





常ニ大キナ計畫デアリマス、私共ノ意見トシテハ、ソノコトヲヤツテ居ルヨリモ、小樽、室蘭、釧路ト云フヤウナ既設ノ港ノ改良工事ヲ、急イダガ宜シト云フ意向デアリマシテ、其ノ事ヲヤハリ道廳デモ氣付カレテヤツテ居ルノデアリマスガ、是ハ急イデヤラスト戦争ノ間ニ合ハナイノデアリマス、申スマデモナイコトデアリマスガ、此ノ工事事情ノ御許ニナル限り速ニ願ヒタイト云フノガ、本請願ノ趣旨デアリマスカラ、當局ニ於カレテモ此ノ意味ヲ強メラレテ、願意ヲ容ラレシメテ希望シマシテ、又委員會ニ於テモ御賛成ノ上、御採擇アラント希望スル次第デアリマス

○大島政府委員 小樽市ニ於ケル水陸連絡設備ハ、昭和二年カラ著手致シマシテ、十五年度ニ完成ノ豫定ナラセテ居リマスガ、生産力擴充計畫ニ基テ石炭ノ増産ニ對應致シマシテ、是ガ積出ニ支障ナカラシムルヲ豫定ニナラセテ居リマスガ、只今紹介議員ノ仰セラレマスル趣旨ハ十分參酌致シマシテ、資材其ノ他ノ關係モアリマスガ、出來ルダケ急進ニ進メタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

ノデアリマスカラ、之ヲ海岸方面ニ丁度交通ノナイ裏通りガアリマスカラ、サウ云フ所ヲ御利用ニナラセテ手宮ト築港ノ方トヲ連絡スルヤウニスレバ、經費モ手數モ少クテ宜カラウト思ヒマス、街ノ方ノ中心ノ所ヲ高架ニナサルト云フコトハ、東京ノ高架ト同ジヤウナコトデ、非常ニ手數ガ掛ツテ困難デアリマスガ、今申上ゲマシタヤウナ方法ヲ執リマスレバ、非常ニ容易デアリマスカラ、斯ウ云フ方法ニ致サレシメテ希望致シマス

○坂東委員 私モ昨年ノ十月ニ船ニ乗ツテスツカリ調ベタノデアリマスガ、小樽港ノ第二期計畫ヲ實現シマスナラバ、豫定ノ石炭積出ニハ甚大ニ影響アリマスカラ、是非トモ是ハ既定以內ニ間違ヒナク實現サレシメテ希望致シマシテ採擇ヲ望ミマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第一、産金獎勵ノ爲鐵道線路周圍採掘禁止區域縮減ノ請願、文書表七一五號——紹介議員川崎巳之太郎君

○川崎委員 是ハ昨年モ請願ヲ致シマシテ此ノ會ニ於テ御採擇ヲ得タノデゴザイマスガ、茨城縣那珂郡山方村丹生ニアリマス金山ハ、明治ノ四十年前後カラ採掘シテ居ルノデゴザイマスガ、其ノ後大正十一年八月ニ鐵道省ガ水郡鐵道ヲ通ズルニ當ツテ、其ノ鐵道ノ地帯約六百數十間ノ線路ニ使ツテ居ルノデゴザイマス、ソコ後カラ鐵道省出來タノデアリマスガ、既ニ鐵道ヲ使用スレタレタ以上ハ鐵道省ガ其ノ鐵道ヲ使用スル權利ト共ニ鐵道權ニ向ウテ東西三十間ト下ノ

○山本厚三君 一寸御決定ニナル前ニ、前講案ハ既ニ決定ニナラセテ居リマスガ、此ノ際添テ御願申上ゲタイコトハ、高架線ニスルト云フコトハ非常ニ大キナ事情デアリマスシ、御計畫ニナラセテモナイト云フコトデアリマスガ、困難デアルト云フコトハ御尤モデアリマス、併シ市内ノ全部ヲ高架線ニシテ貫ヒタイト云フコトハ容易ナコトデアリマスガ、少クとも海岸線ヲ將來手宮ニ延長スルト云フ論モアル

此ノ鐵道主業輪船仁ト云フノガ鐵道稅ヲ拂ツテ居ル中ヲ通ツテ居ルノデゴザイマス、サウシテ其ノ鐵道ヲ敷設スル場合ニ、鐵道線路ニ面スル所ノ坑穴、ソレガ數箇所アツタノヲ埋メテシマウテ、ソレカラ捲上機ヲ据付ケテ居ウタノヲ取外サセ、鐵石ヲ貯藏シテ居ル所ガアリマシタノヲ撤回サセテ、サウシテ鐵道線路ヲ敷設シタノデゴザイマス、ソコ左様ニ御使用ニナルノハ、土地收用法ニ掛ケテ土地ノ所有者及ビ其ノ土地ノ關係者ニ手續ヲスレバ宜シイノデゴザイマセウカガ、鐵道權者ニ對シテハ其處ヲ減區シテ置カケレバナラスノニ、減區ノ手續ヲシナイデ、其ノ少シ前ニ洪水ガアツタカラ、ドウセ中ヘ水ガ入ツテ今坑穴ガ休ンデ居ルノダカラト云フヤウナコトデ、今程金ノ問題ガ喧シクナイ時デアツタモノデスカラ、其ノ手續ヲ略シテヤツタノデゴザイマス、所ガ茲ニ東洋鐵業株式會社デ拵ハマシタノ邊ニ互ル詳細ナ地圖ガゴザイマスガ、サウスルト金脈ハ御存ジノ通り石炭ノヤウニ何處ニモアルモノデナクテ、走ツタリ稲妻ノヤウニナラシテ居ル、鐵道ニ打突カツタ六百間ノ所ハ花崗石ノアル所デアツテ、其處ノ所ニズツ塊ツテ居ル、前ニ其處カラ取出シタ歴史モアリ、今探ツテ見テモ事實アルノデゴザイマス、ソレヲ掘ツテハイケナイト云フ後カラ權利ヲ振廻シバカリデナク、極ク良イ質ノ金脈ノアル所ヲ塞イデシマウテ居ル、減區サレテ居ラナイノデ補償ヲシテ貰ヒタイ、斯ウ云フ話ナノデゴザイマシテ、是ハズツト鐵道省ニ問題デ、昭和三年ニ小川サノ大臣タリシ時ニ、續イテ江木サノ大臣タリシ時ニ、此ノ關係者ハズツト請願ヲシテ居ルノデゴ

方三十間トヲ使用サセナイ、坑ヲ掘ラセナイト云フ權利ヲ得テ來テ鐵道ハ大變迷惑シテ居ル次第デゴザイマス、ソコ此ノ鐵道地表地下トモ三十間ヲ掘ラセナイト云フノハ鐵道法ノ方カラ出テ故障デゴザイマスカラ、過日鐵道法改正ノ委員會ニ於テ鐵道局長ニ此ノ三十間ト云フ決メヲドウシテ作ツカト云フコトヲ御尋シ、ソレカラ今度ハ重要鐵道ヲ増産サセルコトニ熱心デゴザツテ、ソレガ爲ニ今回ハ重要地帯ノ如キヲモ或ル程度マデ開放スルト云フ奮發ヲ軍部ニ於テセラレタノニ對シテ、此ノ三十間ヲモ少シ詰メルコトガ出來ナイコト云フ御意見ヲ伺ウタノデゴザイマス、ソレデ關係ノアルコトデゴザイマスガ、鐵道局長ノ答辯ノ要旨ヲ茲ニ申述ベテ置キマス、小金礦地層ハ各地トモ各異ルケレドモ先ツ何カ標準ヲ作ラナケレバナラヌモノダカラ、約三十間左右地下トモ禁ズレバ大抵宜イダラウ、大綱ニシテ御願ノ趣旨ハ、軟弱ナ土地トカ崖トカ云フヤウナ所ハ三十間ヲ困ル所ガアルカモ知レズ、固イ土地ナラバモ少シ少クテモ宜イカモ知レナイ、ソレガカラ場所ニ依ルノダガ、鐵道法トシテハ一々場所ニ依リテ行カナイカラ三十間トヤツタノデ、掘リ進マシテモ一向差支ナイノダ、其ノ個々ノモノニ付テハ鐵道當局及ビ鐵道局ト相談スル外ナイノダ、斯ウ云フ話ナノデゴザイマス、サウ云フコトデアリマスレバ、此ノ三十間ト云フ制限ハ、必ズシモ文字通りノヤウナ嚴格ナモノデナイノデゴザイマスカラ掘リ進マシテ置キタイ、殊ニ鐵道法ニ依リマスルト、他人ノ鐵道權者モ其處マデ掘ツテ行カケレバコトナラノ側ノ權利ヲ保

存スルコトガ出來ナイ時ニハ、鐵道局長ノ許可ヲ得テ掘リ進ムト云フ明文モアルノデゴザイマスカラ、他人ノ鐵道權者ノ自分ノ持物ノ鐵道ノ中ヘ、後カラ鐵道ガ來タノデスカラ掘リ進マセルノニ差支ナイノデヤナイカト存ズルノデゴザイマス、殊ニ又其ノ特定ノ場所ノ地盤問題デゴザイマスガ、大正十一年ニ此ノ鐵道ヲ開通スル時ニ、鐵道省ニ於テ其處ノ村ノ村長及ビ有力者ヲ委員ニシテ土地ヲ收用スル方法ヲ色々執ツタノデアリマス、其ノ時ニ村長ヲシテコトノアル木村宗壽ト云フ老人ガマダ生キテ居リマシテ此ノ事情ヲ知ル爲ニ東京ヘ出テ來テ私ニ詳シク話シテ呉レタ、其ノ時ニ測量スル鐵道省ノ技師ガ言フノニ、ナニ此處ハ鐵道ヲ敷設シテモ花崗岩デ非常ニ堅イノダカラ、下モ横モ十間モアレバ鐵道ノ交通ニハ害ハナイノダカラ掘ラセテモ構ハナイト云フコトヲ言ツタサウデアリマス、其ノ名前モ齋藤トカ安藤トカ云フコトヲ聞イテ居リマス、今忘レマシタガ、鐵道省ニ御記録ガアレバ、其ノ技師ノ名前ナドハ分ルコトと思フノデアリマス、左様ナ條件デゴザイマスカラ、前同様御採擇ヲ願ヒタイと思ヒマス、尙ホ鐵道省ニ御意見ガアレバ承リタイと思ヒマス

○大島政府委員 是ハ只今紹介議員ノ仰セラレタ通り、鐵道法ノ制限範圍内ニ於テ採掘出來ルヤウニスルト云フ御趣旨デアリマスガ、鐵道省ト致シマシテハ、採掘上必要ナ事坑、或ハ水抜き等ヲ此處ニ施設サシマスル時ニ於テ、適當ナル線路ニ防護工事ヲ施サレマスナラバ、之ヲ許シテモ宜イト思ツテ居ルノデアリマスガ、一般ノ制限外採掘ヲナサルト云フコトニ付キマシテハ、

災害危險ヲ惹起スル虞ガアリマスノデ、遺憾ナガラ同意致シ兼ねルノデアリマス

○坂東委員 本件ハ昨年モ論議サレマシタガ、今川崎紹介議員ノ紹介ノ通りデ、鐵道監督局ノ意見ノ如ク、其ノ地質ガ例ヘバ花崗岩デアラバ十間デモ差支ナイノデアリマス、ソコ鐵道省ハ鐵道監督局ト交渉シタノデアリマセウカ、或ハ又其ノ地質ハ花崗岩デアラバドウカ、其ノ點ノ御調査ハ出來テ居リマスガ

○阿曾沼政府委員 地質ニ付キマシテハマダ十分ナル調査ハ出來テ居リマセヌ

○坂東委員 是ハ昨年カラノ問題デアリマスシ、ドウカ鐵道省ハ實地ヲ調べテ貫ヒタイト思フノデス、而シテ差支ナケレバ許シ方ガ、時局柄産金獎勵ノ立場カラモ必要デゴザイマセウカガ、實地ノ御調査ヲ願フト云フ意味デ採擇ヲ希望シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第二、水郡線敷設ニ因ル鐵道權者補償ニ關スル請願、文書表七七五號——紹介議員川崎巳之太郎君

○川崎委員 是ハハハリ前ノ請願ト同ジ場所ノ問題デゴザイマスガ、明治ノ三十九年カラ採掘シテ居リマスル金脈ノ上ヘ大正十一年ノ夏水郡鐵道ヲ敷設シタノデゴザイマスカラ、此ノ時ニ鐵道省ニ於テハ他ノ清水、トネル、ヤ何カラ拵ヘル時ナドト同ジヤウニ、其處ヲ收用シテ鐵道ヲ敷設サシテ置クノガ當然ナノデゴザイマシタノニ、其ノ減區ノ手續ヲ執ラズニ鐵道ノ上ヘ鐵道ヲ敷設シテシマウタノデゴザイマス、ソコ鐵道省ハ、

此ノ鐵道主業輪船仁ト云フノガ鐵道稅ヲ拂ツテ居ル中ヲ通ツテ居ルノデゴザイマス、サウシテ其ノ鐵道ヲ敷設スル場合ニ、鐵道線路ニ面スル所ノ坑穴、ソレガ數箇所アツタノヲ埋メテシマウテ、ソレカラ捲上機ヲ据付ケテ居ウタノヲ取外サセ、鐵石ヲ貯藏シテ居ル所ガアリマシタノヲ撤回サセテ、サウシテ鐵道線路ヲ敷設シタノデゴザイマス、ソコ左様ニ御使用ニナルノハ、土地收用法ニ掛ケテ土地ノ所有者及ビ其ノ土地ノ關係者ニ手續ヲスレバ宜シイノデゴザイマセウカガ、鐵道權者ニ對シテハ其處ヲ減區シテ置カケレバナラスノニ、減區ノ手續ヲシナイデ、其ノ少シ前ニ洪水ガアツタカラ、ドウセ中ヘ水ガ入ツテ今坑穴ガ休ンデ居ルノダカラト云フヤウナコトデ、今程金ノ問題ガ喧シクナイ時デアツタモノデスカラ、其ノ手續ヲ略シテヤツタノデゴザイマス、所ガ茲ニ東洋鐵業株式會社デ拵ハマシタノ邊ニ互ル詳細ナ地圖ガゴザイマスガ、サウスルト金脈ハ御存ジノ通り石炭ノヤウニ何處ニモアルモノデナクテ、走ツタリ稲妻ノヤウニナラシテ居ル、鐵道ニ打突カツタ六百間ノ所ハ花崗石ノアル所デアツテ、其處ノ所ニズツ塊ツテ居ル、前ニ其處カラ取出シタ歴史モアリ、今探ツテ見テモ事實アルノデゴザイマス、ソレヲ掘ツテハイケナイト云フ後カラ權利ヲ振廻シバカリデナク、極ク良イ質ノ金脈ノアル所ヲ塞イデシマウテ居ル、減區サレテ居ラナイノデ補償ヲシテ貰ヒタイ、斯ウ云フ話ナノデゴザイマシテ、是ハズツト鐵道省ニ問題デ、昭和三年ニ小川サノ大臣タリシ時ニ、續イテ江木サノ大臣タリシ時ニ、此ノ關係者ハズツト請願ヲシテ居ルノデゴ

ゼイマスガ、一向御採上モナクテ今日マデ至ツテ居ルノデゴザイマス、當局ノ方ノ御考ト御意見ヲ承リマシテカラ私ノ方デ又申上ゲタイコトガアレバ申上ゲタイト思ヒマス

○大島政府委員 水郡線ノ鐵道敷設ニ付キマシテハ、土地收用法ノ適用ヲ致シマセヌデ、土地所有者ト協議ノ上開闢ニ使用權ハ鐵道省ニ移ワタノデアリマス、今御願ノ山方鐵道ノ關係ニ付キマシテハ、坑口ガ水郡線ノ敷設ニ依ツテ閉塞サレト云フコトニナリマシタカラ、當時ノ鐵道權者ノ石原豪雄氏ノ申出ガアリマシテ、同鐵道内ニ鐵道線ノ敷設及ビ之ニ伴フ損害ニ對シマシテ、將來何等異議ヲ言ハナイト云フコトヲ條件ト致シマシテ、見舞金ト云フ名義ニ於テキマシテ一萬圓ヲ贈與致シタノデアリマス、既ニ大正十二年十二月ニ此ノ事ハ解決ヲ致シタノデアリマスガ、本件請願者ガ其ノ後鐵道ノ鐵道權ヲ取得致シマシタノハ昭和二年三月二十三日デアリマシテ、鐵道敷設後ノコトデアリマスカラ、鐵道省ト致シマシテハ之ヲ補償スル限リデナイト信ジテ居ルノデアリマス、此ノ點ハハツキリト紹介議員ニ於カレマシテハ御諒承ヲ願フテ置キタイト思フノデアリマス

○川崎委員 昭和十二年頃一萬圓ヲ取引ガアツタコトハ、私モ承ツテ居ルノデゴザイマス、但シ當局ニハツキリ申上ゲテ置カネバナラスコトハ、ソレハ今ノ捲上機ヲ取外シタリ、貯積所ヲ撤回サセタリ、所謂地上物件ニ關スル補償ノ意味ヲ以テ一萬圓ヲ出シタノデ、其ノ件ニ付テハ何等後デ以テ文句ヲ言フ餘地ガナイコトデアルト私ハ承ツテ居リマスカレドモ、鐵道權ノ方ヲ潰シテシマツタコ

トニ付テハ、解決ガ一ツ付イテ居ナイシ、又其ノ問題ニハ觸レテ居ナイノデアリマス、ソコ問題ハ鐵道權ヲ阻止シテ、最モ有利ナ所ヲ塞イデシマツタ、之ニ對シテ何カ補償ヲ願ヒタイ、ソコ鐵道權ハ國家ノ所有デゴザイマスカラ、鐵道省ノ代金ヲ拂ツテ是レト云フノデアリマセヌ、ソコヘ進ンデ行ツテ鐵道ヲ採ルベキ權利ガアル、ソレヲ國家ガ阻害シテ居ル、其ノコトニ付テハ一萬圓ハ觸レテ居ナイ、解決シテ居ナイ、ソコ此ノ鐵道權者ハ餘所ノ方ヲ迂回シテ別ノ口カラ坑ヲ開ケテ掘進ンデ居リマスガ、非常ニ其ノ方モ金脈ガ良イノデ以テ、鐵道局カラ一昨年ト昨年ト續イテ各、一萬圓ツツ獎勵金ヲ戴イテ居リマス、非常ニ質ガ良イ、ケレドモ今ノ所ハサウ云フ譯デ塞ガレテ居ルカラ進ンデ行ケナイ、ソレデ其ノ鐵道權ヲ阻止シタコトニ對スル見舞金ハ何モ取ツテ居ナイ、地上ノ物件ダケニ付テノ——坑ヲ塞イダリ何カスルコトニ付テノ見舞金デアルト云フコトノ主張ヲ本人ハシテ居リマス、鐵道權者ハ其ノ後デアリマスカレドモ、是ハ新シク鐵道權者始メタノデナクテ、鐵道權ノ方ハ當局モ御存ジノ通り讓渡ガカラ前ノ人ノガ鐵道權シテ居ル、前ノ人ノ鐵道權者ガ鐵道權シテ居ル、其ノ人ニ代ツテ鐵道稅ヲ納メテ掘ル權利ヲ行ウテ居ツタノデゴザイマスカラ、人ノ名前ハ違ヒマシテモ、讓渡デスカラ鐵道權シテ居ル、此ノ點ハ左様ニ御解釋ヲ願ヒタイと思ヒマス、ソレカラ鐵道權ノ方ハ、私ハ土地收用法ニ掛カラスモノカト思ヒマス、ト云フノハ土地收用法ハ土地ノコトデ、地下ノ鐵道權ノ權利ニハ觸レナイト思ヒマス、併シ法律ノコトハ私人人デ知リマセヌガ、素







七五六號 紹介議員永田良吉君  
 ○永田委員 空気が荒クナツタ後デスカラ  
 簡單ニ申上ゲマス(笑聲)宮崎縣都城市都城  
 驛ヨリ鹿兒島縣鴨志志町志布志驛ニ  
 至ル志布志線、及ビ肝屬郡鹿屋驛ヨリ同郡  
 花園村古江驛ニ至ル古江線ハ、近時乗客激  
 増シ各列車立錐ノ餘地ナキ状態アリマス、  
 殊ニ紀元二千六百年ニ當リ、來往スル 神武  
 天皇聖蹟觀光團體並ニ海軍關係等ノ乗客多  
 ク、更ニ今次事變ニ因ル犧牲將兵無言凱旋  
 ニ際シテモ、英靈奉持者ハ一般乗客ト混同  
 シ英靈奉持ノ儘敷時間ニ互リ佇立スルノ已  
 ムナキ状態ヲ現出シツツアルハ、洵ニ憾遺  
 ニ堪ヘズ、仍テ志布志、古江兩線ニ二等車  
 ヲ連結セラレタイト云フノガ請願ノ要旨デ  
 アリマス、是ハ昨年北陸地方ノ能登ノ七尾  
 線ニモ斯ウ云フ請願ガ出マシテ、ソレガ採  
 擇ニナツテ今實現サレテ居ルヤウニ聞イテ  
 居リマス、是ハ宮崎縣ノアノ地方ニモ 神武  
 天皇ノ關係、其ノ他觀光ノ關係同ジ關係  
 ノ路線デアルト思フノデアリマス、ドウカ  
 鹿兒島、宮崎方面ノ聖蹟ニ關係ノアル地方  
 ノ鐵道デアリマスシ、此ノ間郷里ノ新聞ヲ  
 見マス、昨年ニ比ベテ十四倍ノ乗客ガ増  
 加シテ居ルト云フコトガ出テ居ル、何卒此  
 ノ機會ニ大隅、日向ノ南ノ方ヲ差別待遇ヲ  
 シナイヤウニ二等車位ヲ連結シテ貰ヒタ  
 イ、ドウカ當局ノ意見ヲ聽イテ御採擇アラ  
 シコトヲ望ミマス

○伊東委員 只今ノ紹介議員ノ御主張ハ至  
 極御尤モテ當然都城カラ大隅方面ニ走ツテ  
 居ル鐵道ニ二等車ヲ連結スルコトハ當然デ  
 アリマス、更ニ之ニ關聯シテ申上ゲマスガ、  
 丁度志布志カラ油津ニ走ツテ居ル鐵道ハ、  
 今御主張ノ鐵道ト左右、所謂南ト北ニ走ツ  
 テ居ル鐵道デアリマス、即チ志布志ヲ中心ニシ  
 テ油津ニ走ツテ居ル方面モ、二千六百年祭ニ  
 關係ガ最モ深い鶴戶神宮ガアリ、或ハ櫻原神  
 社ガアリ、申間神社ガアルト云フヤウナコト  
 デ、非常ナル崇拜ガアリ、觀光客モ多イノデ  
 アリマス、更ニ只今油津港マデ鐵道ガ走ツ  
 テ居リマスガ、同港ハ日本一ノ鮪ノ産地デ  
 アツテ、非常ナル産額ヲ持つテ居リ、又外  
 來者ガ澤山参リマス、ノミナラズ林産物ノ  
 貿易場トナツテ、只今關東州、滿州、北支  
 等ノ外來ノ船ガ参リマシテ、澤山ノ輸出ヲ  
 ヤツテ居ルト云フヤウナ關係デ、サウ云ツ  
 タヤウナ客ガ非常ニ殖エタノデアリマスガ  
 ラ、此ノ志布志線ニ對シマシテモ二等車ノ  
 連結ガ併セテ希望スル請願デアリマス、之ニ  
 付テモ同時ニ一ツ當局ノ御意見ヲ拜聽致シ  
 マシテ、採擇ヲ希望致シマス

○大島政府委員 古江線ノ二等車連結ニ付  
 キマシテハ、他線ト振合モアリマスノデ、  
 只今直チニ實施スルコトハ少シ困難ノヤウ  
 ニ考ヘラレマスガ、尙ホ能ク考慮致シマシ  
 テ、出來ルダケ御期待ニ副ヒタイト思ツテ  
 居リマス

○永田委員 今ノ答辭ニハ満足致シマセ  
 ス、私ハ此ノ間此ノ線路ニ付キマシテ、時  
 間改正ノコトモ請願ヲ出シタノデアリマス、  
 其ノ當時斯ウ云フコトハ地方局長ノ方デヤ  
 ツテ居ルト云フ御話デアリマシタケレド  
 モ、是ハ鐵道ノ營業方針トシテハ面白クナ  
 イト思フ、一體斯ウ云フ運輸ニ關係スルコ  
 トヲ、地方局長ニ御一任ニナルト云フコト  
 ハ、ソレハ便利ナコトモアルカモ知レナイ  
 ガ、又能ク考ヘテ見ルト、地方々々勝手手  
 ナコトヲスル弊害モ伴フ、日本ノ歴史ヲ考  
 ヘテ見テモ、九州探題ノ如キハ長ク中央ト

離レテ居タ爲ニ色々ナコトガ起ツテ、謀叛  
 ガ起ツタコトモアル、門司ノ鐵道局ト云フ  
 モノモ、九州ノ最極端ニアル關係上、特ニ  
 宮崎トカ大隅方面ノ田舎ノ方面ニ對スル所  
 ハ、實際當局ハ御分リニナラスト思フ、此  
 ノ點カラ考ヘテ、日本全國、或ハ支那、滿  
 洲、朝鮮マデ、東洋方面ノ水陸、所謂立體  
 的ニ、飛行機ト鐵道ト船ト皆連絡スル交通  
 ノ便ヲ圖ラナクテハナラス、斯ウ云フ時機  
 ニ於テ、一地方ノ局長ニ之ヲ一任シテ置ク、  
 殊ニ時間ノ改正ノ如キハ、ヤレバ直ダ其ノ  
 德國民ノ血トナリ、肉トナツテ來ルノデア  
 リマス、斯ウ云フ大事ナ問題ヲ一向解決ナ  
 サラヌト云フコトハ、吾々ハ非常ニ不滿ニ  
 思フノデアリマス、斯様ニ中央ノ人ガ怠慢  
 デアルカラ、鐵道ノ故障モ度々起ルノデハ  
 ナイカト思フ、何故ニ小サイ事デアルカラ  
 ト云ツテ地方ノ局長ニ任シテ居ラレルノデ  
 アリマスガ、今度二千六百年ノ記念祭ニ當  
 リテ、奈良地方ニ於テ、國トシテハ四百万  
 圓、五百萬圓ノ金ヲ使ツテ神城ヲ擴張ササ  
 ルト云フコトデアリマス、 神武天皇様ガ  
 御東征以前ニ於テ、ドノ位宮崎縣ノ鹿兒島  
 縣方面デ御苦勞サツタカ、其ノ御苦勞ノ  
 結果日本ノ隆々タル發展ヲ見タノデアリマ  
 ス、ソレニ今日デハ觀光客モ十數倍ニ増シ  
 テ居ルノデアリマス、斯ウ云フ現象ヲ見ナ  
 ガラ、唯請願ダカラト云フノデ輕ク之ヲ視  
 テ、今ノ如キ不熱心ナル御答辭ヲナサルト  
 云フコトハ、吾々ハ不滿ニ思フノデアリマ  
 ス、當局カラモウ一過責任アル答辭ヲ求メ  
 マス

○長崎政府委員 只今ノ永田君ノ御意見  
 ハ洵ニ御尤モ御意見デゴザイマス、私共  
 局ニ任シテゴザイマスカラト云ヒマシテ、

別ニ何ニモ見ズニ放ツテ置ク請願デハナイノ  
 デゴザイマシテ、無論監督ハ致シテ居リマ  
 ス、併シ地方々々ノ狀況ニ付キマシテハ、  
 運輸事務所其ノ他ノ方ガ直接能ク事情ガ分  
 ルモノデスカラ、サウ云フ意見ハ無論尊重  
 致シテ居ルノデアリマス、殊ニ斯ウ云フ機  
 會ニ皆樣カラ實際的ナ御意見ヲ色々拜聽致  
 シマシテ、私共ノ仕事ノ上ニ鞭撻指導ヲ加  
 ヘテ戴クト云フコトハ、私共ノ常ニ望ムデ  
 居ル所デゴザイマス、サウ云フ點ハ能ク尊  
 重シ、出來ルダケ希望ニ副ヒタイト云フ積  
 リデ始終仕事ヲ致シテ居ルノデアリマス、  
 唯時折手落ガアルト云フコトハ、是ハ免レ  
 マセマスガ、是ハ宜シク御酌酌願ヒタイト  
 思ヒマス、只今ノ問題デゴザイマスガ、是  
 ハマア車輛ノ關係其ノ他ノ點カラ見マシテ、  
 只今ノ所直チニ實行スルト云フコトハ、中  
 國難デアルト云フ風ニ考ヘラレルノデア  
 リマス

ソレカラ先達テ御話ガゴザイマシタ時間  
 ノ問題ニ付キマシテ、此ノ場合序ニ一寸申  
 上ゲテ置キタイト思ヒマス、實ハ早速調べ  
 マシタノデアリマス、所ガヤハリ色々時間  
 ヲ今直チニ直シマス、ドウシテモモウ一  
 列車位増サナケレバ不便デハナイカト云フ  
 風ニモ考ヘラレルノデアリマス、サウナリマス  
 ト車ノ關係其ノ他デ中々實行ガ出來サウモ  
 ナイ、ソコデ愈々仕方ガナケレバ、貨物列車ヲ  
 合セテモ入レテ行カウト云フコトマデ  
 モ考ヘテ、出來ルダケ早イ時期ニ御希望ニ副  
 ヒタイト云フ風ニ、實ハ及バズナガラ勉強致  
 シテ居ル積リデゴザイマス、ドウカソナナ  
 デアリマスカラ、決シテ私共南九州ノ方ヲ等  
 閑ニ付シテ居ルト云フヤウナコトハ決シテ  
 ナイノデアリマス、殊ニ低肥油津方面ニ付

テハ近々「バス」ノ開通モ急イデ居ルト云フ  
 風ナリテ、決シテサウ云フヤウナ偏頗ナ處  
 置ヲ私共執ラウトハ思ツテ居リマセデゴ  
 ザイマスカラ、其ノ點ハドウソ宜シク御諒  
 解ヲ願ヒタイト存ジマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
 ○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
 (異議ナシト呼フ者アリ)

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 次ハ一寸飛ビマシテ、日程四  
 三、信越線確水嶺改良路線敷設ノ請願、文  
 書表第八八〇號——紹介議員丸山辨三郎君  
 ○丸山辨三郎君 本請願ノ趣旨ハ、國有鐵  
 道信越線ハ、其ノ中間確水嶺、所謂「アブ  
 ト」式區間急勾配ノ爲、牽引力及ビ速度ヲ  
 減殺セラレ運輸上遺憾少カラズ、殊ニ今次  
 事變以來貨物、旅客ノ増加スルニ從ヒマシテ、  
 其ノ支障ガ一層甚シク、是ガ緩和ヲ圖ルハ  
 現下ノ緊要事ナリト痛感致ス次第デアリマ  
 ス、本路線ハ關東ヨリ中部日本ヲ橫斷シテ、  
 北陸地方ニ通ズル一大幹線デアリマシテ、  
 本線ノ改良ハ沿線各種産業ノ發達上、將又  
 東亞貿易振興上必要ナルハ勿論、國防上一  
 日モ之ヲ忽諸ニ付スルヲ許サザル實情デゴ  
 ザイマスノデ、前記確水嶺ノ複線トシテ、  
 先年鐵道省ニ於テ觀察測量セラレマシタ、  
 高崎、碓部、志賀越、岩村田ヲ經テ小諸ニ  
 至ル直通ノ改良路線ヲ敷設セラレ、以テ勾  
 配ヲ緩和シ、輸送力ト速度トノ増進ヲ圖ラ  
 ルルコトハ、國策上ヨリ見ルモ極メテ急務  
 ナルハ言フ俟タザル所デアリマシテ、該路  
 線實現ノ曉ニハ、現在路線ニ比シ「キロ」程  
 十三軒ヲ短縮シ、一時間以上ノ「スピード」  
 アツテ實現スルコトヲ得、貨客ノ輸送力

ヲ増加シ、日本海沿岸ノ北陸各港ヲ通ジテ  
 大陸方面トノ貿易上裨益スルハ勿論、軍事  
 上並ニ地方交通上貢獻スル所蓋シ甚大ナリ  
 ト確信致ス者デアリマス、當局ハ速ニ御調  
 査ノ上、右改良路線敷設實現方御配慮ヲ得  
 タイト云フノガ本請願ノ趣旨デゴザイマス、  
 何卒御採擇アラシコトヲ切望致ス次第デア  
 リマス

○大島政府委員 本區間ハ延長七十五「キ  
 ロ」ノ中、高崎・碓部間、及ビ小諸・岩村田  
 間ハ既成線ニナツテ居リマスガ、碓部、岩  
 村田間ノ延長四十軒ハ、マダ鐵道敷設豫定  
 線ニ掲上サレテ居ラス線デアリマスガ、今  
 後十分ニ考究致シテ見タイト思ヒマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
 ○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
 (異議ナシト呼フ者アリ)

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第四、南郷村大字谷之口  
 ○伊東委員 志布志線南郷村大字谷之口  
 谷之口ニ停車場ヲ新設シテ戴キタイト云フ  
 ノデアリマスガ、此ノ請願ハ既ニ第七十三、  
 四議會ニ御採擇ニナツタノデアリマス、其  
 ノ請願ノ趣旨ハ度々申上ゲテ居リマスカラ  
 本日ハ之ヲ省略致シマス、昨年ノ議會ニ於  
 テ直チニ同請願ノ新設ニ關スル調査ヲシテ戴  
 キタイト云フ御願ヲ致シマシタ所、鐵道省  
 ニ於テハ直チニ數人ノ人ヲ派遣シテ戴イテ、  
 詳細ナル御調査ヲ願ツタノデアリマシテ、  
 地方デハ愈々新設サレルモノト考ヘテ、敷地  
 ナドモ寄附スル約束デアリ、努力モ提供ス  
 ル約束デアリマスカラ、ソレ等ノ手續等モ

致シテ居ルノデアリマス、成ベク本年ヤツ  
 テ戴クト云フコトニ致シマスルニ付テハ、  
 田植前ニ土地ヲ買収シテ置ク必要ガアリマ  
 ス、ソコマデ地方デハ熱烈ナル準備ト主張  
 ヲ致シテ居ル請願デアリマスカラ、是非一ツ  
 本年度ニ於テ是ガ新設ヲ見ルヤウニ御願シ  
 タイト考ヘテ居ル請願デアリマスガ、此ノ機  
 會ニ當局ノ御意見ヲ拜聽致シタイト思フノ  
 デアリマス

○大島政府委員 榎原・南郷間ニ於ケル購設  
 置ニ關シマシテハ、昨年モ只今紹介議員ノ  
 仰セラレタ通り、同様ノ請願デアリマシタ、  
 現地ニ付キマシテ一應調査ヲ致シタノデア  
 リマシテ、今其ノ結果ニ付キマシテ研究中  
 デアリマス、出來ルダケ御期待ニ副ヒタイ  
 ト云フヲ持ツテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
 ○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
 (異議ナシト呼フ者アリ)

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第二、志布志線油津、  
 北郷間營業開始並ニ内海線開通運成ノ請  
 願、文書表第三二〇號——紹介議員伊東岩  
 男君

○伊東委員 時間モ午後ニナツタヤウデア  
 リマスカラ、極ク簡單ニ申上ゲマス、只今  
 志布志線ハ油津驛マデ營業運成シテ居リ  
 マス、油津驛カラ一里松崎、低肥驛、内ノ  
 田驛、北郷驛ノ區間ガ、既ニ開通ノ準備ハ  
 私共素人カラ考ヘマシタナラバ、出來上ツ  
 テ居ルノデアリマス、此ノ區間ヲ一刻モ早  
 ク營業開始ヲシテ戴キタイト云フコト、今  
 ツハ北郷カラ山手線ノ内海ニ出ル完成  
 ヲ、線上ガテ戴キタイト云フ請願デアリマ

ス、之ニ付テハモウ既ニ請願ドコロデハナ  
 タ、此ノ志布志線ノ期成同盟會長以下、各  
 關係町村長ナドガ始終、門鐵、或ハ熊本ノ  
 建設局等ニ參リマシテ御相談申上ゲ、本省  
 ニモ度々出テ御相談申上ゲテ居ル請願デア  
 リマス、能ク鐵道當局デハ分ツテ居ルコトト  
 思フノデアリマスガ、尙ホ請願書ヲ出シタ  
 上ニ、是デモ安心ガ出來ズニ、今朝程又關  
 係町村長澤山ノ人ガ上京シテ居リマシテ、  
 是非是ガ實現ヲ期サウト云フ熱烈ナル希望  
 ヲ持つテ居ルノデアリマス、此ノ開通ハ一  
 刻モ早クサレルコトガ只今ノ時局下ニ於テ  
 最モ必要デアリマス、モウ出來上ツタ所ヲ  
 斯ウ云フ工合ニ營業ヲ開始サレスト云フコ  
 トハ、國家ノ爲ニナラス、就中同地方ハ有  
 名ナル山林地帯デアリマシテ、只今軍用材  
 等軍部ノ註文ガ非常ニアルノデアリマス、  
 或ハ滿洲支那方面ニ輸出スル電柱等モ澤山  
 出ルノデアリマスケレドモ、如何ニセン交  
 通不便、鐵道ガナイニ上ニ貨物自動車ガナイ  
 ト云フ工合デ、洵ニ困ツテ居リマスルノデ、  
 ドウカ一刻モ早ク此ノ開始ヲサレルコトガ、  
 鐵道省自體トシテモ、鐵道ノ機能ヲ發揮ス  
 ル上ニ必要デアル、又鐵道ノ收入ノ上カラ  
 モ必要ダ、左様ニ考ヘテ居ル請願デアリマス  
 カラ、ドウゾ速ニ營業ヲ開始セラレレンコト  
 ヲ希望シ、尙ホ内海驛マデ完成ノ早カラ  
 コトヲ希望スル次第デアリマスガ、此ノ機  
 會ニ當局ノ御意見ヲ拜聽シタイト思フノデ  
 アリマス

○大島政府委員 志布志線ノ油津カラ北郷  
 マデノ間ハ、十四年度ニ開通ノ見込ダ工事  
 ヲ進メテ居ツタノデアリマスガ、昨年ノ水  
 害ヲ相當被害ガアリマシタノデ、工事ノ進  
 捗ヲ審シマシテ、遂ニ開業ニ至ラナカツタ



ノデアリマスガ、十五年度ニハ是非開業致シタイト考ヘテ、目下工事中デアリマス、ソレカラ内海マデノ全通期ヲ早ムルコト云フコトニ付キマシテハ、資材等ノ關係モアリマス、マダ未著手ノ區間ガ約十六軒アリマスガ、其ノ中ニハ著大ナ「トシネル」モアリマスノデ、工事施行上ノ都合カラ、完成年度ハ二十年度ニナル見込デアリマス、尙ホ工事ノ施行ニ當ツテハ、出來ルダケ早ク出來マスルヤウニ、努力致シタイト思フテ居ル次第デアリマス。

○伊藤委員 十五年度ニ於テ是ガ開通ヲスルト云フ言明ヲ受ケマシタノデ、今度コソ開通ヒアルマイト安心致シテ居ル譯デアリマス、既ニ地方デハ開通祝賀會ノ準備マデ致シマシテ、鐵道大臣ハ勿論、參與官モ各局長モ、御招待ヲ申上ゲル準備ガチヤント出來テ居ルノデアリマスカラ、ドウカ今年ダケハ望言ハスヤウニ開通サシテ戴キタイト考ヘマスガ、一體何月ニ出來ルノデアリマスカ、モウ準備シテ居ルノデアリマス、色々又櫻ノ花ガ散ルコトニナルト困ルノデアリマスカラ、開通期ヲ確實ニ御言明ガ願ヒタイト云フコトガ、只今油津ト低肥ノ間ハ省營デ簡易ナ鐵道軌道ヲ運行致シテ居ルノデアリマスガ、是ガ隨テ本鐵道ニナルノデアリマス、此ノ油津カラ低肥ノ間ノ省營「バス」延長ノ問題デアリマスガ、都城カラ低肥マデハ只今省營「バス」ガ運行シテ居ル、之ヲ油津マデ延長シテ戴クヤウニ相成ツテ居リマスケレドモ、是亦一向ドウモ御願者ニナラズニ御開始ガナイノデアリマス、此ノ間ハ僅カニ二里デ、而モ直道ノ非常ニ立派ナ道デ、何時デモ運行ノ出來得ル場所デアリマス、斯ウ云フ所ヲ放任サレルト

云フコトハ、甚ダ宜シクナイト考ヘテ居リマスガ、此ノ點如何デアリマスカ、モウ工務局長カラ御答ヲ願ヒタイト思ヒマスルガ、此ノ油津ニハ輕便ノ舊油津驛ト云フモノガアリマシテ、モウ一ツ新シイ線ノ油津驛ト云フモノガ、同所ニ二ツアルノデアリマス、隨テ將來ハ輕便ノ舊油津驛ハ貨物驛ニサレテ管デアリマス、サウスルト新油津驛トノ間ニハ、低肥油津間ノ最モ交通頻繁ナル縣道ガアリマスルノデ、ソレト交叉シナケレバ、ナリマセヌガ、之ニ付テ相當考ヘテ戴カナケレバナラヌ點ハ、一體之ヲ立體交叉ニサレコロカ、或ハ平面交叉ニサレルノカト云フコトハ、地方デハ非常ニ大キナ問題ニ致シテ居ルノデアリマス、此ノ點モ御伺シタイト思フノデアリマス。

○大島政府委員 只今何時開業スルカト云フ御話デアリマスガ、出來ルダケ早ク致シタイト思フテ居リマスケレドモ、機關車或ハ車輛等ノ色々ノ關係モアリマスルノデ、只今幾ニ何月何日ト云フコトヲ申上ゲルコトハ困難デアリマス、ソレカラ低肥ト油津ノ間ノ省營「バス」ニ付キマシテハ、四月カラ開業シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス。

○堀越政府委員 油津ノ驛ト輕便ノ元ノ油津ノ驛トノ間ノ連絡線ハ、地形ノ關係上平面交叉デアル豫定デゴザイマス。

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス。

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ。

○清委員 採擇ニ決シマシタ。

○清委員 日程第二三、安藝阿賀、志和口鐵道敷設ノ請願、文書表第四五八號 紹介議員木原七郎君

○木原委員 請願ノ趣旨ハ廣島縣吳市阿賀町吳線安藝阿賀驛カラ藝備縣志和口驛ニ連絡スル線デアリマス、是ハ唯藝備線ト吳線トヲ連絡スルノミナラズ、藝備連絡ニモ適フ次第デアリマシテ、重要ナル線路デアリマシテ、當委員會ニ採擇ヲ願フテ來タノデアリマス、何卒採擇ヲ願フコトヲ御願スルト同時ニ、其ノ後當局ノ此ノ線ニ對シテ御考ハドウデゴザイマセウカ御伺致シタイト思ヒマス、尙又廣島吳間ノ國道三十二號線デアリマスガ、是モ本年一杯カ、少クトモ來年ハハ貫通スル管ニナツテ居リマシテ、田舎ニハ稀ナ立派ナ道路ガ出來ル譯デアリマスガ、唯ニ依リマスレバ、廣島縣廳ガ「バス」ヲ經營スル計畫ヲ進メテ居ル、又一方デハ吳線ト並行ノ立場カラ、省營ノ方デモ經營シタイト云フヤウニ承ツテ居ルノデアリマスガ、斯ウ云フ點ニ付キマシテ鐵道當局ハドウ云フ御意見デアリマスカ詳シク伺ヒタイノデアリマス。

○大島政府委員 本區間ノ延長ハ五十一「キロ」デアリマシテ、沿線ニハ陸軍演習場及ビ海軍演習場モアリマス、農林產物ノ物資モ相當アリマスカラ、未ダ敷設法ノ豫定線ニハ損上サレテ居リマセヌガ、一應調査ヲ致シテ見マシテ、今後十分考究致シマシテ豫定線編入ノ可否ヲ決定致シタイト思ヒマス、尙ホ縣廳ガ「バス」ヲ經營スルト云フ話デアリマスガ、是ハドウデアルカト云フ御話ハ、ソレニ付テハマダ監督局カラ許可ヲ致シタコトヲ存ジテ居リマセヌ。

○木原委員 省營「バス」ノ方ハ經營ナサル御計書デゴザイマセウカ。

○大島政府委員 是モマダ決定致シテ居リマセヌ。

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス。

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ。

○清委員 採擇ニ決シマシタ。

○清委員 日程第六苦前村字力畫ニ乗降場設置ノ請願、文書表第七〇四號 紹介議員坂東幸太郎君

○清委員 日程第六苦前村字力畫ニ乗降場設置ノ請願、文書表第七〇四號 紹介議員坂東幸太郎君

技術上色々ナ關係カラ現在ノ驛ガ決ツタノデアリマスガ、今請願ノ場所ハ中心地デアリマスカラ、多少技術上困難デアリマセウケレドモ、出來ナイコトハアリマセヌカラ引續イテ今少シ御調査ヲ御願シタイト思フテ居リマス、サウ云フ意味ニ於テ採擇ヲ希望致シマス。

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ。

○清委員 採擇ニ決シマシタ。

○清委員 日程第二七、生保内、平石間鐵道敷設ノ請願、文書表第七二三號 紹介議員小山田義孝君

○小山田義孝君 本請願ハ秋田縣仙北郡生保内村生保内停車場ヲ起點ト致シマシテ、同村ノ先達川上リ縣境ヲ超エマシテ、岩手縣ノ岩手郡葛根田川流域ヲ下ツテ、同郡ノ西山村ヲ經マシテ、平石停車場ニ至ル延長約三十「キロ」ニ互ル資源開發ノ敷設ニ關スル請願デゴザイマス、即チ此ノ沿線ニハ、山林鑛山其ノ他豐富ナル産業資源有スルノデアリマスガ、單ニ道路ノミヲ以テシテハ此ノ豐富ナル沿線ノ埋藏資源ヲ開發シテ、時局下ノ生産維持擴充ヲ圖ルコトハ極メテ至難ニ屬スルノデアリマス、埋藏資源ト申シマスノハ、現ニ秋田縣ニ於キマシテハ、駒ヶ岳鑛山ニ於テハ日東鐵道鑛業所ノ採鑛精鍊ノ事業ガゴザイマス、事業著手以來日ヲ逐ウテ股販ヲ極メツタリマスノデ、將來有望ナル所ノ破産破綻シテ著目サレテ居ルノデアリマス、尙ホ其ノ他蘆葉岳、乳頭山、笹森岳等ガアリマス、岩手縣側ニ於キマシテモ葛根田川流域ニ於キマシテハ、是亦豐富ナル破産破綻ガ埋藏サレ

テ居ルノデアリマシテ、西山村大字長山内、小松倉山、大松倉山ニ於テハ既ニ北鎮鑛業所ガ近く採鑛ニ著手セラレルヤウナ計畫ノアルコトモ承知シテ居リマス、殊ニ此ノ沿線ニハ最近石油ガ湧出シツツアルノデゴザイマス、殊ニ秋田縣側ノ宇駒形、シヨナ、澤湧出泉ノ如キハ原油ガ自然ニ湧出マシテ瓦斯ト共ニ噴出スルト云フヤウナ現況ヲ見テ居ルノデアリマス、其ノ他現在數箇所ニ湧出シツツアルモノガアルノデアリマシテ岩手縣側ニ於キマシテモ、西山村南白澤ハ石油鑛ガアルト云フノデ、此ノ方面ニ於キマシテハ最近大分採掘ノ願等ガ出テ居ルヤウナコトモ承ツテ居リマス、其ノ他本沿線ニ於テモ酸化鐵鑛ガ極メテ豐富ニ埋藏セラレテ居ルノデアリマス、秋田縣側ニ於キマシテハ仙北郡田澤村荷葉岳ニハ亦無盡藏ノ酸化鐵鑛ガ埋藏サレテ居リマス、又岩手縣側ニ於テモ葛根田川上流地域ニ於テハ、既ニ十三鑛區ニ互リ試掘鑛區ガ現在アルノデアリマス、其ノ他石炭、金、銀、銅鑛モ最近試掘或ハ採掘等ノ出願ガアリマシテ、著々是等ヲ掘リツツアル現狀デアリマス、又本線ノ沿線ニハ、兩縣トモ鬱蒼タル原始林ガ密生シテ居リマシテ、其ノ面積約三萬町歩ニ互ツテ居リ、其ノ材積約三千万石森林ノ寶庫ト指稱セラレテ居リマシテ、石炭林ノ寶庫ト指稱セラレテ居リマシテ、石炭林ノ資源トシテモ極メテ重要視セラレテ居ルノデアリマス、斯様ナ次第デアリマシテ、經濟開發線トシテ本線ノ敷設ハ時局柄極メテ重要ナモノト考ヘルノデアリマス、願チハ兩縣地方民ノ熱誠ナル願意御採擇ヲ願ヒマシテ、一日モ早く本線ノ建設セラレマスルヤウニ御願ヲ申上ゲル次第デアリマス、尙ホ此ノ路線ハ、所謂鐵道敷設

法ニハ豫定セラレテ居ルモノデアリマセヌガ、當局ニ於テハ、連ニ御調査ノ上然ルベキ措置ヲ講ジテ戴キタイト云フコトヲ併セテ御願ヲ申上ゲタイト思ヒマス、何卒御採擇ヲ願フコトヲ御願ヒマシマス。

○土田莊助君 一寸關聯シテ、秋田縣ノ生保内ヨリ岩手縣ノ平石ニ通ズル鐵道ノ請願ニ對シマシテハ、只今小山田君カラ申サレマシタ如ク非常ニ重要ナル線デアリマス、殊ニ此ノ生保内、橋場ハ既ニ豫算ガ決定ニナツテ居ルノデアリマシテ、既ニ御認メニナツテ居ルノデアリマスガ、其ノ豫算ヲ御認メニナツタ線ハ大ナル陸道ヲ通ル所デアリマシテ、資源ノ開發ニハ何等效果ガナイノデアリマシテ、唯此ノ兩縣ヲ繋グト云フ意味ノ單ナル連絡線デアリマス、仍テ政府ニ於テハ既ニ豫算ヲ御認メニナツテ居ル線デアリカラ、其ノ金額ヲ以テ資源地帯ヲ通リ連絡シテ戴キタイト云フノガ地方民ノ熱望スル所デアリマス、隨テソレニ依ツテ生保内、或ハ軍需資材ガ豐富ニ利用シ得、活資材、或ハ軍需資材ガ豐富ニ利用シ得、軍部就ニ三大都市ノ生活物資ヲ此ノ方面カラ、盛ニ出シ得ルコトハ勿論デアリマシテ、國民生活上ニ於テモ亦國防資源ノ確保ノ上カラ見マシテモ、最モ重要ナモノデアリマス、只今申サレマシタ如ク鑛産ニ於キマシテハ硫黃、石油、酸化鐵鑛ガ無數ニアルノデアリマス、又岩手縣側ニ於テモ硫黃、石油、酸化鐵鑛、金、銀、銅、マンガン、石炭、山林ニ於キマシテハ、千古斧鐵ヲ入レザル山林ガ鬱蒼トシテ天ヲ摩スルモノデアリマシ、面積ハ秋田縣側ニ於テ約六千町歩、其ノ材積約六千万石ト山林局デハ調査致シテ居リマス、又岩手縣側ニ於テハ山林ハ二万四千町歩、合計三万町歩ニ互

ルノデアリマス、又岩手縣側ノ材積ハ二万四千町歩サレテ居ルノデアリマス、斯ノ如ク現下總テノ生活物資ガ不足致シテ居リマシテ、如何ニ物動計畫ヲ立テマシテモ、國民生活必需品トカ軍需物資ヲ充タスコトガ出來ナイ現況デアリマスガ、此ノ路線ノ開發ニ依ツテ眞ニ國民生活必需品ノ値段ヲ低下シ、豐富ニナリ、又軍需資材ヲ確保シテ、第三國ニ日本ノ金貨ヲ流出シナクテモ宜クナルノデアリマス、鐵道當局ハ單ニ交通上ノ問題ノミ考ヘズ、國民生活國防上ノ問題ヲ、モウ一ツ大キク取入レテ、斯ウ云フ重要ナ線ハ一日モ早く建設サレコトヲ切望シテ政府ノ所信並ニ各委員ノ御贊同ヲ御願ヒ致ス次第デアリマス。

○小山田義孝君 今ノ土田君ノ御話ト關聯シテ、鐵道當局ニ誤解サレテハ困ル點ガアルノデ、尙ホ附加ヘテ申上ゲテ置キタイ、當局ニ於テ御承知ノ通り生保内、橋場間ノ豫定線ガゴザイマスガ、今御話ノ中ニ、ソレ今ノ御願申上ゲタヤウナ方ハ廻シテモ差支ナイヤウナ意味ノ御話デアツタノデアリマスガ、ソレハ既ニ法律ニ依ツテ決メラレテアリ、或ル程度マデ工事ニ著手セラレテ居ルノデアリマシテ、隨カ昭和十九年度マデ工事ハ延期ニナツテ居ルヤウニ承知シテ居リマスガ、ソレヲ犧牲ニシテ、只今ノ請願ノ路線ノ方ニ廻シテ貰ハフト云フヤウナ意味ニ土田君ノ御話ハ受取レタノデアリマスガ、サウ云フコトヲ言フノハ以テテ外ノコトデゴザイマシテ、法律ニ依ツテ決メラレテ線ハ線デ、規定通り實行ヲ御願致シマシテ、新ニ經濟資源開發ト云フヤウナコトニ付テ御調査ヲ御願シテ連ニ敷設ヲ願ヒタイト云フ趣旨デゴザイマスカラ、其ノ







リマスルカラ、十分考究シテ見タイト考ヘテ居ルノデアリマス。

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員 採擇ニ異議アリマセスカ

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三六、遠輕、中佐呂間開道敷設ノ請願、文書表八一八號——紹介議員田代正治君

○田代正治君 本請願ハ北海道紋別郡遠輕町ト中佐呂間トノ間ヲ連絡スル鐵道ヲ敷設セラレンコトヲ望ム請願デアリマス、此ノ地方産業交通上極メテ重要ナル所ナリト信ズルノデアリマス、何卒滿場一致採擇アラント望ミマス、政府委員ノ御意向ヲ伺ヒマス

○大島政府委員 本區間ハ敷設法ニハ掘上サレテ居ラス線路デアリマスガ、今後研究シテ見タイト思フノデアリマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ異議アリマセスカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一一、古江、佐多間省營バス、運輸開始ノ請願、文書表第七五七號——紹介議員永田良吉君

○永田委員 此ノ趣旨ヲ辯明申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ鹿兒島縣肝屬郡花岡村古江線古江驛ヨリ同郡佐多村ニ至ル間ハ、現在

午後二時十九分開議

○清委員長 開會致シマス、日程第一一、古江、佐多間省營バス、運輸開始ノ請願、文書表第七五七號——紹介議員永田良吉君

○永田委員 此ノ趣旨ヲ辯明申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ鹿兒島縣肝屬郡花岡村古江線古江驛ヨリ同郡佐多村ニ至ル間ハ、現在

午後零時五十分休憩

午後二時十九分開議

○清委員長 開會致シマス、日程第一一、古江、佐多間省營バス、運輸開始ノ請願、文書表第七五七號——紹介議員永田良吉君

○永田委員 此ノ趣旨ヲ辯明申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ鹿兒島縣肝屬郡花岡村古江線古江驛ヨリ同郡佐多村ニ至ル間ハ、現在

私營自動車ニ依リ貨客ノ輸送ヲ爲シツツアリテ、經濟的、時間的ニ地方民ノ蒙ル不利不便尠カラズ、仍テ速ニ前記古江驛ヨリ同郡大根占町、小根占村ヲ經テ佐多村大字伊坐敷ニ至ル區間ニ省營バスノ運輸ヲ開始セラレタイト云フノガ要旨ニナツテ居リマス、是ハ本來カラ中シマス、建設線ノ豫定線ニ入ツテ居ルノデアリマスガ、ソレデハ鐵道ノ建設ノ方ハ地方民ハ希望シナイカト云ヘバ、ソレハサウデハナイ、鐵道ノ建設モ要望シテ居ルノデアリマスガ、時局ノ關係デ其ノ方ハ出來マセスカラ、ドウモ待チ切レマセヌノデ、ソレナラセメテ「バス」デモヤツテ戴キタイト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、是ハ先般此ノ地方ノ大根占町、小根占村、佐多村ノ一町二箇村ノ町村長ガ集マリマシテ、陳情書ヲ出シテ居ル、都合ニ依ツテハ東京マデ上京シテ運動スルト云フヤウナ運動ニナツテ居ルノデアリマス、現在民間ノ「バス」デヤツテ居リマス、此ノ間私モ二三遍行ツテ見マシタガ、お客様ガ乗切レヌヤウナ連モ大混雜ヲ致シテ居ル、尙ホ又其ノ他此處ハ林産物モ多イ所デアリシ、現在ノ狀態ハ連モ困ツタヤウナコトニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ何トカシテ、此處ニ一ツ省營バスヲヤツテ戴キタイ、成程省營バスハ、考ヘテ見マスト現在縣道ガ伊坐敷マデ立派ニ改修ガ出來テ居リマス、其處マデヤツテモ五六万ノ民衆ハ便利ヲ受ケマセカレドモ、之ヲモウ一里道路ヲ改修シマス、大泊マデ行クノデアリマス、大泊マデハ豫定線ニハ入ツテ居リマセスカラ、省營バスノ關係上、大泊マデ其ノ區間ニ入レテ戴キマスト大變助カリマス、其ノ一里ガ出來マセスカラ、其ノ縣道

ヲ鐵道省ノ方デ半分金ヲ出シテ御改修ヲ願ヘレバ、獨リ大隅半島バカリデハアリマセ、是カラ種子島ハ一寸二時間アレバ船で行ケルノデアリマス、現在ハ鹿兒島マデ遠ク迂回シテ、而モソレガ隔日ニ一週シカ船ガ通ツテ居リマセス、甚ダ不便ナ狀態デアリマスカラ、大泊マデ省營バスヲ延バシテ戴キバ、延イテ熊毛郡ノ種子、屋久島、アノ方面ノ民衆ノ五六万ノ人ガ助カリマス、大泊西之表間ニ是ハ運賃關係モアリマスガ、定期命令補助輸送ヲ開始シマス、郵便物モ二日ニ一週シカ行キマセヌノガ、一日ニ二回乗ニ連絡ガ出來ヤウト思ヒマス、サウスルト交通通信ノ上其ノ他ノ經濟上ニ及ボス便益ト云フモノハ、洵ニ其大ナモノガアルト思ヒマス、又國防上カラ考ヘテモ彼處ハ海軍ノ飛行隊ガアリマスシ、此ノ間亞米利加ノ船ガ彼處デ難シタコトモ御承知ノ通りデアリマス、尙ホソレヨリ前ニモ度々彼處デハ暗礁ニ乗ラゲテ、外國ノ船ガ酷イ目ニ遭ツタコトモアルノデアリマスガ、何レニシテモ此ノ省營バスヲ研究シテ戴キマスト、大隅半島並ニ熊毛郡ノ開發ノ上ニ、非常ナ便利ヲ來ス問題デアリマスカラ、ドウモ實際御調査ノ上、地方開發ノ爲ニ確ニ大キナ效果ガアルト思フニナツタナラバ連ニ實施シテ戴キタイト云フノガ請願ノ趣旨デアリマス、ドウゾ鐵道當局ノ御説明ヲ承リマシテ御採擇アラントヲ希望致シマス

○大島政府委員 本線ニ付キマシテハ、未ダ調査シタコトガアリマセス、地方ノ交通運輸ニ道路ノ狀態ヲ一應調査取調ベテ見タイト思ヒマス

○坂東委員 御調査ヲ願フト同時ニ採擇ヲ

希望致シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一四、櫻島、大泊間省營バス、運輸開始ノ請願、文書表第七九三號——紹介議員永田良吉君

○永田委員 請願ノ趣旨ヲ簡單ニ御説明申上ゲマス、是ハ鹿兒島縣ノアノ有名ナ大噴火ノアリマシタ櫻島カラ肝屬郡ノ垂水町、同郡ノ花岡村ノ古江ヲ經マシテ、サツキ申シマシタ佐多村ノ大泊ニ至ル區間ノ省營バスヲヤツテ戴キタイト云フ問題デアリマス、先ノ請願トハ一部重複スルコトニナツテ居リマス、ソレヲモツト鹿兒島ノ近クマデ延バシテ貫ヒタイト云フノガ、此ノ請願ノ趣旨ニナツテ居リマス、大隅半島ノ上ノ見地カラ見マシテ、雖ニ説明ヲ申シマシタ通りデアリマス、又是ハアノ地方ノ開發上ニ有利ナ線路ト思ヒマスカラ、何卒詳細ニ御調査ノ上其ノ省營バスヲ一ツ延バシテ戴キタイ、儘カ承リマス櫻島古江間ニハ近ク御開始ニナルヤウナコトガ郷里ノ新聞ナドニモ出テ居リ、サツキモ何ツテ居リマシタガ、此ノ機會ニ鐵道當局カラ説明ヲ願ヘバ、大變結構ト思フノデアリマス、何卒是ハ將來熊毛郡ノ開發上ニモ重要ナ意味ヲ含ンデ居リマス、現在ハ鹿兒島西之表間ニ隔日ニ一週シカ船ガ通ツテ居リマセス、之ヲ大泊マデ省營バスヲ延バシテ、大泊ト西之表間ニ一日ニ二回位船ガ往復シマスト、お客サントカ郵便物ハ大變ニ助カルト思ヒマス、ドウカ大泊マデ行止ラズニ熊

毛郡ノお客サンヤ、郵便物ヲ此ノ線ニ依ツテ連絡スルト云フ意味カラ一ツ御調査ノ上、一部ヲ今年速ニ解決ヲナサレマシタナラバ、ソレヲモツト延長シテ、本當ニ此ノ線路ノ交通上ノ大使命ヲ貫徹スルヤウニト云フ請願デアリマス、何卒鐵道當局ノ説明ヲ承ツタ上ニ、御採擇アラントヲ希望致シマス

○大島政府委員 本路線ノ中務越、櫻島口間ハ目下開業準備中デゴザイマシテ、近ク開業豫定デアリマス、又櫻島口古江間ハ省營自動車分線ニ該當シテ、既ニ運輸營業ヲ開始シテ居ルノデアリマスガ、古江大泊間ニ付テハマダ調査致シタコトガアリマセスカラ、地方ノ交通運輸ニ道路ノ狀態ヲ一應取調ベテ見タイト思ヒマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一六、秋田、船川港間省營バス、運輸開始ノ請願、文書表第八五四號——紹介議員中川重春君

○中川重春君 船川、秋田間省營バス、運輸開始ノ請願、文書表第八五四號——紹介議員中川重春君

○中川重春君 船川、秋田間省營バス、運輸開始ノ請願、文書表第八五四號——紹介議員中川重春君

シテ、殊ニ客車ノ設備ガ至ツテ不完全デ、所要時間モ長ク、秋田、船川間ガ僅ニ四十料デアリマス、一時間半ヲ要スルト云フガ如キ現狀デゴザイマシテ、此ノ不便ハ極メテ甚シイノデアリマス、此ノ缺點ヲ補ヒマスニ付キマシテハ、ドウシテモ省營バスヲ運輸シテ戴キタイナラヌノデアリマス、今般ノ變遷ヲ機會ト致シマシテ道路ノ大改修ヲ行ヒマシテ、路面ノ整備ガ完全ニ出來テ居ルノデアリマスカラ、年中之ヲ運輸致シマシテモ、一向支障ノナイヤウナ狀態ニナツテ居ルノデアリマス、殊ニ沿道ノ人家ガ極メテ多ク、交通上ノ便宜モ此ノ省營バスノ出來マスト大變助カツテ參ガ一面ニ生立チマシテ、御承知ノ如ク東北ノ大雄觀デアル男鹿半島ノ名勝地ニハ郡内ヲ通過シテ連絡シテ居ルヤウナ線路デアリマシテ、平素ニ於テモ極メテ變化ニ富ム遊覽「バス」ノ感ガアルノデアリマス、此ノ際特ニ一層附加ヘテ申上ゲタイノハ今日ノ如キ逼迫シタ「ガソリン」ノ狀態デアリマスカレドモ、秋田縣ガ最近ニ於テ天然瓦斯カラ製造致シマスル日本石油デヤツテ居リマス、瓦斯ノ如キモノガ盛ニ出テ居リマシテ、是ハ他縣ニ於テハ見ルコトノ出來ナイ實情デアリマス、省營バス、全部ニ之ヲ供給致シマシテモ、尙且ツ餘リアルト云フヤウナ實情デアリマス、鐵道省ガ省營バスヲヤオリ下サルコト云フコトデアラナラバ、他縣ニ於テ見ルコトノ出來ナイ便宜ト又經費ノ節約ガ出來ル點デアリマスカラ、ドウカ此ノ點ハ是非實行シテ戴キヤウニ御願致シタイノデアリマス、併セテ當局ノ御意向ヲ承リタイト思ヒマス

○大島政府委員 本路線ニ付キマシテハ、沿線ノ狀況並ニ乗客、貨物ノ移動狀態ニ付テ一應取調ハ致シマシタガ、尙ホ詳細調査研究ノ上デ相當ニ考慮致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一七、船川線改善ニ關スル請願、文書表第八五八號——紹介議員中川重春君

○中川重春君 船川線ノ改善ニ付キマシテハ、鐵道當局ニモ屢々陳情モ致シテアルノデアリマシテ、重要港灣デアラ船川港ト奥羽本線ヲ連絡スル爲メ船川輕便鐵道ヲ敷設スルコトニナリマシテ、大正元年十一月船川驛ニ至ル二十六軒六分ヲ完成致シ大正五年開通致シマシタガ、男鹿地方ノ産業ノ發達ト船川港修築工事ノ進捗ニ依リマシテ、本線同様ノ改良ヲ行ヒ、輸送力ハ急ニ増加シ、現在秋田驛カラ船川ニ至ル三十九軒六分ヲ、一時間二十五分乃至一時間三十四分ヲ以テ混合列車ヲ一日六往復ツツ運行シツツアル實情デアリマス、然ルニ明治四十四年船川港ヲ修築致シマシテ三箇年ノ繼續事業トシテ三十六万八千八百圓ヲ費シタノデアリマスガ、昭和五年外國貿易港トシテ指定セラレマシテ、以來工費五百二十萬圓ヲ以テ既ニ築港ノ完成ヲ見タノデアリマスガ、陸上ノ設備ハ極メテ不完全デゴザイマシテ後世ノ發展ニ伴ハナイノデアリマス、昭和十三年ノ調査デアリマスガ、二田、船川間ノ乗降客ハ一日平均二千四百八十五人、之ニ

秋田、船川間ヲ加ヘマスト、毎日ノ乗降人員ハ五千八百人ト云フ現狀ニアルノデアリマス、殊ニ現在運行ノ客車ノ組織ハ僅カニ「ボギー」車二輛半ノ連絡アルノミデアリマシテ、一箇列車ノ乗客平均百八十人ト致シマス、往復六回、即チ十二箇列車ノ收容スル人員ハ僅カニ二千六百六十人トナル計算デアリマス夏冬ヲ通ジテ、一日平均乗降客二千四百八十五人ニ對シテ少シノ餘裕モナイノミナラズ、冬期間ニ於テハ列車ノ中ニ暖爐ヲ使用セラレル爲メ、一日平均二千四百人ヨリ收容力ガナイノデアツテ、毎日船川驛ノヤウナ狀態ニナツテ居ル現狀デアリマス、殊ニ最も寒心ニ堪ヘナイモノハ、冬期間ノ暖爐ニ依リ保温設備デアリマシテ、今日ノ如キ保健衛生ガ叫バレル際ニ於テハ、到底堪ヘ得ラレナイ實情デアリマス、殊ニ舟川港ノ現狀ハ御承知ノ如ク最近ニ於キマシテハ、日本鑛業、昭和工業ヲ初メトシテ種々ナル工場ガ出來、又對岸方面トノ關係ニ於テハ羅津、雄基方面トノ航路ガ開ケマシテ以來非常ニ物資ガ多ク出入スル現狀デアリマス、秋田地方ヲ中心ト致シマシタ工業發展ノ結果、碓安「バルブ」其ノ他ノ工場ハ全部此ノ港ヲ利用シテ貨物ガ吞吐セラレルト云フ現狀デアリマスカラ、ドウカ一刻モ早ク此ノ線ノ改修ニ著手セラレ、速ニ周圍ノ發展ト相應セラレヤウニ御願致シタイノデアリマス、併セテ鐵道當局ノ御意向ヲ承リタイト思ヒマス

○大島政府委員 船川線ハ只今ノ所ノ乗降客、貨物モ或ル程度ノ輻輳ヲ致シテ居ルトハ考ヘマスガ、マダ全ク行詰ツテ居ル狀態トモ思ハレマセヌト、他ノ撮合モアリマシ、又貨車ノ不足ノ關係モアリマシテ、



今直子ニ速度ノ向上、或ハ貨車ノ混合分離ト云フヤウナコトハ、困難ノヤウニ考ヘテ居リマスガ、尙ホ後房設置ノ新設等モ共ニ將來ノ輸送状態ノ變化ヲ見マシテ十分考慮致シタイト考ヘテ居ル大坂デアリマス

○清委員長 日程第三七、高山、内之浦間鐵道敷設ノ請願、文書表第八二六號——紹介議員永田良吉君

○坂東委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三七、高山、内之浦間鐵道敷設ノ請願、文書表第八二六號——紹介議員永田良吉君

○坂東委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三七、高山、内之浦間鐵道敷設ノ請願、文書表第八二六號——紹介議員永田良吉君

○坂東委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第七、小野村ニ停車場設置ノ請願、文書表八六二號——紹介議員篠原義政君

○坂東委員 代ツテ御紹介申上ゲマス、右請願ノ趣旨ハ群馬縣多野郡小野村ハ高崎、八高兩線ノ交叉點ニ當リ、近時人口増加シ物資集散頻繁トナレルヲ以テ、同村ニ停車場ヲ設置スルハ最も必要ナリト信ジマス、仍テ同村大字立石地内小野信號所附近ニ停車場ヲ設置セラレタイト云フデアリマス、政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

○大島政府委員 高崎線小野信號所ハ、同線新町驛カラ二軒六分、倉賀野驛カラ三軒五分ニ當リマシテ、八高線ノ分岐點ニ當ツテ居リマスガ、是ニモ當省及ビ議會ニ左様ナ請願ガアリマシタノデ、最近ノ同地方ノ情勢ヲ調査致シテ居リマスルカラ、其ノ結果ヲ見マシテカラ何分ノ決定ヲ致シタイト存スルデアリマス

○永田委員 連ニ願意ヲ貫徹スルヤウニト云フ希望ヲ付シマシテ、採擇ニセラレンコトヲ希望致シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第八、古庄驛ニ客車乗入並距離運賃ノ減額ニ關スル請願、文書表第八七〇號——紹介議員紅露昭君

○坂東委員 是モ代ツテ御紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ、徳島縣那賀郡羽ノ浦町大字古庄、古庄驛附近ハ縣下第一ノ製材業者ノ集團地ニシテ、又産業發達シ、人口稠密ナルモ同驛ハ貨物驛ニ止マレルヲ以テ附近住民ノ不便少カラズ、又前記古庄地方ハ製材業頗ル盛ナルヲ以テ、之ヲ運搬ノ地ニ移出スベキ貨物多量ニシテ、是方運賃多額ニ上ルモ、同運賃ニ對スル運搬ニ關シ何等ノ特典ナキハ遺憾ニ堪ヘズ、仍テ前記古庄驛ニ客車乗入並木材ニ對スル距離運賃ノ減額ヲ運賃セラレタイト云フデアリマス、政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

○大島政府委員 古庄驛ニ客車ヲ通ズルコトニ付キマシテハ、從來モ屢々請願ガアリマシタガ、牟岐線ノ列車ヲ同驛ニ直通シマスコトハ、阿波、富岡方面トノ直通ガ困難ニナリマスノデ、勢ヒ羽ノ浦、古庄間ニ折返シ運轉スルノ外ナイデアリマス、是ガ爲ニ新ニ「ガソリン」動車ノ準備、羽ノ浦驛ノ設備改良、係員増加等ヲ必要ト致シマスルノデ、只今ノ所燃料其ノ他ノ關係上、「ガソリン」動車ハ新造シナイ方針デゴザイマシ、又汽車ヲ通ズルト致シマシテモ、機關車ヲ客車ヲ此ノ線ニ新ニ増配スルコトハ困難ノ事情デアリマスノデ、本件ハ遺憾ナガラ御希望ニ副ヒ難イ實情デアリデアリマス、次ニ又木材運賃ニ關シマシテハ、地方ニ依ツテ運賃ノ差別的ニ取扱ツテハ居リマセヌ、又距離運賃ノモノダカラト云ツテ、特別ノ割引モ致シテ居リマセヌカラ、左様ニ御諒察ヲ願ヒタイデアリマス

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第二〇、徳島驛改築擴張ノ請願、文書表第八六六號——紹介議員紅露昭君

出テ居リマスガ、兎ニ角鐵道ノ敷設法ノ豫定線ニ入レテ貫ハナケレバ困リマスカラ、是非ハ御測量ノ上豫定線ニ編入スル意味デ、御採擇アラシコトヲ希望スルデアリマス、此ノ際鐵道當局ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○大島政府委員 本區間ハ紹介議員ノ申サレタ通りマダ豫定線ニ編入サレテ居リマセヌガ、本線ハ調査致シタコトガアリマセヌノデ、今後十分考究シテ見タイト思フデアリマス

○坂東委員 御調査ヲ願フコトニシテ採擇ヲ希望致シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三九、船川港、能代港間鐵道敷設ノ請願、文書表第八五五號——紹介議員中川重春君

○中川重春君 是ハ船川港ヨリ能代港ニ至ル間ニ鐵道ヲ敷設シテ載キタイト云フ能代町長、商工會議所會頭、秋田木材會社、船川町長其ノ他ノ人々ノ請願デアリマスガ、簡單ニ其ノ理由ヲ申上ゲマス、船川能代間ハ、八郎潟ノ沿線ニ當ル極メテ平地ノミノ場所デアリマシテ、東北ノ開發上、又秋田縣ノ北部ニ於ケル鑛産物其ノ他ノ資源ヲ運搬スル上ニ於キマシテモ、又能代港ハ東洋一ノ製材ノ發源地デゴザイマシテ、此ノ原料タルベキ木材ヲ大陸ヨリ輸入シテ參リマシ上ニ於キマシテモ、此ノ鐵道ハ極メテ重要ナル關係ニアルデアリマス、殊ニ對滿對支ノ貿易ガ漸次盛ニナリツツアル場合ニ於テ、船川港ヲ利用シテ大陸トノ關係ヲ結

○清委員長 日程第一五、宮崎市綾町間省營「バス」運輸開始ノ請願、文書表第八五〇號——紹介議員伊東岩男君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ宮崎市ヨリ東諸縣郡綾町ニ至ル區間ハ交通頗ル頻繁ニシテ、農林産物肥料其ノ他ノ取引盛ナルモ、現在私營自動車並ニ荷馬車ニ依リ貨客ノ輸送ヲ爲シツツアリテ、時間其ノ他經濟上ノ不利不便少カラズ、仍テ政府ハ連ニ前記區間鐵道ニ省營「バス」ノ運輸ヲ開始セラレタイト云フデアリマスガ、政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

○大島政府委員 本路線ニ付キマシテハ、未ダ調査シタコトハアリマセヌガ、地方ノ交通運輸並ニ道路ノ状態ヲ一應取調ベテ見タイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 御調査ヲ願フ意味ニ於テ採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一五、宮崎市綾町間省營「バス」運輸開始ノ請願、文書表第八五〇號——紹介議員伊東岩男君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ宮崎市ヨリ東諸縣郡綾町ニ至ル區間ハ交通頗ル頻繁ニシテ、農林産物肥料其ノ他ノ取引盛ナルモ、現在私營自動車並ニ荷馬車ニ依リ貨客ノ輸送ヲ爲シツツアリテ、時間其ノ他經濟上ノ不利不便少カラズ、仍テ政府ハ連ニ前記區間鐵道ニ省營「バス」ノ運輸ヲ開始セラレタイト云フデアリマスガ、政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

○大島政府委員 本路線ニ付キマシテハ、未ダ調査シタコトハアリマセヌガ、地方ノ交通運輸並ニ道路ノ状態ヲ一應取調ベテ見タイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 御調査ヲ願フ意味ニ於テ採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第二〇、徳島驛改築擴張ノ請願、文書表第八六六號——紹介議員紅露昭君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、右請願ノ趣旨ハ、徳島市ハ四國東部ニ於ケル中心

ブ上ニ於テ、是非トモ此ノ鐵道ガナクテハナラスデアリマス、現ニ尾去澤鑛山ニ於キマシテハ只今船川港ニ鑛石ヲ出シマシテ、九州方面ニ運シテ居ルデアリマスガ、此ノ能代、船川間ニ鐵道ガ出來マシレバ悉ク此ノ線ヲ利用スルコト云フコトニナリマシテ、地方開發ノ上ニ於キマシテモ、極メテ必要ナ路線デゴザイマス、是ハ既ニ建議案モ此ノ議會ヲ通ツテ居リマスシ、又政府ニ於テモ御調査ニナツタヤウニモ思ツテ居リマスガ、此ノ際ニ於テ鐵道當局ノ御所見ヲ承ツテ置キタイト思ヒマス

○大島政府委員 本區間ハ鐵道敷設法豫定線ニ掲上サレテ居ラス線デアリマスガ、先年一應概略ノ調査ハ致シテ見マシタガ、尙ホ今後十分考究シテ見タイト思フデアリマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第四〇、一日市、米内澤間鐵道敷設ノ請願、文書表第八五六號——紹介議員中川重春君

○中川重春君 此ノ請願ハ建議委員會ヲ二回程通過シテ居リマシテ、此ノ請願ニ附屬致シマシタ陳情書ニモ其ノ理由ヲ詳シク述ベテ居ルデアリマスルカラ、其ノ説明ヲ省略致シマス、秋田縣ノ奥地ノ開發ノ爲ニ極メテ必要ナ鐵道デアリマスガ、此ノ點ニ對シマシテ鐵道當局ノ御所見ヲ承リタイデアリマス

○大島政府委員 本區間ハ延長四十七軒デアリマスガ、敷設法豫定線ニ掲上サレテ居

○清委員長 日程第一五、宮崎市綾町間省營「バス」運輸開始ノ請願、文書表第八五〇號——紹介議員伊東岩男君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ宮崎市ヨリ東諸縣郡綾町ニ至ル區間ハ交通頗ル頻繁ニシテ、農林産物肥料其ノ他ノ取引盛ナルモ、現在私營自動車並ニ荷馬車ニ依リ貨客ノ輸送ヲ爲シツツアリテ、時間其ノ他經濟上ノ不利不便少カラズ、仍テ政府ハ連ニ前記區間鐵道ニ省營「バス」ノ運輸ヲ開始セラレタイト云フデアリマスガ、政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

○大島政府委員 本路線ニ付キマシテハ、未ダ調査シタコトハアリマセヌガ、地方ノ交通運輸並ニ道路ノ状態ヲ一應取調ベテ見タイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 御調査ヲ願フ意味ニ於テ採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第二二、下仁田、三反田間鐵道敷設ノ請願、文書表第一五五號——紹介議員羽田武嗣郎君

○坂東委員 是モ代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ千葉縣若津郡龜山村久留里線

○清委員長 次ハ日程第二二、下仁田、三反田間鐵道敷設ノ請願、文書表第一五五號——紹介議員羽田武嗣郎君

○永田委員 羽田君カラ延期シテ吳レト云ツテ居リマシタ

○清委員長 延期ニ決シマシタ——日程第二二、龜山、鴨川間鐵道敷設ノ請願、文書表第七二〇號——紹介議員岩瀬亮君

○坂東委員 是モ代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ千葉縣若津郡龜山村久留里線

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

都市ニシテ、近時各種産業ノ發展、交通網ノ整備ニ伴ヒ大發展ヲ爲シ、同市徳島驛ハ貨客ノ激増ヲ來セルモ、同驛ハ構内極メテ狹隘ナルノミナラズ、諸種ノ設備亦不完全ナル爲、交通上、産業上不利不便少カラズ、仍テ前記徳島驛ヲ改築擴張セラレタイト云フデアリマスガ、政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

○大島政府委員 徳島驛本屋ヲ改築シ、構内ヲ擴張セヨト云フ御希望デアリマス、驛本屋改築ニ付キマシテハ、省デモ其ノ必要ヲ認メテ居ルデアリマス、併シ豫算其ノ他ノ同種工事トノ振合モアリマシテ、未ダ實施ニ至ツテ居ラスデアリマス、又驛設備ノ改良ニ付キマシテ、牟岐線全通ト共ニ關聯致シマシテ目下調査研究中デアリマス

○坂東委員 徳島線ノ改築ノ順位ハ相當ニ上位ニアルモノト見テ差支ナイノデスカ

○阿曾沼政府委員 差支アリマセヌ

○坂東委員 然ラバ速ニ實現ヲ希望致シマシテ採擇ヲ希望致シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 次ハ日程第二二、下仁田、三反田間鐵道敷設ノ請願、文書表第一五五號——紹介議員羽田武嗣郎君

○永田委員 羽田君カラ延期シテ吳レト云ツテ居リマシタ

○清委員長 延期ニ決シマシタ——日程第二二、龜山、鴨川間鐵道敷設ノ請願、文書表第七二〇號——紹介議員岩瀬亮君

○坂東委員 是モ代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ千葉縣若津郡龜山村久留里線

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第二二、下仁田、三反田間鐵道敷設ノ請願、文書表第一五五號——紹介議員羽田武嗣郎君

○永田委員 羽田君カラ延期シテ吳レト云ツテ居リマシタ

○清委員長 延期ニ決シマシタ——日程第二二、龜山、鴨川間鐵道敷設ノ請願、文書表第七二〇號——紹介議員岩瀬亮君

○坂東委員 是モ代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ千葉縣若津郡龜山村久留里線

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第二二、下仁田、三反田間鐵道敷設ノ請願、文書表第一五五號——紹介議員羽田武嗣郎君

○永田委員 羽田君カラ延期シテ吳レト云ツテ居リマシタ

○清委員長 延期ニ決シマシタ——日程第二二、龜山、鴨川間鐵道敷設ノ請願、文書表第七二〇號——紹介議員岩瀬亮君

○坂東委員 是モ代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ千葉縣若津郡龜山村久留里線



上總龜山驛ヨリ安房郡東條村ヲ經テ安房郡鴨川町房總東線安房鴨川驛ニ至ル鐵道ノ敷設ハ外房ノ重要港タル鴨川町ト京濱地方トノ最短連絡上又沿線物資ノ輸送上觀光上頗ル必要ナリト信ズ、仍テ速ニ前記鐵道ヲ敷設セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○大島政府委員 本區間ハ敷設豫定線ニ掲上サレテ居ラス線路デアリマスルカラ、今後十分考究シテ見タイト思フノデアリマス

○坂東委員 速ニ御調査ヲ希ヒ、採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 御諮リ致シマス、未ダ日程ノ残りガ少シアリマスケレドモ、紹介議員ガ見エテ居リマセヌシ、延期ノ希望ノ御申出モアリマスカラ、是デ本日ノ日程ハ終了シタイト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

昭和十五年三月十八日印刷

昭和十五年三月十八日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局



第七十五回帝國議會 請願委員會會議錄(速記)第十一回

會 議  
昭和十五年三月十八日(月曜日)午前十時十六分開議

出席委員左ノ如シ  
委員長 清 寬君  
理事 坂東幸太郎君 理事 山本 糸吉君  
理事 石井徳久次君 理事 瀧澤 七郎君  
理事 三田村武夫君  
永田 良吉君 庄司 一郎君  
石坂 繁君 渡邊玉三郎君  
大内竹之助君 吉田 賢一君  
伊藤東一郎君 深澤 吉平君  
江原 三郎君 小野 寅吉君  
小笠原八十美君 北 勝太郎君  
木原 七郎君 稲田 直道君  
綾部健太郎君 内藤 正剛君  
岡野 龍一君 樋口善右衛門君  
伊東 岩男君 小泉 純也君  
田中 邦治君 須永 好君  
齋藤 直橋君 一ノ瀬俊民君  
川崎巳之太郎君 松永 義雄君  
出席政府委員左ノ如シ  
陸軍參與官 宮崎 一君  
司法參與官 子爵高木 正得君  
文部參與官 仲井間宗一君  
農林省水産局長 栗屋 仙吉君  
農林省蠶絲局長 吉田 清二君  
馬政局長官 村上富士太郎君  
商工參與官 喜多壯一郎君  
逓信政務次官 武知 勇記君

逓信參與官 藤生安太郎君  
貯金局長 荻原 丈夫君  
拓務政務次官 松岡 俊三君  
拓務參與官 男爵加藤 成之君  
拓務省管理局長 副島 勝君  
拓務省殖産局長 植場 鐵三君  
拓務書記官 森重 干夫君  
厚生參與官 飯村 五郎君  
委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ  
議員松井 郡治君 同 田子 一民君  
同 青木 精一君 同 加藤 知正君  
同 松浦 伊平君 同 今成留之助君  
同 小柳 牧衛君 同 山元龜次郎君  
同 淺井 茂猪君 同 野方 次郎君  
同 粟山 博君 同 野村 嘉六君  
同 中野 寅吉君 同 井上 知治君  
同 陣 軍吉君 同 山本 芳治君  
同 森田重次郎君 同 岡本實太郎君  
逓信書記官 報 勉君  
逓信技師 鈴木 七郎君  
逓信技師 小原 清司君  
臺灣總督府殖産局長 松岡 一衛君  
本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ  
逓信省所管  
一 新潟市ニ地方逓信局設置ノ請願(第九四三號)  
二 種市村字城内ニ郵便取扱所設置ノ請願(第七二三號)  
三 川井村大字箱石ニ三等郵便局設置ノ請願(第七三四號)

四 長瀨村ニ無集配郵便局設置ノ請願(第七四五號)  
五 大茅村ニ郵便取扱所設置ノ請願(第七四六號)  
六 東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願(第七四七號)  
七 牟村ニ無集配郵便局設置ノ請願(第七四八號)  
八 申良町大字上小原ニ無集配郵便局設置ノ請願(第八二三號)  
九 後田、宮富兩小學校附近ニ無集配郵便局設置ノ請願(第八二三號)  
一〇 百引村大字下百引ニ無集配郵便局設置ノ請願(第八二四號)  
一一 赤城根村大字日影南郷ニ三等郵便局設置ノ請願(第八七六號)  
一二 城内郵便局ニ集配事務開始ノ請願(第八八六號)  
一三 勝田郵便局ニ集配事務開始ノ請願(第九一一號)  
一四 廣島村大字手島ニ無集配郵便局設置ノ請願(第九二二號)  
一五 與島村大字瀨居島ニ無集配郵便局設置ノ請願(第九二二號)  
一六 世矢村ニ無集配郵便局設置ノ請願(第一〇一二號)  
一七 小樺米村大字圓子ニ無集配郵便局設置並電話事務開始ノ請願(第八一九號)  
一八 山三箇郵便取扱所ヲ集配郵便局ニ改定並電信、電話事務開始ノ請願(第八四八號)

一九 八代村字薩摩原ニ電話事務ヲ取扱フ郵便局設置ノ請願(第八四九號)  
二〇 粟島村大字志々島ニ無集配郵便局設置並電信、電話事務開始ノ請願(第九二〇號)  
二一 下原郵便局ヲ集配局ニ改定並電信、電話事務開始ノ請願(第一〇二九號)  
二二 山田郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願(第七一四號)  
二三 邊塚郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願(第八二五號)  
二四 森永郵便局ニ電話交換業務開始ノ請願(第八三四號)  
二五 岩臨郵便局ニ電話交換業務開始ノ請願(第八四七號)  
二六 鼓岡郵便局ニ電話通話並交換事務開始ノ請願(第一〇五五號)  
二七 野付牛町ニ放送局設置ノ請願(第一〇二四號)  
二八 船員組合法制定ニ關スル請願(第二五七號)  
二九 下關海峽ノ海難防止施設ニ關スル請願(第二五八號)  
三〇 大洋ニ於ケル霧中船舶衝突豫防ニ關スル請願(第二五九號)  
三一 鳴門海峽並平戸瀬戸ノ海難防止施設ニ關スル請願(第二六〇號)  
三二 苦前村ニ航路標識施設ノ請願(第七〇〇號)



第三類第一號 請願委員會議錄 第十一回 昭和十五年三月十八日

一 朝鮮ニ乘議院議員選舉法施行ノ請願 (第九六〇號)

二 朝鮮ニ内地姓氏許與反對ノ請願 (第九五六號)

三 臺灣米増産ニ關スル請願 (第二七三號)

文部省所管

一 學校養護給令制定ノ請願 (第九〇四號、第九九四號)

二 郡山市ニ高等工業學校設立ノ請願 (第七五四號)

三 小學校教員俸給支拂ニ關スル請願 (第八三二號)

四 青年學校教員俸給全額國庫若ハ府縣費支拂ノ請願 (第八二二號)

五 公共圖書館國庫補助法制定ニ關スル請願 (第七五二號)

六 鯉ヶ澤町ニ國立氣象觀測所設置ノ請願 (第七七二號)

七 神武天皇聖蹟指定ニ關スル請願 (第七一七號)

七 神武天皇聖蹟指定ニ關スル請願 (第七一七號)

八 神武天皇聖蹟顯彰古墳調査ニ關スル請願 (第七一八號)

九 天然紀念物指定地赤井谷地沼野植物群落解放ノ請願 (第八〇七號)

一〇 廣尾村ニ測候所設置ノ請願 (第七八三號)

一一 鑛類、古鏡及古漆器等保存ニ關スル請願 (第九八四號)

一二 大隅地方城址調査保存ニ關スル請願 (第九八五號)

一三 鹿兒島縣ニ於ケル古墳調査並出土品保存ニ關スル請願 (第九八六號)

一四 景行天皇、天智天皇並日本武尊聖蹟顯彰ニ關スル請願 (第九八七號)

司法省所管

一 民法中一部改正ニ關スル請願 (第九五六號)

二 家事審判所法制定ニ關スル請願 (第九五八號)

三 知覽區裁判所ニ常任判事配置ノ請願 (第四六〇號)

四 名寄區裁判所ニ地方裁判所甲號支部設置ノ請願 (第一〇五九號)

五 德島地方、區兩裁判所並德島地方、區兩檢事局廳舎及官舎改築擴張ノ請願 (第八六八號)

六 鹿屋區裁判所ニ地方裁判所乙號支部設置ノ請願 (第七九五號)

七 惠須取町ニ區裁判所設置並地方裁判所支部併置ノ請願 (第九八二號)

八 富岡區裁判所ニ地方裁判所乙號支部設置ノ請願 (第八九六號)

九 日和佐町ニ區裁判所設置ノ請願 (第八八一號)

一〇 志和村宇川原田ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (第一五四號)

一一 苦前村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (第七〇三號)

一二 飯野村ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (第七三六號)

一三 高山町ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (第八二〇號)

一四 宮田町ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (第八六三號)

一五 黒野村大字黒野ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (第一〇〇五號)

一六 幕別村字止若ニ區裁判所出張所設置ノ請願 (第一〇三七號)

商工省所管

一 重要礦物増産法並鑛業法運用ニ關スル請願 (第九六一號)

二 車機資材配給ニ關スル請願 (第一〇四四號)

三 愛媛縣ニ於ケル家庭用綿織絲生産ニ關スル請願 (第八八三號)

四 廣島縣ニ於ケル家庭用綿織絲生産ニ關スル請願 (第九四九號)

五 德島縣ニ於ケル家庭用綿織絲生産ニ關スル請願 (第九五四號)

六 長野縣ニ於ケル家庭用綿織絲生産ニ關スル請願 (第九五五號、第一〇三九號)

七 福井縣ニ於ケル家庭用綿織絲生産ニ關スル請願 (第一〇〇三號乃至第一〇〇四號)

八 富山縣ニ於ケル家庭用綿織絲生産ニ關スル請願 (第一〇三二號)

九 高根縣下ニ於ケル家庭用綿織絲生産ニ關スル請願 (第一〇三三號、第一〇三四號)

一〇 粗悪「スフ」製品防止並特免製品範圍擴大ニ關スル請願 (第九二七號)

一一 内地向生絲切符割當制撤廢ニ關スル請願 (第九八〇號)

一二 大島郡ニ於ケル生絲配給ニ關スル請願 (第九九一號)

一三 生絲配給統制規則撤廢ニ關スル請願 (第一〇四六號)

一四 印刷用紙配給ニ關スル請願 (第九四二號)

一五 物資動員計畫ニ於ケル印刷工業ノ産業順位其ノ他ニ關スル請願 (第一〇四五號)

一六 洋服工業組合名稱變更其ノ他ノ請願 (第七一九號)

一七 農山用純綿勞働服及地下足袋配給ニ關スル請願 (第八五一號)

一八 大島郡黒糖白下糖公定價格引上ニ關スル請願 (第九九三號)

農林省所管

一 肥料ノ農家必需量配給徹底ニ關スル請願 (第六六二號、第七九八號、第九二九號乃至第九三九號)

二 宮崎縣ニ於ケル菓子製造用砂糖ノ増配及原料配給ニ關スル請願 (第七三五號)

三 新潟港ヲ輸出入植物取締法ニ依ル海港ニ指定ノ請願 (第九四五號)

四 葛丸川沿岸耕地整理組合撤退ニ關スル請願 (第九六七號)

五 愛國陸稻耕作普及ニ關スル請願 (第九七五號)

六 中筋川用排水幹線改良工事急務ノ請願 (第一〇四八號)

七 薄荷取卸油ニ對シ統制撤廢其ノ他ノ

請願(第一〇五〇號)

八 高津漁港修築ノ請願(第八八七號)

九 白糠漁港修築ノ請願(第八九四號)

一〇 淀川ニ於ケル專用漁業權付與反對ノ請願(第九七一號)

一一 大津港修築ニ關スル請願(第一〇一〇號)

一二 鶴卵指定最高價格引上ニ關スル請願(第九二五號)

一三 養鶏飼料ニ關スル請願(第九二六號)

一四 特殊肥料會社設立ニ關スル請願(第七一〇號)

一五 名寄町ニ國有種馬所設置ノ請願(第一〇六〇號)

一六 網走支廳管内蟹専用漁業權ニ關スル請願(第三〇三號)

一七 宗谷支廳管内「タラバ」蟹専用漁業權ニ關スル請願(第三〇四號)

一八 「タラバ」蟹専用漁業權付與反對ノ請願(第三四二號)

一九 根室國及南部千島國ニ於ケル蟹専用漁業權ニ關スル請願(第八四三號)

厚生省所管

一 治療師法規制定ノ請願(第一〇〇七號)

二 療術行為ニ關スル調査機關設置ノ請願(第一〇〇八號)

三 六大都市ニ於ケル康芥利用實驗助成ニ關スル請願(第一〇〇九號)

四 西岳村ニ診療所設置ノ請願(第一〇三〇號)

五 山中町上水道布設費國庫補助ニ關スル請願(第一〇五三號)

○清委員長 開會致シマス、御報告致スコ

トガアリマス、直江津港ヲ第二種重要港ニ選定並修築費國庫補助ノ請願、文書表第九〇三號、田川改修ノ請願、文書表第九〇四號、西日本旱害救済ニ關スル請願、文書表第八八四號外十五件、靖國神社境域附近ニ從軍動物慰靈塔建設ノ請願、文書表第九七六號外一件厚内、忠類間鐵道敷設ノ請願、文書表第九九五號、中佐居間、遠輕間鐵道敷設ノ請願、文書表第一〇四〇號、大樹、浦河間鐵道敷設ノ請願、文書表第一〇四三號、青年禁酒法制定反對ニ關スル請願、文書表第八九七號、青年禁酒法制定ニ關スル請願、文書表第八九八號外十件、以上ハ既ニ審查ヲ終リマシタ請願ト同一ノ趣旨ノモノデ前請願ト同一ノ決議ヲシタモノト認メマシテ、ソレノ院議ニ報告致シマス

日程ニ入りマス、選信省所管、日程第一、新潟市ニ地方選信局設置ノ請願、文書表第九四三號、紹介議員松井郡治君

○松井郡治君 只今議題ニナリマシタ案件ニ付キマシテ、私カラ簡單ニ其ノ理由ヲ述ベマス、御承知ノ如ク新潟縣ハ郵便局所方三百七十八存在シテ居ルノデアリマス、全國中東京、愛知、大阪ニ次ク狀況ニテアノデアリマス、願ミマスニ明治十六年新潟市ニ郵便局出張所ヲ設置シ、越後八郡及ビ佐渡ノ各郵便局ヲ監督セラレマシタガ、明治十九年ニ至リマシテ一旦ソレガ廢止ニナリ、明治四十三年更ニ新潟選信管理局ヲ設置致シマシテ、同新潟縣下ノ郵便、爲替、貯金、電信、電話事務ヲ監督ニ任ゼラレマシタガ大正二年再ビ之ヲ廢止致シマシテ、爾來幾多ノ變遷ヲ經テ、現在ニ於キマシテハ、東京地方選信局ノ管轄スル所トナツテ居ルノデアリマス、由來東北及ビ北陸方面ハ關東

地方ト其ノ事情ヲ異ニ致シマシテ、選信事業ノ運轉設備等ニ付キマシテモ、同一ニ律シ難キ實際ノ事情ニアリマス、コトハ是ハ言フマデモナイコトデアリマス、更ニ滿洲國ノ建設ニ伴ヒマシテ、日滿一一如ノ國策遂行上、新潟港ハ國防通商貿易上長足發展ノ趨勢ニアリマス、コトハ公知ノ事實デアリマシテ、近ク外國郵便課ヲ設置セラレントスルコトニナツテ居ルノデアリマス、將來大陸方面トノ運輸交通ノ幅濶ニ伴ヒマシテ、選信局設置ノ必要ハ益々増大ノ情勢ニアルコトハ言フマデモナイノデアリマス、殊ニ選信局ハ郵便局所ノ現行事務ヲ監督ノ外、電氣ヲテオ、海事及ビ防空等多方面ニ互ツテ地方民ニ、多大ノ關係ヲ有シマス、行政事務ヲ擔當セラルベキ次第デアリマス、カラ、是方運轉ニ當リマシテハ、關東方面ト氣候風土共ニ甚シキ懸隔ヲ有スル當地方、就中新潟縣ニアリマシテハ當局ニ於テ常ニ非常ナル努力ヲ苦心ノ存シマス、コトハ洵ニ推察ニ難クナイ所デアリマス、幸ヒ新潟市ニ於キマシテハ選信局ト密接不離ノ關係ヲ有スル鐵道局ノ設置ヲ見マシテ、選送ニ關スル事務ノ連絡統制上少カラザル便利ヲ有スルモノト認メラレテ居ルノデアリマス、此ノ際東北、北陸ヲ一地域トシテ選信局ヲ新設ニ於ケル選信行政ノ開拓ナル發展ニ當リマシテ、此ノ請願ニ及ンダ次第デアリマス、願ハクハ御採擇アラントトテ希望致シマス、尙ホ之ニ對シテ政府ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○武知政府委員 選信當局ノ意見ヲ申上ゲマス前ニ、一寸松井君ニ伺ヒマスガ、東

北及ビ北陸ヲ一區域トスト云フ御趣旨ニ拜禮致シタノデアリマス、サウスルト、東北ニハ仙臺選信局ガアリマスガ、之ヲ廢止シテ新潟市ニ持ツテ來ルト云フ意味デスカ

○松井郡治君 サウデナク、東北ニ其日本ノ方ヲ含ムノデアリマス

○武知政府委員 新潟縣ガ仙臺選信局ノ管轄區域ニ屬シテ居リマシタ當時、新潟、長岡、直江津、高田ノ各商工會議所會頭ヨリ、東京選信局管轄區域ニ移管ノ要求ガアリマシテ、漸ク昭和十一年東京選信局分轄ノ際ニ、新潟縣ノ管轄ヲ當時ノ御要望通りニ仙臺選信局カラ東京地方選信局ノ方ニ移管シタノデアリマス、只今ノ御請願ニ依リマシテ、裏日本ノ方ヲ一區域トスルヤウナ御話デアリマシテ、分リマシタガ、私ノ方トシマシテハ、東北及ビ北陸ヲ一區域トスル選信局ヲ新潟市ニ設置致シマス、コトハ、東北六縣ハ經濟及ビ文化其ノ他、他ノ府縣ト異ルモノガアリマシテ、先年内閣ニ於キマシテモ東北局ヲ設ケテ特殊ノ行政ヲ行フコトト致シテ居ルヤウナ關係モアリマス、カラ、是ハヤハリ仙臺選信局ニ屬セシメ、サウシテ裏日本ノ地理的關係カラ見マシテ、新潟、富山、石川、福井等ヲ管轄スル選信局ヲ設置スル、斯ウ云フコトハ只今ノ狀態デハ事務上及ビ交通、通信關係カラ見テ尙ホ考慮ノ餘地ガアルノデアリマスガ、今松井君サウカラ色々御話ガアリマシタ中ニ、滿洲國建設以來新潟市ハ交通、通商上ノ要衝トナリマシテ、商工業ハ頓ニ發展ヲ致シツツアルノデアリマス、近ク日本海汽船會社ノ設立ト同時ニ、新潟港ノ大修築ヲナサルヤウナ講デアリマシテ、將來新潟市ノ地況ノ發展ト相對應致シマシテ、通信機關ノ充實



○清委員長 日程第一、種市村字城内ニ郵便局設置ノ請願、文書表第七百二十三號

○田子一民君 本請願ハ岩手縣九戸郡種市村長村上徳一郎ノ請願ニ係ルモノデアリ

○清委員長 日程第二、種市村字城内ニ郵便局設置ノ請願、文書表第七百二十三號

○田子一民君 本請願ハ岩手縣九戸郡種市村長村上徳一郎ノ請願ニ係ルモノデアリ

○清委員長 日程第三、川井村大字箱石ニ三等郵便局設置ノ請願、文書表第七三四號

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス

○清委員長 日程第四、長瀬村ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四五號

○田子一民君 鳥取縣東伯郡長瀬村ハ伯耆ノ國ノ東北部ニ位置シ、舊河村郡内ニ於ケル

○清委員長 日程第五、大茅村ニ郵便局設置ノ請願、文書表第七四六號

○田子一民君 一寸初ニ申上ゲマスガ、今武知政次官ノ説明ニ依リマス郵便取扱所

○清委員長 日程第六、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第七、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第八、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第九、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第十、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第十一、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第十二、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第十三、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第十四、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第十五、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第一、種市村字城内ニ郵便局設置ノ請願、文書表第七百二十三號

○田子一民君 本請願ハ岩手縣九戸郡種市村長村上徳一郎ノ請願ニ係ルモノデアリ

○清委員長 日程第二、種市村字城内ニ郵便局設置ノ請願、文書表第七百二十三號

○田子一民君 本請願ハ岩手縣九戸郡種市村長村上徳一郎ノ請願ニ係ルモノデアリ

○清委員長 日程第三、川井村大字箱石ニ三等郵便局設置ノ請願、文書表第七三四號

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス

○清委員長 日程第四、長瀬村ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四五號

○田子一民君 鳥取縣東伯郡長瀬村ハ伯耆ノ國ノ東北部ニ位置シ、舊河村郡内ニ於ケル

○清委員長 日程第五、大茅村ニ郵便局設置ノ請願、文書表第七四六號

○田子一民君 一寸初ニ申上ゲマスガ、今武知政次官ノ説明ニ依リマス郵便取扱所

○清委員長 日程第六、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第七、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第八、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第九、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第十、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第十一、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第十二、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第十三、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第十四、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口

○清委員長 日程第十五、東品治町ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四七號

○田子一民君 今向無集配三等郵便局ノ設置ヲ請願致シマス鳥取縣東品治町ハ人口



トデアルト認メマス、逓信當局ノ調査ニ依リマシテモ利用人口大凡四千人ニモ達シテ居リマスルノデ、是ガ新設ヲ致シマスルコトハ、計畫上適當ナリト思科致シマスルガ故ニ、他ノ振合ヲ見マシテ設置スルコトニ致シタイト存ジマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第七、集村ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四八號一紹介議員稲田直道君

○稻田委員 引續キマシテ洵ニ恐入リマセガ、鳥取縣八頭郡集村ハ、因幡ノ國ノ南部藩政時代ノ舊八頭郡ノ中央ニ位置シ、前ニ八頭川ヲ控ヘ、鐵道ハ若櫻線ニ沿ウテ集村停車場ヲ有シ、戸數三百戸、人口二千餘ヲ有シ、米年産額十二萬圓、木材同二十三萬圓、木炭同四萬圓、果實同三萬圓等ヲ生産シ、此ノ地方ニ於ケル有力ナ農村ニシテ、近時ハ村内ニ金鑛山ヲ發掘シ、又地方稀ニ見ル「ブルー」水泳場ヲ設ケモアリテ、青年學生及ビ工夫、馬車ノ往來モ頻繁ナリデアリマス、然ルニ通信ノ便ハ極メテ惡シク、現在ハ東ニ安倍村安井局、北ノ賀茂村郡家局ヲ利用シツツアルモ、何レモ其ノ距離一里餘ヲ有シ、然モ道路惡シク、夜間又ハ冬期ノ積雪時等ニハ至ウテ不利不便デアリマスガ、斯ク如キハ豈本村ノミナラス、隣村ノ大御門八固ヨリ大伊村水口、安倍村日下部等ノ一部ニ於テモ其ノ感ヲ同ジクスルモノデアリマス、而シテ開局ノ曉ニハ、本村並ニ右ノ隣村地方ヨリスル郵便物ノ取扱數量モ必

ズヤ相當ニ上ルコトヲ確信スルモノデアリマス、希クハ何卒地方民ノ切ナル要望ヲ容レラレ、速ニ集村ニ無集配三等郵便局ヲ設置セラレンコトヲ願望スル次第デアリマス、是モドウゾ宜シク御願致シマス

○武知政府委員 只今ノ御請願デアリマスルガ、利用戶數ガ大凡三百四十戸デアリマシテ、標準利用戶數四百戸ニ幾分不足ヲ致シテ居リマスルガ爲ニ、一般トノ振合上直チニ設置致シマスルコトハ困難デアリマシケレドモ、將來御話ノヤウナ狀況デアリキモノガアラウト思ヒマスカラ、其ノ節速ニ設置スルコトニ致シマス

○坂東委員 採擇ヲ希望シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第八、申良町大字上小原ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第八二二號一紹介議員永田良吉君

○永田委員 場所ハ鹿兒島縣肝屬郡申良町大字上小原ハ未ダ郵便局ノ設置ガゴザイマセス、同町所在最寄申良郵便局ハ一里以上ヲ隔ツルヤウナ狀態デアリマス、ソレデ同地方民ノ不利不便ガ尠クアリマセカ、前ニ述ベマシタ大字上小原ノ小學校附近ニ無集配郵便局ヲ設置シテ實ヒタイト云フノデアリマス、此ノ申良町ハ元東申良町ト一ツデアリマシタノガ、後町ガ二ツニ分レタ爲ニ、郵便局ハ東申良町ニ所在シテ居ルノデアリマス、現在ニ於テハ此ノ申良町ニハ本當ノ大キナ有集配ノ局ハアリマセス、一部落ノ細山田ト云フ所ニ無集配ガアルガ

ケデアリマス、戸數ハ二千五百戸モアルノデアリマス、特ニ上小原、下小原カラ局マデ一里以上モ隔ツテ居ルノデ困ツテ居リマスカラ、此處ニ依ツテ載キタイト云フノデアリマス、上小原ガケデ戸數ガ少ナケレバ下小原ノ申ヨ一部割イテヤツテ載イテモ宜イノデアリマス、サウ云フ專門ノコトハ、當局ノ方デ能ク御高配ヲ願フテ之ヲ裁決シテ載キタイトデアリマス、此ノ際當局ノ説明ヲ御願シテ置キマス

○武知政府委員 申良町上小原ニ無集配郵便局ヲ新設致シマスコトハ、只今稻田サンニ御答ヲ致シマシタト同ジヤウナ情勢ニアリマシテ、調査ニ依リマスト、ヤハリ標準戶數ガ四百戸ニナツテ居ル所、目下ノ所ハ利用戶數凡ソ三百七十戸ニナツテ居リマスノデ、標準利用戶數ニ幾分不足ヲ致シテ居リマスルガ爲ニ、直チニ設置ヲ致シマスルコトハ困難デアリマシケレドモ、御話ノヤウナ點ヲモ考慮致シマシテ、地況ノ發展ト相俟ツテ、此ノ狀況ヲ考慮ノ上ニ設置方ニ付テ考慮スル積リデアリマス

○永田委員 一寸此ノ際ニ逓信當局ノ方ニ御願シテ置キマスガ、標準戶數四百戸ニ對シテ、三百七十戸ト申シマスト其ノ差ハ僅カ三十戸足ラズデアリマス、事實此ノ下小原ヲ加ヘマスト、八百戸カラニナルノデアリマスカラ、區域ハ適當ニ御高配ヲ願フテ設置サレルコトヲ願フ次第デアリマス、是ハ決シテ無理デハナイ請願デアリマスカラドウゾ宜シク御願致シマス

○武知政府委員 他ノ振合モ見マシテ考慮致シマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ

ケデアリマス、戸數ハ二千五百戸モアルノデアリマス、特ニ上小原、下小原カラ局マデ一里以上モ隔ツテ居ルノデ困ツテ居リマスカラ、此處ニ依ツテ載キタイト云フノデアリマス、上小原ガケデ戸數ガ少ナケレバ下小原ノ申ヨ一部割イテヤツテ載イテモ宜イノデアリマス、サウ云フ專門ノコトハ、當局ノ方デ能ク御高配ヲ願フテ之ヲ裁決シテ載キタイトデアリマス、此ノ際當局ノ説明ヲ御願シテ置キマス

○武知政府委員 申良町上小原ニ無集配郵便局ヲ新設致シマスコトハ、只今稻田サンニ御答ヲ致シマシタト同ジヤウナ情勢ニアリマシテ、調査ニ依リマスト、ヤハリ標準戶數ガ四百戸ニナツテ居ル所、目下ノ所ハ利用戶數凡ソ三百七十戸ニナツテ居リマスノデ、標準利用戶數ニ幾分不足ヲ致シテ居リマスルガ爲ニ、直チニ設置ヲ致シマスルコトハ困難デアリマシケレドモ、御話ノヤウナ點ヲモ考慮致シマシテ、地況ノ發展ト相俟ツテ、此ノ狀況ヲ考慮ノ上ニ設置方ニ付テ考慮スル積リデアリマス

○永田委員 一寸此ノ際ニ逓信當局ノ方ニ御願シテ置キマスガ、標準戶數四百戸ニ對シテ、三百七十戸ト申シマスト其ノ差ハ僅カ三十戸足ラズデアリマス、事實此ノ下小原ヲ加ヘマスト、八百戸カラニナルノデアリマスカラ、區域ハ適當ニ御高配ヲ願フテ設置サレルコトヲ願フ次第デアリマス、是ハ決シテ無理デハナイ請願デアリマスカラドウゾ宜シク御願致シマス

○武知政府委員 他ノ振合モ見マシテ考慮致シマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ

○清委員 日程第一、赤城根村大字日影南郷ニ三等郵便局設置ノ請願、文書表第八七六號一紹介議員青木精一君

○青木精一君 此ノ請願ハ群馬縣利根郡赤城根村ニ至急三等郵便局ヲ設置シテ載キタイト云フ請願デゴザイマス、就キマシテハ此ノ地況ニ付キマシテ一言御説明ヲ申上ゲマス、此ノ赤城根村ハ地境東西十二キロ、南北五キロニ互リマシテ、戸數五百三十五戸、人口三千三百三十四人ヲ算スル所ノ村デゴザイマス、然ルニマダ此ノ地域内ニ郵便局ノ設置ガナイ爲ニ、同地方民ノ生活上ノ不便ガ甚ダ尠クナイノデアリマス、更ニ近年此ノ時局下ニ於キマシテ、國策ノ線ニ沿ウテ林業、鑛山業等ノ事業ガ發展シ來リマシタニ伴ヒマシテ、人口ノ増加、物資移出入ノ激増ト共ニ、通信事項モ益々増加致シマシテ、愈以テ郵便局設置ノ必要ヲ痛感セラレテ居ルノデアリマス、ソレト云フノハ、本村中央部カラ既設高平郵便局ハ八キロ、二時間餘、追貝郵便局ハ七十キロ、二時間半ヲ要スルノ距離ニナツテ居ルノデゴザイマス、洵ニ不便ナ地況ニ置カレテ居ルノデアリマス、近時労働能力不足ニ惱ミツツアル際、斯様ナ不便ナ地況ニ在ルノデ、就後産業上ニ及ボス所ノ影響モ隨テ尠クナインデゴザイマス、右ノ狀況デゴザイマスカラ、其ノ戶數人口其ノ他同地方發展狀況ハ、正ニ三等郵便局ヲ設置スル所ノ標準ニ適合スルモノト思科サレテ居リマスカラ、ドウゾ當局ニ於テモ實情ヲ御調査ノ上ニ、日影南郷ニ三等郵便局ノ設置決定ヲ願ヒタイト云フノガ、本請願ノ趣意デゴザイマス、尙ホ地況ヲ文書ニ記述シテアル所ノ參考書

○清委員 日程第九、後田、宮富兩小學校附近ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第八二三號一紹介議員 永田良吉君

○永田委員 此ノ場所ハ鹿兒島縣肝屬郡高山町デアリマスルガ、同町ハ近時或ハ學校デアルトカ、殊ニ治水事業其ノ他産業ノ旺盛トナツタ爲ニ、大變通信利用關係ガ増加シテ居ルノデアリマス、所方同町ニハ無論高山郵便局ト波見郵便局ト二ツ郵便局ガアリマスガ、何分ニモ此ノ町ハ面積モ六平方里モアルト云フ大キナ村デ、戸數モ三千三百戸アルノデアリマス、ソレニ對シテ郵便局ガ二ツト云フノハ大變無理デアリマシテ、特ニ今申上ゲテ居ル後田宮富ト云フ所ニモアルノデアリマス、又後田小學校ノ所ハ高山局カラ一里内外デアリマスカラ、此ノ學校區域ノ反對方向ニ行キマスト、是モ一里半以上遠方ノ距離ニアルノデアリマスカラ、斯ウ云フ高等小學校ノアルヤウナ場所ニハ、郵便貯金ノ關係カラ學校中心主義ガ大變宜イと思ヒマス、又特ニ申上ゲテ置キタイトノハ鹿兒島縣ノ事情ハ御覽ノ通り他府縣ト違ヒマシテ町村ガ大キイ、代議士井上君ガ出テ居ル所ハ一村五千戸モアル、高山町モ五千戸ト云フヤウニ、鹿兒島縣デハ五千、四千、三千ト云フヤウニ村ガ大キイノデアリマス、シテ見レバ行政區劃ヲ一區域、一郵

類ガアリマスカラ、委員長ノ御許可ヲ得マシテ、速記録ニ掲載方ヲ御願致シタイトノデゴザイマス

○清委員 承知シマシタ

○青木精一君 本請願ニ對シテ、逓信當局ノ御説明旁、御答ヲ願ヘレバ幸ト思ヒマス

○武知政府委員 本請願ニ對シマシテハ、只今青木サンノ御説明ヲ承リマシテ洵ニ御尤モニ存ジマス、當局ノ調査致シマス所ニ依リマシテモ、赤城根村ハ戸數五百戸ヲ算シ、近時産業ノ發達ト共ニ通信利用關係ガ頗ル増加シテ居ルニ拘ラズ、同村ニ未ダ郵便局ノ設置ガナイノデアリマシテ、ノミナラス既設ノ郵便局ハ六、七ノ遠距離デアリマシテ、村民ノ被ル不便ハ洵ニ御察シ申上ゲザルヲ得ナイノデアリマス、利用戶數モ標準ハ二百八十戸ニナツテ居リマスガ、當局ノ調査ハ三百五十二戸ニ達シテ居リマスカラ、此ノ無集配郵便局ヲ設置致シマスコトハ、洵ニ計畫上適當ナリト存ジテ居リマスノデ、無論他ノ振合モアルコトデアリマスルケレドモ、速ニ設置スルコトニ致シタイト考ヘテ居リマス

○青木精一君 只今武知政務次官ノ逓信省ヲ代表スル御意見ノ御發表ハ洵ニ能ク當地ノ御調査ガ既ニ成ツテ居ルヤウデゴザイマスカラ、ドウゾ御説明ノ如ク、速ニ當地ニ郵便局ヲ御設置下サルヤウ紹介人トシテ熱意ヲ以テ御願申上ゲテ置キマス、只今武知政務次官ノ御説明ニ對シテハ、紹介議員タル私ハ満足致シマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 日程第一〇、百引村大字下百引ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第八二四號一紹介議員永田良吉君

○永田委員 此ノ請願ハ鹿兒島縣肝屬郡百引村ニ至急三等郵便局ヲ設置シテ載キタイト云フ請願デゴザイマス、就キマシテハ此ノ地況ニ付キマシテ一言御説明ヲ申上ゲマス、是ハ昔テ請願ヲ申上ゲテ御採擇ニナツテ居リマスカラ、隨カ今年ハ川來ハセスカト思ツテ居リマス、餘計ナコトノヤウデアリマスガ、此ノ百引村ニハ八百戸位デアリマスガ、下百引ハ一里以上離レテ居ツテ大變不便ナ所デアリカラ、此處ニ三等局ヲ設置シテ載キタイト云フ請願デアリマス、是ハハ戶數ハ漸ク三百カラ四百位ノモノデアリマシテ、合格スルカセスカ知レマセカ、當局ノ説明ヲ承リマシテ、採擇アランコトヲ希望致シマス

○武知政府委員 鹿兒島縣肝屬郡百引村大字下百引ハ、交通産業發達致シマシテ、通信利用關係モ増加致シテ居リマスガ、未ダ御話ノ如ク郵便局ノ設置ヲ見テ居リマセカコトハ、同地方民ノ爲ニ御氣ノ毒ニ存ジテ居リマス、サウシテ既設百引局ニ六キロ、半アルノデアリマス、利用戶數ハ三百五十戸デアリマスケレドモ其處ノ標準戶數ハ二百八十戸デアリマス、當局ノ調査ニ於キマシテモ、百引村大字下百引ニ無集配郵便局ノ設立ハ計畫上適當ナリト存ジマス、仍テ他ノ振合モ見マシテ、速ニ設置致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第一、赤城根村大字日影南郷ニ三等郵便局設置ノ請願、文書表第八七六號一紹介議員青木精一君

○青木精一君 此ノ請願ハ群馬縣利根郡赤城根村ニ至急三等郵便局ヲ設置シテ載キタイト云フ請願デゴザイマス、就キマシテハ此ノ地況ニ付キマシテ一言御説明ヲ申上ゲマス、此ノ赤城根村ハ地境東西十二キロ、南北五キロニ互リマシテ、戸數五百三十五戸、人口三千三百三十四人ヲ算スル所ノ村デゴザイマス、然ルニマダ此ノ地域内ニ郵便局ノ設置ガナイ爲ニ、同地方民ノ生活上ノ不便ガ甚ダ尠クナイノデアリマス、更ニ近年此ノ時局下ニ於キマシテ、國策ノ線ニ沿ウテ林業、鑛山業等ノ事業ガ發展シ來リマシタニ伴ヒマシテ、人口ノ増加、物資移出入ノ激増ト共ニ、通信事項モ益々増加致シマシテ、愈以テ郵便局設置ノ必要ヲ痛感セラレテ居ルノデアリマス、ソレト云フノハ、本村中央部カラ既設高平郵便局ハ八キロ、二時間餘、追貝郵便局ハ七十キロ、二時間半ヲ要スルノ距離ニナツテ居ルノデゴザイマス、洵ニ不便ナ地況ニ置カレテ居ルノデアリマス、近時労働能力不足ニ惱ミツツアル際、斯様ナ不便ナ地況ニ在ルノデ、就後産業上ニ及ボス所ノ影響モ隨テ尠クナインデゴザイマス、右ノ狀況デゴザイマスカラ、其ノ戶數人口其ノ他同地方發展狀況ハ、正ニ三等郵便局ヲ設置スル所ノ標準ニ適合スルモノト思科サレテ居リマスカラ、ドウゾ當局ニ於テモ實情ヲ御調査ノ上ニ、日影南郷ニ三等郵便局ノ設置決定ヲ願ヒタイト云フノガ、本請願ノ趣意デゴザイマス、尙ホ地況ヲ文書ニ記述シテアル所ノ參考書

○清委員 日程第九、後田、宮富兩小學校附近ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第八二三號一紹介議員 永田良吉君

○永田委員 此ノ場所ハ鹿兒島縣肝屬郡高山町デアリマスルガ、同町ハ近時或ハ學校デアルトカ、殊ニ治水事業其ノ他産業ノ旺盛トナツタ爲ニ、大變通信利用關係ガ増加シテ居ルノデアリマス、所方同町ニハ無論高山郵便局ト波見郵便局ト二ツ郵便局ガアリマスガ、何分ニモ此ノ町ハ面積モ六平方里モアルト云フ大キナ村デ、戸數モ三千三百戸アルノデアリマス、ソレニ對シテ郵便局ガ二ツト云フノハ大變無理デアリマシテ、特ニ今申上ゲテ居ル後田宮富ト云フ所ニモアルノデアリマス、又後田小學校ノ所ハ高山局カラ一里内外デアリマスカラ、此ノ學校區域ノ反對方向ニ行キマスト、是モ一里半以上遠方ノ距離ニアルノデアリマスカラ、斯ウ云フ高等小學校ノアルヤウナ場所ニハ、郵便貯金ノ關係カラ學校中心主義ガ大變宜イと思ヒマス、又特ニ申上ゲテ置キタイトノハ鹿兒島縣ノ事情ハ御覽ノ通り他府縣ト違ヒマシテ町村ガ大キイ、代議士井上君ガ出テ居ル所ハ一村五千戸モアル、高山町モ五千戸ト云フヤウニ、鹿兒島縣デハ五千、四千、三千ト云フヤウニ村ガ大キイノデアリマス、シテ見レバ行政區劃ヲ一區域、一郵

類ガアリマスカラ、委員長ノ御許可ヲ得マシテ、速記録ニ掲載方ヲ御願致シタイトノデゴザイマス

○清委員 承知シマシタ

○青木精一君 本請願ニ對シテ、逓信當局ノ御説明旁、御答ヲ願ヘレバ幸ト思ヒマス

○武知政府委員 本請願ニ對シマシテハ、只今青木サンノ御説明ヲ承リマシテ洵ニ御尤モニ存ジマス、當局ノ調査致シマス所ニ依リマシテモ、赤城根村ハ戸數五百戸ヲ算シ、近時産業ノ發達ト共ニ通信利用關係ガ頗ル増加シテ居ルニ拘ラズ、同村ニ未ダ郵便局ノ設置ガナイノデアリマシテ、ノミナラス既設ノ郵便局ハ六、七ノ遠距離デアリマシテ、村民ノ被ル不便ハ洵ニ御察シ申上ゲザルヲ得ナイノデアリマス、利用戶數モ標準ハ二百八十戸ニナツテ居リマスガ、當局ノ調査ハ三百五十二戸ニ達シテ居リマスカラ、此ノ無集配郵便局ヲ設置致シマスコトハ、洵ニ計畫上適當ナリト存ジテ居リマスノデ、無論他ノ振合モアルコトデアリマスルケレドモ、速ニ設置スルコトニ致シタイト考ヘテ居リマス

○青木精一君 只今武知政務次官ノ逓信省ヲ代表スル御意見ノ御發表ハ洵ニ能ク當地ノ御調査ガ既ニ成ツテ居ルヤウデゴザイマスカラ、ドウゾ御説明ノ如ク、速ニ當地ニ郵便局ヲ御設置下サルヤウ紹介人トシテ熱意ヲ以テ御願申上ゲテ置キマス、只今武知政務次官ノ御説明ニ對シテハ、紹介議員タル私ハ満足致シマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 日程第七、集村ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第七四八號一紹介議員稲田直道君

○稻田委員 引續キマシテ洵ニ恐入リマセガ、鳥取縣八頭郡集村ハ、因幡ノ國ノ南部藩政時代ノ舊八頭郡ノ中央ニ位置シ、前ニ八頭川ヲ控ヘ、鐵道ハ若櫻線ニ沿ウテ集村停車場ヲ有シ、戸數三百戸、人口二千餘ヲ有シ、米年産額十二萬圓、木材同二十三萬圓、木炭同四萬圓、果實同三萬圓等ヲ生産シ、此ノ地方ニ於ケル有力ナ農村ニシテ、近時ハ村内ニ金鑛山ヲ發掘シ、又地方稀ニ見ル「ブルー」水泳場ヲ設ケモアリテ、青年學生及ビ工夫、馬車ノ往來モ頻繁ナリデアリマス、然ルニ通信ノ便ハ極メテ惡シク、現在ハ東ニ安倍村安井局、北ノ賀茂村郡家局ヲ利用シツツアルモ、何レモ其ノ距離一里餘ヲ有シ、然モ道路惡シク、夜間又ハ冬期ノ積雪時等ニハ至ウテ不利不便デアリマスガ、斯ク如キハ豈本村ノミナラス、隣村ノ大御門八固ヨリ大伊村水口、安倍村日下部等ノ一部ニ於テモ其ノ感ヲ同ジクスルモノデアリマス、而シテ開局ノ曉ニハ、本村並ニ右ノ隣村地方ヨリスル郵便物ノ取扱數量モ必



○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第一、城内郵便局ニ集配事務開始ノ請願、文書表八八六號——紹介議員今成留之助君

○加藤知正君 採擇ニ決シマシタ

○加藤知正君 新沼縣城内郵便局ニ集配事務開始ノ請願、文書表八八六號——紹介議員今成留之助君

○清委員 加藤君

○加藤知正君 新沼縣城内郵便局ニ集配事務開始ノ請願、文書表八八六號——紹介議員今成留之助君

○武知政府委員 本請願ニ對シマシテハ此

ノ城内村ノミヲ以テ郵便區ヲ構成スルコトニナツテ居リマス、區域が狭小ニ過ギルコトハ極メテ困難ナル事情ニハアルノデアリマス、

○加藤知正君 採擇ニ決シマシタ

○加藤知正君 只今申上ゲマシタ理由ヲ政務次官ヨリ能ク御聽ク戴キマシテ、洵ニ有難ウゴザイマシタガ、以上申述ベマシタヤウナ次第デアリマス、

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○武知政府委員 本請願ニ對シマシテハ此

ノ城内村ノミヲ以テ郵便區ヲ構成スルコトニナツテ居リマス、區域が狭小ニ過ギルコトハ極メテ困難ナル事情ニハアルノデアリマス、

○加藤知正君 採擇ニ決シマシタ

○加藤知正君 只今申上ゲマシタ理由ヲ政務次官ヨリ能ク御聽ク戴キマシテ、洵ニ有難ウゴザイマシタガ、以上申述ベマシタヤウナ次第デアリマス、

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○武知政府委員 本請願ニ對シマシテハ此

ノ城内村ノミヲ以テ郵便區ヲ構成スルコトニナツテ居リマス、區域が狭小ニ過ギルコトハ極メテ困難ナル事情ニハアルノデアリマス、

○加藤知正君 採擇ニ決シマシタ

○加藤知正君 只今申上ゲマシタ理由ヲ政務次官ヨリ能ク御聽ク戴キマシテ、洵ニ有難ウゴザイマシタガ、以上申述ベマシタヤウナ次第デアリマス、

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第一五、與島村大字瀨居島ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第九二二號——紹介議員松浦伊平君

○松浦伊平君 採擇ニ決シマシタ

○松浦伊平君 只今議題ニナツテ居リマス瀨居島ニ無集配郵便局設置ノ請願、香川縣中多度郡與島村大字瀨居島ニゴザイマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、

只今松浦君ノ詳細承リマシタガ、當局ノ調査ニ依リマシテモ、中多度郡與島村大字瀨居島ハ、瀨戸内海漁場ノ要衝ヲ占メテ居リマシテ、



カラ提案アリマセス、隨テ十五年度ノ計  
畫ト致シマシテハ、實現困難デアリマセガ、  
將來運信局ヨリノ提案ヲ俟チマシテ、考慮  
致ス積リデアリマセ

○坂東委員 採擇ヲ希望シマセス  
○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一八、山三箇郵便取扱  
所ヲ集配郵便局ニ改定並電信、電話事務開  
始ノ請願、文書表第八四八號——紹介議員  
伊東若男君

○伊東委員 請願ノ趣旨ハ宮崎縣西郷局地  
区内山三箇郵便取扱所ヲ有集配三等郵便局  
ニ昇格シテ戴イテ、電信電話事務ヲ開始シ  
テ戴キタイト云フ請願デアリマセガ、極ク  
簡單ニ實情ヲ申上ゲマセト、電信電話架設  
ニ依リマセテ郵便局ハ約三百三十戸アル  
ヤウデアリマセ、現在郵便物集配並電信  
電話ヲ致シマセト付テハ、數里ヲ隔テマ  
スル所ノ西郷、諸塚兩局ニ依ツテ始メテ利  
便ヲ受ケテ居ルノデアリマセガ、併シ其  
ノ爲ニ非常ニ郵便物ノ送達方違レ勝テアル  
ノデアリマセ、色々ナ不便ガアルバカリデ  
ナク、非常ニ田舎デアリマシテ醫者モナク、  
醫者ヲ招聘スルノデモ數里ノ外カラ招聘シ  
ナケレバナリマセス、若シ電信電話ガアリ  
マシタラバ、是等ニ對シテモ非常ニ便利  
デアリマセ、尙ホ此ノ郵便取扱所ノアル附  
近ニハ製材所或ハ小學校、駐在所、或ハ九  
州送電株式會社ノ發電所等モアルノデアリ  
マセ、當取扱所ハ昭和六年ニ新設サレタモ  
ノデアリマセガ、既ニ其ノ取扱事務モ相  
當ニ繁盛ニナツタノデアリマセカ、是

○清委員長 日程第一九、八代村宇薩摩原  
ニ電信事務ヲ取扱フ郵便局設置ノ請願、文  
書表第八四九號——紹介議員伊東若男君  
○伊東委員 薩摩原ニ郵便局ヲ新設シテ戴  
キタイト云フ請願デアリマセ、薩摩原地區  
ハ宮崎縣東諸郡八代村ノ管轄ニ屬シ、村  
ノ北ノ方ニ偏在シテ居リマシテ、兒湯郡ト  
ノ境ニ位シテ居リマセラ相當廣イ所デアリ  
マセ、以前ハ非常ニ田舎デ、全ク人モ居ナ  
カツタ所デアリマセガ、縣營ノ開田事業  
ヲ致シマシタ結果、他縣ヨリノ移民ガ澤山  
殖エタノデアリマセ、尙ホ其ノ奥ニ非常ニ  
ル美林ガアリマセ、ソレヲ目標ニ最近  
官行所伐事業ガ十年計畫行ハレテ居ルノ  
デアリマセ、隨ヒマシテ最近非常ニ人口ガ

○清委員長 日程第二〇、粟島村大字志々  
島ニ無集配郵便局設置並電信、電話事務開  
始ノ請願、文書表第九二〇號——紹介議員  
松浦伊平君

○松浦伊平君 志々島ハ香川縣三豐郡粟島  
村地内ニアリマシテ、瀬戸内海ノ漁業モ盛  
デアリマセ、且ツ漁船モ相當幅廣シテ居  
ル所デアリマセ、尙ホ粟島ニハ從來香川縣  
立ノ航海學校ガゴザイマシテ、今回國立ノ  
商船學校ニ移管ヲ致シヤウナ状態デアリ  
マセ、其ノ一離島デゴザイマシテ、相當通  
信其ノ他電信、電話事務ノ開始ノ急ヲ要シ  
テ居ルヤウナ次第デアリマセ、尙ホ先般本  
請願委員會ニ於テ採擇ヲ賜リ、政府當局カラ  
モ御答辯ヲ戴キマシタアノ高見島ノ電信、  
電話事務取扱ト、佐柳島ノ電信、電話事務取  
扱ノ開始ハ十五年度ノ御計畫ノ模様デアリ  
マセガ、是ガ實施ト共ニ、此ノ志々島ノ經由シ  
テ高見島ニ行キ、佐柳島ニ行クコトハ極メテ  
經濟デアルト思フノデアリマセ、別段此ノ島  
ダケニ電信電話事務ヲ開始スル特有線ヲ敷  
設スルノ要ハナイノデアリマセ、然ルニ未ダ  
ニ無集配局モゴザイマセヌノデ、此ノ際無集

○清委員長 日程第二一、下原郵便局ヲ  
集配局ニ改定並電信、電話事務開始ノ請願  
文書表第一〇二九號——紹介議員伊東若男君  
○伊東委員 此ノ請願ハ同村會議員其ノ  
他四百八十二名ノ人ガ代表シテ請願シテ居  
ルノデアリマセ、此ノ郵便局ヲ集配局ニシ  
テ戴イテ電信電話ノ取扱局ニシテ戴キタイ  
ト云フ請願デアリマセ、詳シイコトハ請願  
書ニ其ノ實情調査ガ特ニ詳シク書イテアリ  
マセカ、説明スルコトヲ省キマセガ、此  
ノ地方ハ非常ニ廣イ區域デアリマシテ、集  
配其ノ他ノ事務モ此ノ局ヲ集配局ニシテ戴  
キタイト云フ解決スル、尙ホ奧地ニハ有  
名ナ森林地帯ガアリマシテ、是等森林ノ利  
用ノ上ニ於テモ、其ノ他各般ノ狀況カラシ  
テ特ニ電信電話ノ必要ヲ感ジテ居ル譯デア  
リマセカ、是非一ツ至急ニ今申上ゲテ願  
意ヲ御聽取リ下サルコトヲ御願シテ採擇ヲ  
希望シマセ

○武知政府委員 下原局ノ郵便局ノ構成ニ  
付テハ北郷村ヲ分割スルコトニナル關係  
上、所轄局郷之原郵便局ヲ甚ダシク狭小ナ  
ラシムルヲ以テ、下原郵便局ニ集配事務ヲ  
開始スルコトハ困難ナ事情ニアリマセケレ  
ドモ、尙ホ實情調査ノ上考究スルコトニ致  
シマセ、而シテ電信、電話事務開始ノ件ハ  
所轄運信局カラ提案ガゴザイマシタ、必要  
ノ施設ト認メラレマセガ故ニ十五年度ニ於  
テ豫算經理上支障ナキ限リ實施致ス積リデ  
アリマセ

○清委員長 日程第二二、山田郵便局ニ電  
信、電話事務開始ノ請願、文書表七一四號、  
紹介議員伊東若男君  
○伊東委員 山田郵便局ニ電信事務、電報  
配達事務、電話通話事務、電話呼出事務、  
之ヲ開始シテ戴キタイト云フ請願デアリマ  
セガ、簡單ニ其ノ理由ヲ申上ゲマセ、山田  
村ハ東西凡ソ三里半、南北二里餘、殆ド長  
方形デアリマシテ、面積四萬里、戸數一千  
四百五十戸、人口九千七百五十四人ヲ包容  
シテ居ル純農村デアリマセ、而モ地勢ハ山  
岳ガ多クテ道路ハ不完全デ、交通ハ甚ダ不  
便デアリマセ、本村ニ於ケル通信機關トシ  
テハ谷頭及山田ノ二局ガアルノデアリマ  
セ、右ノ中通信及ビ電話ノ事務ハ谷頭局デ  
取扱フテ居リマセガ、同局ハ其ノ位置ガ山  
田村ノ南ノ尖端ニ位シテ居リマセ、其  
ノ奥ニアル多クノ部落ハ非常ニ不便ヲ感ジ  
テ居ルノデアリマセ、而モ此ノ山田局ノア  
ル所ニハ村役場モアリマセ、尙ホ産業組  
合或ハ農會其ノ他各般ノ其ノ村ノ中樞地點  
デアリマセ、此ノ局ニ以上ノヤウナ施設ガ  
ナイコトハ甚ダ不便アルバカリデナク、  
最近電信電話ノ利用ガ甚ダ多クナツタノデ  
アリマセカ、是非此ノ際申上ゲマセ、御  
採擇ヲ御願シマシテ、當局ノ意見ヲ拜承致  
シタイノデアリマセ

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、  
只今伊東君ノ御説明ガアリマシテ、全ク

○清委員長 日程第二三、邊塚郵便局ニ電  
信、電話事務開始ノ請願、文書表第八二五  
號——紹介議員水田良吉君  
○水田委員 此ノ邊塚カラ佐多郵便局  
丁度大隅半島ノ南端ノ佐多岬ノ燈臺ノアル  
村デアリマセガ、アソコマデハ圖面ノ上カ  
ラ見ルト僅カ三四里位シカナイヤウデアリ  
マセガ、實際山越シニ海岸線ヲ迂回シテ參  
リマセト五里以上アリマセ、此ノ享便戸數  
ハ三百戸ニモ達シナイ状態デアリマセガ、  
何レニシテモ此處ハ縣稅、國稅ヲ納メルバ  
カリデアツテ、何等國家ノ恩典ニ浴スルコ  
トガナク、唯山ト海トニ依ツテ漸ク生活シ  
テ居ルヤウナ可哀相ナ部落デアリマセ、サ  
ウシテ昔平家ノ落武者ノ居ツタ所デアトノ  
交通ナク、全クノ別世界デアリマセ、平家  
ノ鐘ヤ何カモアリ、殊ニ 安徳天皇ガ破黃  
島ノ種子島ニオ出デニナツタ御遺出ノ遺蹟モ  
アリマシテ、歴史上特異ノ聖蹟ヲ持ツタ場  
所デアリマセ、此處ニハ郵便事務取扱所ガ  
アリマセガ、マダ電信、電話ノ取扱ガアリマ  
セヌ、ソレデ伊東君モ御シヤル通り、病  
人ナドノアル場合ニハ、オ醫者サンヲ呼ブ  
ノニ五六里モ山ヲ越エテ行カナケレバナ  
ラヌ、其ノ爲ニ醫者ヲ迎ヘニ行クダケデ十五  
六圓モ金ガ掛ルト云フ狀況デアリマセ、是  
ハ實際ノ法規ノ上カラ言ツタラ、多少無理

○清委員長 日程第二四、邊塚郵便局ニ電  
信、電話事務開始ノ請願、文書表第八二五  
號——紹介議員水田良吉君  
○水田委員 此ノ邊塚カラ佐多郵便局  
丁度大隅半島ノ南端ノ佐多岬ノ燈臺ノアル  
村デアリマセガ、アソコマデハ圖面ノ上カ  
ラ見ルト僅カ三四里位シカナイヤウデアリ  
マセガ、實際山越シニ海岸線ヲ迂回シテ參  
リマセト五里以上アリマセ、此ノ享便戸數  
ハ三百戸ニモ達シナイ状態デアリマセガ、  
何レニシテモ此處ハ縣稅、國稅ヲ納メルバ  
カリデアツテ、何等國家ノ恩典ニ浴スルコ  
トガナク、唯山ト海トニ依ツテ漸ク生活シ  
テ居ルヤウナ可哀相ナ部落デアリマセ、サ  
ウシテ昔平家ノ落武者ノ居ツタ所デアトノ  
交通ナク、全クノ別世界デアリマセ、平家  
ノ鐘ヤ何カモアリ、殊ニ 安徳天皇ガ破黃  
島ノ種子島ニオ出デニナツタ御遺出ノ遺蹟モ  
アリマシテ、歴史上特異ノ聖蹟ヲ持ツタ場  
所デアリマセ、此處ニハ郵便事務取扱所ガ  
アリマセガ、マダ電信、電話ノ取扱ガアリマ  
セヌ、ソレデ伊東君モ御シヤル通り、病  
人ナドノアル場合ニハ、オ醫者サンヲ呼ブ  
ノニ五六里モ山ヲ越エテ行カナケレバナ  
ラヌ、其ノ爲ニ醫者ヲ迎ヘニ行クダケデ十五  
六圓モ金ガ掛ルト云フ狀況デアリマセ、是  
ハ實際ノ法規ノ上カラ言ツタラ、多少無理

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、  
只今伊東君ノ御説明ガアリマシテ、全ク

○清委員長 日程第二五、邊塚郵便局ニ電  
信、電話事務開始ノ請願、文書表第八二五  
號——紹介議員水田良吉君  
○水田委員 此ノ邊塚カラ佐多郵便局  
丁度大隅半島ノ南端ノ佐多岬ノ燈臺ノアル  
村デアリマセガ、アソコマデハ圖面ノ上カ  
ラ見ルト僅カ三四里位シカナイヤウデアリ  
マセガ、實際山越シニ海岸線ヲ迂回シテ參  
リマセト五里以上アリマセ、此ノ享便戸數  
ハ三百戸ニモ達シナイ状態デアリマセガ、  
何レニシテモ此處ハ縣稅、國稅ヲ納メルバ  
カリデアツテ、何等國家ノ恩典ニ浴スルコ  
トガナク、唯山ト海トニ依ツテ漸ク生活シ  
テ居ルヤウナ可哀相ナ部落デアリマセ、サ  
ウシテ昔平家ノ落武者ノ居ツタ所デアトノ  
交通ナク、全クノ別世界デアリマセ、平家  
ノ鐘ヤ何カモアリ、殊ニ 安徳天皇ガ破黃  
島ノ種子島ニオ出デニナツタ御遺出ノ遺蹟モ  
アリマシテ、歴史上特異ノ聖蹟ヲ持ツタ場  
所デアリマセ、此處ニハ郵便事務取扱所ガ  
アリマセガ、マダ電信、電話ノ取扱ガアリマ  
セヌ、ソレデ伊東君モ御シヤル通り、病  
人ナドノアル場合ニハ、オ醫者サンヲ呼ブ  
ノニ五六里モ山ヲ越エテ行カナケレバナ  
ラヌ、其ノ爲ニ醫者ヲ迎ヘニ行クダケデ十五  
六圓モ金ガ掛ルト云フ狀況デアリマセ、是  
ハ實際ノ法規ノ上カラ言ツタラ、多少無理

○武知政府委員 本請願ニ付キマシテハ、  
只今伊東君ノ御説明ガアリマシテ、全ク

○清委員長 日程第二六、邊塚郵便局ニ電  
信、電話事務開始ノ請願、文書表第八二五  
號——紹介議員水田良吉君  
○水田委員 此ノ邊塚カラ佐多郵便局  
丁度大隅半島ノ南端ノ佐多岬ノ燈臺ノアル  
村デアリマセガ、アソコマデハ圖面ノ上カ  
ラ見ルト僅カ三四里位シカナイヤウデアリ  
マセガ、實際山越シニ海岸線ヲ迂回シテ參  
リマセト五里以上アリマセ、此ノ享便戸數  
ハ三百戸ニモ達シナイ状態デアリマセガ、  
何レニシテモ此處ハ縣稅、國稅ヲ納メルバ  
カリデアツテ、何等國家ノ恩典ニ浴スルコ  
トガナク、唯山ト海トニ依ツテ漸ク生活シ  
テ居ルヤウナ可哀相ナ部落デアリマセ、サ  
ウシテ昔平家ノ落武者ノ居ツタ所デアトノ  
交通ナク、全クノ別世界デアリマセ、平家  
ノ鐘ヤ何カモアリ、殊ニ 安徳天皇ガ破黃  
島ノ種子島ニオ出デニナツタ御遺出ノ遺蹟モ  
アリマシテ、歴史上特異ノ聖蹟ヲ持ツタ場  
所デアリマセ、此處ニハ郵便事務取扱所ガ  
アリマセガ、マダ電信、電話ノ取扱ガアリマ  
セヌ、ソレデ伊東君モ御シヤル通り、病  
人ナドノアル場合ニハ、オ醫者サンヲ呼ブ  
ノニ五六里モ山ヲ越エテ行カナケレバナ  
ラヌ、其ノ爲ニ醫者ヲ迎ヘニ行クダケデ十五  
六圓モ金ガ掛ルト云フ狀況デアリマセ、是  
ハ實際ノ法規ノ上カラ言ツタラ、多少無理







○坂東委員 是モ代ツテ私カラ紹介致シマス、其ノ趣旨ハ下關海峡ノ兩岸ハ逐次埋立ニ依リ水域狭小トナリ、爲ニ潮流ノ速度増加シテ船舶ノ走錯致シ、船舶ノ切斷セラルル結果又下關、門司兩港ニ入港スル船舶幅狭ヲ極ムル爲メ悲惨ナル海難頻出シツツアルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘマセズ、仍テ政府ハ下關海峡ノ海難防止上ニ是方施設ヲ講ゼラレタイト云フノデアリマスガ、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○武智政府委員 下關海峡ノ海難防止ニ付キマシテハ關係各方面トモ十分協議ヲ進メマシテ最モ實效アル措置ヲ執ル積リデゴザイマス

○坂東委員 本請願モ採擇ヲ願ヒマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三〇、大洋ニ於ケル霧中船舶衝突預防ニ關スル請願、文書表第二五九號——紹介議員塚本三君

○坂東委員 是モ私ヨリ代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ、船舶ノ速度力ト船型ハ斯界ノ進歩發達ト共ニ増大シ船舶ノ數ハ頗ル増シマシタガ、大洋ニ於テ霧中降雪暴雨中各船ハ殆ド全速度ニテ航走スルヲ以テ、船舶ノ衝突頻出シツツアルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘズ、而シテ衝突ノ豫防策トシテハ霧中信號ヲ頻發シ、大洋ノ主要航路ヲ協定シ各船無線ニテ動靜ヲ知り合ヒ、他船ノ霧中信號ヲ聞イタ時ハ直チニ速度力ヲ停減シ、汽笛汽角ハ優良ナルモノヲ使用セシムル等種種ナル方法アリ、仍テ是等ヲ實行ノ爲メ海上衝突預防法ヲ改正又ハ關係諸外國ト航海條

約ヲ締結セラレタイト云フノデアリマスガ、尙ホ政府ノ御意見ヲ御伺ヒ致シマス

○武智政府委員 船舶ノ衝突預防等ニ付テモ、十分ニハ研究ヲシナケレバナラヌ問題デアリマシテ、一層是ガ防止ニ付テハ盡力ヲスル積リデアリマスガ、此ノ際説明員カラ之ニ關スル答辯ヲ御許シ願ヒマス

○鈴木説明員 ソレレハ私カラ御説明申上ガマス、今請願ノ理由中各項目ニ付キマシテ御話ガゴザイマシタ、其ノ項目ニ付テ御答シタイト存ジマス、第一番ニハ霧中信號ヲ頻發スルコトトゴザイマシタガ、此ノ點ニ付キマシテハ、海上衝突預防法ノ規定ニゴザイマス通り「汽船航行中ハ二分時ヨリ多カラサル間隙ヲ以テ長聲ヲ一發スヘシ」ト云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマシテ、其ノ時ノ船舶操縦者トシマシテハ、霧ノ濃淡ノ程度、船舶操縦ノ程度或ハ其ノ場合ニ於ケル風潮ノ關係ト云フヤウナ色々ナ航海技術上、船舶操縦ノ點ニ於キマシテ考慮シナクテハナラヌ有ユル條件ヲ考慮シマシテ「二分時ヨリ多カラサル間隙ヲ以テ長聲ヲ一發スヘシ」詰リ二分時ヨリ少イ間隙ヲ以テ、其ノ操縦者ノ判斷ニ依ツテ、霧中信號ヲスルト云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマス、結局霧中信號ヲ頻發スルコトト云フ此ノ請願者ノ趣旨ハ現在ノ衝突預防法ニ於テハ規定セラレテ居ル所ナラザリマシテ、請願者ノ趣意トスル所ハソレヲ操縦者ヲシテ實行サセタイト云フヤウナ意味合ト解セラレルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ當局ト致シマシテモ十分考慮シマシテ、此ノ點ノ指導ニ努メタイト存ジテ居ル次第デアリマス

○武智政府委員 本請願ニ關シマシテハ、派信當局ニ於キマシテモ、其ノ必要ヲ認めテ居リマスガ、他ニ急設ヲ要シマスル箇所モ多數アリマスルノミナラス、目下ノ財政状態ヲ以テ致シマシテハ、今直チニ是ガ實現ヲ見ルコトハ困難デアリマスケレドモ、將來施設方ニ付テ考慮シタイト存ジマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三三、天賣、燒尻兩島苦前港間ニ命令航路開設ノ請願、文書表第七〇一號——紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員 此ノ請願ハ前ノ請願同様ニ數回採擇ニナツテ居ルモノデアリマス、其ノ趣旨ハ北海道苦前郡天賣、燒尻兩島同郡苦前村苦前港ヨリ僅ニ一時間餘ヲ以テ航行シ得ル沖合ニアリマシテ、物資ノ需給其ノ他ニ於テ密接ナ關係ヲ有スルニ拘ハラズ、未ダ命令航路ノ開設ナキ爲メ、兩島民ノ不利不便少カラズ仍テ速ニ前記天賣、燒尻兩島ト苦前港トノ間ニ定期命令航路ヲ開設セラレタイト云フノガ趣旨デアリマスガ、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○武智政府委員 現在國庫補助北海道廳命

定スルコトト云フコトニ付キマシテハ、現在大洋ニ於キマシテハ、此ノ主要航路ノ協定ガ出來上ツテ居ルヤウナ次第デアリマスガ、遺憾ナガラ太平洋方面ニ於キマシテハ出來上ツテ居ラナイノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ先般「リオデジヤネーロ」丸ト香久丸ト衝突シタヤウナ事件モゴザイマスノデ、當局ニ於テハ其ノ必要ハ認めテ居ルノデアリマスケレドモ、是ハ日本ノ船會社ダケノ問題デアリマセズノデ、太平洋航路トスル有ユル各國ノ船會社ト協定ヲ要スルヤウナ次第デアリマシテ、其ノ實現ハ急速ニハ出來マセスケレドモ、此ノ趣旨其ノモノハ非常ニ適當ナコトデアリマスルノデ、此ノ點ニ付テハ將來考慮シテ見タイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○清委員長 日程第三四、西之表、大泊兩島間定期命令補助航路開設ノ請願、文書表第七九七號——紹介議員永田良吉君

○永田良吉君 此ノ請願ノ趣旨ハ簡單ニ說明申上ゲマス、鹿兒島縣熊毛郡西之表町西之表港ト肝屬郡佐多村大泊港間ニ一日二回往復ノ定期命令補助航路ヲ開始スル時ハ、熊毛、肝屬兩郡ノミナラス、同地方一帯ノ交通並ニ産業振興上或ハ又國防上貢獻スル所甚大ナルト信ズルノデアリマス、仍テ政府ハ前記ノ西之表、大泊兩港間——大泊ガ現在マダ工合ガ惡イ場合ニハ當分ノ中内之浦港間デモ宜イノデアリマスガ、兎ニ角西之表ト大泊兩島ヲ結ブ定期命令補助航路ヲ開始セラレタイト云フ請願デアリマス、御承知ノ通り、熊毛郡ノ西之表港ト大泊兩島トハ一衣帶水、能ク眼ニ見エテ居ルノデアリマス、然ルニ、此ノ間ニ何等ノ連絡ガ付イテ居リマセズ、現在ハ逆ニ北ノ方ニ北上シテ行ツテ鹿兒島港ニ入ツテ、ソレカラ西之表ニ渡ルノデアリマシテ即チ二日間一週シカ船便ガナイ、斯ウ云フ状態ガ何

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三二、鴨門海峡並平戸瀬戸ノ海難防止施設ニ關スル請願、文書表第二六〇號——紹介議員塚本三君

○坂東委員 是亦私代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ、近時石炭、船腹ノ不足及ビ時間ノ短縮、波浪ニ依リ損害ノ防止等ノ爲ニ、鴨門海峡並平戸瀬戸ヲ通過スル船舶激増セルモ、航路標識ノ設備不完全及ビ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三一、鴨門海峡並平戸瀬戸ノ海難防止施設ニ關スル請願、文書表第二六〇號——紹介議員塚本三君

○坂東委員 是亦私代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ、近時石炭、船腹ノ不足及ビ時間ノ短縮、波浪ニ依リ損害ノ防止等ノ爲ニ、鴨門海峡並平戸瀬戸ヲ通過スル船舶激増セルモ、航路標識ノ設備不完全及ビ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三二、鴨門海峡並平戸瀬戸ノ海難防止施設ニ關スル請願、文書表第二六〇號——紹介議員塚本三君

○坂東委員 是亦私代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ、近時石炭、船腹ノ不足及ビ時間ノ短縮、波浪ニ依リ損害ノ防止等ノ爲ニ、鴨門海峡並平戸瀬戸ヲ通過スル船舶激増セルモ、航路標識ノ設備不完全及ビ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三三、天賣、燒尻兩島苦前港間ニ命令航路開設ノ請願、文書表第七〇一號——紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員 此ノ請願ハ前ノ請願同様ニ數回採擇ニナツテ居ルモノデアリマス、其ノ趣旨ハ北海道苦前郡天賣、燒尻兩島同郡苦前村苦前港ヨリ僅ニ一時間餘ヲ以テ航行シ得ル沖合ニアリマシテ、物資ノ需給其ノ他ニ於テ密接ナ關係ヲ有スルニ拘ハラズ、未ダ命令航路ノ開設ナキ爲メ、兩島民ノ不利不便少カラズ仍テ速ニ前記天賣、燒尻兩島ト苦前港トノ間ニ定期命令航路ヲ開設セラレタイト云フノガ趣旨デアリマスガ、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○武智政府委員 現在國庫補助北海道廳命

○清委員長 日程第三二、鴨門海峡並平戸瀬戸ノ海難防止施設ニ關スル請願、文書表第二六〇號——紹介議員塚本三君

○坂東委員 是亦私代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ、近時石炭、船腹ノ不足及ビ時間ノ短縮、波浪ニ依リ損害ノ防止等ノ爲ニ、鴨門海峡並平戸瀬戸ヲ通過スル船舶激増セルモ、航路標識ノ設備不完全及ビ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三一、鴨門海峡並平戸瀬戸ノ海難防止施設ニ關スル請願、文書表第二六〇號——紹介議員塚本三君

○坂東委員 是亦私代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ、近時石炭、船腹ノ不足及ビ時間ノ短縮、波浪ニ依リ損害ノ防止等ノ爲ニ、鴨門海峡並平戸瀬戸ヲ通過スル船舶激増セルモ、航路標識ノ設備不完全及ビ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三二、鴨門海峡並平戸瀬戸ノ海難防止施設ニ關スル請願、文書表第二六〇號——紹介議員塚本三君

○坂東委員 是亦私代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ、近時石炭、船腹ノ不足及ビ時間ノ短縮、波浪ニ依リ損害ノ防止等ノ爲ニ、鴨門海峡並平戸瀬戸ヲ通過スル船舶激増セルモ、航路標識ノ設備不完全及ビ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三三、天賣、燒尻兩島苦前港間ニ命令航路開設ノ請願、文書表第七〇一號——紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員 此ノ請願ハ前ノ請願同様ニ數回採擇ニナツテ居ルモノデアリマス、其ノ趣旨ハ北海道苦前郡天賣、燒尻兩島同郡苦前村苦前港ヨリ僅ニ一時間餘ヲ以テ航行シ得ル沖合ニアリマシテ、物資ノ需給其ノ他ニ於テ密接ナ關係ヲ有スルニ拘ハラズ、未ダ命令航路ノ開設ナキ爲メ、兩島民ノ不利不便少カラズ仍テ速ニ前記天賣、燒尻兩島ト苦前港トノ間ニ定期命令航路ヲ開設セラレタイト云フノガ趣旨デアリマスガ、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○武智政府委員 現在國庫補助北海道廳命

○清委員長 日程第三二、鴨門海峡並平戸瀬戸ノ海難防止施設ニ關スル請願、文書表第二六〇號——紹介議員塚本三君

○坂東委員 是亦私代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ、近時石炭、船腹ノ不足及ビ時間ノ短縮、波浪ニ依リ損害ノ防止等ノ爲ニ、鴨門海峡並平戸瀬戸ヲ通過スル船舶激増セルモ、航路標識ノ設備不完全及ビ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ



張シテ實地ヲ見テ載イテ、不便ガアルナラハ是非之ヲ改善シテ行クト云フコトニ御願シタイト思フデアリマス、何卒當局ノ説明ヲ徹セラレタ上、採擇アラシコトヲ希望致シマス

○武知政府委員 只今ノ所デハ御願ノ航路ヲ開始スル計畫ハナイノデアリマス、ケレドモ、樺島航路ノ整備ハ運信省ノ特ニ留意スル所デアリマス、將來ノ情況ノ推移ニ伴ヒ、必要アル場合ハ、航路補助及ビ財政ノ全體的見地ヨリ考究致シタイト存ジマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第三五、近海航路國營ニ關スル請願、文書表第一〇一七號——紹介議員金井正夫君

○坂東委員 是モ代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ帝國本土ヲ圍繞スル離島ハ國防ノ最前線ニ當リ、最モ重要ナル地位ニアルニ拘ラス、鐵道其ノ他交通機關ノ設備ナク、國家之恩惠ニ浴スルコト甚ダ僅少ナルコトハ遺憾ニ堪ヘズ、仍テ本土離島間ノ航路ヲ國營トシ、離島住民ノ便益ヲ圖ラレタイト云フデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○武知政府委員 本土ト離島間ノ航路ハ、兩者ヲ結ブ唯一ノ交通機關デアツテ、陸上ニ於ケル國道ニモ比ベキ重要性ヲ有スルモノト存ジマス、隨ヒマシテ政府ニ於テモ能ク限リ是ヲ擴充ヲ圖リツツアル次第デアリマスガ、本件請願ノ如ク今直チニ國營ト

ナスガ如キ意思ハ持つテ居リマセス、ケレドモ、其ノ重要性ニ關シマシテハ、全ク請願ノ御趣旨ニ同感デアリマス、將來ニ於キマシテ、財政ノ許ス限リ、是ガ改善ニ付考慮ヲ致ス積リデアリマス

○永田委員 是ハ紹介議員ノ金井君方來ル管デ先日モ度々見エマシタケレドモ、今日モ隨カ他ノ委員會ノ方ニ出テ居ラレテ見エスタウト思ヒマス、此ノ地方ノ事情ハ能ク私モ知ツテ居リマス、即チ大島郡民二千餘方ガ大變今困ツテ居ル問題デアリマス、縣費デモ多少補助シテヤツテ居リマスガ、一地方ノ縣費ナドデ斯ウ云フ困難ナ問題ノ解決ハ出來ス、即チ先程運信當局方仰シタル通り、斯ウ云フ近島ニ對スル航路ナドハ成ベク國費ヲ以テ經營シテ載キタイノデアリマス、日本ニハ澤山ノ島方到處ニアリマス、特ニ九州方面デハ長崎縣ト鹿児島縣トガ多イ、北海道ニモモリ、東京府ニモアリマスガ、何ニシテモ斯ウ云フ島々ニ對シテハ、郵便局ヲ送ツテヤルトカ、或ハ電信電話、或ハ斯ウ云フ船ニ依ル交通ヲ以テ救済スルヨリ外ニ途ハナイト思フデアリマス、何卒此ノ請願ノ如キハ早ク御調査ノ上、速ニ實現スルヤウ希望ヲ附シマシテ採擇アラシコトヲ御願致シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第三六、大島郡名瀨町附近ニ飛行場設置ノ請願、文書表第九九〇號——紹介議員山元龜次郎君

○山元龜次郎君 趣旨ハ極メテ簡單デアリマスガ、一應申上げマス、鹿児島縣大島郡

成ベク早イ機會ニ關係技術者ヲ現地ニ派遣致シマシテ、飛行場トシテ適地ガアルカドウカ、水上機ヲ寄港セシメル基地方アルカドウカ、調査セシメタイト思ヒマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第三七、電燈線引込口ニ避電設備施行ノ請願、文書表第七一一號、第七一二號、第八二九號——紹介議員今成留之助君

○今成留之助君 此ノ請願ハ新潟縣南魚沼郡ノ郡民約千六百名バカリガ請願者ニナツテ居ルノデアリマス、請願ノ趣旨ハ、中央山脈附近ハ氣流ノ關係上非常ニ落雷ガ多イノデゴザイマシテ、殊ニ近來電燈、電話、電燈等ノ電線ガ縱横ニ架設シテアリマシテ、雷鳴時ニハ電火ト云フモノハ殆ド電線ニ感電スルト云フヤウナ狀況デアリマス、是ガ爲メ電線ノ引込線ニハ避電設備ト云フモノガゴザイマスケレドモ、各會社ノ電線線ハサウ云フ避電設備ガナイノデアリマス、是ガ爲メ雷鳴時ニナリマス、中央山脈附近ニ住居シテ居ル住民トシテハ雷鳴ノ恐ロシサノ爲ニ殆ド戰々兢兢トシテ住居ルヤウナ狀態デアリマス、此ノ表ニモゴザイマス通り、此ノ南魚沼郡ダケデモ、三年間ニ即チ死ガ五名、牛ガ一頭、感電氣絶シタ者ガ三十七名、屋内ノ柱其ノ他ガ破壊シタモノガ、三十箇所、全焼五戸、半焼二戸、斯ウ云フ風ニ僅ニ小サイ一郡デモ、警察署ノ證明ニ依リマシレバ是ダケノ被害ヲ蒙ツテ居ルノデアリ

ハ交通不便ニシテ、冬期ハ海上荒レ、郵便其ノ他ノ不都合積出シ、二十五万郡民ノ困苦トスル所ナリ、然ルニ近來國防ノ第一線トシテ要塞及ビ保護地帯ノ關係上急ヲ要スル事件多シ、仍テ福岡、沖繩、臺灣間ノ定期飛行機ヲ名瀨町附近ニ定期著陸ヲ懸望スル次第ナリ、以上ノヤウナ趣旨デアリマス、運信省トシマシテモ既ニ十分ニ調査サレテ居ルト思ヒマスガ、只今永田議員カラモ言ハレタ通り、斯ウ云フ離島ハ極ク交通方不便デ、而モ最近國防上重要ナル人々ガ可ナリ此ノ島ニ出入致シテ居ルノデアリマス、ソレデ船舶ノ問題ト同様ニ、是ハ運信省カラ思ヒ切ツテ補助金ヲ出シテ賈ヒタイノデアリマスガ、私達ノ希望トシマシテハ、少タトモ重要ナル離島ハ鐵道ヲ延長スル意味ニ於テ、鐵道省ガ航路ヲ建設シテ賈ヒタイ、其ノ補助機關トシマシテ、現ニ福岡ト臺灣トノ間ニ定期航路ガアル譯デアリマス、カラ、其ノ飛行機ヲ運信省ノ御盡力ニ依ツテ、軍ノ御諒解モ要リマセウケレドモ、名瀨町附近ニ定期著陸スルト云フコトガアルト、島民ハ非常ニ助カルト思ヒマス、是ハ島民全體ノ熱望デアリマス、特ニ重要ナル御考慮ヲ願ヒ、何卒御採擇アラシコトヲ希望致シマス

○永田委員 此ノ請願ノ飛行場設置ノ問題デアリマスガ、是ハ私ナドモ直接自分ガ行ツテ知ツテ居ル地方デアリマス、公平ナ立場カラ紹介申上げテ、當局ノ反省ヲ促シタイト思フデアリマス、兎ニ角臺灣空路ハ、福岡ヲ起點トシテ鹿児島縣大島方面ハ放任シテ置イテ、沖繩ニ著陸シテ臺灣ニ行ツテ居ル、斯ウ云フ關係デ、實例ヲ申上げマス、政府當局方地方廳ニ色々通

マシ、隨テ物質的ノ損害ハ今申上ケル通りデアリマスガ、ソレヨリモ住民ノ雷鳴時ニ於ケル精神上ノ苦痛ト云フモノハ實ニ其大ナモノデゴザイマシテ、私共モアノ方面ニ旅行ヲ致シマス、ツイ色ヲ失ツテ屋内ニ逃込ム、屋内ニ逃込ミマス、電燈線ヲ通ジテ屋内ニ火災ヲ起シ、長ニ出レバ雷鳴ノ爲ニ立ツテハ居レナイシ、屋内ニ入レバサウ云フ危險ガアルト云フノデ、住民ハ長イ間實ハ運命ト思ツテ話メテ居ツタノデアリマスガ、最近ニ特許局出願第二二七二號許可號ニ運信省電氣試驗所第三二七五二號ニ依リマシテ、極メテ簡單ニ避電ノ設備ガ出來ル發明ガサレテ居ルヤウデゴザイマス、隨テ運信省御監督ノ下ニ於ケル當該會社ヲシテ電燈線ニ斯ウ云フ簡單ナル避電ノ設備ヲスルヤウナ方法ヲ御指導願ツテ、サウシテ中央山脈附近ニ住居ル住民ニ對シテ保護助成ヲシテ載キタイト云フノガ請願ノ趣旨ナリデアリマス、何卒各委員ノ御同意ヲ得マシテ、政府ノ之ニ對スル御所見ヲ承ルト共ニ、御採擇ヲ御願スル次第デアリマス

○武知政府委員 本請願ニ對スル今成君ノ御説明ヲ承リマシタガ、全ク御話ノヤウニ、地震、雷、火事、親父ト、世ノ中デ恐ロシイモノノ第二番目ニ居ル、隨ヒマシテ激雷發生地方ノ中央山脈ノ附近ニ住ハレテ居ル方々ニハ實ニ御氣ノ毒ニ思ヒマス、雷ガ色々ナ電線ヲ傳ツテ屋内ニ侵入シ感電スル如キ、落雷頻發スル特殊ノ地方ニ對シマシテ其ノ需要家ノ引込口ニ御設クヤウナ避電設備ノ敷設セラレマスコトハ落雷防止上相當效果ガアルコト存ジマス、併シ只今御話ノ如ク本請願ニ係ル安全開閉器兼用避電器ノ使用方實際ニ右目途成ニ適切ナル

○武知政府委員 只今ノ御意見ハ全然御同意デアリマス、尙ホ只今ノ御意見ハ大臣ニ早速傳ヘマシテ、御希望ニ副フコトニ努力致シタイト思ヒマス

○今成留之助君 只今ノ請願ニ對シテ只今政府次官ヨリ御話ガゴザイマシタガ、是ハ運

ニノデアルカドウカト云フコトニ付テハ、其ノ施設其ノ他ニ關シマシテ、尙ホ相當調査研究ヲ要スルモノガアルト思フデアリマス、尙ホ其ノ工事費モ相當額ニ達シマスル關係上、本施設ヲ直チニ電氣事業者ニ強制スルコトニ付キマシテハ、慎重調査ヲ考テ上之ヲ決定ヲ致ス積リデゴザイマス、御承認ヲ願ヒマス

○坂東委員 一寸此ノ際申上ケルコトガアリマス、幸ヒ此ノ際ニハ武知政府次官ガ居ラレルカラ申上げマスガ、三等郵便局ノ事務取扱設ニ設備ノ件デアリマス、ソレハ全部トハ申シマセスガ、三等郵便局ハ動モスレバ取扱振リニ於テ不親切ナコトガゴザイマス、又設備ニ於テモ非常ニ遺憾千萬ナモノガ澤山アリマス、一般民衆ノ感情ヲ害シ又ハ非常ニ不便ヲ與ヘテ居ル府縣ガ澤山アリマス、此ノ事務員ノ間ニ或ハ不親切ナ者ガ居ルト云フコトハ、一ツノ原因ハ待遇ガ低イ爲デアリト云フコトハ局長自身モ言ツテ居リマス、而シテ事務員等ノ不親切ナノハ結局ハ局長ニ其ノ人ヲ得ナイ爲デ、局長ノ人格ノ反映ト云フ點モアリマスガ、一ツハ薄給ノ爲デアリマス、隨テ運信省ニ於テハ十分三等郵便局ヲ監督シテ、斯ノ如キ事ナカラシメルコトガ必要デアルト思ヒマス、是ハ同僚委員カラ屢、サウ云フ話ガ出マスノデ、此ノ際武知政府次官ニ進言致シマシテ御意見ヲ伺ヒマス

第三類第一號 請願委員會議錄 第十一回 昭和十五年三月十八日



信省電氣試驗所ニ於テ成績良好ト御證明ガアルノデアリマスカラ、是非一ツ設備ナサ

ルヤウニ御願致シマス  
○坂東委員 本請願ハ採擇願ヒマス  
○清委員 文書表第七百一十一號、七百十

二號、八百二十九號、此ノ三號ヲ一括シテ採擇スルニ御願アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○清委員 採擇ニ決定致シマシタ

○清委員 是テ逕信省所管ハ本日ハ終了致シマシタ、皆サンニ御諾リ致シマスガ、休憩シマシテ午後一時半ヨリ再開シタイト思ヒマスガ如何デゴザイマスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○清委員 採擇ニ決定致シマシタ

午後一時四十分開議  
○清委員 開會致シマス、拓務省所管ニ移リマス、日程第一ハ延期ト申出デアリマス、日程第二、朝鮮ニ内地姓氏許與反對ノ請願、文書表第一〇五六號、紹介議員小

申清一君  
○坂東委員 是ハ私ガ代ツテ申上ゲマス、其ノ趣旨ハ、朝鮮總督府ハ曩ニ朝鮮同胞ニ日本傳來ノ名字ヲ強制許與スル旨發表セル

モ、元來日本姓氏ノ大部分ハ皇胤の神胤的、貴族武士ノ家ヨリ分派セル至重至貴ナル源流ヲ有スルモノニシテ、日本國體道徳上竝ニ朝鮮統治上輕キシク其ノ一族ニアラ

ザル者ニ濫許スベキニアラザルモノト信ス、仍テ政府ハ大和民族傳來ノ名字ヲ朝鮮ニ於ケル其ノ族ニアラザル者ニ許與セシメザルヤウ著慮セラレタイト云フデアリマス、

○清委員 是ハ私ガ代ツテ申上ゲマス、其ノ趣旨ハ、朝鮮總督府ハ曩ニ朝鮮同胞ニ日本傳來ノ名字ヲ強制許與スル旨發表セル

モ、元來日本姓氏ノ大部分ハ皇胤の神胤的、貴族武士ノ家ヨリ分派セル至重至貴ナル源流ヲ有スルモノニシテ、日本國體道徳上竝ニ朝鮮統治上輕キシク其ノ一族ニアラ

ザル者ニ濫許スベキニアラザルモノト信ス、仍テ政府ハ大和民族傳來ノ名字ヲ朝鮮ニ於ケル其ノ族ニアラザル者ニ許與セシメザルヤウ著慮セラレタイト云フデアリマス、

○清委員 是ハ私ガ代ツテ申上ゲマス、其ノ趣旨ハ、朝鮮總督府ハ曩ニ朝鮮同胞ニ日本傳來ノ名字ヲ強制許與スル旨發表セル

モ、元來日本姓氏ノ大部分ハ皇胤の神胤的、貴族武士ノ家ヨリ分派セル至重至貴ナル源流ヲ有スルモノニシテ、日本國體道徳上竝ニ朝鮮統治上輕キシク其ノ一族ニアラ

ザル者ニ濫許スベキニアラザルモノト信ス、仍テ政府ハ大和民族傳來ノ名字ヲ朝鮮ニ於ケル其ノ族ニアラザル者ニ許與セシメザルヤウ著慮セラレタイト云フデアリマス、

○清委員 是ハ私ガ代ツテ申上ゲマス、其ノ趣旨ハ、朝鮮總督府ハ曩ニ朝鮮同胞ニ日本傳來ノ名字ヲ強制許與スル旨發表セル

モ、元來日本姓氏ノ大部分ハ皇胤の神胤的、貴族武士ノ家ヨリ分派セル至重至貴ナル源流ヲ有スルモノニシテ、日本國體道徳上竝ニ朝鮮統治上輕キシク其ノ一族ニアラ

ザル者ニ濫許スベキニアラザルモノト信ス、仍テ政府ハ大和民族傳來ノ名字ヲ朝鮮ニ於ケル其ノ族ニアラザル者ニ許與セシメザルヤウ著慮セラレタイト云フデアリマス、

○清委員 是ハ私ガ代ツテ申上ゲマス、其ノ趣旨ハ、朝鮮總督府ハ曩ニ朝鮮同胞ニ日本傳來ノ名字ヲ強制許與スル旨發表セル

モ、元來日本姓氏ノ大部分ハ皇胤の神胤的、貴族武士ノ家ヨリ分派セル至重至貴ナル源流ヲ有スルモノニシテ、日本國體道徳上竝ニ朝鮮統治上輕キシク其ノ一族ニアラ

ザル者ニ濫許スベキニアラザルモノト信ス、仍テ政府ハ大和民族傳來ノ名字ヲ朝鮮ニ於ケル其ノ族ニアラザル者ニ許與セシメザルヤウ著慮セラレタイト云フデアリマス、

○清委員 是ハ私ガ代ツテ申上ゲマス、其ノ趣旨ハ、朝鮮總督府ハ曩ニ朝鮮同胞ニ日本傳來ノ名字ヲ強制許與スル旨發表セル

モ、元來日本姓氏ノ大部分ハ皇胤の神胤的、貴族武士ノ家ヨリ分派セル至重至貴ナル源流ヲ有スルモノニシテ、日本國體道徳上竝ニ朝鮮統治上輕キシク其ノ一族ニアラ

ザル者ニ濫許スベキニアラザルモノト信ス、仍テ政府ハ大和民族傳來ノ名字ヲ朝鮮ニ於ケル其ノ族ニアラザル者ニ許與セシメザルヤウ著慮セラレタイト云フデアリマス、

○清委員 是ハ私ガ代ツテ申上ゲマス、其ノ趣旨ハ、朝鮮總督府ハ曩ニ朝鮮同胞ニ日本傳來ノ名字ヲ強制許與スル旨發表セル

モ、元來日本姓氏ノ大部分ハ皇胤の神胤的、貴族武士ノ家ヨリ分派セル至重至貴ナル源流ヲ有スルモノニシテ、日本國體道徳上竝ニ朝鮮統治上輕キシク其ノ一族ニアラ

ザル者ニ濫許スベキニアラザルモノト信ス、仍テ政府ハ大和民族傳來ノ名字ヲ朝鮮ニ於ケル其ノ族ニアラザル者ニ許與セシメザルヤウ著慮セラレタイト云フデアリマス、

○清委員 是ハ私ガ代ツテ申上ゲマス、其ノ趣旨ハ、朝鮮總督府ハ曩ニ朝鮮同胞ニ日本傳來ノ名字ヲ強制許與スル旨發表セル

モ、元來日本姓氏ノ大部分ハ皇胤の神胤的、貴族武士ノ家ヨリ分派セル至重至貴ナル源流ヲ有スルモノニシテ、日本國體道徳上竝ニ朝鮮統治上輕キシク其ノ一族ニアラ

ザル者ニ濫許スベキニアラザルモノト信ス、仍テ政府ハ大和民族傳來ノ名字ヲ朝鮮ニ於ケル其ノ族ニアラザル者ニ許與セシメザルヤウ著慮セラレタイト云フデアリマス、

○清委員 是ハ私ガ代ツテ申上ゲマス、其ノ趣旨ハ、朝鮮總督府ハ曩ニ朝鮮同胞ニ日本傳來ノ名字ヲ強制許與スル旨發表セル

モ、元來日本姓氏ノ大部分ハ皇胤の神胤的、貴族武士ノ家ヨリ分派セル至重至貴ナル源流ヲ有スルモノニシテ、日本國體道徳上竝ニ朝鮮統治上輕キシク其ノ一族ニアラ

在施行中ノ臺灣米穀移出管理令ノ運用ニ關シ種々是正スル現下國情ニ鑑ミ、食糧生産ノ安全確保ヲ期スル上ヨリシテ最モ必要ナ

リト信ス、仍テ政府ハ臺灣ニ於ケル米穀増産計畫ヲ樹立シ、併セテ臺灣米穀移出管理令ノ運用ヲ適正ナラシメル方法ヲ講セラレ

タシト云フデアリマス、一應政府ノ御考ヲ伺ヒタイト思ヒマス  
○加藤政府委員 昭和十五年一期ノ水稻作

付面積ノ増加ノ爲ニ、水田ヨリ撤退ヲ要スル地作ハ昭和十五年、六年期ノモノデアリ

シテ、同甘藷ハ昭和十四年七月以降作付ヲ開始シ、今日デハ全部作付済デアリ

マシテ、之ヲ水稻ニ轉換スルニハ自然植付スノデ、之ヲ水稻ニ強行手段ヲ講ジナ

ケレバナリマセス、假ニ強行手段ヲ講ジナラバナリマセス、假ニ強行手段ヲ講ジナ

ラ講ズルトシテ場合、是ガ強行手段ニ與フル打撃ハ甚大ナルモノガアリ、又十五、六

年期ノ甘藷ハ肥料配給不調消ノ爲メ増産ハ豫想サレマセスノデ、十六年ノ砂糖ノ供給

ハ減少シ、一方滿洲、北支ニ對シテハ關稅ノ輸出ヲ必要トスル情勢ニアリ、國內

消費ノ節約ヲ致シテモ、需給ハ非常ニ窮乏ニナリマセスノデ、是以上甘藷ノ作付ヲ減少

スルコトハ困難ナル實情ニアリマス、尙ホ御説ノ海南島ニ於テ五百万擔ノ砂糖ヲ生産

スルコトヤ、廣東省珠江江口ニ萬餘畝ノ糖

場ヲ爲スコトハ、平時ニ於テモソシナニ早急ニ出來ルモノデナク、殊ニ治安關係ノ惡

イ現狀ニ於テハ困難デアリマスカラ、右ヲ目當トシテ十五年一期作米ノ増産ヲスルト

云フコトハ、現實ノ問題トシテハ考ヘラレ

スコトデアリマス  
次ニ臺灣米穀移出管理事業ハ、臺灣ニ於

ケル重要産業ノ調整ヲ其ノ主要ナル目的ノ一トスルモノデアリマスカラ、現在ノ管理米

買入價格ハ此ノ目的ニ副フコトハ勿論、低物價政策ノ完遂、農家經濟ニ及ボス影響等

諸般ノ觀點ヨリ慎重ニ考究決定シタモノデアリマシテ、今日臺灣ニ於ケル米作物者ハ右

買入價格ノ下ニ於テ相當利潤ヲ得テ居リ、惠マレタル條件ノ下ニアリ、米作ニ熱意ヲ

失ハシムルガ如キ懸念ハ毫モナク、現ニ十五米穀年度ノ増産計畫ハ豫定通り著々其ノ

成果ヲ收メツツアル實情デアリマス、而シテ本事業ニ依リ政府ノ收益ハ、昨年本案審

議ノ際石當二圓程度ナル旨説明シテ參リマシタガ、右ハ當時ノ米價竝ニ經濟事情ヲ基

礎トシ、之ニ變化ナキモノト前提ニ立脚シタモノデアリマシタ所、其ノ後内地ヲ

通ズル米穀事情ノ異常ナル變動ニ際會シ、臺灣米ノ賣行方極メテ良好デアリ結果、政

府ノ收益ハ豫期以上ニ上ル見込デアリマスガ、右ハ島内米價ノ内地市場ヨリ一應隔離

シテ、以テ重要産業ノ調整ヲ圖ラントスル本制度ノ趣旨ヨリ見ル時ハ、已ムヲ得ザル

モノト認メラレムデアリマス、而モ此ノ收益ハ何等政府ニ於テ收得スルモノデハナ

クシテ、法令ノ定ムル所ニ依リ其ノ收益ノ一部ハ將來起ルコトアルベキ反動ニ備フル

爲メ備荒貯蓄ヲ爲シ、農家經濟ノ安定ニ資スルト共ニ一部ハ有効適切ナル還元方策



出来ル人々モアリマスルガ、中ニハ極ク貧困ナ家庭ノ人モアリマスルノデ、是等ノ人ニ特別ノ優遇ヲ以テ、或ハ汽車ノ割引券ナリ、或ハ無料乗車券ト云フヤウナモノヲ年ニ一回、或ハ人員ヲ制限サレテモ結構デスガ、是等ノ人々ニ對シマシテ、サウ云フヤウナ生存シテ居リマスル勇士達ヲ優遇シテヤツテ、途ハナカラウカ、或ハ軍部當局ニ於キマシテモ、斯ウ云フヤウナ人々、或ハ現在ニ於キマシテハ、相當遺族ニ對シマシテノ優遇ノ方法ニ付テハ、考究サレテ居ルヤウデアリマスガ、唯日清、日露ノ兩戰役ノ勇士達ニ對シマシテノ優遇ガ缺ケテ居ルノデハナカラウカトモ考ヘルノデアリマスルカラ、ドウカ是等ノ點ヲ御考察ナサレマシテ、是非トモ御採擇アラソコトヲ切ニ御願スル次第デアリマス。

○宮崎政府委員 一言申上ゲテ置キマス、日清、日露兩戰役ノ時代ト現在ト比較致シマスレバ、時勢ハ非常ナ變遷ヲ致シ、諸制度ハ著シク完備致シテ居リマス、隨ヒマシテ從軍兵士ノ待遇ヲ取扱ハ格段ノ進歩ヲ致シテ居リマス。コトハ御承知ノ通りデアリマス、併シナガラ個々ノ待遇ノ問題ヲ既往ニ照ツテ、現行ノモノト一致セシムルト云フコトハ不可能デアリマス、假ニ當時進級シ得ナカツタ者ヲ今日進級セシムルト云フ問題ヲ考ヘテ見マシテモ、死没セラレタ方ノ進級ト云フコトハ、飽クマデ危篤ノ状態ヲ以テ取扱フノ古來カラノ慣例デアリマシテ、死没後一日デモ後ニ取扱ハレタコト云フコトハ未ダ曾ツテナイデアリマシテ、三十年四十年経ツタ今日、之ヲ進級セシムルト云フコトハ、絕對ニ不可能デアラウト思ハレマス、又進級セシメ得タト假定致シ

マシテモ、直チニ新階級ニ應ズル所ノ恩給トカ、扶助料等ノ問題モ起リマシテ、一ツノ週及事項ガ之ニ關聯シ、各種ノ雜問題ガ惹起シマシテ到底之ニ應ジ難スル狀況デアリマス、陸軍ト致シマシテハ昭和五年ノ兵役義務者檢査時待遇審議會ノ答申ニ基キ、既往戰役ノ殊勳者ヲ優遇軍人ノ優遇ニ關シマシテハ、物心兩方面ニ互リ出來得ル限リノ待遇改善ト云フコトヲ考ヘマシテ、各項目ノ實現ヲ期シツツ今日ニ及ビ、當時ノ答申事項ガ概ネ實現ヲ見テ居リマス、併シナガラ滿洲支那兩事變關係者ト、併セテ諸施設ニ付テノ研究ヲ進メマシテ、精神的ノ優遇ニ付キマシテハ、只今ノ御意見モアリマス。コトデ、此ノ上トモ萬全ヲ期スルベク努力ヲ致シテ居ル次第デアリマス、右御答致シマス。

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス。  
○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ、陸軍省所管ハ終リデゴザイマス。  
○清委員長 次ハ文部省所管ニ移リマス、日程第一、學校養護令制定ノ請願、文書表第九〇四號並ニ九九四號ヲ併セテ議題ニ供シマス。――紹介議員世耕弘一君  
○庄司委員 世耕君カラ先程御依頼ヲ受ケマシタカラ御紹介申上ゲマス、本請願ハ現下我國小學教育ニ於テ遺憾ナガラ虚弱兒童ガ非常ニ激増ヲ致シマシテ、結核病ガ蔓延ヲ致シテ居リマス、農村ノ小學校ニ於テ或ハ都市ノ小學校ニ於テ驚クベキ程胸ノ病ガ蔓延ヲ致シテ居リマス、又農村方面ノ小學校等ニ於ケル皮膚病或ハ體内ノ寄生蟲等ハ

洵ニ恐ルベキ状態デアリマス、爲ニ青少年ノ體位ガ非常ニ低下致シテ居リマス。コトハ、洵ニ深憂ニ堪ヘザル次第デアリマス、ソコデ現下都市ニ於テ農村ニ於テ、各小學校等ニハ學校衛生看護婦、即チ最近ノ言葉デハ養護婦ト云フ言葉ヲ現ハサレテ居リマスガ、其ノ養護婦ハ約四千六百名、現任サレテ居ルト云ハレテ居リマス、ソレ等ノ學校衛生看護婦、即チ養護婦ハ學校醫ノ指導命令ノ下ニ學校衛生諸般ノ仕事ニ従事シテ居ラレマスガ、如何セン、養護婦ノ現行制度ハ市町村費支辨ト相成ツテ居リマス、即チ市町村ノ雇分ト云フヤウナ制度ノ状態デゴザイマシテ、學校兒童ヲ心カラ愛護シテ、保健衛生ノ爲ニ働イテ居ル養護婦ノ方々ハ安心シテ小學校ニ長ク勤績シテ奉職スルコトガ出來得ナイト云フヤウナ状態ニナツテ居リマス、ソレハ餘リモ待遇ガ好クナイ、又恩給制度等モゴザイマセス、又公ナル職ノ爲ニ働カシマシタ場合ニ於ケル所ノ各種ノ國家的或ハ公ナル待遇ノ方法モ制定サレテ居ナイノデゴザイマス、斯様ナ状態ノ下ニ、此ノ養護婦ノ方々ハ全國的ニ聯盟ヲ作りマシテ、多分昭和四年カラト思ヒマスガ、過去滿十箇年以上年々大會ヲ開催致シマシテ、文部大臣ニ對シ、或ハ厚生省ノ關係各位ニ對シ、或ハ直屬ノ府縣長官等ニ對シマシテ、養護婦令ト云フ法律ヲ制定シテ貰ヒタイ、サウシテ此ノ制定サレタル養護婦令ノ下ニ安心シテ此ノ小學校兒童ノ保健衛生ノ爲ニ心身共ニ捧ゲルコトガ出來得ルヤウニ、而シテ出來得ルナラバ文部省ノ委任官待遇程度ノ地位ニ、自分達ノ地位ヲ安定サシテ貰ヒタイト云フノガ、此ノ請願ノ趣旨ノアル所ト承知致シテ居リ

マシテモ、直チニ新階級ニ應ズル所ノ恩給トカ、扶助料等ノ問題モ起リマシテ、一ツノ週及事項ガ之ニ關聯シ、各種ノ雜問題ガ惹起シマシテ到底之ニ應ジ難スル狀況デアリマス、陸軍ト致シマシテハ昭和五年ノ兵役義務者檢査時待遇審議會ノ答申ニ基キ、既往戰役ノ殊勳者ヲ優遇軍人ノ優遇ニ關シマシテハ、物心兩方面ニ互リ出來得ル限リノ待遇改善ト云フコトヲ考ヘマシテ、各項目ノ實現ヲ期シツツ今日ニ及ビ、當時ノ答申事項ガ概ネ實現ヲ見テ居リマス、併シナガラ滿洲支那兩事變關係者ト、併セテ諸施設ニ付テノ研究ヲ進メマシテ、精神的ノ優遇ニ付キマシテハ、只今ノ御意見モアリマス。コトデ、此ノ上トモ萬全ヲ期スルベク努力ヲ致シテ居ル次第デアリマス、右御答致シマス。

マス、過般ノ義務教育費國庫負擔法ノ改正法律案ノ委員會ニ於キマシテ、不肯私ノ當局ニ對スル質問ニ對シマシテ、小笠原體育課長ノ適切ナル回答ガアリマシタ、昨日又議員伊東岩男君ノ國民優待法案ノ委員會ニ於ケル質問ニ對シテ、厚生省ノ林衛生局長カラモ適切ナル御答辯ガアリマシタノデ、是非此ノ養護婦ノ制度ヲ法文化サレマシテ、安心ヲ與ヘテ、全國現在四千六百ノ人カノ學校ノ衛生看護婦ノ諸君ガ、安ジテ其ノ職ニ奮闘スル事ガ出來ルヤウニシテ戴キタイト云フノガ、此ノ請願ノ趣旨デゴザイマス、世耕紹介議員ニ代リマシテ、尙ホ一應文部省ノ當局ノ御意見ヲ拜聴致シマシテ、御採擇アラソコトヲ御願申上ゲル所以デアリマス。

○野方次郎君 野方次郎君  
○野方次郎君 只今庄司委員ヨリ詳細ナ説明ガアリマシテ、私ガ一言ヲ加フル必要ハアリマセスガ、一寸申上ゲマス、庄司君ハ非常ニ養護婦問題ニ御熱心デ、曾テ非常ナ御盡力ヲ蒙ツタト云フコトガ、養護婦令ヲ知レ渡ツテ、非常ニ同君ニ對シテ賞讃ノ辭ヲ拂ツテ居ルノデアリマス、是ハ私共帝國學校衛生會ノ希望トシマシテ、文部大臣及厚生大臣ニ數回御目ニ掛ツテ、今ニモ養護婦令ガ出ルヤウニナツテ居ツタノデアリマスガ、今マデ出ナイ、殊ニ本年ノ一月ハ、今ニモ出ルヤウニ新聞ニ出タガ、マダ出マセス、ソレヲ探ツテ見ルト、文部厚生ニ於テ意見ノ衝突ガアツテ、ソレデ法制局デ迷ツテ居ルト云フ話ヲ聞キマシタガ、ドウシテモ學校衛生ニ關スル問題ハ、學校醫及保健職員看護婦三位一體デアリマス。カラ、學校衛生ハ文部省ノ主管デアル、厚生省ハ

一步譲ツテ、文部省ニ總テ權限ヲ移管シテ戴キタイ、サウシテ養護婦令制定ノ早カラソコトヲ希望スルノデアリマス、尙ホ諸君ノ御賛成ヲ願ヒマス。  
○永田委員 此ノ問題ニ付テ、今兩紹介議員カラ説明ヲ聽イタノデアリマスガ、文部省トシテハ内閣ニモ色々意見モ二ツニ割レテ居ルヤウナコトヲ聽クノデアリマス、此ノ機會ニ養護婦令制定ノ早カラソコトヲ希望スルベカラバカリデアリマス、モ知レマセスケレドモ、斯ル専門ノコトハ文部省ノ本當ノ局課ノ方ガ居リマセスト、説明ニ吾々ハ満足シナイノデアリマス、今日ハ午前中選信ノ問題等モゴザイマシタガ、政務官モ亦選信當局ノ各局長トカ課長ノ方々モ來テ居ラレタノデアリマス、失禮デスケレドモ文部省ハ參與官バカリボツントオ出デニナツテ、外ノ文部當局ハ斯ウ云フ場合ニ當ツテ、吾々國民代表ニ向ツテ、親切ニ説明スルノ勇氣ト熱意ヲ缺イテ居ルノデハナイカト思ヒマス、此ノ點ヲ請願委員長カラ一ツ文部當局ニ御聴キニナツテ、怠慢デアルカ、何故此處ニ列席ナサラスカ、其ノ趣旨ヲ此處デ承ツテ見タイト思フ。

○仲井間政府委員 庄司君外二名ノ方ガ、只今ノ請願ノ趣旨ニ付キマシテ、極メテ熱烈ナ御誠意ヲ披瀝サレマシタコトハ能ク當局ハ承ツテ居リマス、尙ホ此ノ請願ニ關聯致シマシテ、永田良吉君ヨリ文部省關係者ノ請願委員會ノ列席ニ付キマシテ、御意見ガアリマシタ、今日ノ請願ニ關係ノアル、殊ニ永田良吉君ノ紹介ニナツテ居リマスル史蹟保存ニ關シテハ、只今文部省カラ御見エニナツテ居リマス、今ノ學校養護婦令ノ制定ノ件ニ付キマシテハ、別ニ政府委員ガ御見エニナリマセデモ、御満足ノ行クヤ

ウナ政府ノ意見ガ得ラレルノデハナイカト思ヒマス。ケレドモ、私一人デ罷リ出タ次第デアリマス、先ツ一應私ノ文部省側ノ此ノ請願ニ關シマスル意見ヲ御聴キ取ニナツテ、其ノ折何トカ御發言ガアリマスレバ承リタイト存ジマス、此ノ請願ニ關シマシテハ、幼少ナル兒童ヲ教育スル小學校ニ於キマシテ、學校衛生ニ深甚ノ注意ヲ拂ハネバマシテ、專ラ兒童ノ衛生養護ヲ司ルベキ職員ヲスコトハ申ス。マデモアリマセス、隨ヒマシテ、専ラ兒童ノ衛生養護ヲ司ルベキ職員ヲ養護婦トシ、小學校ニ設置スルコトニ關シマシテハ、文部省ト致シマシテモ大イニ其ノ必要ヲ認メマシテ、先年來銳意養護婦令ノ立案ヲ急イデ、目下勅令案ヲ整理中デアリマス、文部省ト致シマシテハ成ベク速ニ其ノ發令ヲ見ルヤウ、最善ノ努力ヲ拂ツテ居ル次第デゴザイマス、其ノ件ニ付キマシテ永田君ヨリ意見ガアリマシタガ、體育課長モ御見エニナツタノデアリマシテ、ドウシテモ御意見ガアリマシタラ、其ノ點御諒承願ヒタイト思ヒマス。

○永田委員 此ノ養護婦令ノ如キヲ考ヘテ見マス、當局ハモツト積極的ニ出ラレタ方ガ宜イト思フノデアリマス、現在各地方府縣等ニ於テ小學校ノ先生ノ入學試驗ニ於テモ、志願者ガ少イ、又現在職員ガ多過ギテ困ツテ居ル状態ハ、當局モ御承知ノ通りデアラウト思フ、一國ノ興隆ハ斯ウ云フ國民教育ニ基礎ヲ置カナケレバナラヌコトハ、御分リダラウト思フノデアリマス、斯ウ云フ機會ニ於テ、殊ニ請願等ニ於テハ、有ニル方面カラ國民ノ聲トシテ參ルノデアリマス。カラ、政務官バカリデハイカナイ、成タク文部當局其ノ人ガ各般ノ關係ニ付テ、國民ノ聲ヲ親シク聽クト云フヤウナ風ニ取計

ラツテ戴キマセスト、茲ニ請願ヲ何日ヤツテモ效果ハナイデハアリマセスカ、政務官デ御分リニナラス所ハ、常平生其ノ局ニ當ツテ居ラツシヤル文部當局カラ、吾々トシテ直接承ラナケレバ、吾々ハ請願ノ審議ノ上ニ非常ナル支障ヲ來シ、且不足ヲ來スノデアリマス、其ノ意味カラ何時モ文部當局ハ此處ニ出ラレルノガ少イカラ、私ハ率直ニ言フ、他ノ方ハ鐵道デモ選信デモ、私ハ率直ニ言フ、今日ハボツ／＼來ラレマシタカラ宜シウゴザイマスガ、ドウカ今後ハ努メテ御出席ヲ願ヒマス。  
○仲井間政府委員 只今ノ御意見ハ能ク諒承致シテ居リマス、將勵致シマシテ御満足ノ行クヤウニ、成ベク勵行シタイト思ヒマス。  
○坂東委員 本請願ハ採擇ヲ希望致シマス  
○清委員長 文書表第九〇四號、第九九四號、併セテ採擇ニ御異議アリマセスカ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第二、郡山市ニ高等工業學校設立ノ請願、文書表第七五四號――紹介議員栗山博君  
○栗山博君 本請願ハ委員長御示シノヤウニ、福島縣郡山市ニ高等工業學校設置ヲ請願スルノデアリマシテ、昨年度ニ於キマシテ文部省ハ全國數箇所ニ高等工業學校ヲ御設置ニナツタト云フコトハ、洵ニ便宜ニ適シタル事柄デアツテ、日本ノ今日ノ國策、事變處理ト云フ大キナ眼カラ見マシテ、文部省ノ執ラレタ所ノ處置ハ劇期的ノ事柄デアツテ、洵ニ有意義ナコトデアルト私共ハ禮讚ノ意ヲ表スルニ難カラヌモノデアリマ

マシテモ、直チニ新階級ニ應ズル所ノ恩給トカ、扶助料等ノ問題モ起リマシテ、一ツノ週及事項ガ之ニ關聯シ、各種ノ雜問題ガ惹起シマシテ到底之ニ應ジ難スル狀況デアリマス、陸軍ト致シマシテハ昭和五年ノ兵役義務者檢査時待遇審議會ノ答申ニ基キ、既往戰役ノ殊勳者ヲ優遇軍人ノ優遇ニ關シマシテハ、物心兩方面ニ互リ出來得ル限リノ待遇改善ト云フコトヲ考ヘマシテ、各項目ノ實現ヲ期シツツ今日ニ及ビ、當時ノ答申事項ガ概ネ實現ヲ見テ居リマス、併シナガラ滿洲支那兩事變關係者ト、併セテ諸施設ニ付テノ研究ヲ進メマシテ、精神的ノ優遇ニ付キマシテハ、只今ノ御意見モアリマス。コトデ、此ノ上トモ萬全ヲ期スルベク努力ヲ致シテ居ル次第デアリマス、右御答致シマス。

マシテモ、直チニ新階級ニ應ズル所ノ恩給トカ、扶助料等ノ問題モ起リマシテ、一ツノ週及事項ガ之ニ關聯シ、各種ノ雜問題ガ惹起シマシテ到底之ニ應ジ難スル狀況デアリマス、陸軍ト致シマシテハ昭和五年ノ兵役義務者檢査時待遇審議會ノ答申ニ基キ、既往戰役ノ殊勳者ヲ優遇軍人ノ優遇ニ關シマシテハ、物心兩方面ニ互リ出來得ル限リノ待遇改善ト云フコトヲ考ヘマシテ、各項目ノ實現ヲ期シツツ今日ニ及ビ、當時ノ答申事項ガ概ネ實現ヲ見テ居リマス、併シナガラ滿洲支那兩事變關係者ト、併セテ諸施設ニ付テノ研究ヲ進メマシテ、精神的ノ優遇ニ付キマシテハ、只今ノ御意見モアリマス。コトデ、此ノ上トモ萬全ヲ期スルベク努力ヲ致シテ居ル次第デアリマス、右御答致シマス。

マシテモ、直チニ新階級ニ應ズル所ノ恩給トカ、扶助料等ノ問題モ起リマシテ、一ツノ週及事項ガ之ニ關聯シ、各種ノ雜問題ガ惹起シマシテ到底之ニ應ジ難スル狀況デアリマス、陸軍ト致シマシテハ昭和五年ノ兵役義務者檢査時待遇審議會ノ答申ニ基キ、既往戰役ノ殊勳者ヲ優遇軍人ノ優遇ニ關シマシテハ、物心兩方面ニ互リ出來得ル限リノ待遇改善ト云フコトヲ考ヘマシテ、各項目ノ實現ヲ期シツツ今日ニ及ビ、當時ノ答申事項ガ概ネ實現ヲ見テ居リマス、併シナガラ滿洲支那兩事變關係者ト、併セテ諸施設ニ付テノ研究ヲ進メマシテ、精神的ノ優遇ニ付キマシテハ、只今ノ御意見モアリマス。コトデ、此ノ上トモ萬全ヲ期スルベク努力ヲ致シテ居ル次第デアリマス、右御答致シマス。







リマセウ、マダ今年ニ至ルマデ實現サレマセス、今年ニ於テハドウシテモ實現サレナケレバナラス、ニ實現サレテ居ラナイソデアリマシテ、政府ニ於テハ是非共々ノ必要ト云フ此ノ信念ニ對シテモ、來年ハ國庫補助法案ヲ制定シテ、サウシテ島ノ兩翼ノ如キ必要ナル教育ノ機關ヲ完成サレルヤウニ希望致シタイ、之ニ對シテ政府ノ御意見ガアリマシタラバ聽カシテ戴イタラバ幸甚ト存ジマス

○仲井間政府委員 只今紹介議員カラ御述ニナリマシタ通り、本請願ハ洵ニ一萬四千八百六十四名ノ方々ガ要望セラレテ居ルト云フヤウナコトデ、洵ニ故アルコトト存ジマス、即チ公共圖書館ガ學校ト共ニ國民教育ヲ完成スベキ重要機關ナルニモ拘ラズ、其ノ施設ハ未ダ不十分デ、而モ學校教育費ニハ國庫補助ガアリマスルノニ、公共圖書館ニハ未ダ此ノ途ノナイコトハ社會教育上極メテ遺憾ニ存ジマス次第デゴザイマス、今後國庫財政ノ許ス限リ其ノ實現ヲ期シタク存ジテ居ル次第デゴザイマス

○永田委員 此ノ請願ハ時節柄重要性ヲ帯ビテ請願ト思フノデアリマス、先刻野村サシカラ詳細ナル説明モアリマシタガ、又此ノ請願人ノ數ニ於テモ多數デアリマシテ、考ヘテ見マスルニ、此ノ圖書館ノコトハ獨リ是ハ國內ノ事情バカリデハナイ、諸外國ニ對シマシテモ、我國ノ圖書館デアルトカ博物館トカ、或ハ徵古館、種々ノ斯ウ云フ公共ノ文化施設ニ對シテ缺ケテ居ルコトハ當局ハ能ク御承知ノコトト思フノデアリマス、ソレヲ今承リマス、何年モ、其ノ趣旨ニハ賛成スルガ、經費ノ關係デ一向出來ナイト仰シヤルガ、是ハ一面カラ考ヘマ

シテ文部當局ニ活氣ガナイ、一面カラ言ヘバ勇氣ガ乏シト云フコトニ外ナラスト思フ、斯ウ云フ大キナ戰爭ヲシテ居ル際ニ、次ノ大事ナ國民ヲ健全ニ發達サシテ行クニハ、ヤハリ教育方面ガ一番ノ根源ヲ成シテ行クノデアリマス、然ルニ斯ウ云フ大キナ場面ヲ控ヘテ居リナガラ、文部當局ノ勇氣ノナイコトヲ非常ニ悲シムノデアリマスガ此ノ問題ノ如キハ速ニ實現ヲ期セラレタイト云フコトヲ切ニ希望致シマシテ採擇アラントコトヲ御願致シマス

○清委員長 日程第六、餘ヶ澤町ニ國立氣象觀測所設置ノ請願文書表第七七二號——紹介議員工藤十三郎君  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○永田委員 宜シウゴザイマス  
○永田委員 ソレデハ御許ガアリマシタカラ、此處ニ工藤君ガ書イタノガアリマスカラ、ソレヲ紹介シタイト思ヒマス、差支アリマセスカ  
○永田委員 宜シウゴザイマス  
○永田委員 ソレデハ御許ガアリマシタカラ此處ニ申上ゲマス  
○永田委員 青森縣ハ其ノ地積甚ダ廣大ニシテ、山岳ノ起伏複雜シ、海岸線又著シク長ク、隨テ其ノ間地方測候所ヨリ發スル暴風雨警報ノ如キ發布上權性區域ヲ生ジ、殊ニ裏日本ハ海洋及ビ氣候ノ特性ヲ有スル重要ナル區域ニシテ、此ノ區域内ニ位置スル我が餘ヶ澤港ノ如キ暴風ヲ豫知スルコトヲ得ザル爲、年々多クノ人命ト船舶トヲ失フ事實ハ當業者ノ不安ヲ來シ、産業ノ發達ニ及ボス影響少カラズ、本港ハ昭

和七年度ヨリ同十四年度マデ八箇年繼續總工費八十萬圓(國費四十萬圓縣費四十萬圓)内十二萬圓地元寄附ヲ以テ漁港修築完成シ、愈々本年ヨリ之ヲ利用シテ大イニ増産ヲ計リ、非常時國策ニ順應致シタク候ニ付何卒此ノ際國立氣象觀測所ヲ當町ニ設置セラレ度候

○仲井間政府委員 青森縣西津輕郡餘ヶ澤町ニ氣象觀測所ヲ設置スルノ件ハ諸般ノ見地ヨリ致シマシテ、其ノ趣旨洵ニ御尤モデアルト思ヒマス、現ニ政府ハ同地方ノ氣象觀測機關ノ充實ニ多大ノ意ヲ用ヒ、昭和十四年度ニ於テハ地方測候所ヲ移管併合シ、十三年度ニハ地方測候所ヲ新設スル等、十四年度ニ於テハ西津輕郡餘ヶ澤及ビ北海道日本海沿岸ノ江差ノ觀測所ヲ新設スル等、同地方ノ氣象觀測網ノ擴充ヲ圖ルト共ニ海上ニ於テハ快速船ノ黒潮丸、觀潮丸ノ他一千百噸位ノ凌風丸ヲ日本海北部及ビ、オホーツツノ海方面ニ航行セシメ、陸上觀測所相俟ツテ暴風雨豫知並ニ電、冷害對策ニ資セシメテ居ルノデアリマス、勿論現在ノ施設ヲ以テ完全トハ考ヘラレマセヌノデ、將來國家財政ノ緩急ニ考ヘ、是ガ完備ニ努メル考デアリマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ

ニ關スル請願、文書表第七七二號——紹介議員永田良吉君  
○永田委員 茲ニ此ノ關係村ノ村長カラノ詳細ノ記録ガアリマスガ、之ヲ一々私ガ説明シマスト時間ヲ取リマスカラ御讀ヲ御許シ願ヒクイト思ヒマス  
○清委員長 許シマス  
○永田委員 朗讀致シマス、鹿兒島縣肝屬郡東中良町地方ハ古日向大隅地方ノ東岸ニシテ肝屬川ヨリ中流ニ沿ヒ中デモ柏原港ハ川口ニ位シ古來良港トシテ顯著ナリ、然モ上流吾平山陵ヲ中心トシテ此ノ地方ニ帶ニ神代並ニ 神武天皇ニ關スル御聖蹟ノ史實、傳説、古事多シ、故濱島信助中佐ノ調査ニヨレバ大和權原附近ト古代日向即チ大隅薩摩日向ノ地方ト同名部落大宇百四十箇所餘モ一致シ中デモ大隅最モ多シト、現代滿洲南米ニ移民スル者鹿兒島村、熊本村等自分ノ郷里ノ名稱ヲ附スルヲ見ル時之等人情ハ古今東西變ルコトナカラン、此ノ點ヨリ考ヘテ當時從軍セシハ大隅ノ人々ナリト思フハ又記紀ヲ一讀セシ者ノ痛感セル所デアリマス、是等カラ推シテ權原ハ柏原、權原ハ中良ノ移稱デアラウ、今中良ノ語意ヲ見ルニ「タシ」ハ奇デ靈傳ヲ表シ秀絶ノ意味ヲ君王ヲ表ハス「シラ」ハ柱標ヲ意味スソコデ「タシラ」ハ君王ノ標ノ場所即チ君王ノ所在地ト云フ意デアツテ首都ト云フ意味デアラウ(開闢史ニ依ル)サスレバ中良ハ鶴嶋並不合尊並ニ 神武天皇ノ帝都トモ思ルルヲ以テシテモ 神武天皇御東遷御準備地ハ東中良町柏原デアラウト推定スル、今柏原ノ地ニ立チテ東ヲ望ムバ有明灣ヲ隔テ眺メ太平洋北ヲ見レバ遙ニ靈峰高千穂峰ヲ望ミ更ニ目ヲ西ニ移セバ高隈山麓ヨリ肝屬平野一望ニ

見渡サル南ニ肝屬川ノ對岸波見アリ、ソノ背後ニ史蹟ト傳説ニ當ル高月山嶺傍殿、瓶造山、牟禮山其ノ奥ニ國見山ガ發エキル、國見山(八八六、五米)ハ古來彦火ノ出現尊ノ高塚山ト稱セラレ三國名所國見、神代三陵神代三陵考トモニ斯ク書カレ今デモ里人ニ傳説サレ南ニツツク黒國嶽(九〇八、五米)更ニ案嶽キノ母養子嶽(九六七、九米)ト傳説サレ火ト出見尊、豐玉媛、鸕鷀草不合尊ノ傳説口碑多ク之等ノ傳説モ又三國名所國嶽、神代三陵考及三陵考ニモ見エテキル里人ハ之等ヲ三嶽ト稱シ毎年三月十日、四月三日打チ連レテ奉傳ヒニ參拜スル習シアリ國見山北麓ノ瓶造山ノ中腹ニハ今テモ土器ヲ多出シ、ツツク北麓ノ高月山ノ形態大和ノ畝傍山ニ瓜二ツト稱セラル、此ノ高見山ノ西麓ニ畝傍殿ト稱セラル祠アリ、祭神ノ泣澤媛命トイフ此ノ高見山ノ西方約三軒ノ地ニ城山(高山町)アリ其ノ形又大和ノ耳成山ニ酷似ス、ソレヨリ北方約五軒ノ地ニ大塚山(中良町)アリ天ノ香久山ニ比適ノ丘ト云フ大塚山南ニモ大塚山アリ、是等ノ傳説ノ山々ト柏原トノ中間ニ唐仁古墳群アリ之ヨリ肝屬川ヲ隔テ約二軒ノ地ニ塚崎古墳群アリテ又此ノ邊一帶始良地方ヨリ古墳各所ニ散在シ、古代ノ文化ノ物語リ又神木「オガタマ」ノ木各所ニ亭々トシテ聳ユ、是等傳説地、古墳所在地ヲ控ヘテ肝屬川口柏原内江瀧、沖原、水流アリ對岸波見ノ地字ニ濱田、鹽屋、湖崎、鼻、鯛釣石、水流鹽入、船倉崎アリ此ノ邊七八十年前迄ハ大沼澤ナリシ所ナリ、其ノカミ一大入江タリシ事推定ニ難クナイ、此ノ川口藩政時代末マ

○仲井間政府委員 本件ニ關スル 神武天皇御東遷ノ御準備地並ニ御發航地トシテハ既ニ昨年ノ七月本省職員ヲシテ實地調査ヲ爲シ、又同年九月ニハ 神武天皇聖蹟調査會委員ノ實地調査モ行ヒタルモノデアリマシテ、目下慎重ニ其ノ考慮中デゴザイマス  
○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ

ダハ貿易港トシテ殷盛ヲ極メタリシモ、大正三年櫻島爆發後頓ニ亡ヘタリ、此ノ柏原ノ地ニ三野部落アリ此ノ部落ニ「山王屋敷」アリ此處ハ 神武天皇行在所並ニ御東遷御準備ノ御發航ノ地ト傳テ、屋敷内ニ一小祠アリ(元稱大ナリシモ額レテ小祠トナス)代々ノ神官江口氏之ニ仕マ、江口氏ノ家ニ代々傳ハレル家訓及ビ傳説等皆 神武天皇ニ因メテ、此ノ附近ヨリ上器多出ス、尙ホ此ノ祠ニハ神免田(免稅田)附キタリ、此ノ地ニ立チテ展望センカ、西ハ一大入江闊々ニ至ルマテ望ムレ東黒潮灘太平洋ヲ望ミ北靈峰高千穂國嶽ヲ見ル、實ニ御東遷御準備中ノ御統監ノ地トシテハ絶好ノ地タリ、尙ホ當地方ノ土俗トシテ三月十日ニ日和見ト稱シ風ヲ揚ガ又舟ヲ沖迄漕出シテ見ル風習アリ、家族業ヲ休ミ演ニ出テ一日ヲ樂シク暮スアリ、又前述ノ三嶽詣リヲナスアリ四月三日ハ「シンダウツサニチ」ト稱シ一族業ヲ休ミ赤飯、煮込ナドシテ祖先ニ供ヘ、此ノ日モ三嶽詣リヲナスモノ多シ、又小供ハ竹製ノ引馬樂ヲ鳴ラスナルカブヲソノ音ニ依リテハ古來走馬ヲナス所多シ、今此ノ柏原山王屋敷ノ地ニ立チテ、ソノカミ 神武大帝御東遷ノ事ヲ追想シ奉ルニ南方ノ高山、内之浦、始良ノ大森林ニ依リテ造舟用ノ材木ヲ伐取ラレ、此ノ一大入江ニ浮ベ彼ノ大平野ニ依リ從軍兵其ノ他ノ兵糧等貯ヘラレテ、舟師ヲ率イテ堂々此ノ肝屬川口ヲ御發航、然ジテ志布志、美々津等ニ御寄航遊バサレ、黒潮ニ乘ラレテ東上ナサレト拜察シ奉ルノデアアル、又此ノ地方デハ神籙ヲ正月ノ御祝ニ門毎ニ立テルノデアアル、以上デアリマス、何卒此ノ意味ヲ以テマシテ文部當

局ノ御意見ヲ徵セラレ採擇アラントヲ希望致シマス  
○仲井間政府委員 本件ニ關スル 神武天皇御東遷ノ御準備地並ニ御發航地トシテハ既ニ昨年ノ七月本省職員ヲシテ實地調査ヲ爲シ、又同年九月ニハ 神武天皇聖蹟調査會委員ノ實地調査モ行ヒタルモノデアリマシテ、目下慎重ニ其ノ考慮中デゴザイマス  
○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ

其ノ際玉依姬ハ自ラ劍ヲ口ニ銜ヘテ、逆卷ク水ニ飛込ンデ行ツテ、サウシテ王子ヲ御救ヒ出シシナツタト云フ傳説ガ今ダニ殘ツテ居ルノデアリマス、其ノ際際際ヲシマシタ河童ノ成ニ、之ヲ石神ニ刻付テアルト云フヤウナ場所モアルノデアリマスガ、此ノ點ハマダ世間一般ニ知ラレテ居ラス點デアリマスカラ申上ゲテ置キマス、特ニ偉人ニハ必ズ偉イ御母サンガ付イテ居リマス、即チ皇室ニ於カセラレマシテモ神代以來、姫君ニハ斯ノ如ク御自分ノ王子ノ爲ニハ身自ラ、女ノ身デアリナガラ劍ヲ口ニ銜ヘテモ立チナイ深淵ニ飛込ンデ行ツテ、自分ノ御子様ヲ御助けニナツタ方ガアルノデアリマス、今ノヤウナ戰爭ガアツタ際ニ日本ノ軍人ガ強イノハ、子ヲ想フ親心、夫ヲ想フ妻ノ熱誠ニ依ツテ勇武ノ心ガ益々旺シナルノデアリマスカラ、我國皇室ノ御先祖デアラレ玉依姬ノ如キ御勇武ノ御方ガ居ラウシヤウタコトハ、之ヲ顯彰スベキコトデアルト思フノデアリマス、以上ノヤウナ傳説等モ多々アルノデゴザイマスカラ、文部當局ハ何卒此ノ地方ノ事蹟ヲ、私ガ今マデ申上ゲテ居リマス通り、宮崎縣バカリデハアテテ居リマス通り、宮崎縣バカリデハアテテ居リマス、古イ日向ハ宮崎、大隅、薩摩全部ヲ合セテ所ガ古日向デアリマスカラ、此ノ古日向ノ事蹟ニ付テハ、前々ヨリ大事ニサレテ居リマス、特ニ御即位ノ後ノコトハ大事ニ扱ハレテ居リマスガ、御即位前ノ神代ニ關スルコトハ幾分ソレガ違ツテ居リマシテ、鹿兒島縣ニハ神代三代ノ古墳モ多クアルニ拘ラズ、現在マデノ者モ惡カウツタシ、又吾々町村民トシテモ甚ダ畏多イ點モアリマスガ、何分ニモスル昔ノ歴史ヲ調ベテ保存シテ置クト云フコトハ、田舎ノ村長

第三類第一號 請願委員會議錄 第十一回 昭和十五年三月十八日

和七年度ヨリ同十四年度マデ八箇年繼續總工費八十萬圓(國費四十萬圓縣費四十萬圓)内十二萬圓地元寄附ヲ以テ漁港修築完成シ、愈々本年ヨリ之ヲ利用シテ大イニ増産ヲ計リ、非常時國策ニ順應致シタク候ニ付何卒此ノ際國立氣象觀測所ヲ當町ニ設置セラレ度候

○仲井間政府委員 青森縣西津輕郡餘ヶ澤町ニ氣象觀測所ヲ設置スルノ件ハ諸般ノ見地ヨリ致シマシテ、其ノ趣旨洵ニ御尤モデアルト思ヒマス、現ニ政府ハ同地方ノ氣象觀測機關ノ充實ニ多大ノ意ヲ用ヒ、昭和十四年度ニ於テハ地方測候所ヲ移管併合シ、十三年度ニハ地方測候所ヲ新設スル等、十四年度ニ於テハ西津輕郡餘ヶ澤及ビ北海道日本海沿岸ノ江差ノ觀測所ヲ新設スル等、同地方ノ氣象觀測網ノ擴充ヲ圖ルト共ニ海上ニ於テハ快速船ノ黒潮丸、觀潮丸ノ他一千百噸位ノ凌風丸ヲ日本海北部及ビ、オホーツツノ海方面ニ航行セシメ、陸上觀測所相俟ツテ暴風雨豫知並ニ電、冷害對策ニ資セシメテ居ルノデアリマス、勿論現在ノ施設ヲ以テ完全トハ考ヘラレマセヌノデ、將來國家財政ノ緩急ニ考ヘ、是ガ完備ニ努メル考デアリマス

○仲井間政府委員 本件ニ關スル 神武天皇御東遷ノ御準備地並ニ御發航地トシテハ既ニ昨年ノ七月本省職員ヲシテ實地調査ヲ爲シ、又同年九月ニハ 神武天皇聖蹟調査會委員ノ實地調査モ行ヒタルモノデアリマシテ、目下慎重ニ其ノ考慮中デゴザイマス  
○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ  
○清委員長 採擇ニ決シマシタ



リマセウ、マダ今年ニ至ルマデ實現サレマセス、今年ニ於テハドウシテモ實現サレナケレバナラス、ニ實現サレテ居ラナイノデアリマシテ、政府ニ於テハ是非其年々ノ必要ト云フ此ノ信念ニ對シテモ、來年ハ國庫補助法案ヲ制定シテ、サウシテ島ノ兩翼ノ如キ必要ナル教育ノ機關ヲ完成サレシヤウニ希望致シタイ、之ニ對シテ政府ノ御意見ガアリマシタラバ聽カシテ裁イタナラバ幸甚ト存ジマス

○仲井間政府委員 只今紹介議員カラ御述ニナリマシタ通りニ、本請願ハ洵ニ一萬四千八百六十四名ノ方々ガ要望セラレテ居ルト云フヤウナコトデ、洵ニ故アルコトト存ジマス、即チ公共圖書館ガ學校ト共ニ國民教育ヲ完成スベキ重要機關ナルニモ拘ラズ、其ノ施設ハ未ダ不十分デ、而モ學校教育費ニハ國庫補助ガアリマスルノニ、公共圖書館ニハ未ダ此ノ途ノナイコトハ社會教育上極メテ遺憾ニ存ジマスル次第デゴザイマス、今後國庫財政ノ許ス限リ其ノ實現ヲ期シタク存ジテ居ル次第デゴザイマス

○永田委員 此ノ請願ハ時節柄重要性質ヲ帯ビテ請願ト思フノデアリマス、先刻野村サシカラ詳細ナル説明モアリマシタガ、又此ノ請願人ノ數ニ於テモ多數デアリマシテ、考ヘテ見マスルニ、此ノ圖書館ノコトハ獨リ是ハ國內ノ事情バカリデハナイ、諸外國ニ對シマシテモ、我國ノ圖書館デアルトカ博物館トカ、或ハ微古館、種々ノ斯ウ云フ公共ノ文化施設ニ對シテ缺ケテ居ルコトハ當局ハ能ク御承知ノコトト思フノデアリマス、ソレヲ今承リマス、何年モ一其ノ趣旨ニハ賛成スルガ、經費ノ關係係一面向來ナイト仰シタルガ、是ハ一面カラ考ヘマ

シテ文部當局ニ活氣ガナイ、一面カラ言ヘバ勇氣ガ乏シイト云フコトニ外ナラスト思フ、斯ウ云フ大キナ戰爭ヲシテ居ル際ニ、次ノ大事ナ國民ヲ健全ニ發達サシテ行クニハ、ナハリ教育方面ガ一番ノ根源ヲ成シテ行クノデアリマス、然ルニ斯ウ云フ大キナ場面ヲ控ヘテ居リナガラ、文部當局ノ勇氣ノナイコトヲ非常ニ悲シムノデアリマスガ此ノ問題ノ如キハ速ニ實現ヲ期セラレタイト云フコトヲ切ニ希望致シマシテ採擇アラシコトヲ御願致シマス

○清委員長 日程第六、餘ヶ澤町ニ國立氣象觀測所設置ノ請願文書表七七二號——紹介議員工藤十三雄君  
○永田委員 工藤君カラ依頼ガアリマシタカラ、此處ニ工藤君ガ書イタノガアリマスカラ、ソレヲ紹介シタイト思ヒマス、差支アリマセスカ  
○清委員長 宜シウゴザイマス  
○永田委員 ソレデハ御許ガアリマシタカラ此處デ申上ゲマス  
青森縣ハ其ノ地積甚ダ廣大ニシテ、山岳ノ起伏複雜シ、海岸線又著シク長ク、隨テ其ノ間地方測候所ヨリ發スル暴風雨警報ノ如キ發布上機性區域ヲ生ジ、殊ニ裏日本ハ海洋及ビ氣候ノ特性ヲ有スル重要ナル異區域ニシテ、此ノ區域内ニ位置スル我が餘ヶ澤港ノ如キ暴風雨豫知スルコトヲ得ザル爲、年々多ク人命ト船舶トヲ失フ事實ハ當業者ノ不安ヲ來シ、産業ノ發達ニ及ボス影響少カラズ、本港ハ昭

和七年度ヨリ同十四年度マデ八箇年繼續總工費八十萬圓(國費四十萬圓縣費四十萬圓)十二萬圓地充當附)ヲ以テ漁港修築完成シ、愈々本年ヨリ之ヲ利用シテ大イニ増産ヲ計リ、非常時國策ニ順應致シタク候ニ付何卒此ノ際國立氣象觀測所ヲ當町ニ設置セラレ度候  
斯ウ云フ請願デアリマス、是ハ餘ヶ澤町長ガ請願ニナツテ居ルノデスガ、此ノ際當局ノ御意見ヲ承リマシテ、採擇アラシコトヲ希望致シマス  
○仲井間政府委員 青森縣西津輕郡餘ヶ澤町ニ氣象觀測所設置スルノ件ハ諸般ノ見地ヨリ致シマシテ、其ノ趣旨洵ニ御尤モデアルト思ヒマス、現ニ政府ハ同地方ノ氣象觀測機關ノ充實ニ多大ノ意ヲ用ヒ、昭和十二年度ニ於キマシテ青森市ニ測候所ヲ新設シ、十三年度ニハ地方測候所ヲ移併合シ十四年度ニ於テハ西津輕郡浦臼及ビ北海岸日本海沿岸ノ江差ノ觀測所ヲ新設スル等、同地方ノ氣象觀測網ノ擴充ヲ圖ル共ニ海上ニ於テハ快速船ノ黒潮丸、親潮丸ノ他一千百噸位ノ凌風丸ヲ日本海北部及ビ、オホーツク方面ニ航行セシメ、陸上觀測ト相俟ツテ暴風雨豫知並ニ電、冷害對策ニ資セシメテ居ルノデアリマス、勿論現在ノ施設ヲ以テ完全トハ考ヘラレマセスノデ、將來國家財政ノ緩急ニ考ヘ、是ガ完備ニ努メル考デアリマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
○清委員長 採擇ニ決シマシク  
○清委員長 日程第七、神武天皇聖蹟指定局ノ御意見ヲ微セラレ採擇アラシコトヲ希望致シマス  
○仲井間政府委員 本件ニ關スル 神武天皇御東遷ノ御準備地ニ御發航地トシテハ既ニ昨年七月本省職員ヲシテ實地調査ヲ爲シ、又同年九月ニハ 神武天皇聖蹟調査會委員ノ實地調査モ行ヒタルモノデアリマシテ、目下慎重ニ其ノ考慮中デゴザイマス  
○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
○清委員長 採擇ニ決シマシク  
○清委員長 日程第八、神武天皇聖蹟顯彰竝古墳調査ニ關スル請願文書表第七百十八號紹介議員永田良吉君

ニ關スル請願、文書表第七一七號——紹介議員永田良吉君  
○永田委員 茲ニ此ノ關係村ノ村長カラノ詳細シイ記録ガアリマシタガ、之ヲ一々私ガ説明シマス時時間ヲ取リマスカラ朗讀ヲ御許シ願ヒタイト思ヒマス  
○清委員長 許シマス  
○永田委員 朗讀致シマス、鹿兒島縣肝屬郡東中良町地方ハ古日向大隅地方ノ東岸ニシテ肝屬川ヨリ中流ニ沿ヒ中デモ柏原港ハ川口ニ位シ古來良港トシテ顯著ナリ、然モ上流吾平山陵ヲ中心トシテ此ノ地方ニ一帯ニ神代竝ニ 神武天皇ニ關スル御聖蹟ノ史實、傳説、古事多シ、故濱島信助中佐ノ調査ニヨレバ大和極原附近ト古代日向即チ大隅薩摩日向ノ地方ト同名部落大宇百四十箇所餘モ一致シ中デモ大隅最モ多シト、現代滿洲南米ニ移民スル者鹿兒島村、熊本村等自分ノ郷里ノ名稱ヲ附スルヲ見ル時之等人情ハ古今東西變ルコトナカラシ、此ノ點ヨリ考ヘテ當時從軍セシハ大隅ノ人々ナリト思フ是ハ又記紀一讀セシ者ノ痛感セル所デアリマス、是等カラ推シテ極原ハ柏原、櫛羅ハ中良ノ移稱デアラウ、今中良ノ語意ヲ見ルニ「クシ」ハ奇デ靈傳ヲ表シ秀絶ヲ意味シ君王ヲ表ハス「シラ」ハ柱樞ヲ意味スソコデ「クシラ」ハ君王ノ標ノ場所即チ君王ノ所在地ト云フ意デアツテ首都ト云フ意味デアラウ(開闢史ニ依ル)サスレバ中良ハ櫛羅不合等竝ニ 神武天皇ノ帝都トモ思ハルノヲ以テシテモ 神武天皇御東遷御準備地ハ東中良町柏原デアラウト推定スル、今柏原ノ地ニ立チテ東ヲ望ムバ有明海ヲ隔テ眺メタル太平洋北ヲ見レバ遙ニ雲峰高千穂峰ヲ望ミ更ニ目ヲ西ニ移セバ高隈山麓ヨリ肝屬平野一望ニ

見渡サル南ニ肝屬川ノ對岸波見アリ、ソノ背後ニ史蹟ト傳説ニ富ム高月山御傍殿、瓶造山、牟禮山其ノ奥ニ國見山ガ群エテキル、國見山(八八六、五米)ハ古來彦火ノ出見尊ノ高隈山麓ト稱セラレ三國名所開會、神代三陵並神代三陵考トモニ斯ク書カレ今デモ里人ニ傳説サレ南ニツツク黒國嶽(九〇八、五米)更ニ北ニツツク黒國嶽(九六七、九米)ト傳ニ彦火ノ出見尊、豐玉媛、鸕鷀草不合尊ノ傳説口碑多ク之等ノ傳説モ又三國名所開會、神代三陵並三陵考ニモ見エテキル里人ハ之等ヲ三嶽ト尊ビ毎年三月十日、四月三日打テ連レテ奉傳ヒニ參拜スル習シアリ國見山北麓ノ瓶造山ノ中腹ニハ今デモ土器ヲ多出シ、ツツク北麓、高月山ノ形態大和ノ御傍山ニ瓜ニツト稱セラレ、此ノ高見山ノ西麓ニ御傍殿ト稱セラルル祠アリ、祭神泣澤媛命トイフ此ノ高見山ノ西方約三軒ノ地ニ城山(高山町)アリ其ノ形又大和ノ耳成山ニ酷似ス、ソレヨリ北方約五軒ノ地ニ大塚山(中良町)アリ天ノ香久山ニ比適ノ丘ト云フ大始良村南ニモ大塚山アリ、是等ノ傳説ノ山々ト柏原トノ中間ニ唐仁古墳群アリ之ヨリ肝屬川ヲ隔テ約二軒ノ地ニ塚崎古墳群アリテ又此ノ邊ニ帶島良地方ヨリ古墳各所ニ散在シ、古代ノ文化ヲ物語リ又神木「オガタマ」ノ木各所ニ亭々トシテ聳ユ、是等傳説地、古墳所在地ヲ控ヘテ肝屬川口柏原一大砂丘上ニアリ、地層の見テも隨分古ク柏原岸ノ地ヲ見ルニ深處、鹽入、湊原内江淵、沖原、水流アリ對岸波見ノ地字ニ濱田、鹽屋、潮崎、魚、鯛釣石、水流鹽入、船倉崎アリ此ノ邊七八十年前迄ハ大沼澤ナリシ所ナリ、其ノカミ一大入江タリシ事推定ニ難クナイ、此ノ川口藩政時代末マ

デハ貿易港トシテ盛盛極メタリシモ、大正三年櫻島爆發後頓ニ亡ヘタリ、此ノ柏原ノ地ニ三野部落アリ此ノ部落ニ「山王屋敷」アリ此處ハ 神武天皇行在所竝ニ御東遷御準備ノ御聖蹟ノ地ト傳テ、屋敷内ニ一祠アリ(元傳大ナリシモ額ヲ小祠トナス)代々ノ神官江口氏之ニ任テ、江口氏ノ家ニ代々傳ハレル家訓及ビ傳説等皆 神武天皇ニ因メリ附近ニ古墳多カリシモ、現在毀シテ後ヲ止メズ、此ノ附近ヨリ上器多ク出ス、尙ホ此ノ祠ニハ神免田(免稅田)附キタリ、此ノ地ニ立チテ屋敷センカ、西ハ一大入江隅々ニ至ルマテ望マレ東黒潮灘ノ太平洋ヲ望ミ北靈峰高千穂唐國嶽ヲ見ル、實ニ御東遷御準備中ノ御聖蹟ノ地トシテハ絶好ノ地タリ、尙ホ當地地方ノ土俗トシテ三月十日、日見ト稱シ風ヲ揚ゲ又舟ヲ沖途清平出シテ見ル風習アリ、家族業ヲ休ミ濱ニ出テ一日ヲ樂シク暮スアリ、又前述ノ三嶽詣リヲナスアリ四月三日ハ、シシタワツサニシト稱シ一族業ヲ休ミ赤飯、煮メナドシテ祖先ニ供ヘ、此ノ日モ三嶽詣リヲナスモノ多シ、又小供ハ竹製ノ引繩樂ヲ鳴ラス(ナルカブラノ音)所ニ依リテハ古來走馬ヲナス所多シ、今此ノ柏原山王屋敷ノ地ニ立チテ、ソノカミ 神武大帝御東遷ノ事ヲ追想シ奉ルニ南方ノ高山、内之浦、始良ノ大森林ニ依リテ造船用ノ材木ヲ伐取ラレ、此ノ一大入江ニ浮ベ被ノ大平野ニ依リ從軍兵其ノ他ノ兵糧等貯ヘラレテ、舟師ヲ率イテ堂々此ノ肝屬川口ヨリ御發航、然シテ志布志、美々津等ニ御寄航遊バサレ、黒潮ニ乗ラレテ東上ナサレト拜察シ奉ルノデアル、又此ノ地方デハ神羅正月ノ御祝ニ門毎ニ立テルノデアリ、以上デアリマス、何卒此ノ意味ヲ以テマシテ文部當

其ノ際玉依姬ハ白ヲ劍ヲ口ニ銜ヘテ、逆卷ヲ水ニ飛込シテ行ツテ、サウシテ王子ヲ御救ヒ出シニナツタト云フ傳説ガ今デ殘ツテ居ルノデアリマス、其ノ際邪魔ヲシマシテ河童ノ成ニ、之ヲ石彈ニ刻付ケテアルト云フヤウナ場所モアルノデアリマスガ、此ノ點ハマダ世間一般ニ知ラレテ居ラス點デアリマスカラ申上ゲテ置キマス、特ニ偉イ人ニハ必ず偉イ御神サシテ居リマス、即チ皇室ニ於カセテレマシテモ神代以來、姫君ニハ斯ノ如ク御自分ノ王子ノ爲ニハ身自ラ、女ノ身デアリナガラ劍ヲ口ニ銜ヘテ丈モ立タナイ深淵ニ飛込シテ行ツテ、自分ノ御子様ヲ御助ケニナツタ方ガアルノデアリマス、今ノヤウナ戰爭ガアツタ際ニ日本ノ軍人ガ強イノハ、子ヲ想フ親心、夫ヲ想フ妻ノ熱誠ニ依ツテ勇武ノ心ガ益々旺シナルノデアリマスカラ、我國皇室ノ御先祖デアラレル玉依姬ノ如キ御勇武ノ御方ガ居ラツシヤツタコトハ、之ヲ顯彰スベキコトデアルト思フノデアリマス、以上ノヤウナ傳説等モ多クアルノデゴザイマスカラ、文部當局ハ何卒此ノ地方ノ事蹟ヲ、私ガ今マデ申上ゲテ居リマス通り、宮崎縣バカリデハアアリマセス、古イ日向ハ宮崎、大隅、薩摩全部ヲ合セテ所ガ古日向デアリマスカラ、此ノ古日向ノ事蹟ニ付テハ、前々ヨリ大事ニサレテ居リマス、特ニ御即位ノ後ノコトハ大事ニ扱ハレテ居リマスガ、御即位前ノ神代ニ關スルコトハ幾分ソレガ遺ツテ居リマシテ、鹿兒島縣ニハ神代三代ノ古墳モ多クアルニ拘ラズ、現在マデモ甚ダ多ク遺ツテ居リマスガ、何分ニモ斯ル昔ノ歴史ヲ調べテ保存シテ置タト云フコトハ、田舎ノ村長



ヤ村會議員十縣會議員ノカバカリデハ及バ  
スノデアリマス、ソレデ何卒此ノ紀元二千  
六百年ノ機會ニ於テ、文部當局ガ身事蹟  
ヲ顯彰セラレテ、教化ノ資料ヲ獲得セラレ  
ンコトヲ希望致シテ止マナイ次第デアリマ  
ス、此ノ意味ヲ以チマシテ此ノ請願ハ當局  
ノ説明ヲ徴セラレタ上、採擇ヲランコトヲ  
希望致シマス

○仲井間政府委員 本件ニ關シマシテハ、  
微證資料ニ付テ十分慎重調査ノ上適當ニ處  
理スル見込居ルデアリマス  
○坂東委員 本件ハ採擇ヲ希望致シマス  
○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○清委員 採擇ニ決シマス

○清委員長 日程第九、天然記念物指定地  
赤井谷地沼野植物群落解放ノ請願、文書表  
第八〇七號 紹介議員中野實吉君  
○中野實吉君 此ノ請願ハ福島縣北津郡  
湊村大字赤井ト云フ所ニ谷地ガ七十町歩弱  
アリマスガ、其ノ内五十町歩程ガ官有地ニナ  
リテ居リマス、ソレヲ昭和四年ニ天然記念  
物トシテ編入セラレタデアリマス、其處ハ  
明治三十五年カラ昭和四年ニ天然記念物ニ  
編入セラレルマデ地方民ハ水鮮ヲ採ツテ居リ  
マシタ、其ノ水鮮ハ盆前ニ盆小遺トシテ中  
産以下ノ貧民ガ皆出テ行ツテ採ツテ居ツタ  
ノデゴザイマス、ソレガ運賃、採り賃共デ  
年額四五千圓ハ部落ニ入ツテ居ツタデア  
リマス、其ノ部落ハ約百戸デ其ノ内半分ノ  
貧民、下層階級ノ人ガ收入ヲ得テ居ツタノ  
デアリマスルガ、天然記念物ニ指定ニナツ  
タ後ト云フモノハ、其ノ收入ヲ得ルコトガ  
出来ナクナツテ、又其ノ中ニ色々ナ災難ナ

ドモアツタコトデスカラ、是ハ文部省ニモ  
陳情致シマシテ、既ニ宗教局長ノ松尾サ  
モ非常ニ御同情ヲ持ツテ此ノ問題ニ付テ御  
關心ヲ持タレタデアリマス、此處デ  
管々シクハ申上ゲマセマスガ、先ツ此ノ議會  
ノ御意思トシテ此處デ御決定ヲ願フコトヲ  
コトハ、最も強イ意味ニ於テ文部當局ニ御  
裁斷ヲ願フコトヲ云フコトデ、此ノ請願ガ出  
モノデゴザイマスカラ、簡單ニ申上ゲマス  
ガ、其ノ五十町歩ハ水田ニナルト云フノデ、  
福島市ノ西谷小長衛君、日橋村ノ伴野信太  
郎君、是ガ水田トシテ開放ヲ願フテ居ツタ、  
ソレカラ共ニ議席ヲ二度モ占メテ居ツタ長  
岡市ノ山田又司ト云フ方モ解放ヲ願フタ  
デアリマス、サウ云フ譯デ、此ノ五十町歩  
ハ水田ニナリ得ル可能性ガアルデアリマ  
ス、然ルニ今申上ゲマシタ通りニ天然記念  
物ニナツテ居ル、ソレハ其處ニ何カ鮮ガ生  
ヘルノガ學問上非常ニ研究ニナルト云フコ  
トデアリマス、ソレデモハ能ク分リマセ  
マシタ、五十町歩ノ廣イ地積ヲ學問上ノ必要  
トシテ、御保存ナサレバ、マア素人考  
トシテハナイと思ヒマスカラ、學問上御保  
護ナサレバ必要ガアレバ、セメテ五町歩デモ  
十町歩デモ御裁シニナツテ、其ノ他ノモノ  
ハ之ヲ解放シテ戴イテ、サウシテ地方窮民  
ノ救ハレルヤウニ御處置ヲ願ヒタイと思フ  
デアリマス、特ニ此ノ地ハ昨年十一月五  
日地元部落ガ大火災ニ罹リマシテ、二十五  
戸百八十人ノ罹災者ガ出タデアリマス、丁  
度十一月五日デスカラ、收穫ハ皆自分ノ家  
中へ取込メテ置イテ所ヲ火事ニナツタカラ、  
全部燒イテシマツテ、ソレデ隣保共助ノ意味  
デ色々ノコトヲ云ツテ居リマセケレドモ、食  
物ニモ事ヲ缺クト云フヤウナ現在ノ有様デ、

現金ニ代ヘルベキ品物モナイデアリマス、  
目下雪ガ三尺餘モ積ツテ居ル、其ノ中デ此  
ノ復興ニ努力シテ居ル有様ハ非常ニ悲惨デ  
アルデアリマス、ソレデハ是ハ福島縣ノ學務  
部長サシカラ二月二十日ニ湊村ノ村長ニ宛テ  
夕照會ヲ出シ、湊村ノ村長カラハ福島縣學  
務部長サシニ返事シテアリマス、其ノ返事  
ノ要項ハ此ノ窮狀ヲ知ルニ十分デアリマス  
カラ、一應讀ムコトヲ御許願ヒタイ、簡單  
デアリマス

天然記念物赤井谷地沼野植物群落採  
取ニ關スル件回答  
一、本村赤井部落ハ明治中代ヨリ昭和  
初代ニ至ル迄地元代表穴澤留五郎其ノ  
他ノ者ガ願ヒトナリ現指定地ニ生ズル  
水鮮ノ地下ヲ請ケ、地元部落ノ老幼婦  
女子ノ手ヲ以テ、而モ農閑期ニ之ヲ採  
取シ、容易ニ相當ノ現金收入ヲ得ゲツ  
ツアリシモ、昭和四年ニ天然記念物ニ  
指定セラレ立入禁止ト成リタルヲ以  
テ、農閑期利用ニ依ル現金收入ノ途絶  
エタレバ、地元部落民ハ多年指定地ノ  
開放ヲ望望シ、穴澤留五郎及ビ地元區  
長ハ中央、地方ニ對シ請願ヲナシツツ  
アリ

二、指定地域内ニハ其ノ南部ニ約二十町  
程ノ生草地アルヲ以テ、地元部落民ハ  
指定前、ソレヲ採草シ家畜ヲ飼育シ、  
當時各戸平均二頭餘ノ馬ヲ所有セシ  
ガ、背脊山ハ植林セラレ赤井谷地内生  
草地ノ大半ハ、指定トナリタルヲ以テ、  
今日ニ於ケル飼育馬ノ數一戸平均一頭  
ニモ滿タザル有様ニテ昔日ノ觀ナシ、  
是ヲ以テ部落民ハ指定地一部生草地  
ノ開放ヲ切望シテ已マザル所ナリ

三、客年十一月五日指定元赤井部落ハ大  
火災ニ罹リ、二十五戸ノ罹災者ノ大部  
分ガ農家ナルガ故ニ、時恰モ全收穫ヲ  
了シタレバ、一切ノ收穫物ノ鳥有ニ歸  
シタルヲ以テ、是ガ復興策トシテ指定  
地ノ開放ニ依リ、一ハ隨時容易ニ現金  
收入ヲ得サシメテ、罹災者及ビ細民ノ  
生活ノ保全ヲ期シ、一ハ生草收穫ニ依  
リ軍需資源ノ第一タル馬匹、綿羊ノ蕃  
殖ヲ招來セシメ、因テ以テ自給肥料ノ  
増産ト共ニ、主要食料農産物ノ増收ト  
モナルベキヲ以テ、現指定地面積五十  
町歩ノ内、代表的地域十町歩乃至二十  
町歩ヲ限リ保存シ、其ノ他ハ國策上農  
山村復興策ニ開放セラレルニ於テハ、  
時局極最モ機宜ヲ得タル儀ト存セラレ  
候

斯ウ云フ返事ヲ縣廳ニヤツテ居ルノデア  
リマス、之ヲ開墾スレバ五十町歩ハ一段六  
儀獲レタトシテ千二百石、金額ニスレバ四  
万五千六百圓ト云フ金ガ入ルヤウナ所ガア  
リマスカラ、學問上此ノ天然記念物ノ御保  
存モ亦是レ學者トシテ必要ナコトトハ存ジ  
マスケレドモ、地方民ノ目下ノ窮狀ヲ救フ  
ト云フコトモ必要ト存ジマス、既ニ宗教  
局長サンモ保存課長サンモ御同情ヲ寄セテ  
居ラレマスガ、何卒之ヲ早ク實現シテ下サ  
ルヤウニ特段ノ御考慮ヲ御願致シマス、又  
請願委員諸君ニ於ケレマシテモ、只今申述  
ベマシタ窮狀ヲ御覽察下サイマシテ、何卒  
宜シク御願ヲ申上ゲマス

○仲井間政府委員 本天然記念物ハ猪苗代  
湖邊ノ沼野ニ發生スル特殊ノ植物群落デア  
リマシテ、北方寒地ノ種類ニ依ツテ大變學術  
上貴重ナルモノニ付キマシテ、目下縣當局

ヲシテ實情ヲ調査セシメテ居リマス、尙ホ  
十分調査ノ上慎重ニ考慮ノ見込ヲ持ツテ居  
ル次第デゴザイマス  
○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○清委員 採擇ニ決シマス

○清委員長 日程第一〇、廣尾村ニ測候所  
設置ノ請願、文書表第七八三號 紹介議  
員手代木隆吉君 坂東君  
○坂東委員 代ツテ御紹介申上ゲマス、此  
ノ請願ノ趣旨ハ北海道廣尾郡廣尾村ハ、東  
南ハ太平洋ニ西南ハ日高山脈ノ高峰ニ面シ  
太平洋ヨリ吹キ送ル水蒸氣ノ冷却ト日高山  
脈ノ障壁トニ依リ氣流ノ變化甚シク(ラチオ)  
ニ依リ日高帶地方ノ氣象發表ト一致セザ  
ル爲出漁中ノ漁船遭難スルコト廣クアリテ水  
産業上蒙ル損失ト犠牲甚大ナルモノアリ、  
故ニ同地氣象ノ特殊性ニ鑑ミ、又水産振興  
上故ニ國防上測候所ヲ設置スルハ最必要ナ  
リト信ス、仍テ政府ハ前記廣尾村ニ國費支  
辨ニ依リ測候所ヲ設置セラレタシト謂フ  
デアリマスガ、政府ノ御意見ヲ伺ヒタイト  
思ヒマス

○仲井間政府委員 北海道廣尾郡廣尾村ニ  
測候所ヲ設置スルノ請願ハ、諸般ノ見地ヨリ  
致シマシテ、其ノ趣旨洵ニ御尤モデアルト  
思ヒマス、現ニ政府ハ同地方ノ氣象觀測機  
關ノ充實ニ多大ノ意ヲ用ヒ、昭和十三年度  
ニ於キマシテ、浦河郡浦河町所在ノ浦河測  
候所ヲ、昭和十四年度ニ於テ帶廣市所在ノ  
帶廣測候所及ビ釧路市所在ノ釧路測候所ヲ國  
營ニ移管シ、ソレノ其ノ設備擴充ヲ圖  
リ、觀測船ニ依リ洋上觀測ト相俟ツテ、氣

象觀測ノ完備ヲ期シ、國防上ノミナラズ  
産業助成、災害防止ニ一段ト努力ヲ拂ヒツ  
ツアルノデアリマスガ、併シナガラ以上ノ  
施設ヲ以テシテハ、未ダ勿論十分ハ申セ  
マセスノデ、山嶺、海洋等ノ同地ノ氣象上  
カラシマシテモ、尙ホ十分ニ國家財政ノ許  
容スル限リ最近イ將來ニ於テ、同地ニ氣  
象觀測所ヲ設置シ、本請願ノ趣旨ニ副ヒタ  
イト考ヘテ居ル次第デアリマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○清委員 採擇ニ決シマス

○清委員長 日程第一一、鑄類、古鏡及古  
漆器等保存ニ關スル請願、文書表第九八四  
號 紹介議員永田良吉君  
○永田委員 簡單ニ御説明申上ゲマス、我  
國特有ノ文化藝術上世界ニ誇ルベキ鑄、小  
柄、目貫、椀頭トカ其ノ他古鏡、古漆器等  
ガ大變海外ニ流失シテ居ルノデアリマスガ、  
是ハ如何ニ遺憾ナコトガ之ヲ防止シテ、國立  
博物館若クハ陸軍省等ニ交渉ヲサレマシテ、  
是等ノ品物ヲ陳列シテ其ノ陳列品ノ充實ヲ  
圖ツテ戴キタイと思ヒマス、ソレカラ是ハ  
前ノ請願ニモ出テ居リマシタガ、地方ノ圖  
書館ニハ單ニ圖書バカリデハナク、其ノ地  
方地方ニハソレノ特有ノ保存スベキ物ガ  
アルカラ、サウ云フヤウナ古イ歴史ノ參考  
ニナル物ハ、ソレヲ圖書館ニ陳列スルヤウ  
ナ方法ヲ講ジテ戴キタイ、ソレニ付テ補助  
費ヲ計上シテ費ヒタイト云フコトガ、此ノ  
請願ニ出テ居ルノデゴザイマスガ、此ノ間  
遊就館ニ行ツテ見マスト英國ノ航空大尉ノ

「ポール」ト云フ人ガ日本カラ買ツテ行ツタ  
數十萬圓ノ鑄デアルトカ、椀頭デアルトカ  
色々ナ物ガ彼處ニ陳列シテアリマシタガ、近  
頃ハ大分力ヲ保存ハナサツテ居ルガ、大事  
ナ鑄ノ保存ガ皆行ツテ居リマセス、殊ニ  
遊就館ニ出テ居ル物ハ洵ニ貧窮ナ物バカリ  
デ、日本古來ノ大事ナ所謂信家トカ金家ト  
カ、或ハ肥後鑄ト云フヤウナ高價ナ物ハ出  
テ居リマセス、御承知ノ通り刀デモ鑄デモ  
燒物デモ高價物ハ五萬圓モ十萬圓モスル、  
根津サナタリハ二億圓モ持ツテ居ルト云  
フ話デアリマスガ、文部省ノ豫算ヲ見マス  
ト天然記念物保存費ハ四萬圓カ五萬圓ト云  
フ貧窮ナモノデアリマシテ、地方ノ一縣分  
ノ豫算位ニシカ當ラナイモノデアル、又國  
寶保存ノ費用ヲ見テモ十數萬圓ニ過ギナイ  
僅カナ金方計上シテアルダケデアリマスガ、  
ソレ位ノ金デハ「ツ」名刀トカ或ハ「ツ」  
大事ナモノヲ買ツテシマヘバモウナイト云  
フヤウナ狀態ナデス、世間ノ狀態ハ段々  
アア云フ骨董品ト云フヤウナモノモ高クナ  
ツテ來タノデアリマスカラ、斯ウ云フ際ニ  
ハ豫算モウント増加セラレテ、サウシテ歐  
米各國ノ圖書館ヤ色々ナモノニ比較シテ適  
色ノナイヤウニナラヌト云フト、今日  
本ガ戰爭ニ勝ツテ強クナレバ強クナル程、  
諸外國カラ澤山日本ニ參リマス、其ノ時ニ  
ハ何處ニ參リマスカ皆サン、アンナ貧窮ナ  
圖書館ヤ博物館デドウシテ世界ニ對シテ面  
目ガ保テマセウカ、斯ウ云フ機會ニ早ク文  
部當局トシテハ大イニ勇氣ヲ振ツテ豫算ヲ  
取ラナケレバナラス、百何億ノ豫算ヲ出ス  
際ニ此ノ位ノ金方出サレスコトガアリマス  
カ、此ノ意味カラ斯ウ云フ點ニ付キマシテ  
私等ハ大變ヲ憂フ持ツテ居ル、斯ウ云フ點

カラ特ニ此ノ點ニ重點ヲ置イテ請願シタ  
譯デアリマスカラ、之ニ對シテ當局ノ御意  
見ヲ承リ、御採擇ヲランコトヲ希望致シマ  
ス

○仲井間政府委員 歷史上、美術上重要ノ  
價値ヲ有スル物件ハ貴重ナル調査ノ上、之ヲ  
國寶保存法又ハ重要美術品等ノ保存ニ關ス  
ル法律ニ依リマシテ、國寶ニ指定シ又ハ重  
要美術品ニ認定シテ、其ノ保存ヲ圖リ且海  
外流失ヲ防止致シツツアリマス、將來益、調  
査ノ促進ト經費ノ充實トヲ圖リ以テ完全ナ  
ル保存ノ出來ルヤウニ講ジタイト考ヘテ居  
ル次第デアリマス

○永田委員 文部當局モアノ遊就館ニ行ツ  
テ御覽ナサイ、英國ノ一航空士官ガ百萬圓  
近クノ鑄ヲ六百以上モ集メテ居ル、小柄  
トカ色々ナモノヲ加ヘマスト二千點、斯ウ  
云フ一生涯掛ツテ集メタモノヲ綺麗サツパ  
リ日本ノ國ニ返シテ居ル、是等ハ日本人ト  
シテモ教育上——如何ニ外國人デアツテモ  
鑑ミテ文部省トシテハ少シ御勇氣ヲ出シテ  
戴キタイ、是ハ陸軍省トモ協議ノ上、拾遺  
クベキコトデアリナイと思フノデアリマスカ  
ラ、日本武士道鼓吹ノ爲ニ特ニ申上ゲテ置  
キマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○清委員 採擇ニ決シマス

○清委員長 日程第一二、大隅地方城趾調  
査保存ニ關スル請願、文書表第九八五號  
紹介議員永田良吉君

○清委員長 日程第一二、大隅地方城趾調  
査保存ニ關スル請願、文書表第九八五號  
紹介議員永田良吉君







擁護、治安ノ維持ニ努メテ來タノデアリマス、所ガ二三年前突如トシマシテ其ノ常任判事ヲ鹿兒島地方裁判所ニ御引揚ニナリマシテ、只今一人ノ常任判事モ居ラレナイ有様デアリマス、ソレデ此ノ裁判所ニ於キマシテハ鹿兒島カラ時々其ノ知覽ノ方ニ出張シテオ出デニナル判事ニ依ツテスラ裁判ヲ行フコトガ出來マセス、ソレデアリマスカラ兩郡民ハ非常ナル不便トナリテ耐ヘ忍バネバナラスト云フ状態デアリマス、抑、此ノ知覽裁判所ニ對シマシテハ、知覽町民ハ、大正三年此ノ區裁判所ガ大火ニ罹リマシテ、スツカリ焼ケマシタ時ニ、新シイ廳舎及ビ其ノ敷地ヲバ寄附致シマシテ、ソレカラ全部區裁判所ニ提供致シタデアリマス、ソレカラ更ニ其ノ翌年ニハ判事、檢事、書記、ソレ等ノ方々ノ住宅マデモ新築致シマシテ、全部區裁判所ノ方ニ寄附申上ゲテ居リマス、サウシテ又一昨年五百何十間ト云フ金ヲ入レマシテ、其ノ廳舎及ビ住宅等ノ修繕ナドヲナツテ上ゲタデアリマス、ソレデアリマスカラ今日マデニ知覽町民ガ此ノ區裁判所ニ對シマシテ居ルノマシタ機性ハ約二万何千圓ニモ上ツテ居ルノデアリマス、而シテ最近デアリマスルガ、此ノ知覽町ニハ約六十万坪ノ一大飛行場ガ出來ルコトニナツテ居リマス、總テ多クノ飛行隊員等モ來ルコトト思ヒマス、何モ常任判事ノ設置問題ト飛行場ノ問題トハ關係ガナイノデアリマスケレドモ、今日陸軍ニシマシテモ海軍ニシマシテモ、又通信ニシマシテモ、大抵飛行場ノアル所ハ其ノ地方ノ文化、交通、運輸ノ中心地帯デアリナラシマシテ、ソレデアリマスカラ此ノ知覽町モ先ヅ此ノ地方ニ

於キマシテハ文化、交通、運輸ノ中心地デアルト云フコトガ證明ガ出來ルと思フノデアリマス、而シテ裁判件數ニシマシテモヤハリ以前ト同ジデアリマシテ、決シテ減ツテ居リマセス、ソレデアリマスカラ當局ハ、斯ウ云フヤウナ事情ヲ筋ト御配慮シテ裁キマシテ、之ニ付キマシテ十分御好意ノアル處置ヲバ御願致シタイト思フノデアリマス

○高木政府委員 知覽區裁判所ニ常任判事ヲ設置スベシトノ請願ハ其ノ御趣意ニ於テハ洵ニ御尤モデゴザイマスガ、判事ノ常置シナイ區裁判所ガ現在全國ニ互リマスト相當數ガゴザイマスノデ、司法當局ト致シマシテハ之ヲ速ニ充實致シタイ希望ヲ持ツテ居リマスルガ、何分事變下ノ豫算關係モアリマシシ、思フヤウニ參ラスコトハ頗ル遺憾ト存ジマス、併シヤウナ漸次ニ充實スル豫定ヲ善慮致ス考テ居リマスルガ、殊ニ知覽區裁判所ニ付テハ事情ヲ考慮致シマシテ、成ベク速ニ請願ノ御趣意ニ副ヒタイト考テ居ル次第デアリマス

○高木政府委員 北海道人寄區裁判所ニ地方裁判所甲號支部設置ノ請願デアリマスガ、此ノ地方ノ交通狀況等カラ考ヘマスト、支部設置ノ必要ガアルト考ヘラレマスガ、受件數ガ稍、少イヤウナ憾ミモアリマスル、十分考慮ヲ要スル點ト存ジマス、尙ホ明年度即チ昭和十五年度ノ豫算ニ於キマシテ乙號支部二箇所ヲ計上シテデゴザイマスガ、是ハ全國中ノ候補地ノ豫定數デゴザイマスガ、是ガ二十箇所ゴザイマス、其ノ中漸次二箇所ヲ計上致シマシタヤウナ關係上、十分考慮ノ上考慮致シタイト存ジテ居リマスガ、何時設置ヲ見マスカ稍、不明デゴザイマス

○高木政府委員 北海道人寄區裁判所ニ地方裁判所甲號支部設置ノ請願デアリマスガ、此ノ地方ノ交通狀況等カラ考ヘマスト、支部設置ノ必要ガアルト考ヘラレマスガ、受件數ガ稍、少イヤウナ憾ミモアリマスル、十分考慮ヲ要スル點ト存ジマス、尙ホ明年度即チ昭和十五年度ノ豫算ニ於キマシテ乙號支部二箇所ヲ計上シテデゴザイマスガ、是ハ全國中ノ候補地ノ豫定數デゴザイマスガ、是ガ二十箇所ゴザイマス、其ノ中漸次二箇所ヲ計上致シマシタヤウナ關係上、十分考慮ノ上考慮致シタイト存ジテ居リマスガ、何時設置ヲ見マスカ稍、不明デゴザイマス

○高木政府委員 德島地方裁判所並ニ同區裁判所廳舎ハ明治三十四年二月ノ竣功デアリマシテ、爾來約四十年ヲ經過シ、相當腐朽ノ所ガゴザイマス、隨テ成ベク速ニ改築致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマスガ、司法省所管ノ建物ハ概ネ建築ガ古ク、德島地方裁判所廳舎建築以前ノモノガ地方裁判所ニ於キマシテ二十六箇所、區裁判所ニ於キマシテ八百十八箇所ノ數ニ上ツテ居リマスル關係上、殊ニ現下ノ事變下ニ於キマシテハ、財政狀態ト物資ノ關係モ考慮致サナケレバナリマセスカラ、其ノ緩急ヲ見計ヒマシテ、財政事情ガ許スニ至リマシタナラバ、速ニ其ノ實現ヲ期シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、尙ホ豫審判事ノ官舎ニ付キマシテモ同様ニ考ヘマスガ、所長官舎、檢事正官舎ノ改築ハ尙ホ相當ノ日時ヲ要スルモノト考ヘテ居ル次第デアリマス

○清委員長 此ノ機會ニ一寸御尋シテ置キタイノデスガ、岐阜ノ區裁判所ハ改築ガスツカリ決ツタ積リデ今ニモ建ツカ、建ツカト思ツテ居リマシタガ、更ニ著手致シテ居リマセス、ドンナ風ニナツテ居リマスカ、御分リニナリマス

○清委員長 日程第六、鹿屋區裁判所ニ地方裁判所乙號支部設置ノ請願、文書表第七九五號 紹介議員永田良吉君

○清委員長 日程第七、惠須取町ニ區裁判所設置ノ請願、文書表第九八二號 紹介議員沖島鐘三君

○清委員長 日程第九、日和佐町ニ區裁判所設置ノ請願、文書表第八八一號 紹介議員紅露昭君

○高木政府委員 只今御話ノ岐阜ノ區裁判所モ改築ヲ致シタイト考ヘテ居リマスガ、マダ更ニモツト古イ所ガアリマスノデ、大藏省ノ方ノ査定ヲ受ケルマデニ至ツテ居ラスノデアリマス

○高木政府委員 樺太名好郡惠須取町ニ區裁判所設置ノ件デゴザイマスガ、本請願ハ第七十四回帝國議會ニ衆議院ニ於テ採擇ニナリマシタガ、此ノ地方ニ於ケル交通狀況等カラ考ヘマセバ、昨年一月一日ヨリ開廳セラレタル知取區裁判所ノ外ニ、東海岸ニ於テハ數ヶ所、西海岸ニ於テハ、惠須取町ニ各一區裁判所ノ設置ノ必要ガアルト認メテ居リマスガ、札幌控訴院管内ノミデモ區裁判所設置ノ陳情ガ十六箇所ニモ及ンデ居リマス、隨ヒマシテ是等トノ權衡モアリ、先ヅ現在ノ豫算狀態ニアリマシテハ直チニ願意ニ副フコトガ出來難イト思ヒマス

○高木政府委員 德島地方裁判所管内ニアリマス所ノ富岡區裁判所ニ乙號支部設置ノ件デゴザイマスガ、此ノ地方ニ乙號支部ヲ設ケマスコトハ地方民ノ方々ノ御利便ガ少クナイトハ考ヘテ居リマスガ、事件數ガ稍、僅少ナルコトヲ遺憾ト致シマス、尙ホ明年度豫算ニ於キマシテ乙號支部ガ二箇所計上シテデゴザイマスガ、全國約二十九箇所ノ豫定候補地中カラ、更ニ諸般ノ狀況ヲ考慮シタ上テ詮議致シタイト考ヘテ居リマスガ、現在ニ於テハ財政上申直デト云フコトハ出來難イト思ヒマス

○高木政府委員 德島縣海部郡日和佐町ニ區裁判所設置ノ件デゴザイマスガ、區裁判所ノ設置ハ多額ノ豫算ヲ伴ヒマス、昭和四年度ニ一箇所、又昭和十三年度ニ於テ更ニ一箇所増設ヲ見タニ過ギマセスノデ、殊ニ今年ノ豫算デハ區裁判所ハゴザイマセス、隨ヒマシテ此ノ地方ニ於ケル交通狀況カラ考ヘマスト、一區裁判所ノ設置ノ必要ガゴザイマスガ、事件數ガ稍、僅少ノ憾ガアリマス、隨ヒマシテ他ノ豫定地トノ權衡モゴザイマスシ、且ツ豫算ノ關係上直チニ此ノ請願ノ意ニ副フコトガ出來ナイト云フコトヲ残念ニ思ヒマス

○高木政府委員 鹿兒島縣鹿屋區裁判所ニ地方裁判所乙號支部設置ノ件デゴザイマスガ、本件ハ大正十年ニ所轄地方裁判所長カラ丙號支部設置方ニ關スル上申モアリマシタガ、今回ノ請願ニ依リマシテ、更ニ最近ノ狀況ヲ調査致シヤウニシロト裁判所ヘ照會中デゴザイマスノデ、其ノ報告ノ參リマシタ上テ考慮致シタイト考ヘテ居リマス

○高木政府委員 樺太名好郡惠須取町ニ區裁判所設置ノ件デゴザイマスガ、本請願ハ第七十四回帝國議會ニ衆議院ニ於テ採擇ニナリマシタガ、此ノ地方ニ於ケル交通狀況等カラ考ヘマセバ、昨年一月一日ヨリ開廳セラレタル知取區裁判所ノ外ニ、東海岸ニ於テハ數ヶ所、西海岸ニ於テハ、惠須取町ニ各一區裁判所ノ設置ノ必要ガアルト認メテ居リマスガ、札幌控訴院管内ノミデモ區裁判所設置ノ陳情ガ十六箇所ニモ及ンデ居リマス、隨ヒマシテ是等トノ權衡モアリ、先ヅ現在ノ豫算狀態ニアリマシテハ直チニ願意ニ副フコトガ出來難イト思ヒマス

○高木政府委員 德島地方裁判所管内ニアリマス所ノ富岡區裁判所ニ乙號支部設置ノ件デゴザイマスガ、此ノ地方ニ乙號支部ヲ設ケマスコトハ地方民ノ方々ノ御利便ガ少クナイトハ考ヘテ居リマスガ、事件數ガ稍、僅少ナルコトヲ遺憾ト致シマス、尙ホ明年度豫算ニ於キマシテ乙號支部ガ二箇所計上シテデゴザイマスガ、全國約二十九箇所ノ豫定候補地中カラ、更ニ諸般ノ狀況ヲ考慮シタ上テ詮議致シタイト考ヘテ居リマスガ、現在ニ於テハ財政上申直デト云フコトハ出來難イト思ヒマス

○高木政府委員 德島縣海部郡日和佐町ニ區裁判所設置ノ件デゴザイマスガ、區裁判所ノ設置ハ多額ノ豫算ヲ伴ヒマス、昭和四年度ニ一箇所、又昭和十三年度ニ於テ更ニ一箇所増設ヲ見タニ過ギマセスノデ、殊ニ今年ノ豫算デハ區裁判所ハゴザイマセス、隨ヒマシテ此ノ地方ニ於ケル交通狀況カラ考ヘマスト、一區裁判所ノ設置ノ必要ガゴザイマスガ、事件數ガ稍、僅少ノ憾ガアリマス、隨ヒマシテ他ノ豫定地トノ權衡モゴザイマスシ、且ツ豫算ノ關係上直チニ此ノ請願ノ意ニ副フコトガ出來ナイト云フコトヲ残念ニ思ヒマス

○清委員長 日程第九、日和佐町ニ區裁判所設置ノ請願、文書表第八八一號 紹介議員紅露昭君

○清委員長 日程第十、日和佐町ニ區裁判所設置ノ請願、文書表第八八一號 紹介議員紅露昭君

○清委員長 日程第十一、日和佐町ニ區裁判所設置ノ請願、文書表第八八一號 紹介議員紅露昭君

○清委員長 日程第十二、日和佐町ニ區裁判所設置ノ請願、文書表第八八一號 紹介議員紅露昭君



○清委員長 日程第一〇ハ後廻シニ致シマス。日程第一一、苦前村ニ區裁判所出張所設置ノ請願、文書表第七〇三號——紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員 此ノ請願ハ北海道苦前郡苦前村ニ區裁判所出張所設置ノ請願デアリマス、北海道苦前郡苦前村ハ羽幌線ノ開通、船入湖ノ完成ニ伴ヒ人口ノ激増ヲ來シ、又開拓進展ト共ニ登記事件年々増加ノ傾向ニアリ、然ルニ同村ノ登記事務ハ増毛區裁判所羽幌出張所ニ屬シ、同村ヨリ三里以上ヲ隔ツル爲村民ノ蒙ル不利不便少カラズ、仍テ前記苦前村ニ増毛區裁判所出張所ヲ設置セラレタイノデアリマスガ、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○高木政府委員 北海道苦前郡苦前村ニ區裁判所出張所設置ノ件デゴザイマスガ、本請願ハ第七十四回帝國議會ニ於キマシテ衆議院ノ採擇トナツタモノデゴザイマスガ、事件數ノ少キニ失シテ居リマスガ、此ノ地方ノ交通狀況及ビ商取引等ノ關係カラ考ヘマスト、一出張所設置ノ必要ガアルト認めラレマスガ、他ノ豫定地トモ十分比較ノ上ニ設置致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望シマス  
○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員長 日程第一二、飯野村ニ區裁判所出張所設置ノ請願、文書表第七三六號——紹介議員陳軍吉君  
○陳軍吉君 本請願ノ要旨ハ文書表ニアル通りデアリマスガ、尙ホ簡單ニ御説明致シタイト思ヒマス、飯野村ハ現在戸數約二千

七百戸、人口一万七千ト云フ大村デアリマスカラ、遠カラズ町制實施ヲ見ルコトト確信致シテ居ルノデゴザイマス、隨テ登記事件數モ愈々激増シツツアルニ拘ラズ、都城區裁判所加久藤出張所ノ管轄ニ屬シ居ル爲、村民ノ蒙ル不便ハ甚大デアリマス、殊ニ同村大字大河平トカ、其ノ他相當距離ノ部落モアルノデ、現在ノ加久藤出張所マデ通フト云フコトハ洵ニ不便デアアルノデアリマス、從テ自然登記事項若クハ登記抹消ヲ意リ、他日意外ノ問題ヲ惹起スルコトモアルノデゴザイマス、幸ヒ我ガ居村ニ出張所ガアリマスレバ、村民ノ氣持ノ上カラ考ヘマシテモ、登記事件ヲ怠慢ニ付ストカ放任スルト云フコトハナク、皆喜ンデ完全ニ濟マシテ參ルノデアリマス、廳舎並ニ附屬建物等ハ、現ニ相當ノ家屋ガアリマスノデ、全部之ヲ寄附スルノデアリマス、尙ホ改築修繕等ヲ要スル部分ガアリマスレバ、イツ何時デモ司法當局ノ御指圖通りニ、之ヲ取計フト云フコトニ致スノデゴザイマス、此ノ家屋ヲ何時マデモ故ツテ置タト云フコト、或ハ破壊スルヤウニナラストモ限リマセスカラ、是非トモ是ハ十五年度ニ於テ、此ノ出張所ヲ設置セラレンコトヲ、私ハ懇願致シ次第デアリマス、本請願ハ幾回トナク採擇サレテ居リマスカラ、何卒滿場一致ノ御採擇ヲ切望致シマス、此ノ際司法當局ノ御所見ヲ承ルコトヲ得バ洵ニ幸ト存ジマス

○高木政府委員 只今御述べニナリマシタ宮崎縣西諸郡飯野村ニ、區裁判所出張所設置ノ請願デゴザイマスガ、只今御述べニナリマシタ通り、豫定事件數及ビ交通狀況カラ考ヘマシテモ、此ノ地方ニ一出張所ノ設置ノ必要アルコトハ十分認メテ居リマス、

○清委員長 前ニ戻リマシテ日程第一〇、志和村宇川原田ニ區裁判所出張所設置ノ請願、文書表二五四號——紹介議員田子一民君  
○川崎委員 田子君ノ代理ト致シマシテ私ヨリ説明ヲ致シマス、文書表ニ大體アリマスノデ、委員諸公及ビ政府當局ハ御覽下スツタモノト思ヒマス、此ノ請願ノ趣旨ハ岩手縣紫波郡志和、水分、不動ノ三村ハ、近時各種産業ガ著シク發展シマシテ、登記事件モ益々増シテ居リマス、隨テ色々コトノ三箇村デ使フ所ノ登記事務ハ、出張所ガ大分遠方デアリマシテ、其ノ遠方モ大分田舎ノコトデアアルカラ、交通機關ナドモ具ツテ居ナイカラ非常ニ暇ガ掛ツテヤリ切レナイト云フコトデアリマス、ソレデ志和村大字上平澤宇川原田ガ中心ニナルノデ、前記三箇村ヲ管轄區域トスル盛岡區裁判所ノ出張所ヲ設置セラレタイト云フ趣意デアリマス、只今御話ヲ承ツテ居ル通り一控訴院管内ニ一ツト云フコトデ、トモモ要求ニ應ジ切レナイ御事情ハ御察シマスノデ、斯ウ云フ山ノ中ノ不便ヲ所ハ特別ニ御考慮ヲ加ヘテ載キタイト存ジマス、尙ホ永田君ガ之ニ附加ヘテ申上ゲラレルコトト思ヒマス

○永田委員 先程田子君サシカラ私ニ紹介ヲシテ呉レト頼マレマシタカラ、今川崎君ノカラ詳細説明ガアリマシタノデ、尙ホソレヲ補足シマス、之ニハ人口モ一万一千九百三十五ニ上ルト云フコトガ書イテアリマス、尙ホ田子君サシテ司法當局ニ十五年度ノ豫算中ニハ登記出張所ハ、一〇位御設置ナサル積リデアアルカ、其ノ數ヲ教ヘテ載ケレバ結構ダト云フコトガ希望デゴ

ザイマス、是モ一寸此ノ機會ニ御願シテ、是非近テ實現スルヤウニト云フコトヲ御願シテ採擇アラントヲ希望致シマス  
○高木政府委員 岩手縣紫波郡志和村ニ區裁判所出張所設置ノ件デゴザイマスガ、御説ノ如ク人口モ亦豫定事件數十分ゴザイマスノデ、此ノ地方ニ一出張所ヲ設置シマシタナラバ、地方民ノ方々ノ利便ガ少クナイコトハ十分分ツテ居リマスガ、先來申上ゲマシタ通り、今年ハ一控訴院管内ニ於テ一箇所ト云フヤウナコトデアリマスノデ、將來十分考慮ヲ致シタイト存ジテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員長 日程第一四、富田町ニ區裁判所出張所設置ノ請願、文書表第八六三號——紹介議員石井徳久次君

○石井委員 本請願ハ福岡縣鞍手郡富田町ニ區裁判所出張所設置ニ關スル請願デアリマス、富田町ハ今デハ鞍手郡ノ中心デアリマシテ、郡農會トカ、或ハ教育會デアアルトカ、或ハ警部補ノ派出所ガアルト云フヤウナ状態ニアツテ、殆ド鞍手郡ノ首都ミタイナ所デアリマス、現在人口ハ凡ソ四万ヲ算シテ居ルト云フヤウナ町デアリマシテ、殊ニ同町ニハ全國有數ノ炭山デアアル貝島大之浦炭礦ト云フノガアルノデアリマス、此ノ炭礦ノ躍進ト共ニ將來愈々此ノ町勢ハ發展スルモノト考ヘルノデアリマスガ、現在ノ登記事項ノ問題ニ付テハ、富田町ガ元合併シタ關係ガアリ、一部ハ富田町ヨリ二里モ離レテ居ル直方市ニアル登記裁判所ニ、一部

ハ其處カラ一里モ離レテ居ル福丸ノ登記所ヘ行タト云フヤウナ状態デアリマス、既往五箇年間ノ平均件數ヲ見テモ、福丸出張所ニ於ケル件數ハ一年間ニ一千三百餘件ニナツテ居リマス、又直方區裁判所ノ管轄ニ屬スル一年間ノ平均件數ハ七百餘件ニ達スルト云フヤウナ状態デアリマシテ、斯ノ如ク町内ガ二ツノ箇所ニ管轄サレテ居ルト云フヤウナ關係上、同町地方ノ者ハ非常ニ不便ヲ感ジテ居ルノデアリマス、此ノ際是非此ノ宮田町ニ區裁判所ノ出張所ヲ設置セラレタイト云フノガ請願ノ趣旨デアリマス、何卒御採擇アラントヲ希望致シマスガ、此ノ際當局ノ御意見ヲ拜聴致シタイト思ヒマス

○高木政府委員 福岡縣鞍手郡富田町ニ區裁判所出張所設置ノ件デアリマスガ、此ノ地方ノ豫定事件數及ビ人口並ニ經濟、取引上ノ關係等カラ致シマスト、出張所設置ノ必要ハ十分認メラレルノデアリマスガ、他ノ豫定候補地トモ十分考慮致シマシテ、將來成ベク早ク設置致シタイト考ヘテ居リマス  
○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員長 日程第一五、黒野村大字黒野ニ區裁判所出張所設置ノ請願、文書表第一〇〇五號——紹介議員清寛君——此ノ請願ノ趣旨ハ政府當局ガ御覽ニナツテ居ルモノト思ヒマスガ故ニ、詳細ハ省略致シマスガ、同地方ハ非常ニ不便ナ所デアリマシテ、黒野村、方縣村、西郷村、網村、此ノ四箇村ノ村長ノ聯合テ請願致シテ居ルノデアリマスガ、將來可能性ガアルモノカドウカ、若シ可能

唯御説ノ如ク是非昭和十五年度ノ豫算ニ云云ト云フヤウナ御話モゴザイマシタガ、他ノ豫定候補地トモ十分比較致シマシテ、考慮致シタイト思ヒマス

○陳軍吉君 昨年全國テ僅カ七箇所ノ出張所ヲ設ケラレタト云フコトヲ承ツテ居ルノデゴザイマスガ、モウ少シ豫算ヲ組ンデ、國民ノ不便ヲナイヤウニスル爲ニハ、マダ全國ニ十箇所カ二十箇所位ハ、一年ノ中ナルヤウニ、豫算ヲ計上サレタナラドウデアツタカト云フ考ヲ私ハ持つテ居リマス、此ノ十五年ニハ無論場所ハ秘密デ仰シヤルコトハ出來ナイト思ヒマスガ、何箇所位ノ出張所ヲ設ケラレルコトニ、豫算ガ編成サレテ居リマスカ、場所ハ宜シウゴザイマスガ何箇所位デアリマスカ、其ノ點ヲ承ツテ置キマス

○高木政府委員 只今ノ御質問ニ御答致シマスガ、司法省ト致シマシテモ成ダケ澤山ノ所ニ出張所ヲ設ケマシテ、其ノ地元ノ方方ノ御便宜ヲ圖リタイト豫ネノ考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ從來カラモ可ナリ澤山ノ場所ヲ選ビマシテ、大藏省ヘ參ルノデアリマスガ、ドウモ査定ガ常ニ十分デゴザイマセスノデ、甚ダ其ノ點遺憾ト思ヒマス、過去ニ於キマシテハ一年ニ二十箇所位ノ所モゴザイマシタガ、最近ハ仰セノ如ク、去年ナドニ於キマシテハ七箇所デアリマス、ソレカラ昭和十五年度ニ於キマシテモ、ヤハリ七箇所デアリマスカラ、一控訴院管内ニ一箇所ト云フコトニナリマス、勿論今年ハ司法省ト致シマシテハ、三十五箇所ヲ申請シタノデアリマスガ、タツタソレダケニ削ラレタノデアリマス、今後トモ十分其ノ點ニ付キマシテハ大藏當局トモ打合せ致シ

マスガ、現在ハサウ云フ情勢ニナツテ居リマス  
○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員長 日程第一三、高山町ニ區裁判所出張所設置ノ請願、文書表第八二〇號——紹介議員永田良吉君

○永田委員 本請願ノ趣旨ヲ簡單ニ説明申上ゲマス、鹿兒島縣肝屬郡高山町ハ、人口一万八千餘ヲ算シ、近年各種事業ノ進展ニ伴ヒ、登記事件激増ノ傾向アルモ、同町ハ同郡申良町所在鹿屋區裁判所申良出張所ノ管轄ニ屬スル爲メ、登記事務上町民ノ蒙ル不利不便少カラズ、仍テ前記高山町ニ區裁判所出張所設置セラレタシト云フノガ、其ノ趣旨デアリマス、只今肝屬川ノ改修工事ガ行ハレテ居リマスガ、ソレニ付テ此ノ高山町ニ於テモ地目變換トカ、ソレカラ昨年一昨年ノ大水害ガアツタノデ、ソレ等ノ免租地ノ關係トカ、色々登記事項ガ激増致シテ居リマス、此ノ議會ニモ會テ二三年前ニ町長ガ此ノ請願ヲ出シマシテ、採擇ニナツタ経歴ヲ持つテ居ルノデアリマス、只今先程ノ方ノ請願ノ紹介ニ對シ當局ノ説明ニ依リマス、最近ハ割合ニ出張所ノ許可ガ少ナイト云フ御話デアリマスガ、吾々請願ヲ紹介スル立場ニ於キマシテモ、尙ホ委員ノ立場カラ考ヘマシテモ、斯ル國家施設ハ司法ノ民衆化カラ考ヘテモ、國民ノ便利ヲ圖ツテヤラウト云フ思召カラ、モウ少シ豫算ヲ餘計取ツテ載イテ、コンナ請願ガ毎年々澤山出テ當局ヲ煩ハサヌヤウニ願ヒ

○清委員長 日程第一四、富田町ニ區裁判所出張所設置ノ請願、文書表第八六三號——紹介議員石井徳久次君

○石井委員 本請願ハ福岡縣鞍手郡富田町ニ區裁判所出張所設置ニ關スル請願デアリマス、富田町ハ今デハ鞍手郡ノ中心デアリマシテ、郡農會トカ、或ハ教育會デアアルトカ、或ハ警部補ノ派出所ガアルト云フヤウナ状態ニアツテ、殆ド鞍手郡ノ首都ミタイナ所デアリマス、現在人口ハ凡ソ四万ヲ算シテ居ルト云フヤウナ町デアリマシテ、殊ニ同町ニハ全國有數ノ炭山デアアル貝島大之浦炭礦ト云フノガアルノデアリマス、此ノ炭礦ノ躍進ト共ニ將來愈々此ノ町勢ハ發展スルモノト考ヘルノデアリマスガ、現在ノ登記事項ノ問題ニ付テハ、富田町ガ元合併シタ關係ガアリ、一部ハ富田町ヨリ二里モ離レテ居ル直方市ニアル登記裁判所ニ、一部

ハ其處カラ一里モ離レテ居ル福丸ノ登記所ヘ行タト云フヤウナ状態デアリマス、既往五箇年間ノ平均件數ヲ見テモ、福丸出張所ニ於ケル件數ハ一年間ニ一千三百餘件ニナツテ居リマス、又直方區裁判所ノ管轄ニ屬スル一年間ノ平均件數ハ七百餘件ニ達スルト云フヤウナ状態デアリマシテ、斯ノ如ク町内ガ二ツノ箇所ニ管轄サレテ居ルト云フヤウナ關係上、同町地方ノ者ハ非常ニ不便ヲ感ジテ居ルノデアリマス、此ノ際是非此ノ宮田町ニ區裁判所ノ出張所ヲ設置セラレタイト云フノガ請願ノ趣旨デアリマス、何卒御採擇アラントヲ希望致シマスガ、此ノ際當局ノ御意見ヲ拜聴致シタイト思ヒマス



性ガナケレバ此ノ次ニコソナモノヲ出サセ  
ナイ積リデアリマスガ、政府當局ノ御意見  
ヲ伺ヒマス

○高木政府委員 岐阜縣稲葉郡黒野村ニ  
區裁判所出張所設置ノ件デゴザイマスガ、  
本請願ハ本年最初ノ請願デアリマシテ、諸  
般ノ狀況ヲ地元ノ裁判所ニ照會中デアリマ  
スノデ、其ノ報告ガ參リマシタ上デ考慮致  
シタイト存ジマスカラ、只今明確ナ御答ハ  
出来マセ

○坂東委員 十分御調査ヲ願フコトニシ、  
採擇ヲ望ミマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第一六、群別村字止若ニ  
區裁判所出張所設置ノ請願、文書表第一〇  
三七號一紹介議員、東條貞君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、此ノ請  
願ハ北海道十勝國中川郡群別村ニ區裁判所  
出張所設置ノ請願デアリマス、北海道十勝國  
中川郡群別村ハ、近時拓殖ノ進展ト移住者ノ  
増加トニ依リマシテ、件數ハ毎年二千數百件  
ノ多キニ達シテ居ル現狀デアリマス、然ル  
ニ同村ニハ登記所ノ設置ガナク、帶廣區裁  
判所ノ管轄區域ニ屬シ、同登記所マデノ距  
離ハ十餘里ナル爲、登記事務上住民ノ不利  
不便少クアリマセ、仍テ前記群別村字止  
若ニ同村ヲ管轄區域トシテ帶廣區裁判所ノ  
出張所ヲ設置セラレタイト云フノデアリマ  
スガ、政府ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○高木政府委員 北海道十勝國中川郡群別  
村ニ區裁判所出張所設置ノ件デゴザイマス  
ガ、此ノ地方ノ交通狀況及ビ豫定事件數等

カラ考ヘマスト、區裁判所出張所設置ノ必  
要アリト考ヘマスルガ、他ノ豫定候補地ト  
モ十分比較シテ考慮致シタイト考ヘマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ、以上ヲ以  
チマシテ本日ハ司法關係ハ済ミマシタ

○清委員 商工省所管ニ移リマス、日程  
第一、重要礦物増産法並ニ鑛業法運用ニ關ス  
ル請願、文書表第九六二號一紹介議員松  
本治一郎君

○坂東委員 是モ代ツテ紹介致シマス、請  
願ノ趣旨ハ、現下ノ國情ニ鑑ミ、鑛物ノ増  
産ヲ圖ルコトハ最緊要事ナリト信ジマスガ、  
是ハ鑛物採掘ニ際シテ耕地、住宅、河川、橋  
梁、沼湖及ビ地下水ニ及ボス鑛害ヲ輕視ス  
ルガ如キコトガアリマシタラバ、國家百  
年ノ爲憂大ナルモノガアリマス、仍テ政  
府ハ重要礦物増産法並ニ鑛業法ノ運用ニ際  
シテハ、特ニ該企業ノ内容、事業ノ見透シ、  
該地方ノ實情、並ニ被害程度ノ關係等ヲ十  
分考慮シ、是ガ將來ノ禍根トナルベキ事態  
ヲ惹起セシメザルヤウ留意セラレタイト云  
フノガ其ノ趣旨デアリマスガ、政府ノ御意  
見ヲ拜聴シタイト思ヒマス

○喜多政府委員 御答ヲ致シマス、鑛業ハ  
其ノ性質上セ被害ヲ起シマスノデ、慎重  
調査ノ上公益上差支ナシト認メタ場合ノミ  
許可シテ居ルコトハ申上ゲルマデモゴザイ  
マセカ、許可後ニ於キマシテモ、鑛業權  
者ハ鑛業法第十一條ノ規定ニ依リマシテ、  
鐵道、軌道其ノ他ノ營業物乃至建築物等ニ對  
シテ支障差支ヲ及ボサザルヤウ、操業ノ

制限ヲ受ケルコトニナツテ居リマスノミナ  
ラズ、鑛山監督局長ハ其ノ鑛業ノ狀態、設  
計等ヲ提出セシメマシテ、ソレニ依ツテ取  
締ヲ致シマス、尙ホ必要ニ應ジテ鑛業警察  
規則ニ基キテ、各種ノ命令ヲ成ベク公益ニ  
支障ヲ來サナイヤウニ萬全ノ措置ヲ講ジツ  
ツアリマスガ、御承知ノ通りノ時局デアリ  
マスカラ、重要鑛物ノ増産ガ喫緊ノ要務ト  
ナツテ居リマスシ、又他方公益保護ノ重大  
ナルコトモ言フ俟タザル所デアリマスカラ、  
今後當局ト致シマシテハ、鑛業法及ビ重要  
鑛物増産法ノ運用ノコトニ付キマシテハ一  
層注意ヲ致シマシテ、御迷惑ヲ掛ケスヤウ  
ニ致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 車機資料供給ニ關スル請願、  
文書表第一〇四一號一紹介議員坂東幸太  
郎君

○坂東委員 此ノ請願ハ北海道全體ノ車機  
製造業者ノ代表ノ意味デ、旭川市ノ黒須三  
郎ト云フ人ガ出シタノデアリマス、大體北  
海道ノ車機製造ノ金物ノ資材ハ約二千六七  
百噸要リマスガ、昨年中供給サレタモノハ  
僅ニ二百數十噸ニ過ギナイヤウナ譯デアリ  
マスカラ、此ノ請願ガ出タノデアリマス、  
即チ其ノ趣旨ハ、北海道ハ内地他府縣ト氣  
候ヲ異ニシ、寒冷期ハ高月ハ氷雪ニ積サレ、  
交通杜絶シ、交通運輸ノ總トハ馬匹ニ依ル  
ノ外ナク、夏期ト雖モ奥地ノ交通ハ車ニ  
依リテ爲サルモノニシテ、隨テ馬車及ビ  
馬糞ハ同道ニ於ケル産業開發並ニ運輸交通

上ノ重要機關ナリ、然ルニ是ガ資材タル鐵  
鋼ハ斯ル特殊事情ヲ顧慮セラルル所ナク、  
内地他府縣ト一律ナル供給ヲ爲サレツツ  
ルハ、北海道資源開發上洵ニ遺憾ニ堪ヘマ  
セ、仍テ政府ハ北海道ニ於ケル鐵鋼資材  
ノ供給ニ關シテハ、車機ノ農機具ト同一ナ  
ル取扱ヲ爲シ、是ガ圓滑ナル供給ヲ期セラ  
レタイト云フノガ其ノ趣旨デアリマスガ、  
政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○喜多政府委員 御答ヲ致シマス、請願ノ  
御趣旨ハ當局ト致シマシテモ能ク分ツテ居  
ルノデアリマスガ、併シ車機等ニ對シテ配  
給致シマスモノヲ、農機具トシテ供給スル  
コトハ困難カト思ヒマス、ソレハ農機具ト  
シテ供給致シマスモノト云フト、供給ノ量ガ制  
限サレテ居リマス、併シ今御説明ノ通りニ、  
荷車機ト云フモノガ北海道ニ於テ特ニ必要  
ナモノデアルコトハ無論デアリマスガ、他  
ノ方面カラ供給シタイト云フ風ナ考ヲ持ツ  
テ居リマス、北海道トシテハ土地ノ特殊性  
モアリマスカラ、必要ガゴザイマスレバ、  
府縣工業組合聯合會ニ對スル制當ノ中、北  
海道ノ必要量ヲ指示サレラバ、其ノ割  
當ヲ爲ス場合ニ考慮スルコトガ出来ルト思  
ヒマス、實質ハ農機具トシテ差上ゲラレナ  
イコトヨリモ、寧ロ差上ゲタ方ガ宜イノダ  
ト思ヒマスガ、請願ノ其ノ點ニ付テ當局ト  
ハ意見ガ違ツテ居リマスガ、實際ハ差上ゲ  
タイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○坂東委員 此ノ農機具ト云フ言葉ガ出タ  
所以ハ、北海道ハ耕作面積ガ多ク爲ニ農家  
ニハ必ズ馬ガ居ル、隨テ車機ヲ持ツテ居ル  
ト云フ關係カラ來タノデアリマス、先程申  
シマシタヤウニ、實際去年ハ必要量ノ一割  
シカ供給ガナイノデ、全ク農家ハ困ツテ

勢ヒ「ス」工業ノ獎勵ト云フコトニ對シテ  
力ヲ注ガナケレバナラナイト考ヘテ居リマ  
スガ、漸次工業ノ見マシテモ、企業ノ見  
マシテモ、「ス」工業全體方向上シツツア  
ル傾向ニアルコトハ當局ハ認メテ居リマス  
○坂東委員 願クハ此ノ製造改良ニ付テ  
ハ、十分研究ヲ強化サレンコトヲ御願致シ  
マシテ、採擇ヲ希望致シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程一ハ後廻シト致シマス  
日程第二、大島郡ニ於ケル生絲供給  
ニ關スル請願、文書表九九一號一紹介議  
員山元龜次郎君

○山元龜次郎君 前以テ御願シテ置キマス  
ガ、十二ノ十八、是ハ請願者モ紹介議員モ  
同ジデアリマスカラ、一緒ニ説明サセテ裁  
キタイト思ヒマス

○清委員 日程第一八ヲ一括シテ議題ニ  
供シマス  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○山元龜次郎君 大島郡ニ於ケル生絲供給  
ニ關スル請願ノ趣旨ハ、極メテ簡單デアリ  
マシテ、鹿兒島縣大島郡一般ハ古來有名ナル  
大島紬ヲ主業トシ、生計ヲ維持シツツアリシ  
ガ、生絲供給統制ノ結果、原料入手難ニ陥リ、  
爲ニ廢業續出ノ狀態ニアリ、戰時下軍人遺家  
族モ、是ガ爲ニ生計困難ヲ極メ、仍テ生絲  
ノ供給ハ急務中ノ急務ナルガ故ニ、此ノ點  
ニ付キ當局ノ御考慮ヲ煩ハシタイ、大島郡  
一般ハ有名ナル大島紬ノ原産地デアリマシテ、  
殆ド一萬二千戸ト云フモノガ、之ニ依ツテ  
生計ヲ維持シツツアルコトハ周知ノ通りデ

○清委員 御答ヲ致シマス、請願ノ  
御趣旨ハ當局ト致シマシテモ能ク分ツテ居  
ルノデアリマスガ、併シ車機等ニ對シテ配  
給致シマスモノヲ、農機具トシテ供給スル  
コトハ困難カト思ヒマス、ソレハ農機具ト  
シテ供給致シマスモノト云フト、供給ノ量ガ制  
限サレテ居リマス、併シ今御説明ノ通りニ、  
荷車機ト云フモノガ北海道ニ於テ特ニ必要  
ナモノデアルコトハ無論デアリマスガ、他  
ノ方面カラ供給シタイト云フ風ナ考ヲ持ツ  
テ居リマス、北海道トシテハ土地ノ特殊性  
モアリマスカラ、必要ガゴザイマスレバ、  
府縣工業組合聯合會ニ對スル制當ノ中、北  
海道ノ必要量ヲ指示サレラバ、其ノ割  
當ヲ爲ス場合ニ考慮スルコトガ出来ルト思  
ヒマス、實質ハ農機具トシテ差上ゲラレナ  
イコトヨリモ、寧ロ差上ゲタ方ガ宜イノダ  
ト思ヒマスガ、請願ノ其ノ點ニ付テ當局ト  
ハ意見ガ違ツテ居リマスガ、實際ハ差上ゲ  
タイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○坂東委員 此ノ農機具ト云フ言葉ガ出タ  
所以ハ、北海道ハ耕作面積ガ多ク爲ニ農家  
ニハ必ズ馬ガ居ル、隨テ車機ヲ持ツテ居ル  
ト云フ關係カラ來タノデアリマス、先程申  
シマシタヤウニ、實際去年ハ必要量ノ一割  
シカ供給ガナイノデ、全ク農家ハ困ツテ

勢ヒ「ス」工業ノ獎勵ト云フコトニ對シテ  
力ヲ注ガナケレバナラナイト考ヘテ居リマ  
スガ、漸次工業ノ見マシテモ、企業ノ見  
マシテモ、「ス」工業全體方向上シツツア  
ル傾向ニアルコトハ當局ハ認メテ居リマス  
○坂東委員 願クハ此ノ製造改良ニ付テ  
ハ、十分研究ヲ強化サレンコトヲ御願致シ  
マシテ、採擇ヲ希望致シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程一ハ後廻シト致シマス  
日程第二、大島郡ニ於ケル生絲供給  
ニ關スル請願、文書表九九一號一紹介議  
員山元龜次郎君

○山元龜次郎君 前以テ御願シテ置キマス  
ガ、十二ノ十八、是ハ請願者モ紹介議員モ  
同ジデアリマスカラ、一緒ニ説明サセテ裁  
キタイト思ヒマス

○清委員 日程第一八ヲ一括シテ議題ニ  
供シマス  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第一〇、粗選「ス」製品  
防止並ニ特免製品範圍擴大ニ關スル請願、文  
書表第九二七號一紹介議員伊藤東一郎君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、此ノ請  
願ノ趣旨ハ、今次重要物資以來「ス」ハ棉  
花羊毛ノ二大纖維原料ニ代替スベキ重大資  
任ヲ負ハサルニ至リタルモ、其ノ製品粗

選ニシテ耐久力ナク、節約ノ國策ニ副ハザ  
ルヲ以テ粗選「ス」ノ改善、並ニ驅逐ニ努  
ムルト共ニ、國民生活上不可缺ナル特免製  
品ノ範圍ヲ擴大追加スルハ、國家經濟上極  
メテ必要事ナリト信シ、仍テ「ス」製品ノ  
規格検査規定ヲ強化シ、粗選製品ヲ防止シ、  
並ニ特免品ノ範圍ヲ擴大シ、規格ノ單純化  
及ビ一人一品販賣制等、有效適切ナル方策  
ヲ樹立セラレタイト云フノガ請願ノ趣旨デ  
アリマス、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○喜多政府委員 御答ヲ致シマス「ス」織  
物、「ス」フ、メリヤス、地、又ハ靴下等ニ  
付テハ、昨年十月カラ規格ヲ制定致シマシ  
テ、検査ヲ勵行致シテ居リマス、其ノ結果  
合格不合格ノ印章ヲ製品ニ捺印シテ販賣セ  
シメテ居リマスガ、規格ノ適正化、並ニ檢  
査品目等ノ擴大ヲ圖リマシテ、「ス」製品  
ノ向上ニ銳意努力致スコトニ努メテ居リマ  
ス、又現在「ス」フヲ以テ製造スルハ、其  
ノ性質上不適當ト認メラレモノニ付キマ  
シテハ、物資動員計畫ノ許ス範圍内ニ於テ、  
所謂特免品ヲ追加スル方針ハ考ヘテ居リマ  
スカラ、成ベク此ノ二ツノ意味合テ制限セ  
ラレテ居リマス點ヲ改メテ行キタイト考ヘ  
テ居リマス

○坂東委員 「ス」フノ製造ハ其ノ改良ノ跡  
ハ見ルベキモノガナイノデアリマスガ、今  
後大イニ改良シ得ル見込ガアルノデスカ  
○喜多政府委員 兎ニ角新興工業デアリマ  
シテ、未ダ其ノ研究モ、亦實際モ見ルベキ  
モノノナイコトハ仰セテ通りデアリマスガ、  
御承知ノ通りニ物動員計畫ノ下ニ於テ棉花ノ  
輸入ト云フコトガ全ク制限セラレテ居リマ  
シテ、國內ノ需要供給ノ一端モ充シ得ナイ  
コトニナツテ居リマスカラ、當局トシテハ、

○清委員 日程第一〇、粗選「ス」製品  
防止並ニ特免製品範圍擴大ニ關スル請願、文  
書表第九二七號一紹介議員伊藤東一郎君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、此ノ請  
願ノ趣旨ハ、今次重要物資以來「ス」ハ棉  
花羊毛ノ二大纖維原料ニ代替スベキ重大資  
任ヲ負ハサルニ至リタルモ、其ノ製品粗

選ニシテ耐久力ナク、節約ノ國策ニ副ハザ  
ルヲ以テ粗選「ス」ノ改善、並ニ驅逐ニ努  
ムルト共ニ、國民生活上不可缺ナル特免製  
品ノ範圍ヲ擴大追加スルハ、國家經濟上極  
メテ必要事ナリト信シ、仍テ「ス」製品ノ  
規格検査規定ヲ強化シ、粗選製品ヲ防止シ、  
並ニ特免品ノ範圍ヲ擴大シ、規格ノ單純化  
及ビ一人一品販賣制等、有效適切ナル方策  
ヲ樹立セラレタイト云フノガ請願ノ趣旨デ  
アリマス、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○喜多政府委員 御答ヲ致シマス「ス」織  
物、「ス」フ、メリヤス、地、又ハ靴下等ニ  
付テハ、昨年十月カラ規格ヲ制定致シマシ  
テ、検査ヲ勵行致シテ居リマス、其ノ結果  
合格不合格ノ印章ヲ製品ニ捺印シテ販賣セ  
シメテ居リマスガ、規格ノ適正化、並ニ檢  
査品目等ノ擴大ヲ圖リマシテ、「ス」製品  
ノ向上ニ銳意努力致スコトニ努メテ居リマ  
ス、又現在「ス」フヲ以テ製造スルハ、其  
ノ性質上不適當ト認メラレモノニ付キマ  
シテハ、物資動員計畫ノ許ス範圍内ニ於テ、  
所謂特免品ヲ追加スル方針ハ考ヘテ居リマ  
スカラ、成ベク此ノ二ツノ意味合テ制限セ  
ラレテ居リマス點ヲ改メテ行キタイト考ヘ  
テ居リマス

○坂東委員 「ス」フノ製造ハ其ノ改良ノ跡  
ハ見ルベキモノガナイノデアリマスガ、今  
後大イニ改良シ得ル見込ガアルノデスカ  
○喜多政府委員 兎ニ角新興工業デアリマ  
シテ、未ダ其ノ研究モ、亦實際モ見ルベキ  
モノノナイコトハ仰セテ通りデアリマスガ、  
御承知ノ通りニ物動員計畫ノ下ニ於テ棉花ノ  
輸入ト云フコトガ全ク制限セラレテ居リマ  
シテ、國內ノ需要供給ノ一端モ充シ得ナイ  
コトニナツテ居リマスカラ、當局トシテハ、

○清委員 日程第一〇、粗選「ス」製品  
防止並ニ特免製品範圍擴大ニ關スル請願、文  
書表第九二七號一紹介議員伊藤東一郎君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、此ノ請  
願ノ趣旨ハ、今次重要物資以來「ス」ハ棉  
花羊毛ノ二大纖維原料ニ代替スベキ重大資  
任ヲ負ハサルニ至リタルモ、其ノ製品粗

選ニシテ耐久力ナク、節約ノ國策ニ副ハザ  
ルヲ以テ粗選「ス」ノ改善、並ニ驅逐ニ努  
ムルト共ニ、國民生活上不可缺ナル特免製  
品ノ範圍ヲ擴大追加スルハ、國家經濟上極  
メテ必要事ナリト信シ、仍テ「ス」製品ノ  
規格検査規定ヲ強化シ、粗選製品ヲ防止シ、  
並ニ特免品ノ範圍ヲ擴大シ、規格ノ單純化  
及ビ一人一品販賣制等、有效適切ナル方策  
ヲ樹立セラレタイト云フノガ請願ノ趣旨デ  
アリマス、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○喜多政府委員 御答ヲ致シマス「ス」織  
物、「ス」フ、メリヤス、地、又ハ靴下等ニ  
付テハ、昨年十月カラ規格ヲ制定致シマシ  
テ、検査ヲ勵行致シテ居リマス、其ノ結果  
合格不合格ノ印章ヲ製品ニ捺印シテ販賣セ  
シメテ居リマスガ、規格ノ適正化、並ニ檢  
査品目等ノ擴大ヲ圖リマシテ、「ス」製品  
ノ向上ニ銳意努力致スコトニ努メテ居リマ  
ス、又現在「ス」フヲ以テ製造スルハ、其  
ノ性質上不適當ト認メラレモノニ付キマ  
シテハ、物資動員計畫ノ許ス範圍内ニ於テ、  
所謂特免品ヲ追加スル方針ハ考ヘテ居リマ  
スカラ、成ベク此ノ二ツノ意味合テ制限セ  
ラレテ居リマス點ヲ改メテ行キタイト考ヘ  
テ居リマス

○坂東委員 「ス」フノ製造ハ其ノ改良ノ跡  
ハ見ルベキモノガナイノデアリマスガ、今  
後大イニ改良シ得ル見込ガアルノデスカ  
○喜多政府委員 兎ニ角新興工業デアリマ  
シテ、未ダ其ノ研究モ、亦實際モ見ルベキ  
モノノナイコトハ仰セテ通りデアリマスガ、  
御承知ノ通りニ物動員計畫ノ下ニ於テ棉花ノ  
輸入ト云フコトガ全ク制限セラレテ居リマ  
シテ、國內ノ需要供給ノ一端モ充シ得ナイ  
コトニナツテ居リマスカラ、當局トシテハ、

○清委員 日程第一〇、粗選「ス」製品  
防止並ニ特免製品範圍擴大ニ關スル請願、文  
書表第九二七號一紹介議員伊藤東一郎君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、此ノ請  
願ノ趣旨ハ、今次重要物資以來「ス」ハ棉  
花羊毛ノ二大纖維原料ニ代替スベキ重大資  
任ヲ負ハサルニ至リタルモ、其ノ製品粗

選ニシテ耐久力ナク、節約ノ國策ニ副ハザ  
ルヲ以テ粗選「ス」ノ改善、並ニ驅逐ニ努  
ムルト共ニ、國民生活上不可缺ナル特免製  
品ノ範圍ヲ擴大追加スルハ、國家經濟上極  
メテ必要事ナリト信シ、仍テ「ス」製品ノ  
規格検査規定ヲ強化シ、粗選製品ヲ防止シ、  
並ニ特免品ノ範圍ヲ擴大シ、規格ノ單純化  
及ビ一人一品販賣制等、有效適切ナル方策  
ヲ樹立セラレタイト云フノガ請願ノ趣旨デ  
アリマス、政府ノ御意見ヲ御伺致シマス

○喜多政府委員 御答ヲ致シマス「ス」織  
物、「ス」フ、メリヤス、地、又ハ靴下等ニ  
付テハ、昨年十月カラ規格ヲ制定致シマシ  
テ、検査ヲ勵行致シテ居リマス、其ノ結果  
合格不合格ノ印章ヲ製品ニ捺印シテ販賣セ  
シメテ居リマスガ、規格ノ適正化、並ニ檢  
査品目等ノ擴大ヲ圖リマシテ、「ス」製品  
ノ向上ニ銳意努力致スコトニ努メテ居リマ  
ス、又現在「ス」フヲ以テ製造スルハ、其  
ノ性質上不適當ト認メラレモノニ付キマ  
シテハ、物資動員計畫ノ許ス範圍内ニ於テ、  
所謂特免品ヲ追加スル方針ハ考ヘテ居リマ  
スカラ、成ベク此ノ二ツノ意味合テ制限セ  
ラレテ居リマス點ヲ改メテ行キタイト考ヘ  
テ居リマス



アリマス、所が此ノ生絲統制ノ結果、非常ニ失業ガ多ク出マシテ、約四割バカリノ失業者ヲ出シテ居ルノデアリマス、斯様ナ状態約二十五六万ノ人口、其ノ經濟生活ノ大半ハ大島油ト後カラ申シマス、黒砂糖デアリマス、大島沖繩ト云フヤウナ所ハ交通ガ頗ル不便デアツテ、山野ニ充テテ居リマシテ、天然ニ恵マレコトガ少イ、隨テ斯ウ云フ大島編ノヤウナ工業ニ依ツテ生計ヲ維持シナケレバ、二十万ノ郡民大衆ガ非常ナル悲惨ナ状態ニ陥ルノデアリマス、其ノ結果政府ニ於キマシテモ、振興補助金ト云フヤウナモノデ、様々ナル計畫ヲシテ居リマス、サウ云フ補助金ニ依ツテ永続スルトハ思ヒマセス、斯ウ云フ本業ノ業務ニ對シテ、出來ルダケ原料ヲ供給シテ、失業者ノナイヤウニ、又軍人遺家族ノ生活ニ不安ヲ與ヘナイヤウニ、生産計畫ニ充テルト云フコトハ當然ト思ヒマスカラ、ドウゾ其ノ點ヲ考慮サレマシテ、御採擇アラシコトヲ御願致シマス

○喜多政府委員 大島郡ニ於ケル生絲配給ニ關スル請願ニ對シテ、商工當局ノ考ヲ申上ゲマス、右ニ關シマシテハ、實ハ早速實情ヲ取調ベマシク、所が大島ニハ御説ノ通り大島編織物工業組合ガアリマシテ、是ハ所謂粗工聯ニ加入致シテ居リマスカラ、當局ト致シマシテハ、此ノ粗工聯ヲ通ジテ原料ヲ配給シナケレバナラナイコトニナツテ居リマス、所が大島ガ非常ナ遠隔ノ地デアリマシテ、結果、絲ノ配給乃至粗工聯ト大島編織物工業組合等ニ於キマス間ノ事務的ナ連絡ト云フ風ナコトニ付テモ相當不便ガアリ、又割當票ノ發行モ不調滑デアツタコトヲ調査ノ結果當局ハ認メマシタ、併シ粗工

○清委員長 日程第二、第一八八採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○清委員長 採擇ニ決シマシク  
○清委員長 辰リマシテ日程第一、内地向生絲切符制撤廢ニ關スル請願、文書表九八〇號 紹介議員山本幸吉君  
○山本委員 本請願ノ趣旨ハ蠶絲業ハ外貨獲得上又國內纖維不足補給並ニ銑後農村生活擁護ニ寄與スル所ガ大ナル、然ルニ絲價ノ昂騰ニ對シ、國內物價ニ惡影響ヲ與ヘ、海外實需ヲ梗塞スルモノトシテ、内地向生絲切符制撤廢ヲ實施セラレタルガ、是ガ爲絲價ノ急落ヲ來シ海外市場ヲ初メ、各關係業者ニ多大ノ惡影響ヲ與ヘ、剩ニ蠶業家ヲシテ新編安ヲ懸念セシメ、増産遂巡ヲ來ス虞アルト共ニ、絹織物ハ切符制ニ因テ入手難ニ基キ逆ニ値上リヲ來ス等、政府ノ期待ニ反スルモノ多クアルノミナラズ、關係業者ニ一大恐慌ヲ與ヘツツアルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘズ、仍テ速ニ前記制度ヲ撤廢サレタシト云フノデアリマス、而シテ内地向生絲ノ切符制度ノ問題ニ付キマシテハ、蠶絲對策委員會ニ於キマシテモ、蠶絲懇談會ニ於キマシテモ、種々問題ニナリマシテ、農林當局商工當局ニ向ツテ此ノ切符制度ノ撤廢ヲ要求シテ居ルノデアリマス、併シ此ノ切符制度ヲ實施セラレタ根本ノ事情ヲ聽イテ見マス、又茲ニ無理カララズ點モアルデアリマス、即チ昭和十五年度ニ於ケル内地向ケノ消費推定量凡ソ九十九万依ニモ達スル見込ダサウデアリマス、暇ニ昭和十四年度ノ産額ニ依ツテ九百万貫ノ繭カラ八十萬依絲ガ取レタシテモ、國內向消費

デ無クナツテシマフ、サウスルト米國へ輸出スル生絲ガ一依モナクナル、斯ウ云フヤウニ消費ノ増大ヲ來シタ爲ニ、不本意ナガラ切符制度ヲ設ケタ、國內消費ヲ制限シテ、一定量ノ輸出ヲ確保スル爲ニ之ヲ設ケタノダト言ハレテ居ルノデアリマスガ、是ハ私共モ或ル程度認スルコトガ出來ルノデアリマス、併シナガラ切符制度ニ依ツテ内地ノ消費ヲ制限スルコトガ、自由主義經濟機體ノ米國ヘドウ響イタカト云フト、結局米國ニ於キマシテハ、絹織物ノ需要ガ世界中デ好キナ日本國民ガ、結局生絲マデ切符制度ニ依ツテ制限シナケレバナラズ程日本ノ財政ハ困窮ニ達シタノダ、故ニ相當莫大ナ數量ヲ亞米利加へ持ツテ來ルダラウ、サウスレバ、今慌テテ買注文ヲ出サスデモ、必ズヤ投資リヲシナケレバナラズ時期ガ來ルノダカラ、成テケ生絲ノ注文ヲシナイコトニシヨウデハナイカト云フヤウナ氣持デ外註ガ殆ド杜絶シタ、ソレ等ガ原因シテ一月八日ノ相場ガ二千四百三十四圓ニ達シタモ、ガ、二月十二日ハ二千四百五十四圓ニ暴落シタ、此ノ暴落ニ依ツテ日本政府ノ外貨獲得ニ影響スル所ハ甚大ナモノデアリマス、之ヲ更ニ國內ノ養蠶業ニ割當テテ見ルト、假ニ二千四百三十四圓ノ相場ガ、滿ニシテ十七八圓ノ換算率ニナルトスレバ、千四百五十圓ノ滿相場ハ十一圓ニシカナラズ、サウスルト六七圓ノ損害デ、之ヲ九千万貫ニ掛ケレバ、六億數千万圓ノ取得ガ國民ノ懐カラ減ツテシマフ、斯ウ云フ状態ニナツテ居ル、外貨獲得ノ必要ナルコトハ議論ノ餘地ハナイ、而シテ他ノ物デ一千萬圓ノ外貨獲得ハ容易ナラヌコトアルガ、生絲ナラバ一千萬圓、二千萬圓餘計ニ外貨獲得ヲ

スルコトハサウ困難デナイ、ソレ程重要ナル輸出品ナラバアルカラ、切符制度ヲドウシテモ存続セシメナケレバナラズ、サウシナケレバ國內消費ヲ制限ガ出來スト云フナラバ、ソレモ致シ方ガナイトシテモ、少クモ此ノ切符制度ニ依ツテ、外貨獲得ニ支障ヲ來サナイヤウナ政府ノ根本方針ヲ天下ニ聲明スル必要ガアリハシナイカ、日本デ採用シテ居ル切符制度ハ、外國向ノ輸出量ヲ増大セシガ爲ニ設ケタルモノニアラズシテ、寧ロ反對ニ纖維ノ缺乏シテ居ル内地ニ於テ、生絲ヲ消費サス爲ニ、最低限度ニ外國輸出ヲ制限スル爲ニ設ケタモノデアリ、斯ウ云フ方針デ切符制度ヲ設ケタノダト云フコトヲ天下ニ表明スルコトニ依ツテ、少クモ亞米利加向ノ輸出量ガ増大スルカラト云フ懸念ハ一掃セラレルモノト思ヒマス、左様ナ意味ニ於テ、兎ニ角此ノ請願ノ趣旨ノ如ク、出來得ベクシテ、切符制度ヲ撤廢シテ、他ノ方法ニ依ツテ國內消費ヲ制限シテ、外貨獲得ニ支障ナキヤウ致シタイト考ヘルノデアリマス、此ノ際商工當局並ニ農林當局ノ御意見ヲ承リマシテ、滿場一致採擇アラシコトヲ熱望致シマス

○吉田政府委員 此ノ切符制度ノ問題ニ付キマシテハ、今山本サンカラ色々述べラレタ所ヲ拜聴致シマシテ、其ノ趣旨ハ能ク御諒承願ツテ居ルコトヲ感シタノデアリマス、今モ御話ガアリマシテ通り、一昨年カラ非常ニ外ノ纖維ガ不足シテ來マシテ、生絲ノ國內消費ガ急激ニ増加シテ來タノデアリマス、之ヲ此ノ儘ニ放ツテ置キマス、結局此ノ生絲ノ輸出數量ノ確保ハ期待出來ナイヤウナ狀況ニアリマス、其ノ結果之ニ乘ジテ思慮ノ旺盛ト云フコトモ起リマシテ、生絲

價格ガ徒ニ不健全ナ高値ヲ具、海外ノ需要ガ激減スル、斯様ナ關係デ外貨ノ獲得上重大ナ支障ヲ來ス虞ガアツタノデアリマシテ、斯ウ云フ請願アリマシテ、其ノ趣旨ハ、山本委員カラ種々御説ニナリマシタノデ、十分御諒解ヲ願ツテ居ルと思フノデアリマスガ、謂ハハ斯様ナコトハヤラズニ濟メバヤラズ方ガ宜シイノデアリマスガ、最近ノ内地消費ノ急激ニシテ無限ニ伸ビテ行ク傾向ハ洵ニ放置スルコトガ出來ナイノデ、已ムヲ得ズ斯様ナ所謂内地消費ノ統制、サウシテ切符ハ内地ノ消費ヲ確保スル一ツノ手段トシテヤツテ居ル、斯様ナ關係デアリノデアリマス、無論施行當初ニ當ツテ多少實施上ノ支障、或ハ障害ト云フヤウナコトモナキニシモアラズデアリマスガ、マダ制定シテ日モ淺イノデ、今後斯様ナ支障等ニ付キマシテハ、商工省、農林省ノ間ニ十分協議致シマシテ改善スベキ所ハ十分改善シテ參ル積リデアリマスガ、マダ制定日尙未淺イコトデアリマスカラ、此ノ制度ヲ撤廢スルコトヲ云フコトハ考ヘテ居リマセシ、ソレハ困難デアリ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○喜多政府委員 農林當局カラ山本君ニ御答申上ゲタヤウニ、是ハ農林省ト商工省トガ意見ヲ一致サセナケレバナラズ重大問題デアリマスガ、今農林當局カラ御答申ノ中ニモアリマシタヤウニ、生絲配給統制規則ハ、施行後未ダ左程ノ年月モ過ギテ居リマセス、取引上支障ノアルコトハ商工當局トシテモ認メテ居リマスガ、出來得ルナラバ、之ヲ十分運用シテ生絲取引ノ安定ト、内外ノ實勢ニ對應シタ適正價格ノ實現ヲ期待シテ居ルノデアリマスカラ、制度撤廢ト云フコトニ付テハ、商工當局モ今日ハ未ダ考



非常ナ苦境ニ沈淪致シマシテ生計ニ困リマシタ結果、一部ノ業者ハ廢業ノ止ムナキニ至ラテ居ルト云フ風ナ狀況ニアルノデアリマス、出版業者ガ脅威ヲ受ケマス、ソレニ關係シテ居ル業者モ自然生活ヲ脅カサレ、斯ウ云フコトデ只今深憂ニ堪ヘナイ狀況ニ置カレテ居リマス、ドウカ政府ニ於キマシテハ此ノ狀況ニ十分御考慮ヲ拂ハレマシテ製紙會社ニ對シテ石炭ノ供給ヲ潤澤ニセラレマシテ、サウシテ其ノ結果トシテ製紙會社カラ印刷用紙ノ供給ヲ増加致シマスヤウニ特別ノ御配慮アラントテ御願申ス次第デアリマス

○喜多政府委員 山本委員ノ請願ニ對シテ御答致シマス、事變以來製紙用ノパルプ等ノ輸入減少、特ニ石炭ノ消費規制ノ強化ニ依リマシテ、紙ノ生産量ガ著シク減少致シタノデアリマスガ、ソレニ加ヘマシテ兩三年前來特ニ輸入セラレテ居リマシタ一部ノ用紙ガ全ク輸入杜絶ト云フコトニナリマシタノデ、紙ハ全面的ニ減少致シテ居リマス、供給量ガ減少致シマシタノニ反シマシテ、需要量ノ方ハ國內ニ於テ増加シタノミナラズ、最近滿洲國支那方面ヘノ輸出ガ激増シテ居リマス爲メ、仰セテ通りニ紙ノ需要供給ガ行詰ツテ來タ實情ハ當局モ認メテ居リマス、特ニ出版業者ニ對シテハ、請願説明ノ中ニモアリマシタヤウニ、用紙ノ實積登錄ノ數量ニ應ジテ差上テテ居リマシタガ、ソレデハ中小印刷業者ノ出版者ニ對シテハ全ク不公平ナ數量ガ行クヤウナ結果ニナルコトト認メマス、仍テ今後ハ特ニ中小印刷業者ノ出版業者ニ對シテ供給ニ付キマシテハ營業者ノ統制團體ナドト協力致シマシテ、出來ルルケテ適正ヲ圖ツテ行キタイト考ヘテ居リ

○清委員長 一寸此ノ際私カラ申上ゲテ置キマスガ、紙ノ相場ト云フモノハ公定價格ノ倍位デ現在賣買サレテ居ル、其ノ爲ニ私ハ品物ガ大變價レテ居ルノデハナイカト思ヒマス、モウ一ツハ諸官省ガ公定價格デナク現ニドン／＼買ツテ居ル、サウ云フヤウナ譯デ安心シテ公定價格ノ倍位デ取引ラシテ居ルノダト云フコトヲ私共聞イテ居ルノデスガ、實際ニ政府當局モ公定相場以上ノ値デドン／＼御買ヒニナツテ居ルカドウカ、此ノ點モ承リタイシ、此ノ公定價格ヲ破ツテ居ル爲ニ品物ガ餘計足テナイノデアアルト云フ風ニ私共思ツテ居ルノデアアルガ、此ノ點ニ對シテ政府當局ハドウ云フ御考ヲ特ツテ居ラレカ

於ケル印刷工業ノ産業地位其ノ他ニ關スル請願、文書表一〇四五號——紹介議員内藤正剛君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ、印刷工業ハ今事變下ニ於ケル國策遂行上ノ重要使命ヲ有スル部門ナルニ拘ラズ時局産業ノ國外ニ置カレテ顧ミラレズシテ印刷諸材料中最主要資料タル用紙ノ如キモ生産制限ニ因リ供給不調滑ニシテ斯業者ノ苦痛困難甚カラザルモノアルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘズ、仍テ該工業ヲ物動計畫ニ基ク産業地位ヲ軍事産業ノ次位ニシ且ツ印刷用紙ハ之ヲ増産シ供給ノ間滑ヲ期セラレタイト云フ趣旨デアリマスガ、尙ホ政府ノ御意見ヲ御同致シマス

等ノ方面ノ材料モ取リマシテ供給致シタイト考ヘテ居リマスガ、印刷業ヲ總テ優先的ニ取扱フト云フ風ナコトハ至難デアルト思ヒマスガ、時局カラ受ケマス影響ニ付テハ出來ルルケテ少クシテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○坂東委員 本件ニ關シマシテハ十分御研究ト御考慮ヲ願フコトニシテ採擇ヲ希望致シマス

○山本委員代理 採擇スルニ御異議アリマセヌカ

○山本委員代理 左様決シマス

○山本委員代理 日程第一六、洋服工業組合名稱變更其ノ他ノ請願、文書表第七一九號——紹介議員伊東岩男君

○伊東委員 本請願ノ内容ニ付テハ詳細請願書ニアリマスノデ省略致シマスルガ、簡單ニ要點ガケテ申上ゲテ商工當局ノ御見解ヲ承リタイト思フノデアリマス、第一點ハ日南製洋服工業組合ノ名稱ヲ變更シテ載キタイト云フノデアリマス、是ハ認可申請ヲ致シマスル時分ニハ日南洋服工業組合トシテ提出シタモノガ、認可ニナル時分ニハ既製ノ文字ヲ入レテ既製洋服工業組合ト云フ名稱ニナツタノデアリマス、然ルニ事實ハ、此ノ組合員達洋服生地ヲ共同購入ラヤツテ、サウシテ組合員ニ之ヲ分配シテ、直接之ヲ裁斷シテ仕立テテ註文者ニ分配致シテ居ルノデアリマシテ、既製品ト云フモノハ一點モ扱ツテ居ラナイノデアリマスガ、此ノ點ヲ一ツ何トカシテ載キタイト云フノガ第一點デアリマス、第二點ハ、洋服生地供給ノ件デアリマスルガ、只今洵ニ配

給ガ不調滑デ、全ク開店休業ノ状態デアアルノデ、洵ニ生活ニ困ツテ居ル、此ノ供給機構デアリマスルガ、是ハ承ルト、製造工場、共販會社、卸商業組合、小賣商業組合ニ流スト云フ方針デ、工業組合ニハ流サナイヤウナコトヲ請願者ハ承ツテ居ルヤウデアリマスガ、最近聞ク所ニ依ルト、此ノ洋服生地ヲ流ス機構ガ近ク改メラレテ實施サレルト云フコトヲ承ツテ居ルノデアリマスガ、是ハ如何様ニナツテ居リマスカ、此ノ點ヲ御答願ヘレバ隨テハツキリスコトト思フノデアリマス、モウ一ツノ問題ハ供給ノ代行機關ノ問題デアリマス、縣ノ卸商業組合ニ流スト云フコトニナツテ居リマスルガ、宮崎縣デハ洋服商業組合ト工業組合ト兩方ニ分レテ居ルノデアリマス、是ハ商工省ト致シマシテモ甚ダ不統制ト思ツテ居リマス、同じ内容ヲ持ツテ居ルモノガ、四組合アル中ニ、二ツガ商業組合、二ツガ工業組合ト云フ名稱認可ニナツテ居ル、内容ハ同じモノデアリマス、ソコデ、宮崎縣ハ洋服生地ハ、卸屋ト云フモノガ居ラナイノデ、縣外カラ全部今日マテ取ツテ居ルノデアリマスカラ、若シ將來此ノ聯合會ガ出來マシタ場合ニハ、卸商業組合ト云フモノハ宮崎縣ニハ出來ナイノデアリマスカラ、ソコデ此ノ洋服商業組合ノ聯合會ニ流シテ載タト云フヤウナコトニシテ載タコトガ非常ニ好マシイコトダト請願者モ主張致シテ居ルデアリマス、第四番目ノ問題ハ、低利資金ヲ只今出願中デアアルヤウデアリマスカラ御融通ヲ願ヒタイト云フコトト、更ニ共同作業場ヲ造リタイト云フ立場カラ補助ヲ申請致シマスカラ御援助ヲ願ヒタイト云フ點デアリマス、ドウ御賛成下サイマシテ御採擇ヲ御願致シ

○喜多政府委員 御答申上ゲマス、既製洋服、俗ニ言ヒマス、レディー・モードノ洋服ヲ製造スルカラト云フノガ工業者ト認メラレテ工業組合ヲ組織シテ居リマス、又客ノ注文ニ應ジテ洋服ニ仕立テテ加工ラシテツレバ販賣スルカラト云フノデ商業的ナ意味デ商業組合ト云フ風ニ大體區別シテ居リマスガ、此ノ點ニ付テハ御説ノ通りニ非常ニソコニ時勢ノ變化カラ來ル矛盾アリマスノデ、商工當局モ、單純ナル商業組合、純粹ナル工業組合ノ外ニ、所謂商工業組合ト云フ風ナモノモ認メナケレバナラスノチヤナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマスカラ、其ノ考ガ具體化サレタ場合ニハ、洋服工業組合ノ名稱ナドモ無論變更サレナケレバナラナイト考ヘマス、是ハ此ノ請願ニ依リマシテ當局モ實ハ刺戟サレマシテ、サウ云ツタ實情ニ副ヒツツモ實情ニ副ハナイ半面ガ工業組合、商業組合ニ二本建デアアルト云フコトヲ認識シテ來タコトヲ申上ゲマシテ、多分名稱變更ニ對シテモ近ク商工當局ノ態度ヲ明ニシ得ルコトガ出來ルモノト考ヘマス、ソレカラ第二點ノ低利資金融通ニ關スル件デアリマスガ、本件ニ關シテハ、組合ノ方カラ、昭和十四年度工業組合事業資金ノ借入申込、即チ第二次申込組合トシテ當局ノ手許ニ來テ居リマス、審議致シマシテ御期待ニ副フヤウニ計ヒタイト思ヒマス

○伊東委員 洋服生地ヲ流ス方法ニ付テハ、何デモ方法ガ近ク決定シテ居ルノチヤナイカト思ヒマス、今マデノ方針トシテハ、工業組合ニハ流サナイ、所謂商業組合ニズツト流シテ行クト云フ方針デアアル、ソコデ工業組合ヲ作ツタ人達ガ困ツテ居ル、斯ウ云フ講デアリマス、ソコデ商業組合デナケレバ流サスト云フコトニナルト、洋服生地ガ手ニ入ラナケレバ事業自體ガ出來マセヌカラ、モウ一ツ今度ハ商業組合ヲ作ラナケレバナラスト云フコトニナリマスガ、同じ人達ガ商業組合ニ出資シ工業組合ニ出資スルト云フコトハ到底出來得ナイコトデアリマシラノデ、此ノ點ニ付テ、今決ツテ居ルノチヤアリマセヌカ、モウ一應此ノ供給機構ニ付テ御意見ヲ承ツテ置キタイノデアリマス

○山本委員代理 日程第一七、農山用純綿勞働服及地下足袋供給ニ關スル請願、文書表第八五號——紹介議員伊東岩男君

○伊東委員 此ノ請願ノ點ハ請願者ノ地方バカリデナク全國到處困ツテ居ル問題ダト思ヒマス、就中地下足袋ノ供給ガ少イノデ農山村ノ人達ハ特ニ困ツテ居ルト云フ點ハ申上ゲルマデモアリマセヌ、只今ノ供給ハ凡ソ二年ニ十戸ニ付テ一足位ナ割合デ配給ニナツテ居ルヤウデアリマス、其ノ爲ニ勞働能率ヲ阻礙シテ、生産擴充ニモ非常ナル支障ガアルノデアリマス、殊ニ木炭飢饉ノ時期デアリマスルシ、炭燒ニハ特ニ是ガ必要デアリ、又山林ノ手入、下掃ヒ等ニハドウシテモ地下足袋ヲ履カナケレバナラナイヤウナ意味カラ考ヘマシテモ、是ハ絶對必要コトトダト思フノデアリマス、尙ホ請願者地方ノ學校ノ子供モ「ズック」ノ供給ガ全クナクテ、アノ可愛イ子供ガ全部蹠足デ一里モ二里モ通ツテ居ルト云フヤウナ狀況デアリマス、尙ホ勞働服ニ對シマシテモ「ス・フ」デアリマシテ、洵ニ持久力ガアリマセヌノデ、是等ニ付テモ此ノ際政府デハ御考慮ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、此ノ點請願ノ願意ヲ御察下サツテ御採擇願ヒマス、尙ホ此ノ場合ニ地下足袋ノ増産計畫ガ立ツテ居ルヤウデアリマスガ、此ノ點及

○喜多政府委員 御答申上ゲマス、既製洋服、俗ニ言ヒマス、レディー・モードノ洋服ヲ製造スルカラト云フノガ工業者ト認メラレテ工業組合ヲ組織シテ居リマス、又客ノ注文ニ應ジテ洋服ニ仕立テテ加工ラシテツレバ販賣スルカラト云フノデ商業的ナ意味デ商業組合ト云フ風ニ大體區別シテ居リマスガ、此ノ點ニ付テハ御説ノ通りニ非常ニソコニ時勢ノ變化カラ來ル矛盾アリマスノデ、商工當局モ、單純ナル商業組合、純粹ナル工業組合ノ外ニ、所謂商工業組合ト云フ風ナモノモ認メナケレバナラスノチヤナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマスカラ、其ノ考ガ具體化サレタ場合ニハ、洋服工業組合ノ名稱ナドモ無論變更サレナケレバナラナイト考ヘマス、是ハ此ノ請願ニ依リマシテ當局モ實ハ刺戟サレマシテ、サウ云ツタ實情ニ副ヒツツモ實情ニ副ハナイ半面ガ工業組合、商業組合ニ二本建デアアルト云フコトヲ認識シテ來タコトヲ申上ゲマシテ、多分名稱變更ニ對シテモ近ク商工當局ノ態度ヲ明ニシ得ルコトガ出來ルモノト考ヘマス、ソレカラ第二點ノ低利資金融通ニ關スル件デアリマスガ、本件ニ關シテハ、組合ノ方カラ、昭和十四年度工業組合事業資金ノ借入申込、即チ第二次申込組合トシテ當局ノ手許ニ來テ居リマス、審議致シマシテ御期待ニ副フヤウニ計ヒタイト思ヒマス

○伊東委員 洋服生地ヲ流ス方法ニ付テハ、何デモ方法ガ近ク決定シテ居ルノチヤナイカト思ヒマス、今マデノ方針トシテハ、工業組合ニハ流サナイ、所謂商業組合ニズツト流シテ行クト云フ方針デアアル、ソコデ工業組合ヲ作ツタ人達ガ困ツテ居ル、斯ウ云フ講デアリマス、ソコデ商業組合デナケレバ流サスト云フコトニナルト、洋服生地ガ手ニ入ラナケレバ事業自體ガ出來マセヌカラ、モウ一ツ今度ハ商業組合ヲ作ラナケレバナラスト云フコトニナリマスガ、同じ人達ガ商業組合ニ出資シ工業組合ニ出資スルト云フコトハ到底出來得ナイコトデアリマシラノデ、此ノ點ニ付テ、今決ツテ居ルノチヤアリマセヌカ、モウ一應此ノ供給機構ニ付テ御意見ヲ承ツテ置キタイノデアリマス

○山本委員代理 日程第一七、農山用純綿勞働服及地下足袋供給ニ關スル請願、文書表第八五號——紹介議員伊東岩男君

○伊東委員 此ノ請願ノ點ハ請願者ノ地方バカリデナク全國到處困ツテ居ル問題ダト思ヒマス、就中地下足袋ノ供給ガ少イノデ農山村ノ人達ハ特ニ困ツテ居ルト云フ點ハ申上ゲルマデモアリマセヌ、只今ノ供給ハ凡ソ二年ニ十戸ニ付テ一足位ナ割合デ配給ニナツテ居ルヤウデアリマス、其ノ爲ニ勞働能率ヲ阻礙シテ、生産擴充ニモ非常ナル支障ガアルノデアリマス、殊ニ木炭飢饉ノ時期デアリマスルシ、炭燒ニハ特ニ是ガ必要デアリ、又山林ノ手入、下掃ヒ等ニハドウシテモ地下足袋ヲ履カナケレバナラナイヤウナ意味カラ考ヘマシテモ、是ハ絶對必要コトトダト思フノデアリマス、尙ホ請願者地方ノ學校ノ子供モ「ズック」ノ供給ガ全クナクテ、アノ可愛イ子供ガ全部蹠足デ一里モ二里モ通ツテ居ルト云フヤウナ狀況デアリマス、尙ホ勞働服ニ對シマシテモ「ス・フ」デアリマシテ、洵ニ持久力ガアリマセヌノデ、是等ニ付テモ此ノ際政府デハ御考慮ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、此ノ點請願ノ願意ヲ御察下サツテ御採擇願ヒマス、尙ホ此ノ場合ニ地下足袋ノ増産計畫ガ立ツテ居ルヤウデアリマスガ、此ノ點及

○山本委員代理 日程第一六、洋服工業組合名稱變更其ノ他ノ請願、文書表第七一九號——紹介議員伊東岩男君

○伊東委員 本請願ノ内容ニ付テハ詳細請願書ニアリマスノデ省略致シマスルガ、簡單ニ要點ガケテ申上ゲテ商工當局ノ御見解ヲ承リタイト思フノデアリマス、第一點ハ日南製洋服工業組合ノ名稱ヲ變更シテ載キタイト云フノデアリマス、是ハ認可申請ヲ致シマスル時分ニハ日南洋服工業組合トシテ提出シタモノガ、認可ニナル時分ニハ既製ノ文字ヲ入レテ既製洋服工業組合ト云フ名稱ニナツタノデアリマス、然ルニ事實ハ、此ノ組合員達洋服生地ヲ共同購入ラヤツテ、サウシテ組合員ニ之ヲ分配シテ、直接之ヲ裁斷シテ仕立テテ註文者ニ分配致シテ居ルノデアリマシテ、既製品ト云フモノハ一點モ扱ツテ居ラナイノデアリマスガ、此ノ點ヲ一ツ何トカシテ載キタイト云フノガ第一點デアリマス、第二點ハ、洋服生地供給ノ件デアリマスルガ、只今洵ニ配







ガ先デハナイカト云フノデ其ノ中等教育ノ機關ヲ供シテマデハヤツタモノデアツクノデアリマス、當時ハ川瀬船ヲ中心トシテノ漁港デアリマシタカラマダ比較的ニ立ツクノデアリマスケレドモ、其ノ後發動機船ヲ中心トスル漁船ニナリマシタ爲ニ、非常ニ狭イモノトナリマシテ、地方民ト致シマシテハ洵ニ困ツテ居ルヤウナ實情ナノデアリマス、而モ今ヨリ數年前相當大キイ時化ノアツタ時ニ波止場ガ壊レテ其ノ後依然トシテ其ノ儘放置セラレテ居ルト云フノガ實情ニナツテ居ルノデアリマス、デアリマスカラドウカ以上ノ事情ヲ御諒察下サイマシテ、政府ハ速ニ此ノ漁港ノ修築ヲ、而モ相當規模ヲ大クシタモノニシテ御願致シタイト思フノデアリマス、特ニ今年度ハ豫算ニ計上セラレタ譯デアリマセスカラ何トモ致シ方ハナイノデアリマセウガ、ドウカ調査ヲ派遣致シマシテ一應能ク是等ノ事情ヲ御調査ヲ願ヒマシテ、サウシテ來年度ノ豫算ニハ是非御計上アルヤウ御取計ヒテ御願致シタイト思フノデアリマス、政府ノ御所見ヲ承リマシテ是非御採擇アラント御願致シマス。

○粟屋政府委員 白糠漁港ノ修築ノ必要ニ付キマシテハ、只今御述ニナリマシタヤウナ次第デアリマシテ、政府ト致シマシテモ其ノ必要ヲ認メテ居タノデアリマスガ、先程高津漁港ニ付テ申上ゲマシタト同ジヤウニ、此ノ漁港ニ付キマシテモ縣ニ於キマシテ其ノ計畫ヲ立テ、補助ノ申請ノアリマシタ場合ニ、政府トシテハ考慮スルコトニナツテ居リマスカラ、其ノ申請ノアリマシタ場合ニ十分ニ考慮致シタイト存ジマス、尙ホ調査官ノ派遣ニ付キマシテモ出來ルダケ

御希望ニ副フヤウニ致シタイト存ジマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理 採擇スルニ御異議アリマセスカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○山本委員長代理 左様決シマス——日程第一〇ハ紹介議員ガ居ラレマセスカラ延期致シマス——日程第一一、大津漁港修築ニ關スル請願、文書表一〇一〇號——紹介議員川崎巳之太郎君

○川崎委員 是ハ前二二回此ノ委員會デ採擇ニナツテ居リマシテ、其ノ時ニハ内務省ノ土木局カラモ農林省カラモイラシツテ居リマスカラ非常ニ結構ト思ヒマスガ、請願ノ趣意ヲ簡單ニ述ベマス、御承知ノ通り茨城縣ハ長イ海岸線ヲ持ツテ居リマシテ、其ノ間ニ那珂港、久慈港、平潟港、大津港ト四ツアリマス、前年マデハ大分不漁デゴザイマシタガ、去年、今年邊リハ非常ニ漁ガ多イノデアリマス、殊ニ爾方此ノ年末カラ春ニ掛ケテ大變ナ産額デゴザイマス、其ノ中デ那珂港ノ方モ今縣ト國トノ補助ヲ得テ第二期ノ修築工事ヲシテ居ルノデゴザイマス、ケレドモ其ノ地勢カラ見マシテモ、又其ノ漁船ノ出入數カラ見マシテモ——今ノ所ハ折角計上シタ豫算ヲ段々ツチラデ削リ、コチラデ削リマシテ、三十万圓程度ノモノニナツテ居リマスカラ、規模ガ洵ニ小サクテ非常ニ不便ヲ感ゼシメテ居リマス、大津港ダケデ上ル一年ノ漁獲高ハ、三浦岬ノ年額五百萬圓ト云フノニ對シテアンナ邊部ニ處テ三百萬圓ツツ上ゲテ居ル、今年ノ如キハ爾ノ大漁ノ爲ニ三百萬圓ヲ突破スル勢ヒデアリマス、ソレハ小サナ船デゴザイマシガ、獲リ上ゲタノヲ皆加工シテ遠方マデ

賣ツテ中々皆盛ニヤツテ居リマスノデ、此ノ食糧國策ニ貢獻サセル爲ニ——又アノ方面デハ日支事變ニハ洵ニ體ヲ以テ大イニ貢獻シ、北支其ノ他ヘ出テ居ルヤウデアリマスカラ、家ニ残ツタ者ノ漁業ニ於テモ食糧國策ニ大イニ貢獻サセル爲ニモウ少シ規模ヲ擴張シテ載キタイ、無論縣ノ方ノ都合モアリマシテ縣ノ方ヘモ色々御相談ハ致シマスガ、縣カラ申請及ビ交渉ノアツタ時ニハ農林省水産局ニ於テモ然ルベク御考慮ヲ與ヘラレタイト思ヒマス

○粟屋政府委員 大津漁港ハ茨城縣北部ニ於ケル漁業地デアリマシテ、漁港トシテ必要ナル施設ヲ目下政府ノ補助ノ下ニ縣營ヲ以テ進メテ居ルノデアリマスガ、只今御述ニナリマシタヤウナ色々必要カラシテ將來一層ノ發展ヲ遂ゲル爲ニ漁港施設ガ現在ノ計畫デハ不足デアルト云フヤウナ狀況ニアルヤウデアリマス、之ニ付キマシテハ縣カラ其ノ出張計畫ニ付テ案ヲ立テテ國庫ノ補助ヲ申請致シテ參リマシタ時ニハ、政府ニ於キマシテモ考慮スル積リデアリマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○山本委員長代理 採擇ニ御異議アリマセスカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○山本委員長代理 採擇ニ決シマス——日程ニ上ツテ居ル請願ハ未ダ多數殘ツテ居ルノデアリマスガ、政府委員ガ見エマセスカラ審議ヲ進メルコトガ出來マセス、今後ハ日程ニ上ツテ居ル請願ノ審議ノ爲ニハ政府當局ニ於テハ必ず出席セラレルヤウニ要望致シマシテ審議ヲ進メタイト存ジマス、本日は是ニテ散會致シマス

午後五時四十分散會

(参照)

既ニ審査ヲ終リタル請願ト同一趣旨ノ請願ニシテ前請願ト同一ノ議決ヲ爲シタルモノト認メタルモノ

一 直江津港ヲ第二種重要港灣ニ選定竝ニ修築費國庫補助ノ請願(第九〇三號)ハ採擇

二 田川改修ノ請願(第九四〇號)ハ採擇

三 西日本早害救済ニ關スル請願(第八八四號、第九〇五號、第九〇六號、第九二二號、第九四六號、第九四七號、第九六五號、第九九六號乃至第九九八號、第一〇一九號乃至第一〇二二號、第一〇三五號、第一〇三八號、第一〇四四號)ハ採擇

四 靖國神社境域附近ニ從軍動物慰靈塔建設ノ請願(第九七六號、第七七號)ハ採擇

五 厚内、忠類間鐵道敷設ノ請願(第九九五號)ハ採擇

六 中佐呂間、遠輕間鐵道敷設ノ請願(第一〇四〇號)ハ採擇

七 大樹、浦河間鐵道敷設ノ請願(第一〇四三號)ハ採擇

八 青年禁酒法制定反對ニ關スル請願(第八九七號)ハ政府ニ參考送付

九 青年禁酒法制定ニ關スル請願(第八九八號乃至第九〇二號、第九一二號乃至第九一六號、第九四八號)ハ政府ニ參考送付

(青木精一君發言參照)

一、三等郵便局設置希望地

群馬縣利根郡赤城根村大字日影南郷百五拾番地

二、郵便局設置希望地ト既設郵便局トノ距離

1 高平郵便局へ 八杆	距離	高平郵便局へ 八杆
2 追貝郵便局へ 拾杆	距離	追貝郵便局へ 拾杆
何レモ乘合自動車等交通機關ノ便ナシ		
三、城内大字別戸數人口	戸數	人口
大字名	戸數	人口
多那組	四三	二九五
多那	六七	三四二
生越	七一	四六〇
青木	一八	一二六
砂川	四四	二九三
日影南郷	四一	二〇一
日向南郷	二〇	一〇八
柿平	二一	一一〇
根利	二一〇	一、一八九
計	五三五	三、一三四

本陳情ノ郵便局設置ヲ以テ便利トスル他町内ノ部落

大字名 戸數 人口

東村大字 本表ハ概シテ五〇 二五〇

同 穴原 一〇〇 五〇〇

計 一五〇 七五〇

四、物資移出入ノ關係

移入之部

品名	數量	金額
米	三〇〇石	三〇〇〇〇〇
肥料	一〇〇〇貫	一〇〇〇〇〇
其他	一〇〇〇〇貫	一〇〇〇〇〇
計		一、〇〇〇〇〇

移出之部

品名	數量	金額
木材	四九〇石	一七、二〇〇
薪	一六、〇〇〇石	一、〇〇〇〇〇
木炭	四、〇〇〇貫	一、〇〇〇〇〇
鑛石	三〇〇噸	詳細不明ニ付見込
大豆	七三石	一、一五〇
大麥	一、五〇〇石	二、八〇〇
小麥	九〇石	三、〇〇〇
其他		一、〇〇〇〇〇
計		五、六、二〇〇

鑛石ノ價格ハ不明ニ付計ニ算入セズ

五、城内公共營造物

- 1 赤城根村役場
- 2 赤城根東部尋常小學校
- 3 赤城根中部尋常小學校
- 4 赤城根上尋常小學校
- 5 赤城根西部尋常小學校
- 6 沼田警察署赤城根巡查派出所 二ヶ所
- 7 沼田營林署根利檢査區
- 8 帝室林野管理局東京支局前橋出張所南郷分擔區
- 9 東京電燈株式會社根利川發電所
- 10 新望銅山柿平鑛業所 外壹ヶ所アリ

六、交通關係

- 1 府縣道沼田大間々線
- 沼田——利南村——白澤村——赤城根村大字南郷——大字根利——勢多郡大間々町
- 2 府縣道大間々若松線
- 勢多郡大間々町——赤城根村大字根

利 大字南郷——東村大字園原ニ合ス

域内ニハ乘合自動車路線ナシ

東京營林局ニ於テハ域内ノ林野開發ノ爲メ大字南郷ヲ基點トシ大字根利ニ至ル全長八杆ノ森林軌道ヲ敷設ス可ク既ニ測量設計濟トナリ居リ近ク著工ノ豫定ナリト

八、郵便局設置希望地ノ本村ニ於ケル地位

郵便局設置希望地大字南郷ハ本村ノ地理的中央部ニ位スルノミナラズ、交通産業自治經濟上ノ中樞地ニシテ大字日影南郷百五拾八番地ニハ從前ヨリ收入印紙郵便切手賣捌所及ビ高平郵便局屋敷添郵便集配所ノ設置アリ



第七十五回帝國議會 院 請願委員會議錄(速記)第十二回

(三四)

會議

昭和十五年三月二十一日(木曜日)午前十時十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清 寬君

理事坂東幸太郎君 理事石井徳久次君

永田 良吉君 石坂 繁君

坂下仙一郎君 紅露 昭君

中田 儀直君 吉田 賢一君

深澤 吉平君 田代 正治君

北村 文衛君 小野 寅吉君

小笠原八十美君 木原 七郎君

稲田 直道君 綾部健太郎君

内藤 正剛君 樋口善右衛門君

伊東 岩男君 山川頼三郎君

川崎巳之太郎君 松永 義雄君

三月十九日委員江原三郎君辭任ニ付其ノ補

關トシテ同月二十日田代正治君當選セリ

同月二十日委員大内竹之助君辭任ニ付其ノ

補關トシテ今二十一日紅露昭君當選セリ

出席政府委員左ノ如シ

内閣恩給局長 平木 弘君

内閣紀元二千六百 歌田 千勝君

年祝典事務局長 小高長三郎君

外務參與官 青山 憲三君

内務參與官 戸塚九一郎君

北海道廳長官 大矢半次郎君

大藏省主稅局長 入間野武雄君

大藏省銀行局長 秋元 順朝君

大藏書記官 花田 政春君

專賣局長官 宮崎 一君

陸軍參與官 宮崎 一君

司法參與官 子爵高木 正得君

文部參與官 仲井開宗一君

農林省農務局長 土屋 正三君

農林省水産局長 栗屋 仙吉君

農林省畜産局長 岸 良一君

農林省蠶絲局長 吉田 清二君

農林省臨時農 重政 誠之君

村對策部長 村上富士太郎君

馬政局局長 喜多壯一郎君

商工參與官 飯村 五郎君

厚生參與官 飯村 五郎君

厚生省衛生局長 林 信夫君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如

議員松井 郡治君 同 加藤 知正君

同 西村 茂生君 同 今成留之助君

同 會和 義之君 同 助川啓四郎君

同 三浦 虎雄君 同 池田 清秋君

同 森田重次郎君 同 淺井 茂猪君

同 林 平馬君 同 藤本 捨助君

同 森 肇君 同 松浦 伊平君

同 世耕 弘一君 同 守屋 榮夫君

同 山本 芳治君 同 長野 高一君

同 中野 寅吉君 同 田中 好君

同 立川 平君 同 森 幸太郎君

同 沖島 鎌三君

内務書記官 中村 四郎君

土木事務官 橋本甚四郎君

農林書記官 小山田光一君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

内閣所管

一 恩給年額四百圓以下ノ受給者ニ臨時

家族手當支給ノ請願(第八八五號)

二 北海道廳森林監守ヨリ森林主事ト爲

リ退職セル者ニ對シ恩給支給ノ請願

(第一一〇三號)

三 神武天皇祭日ヲ期シ一大祭典舉行ノ

請願(第一一四六號)

四 天祖節制定ニ關スル請願(第一一四

七號)

五 天祖奉齋ノ普及獎勵ニ關スル請願(第

一一四八號)

大藏省所管

一 新潟市ニ稅務監督局設置ノ請願(第

九四四號)

二 遊興飲食稅交付金ニ關スル請願(第

九七八號)

三 兩首港ニ港務部設置ノ請願(第九一

九號)

四 中標津市街地ニ北海道拓殖銀行支店

若ハ出張所設置ノ請願(第一〇三三號)

五 上湧別村ニ無水酒精製造工場設置ノ

請願(第八九五號)

六 大鹿村岩鹽調査ニ關スル請願(第九

〇九號)

七 神社境内地免租ニ關スル請願(第一

一一〇號)

外務省所管

一 海外同胞物故者慰靈殿建立助成ニ關

スル請願(第九二八號)

内務省所管

一 縣社岩隈八幡宮昇格ニ關スル請願

(第八八九號)

二 村社八海神社昇格ニ關スル請願(第

八九〇號)

三 鄉社御裳神社昇格ニ關スル請願(第

八九三號)

四 降幡神社復興ニ關スル請願(第九〇

七號)

五 崇神天皇ヲ奉齋スル神宮創建ノ請願

(第九一〇號)

六 國幣中社函館八幡宮昇格ニ關スル請

願(第九一八號)

七 縣社多家神社昇格ニ關スル請願(第

九七三號)

八 鄉社山宮神社昇格ニ關スル請願(第

九八八號)

九 大島郡ニ西郷神社建立ニ關スル請願

(第九九二號)

一〇 鄉社西金砂神社昇格ニ關スル請願

(第一〇二二號)

一一 皇大神宮御分靈奉還事實認定ニ關

スル請願(第一〇二六號)

一二 官幣大社宮崎神社ニ權宮司設置ノ

請願(第一〇七五號)

一三 官幣大社日枝神社表參道改修ニ關

スル請願(第一一一三號、第一一一五

號)

一四 國幣中社宇部神社昇格ニ關スル請

願(第一一二二號)

一五 女子ニ公民權附與ノ請願(第九五

七號)

一六 東川村合併反對ノ請願(第一一五



- 六號)
  - 一七 災害土木費國庫補助規程改正ニ關スル請願(第一〇一八號)
  - 一八 相坂川改修ノ請願(第八九六號)
  - 一九 久万川改修ノ請願(第九二四號、第九六六號)
  - 二〇 巴川改修ノ請願(第九五〇號)
  - 二一 小貝川上流改修工事施行ノ請願(第九七二號)
  - 二二 甲子川改修工事繼續施行ノ請願(第一〇〇〇號)
  - 二三 淀川低水工事繼續施行ノ請願(第一〇三二號)
  - 二四 猿別川改修工事急務ノ請願(第一〇三六號)
  - 二五 高松港修築費國庫補助ニ關スル請願(第七六一號)
  - 二六 大島元村港ヲ指定港ニ編入ノ請願(第九五九號)
  - 二七 名取川改修工事施行其ノ他ノ請願(第一〇七〇號)
  - 二八 公有水面使用料ヲ水面隣接町村ニ返付ノ請願(第一〇一七號)
  - 二九 土器川上流ニ大堰築造ノ請願(第一一一一號)
  - 三〇 上市場、七井戸間町村道ヲ縣道ニ編入ノ請願(第一一二二號)
  - 三一 深間、更喜内兩川治水工事促進ノ請願(第一二二九號)
  - 三二 日本海沿岸ニ港灣漁港深濶用汽船常備ニ關スル請願(第一二五三號)
  - 三三 用瀬、佐治間縣道ヲ指定府縣道ニ編入ノ請願(第一二五四號)
  - 三四 川西村字長井部港護岸工事急務並崩壊地賠償ニ關スル請願(第一二五八號)
- 三五 街路照明新制ニ關スル請願(第一一五〇號)
- 三六 共同建築法制定ニ關スル請願(第一一五一號)
- 三七 天鹽河口修築ノ請願(第八九二號)
- 三八 名寄支店設置ノ請願(第一〇五八號)
- 三九 名寄町ニ於ケル御料林一部開放ニ關スル請願(第一〇六二號)
- 四〇 稚内港改修ニ關スル請願(第一一二六號)
- 四一 稚内町字波海ニ船入濶築設ノ請願(第一二三〇號)
- 厚生省所管
  - 一 治療師法規制定ノ請願(第一〇〇七號)
  - 二 療術行爲ニ關スル調査機關設置ノ請願(第一〇八八號)
  - 三 六都市ニ於ケル康養利用實驗助成ニ關スル請願(第一〇九九號)
  - 四 山中町上水道布設費國庫補助ニ關スル請願(第一〇五三號)
  - 五 人工甘味取除規則一部改正ノ請願(第一〇八四號)
  - 六 浴場衛生ニ關スル請願(第一〇九九號)
  - 七 白石町ニ簡易保險健康相談所設置ノ請願(第一〇六九號)
- 農林省所管
  - 一 關西縣ニ於ケル家庭用綿絲生産ニ關スル請願(第一〇九二號)
  - 二 石川縣ニ於ケル家庭用綿絲生産ニ關スル請願(第一〇四四號)
  - 三 長野縣ニ於ケル家庭用綿絲生産ニ關スル請願(第一〇六六號)
  - 四 千葉縣ニ於ケル家庭用綿絲生産ニ關スル請願(第一二一七號、第一二一六號)
  - 五 パルプ及製紙原料缺乏ニ對スル緊急處置ニ關スル請願(第一〇七一號)
  - 六 養蠶被害地復舊ニ關スル請願(第一〇九號)
- 農林省所管
  - 一 肥料ノ農家必需量配給徹底ニ關スル請願(第六六二號、第七九八號、第九二九號乃至第九三九號)
  - 二 新潟港ヲ輸出入植物取締法ニ依ル海港ニ指定ノ請願(第九四五號)
  - 三 葛丸川沿岸耕地整理組合脫退ニ關スル請願(第九六七號)
  - 四 愛國陸稻耕作普及ニ關スル請願(第九七五號)
  - 五 棉花耕作獎勵ニ關スル請願(第一〇八二號)
  - 六 浦清溝水溜ニ關スル請願(第一二二四號)
  - 七 合津地方ニ紫雲英耐雪試驗地設定ノ請願(第一二一六號)
  - 八 中筋川排水幹線改良工事急務ノ請願(第一〇四八號)
  - 九 薄荷取卸油ニ對シ新制撤廢其ノ他ノ請願(第一〇五〇號)
  - 一〇 淀川ニ於ケル專用漁業權付與反對ノ請願(第九七一號)
  - 一一 鷄卵指定最高價格引上ニ關スル請願(第九二五號)
  - 一二 養蠶飼料ニ關スル請願(第九二六號)
  - 一三 特殊肥料會社設立ニ關スル請願(第九二七號)
- 七一〇號)
  - 一四 網走支廳管内蟹專用漁業權ニ關スル請願(第三〇三號)
  - 一五 宗谷支廳管内「クラバ」蟹專用漁業權ニ關スル請願(第三〇四號)
  - 一六 「クラバ」蟹專用漁業權付與反對ノ請願(第三二二號)
  - 一七 根室國及南部千島國ニ於ケル蟹專用漁業權ニ關スル請願(第八四三號)
  - 一八 蠶絲業對策ニ關スル請願(第一〇九八號)
  - 一九 稚内港ヲ檢疫港ニ指定ノ請願(第一二二五號)
  - 二〇 狩獵法中一部改正ニ關スル請願(第一一三四號)
  - 二一 稚内町ニ國有種馬所設置ノ請願(第一一三一號)
  - 二二 下川沿村ニ無集配郵便局設置ノ請願(第一二一八號)
  - 二三 安中町大字中宿ニ無集配郵便局設置ノ請願(第一二二九號)
  - 二四 鳥海郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願(第一〇七四號)
  - 二五 潮田大江郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願(第一二四四號)
  - 二六 稚内町ニ飛行場設置ノ請願(第一二二七號)
- 陸軍省所管
  - 一 靖國神社神域擴張ニ關スル請願(第一二四九號)
  - 二 朝鮮ニ衆議院議員選法施行ノ請願(第九六〇號)

司法省所管

- 一 浦和市ヲ借地、借家法施行區域ニ編入ノ請願(第一二一四號)
- 二 不動産登記法中一部改正ニ關スル請願(第一二四三號)
- 三 稚内區裁判所ニ旭川地方裁判所甲號支部設置ノ請願(第一二二八號)

文部省所管

- 一 本末究竟日蓮教宗創設ニ關スル請願(第一〇六四號)
- 二 青年學校教授科目其ノ他ニ關スル請願(第一〇六七號)
- 三 習字ニ關スル請願(第一〇七九號)

清委員長

開會致シマス、日程ニ入ルニ先立チマシテ御諮リスルコトガゴザイマス、健康保險診療契約改善ニ關スル請願、文書表一〇八號、倉津米格付引上ニ關スル請願、文書表一〇九三號、西日本旱害救済ニ關スル請願、文書表一〇八〇號外十二件、青年禁酒法制定反對ノ請願、文書表一〇七八號外一件、青年禁酒法制定ニ關スル請願、文書表一〇六三號外十一件、以上ハ既ニ審査ヲ終リマシタ請願ト同一趣旨ノモノデアリマス、テ前請願ト同一決議ヲ致シマシタモノトシテソレハ、議院ニ報告致シマス、日程ニ入りマス、内閣所管日程第一、恩給年額四百圓以下ノ受給者ニ臨時家族手当支給ノ請願、文書表八八五號——紹介議員坂東幸太郎君

坂東委員

此ノ請願ノ趣旨ハ今回月給七十圓以下ノ官公吏及ビ會社員等ニ對シテ臨時家族手当ヲ支給セラルルニ仄聞スルモ、生活難ニ困窮スル者獨リ現職下級給料者ノミニ止マラス、少額受給者ニシテ嗣子幼少或ハ嗣子無キ爲是方唯一ノ生活費ニ充ツ

悲慘ナル状態ニ在ル者少カラズ、仍テ年額四百圓以下ノ受給者ニ臨時家族手当ヲ支給セラレタイト云フノ趣旨デアリマス、極ク簡單ニ政府ノ御所見ヲ御同致シマス

〇平木政府委員 只今ノ請願ハ四百圓以下ノ極メテ少額ノ受給者ガ、最近ノ物價高其ノ他ノ理由ニ依リマシテ相當生活困難デアリ、之ニ對シマシテ家族手当其ノ他何カ支給スル方法ハナイカト云フ請願デアリマス、洵ニ請願ノ趣旨ハ御尤モゴザイマス、斯ウ云フ少額受給生活者ガ相當ニ生活ニ困ツテ居ルダラウト云フコトハ想像スルニ難クナイノデゴザイマス、之ニ付キマシテハ恩給受給者ヲ二ツニ分ケテ考ヘタイト思フノデゴザイマスガ、一ツハ戰時事變、今回ノ事變關係者ノ問題デアリマス、之ニ付キマシテハ今回ノ事變ニ依リマシテ戰死サレマシタ遺族ノ方ニ對シマス遺族扶助料ニ付キマシテハ、昭和十三年ノ法律ノ改正ニ依リマシテ、其ノ基本額ヲ相當大額ニ増額致シ、尙遺族扶助料ニ付キマシテ遺族ニ加給付スルコトニナツタノデアリマスカラ、此ノ遺族扶助料ニ付キマシテハ、相當從前ニ比ベマシテ増額シテ居ルノデゴザイマス、或ハ又リレダケ増額シテモ昭和十三年以後相當物價騰貴シテ居ルシ、生活ガ苦シト云フ論ガアルカモ知レマセスガ、此ノ點ニ付キマシテハ一昨年キリマシタバカリデアリマスカラ、更ニ増額スルト云フコトハ相當困難ナ問題デアリカト考ヘルノデゴザイマス、第二ハ其ノ他一般ノ受給者ノ問題デゴザイマスガ、之ニ付キマシテハ只今御述べベナリマシタヤウナ家族加給ト云フコトモ一ツノ方法デゴザイマスガ、假ニ官吏ノ下級受給者ニ家族加給付

ケマスルコトトハ、多少事情モ異リハセスカ、ト申シマスノハ官吏ノ方デハ他ニ收入ノ途ハナイノデアリマスガ、受給者ノ方ハサウ云フ事情ハ多少異リテ居ルト云フ事情モアリマス、多少異リハセスカトモ思ヒマスガ、併シ生活困難ナ人ニ對シテハ何トカシナケレバナラスタ云フコトハ常ニ考ヘテ居ル問題デゴザイマス、ケレドモ、何分非常ニ該當者モ多イコトデアリマス、假ニ増額スルトシマシテモ、豫算ノ上ニ於テキマシテモ相當大キナ負擔トナルノデアリマス、現在マデ是ガ實現ノ速ビニ至ツテ居リマセス、此ノ點ニ付キマシテハ更ニ今後研究ヲ續ケタイト思ヒマス、尙ホ此ノ就職ノ問題、サウ云フ手當ヲ支給スルカ、就職ノ方ヲ心配シタラドウト云フ御意見デアリマスガ、是ハ洵ニ御尤モ御意見デアリマシテ、私共受給者ガ恩給ノモ、依存スルコトナク、出來ルダケ仕事ニ就イテ貴ヒタイト云フコトハ常ニ念願シテ居ル所デアリマス、殊ニ最近ニ於テキマシテハ勞務ノ需要ガ相當多イノデアリマス、斯ウ云フ方面ニモ何トカ一ツ方法ヲ考ヘル餘地ガアリハシナイカ、此ノ點ニ付キマシテハ、十分主務官廳ノ方ト連絡ヲ取リマシテ萬全ヲ期シタイ、斯ウ云フ風ニ考テハ居リマス

坂東委員

採擇ヲ希望シマス

清委員長

採擇ニ御異議アリマセスカ

清委員長

採擇ニ決シマシタ

清委員長

日程第二、北海道廳森林監守ヨリ森林主事ト爲リ退職セル者ニ對シ恩給支給ノ請願、文書表第一〇三號——紹介議員坂東幸太郎君

坂東委員

此ノ請願ハ元代議士岡田伊太郎君ノ呈出ニ係リ請願デアリマス、請願ノ趣旨ハ、明治三十年勅令第一〇二號ニ依ル國費支辨任官待遇ノ北海道廳森林監守ハ、大正七年勅令第二七八號ニ依リ辭令ヲ用ヒマシテ其ノ健國費支辨ノ任官タル森林主事ニ任官セララルコトトナツタモノデアリマス、而シテ昭和十三年法律第五十六號恩給法中改正ノ結果附則第七條ニ依リ前記森林監守ヨリ引續キ森林主事トナリ、恩給法施行後退職シタル者ニハ、其ノ在職年ニ森林監守ノ勤続年月ヲ通算シ恩給ヲ支給セララルコトトナリマシタガ、同法施行前退職セル者ニ對シテ其ノ恩給及ビバザル爲、該退職者ニシテ老後日常生活ニ支障ヲ受ケル者ガアルノハ洵ニ遺憾ニ堪ヘマセス、仍テ恩給法施行前ノ退職者ニモ其ノ恩給ニ浴セシメラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

平木政府委員

森林監守ハ御承知ノ通り明治三十年ニ設ケラレタモノデアリマシテ、是ハ判任官待遇デアリマス、當時ノ官恩給法ニ依リマシテハ恩給ヲ受ケル資格ガナカツタノデアリマス、然ルニ大正七年ニ至リマシテ此ノ森林監守ノ官制ヲ變ヘマシテ、新ニ判任官タル森林主事ト云フコトニ相成ツタノデアリマス、隨ヒマシテ大正七年以後ニ於テキマシテハ、此ノ森林主事ハ恩給ヲ受ケル資格ガ出來タノデアリマス、サウシテ大正十二年ニ恩給法ヲ統一致シマシテ現行恩給法ガ施行サレルトニナツタノデアリマス、其ノ時ニ於テキマシテモ、森林主事ハ大正七年以來恩給ヲ受ケル資格ガアルガ、其ノ前ノ森林監守ノ方ハ通算シナイト云フコトニナツタノデアリマス、所ガ其ノ



後色々請願アリマスシ、色々事情ヲ聽イテ見マス、多少氣ノ毒ナ點モアリマスノデ、昭和十三年ニ至リマシテ、大正十年以後ニ退職シタ者ニハ、森林監守ヲ通算シテ恩給ヲ支給スルコトニ致シタノデアリマス、ソレデ只今御請願ニナリマシタヤウナ人ハ之ニ該當シナイト云フコトニナツタノデアリマス、ソレデハナゼ昭和十三年ニ斯ウ云フ人ヲ救済シナカワト申シマスド、大體恩給法ニ於テ救済スル場合ニ於キマシテハ、當時ノ在職者以後ヲ救済スル、其ノ以前ノ人ハ救済シナイト云フノガ慣例ニナツテ居リマシテ、例ヘテ申シマス、明治四十四年ニ法律ヲ貴族院、衆議院ノ速記技手ノ恩給ノ點ヲ救済シマシタ際ニモ、其ノ法律施行ノ際ニ在職シテ居ル者ニ限ルト云フ風ナコトニ致シタノデアリマス、之ヲ避リ極メテ結局際限ガナイト云フツテハ、少シ極端デゴザイマスガ、非常ニ古ク過リマス、結局何處カテ線ヲ引カケレバナラヌ、線ヲ引クコトニナルト、此ノ昭和十三年ノ法律ガ最モ宜イデハナイカ、ソレ以前ニ過ルルコトニナルト、其ノ他ノ人ト均等ヲ失スルコトニナリハ、シナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘマシタ結果、昭和十三年ノ法律ガサウ云フコトニナツタノデアリマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○坂東委員 法律ノ建前ハサウデアリマスガ、併シナガラ實ニ才氣ノ毒ナ立場ニアリマスカラ、尙ホ十分御考究ニナル意味ニ於キマシテ採擇ヲ願ヒマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三、神武天皇祭日ヲ期シ一大祭典舉行ノ請願、文書表第一一四六號——紹介議員吉田賢一君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、請願ノ趣旨ハ我國ハ今ヤ内外重大ノ時局ニ直面シツツ光榮アル紀元二千六百年ヲ迎ヘ長クモ神武天皇ヲ奉祭シ、御聖徳ヲ欽仰奉祝シ、聖昭感戴ノ誠意ヲ披瀝スルノ好機ニ際會シテ居リマス、仍テ四月三日神武天皇祭當日全國一齊ニ大祭典ヲ執行シ、自今永例トシテ繼續セラレタイト云フノデアリマス、簡單ニ政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

○歌田政府委員 神武天皇祭日ヲ期シテ一大祭典ヲ舉行セラレタイト云フ請願ノ御趣旨デゴザイマス、一應御尤モノコトモ存ジマスガ、大體現在紀元二千六百年ニ際シテ祭典式典等ニ付キマシテハ、先ツ二月十一日即チ紀元節祭、之ヲ重要ナル一ツノ祭日ト致シ、尙ホ十一月十日ヲ期シテ政府主催ノ式典ヲ舉行スルコトニ相成ツテ居ルノデアリマシテ、二月十一日ノ紀元節祭ハ、例年全國ノ官國幣社以下ノ神社ニ於テ中祭ヲ行ハレテ居ツタノデアリマスガ、二千六百年ノ當年ナルガ故ニ、特ニ之ヲ大祭典トシテ舉行セラレタノデアリマス、尙ホ宮中ニ於カレマシテ紀元節祭ヲ特ニ重ク行ハセラレ、或ハ特別ナル詔書ノ御發給ガアリ、恩給ヲ仰セ出サレタト云フコトハ御承知ノ通りデアリマス、只今ノ所、神武天皇祭日ニ特別ナル祭典ヲ行フコトヲ豫定ハナイノデゴザイマスガ、先程申上ゲマシタ紀元節祭ヲ特ニ重ク執リ行ハセラレ、十一月十日ヲ期シテ式典ヲ舉行スル、此ノ十一月十日ト云フハ、今上陛下ノ御即位ノ大禮ノ行ハセラレタ日デアリマス、此ノ二ツヲ以テ紀元二千

六百年ニ對スル特別ナル祭典、式典ト致シテ居ルノデゴザイマス、神武天皇祭ハ既ニ大祭日トセラレテ居ルノデゴザイマシテ、只今ノ所特別ナル祭典ヲ行フコト云フ豫定ハナイノデゴザイマス、神武天皇ノ御御業、御聖徳ヲ崇仰シ奉ルコトハ洵ニ肝要ナコトデゴザイマスガ、二千六百年ノ祭典、式典ハ必ズシモ單リ、神武天皇ノ御聖徳ヲ仰ギ奉ルト云フコトニ限ラナイト云フヤウナ意味ヲ以テマシテ、只今申シマシタヤウナ建前ノ下ニ進行致シテ居ル次第デゴザイマス、隨ヒマシテ特ニ神武天皇祭ヲ以テ一大祭典ヲ行フコトヲ豫定ハナイヤウナ次第デアリマス

○坂東委員 本請願ハ政府參考送付セラレシコトヲ望ミマス

○清委員長 參考送付ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 參考送付ニ決シマシタ

○永田委員 日程第四、第五ハ一括議題ニ請願デモアルシ、紹介議員モ同ジデアリマスカラ、議事進行上一ツニ纏メテ議題トサレシコトヲ望ミマス

○清委員長 日程第四、第五ハ一括議題ニ供シマス、日程第四、天祖節制定ニ關スル請願、文書表第一一四七號、日程第五、天祖奉齋ノ普及獎勵ニ關スル請願、文書表第一一四八號——紹介議員渡邊健吉君

○永田委員 是ハ渡邊君ガ居ラツシヤイマセスケレドモ、例年出ル請願デアリマスシ、採擇ニナツタコトモ度々アツタヤウデアリマス、詳細ハ文書表ニアリマスカラ、政府當局ノ意見ヲ簡單ニ承リマシテ、兩案トモ採擇アラントヲ希望致シマス

○歌田政府委員 此ノ請願ハ只今御述べノアリマシタ如ク、從前再々御提出ニナツテ居ルモノデアリマシテ、政府ノ所見モ既ニ申上ゲテ居ルノデゴザイマス、今日ト雖モ同ジヤウナ意見ヲ持ツテ居ルノデアリマス、尙ホ擔任ノ政府委員ガ只今見エテ居リマセスカラ、若シ御必要ガアリマスナラバ、見エマシタ後ニ御答致スカト存ジマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 兩案トモ採擇スルニ決シマシタ、以上内閣所管ハ終リマシタ

○清委員長 大藏省所管、日程第一、新潟市ニ稅務監督局設置ノ請願、文書表第九四四號——紹介議員今成留之助君

○松井郡治君 私家ヲ請願ノ理由ヲ御説明致シマス、新潟市ハ御承知ノ通り滿洲國建國以來、日滿支那一體ト致シマス國策遂行上極メテ重要ナル地點デゴザイマシテ、近時急進的發展ノ途ニアル請願デアリマス、現下ニ於ケル政治經濟上ノ中心タルノミナラズ、東北、北陸方面ニ於キマス産業、文化、交通上極重要ナル地位ヲ占メテ居ルノデアリマス、新潟稅務署ニ於キマシテハ、取扱フ所ノ國稅徵收ハ七百二十餘萬圓ニ上ツテ居リマシテ、新潟港ノ發展ニ伴ヒ益々飛躍的增加ノ傾向ニアル請願デアリマス、政府ニ於カレマシテハ會テ新潟稅務管理局ヲ置イテ國稅事務ヲ統轄セラレタヤウニ思ツテ居リマス、稅務行政上最モ重要ナルコトハ言フマデモナイノデアリマスガ、現今ニ於テハ縣内ニ十三箇所ノ稅務署ガアリマス、此ノ稅務署ハ何レモ名古屋稅務監督局ノ管

轄ニ屬シ、是ガ爲ニ官民双方ニ於キマスル不便、不自由ト云フモノハ洵ニ少クナイモノガアルノデアリマス、又地理的ニ見マシテモ中央ニ山脈ガ横斷シテ居ツテ、著シク交通ヲ害シテ居ル、ソレノミナラズ由來東北、北陸方面ハ裏日本ト稱シマシテ、東海方面トハ氣候、風土、人情、風俗共ニ甚シク懸隔相違ガアリマシテ、稅務事務ノ運営ニ當リマシテモ同一ニ律シ難キ事情ガアルノデアリマス、斯ノ如ク事情ヲ異ニスル地方ヲ同一區域トスル地方官廳ハ其ノ例甚ク乏シイノデアリマス、デアリマスカラ是非是ハ統制シテ貫ヒタイト云フ希望ヲ持ツテ居リマス、殊ニ近ク行ハレントスル稅制改革ニ伴フ請願ノ稅務行政執行ニ當リマシテモ、其ノ不便ヲ痛感セラレレ請願デアリマスカラ、此ノ際特殊事情ヲ有シマスル、主ニ裏日本ト申上ゲテ宜イノデスガ、此ノ方面ヲ區域ト致シマス稅務監督局ヲ新潟市ニ新設セラレ、サウシテ官民協力ノ下ニ時局下ニ於ケル稅務行政ノ圓滑ナル運営ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ趣旨デアリマスカラ御採擇ヲ願ヒタイ、政府委員ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○大矢政府委員 ズツト以前ニ新潟ニ稅務管理局ガアツタ歴史モアリマスガ、經濟事情等ヲ考慮致シテ新潟ニ稅務監督局ヲ設置サレタイト云フ請願デゴザイマスガ、今日ハ御承知ノ通り全國ヲ通ジマシテ稅務監督局ハ七ツアルノデアリマシテ、四國ノ如キハ十數年前ニ既ニ稅務管理局ヲ廢シテ居ルト云フ事情モアリマス、交通ノ漸次發達シテ參リマシタ今日ト致シマシテ、昔ノヤウニ管理局ヲ澤山置ク譯ニハ行カナイカト存ズルノデアリマス、殊ニ只今東北ト北陸ト

ハ氣候トカ經濟事情方同一ダト云フ御話デゴザイマスケレドモ、裏日本方面ハ多少サウ云フ關係モアリマセウケレドモ、東北ト申シマシテモ東海岸地方ハ殆ド經濟關係モゴザイマセシ人情等モ違フト云フ點モアリマスノデ、是モ餘リ強イ理由ニハナラヌカト思フノデアリマス、新潟ハ現在名古屋稅務監督局管内ニナツテ居ルノデアリマスガ、東京稅務監督局管轄區域内ニ編入シテ貫ヒタイト云フコトハ、展請願モアツタノデゴザイマシテ、是等ノ點モ今後尙ホ十分考究致シタイト存ジマス、只今ト致シマシテハ請願ノ趣旨ニ於キマシテ、新潟ニ稅務監督局ヲ置クト云フナウナ考ハ持チ得ナイ譯デアリマス

○坂東委員 十分調査研究ヲ願フコトニ致シマシテ採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第二、遊興飲食稅交付金ニ關スル請願、文書表九七八號——紹介議員松方幸次郎君——石坂君

○石坂委員 紹介議員松方幸次郎君差支ノ爲ニ私ガ依頼ヲ受ケマシタノデ代ツテ趣旨ヲ申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ文書表記載ノ通りデアリマシテ、要スルニ遊興飲食稅ノ交付金ハ全國一律ニ納稅額百分ノ三、或ハ百分ノ一以上百分ノ三以内ノ可及的高率ニ依ツテ交付セラレタシト云フノデアリマス、同様に趣旨ハ先般ノ稅制改革案審議中ニモ各所カラ陳情ガアツタノデアリマシテ、同委員會ニ於キマシテモ、同様ノ希望ノ質問ガ多數ノ委員諸君カラ出タヤウナ事

情モアルノデアリマス、隨ヒマシテ稅制改革案ニ對シマシテ、此ノ遊興飲食稅ノ交付金ハ百分ノ三トナツテ居ツタノヲ、百分ノ一乃至百分ノ三ト改メラレタヤウナ事情ニモアルノデアリマス、此ノ種ノ請願ノ趣旨ハ洵ニ尤モダト考ヘルノデアリマス、隨ヒマシテ此ノ際當局ノ御意見ヲ承リ、是非御採擇アラントヲ希望致シマシテデアリマス

○大矢政府委員 十五年度ノ豫算ト致シマシテハ交付金ノ額ハ徵稅額ノ百分ノ一・五ト致シマシテ、昨年ニ較ベマシテ五割増ニナツテ居リマス、ソレカラ先般衆議院ノ稅制改正ノ委員會ニ於キマシテモ、此ノ點ガ問題ニナリマシテ強イ要請モアリマシタノデ、十五年度以降ト致シマシテハ百分ノ一乃至百分ノ三ノ範圍内ニ於テ交付スル積リデゴザイマス

○坂東委員 採擇ヲ希望シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三、兩館港ニ港務部設置ノ請願、文書表九一九號——紹介議員田代正治君

○田代委員 兩館港ニ港務部ヲ設置シテ貫ヒタイト云フコトハ、大藏當局ノ御承知ノ通り毎年兩館市カラ陳情員ガ參リマシテ陳情申上ゲタノデアリマス、其ノ都度必要デアルトノ御答辯デアリマシテ、今ニモ出來サウナコトヲ言ハレタノデ當テニシテ居ツタノデアリマス、然ルニ未ダ其ノ設置ヲ見ナイ、御承知ノ通り兩館港ハ北日本ニ於ケル所ノ唯一ノ大貿易港デアリマシテ、毎年此處ニ吞吐スル所ノ貨物ハ四百七十九萬

一千圓、之ヲ金額デ申シマスト六億六千萬圓ニ上ルノデアリマス、又船ノ數ハ約四萬隻、之ヲ噸數デ申上ゲマスト六百十四萬噸ニ上ルノデアリマス、然ルニ其ノ港内ハ港務部ガナイ爲ニ碇泊ノ箇所ガ決ラナイ、ソレガ爲ニ難然トシテ投錨シテ居ル次第デアリマス、非常ニ是ガ爲ニ支障ヲ來ス、船主ノ損害モ莫大ナルモノガアルノデアリマス、其ノ他港内ノ保安、衛生、檢疫、防護ト云フ方面カラ言ヒマシテモ、一日モ早ク此處ニ港務部ヲ設置シテ貫ヒマシテ、是等ノ制度ヲ完備シテ貫ヒタイト云フノガ本請願ノ要旨デアリマス、之ニ付キマシテ政府當局ノ御答辯ヲ願ヒマシテ、滿場一致御採擇アラントヲ御願致シマス

○大矢政府委員 兩館港ニ港務部ヲ設置シテ同港ノ開港工作ヲ實施スルノ必要ハ夙ニ之ヲ認メテ居ル所デゴザイマス、隨ヒマシテ將來財政ノ許ス機會ニ於テ成ベク速ニ是ガ實現ヲ期シタイト存ジテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 御異議ナシト認メ採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第四、中標津市街地ニ北海道拓殖銀行支店若ハ出張所設置ノ請願、文書表第一〇二三號——紹介議員南雲正朝君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、其ノ趣旨ハ北海道標津郡標津村宇中標津市街地ハ運輸交通ノ便極メテ良ク、農林産物其ノ他物資ノ集散地ナルノミナラズ、諸工場、役場等ヲ有スル附近一帶ノ中心地ナルヲ以テ















郡開山ノ窟ノ中ニ仙人ガアリマシテ、妙齡ノ女子ヲヨリ産スト云フコトガ書イテアリマス、サウシテ二歳ニシテ鎌足公ガ天智天皇ニ獻ジタ、其ノ當時ノ歴史ヲ調べテ見マス、日本國中カラ税金ノ代リニ女ノ召使ヲ御集メニナツタヤウデアリマス、サウシテ、天皇ハ之ヲ妃トナシ給ヒ、其ノ名ヲ玉依姫ト申サレマシテ非常ナル御寵愛ガアツタ、所ガ群類ガ妬ンデ、妃ハ其ノ妬ミヲ恐レテ郷里ノ方ニ御歸リニナツタ、天皇ハ之ヲ慕ヒ給ウテ行幸遊バサレタト云フコトガ書イテアルノデアリマス、御船ノ御著キニナツタ安樂村ノ船磯ト云フ所ガアリマス、其ノ他暫シノ御行在所ナリト志布志屋敷ト云フ地モアリマス、又其ノ上ニモ假ノ宮居ナリトシテ山假屋ト云フ所ガアリマス、天皇御ニ逢ヒ給ウテカラ歸ラレル際ニ、田野浦村ノ内高山ノ峰ニ宮居シ給ウテ、是カラ玉依姫ノ在ラレル所ノ願ヲ、牧間嶽ヲ見ントテ其ノ牧間嶽ノ見エル所ニ御出デニナツタト云フコトデアリマス、今此處ヲ願住平ト云フ、當時人ノ居ツタ願住郷ト云フ地名モアルノデアリマス、又志布志ト云フ地名ガ當時其ノ地方ノ里人ガ天智天皇ニ布ラ獻シタカラ、ソレヲ大變御嘉納遊バシテ、志布志ト云フ地名ヲ賜ツタト云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマス、斯ノ如ク山宮神社ハ天智天皇ニ深イ關係ノアル神社デアリマス、内務省トサレテモ能ク御調査ヲ願ツテ昇格ヲサレタイ、尙ホ此ノ神社ニ見逃シテナラナイコトハ、此處ニアル御神鏡デアリマス、是ニハ菟荷鏡デアルトカ、智、仁、勇ト云フ三字ガ明ニ記シテアル大型ノ支那ノ唐時代ノ鏡モ私ハ見タコトガアリマス、尙ホ其處ニハ天智天皇御手植ノ千

年以上ノ大キナ補モマダ残ツテ居リマスカラ、詳細御調査ノ上此ノ神社ヲ昇格シテ戴キタイト云フ請願デアリマス、當局ノ意見ヲ微セラレテ御採擇アラシコトヲ希望シマス

○清委員 本請願モ只今永田君カラ熱心ニ請願ノ趣旨ヲ御述ニナリマシタガ、内務省トシテハ昇格願書其ノ他ニ付テ由緒其ノ他ヲ調査考査致シマシテ、適當ニ考慮致シタイト云フ考デゴザイマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

○清委員 採擇ニ異議アリマセスカ

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第九、大島郡ニ西郷神社建立ニ關スル請願、文書表第九九二號

○清委員 日程第九、大島郡ニ西郷神社建立ニ關スル請願、文書表第九九二號

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ鹿兒島縣大島郡龍郷村及沖永良部島ハ明治維新ノ英傑大西郷ノ流瀆地トシテ大島ト大西郷ハ不可分關係ニ在リテ、島民ノ大西郷ヲ敬慕スル情切ナルモノアリ、仍テ大島郡内ニ國費ヲ以テ西郷神社ヲ建立シ、大西郷ノ靈ヲ祀ルト共ニ、精神振興ニ資セラレタイト云フノデアリマスガ、政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

○清委員 日程第一〇、郷社西金砂神社昇格ニ關スル請願、文書表第一〇一一號

○清委員 日程第一〇、郷社西金砂神社昇格ニ關スル請願、文書表第一〇一一號

○川崎委員 此ノ請願ハ昨年既ニ御採擇ニナツテ居ルノデアリマス、而モ其ノ御採擇ハ調査ノ意味ヲ以テト云フ代リニ、實行スル意味ヲ以テト云フコトデゴザイマシタ、政府當局ニ於テモ考慮シマス云フコトデナクテ、昇格ヲサセマス、色々附帯條件ガアルガ、ソレハ川崎ヲシテ責任ヲ負ウテ其ノ附帯條件ヲ實行サシテ、サウシテ僅カバカリアト行ハバ條件ヲ満足ノデアリマスカラ昇格ヲサセル、斯ウ云フ當局ノ御答辭ノ下ニ其ノ意味ヲ御採擇ヲ得テ居ルノデアリマス、ソコデ再ビ出シマシタノハ再數回ト同時ニ、御催促ノ意味ヲ以テ此處テ請願ヲ出シタ課デゴザイマス、此ノ祭神ハ大國主命及ビ少彥名命ノ兩祭神ヲ主神ト致シマシテ、併最澄ガ千二百年前ニ比叡山ヲ開イテ大國主命ヲ御祀シタ、程程テソレヲ此ノ茨城縣ノ片田舎ニ分祀シタモノデ、其ノ由緒等ニ付テハ内務省ハ餘程早カラ確認ヲシテ居ラレルコトデゴザイマス、ムコデ東京ノ赤坂ニアリマス日枝神社即チ山王神社モヤハリ同ジモノデ、山王神社ハ元徳川氏ノ來ル前カラ江戸城ノ中ニアツタノデアリマス、家康ガ家來ニ命ジテ探サセテ所ガ山王神社ガ城内ニ祀ツテアル、是ハ城ニ置イテハ勿體ナイカラト云フノ赤坂ニ遷シタノガ山王様デゴザイマス、此ノ西金砂神社モソレト同ジモノデアリマス、赤坂ヨリ格ハ下デゴザイマス、水戸ノ片田舎ニアリマス西金砂

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

○清委員長 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○清委員 日程第一一、皇大神宮御分靈奉遷事實認定ニ關スル請願、文書表第一〇二六號

○助川啓四郎君 本請願ハ福島縣郡山市ニ鎮座シテアリマス縣社開成山大神宮ノ御祭神ハ、伊勢ニ鎮座シマス天照大神ノ御分靈ヲ奉遷シタモノデアルト云フ事實ヲ、御認定戴キタイト云フ請願デアリマス、恐ラクハ此ノ點ニ付キマシテハ、内務省デモ色

色ナ證據物件ニ依ツテ、明ニ御認ニナツテ居ラレルコトト思フノデアリマス、速ニ御認定ヲ戴キタイト思フノデアリマス、ソレニ對シマシテ當局ノ御意見ヲ御伺シテ、御採擇ヲ希望致シマス

○青山政府委員 本社ノ祭神ハ明治九年大神宮ヨリ御分靈ヲ奉遷シタモノト傳ヘラレテ居リマスガ、是ガ認定ニ付キマシテハ今少シ調査ヲ致シタイト思ヒマス、併シ此ノ儀ニ付テハ他ノ説明員ノ方カラ今少シ詳細ニ申上ゲルコトニ致シマス

○中村説明員 御分靈ニ付キマシテハ地方ノ方カラモ度々上京サレマシテ色々御話ヲ承ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ事實ヲ認定スルコトニ付キマシテハ、只今參與官カラモ御話ガアリマシタヤウニ、色々ノ方面カラ文書其ノ他當時ノ狀況、又今日ノ御分靈ニ對スル考ヘ方ト云フヤウナ色々ノ方面カラ考ヘマシテ、相當慎重ニ考ヘテ行カナケレバナラス、斯ウ云フ風ニ思ツテ居リマスノデ、尙ホ今後調査致シテ見タイト思ヒマス

○助川啓四郎君 一言御採擇ヲ戴キマス、前ニ申上ゲタイト思ヒマスガ、開成山大神宮ノ祭神ガ大神宮ノ御分靈デアルトハ、私共色々文書ニ依ツテ間違ガナイト信ジテ居ルノデアリマス、伊勢大神宮ノ御分靈ガ果シテ事實ナノカドウカ分ラナイト云フヤウナコトニ捨テ置キマスコトハ、洵ニ宜クナイコトト私ハ思フノデアリマシテ、若シ反證ガアツテ御分靈デアリナド云フノデアレバ是ハ致シ方ガナイノデアリマス、御分靈デアルトスルナラバ速ニ之ヲ認定シテ、サウシテ地方民ノ祭神ニ對シテノ總テノ御祭等ニ遺漏ナキヲ期セシムルヤウニ致

シマスコトハ、最モ必要ノコトトダ思フノデアリマシテ、ドウカ政府デ速ニ調査ノ上何分ノ御決定ヲ戴キタイト思ヒマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員 採擇ニ異議アリマセスカ

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一一、官幣大社宮崎神宮ニ權宜設置ノ請願、文書表第一〇七五號

○三浦虎雄君 請願ノ趣旨ハ請願書ニ盡シテアリマスカラ、極メテ簡單ニ申上ゲタイト思ヒマス、宮崎神社ハ、神武天皇ヲ御祀申上ゲ、其ノ後ロニハ、神武天皇皇居ノ御聖蹟モアリマシテ、非常ニ尊敬崇拜ノ御厚イ御社デアリマシテ、天皇陛下ニ皇座ノ各宮殿下ニ於カセラレマシテモ何レモ御參拜下サイマシテ、一箇年ノ參拜者ハ七八十萬ノ多ク、數ニ達スルト云フヤウナ狀況デアリマス、所ガ此ノ御宮ニハ、先程ノ請願ト稍、似タ點ガアルノデアリマスガ、ソレハ別宮ガアルノデアリマス、其ノ別宮ハ境内ニナクテ、十數里ヲ距テ宮崎縣ノ西諸縣郡高原町ト云フ所ニ別宮ノ狹野神社ガ鎮座シマシテ居ルノデアリマス、ソコデ祭日ニハ同日ニ御祭申上ゲナクテハナラナイノデアリマスケレドモ、何分ニモ官司ガ一名デアリマシテ、サウシテ十數里ノ間ヲ距テテ居ルモノデアリマスカラ、同日ニ御祭ヲ申上ゲルト云フコトハ出來ナイノデアリマス、御祭ハ最モ神様ニ對シテ大切ナルコトデアリ、御祭ガ神社ノ根本ノ意義ヲ成スモノデアルニ拘ラズ、官司ガ一名デアアル爲ニ餘儀ナク御祭ハ御本宮ノ御祭ノ翌日ニ

○伊東委員 本請願ニ對シテ紹介議員ノ一人トシテ極ク簡單ニ一言シテ置キタイト思フノデアリマス、尙ホ御願シタイト思フノデアリマスガ、只今三浦議員ヨリ請願ノ趣旨ニ付テハ詳シク御述ニナツタ通りデアリマシテ、是非二千六百年ノ此ノ記念スベキ時ニ當ツテ、由緒深イ此ノ宮崎神宮ニ對シマスル權宜設置ノ件ヲ御採擇ケアラシコトヲ希望致シマシテ、滿場ノ御賛成ヲ得タイト思フノデアリマス、宮崎神宮ハ御承知ノ通り歴史的地位カラ考ヘマシテモ、宮崎神宮ト權原神宮ヲ合セテ史的、國家的的地位トシテノ神社デアリマス、日向ガ古イ日向デアリ、隨テ色々ナ神社及ビ古蹟ガ多イ

コトハ御承知ノ通りデアリマスガ、就中神武天皇ハ四十五歳ニナラセラレラマデ宮崎ニ於テ政治ヲ執ラレテ、サウシテ四十五歳ニシテ八百萬ノ神ヲ初メトシテ吾々ノ祖先ヲ引連レテ日向ノ美々津港カラ東征遊バシタノデアリマシテ、ソレデ日向ニハ、神武天皇ニ關係ノアル神社古蹟ガ頗ル多イノデアリマシテ、私共今日マデ是等ノ神社界格等ニ對シマシテモ相當努力ヲシテ參リマシタガ、最モ、神武天皇ニ由緒ノ深イ所ノ甘濱神社ハ、二回ナガラ請願ガ採擇サレ、更ニ都農神社及ビ美々津神社、是モ昨年本年通ジテ御採擇ヲ受ケタノデアリマス、然ルニ今日マデ中々其ノ實現ガナイ、只今政府當局ノ御答辭ニ依リマシテモ洵ニ微温的ナ力ノナイ御答辭デアルトヨリ甚ダ遺憾ニ存ジマス、特ニ由緒ノ深イ、神武天皇ノ此ノ神社ニ對スル總テノ施設ト今度ノ二千六百年祭ハ特別ノ關係ガアリマスノデ、唯神社界格ニ對シテ調査スルトカ、或ハ考慮スルトカ云フヤウナコトハナラナイト考ヘテ、居リマス、是非一ツモウ少シ熱意ヲ持ツテ、是等大切ナ問題ノ解決ノ爲ニ十分ナル努力ヲ持テ戴キタイト思フノデアリマス、尙ホ私ハ此ノ際簡單ニ御尋シタイトハ、先程カラ申上ゲルヤウニ、古イ日向ニハ、神武天皇御東征以前ノ神代ノ色々ナ古蹟神社ガアルノデアリマシテ、我が國情ニ鑑ミテ是等ノ神代當時ノ總テノ研究ヲスルコトガ非常ニ必要ダト考ヘテ居リマス、二千六百年ヲ記念シテ是等ノ神代ノ研究所ヲ是非宮崎ニ國營トシテ造ツテ戴キタイト云フ考ヲ持ツテ居ルノデアリマス、二千六百年ノ記念事業トシテ宮崎デハ縣トシテ是等ノ研究所ヲ設置スルト云フコトニ相成ツテ居リ

(訂正版)







第三類第一號 請願委員會議錄 第十二回 昭和十五年三月二十一日

請願ニ關スルモノハ高知市内ノ北部ヲ流レテ居ル小サイ川デアリマシテ、經費支辨ノ河川ニ編入サレテハ居リマスガ、是ガ改修ニ當リマシテハ相當内務省ノ援助ヲ求メナケレバ出来ナイデアリマス、此ノ河川ノ流域ハ至ツテ短イデアリマスガ、年々災害ヲ被ルノデアリマシテ、高知市内ニ及ボス被害ノ程度ハ頗ル甚大ナルモノガアルノデアリマス、内務省ニ對シマシテモ屬、關係者並ニ地元有志カラ是ガ助成方ニ付キ陳情ヲ重ネテ居ル次第デアリマス其ノ内容ニ互ル説明ハ、大變長クナリマスカラ、是ハ内務省ノ當局者ノ方ニ御依頼致シマシテ、ドウカ只今申上テタヤウナ理由ヲ以テ御採擇アラシコトヲ切ニ御願致シマス

○青山政府委員 本川改修ノ必要ハ異ニ於テモ之ヲ認メマシテ、調査モ略シ、完了致シテ居ルノデアリマス、政府モ亦改修ノ必要ヲ認メマスノデ、國庫財政ノ許ス限リ至急工事ヲ致シタイ考デゴザイマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議ゴザイマセカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○石井委員長代理 採擇ニ決シマシタ

○石井委員長代理 日程第二〇、巴川改修ノ請願、文書表第九五〇號——紹介議員山田順策君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ靜岡市麻織ニ源ヲ發シ、東流シ靜岡縣清水港ニ注グ巴川ハ、其ノ沿岸ニ耕地六百六十三町歩有スルモ、同河川ハ河幅狭小勾配頗ル緩漫ニシテ、而モ各支流ヨリ流出スル土砂ハ、逐年増加シ、川底ヲ埋没シ、爲ニ降雨出水ニ際シテハ氾濫ニ因リ農作物ノ被害少カラズ、從テ同川ノ改修ハ緊急ノ要務ナリト信ス、仍テ政府ハ速ニ國費ヲ以テ前記巴川ヲ改修セラレタイト云フノデアリマス、此ノ際政府ノ御意見ヲ御同致シマス

○青山政府委員 巴川改修工事ノ必要ナルコトハ政府ニ於テモ之ヲ認メマス、將來縣ニ於テ改修工事施行ノ場合ニハ國庫財政ノ許ス限リ助成致ス考デゴザイマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○石井委員長代理 採擇ニ決シマシタ

○石井委員長代理 日程第二一、小貝川上流改修工事施行ノ請願、文書表第九七二號——紹介議員小原重吉君

○坂東委員 是モ代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ橋本、茨城ノ兩縣ヲ貫流スル小貝川上流ニ於テ五河川ハ河牀不整ニシテ屈曲多ク、又堤塘崩メテ不完全ニシテ無堤箇所多キ爲メ、一朝豪雨ニ際セシカ、河水氾濫シ沿岸耕地ノ被害甚大ナルモノアリ、仍テ昭和十五年度ヨリ前記小貝川上流竝ニ五行川ノ改修工事ヲ實施セラレタイト云フノデアリマス、此ノ際政府委員ノ御意見ヲ伺ヒマス

○青山政府委員 小貝川上流ニ五行川改修工事ノ緊要ナルコトハ政府ニ於テモ風ニ之ヲ認メルノデゴザイマシテ、調査モ既ニ完了致シマシタノデ、國庫財政ノ許ス限リ成ベク速ニ改修工事ニ著手スル考デゴザイマス

○石井委員長代理 採擇ヲ希望致シマス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○石井委員長代理 採擇ニ決シマシタ

○石井委員長代理 日程第二二、甲子川改修工事施行ノ請願、文書表第一〇〇〇號——紹介議員泉國三郎君

○永田委員 泉君カラ先朝私ニ紹介ノ依頼ガアリマシタカラ要旨ヲ申上ゲマス、本請願ノ趣旨ハ、岩手縣上閉伊郡甲子村地内ニ源ヲ發シ、本流シテ釜石市ニ入り釜石港ニ注グ甲子川ハ、一朝洪水ニ際スル時ハ氾濫ヲ惹起シ、沿岸住民ノ蒙ル損害甚大ニシテ、特ニ釜石市場ノ重要地場ハ忽チ危險ニ墜サル状態ニアリ、仍テ縣費ニ依リ同川改修工事ノ竣工ヲ政府ニ於テ職權施行セラレタイト云フ願意デアリマス、政府ノ意見ヲ御同致シテ採擇アラシコトヲ希望致シマス

○青山政府委員 本河筋ニ於ケル産業ノ開發並ニ工業ノ擴張上、是ガ改修ノ必要ヲ生ジテ、縣ニ於キマシテハ是ガ計畫ヲ立テ、一部ノ改良工事ヲ實施シタルモ、其ノ殘部ニ對シテ尙ホ改修ノ要アルコトハ政府ニ於テモ風ニ之ヲ認メテ居ルノデゴザイマシテ、國庫財政ノ許ス限リ之ヲ助成スル見込デゴザイマス、又附加ヘテ申上ゲマスルガ、昭和八年ノ土木會議ニ於テ十五年間、工費二分ノ一ヲ助成スル工事施行ノ件ガ決議ニナツテ居ルノデゴザイマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○石井委員長代理 採擇ニ決シマシタ

○石井委員長代理 日程第二三、淀川低水工事施行ノ請願、文書表第一〇三二號——紹介議員岡崎末五郎君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ淀川低水工事施行ハ、京阪兩都市間物資輸送上必要ナルノミナラズ、産業開發並ニ是ガ完成ハ德前ノ急務ナリト信ス、仍テ政府ハ前記低水工事ヲ昭和十六年度以テ年度別預算ヲ定メ、繼續事業トシテ施行セラレタイト云フデアリマス、政府ノ御意見ヲ御同致シマシマス

○青山政府委員 本川低水工事ハ政府ニ於テモ其ノ必要ヲ認メル所デゴザイマシテ、國庫財政ノ許ス限リニ於テ職權事業トシテ施行スル見込デゴザイマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○石井委員長代理 採擇ニ決シマシタ

○石井委員長代理 日程第二四、後廻シト致シマス

○石井委員長代理 日程第二五、高松港修築費國庫補助ニ關スル請願、文書表第七六一號——紹介議員藤本捨助君外二名

○藤本捨助君 本請願ハ第七十四議會ニ於テ滿場一致ノ御採擇ヲ恭ウ致シ、又政府御當局ヨリモ修築ノ急務ヲ御認め下サイマシテ、將來國庫財政ノ許容スル限リ出來ルダケ早ク出來得ル限リ助成ノ方法ニ付キ考慮致シタイトノ御旨明テ頂イタノデアリマス、聖職貫達ノ爲、國費多端ノ折、寔ニ恐縮ニ

何レモ各其ノ地方開發ノ上カラ繁榮ヲ圖ルベキハ勿論デアリマスルケレドモ、東北全體ニ致シマシテモ中心タルベキ都市ガナケレバナリマセズ、此ノ中心都市ヲ求メマスナラバ、歴史のニ、地理的ニ見マシ、ソレハ鹽釜港ヲ擁シテ居リマスル仙臺市デナケレバナラズト存ジマス、此ノ要求ニ應ジマシテ、仙臺市並ニ鹽釜港綜合開發計畫ガ樹立セラレ、調査セラレテ居ルノデアリマス、本請願ニ係ル名取川改修工事竝ニ之ニ伴フ貯水計畫ハ實ニ此ノ綜合開發計畫ノ一部ヲ成スモノデアリマシテ、一面ニ於テ此ノ川ノ氾濫ニ依リ被ル事アルベキ莫大ナル損害ヲ未然ニ防ギ、他面ニ於テ仙臺、鹽釜ニ設置セラレベキ工場ニ對シテ、工業用水ノミナラズ、電力ヲモ供給シ得ルト云フ、一石ニ鳥以上ノ有効適切ナル事業ナノデアリマス、工業生産力ノ地方的偏在ヲ是正シ、生産力ノ普及擴充ヲ圖リマスルコトハ、現下國策トシテ要求セラレテ居ルモノト存スルノデアリマシテ、此ノ方面カラ見マシテモ本事業ノ實現ハ、此ノ要求ニモ適應スルコトニナルノデアリマス、是等ノ事情ヲ篤ト御賢察ノ上、内務當局ノ御意見ヲ伺ヒマシテ、滿場一致本請願ノ御採擇ヲ御願致スモノデアリマス

○青山政府委員 仙臺地方ノ開發ノ爲ニ、名取川ノ改修ノ緊要ナルコトハ、只今御述ノ通りデゴザイマス、政府ニ於テモ風ニ認ムル所デゴザイマシテ、國庫財政ノ許ス限リニ於テ、成ベク速ニ改修工事ニ著手致シ

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセカ

堪ヘナイノデアリマスルガ、併シ高松港ノ有スル國家的重大使命トコノ使命ノ遂行ニ對シマシテ支障ヲ與ヘテ居ル現況ト鑑ミマシテ已ムヲ得ズ重ネテ茲ニ請願ニ及ンダ次第デアリマス、高松港ガ四國ノ玄関トシテ本土ノ各港、更ニ朝鮮、滿洲、臺灣等トノ海陸輸送ヲ連絡スル要津デアルコトハ今更申ス迄モアリマセズガ、最近高松港ヲ起點トスル國鐵高德線、土讚線ノ全通、豫備線ノ延長、國道第二十三號線ノ改築、地方工業化ノ促進並ニ戰時下産業報國ノ精進等ニ依リマシテ、客貨ノ往來散集等飛躍的ニ果進シテ、船舶ノ幅員ハ是ガ爲ニ對期的ニ急増致シテ參ツタノデアリマス、鐵道省ハ此ノ情勢ニ鑑ミマシテ、遂ニ昭和十四年十一月起工、昭和十七年一月竣工ノ企畫ニ基キ事業費五百萬圓ヲ以テ高松宇野間連絡設備ノ擴張ニ著手シ、二ツノ岸壁ノ構築ト、大型客貨車航送船三隻ノ新設ヲ以テ之ニ對處セントシテ居リマスルガ、何分ニモ客貨ヲ吞吐集散セシムル高松港自體ガ港域狹隘デアリ且又、水深淺キガ故ニ、時運ノ推移ト時局ノ要請トニ依リマシテ重加サレタルコトノ國家的使命ノ遂行ニ對シテ、今ヤ不便不利ト言ハンヨリハ寧ロ大ナル支障ヲサヘ惹起セシムルニ至ツタノデアリマス、故ニ本港ヲ修築擴張シマシテ、此ノ支障ヲ速カニ拂拭スルコトハ、生産力ノ擴充ト物資配給ノ圓滑ヲ急務トスル戰時下ニ於キマシテハ、特ニ益、其ノ急務ヲ痛感スルノデアリマス、是即チ本請願ニ及ビマシタル理由デアリマス、冀クハ何卒此ノ間ノ事情ヲ御賢察ヲ仰ギマシテ、重ネテ御採擇ノ榮ヲ賜ハランコトヲ懇願致シマスルト共ニ、政府當局ニ於カセラレマシテモ、一日モ早ク本港修築擴張ノ爲國庫補助ノ御下付アラシコトヲ念願シテ止マナイ次第デアリマス

○青山政府委員 高松港修築ハ、實ニ大正十一年度以降工費二百二十萬圓ヲ以テ、國ニ於テ直接施行シテ昭和十三年度ニ於テ一應竣工致シタノデゴザイマス、其ノ後港勢ノ進展著シク、港域ノ狹隘、設備ノ不足ヲ感ズルト云フ點ニ付テハ、政府モ之ヲ能ク存ジテ居ルノデゴザイマス、將來國庫財政ノ許ス範圍ニ於テ助成シヨウト思ウテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○石井委員長代理 採擇ニ決シマシタ

○石井委員長代理 日程第二六、大島元村港ノ指定港ニ編入ノ請願、文書表第九五九號——紹介議員八並武治君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ、東京府大島ハ伊豆七島中最大ノ島嶼ニシテ、且ツ帝都ニ接近シ、帝都ト往來頗ル頻繁ナリ、而シテ同島元村港ハ開港ノ歴史最モ古ク、現ニ大島支廳外諸官衙ノ設置アリテ、最近同港ニ於ケル出入船舶數並ニ移入貨物ノ増加著シキモノアリ、仍テ速ニ前記元村港ヲ指定港ニ編入セラレタイト云フ願意デアリマスルガ、政府ノ御所見ヲ御同致シマス

○青山政府委員 東京府大島元村港ヲ指定港ニ編入ニ關シマシテハ、適當ノ機會ニ於テ港勢其ノ他ノ諸般ノ事項ヲ篤ト調査ノ上考究致シタイト思ヒマス

○坂東委員 速ニ調査ヲ要望シ採擇ヲ望ミ

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○石井委員長代理 採擇ニ決シマシタ

○石井委員長代理 日程第二七、名取川改修工事施行ノ他ノ請願、文書表第一〇七〇號——紹介議員内ヶ崎作三郎君外四名

○北村委員 紹介議員ノ一員ト致シマシテ、本請願ノ趣旨ヲ簡單ニ申述ベタイト存ジマス、本請願ノ要旨ハ、文書表記載ノ通りデアリマシテ、宮城縣名取郡ヲ貫通スル名取川ノ改修工事ヲ速ニ實施シ、又之ニ伴フ貯水計畫ハ昭和十六年度ニ施行セラレタシト云フアルノデアリマス、此ノ貯水計畫ノ實現ハ、東北振興ノ上カラ見マシテモ、亦國策遂行ノ上カラ見マシテモ、多大ノ成果ヲ齎ラスベキモノト信ズルモノデアリマス、東北地方ノ産業ナリ文化ナリガ發達致サナカワタコトヲ、一面カラ觀察致シマシタナラバ、其ノ内ニ據ルベキ中心都會ガナカツタト云フコトモ、一ツノ大ナル原因ヲ成シテ居ルト見ラルルノデアリマス、我國ノ發展ハ東京ヨリ西南地方ニ存シテ居ルノデアリマスガ、其ノ地方ハ何レモ中心トナル大都市ヲ包容シテ居リマシテ、其ノ地方ノ資源ノ開發ヲ促シ、物資ノ需要ニ對シテ富ナル供給ヲ爲シテ居ルノデアリマス、從ツテ其ノ地方ノ産業ハ益々發展シ、文化ハ愈々向上スルコトニ相成ルノデアリマス、此ノ實情ヨリ見マスルナラバ、東北ヲ振興セシメマスル爲ニハ、ドウシテモ東北ニ中心トナルベキ大都市ノ建設ヲ志レテハナラナイト存ジマス、東北各縣ノ中心都市ハ、



第三類第一號 請願委員會議錄 第十二回 昭和十五年三月二十一日

○石井委員長代理 採擇ニ決シマシク  
○石井委員長代理 後廻シニシテ居リマシク  
○林平馬君 本請願ノ要旨ヲ御紹介申上...

ノ時代ニ於テ、中ノ川村ト云フ方面ハ、道路十分ニ完備シテ參ツタ、橋梁モ良ク出来テ居ル、衛生設備モ亦能ク行届イテ居ルト云フニモ拘ラズ、一方東川村ノ方ハ、サウ云フ方面格段ト劣ツテ居ルノデゴザイマス、一口ニ言フト、組合村ノ政治全體方不公平ニ取扱ハレテ居ツク事デゴザイマス、ソレニハ色々理由有下ニ、サウシテ不公平ガアツタ、然ルニ今度合併ニナリマス、村會議員ノ選舉ガ、先ヅ以テ人口數ニ比例致シマシテ、中ノ川ノ方ハ先ヅ七、八人位ノ數ニナルデアラウ、東川ノ方ハ四、五人ノ數ニナルデアラウ、斯ウ云フコトハ明カデゴザイマス、サウシテ見ルト、村會ニ於テ中ノ川ノ方ガ絕對多數ヲ占ムルコトニナリマス、カ、ドウシテモ今マデサヘモ不公平ナ取扱ヲ受ケテ來タ東川ハ、益々不公平ナ取扱ヲ合法的ニ受ケルコトヲ餘儀ナクサレルコトハ、從來ノ關係カラ見テ火ヲ賭ルヨリモ明カデアルト云フノガ、第一ノ點デアリマス、ソレカラ集會スル場所モ、東川ハ東川ノ中心久保田ト云フ所ガ集會ノ中心デゴザイマシタガ、此ノ合併ニ當リテ面積ト云フモノハ、七八里ノ廣イ地域ニ互ツテ居ルノデゴザイマスガ、合併村ニナリマス、從來久保田ニ集ツテ用ノ足りタモノガ、今度ハ中ノ川ノ中心砂子原ト云フ所ニ行カナケレバナラズノデゴザイマス、簡單ナル集會スル上ニモ不便ヲ感ズル、青年團デアルトカ、國防婦人會デアルトカ、警防團

デアルトカ、其ノ他種々ナル集リガ總テ不便ニナツテ來ル、學校ノ如キモ、東川ノ學校ハ廢止サレル運命ニナル事デアリマス、此ノ事々ケデモ忍ビ得ナイ苦痛ガアル事デアリマス、左様ナ事デアリマス、合併スレバ教育ノ上カラ、交通ノ上カラ、衛生ノ上カラ、其他村治全體ニ互ツテ、從來ノ不公平ニ一層拍車ヲ掛ケテ行クデアラウト云フノガ、東川村ノ村民全體ノ憂トスル所デアリマス、デアリマス、唯理窟一片イカト云フヤウナ、机上ノ理論闘争ノ上カラノミ割出シテ、之ヲ見ル譯ニハ行カナイデアリマス、非常ニ村ノ中ガ混雜シ、年ガ激化シタ爲ニ、縣デモ非常ニ心配シマシテ、地方課長ナドモ現場ニ行ツテ實地ヲ御覽ニナツタ、サウシテ其ノ結果トシテハ、ナハリ合併村ニスルト云フコトニ、話ガ纏ツタト云フヤウナコトガ新聞ニハ出テ居ルケレドモ、實ハ兩村ノ間ノ感情ハ益々間隙ヲ加ヘテ參ツタデアリマス、デアリマス、カ、此ノ合併ニシテ置キマス、私ガ心配スルノハ、實ニ思モ寄ラズ所ノ不祥事ガ出来ハセヌカト思フヤウナ情勢デアリマス、澤山手紙ナドモ參ツテ居リマスガ、其ノ手紙ヲ見マシテモ、決シテ穩カニ治リガ付カナドト思フコトハ出来ナイ、或ハ思ハザル不祥事ガ發生シナケレバ宜イガト、必ズ懸念サレル所ガ多イデアリマス、デアリマス、カ、内務省ニハ既ニ其ノ書類ヲ送ツテ居ルコトト思ヒマスガ、合併村ニ御決定ヲシテ、許可ヲサレルト云フコトデアリマスナラバ、先ヅ以テ餘程シツカリシテ條件ヲ附ケテヤラナケレバナルマイト思ヒマス、例ヘバ當分ノ間、從來ノ不公平ヲ改メ

メラレルノデアリマス、河川ノ水面ニ付テハ河川法適用、及ビ同法準用河川ハ、ソレノ法規ノ定ムル所ニ依リマシテ府縣收入トナリ、又一般河川湖沼ノ占用シテ、使用料ハ、國ノ收入トシテ取扱居ルモ、之ヲ隣接町村ニ還付スルコトニ付テハ、特ニ考究致シタイト思ヒマス  
○森薩君 一寸今ノ事ニ付テ補足シテ置キマス、此ノ請願書ヲ提出致シマシタ町村ハ、河川デナクシテ、總テ海ニ面シタモノデアリノデ、只今申ス水面使用料ハ、更ニ詳細ク申セバ海面使用料デアリマス、ドウソ御採擇ヲ願ヒマス  
○青山政府委員 承知致シマシタ  
○坂東委員 考究ヲ願フコトトシテ採擇ヲ希望致シマス  
○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセカ  
○石井委員長代理 採擇ニ決シマシク  
○石井委員長代理 採擇ニ決シマシク  
○石井委員長代理 採擇ニ決シマシク

ル意味ニ於テ、村會議員ノ數モ平等ニ出ストカ、總テノ村治ガ公平、平等ナル實績ヲ擧ゲルコトヲ條件トスルコトカ、又ハ合併ノ實施期ヲ延バストカ、東川村民ノ納得出来ル條件デモ御附ケニナラナイ限リニ於テハ、到底治リガ付カナイト思ヒマス、ドウカ此ノ實情ヲ能ク篤ト御諒解下サイマシテ、村民全體ノ聲ヲ御聽客レ下サレンコトヲ御願致シマシテ、委員各位ノ御採擇ヲ御願スルト共ニ、此ノ際内務省ノ御所見ヲ御伺シテ置キタイト思ヒマス

○林平馬君 本請願ニ對スル林平馬君ノ最モ懇切ナル御話ヲ承リマシテ、能ク承知致シマシタ、本件ノ許可申請書ハ、昨日縣廳カラ内務省ニ到達シタバカリデアリマシテ、未ダ十分調査ヲ致シテ居リマセズ、町村合併ノ問題ニ付テハ、是ガ許可ニ當リマシテ、多クノ反對ガアツテモ、之ヲ許可スル場合モアリマスガ、併シ反對ガアル場合ニハ、特ニ慎重ヲ期シ、合併ニ依ツテ紛争ヲ激化セシメ、自治ノ將來ニ禍根ヲ貽スコトノナイヤウニ、慎重ヲ期シテ居ル次第デアリマス、本件ニ付キマシテモ、右ノ方針ニ依リマシテ善處致シタイト思ツテ居リマス、今直チニ此ノ合併ノ許可ニ付テ申上ゲルマデハ至ツテ居リマセズ  
○林平馬君 本件ニ付テ置キタイト思ヒマス、洵ニ諄イヤウデアリマスケレドモ、内狀ヲ能ク見テミマス、餘リニ驚クベキ激化ノ情勢ニ在ルノデアリマス、カ、先程申上ゲマシタヤウニ、私トシテハ合併主義デアリガ、此ノ合併主義者ガ合併反對ノ紹介ヲ申上ゲルト云フ此ノ實情ヲ、篤ト御認メテ願ヒマシテ、御許可ヲナサルコトヲ一先ヅ中止ナサルカ、或ハ先程申上ゲマ

第三類第一號 請願委員會議錄 第十二回 昭和十五年三月二十一日

○石井委員長代理 日程第二八、公有水面使用料ヲ水面隣接町村ニ還付ノ請願、文書表第一一〇一號 紹介議員森薩君  
○森薩君 此ノ趣旨ハ文書表ニ明カデアリマスガ、要スルニ海岸地帯ノ町村ニ於テハ、其ノ隣接スル海ニ關シテ色々施設スベキ仕事ガアリ、其ノ爲ニ多クノ費用ヲ要スルニ拘ラズ、其ノ水面ヲ使用シタル者ヨリ納メラレノデアリマス、斯ウ云フ此ノ水面使用料ノ如キモノハ、地方海岸地帯ニ於ケル町村ノ力ナドガ非常ニ弱イト云フ所モ御認メ下サツテ、今後ハ之ヲ總テ其ノ隣接町村ノ方ニ交付セラレルヤウニ御願致シタイ、斯ウ云フ意味デアリマス、ドウソ御採擇ヲ御願致シマス  
○青山政府委員 公有水面中、海面ノ使用料、水面ニ接スル町村ニ還付スルコトニ關シマシテハ、慎重考究ノ要アルモノト認

メラレルノデアリマス、河川ノ水面ニ付テハ河川法適用、及ビ同法準用河川ハ、ソレノ法規ノ定ムル所ニ依リマシテ府縣收入トナリ、又一般河川湖沼ノ占用シテ、使用料ハ、國ノ收入トシテ取扱居ルモ、之ヲ隣接町村ニ還付スルコトニ付テハ、特ニ考究致シタイト思ヒマス  
○森薩君 一寸今ノ事ニ付テ補足シテ置キマス、此ノ請願書ヲ提出致シマシタ町村ハ、河川デナクシテ、總テ海ニ面シタモノデアリノデ、只今申ス水面使用料ハ、更ニ詳細ク申セバ海面使用料デアリマス、ドウソ御採擇ヲ願ヒマス  
○青山政府委員 承知致シマシタ  
○坂東委員 考究ヲ願フコトトシテ採擇ヲ希望致シマス  
○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセカ  
○石井委員長代理 採擇ニ決シマシク  
○石井委員長代理 採擇ニ決シマシク  
○石井委員長代理 採擇ニ決シマシク

ク本事業ニ著工セバナラズ義務モアルト思フノデアリマス、既ニ本河川ノ改良ニ付テハ今去ル二十年間 同沿岸ノ丸龜市選出ノ三善代議士ヨリ屢ニ其ノ要請ヲ請願ヲ致シタノデアリマス、政府ハ如何ナル理由カ、今日ニ至ルモ、未ダ測量調査モ計畫モ樹テナイノデアリマス、地方民ハ之ヲ要望スル又一面ニ於テ、憤慨其ノ極ニ達シテ居ルノデアリマス、河ノ勾配ハ三百分ノ一ト云フ急勾配デアリマスガ、降雨ノ時ハ忽チ流レテ殺到シマスガ、間モナク下流ニ流レ去ツテシマフト云フ有様デ、普段ニハ殆ド河水ヲ見ナイト云フ状態デアリマス、隨テ一湖藪雨ニ見舞ハレマス、奔流ハ各所ニ氾濫シマシテ、堤防ノ決潰、人家、耕作地ノ流失等ヲ惹起スルノデアリマシテ、現ニ一昨年ノ洪水ニハ其ノ被害約五百餘萬圓ニ達スルヤウナ慘狀ヲ呈シタノデアリマス、尙ホ本河川ノ利水狀況ヲ見マシテ、第一ニ農業用水ト致シマシテ、沿岸ノ仲多度郡、綾歌郡ノ農耕地ヲ灌溉シ、上水道ト致シマシテ丸龜市ガ利用シ、丸龜第十二聯隊軍用水ノ水源地トモナツテ居ルノデアリマス、前申述べマシタ如ク、本河川ハ豐水時ニハ貴重ナ河水ガ空シタ河ニ流レ去リ、又平常時ニハ殆ド河水ガ見當ラナイト云フ現狀デアリマス、隨テ此ノ河カラ水ヲ取ツテ利用スル爲ニハ、色々ノ方法ヲ講ジテ居ルノデアリマス、農業用ト致シマシテハ現在綾歌郡、仲多度郡ノ平野ニ數千ノ小溜池ヲ築造シ、特ニ不經濟極マル利水設備ヲシテ居ルノデアリマス、又伏流水ハ揚水機、又ハ無數ノ釣瓶、水車ヲ立テテ灌溉用トシテ利用シテ居ルノデアリマス、仍テ是ガ揚水費ト努力ニハ多額ノ經費ヲ投ジテ居ルノデアリ

マス、而モ早天ガ暫ク續キマスト河水ハ全ク枯涸致シマシテ、早害ヲ惹起シ、水争ヒトナリ、昨年ノ大旱魃ニモ農作物ハ殆ド皆無ト云フ状態ニナツタノデアリマス、農民ハ異常ナル經濟的打撃ヲ受ケテ居ルノデアリマス、是ニ於キマシテ、地方民ハ此ノ際是非本河川ノ治水利水ノ根本的計畫ヲ樹立シ、是ガ急進ナル實現ヲシテ救カネバナラズト熱望シテ居ルヤウナ次第デアリマス、即チ此ノ要望ハ先ヅ本河川ノ上流ニ大堰堤ヲ築造シ、集水面積一萬町歩、一箇年ノ雨量一千六百萬立方坪ニ及ブ豐富ナル水量ヲ堰止メマシテ、流水ヲ調節シ、之ニ依ツテ治水ノ完壁ヲ期スルコトヲガ一ツノ目的デアリマス、尙ホ一千万立方坪ト云フ大堰堤貯水ヲ以テマシテ綾歌郡、仲多度郡兩郡ノ數千町歩ノ耕地ニ灌溉シ、同時ニ丸龜市、坂出町、宇多津町、多度津町、善通寺町、琴平町、各地ノ上水道ニ供給シ、更ニ其ノ餘剩ノ水ヲ以テマシテ、瀬戸内海沿岸ノ本河川ノ下流ニ沿ウテ各地ニ重工業、輕工業ノ各工場ヲ建設シ、工業用水トシテ利用スルコトガ出来ルノデアリマス、所謂文字通り一石四鳥ノ大効果ガアルノデアリマス、申スマデモナク水コソハ國家産業ノ資源中最モ重要ナモノデアリマシテ、此ノ事業ノ實現ニ依リマシテ本河川ノ沿岸耕作地ハ、完全ニ旱害ノ憂目カラ救ハレルノデアリマス、市町居住者ハ豊富ナル上水道用水ヲ得、斯クシテ民利ハ増進シ、産業ノ發達ハ確保サレルノデアリマス、政府ハ何卒右情狀ヲ御斟酌下サイマシテ、一日モ早ク事業ノ調査ヲ完了シ、遲タトモ昭和十六年度ヨリ本事業ヲ著工シ、五箇年繼續事業トシテ完成シ得ルヤウニ、特ニ御高配ヲ願ヒタイト云







設ハ非常ニ惡イノデ、既往二回ニ互ツテ地  
七リヲ來シタル所デアアルヲ以テ、特ニ護岸  
ヲ施設セルモノナルモ、地質ガ粗悪ナル爲  
ニ今後尙ホ崩壊ノ虞ガアルノデアアリマス、  
仍テ此ノ際十分ノ調査ヲ遂ゲ、再ビ災害ヲ  
被ルコトノナイヤウニ施工スル見込ヲ以テ、  
現ニ調査ヲ進メテ居ルノデアアリマス、如  
シテハ、内務省施行ノ改修工事ガ、土地ノ  
崩壊、流失ノ原因トナツタモノトモ認メラ  
レヌノデ、此ノ被害ニ對スル補償ハ此ノ限  
リデナイト云フ考ヲ持ツテ居リマス

○林平馬君 洵ニ驚クベキ御答辯デアリ  
マス、私ハ重ねテ立ツテ申上ゲル積リデハ  
アリマス、私ハ重ねテ立ツテ申上ゲル積リデハ  
ハ申上ゲナケレバナリマセス、第一掘鑿シ  
タ所ハ我々ノ目測ニ依ルト二千米位モ緩慢  
ニ流レテ居ツタモノガ、内務省デハ之ヲ切  
開イテ百米位ニシテシマツタ、二千米モア  
ラウト思ハレル流ヲ百米位ノ流ニシタノ  
デアアリマス、如何ニ其ノ落差ガ高マツ  
テ急流ニナツタカト云フコトハ、是ダケデ  
モ十分想像ガ付クノデアアリマス、隨テ其  
ノ百米ノ短イ流ニシタ爲ニ、其ノ強イ流ヲ  
抑ヘル爲ニ内務省ハ護岸工事ヲ施シタノデ  
デアリマス、其ノ護岸工事ヲ施シタノ時ニ既  
ニ數町歩ノ土地ハ流失セタノデアアリマス、其  
ノ流失セタ所ハ其ノ儘ニシテ、護岸工事ヲ  
ズツト後方ニヤツタノデアアリマス、所ガ  
先年ノ洪水ニ、護岸工事ガ低イ爲ニ、其ノ  
護岸ノ上ヲ水ガ越シタノデアアリマス、護  
岸ノ上ヲ水ガ越シタガ爲ニ、護岸ノ後ロ  
柔イ土ガ皆浸ハレテシマツタ、隨テ内務省  
ノ護岸工事ガバタ／＼ト倒レ、又流失セタ  
ノデアアリマス、サウシテ其ノ爲ニ最モ良

イ耕地ガ洗ヒ流サレテ行ツタノデアアリ  
マス、ダカラ是ハモウ理窟デモ何デアアリ  
セス、一遍御覽下サイ、如何ニ内務省ノ施  
設ガ宜シキヲ得ナイ爲、耕地ガ流失セカ  
云フコトハ餘リニ明瞭デアリマス、ソレ  
ニモ拘ラスハ内務省ノ責任デアリマス、  
スナント云フコトニ至ツテハ、實際ニフル  
モ甚シイ、ソナンコトヲ言ツテ居ラレト、  
遂ニハ行政裁判カ何カガ起ツテ來ルニ相違  
ナイト私ハ思フ、サウ云フ不熱心ナコトハ  
仰シタルモノデアリマス、一遍御覽下  
サイ、御覽下サルト能ク分リマス、一見シ  
タダケデ是ハ如何ニ不完全ナモノデアツ  
カ、如何ニ是デハ害ヲ被ルモノダカト云  
コトハ、餘リニハツキリシテ居マス、政府  
委員ノ御答辯書ハ下條ノ方々ノ作ラレタ  
ノデアアリマス、實際ニウモ驚クベキコ  
トデス、ダカラ村長初メ大勢ガ數日前ニ押  
掛ケテ來タノデス、數日前ニ押掛ケタバ  
カリデハナイ、ズツト前カラ地元ノ土木  
出張所等ニモ、モット護岸ノ高クシテ呉  
レト陳情シテ居ツタノデアアル、私ハ當時ノ  
トヲ能ク知ツテ居リマス、内務省ノ諸君  
地元ノ人ノ陳情ニ對シテ何ト云ツテ居リ  
シタカ、君等洪水ニモナラナイ内ニ是デ  
ケナイナント何ヲ言ツテ居ルノダ、コチ  
ハ商賣人ガヤツテ居ルノニ何ヲ言ツテ居  
ルノカ、倒レタ時ニハ又拵ヘテ貫ツタ宜  
イデヤナイカト云フコトヲ言ツテ居ル、百姓  
ガ見テ不安ヲ想ヘテ居ルノヲ一蹴シテ居  
タ、サウシテツレガ數年ナラズシテ押流サ  
レテ居ル、ソナンコトヲ言ツタ人ハ何處カ  
ニ行ツテシマツテ、死ンデシマツタカモ分  
ラナイ、サウ云フ無責任ナコトヲ言ツテ百

姓ヲ威カシテ置イテ、命ヲ頼ト恃ム耕地ヲ  
ドク／＼流レル儘ニシテ置クト云フヤウナ  
コトハ、餘リニ聖澤ヲ無視シテ居ルヤリ  
方ダト思フ、ソレカラ御話ニ依リマス、  
此ノ土地ハ地盤ガ惡イカラ云々ト言ハレ  
ソレハトシテモナイ話デス、地土ノアツ  
タノハ其ノ上デアリマス、約百米カ二百米  
上ノ方デアリマス、私ハ事實ヲ見テ居リ  
マス、アナタハ御覽ニナラナイノデセウ、百  
米以上ノ所ニ地土リガアツタ、併シソレハ何  
モ流ヲ速メタリ遅メタリシテ置クデアリ  
マセス、全ク被害トハ無關係デアリマス、  
ソレカラ地盤ガ惡イ所ニ護岸工事ヲナサ  
タト云フコトハ、ソレハアナタガ惡イノ  
チヤアリマセス、山ノ月給ヲ貰ツテ、  
國家ノ祿ヲ食ンデ居ル人達ガ十分ニ調査ニ  
調査ヲシテ護岸工事ヲシテ、彼處ハ地盤ガ  
惡カツタカラ流レタナシテ、トシテモナイ  
話デス、流レタノヲ神様ノセイニスルナシ  
テ、トシテモナイ話デス、調査宜シキヲ得  
ザル爲ニ護岸工事ガ失敗ニ終ツタノデア  
ル、ソレカラ地盤ノ惡イセイニスルト云フコ  
トハ無責任ナコトデス、地盤ガ惡イナラ  
ゼソナンコトヲ言フコトヲナラズカ、根本  
カラ流レ去ツテ居リマス、之ヲシモ責任ガ  
ナイト云フナラバ、責任ト云フモノハドウ  
云フモノデスカ、責任ト云フモノノ解釋ヲ  
御覽シキタイモノデス、之ヲシモ責任ガナ  
イト言フナラバ、世ノ中ニ責任ト云フモノ  
ハアリマセス、是ハ飽タマデ内務省ノ責任  
デアリマス、ドウシテモ責任ガナイト仰  
ヤルナラバ、地元ノ被害民トシテハ適當  
ナル態度ヲ執ラナケレバナラヌデアリマス、  
モウ一度御同致シマス

○精本説明員 多數アリマス土木工事ノ  
中ニ、時ニ或ハ破壊スルコトノアルノハ已  
ムヲ得ナイト思フデアリマス、其ノ築造  
ヲスル時ニ於テハ、是デ大丈夫ダト云フ確  
信ヲ得テ造ルモノデアリマス、併シナガラ  
豫想セザリシ所ノ水ガ來タリ、或ハ測ラザ  
リシ障礙ガ起ツテソレガ壞レト云フコト  
ハ、是ハ已ムヲ得ナイト思ヒマス、而シテ  
其ノ工事ガ壞レタカラ、其ノ爲ニ流失セ  
タノ賠償ヲセヨト云フヤウナコトハ、是ハ  
應ジ得ナイコトデアアルノデアリマス、往  
淀川ノ大冠村デ堤防ガ切レ、數千町歩ガ水  
ニ浸ツタト云フ時ニモ、其ノ人達カラ損害  
賠償ヲ出セト云フヤウナコトハ未ダ會テ聞  
イタコトガナイノデアリマス、河川工事ト  
云フヤウナモノヲ執行シテ、其ノ工事ガ壞  
レタ爲ニ受ケタ損害ヲ賠償セヨト云フヤウ  
ナコトハ、是ハ應ジ得ナイト思フデアリ  
マス、殊ニ本件ニ付キマシテハ、今申サレ  
タヤウニ、内務省ト致シマシテハ、主管ノ  
仙臺土木出張所ニ對シテ、如何ナル理由ニ  
依ツテ壞レタモノデアツテ、將來ドウ云フ風  
ナ工事ヲ施行スルノガ宜シイカ、特ニ調査  
ヲシテ提出セヨト云フコトニナツテ居リ  
マス、ソコデ此ノ調査ノ結果其ノ地質或ハ水  
量ト云フヤウナモノヲ十分ニ検討致シマシ  
テ、然ル上ニ工事ヲ施行スベキモノデア  
ルト云フ手順ニ進ンデ居ルノデアツテ、決  
テ放任シテ居ル譯デハナイノデアリマス

○林平馬君 今ノ説明員ノ御話デハ、工事  
ノ責任ハ持テナイト云フヤウナコトデア  
リマスガ、ソレハトシテモナイ話ダト思  
フ先程モ御話シタヤウニ、ソナンニ護岸ガ  
低クテハ、到底護岸ノ目的ヲ達スルコトガ  
出來ナイチヤナイカト、素人ノ百姓ノ村人

カラ注意ヲ受ケテ居ツタガ、尙且ツソレヲ  
ヤラナカツタト云フコトハ先程申シタ通り  
デアリマス、サウシテ、イヤ是デ十分ダ壞レ  
タ時ハ又ヤツテ貫ツタ宜イデヤナイカト云  
テ地元ノ注意ヲ容レナカツタ、其ノ結果  
崩壊ヲ招イダ次第デアリマス、而モ地質  
ノ惡イト云フコトモ初メカラ分ツテ居ルノ  
デス、地質ノ惡イ所ニ而モ低イ方面ニ不十  
分ナル工事ヲ施シタノデアアルカラ、ソレハ  
工事ヲヤツタ内務省ノ責任デアアルコトハ明  
瞭デアリマス、圖ラザル大洪水ノミノ結果  
デハナイ、モット最善ノ注意ヲ拂ヘバ何デ  
モナク斯様ナコトヲ防グコトガ出來タデア  
ラウノニ、ヤラナカツタノデアアルカラ、内  
務省ノ責任ナルコトハ明白デアアル、サウシ  
テイマデ經ツテモ工事ヲセズニ崩レ放  
ニシテ居ツテ、其ノ損害ハ知らズト云フコ  
トデハ、國民ハ遂ニ政府ヲ恨ミ國ヲ恨ム、  
サウ云フ思想ニ奔ラセル虞ノアルヤウニス  
ルコトハ宜シクナイト思フ、併シ私ハ青山  
政府委員ノヤウナ御人格ノ方ニ對シテ、彼  
此レ餘リ申上ゲタクナイノデアリマスガ、  
ドウカアナタノ御心持ハ私モ能ク存ジ上  
テ居ルノデスカラ、實情ヲ更ニ御調査願  
ツテ、飽タマデモ村人ノ納得ノ行クヤウナ處  
置ヲ速ニ取ラレンコトヲ切ニ御願スル次第  
デアリマス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス

○石井委員長代理 採擇ニ御異議アリマセ  
ス



産開發上致ニ漁業振興上資スル所大ナルモ  
ノアリト信スルノデ、仍テ前記天鹽河口ヲ  
修築シ北海道拓殖ノ進展ニ資セラレタ  
云フノデゴザイマス、一應政府ノ御意見ヲ  
伺ヒマス

○戸塚政府委員 天鹽河口ハ風向及ビ潮流  
ノ關係上、漂砂ノ移動ガ甚シイノデアリマ  
ス、隨テ港灣トシテ活用ヲ圖リマスニハ  
技術的ニ相當考究ヲ要スルモノガアルノ  
デアリマス、昭和六年以降四箇年間ニ互リマ  
シテ、拓殖費ヲ以テ約四萬圓ヲ支出シ、河  
道ノ一部ニ對シテ締切試験工事ヲ致シタ  
ノデアリマス、是ガ爲ニ稍、河口ノ移動ノ緩  
和ヲ見タノデアリマス、ソレデ平時ニハ發  
動機船ノ出入リガ大分自由ニナツテ參ツ  
テデアリマス、但シ洪水時ニハ激浪ニ依  
テ堆積シテ居リマスル漂砂ノ爲ニ、船舶  
出入ガ困難ナリトアリマスルシ、而シテ  
同河口ニ港灣ヲ修築シテ之ヲ利用致シマ  
ルコトハ、天鹽炭田ノ開發上極メテ便宜  
アリ、是ガ施設ノ必要ナルコトハ認メル  
デアリマスガ、風浪並ニ漂砂ノ關係カラ相  
當技術的ニ考究ヲ加ヘナケレバナラズモ  
ガアリマスノデ、直チニ是ガ築設ヲ企圖ス  
ルコトハ困難ノ模様デアリマスガ、今後技  
術的ノ考究ト相俟ツテ、善處致シタ  
ズルノデアリマス

○坂東委員 此ノ際一寸附加ヘテ置キマス  
ガ、天鹽港ノ利用ト云フコトニ付キマシテ、  
今長官ノ御話ノ如ク天鹽炭田、其ノ中ニ於  
テ幌延村ノ炭田ダケデモ礦區百數十、埋藏  
量二十億ト云ハレテ居リマス、其ノ中デ  
日鐵礦業株式會社ノ所有埋藏量數億ト、其  
ノ中四千萬トハ出スト云フ計畫ヲ立テマシ  
テ、其ノ石炭ヲ天鹽港カラ出ス、ソレニハ

港ノ工事費トシテ數百萬圓ヲ寄附スルト云  
フコトヲ天鹽ノ町長マデ話出テ居ルサウデ  
アリマスカラ、ドウカ道廳ニ於テモ會社ト  
話合ヲサレテ、若シ會社カラ其ノ寄附ガ  
リマスナラバ、思切ツク調査ヲシ、港ヲ造  
ラレルヤウ十分御考慮ヲ願ヒタイノデアリ  
マス、尙ホ其ノ點ニ付テハ長官ノ御意見ヲ  
承リタイノデアリマス

○戸塚政府委員 只今私ガ申上ゲマシタ  
ハ、無論工事費ノ關係モアリマスガ、寧  
ク技術上ノ問題方餘程考究ノ的デハナイカ  
ト云フ風ニ考ヘルノデゴザイマス、只今御話  
ノ事業費ヲ負擔シテモ宜イト云フ話ガアル  
コトモ微カニ聞イテハ居リマスガ、實現ガ  
可能ナルヤ否ヤト云フコトノ確信ガ今少  
シ附クマデハ、何トモ申上ゲラレナイコト  
ヲ御諒承願ヒマス

○坂東委員 河口ト申シマスルガ、港ヲ造  
ル場合ニハ河口デモ或ハ其ノ他デモ宜イ課  
デス、必ズシモ河口ニ執著スル譯デハアリ  
マセスカラ、其ノ點ヲ御考慮ニ加ヘラレマ  
シテ、續イテ御研究ヲ願ヒ、採擇ヲ希望致  
シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員長 採擇ニ致シマシタ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員長 日程第三八、名寄支廳設置ノ  
請願、文書表一〇五八號——紹介議員松浦  
周太郎君

○坂東委員 是ハ私カラ紹介致シマス、其  
ノ趣旨ハ北海道網走、宗谷、上川及ビ空知  
各支廳現在ノ管轄區域ハ、交通不備ナリシ  
時代ニ定メラレタルモノナルガ故ニ、交通  
産業上著シク發展セル今日ニ於テハ、行政

上ノミナラズ經濟交通上地方民ノ不利不便  
少ナカラザルモノアリ、而シテ上川支廳管  
轄ヨリ天鹽國上川、中川兩郡ヲ、網走支廳  
管轄ヨリ紋別郡ノ一部ヲ、宗谷支廳ヨリ枝  
幸郡ヲ、空知支廳ヨリ雨龍郡幌加内村ヲ割  
キ、以上ノ分割地ヲ管轄區域トスルニ支廳  
ヲ新設シ、以テ名寄支廳判所ノ管轄區域ト  
略、同一ナラシムルハ、最モ適當ナリト信  
マス、仍テ前記地方ヲ管轄區域トスル支廳  
ヲ、同地方ノ中心地ナル名寄町ニ設置セラ  
レタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見  
ヲ御伺致シマス

○戸塚政府委員 本請願ハ豫テカラノ希望  
デアルコトヲ承知致シテ居リマスガ、只今  
モ御話ガアリマシタヤウニ、他ノ支廳管轄  
區域トノ關係モアリ、又ソレガ爲ニ宗谷支  
廳ノ如キハ或ハ其ノ存置サハ疑問ヲ生ズル  
ト云フヤウノ關係モアリマスルノデ、相當  
ソレニ關聯シタコトヲ研究シテ慎重ニ考  
ヘテ見ナケレバナラズト思フノデアリマス、  
内務省トモ打合セマシテ今後十分考究致シ  
タイト思ヒマス

○坂東委員 管轄區域ニ付キマシテハ、是  
ノミナラズ北海道全體ニ互ツテ十分御調査  
御研究アラント切望致シマシテ、採擇  
ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三九、名寄町ニ於ケル  
御料林一部開放ニ關スル請願、文書表一〇  
六二號——紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員 本請願ノ趣旨ハ北海道天鹽國  
上川郡名寄町東北方ニアル御料林ノ内約千

五百町歩ハ疎林ニシテ有價木ナク、自然ノ  
傾斜地ニシテ地味肥沃ナルヲ以テ、農耕地  
トシテ最モ適當ナリト信ジマスカラ、政府  
ハ實地調査ノ上前記御料林ヲ農耕地ニ編入  
スベク宮内省ト折衝セラレタイト云フノ  
デアリマス、一應政府ノ御考ヲ御伺致シマス

○戸塚政府委員 此ノ請願モ豫テカラノ希  
望デアルト承知シテ居リマス、尙ホ其ノ趣  
旨モ諒解ハ致スノデアリマスガ、何分事帝  
室林野局ノ關係モアルノデアリマスカラ、  
此處テ直ニ意見ヲ申述ベルノハ寧ロ憚リタ  
イト思フノデアリマスガ、林野局ノ方ト尙  
ホ能ク相談致シマシテ研究致シタイト存  
マス

○永田委員 此ノ事ハ全國的ニ影響ノアル  
問題デスカラ、此ノ機會ニ私カラモ希望  
ヲ申上ゲテ置キマス、御料林ガ日本ノ全體  
カラ見テ中部カラ北部ニ偏シテ居ル、此  
ノ爲ニ北海道ノ一部デハ因ルカラ地方ニ開  
放シテ與レト云フ手紙ガ來テ居リマス、然  
ルニ本州中部カラ關西ノ方ニハ御料林ガナ  
イ、殊ニ九州ニハ一ツモナク、是ハ二千  
六百年ト云フ 神武天皇ノ記念ノ御祭ガア  
リマスカラ、斯ウ云フ際ニ内務省特ニ北海  
道長官ハ、是ハ農林省ニモ關係アルコトデ  
アリマスカラ、農林省、宮内省ト能ク三省  
話合ノ上、適當ナル解決策ヲ將來講ジテ裁  
キタイト云フ希望ヲ附シテ——殊ニ私ノ方  
ノ鹿兒島縣ニハ御料林ヲ設置シテ實ヒタイ  
ト云フ請願モアルノデアリマシテ、北海道  
長官ハ宮内省關係ノコトハ直接出來マセ  
スカラ、皆樣方内務省ト農林省ト話合ノ上、  
御交渉ナルコトガ宜イト思ヒマス、其ノ  
意味ヲ採擇ヲ希望致シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第四〇、稚内港改修ニ關  
スル請願、文書表第一二二六號——紹介議  
員坂東幸太郎君

○坂東委員 此ノ請願ノ趣旨ハ北海道宗谷  
郡稚内町稚内港ハ我國北方開發上ノ重要據  
點ニシテ、昭和十二年ニ修築工事完成シマ  
シタガ、港内ノ約六割ハ水深六米以下ニ過  
ギザルノミナラズ、自然的ニ流入スル土砂  
ノ堆積ニ依リ水深益々淺キヲ加ヘ、大型汽船  
ノ航行、碇泊並ニ荷役上多大ノ支障ヲ生ジ  
ツツアルノハ洵ニ遺憾ニ堪ヘマセズ、仍テ  
北海道第二期拓殖計畫ニ基キ稚内港築港  
工事ヲ改訂シ、是ガ線上施行ト共ニ港内樞  
要ノ箇所ヲ浚深セラレンコトヲ要望スル請  
願デアリマスガ、政府ノ御意向ヲ御伺致シ  
マス

○戸塚政府委員 只今御話ガアリマシタガ、  
稚内港ノ修築工事ハ大正九年度起工ニ係ハ  
リマシテ、六百五十萬圓ヲ以テ昭和十一年  
度ニ至ツテ竣工ヲ告ゲテ居ルノデアリマス、  
爾來貨客ノ運送又漁業上或ハ石炭ノ積出港  
トシテ、著シク最近利用ヲ増大シツツアル  
ノデアリマス、本請願ハ更ニ是ガ利用ヲ増  
大スル爲ニ、同港ノ浚深改修ヲ要望セラレ  
ルノデアリマス、目下同港ノ一部ニハ國營  
船入洞ノ築設並ニ日曹鐵業株式會社ニ係カ  
ル石炭積出埋立工事施行中デアリマスガ、  
是ノ施設デハ勿論十分デアルト思ヒマス  
ノデ、同港利用ノ趨勢ニ應ジマシテ、今後  
ノ要望ニ善處セントスル意向デアリマス

○坂東委員 此ノ港ハ國防上ニ於テモ相當  
重要ナル立場ニアル港デアリマスカラ、ソレ

モ考慮ニ加ヘラレマシテ、此ノ請願ニ對シ  
善處セラレンコトヲ要望シ、採擇ヲ希望致  
シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員長 採擇ニ決定致シマシタ

○清委員長 日程第四一、稚内町宇拔海ニ  
船入洞築設ノ請願、文書表第一一三〇  
號——紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員 此ノ請願ノ趣旨ハ北海道天鹽  
國天鹽町並ニ宗谷郡稚内町沿岸十八里ノ間  
ニハ一ツノ船入洞モノイ爲ニ、四季ヲ通ジ  
漁業上ノ危險少カラズ、一朝風浪襲來スル  
時ハ幾多貴重ナル生命、財産ヲ喪失スルコ  
ト一再ニシテ止マリマセズ、洵ニ寒心ニ堪  
ヘマセズ、仍テ政府ハ速カニ稚内町宇拔海  
ニ船入洞ヲ築設セラレタイト云フ請願デア  
リマス、政府ノ御考ヲ伺ヒマス

○戸塚政府委員 稚内地方ノ浚海ニ船入洞  
築設ノ請願ノ趣旨デゴザイマスガ、同地方ハ  
御話ノ如ク一帶十數里ノ間、漁船ノ根據地  
トナル所ガナイノハ、洵ニ遺憾ニ存ジテ居  
リマス、發動機船ノ數方漸次増加シツツア  
リ、沖合漁業ガ振興スルト共ニ、其ノ必要  
ヲ十分感ジテ居ルノデゴザイマスガ、何分  
ニモ同種類ノ希望ガ核メテ多イノデアリマ  
ス、當局ト致シマシテハ緩急ヲ圖ツテ、將  
來適當ナ時機ニ於テ、右船入洞ノ實現ニ善  
處スル積リデアリマス

○坂東委員 是ハ古イ問題デ履、採擇ヲサ  
レテ居リマスカラ、實現ヲ要望シテ採擇ヲ  
要望致シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 都合上陸軍省所管、日程第一、  
靖國神社神域擴張ニ關スル請願、文書表一  
四九號——紹介議員世耕弘一君

○世耕弘一君 本請願ノ趣旨ヲ簡單ニ申上  
ゲマス、護國ノ英靈ニ對シ國民ノ崇敬ノ念  
ヲ増大強スル爲メ、靖國神社ノ神域ヲ擴  
張シ、一層森嚴ナル聖域トセラレンコトヲ  
請願シタノデアリマス、理由ト致シマシテ  
ハ靖國神社ノ神域ハ、御創設當時ニ比シマ  
シテ、其ノ環境ハ著シク變化シ、近代文化  
ノ發達ニ伴ヒ交通ノ激化ト墜音トニ依リマ  
シテ、崇高ト尊嚴トヲ傷ケラルルニ至リマ  
シタコトハ、甚ダ遺憾ニ思ハレルノデアリ  
マス、然ルニ今次事變下ニ於テ、我ガ國民  
ノ敬仰ト感謝トノ純情ニ依リ、神域擴張ノ  
議ガ澎湃トシテ起ツテ居ル次第デアリマス、  
惟フニ神域擴張ハ護國報國ノ英靈ニ對スル  
我等國民ノ責務トモ言フベク、且ツ國民精  
神ノ強化ニ資スル所、甚大デアルト信ズ  
ル次第デアリマス、仍テ此ノ際現御神域ヲ  
擴張シ、一層森嚴ナル聖域ト成スヲ、最モ  
適當ト心得ヘルノデアリマシテ、茲ニ連ニ  
其ノ擴張實現ヲ希望スルノデアリマス、何  
卒此ノ際御當局ノ御意見ヲ拜聴シ、尙ホ御  
採擇アラントコトヲ希望スル次第デアリマス

○宮崎政府委員 靖國神社ノ神域擴張ト云  
フコトハ、只今世耕君ノ御紹介ノ通り、陸  
海軍ニ於テモ之ヲ希望致シテ居リマスガ、  
唯時期、規模、方法等ニ關シテハ影響スル  
所甚大ナルモノガアリマスノデ、慎重研究  
中デアルト云フコトヲ、御答申上ゲル次第  
デアリマス

○清委員長 是ハ時節柄適當ナル請願ト思  
フノデアリマス、特ニ今頃ハ大變ナ參拜者  
ガ殺到シテ居リマシテ、當然是ハ擴張サル  
ベキモノト思フノデアリマス、其ノ時期等  
ハ何時カハ知りマセズガ、尙ホ此ノ事ニ付  
キマシテハ、特ニアノ遊就館デアルトカ國  
防館ノ如キハ、此ノ機會ニ或ハ飛行機、戰  
車等、其ノ他ノ新兵器ニ關スル參考品、尙  
ホ遊就館ノ陳列品ノ中ニハ刀ハ見エルノデ  
スケレドモ、マダ日本ノ昔カラノ歴史上ノ  
參考品トシテ、鈔ノ如キハ英國ノ「ボール」  
ガ持ツテ行ツタノヲ、日本ニ返シタモノガ  
アルダケデアリマシテ、洵ニ貧弱ナモノデ  
アリマスカラ、日本ノ現代ノ武器等ニ付テ  
ハ、モット廣ク置イテ載キタイト思フノデ  
アリマス、何レニシマシテモ遊就館ノ擴張  
ト言ヒ、國防館ノ擴張ト言ヒ、尙又此ノ神  
域ノ擴張ノ如キハ適當ナル案ト考ヘマスカ  
ラ、此ノ請願ノ趣旨ヲ成ベク速ニ貫徹セラ  
レルト云フ意見ヲ付シマシテ、採擇アラ  
ント希望致シマス

○清委員長 此ノ際私カラ一寸承リマスガ、  
全く狹隘ヲ感ジテ居ルヤウニ思ヒマス、寧  
ロ何處カ廣キトシタ所ニ移轉スルト云フコ  
トハ、餘程困難デアリマスガ

○宮崎政府委員 其ノ點ニ關シマシテハ今  
一寸ハツキリシタコトハ、申上ゲナイ方ガ  
宜イヤウニ思ヒマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員長 採擇ニ決シマシタ、是デ陸軍  
省所管ハ終リマシタ

○清委員長 厚生省所管日程第一、治療師  
法規制定ノ請願、文書表一〇〇七號——紹

介議員

○清委員長 厚生省所管日程第一、治療師  
法規制定ノ請願、文書表一〇〇七號——紹

介議員

○清委員長 厚生省所管日程第一、治療師  
法規制定ノ請願、文書表一〇〇七號——紹

介議員

○清委員長 厚生省所管日程第一、治療師  
法規制定ノ請願、文書表一〇〇七號——紹

介議員

○清委員長 厚生省所管日程第一、治療師  
法規制定ノ請願、文書表一〇〇七號——紹

介議員

○清委員長 厚生省所管日程第一、治療師  
法規制定ノ請願、文書表一〇〇七號——紹

介議員

○清委員長 厚生省所管日程第一、治療師  
法規制定ノ請願、文書表一〇〇七號——紹

介議員

○清委員長 厚生省所管日程第一、治療師  
法規制定ノ請願、文書表一〇〇七號——紹

介議員

○清委員長 厚生省所管日程第一、治療師  
法規制定ノ請願、文書表一〇〇七號——紹

介議員















當局ニ逆ニコチカラモ催促ヲシマシテ、  
配給ノ圓滑ヲ期シテ御迷惑ヲ免レルヤウニ  
致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 日程第一ヨリ第四マデ一括シ  
テ採擇ヲ望ミマス

○清委員 日程第一ヨリ第四マデ一括シ  
テ採擇スルニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第五「バルブ」及製紙原料  
缺乏ニ對スル緊急處置ニ關スル請願文書表  
第一〇七一號 紹介議員長野高一君

○長野高一君 此ノ請願ハ、紙業日々新聞  
社々長稻垣正明ト云フ人ノ請願デアリマシ  
テ、此ノ稻垣氏ハ多年我國ノ紙業界ノ發展  
ニ努力シツツアル人デアリマス、惜テ本請  
願ノ要旨「バルブ」及製紙原料ノ缺乏ニ對  
シ緊急處置ヲ政府ニ要望スルモノデアリマ  
シテ、少シク其ノ内容ヲ説明申上ゲマス、  
現今我國ノ製紙業ハ其ノ生産力ニ於テモ、  
其ノ製紙技術ニ於テモ、歐米先進國ニ比ベテ  
少シク遜色ナキマデニ進歩發達ヲ致シテ居  
ルデアリマス、然レ今同ノ事變以來政府ノ統  
制強化ノ結果「バルブ」松脂、「マニラ」麻其他  
ノ製紙原料、材料、藥品ノ輸入禁止又ハ輸  
入制限ニ依リ、製紙界ノ蒙ル打撃ハ實ニ夥シキ  
モノデアリマス、更ニ昭和十三年八月末現在ヲ  
以テ紙ノ公定價格ガ設定サレマシタガ、周  
圍ノ事情、他ノ物價等ニ比シ均衡ヲ缺イテ  
居リマス爲メ、當業者ノ苦痛ハ容易デアリ  
マセヌ、然レ又昭和十四年即チ昨年ノ十  
月カラ石炭及ビ動力ノ配給減カラ、全國ノ  
製紙工場ハ五割乃至三割ノ減産ヲ見ルニ至  
リ、越ヘテ同年十一月ニ至リマシテ、又々

「バルブ」ノ代用原料トシテ最重要ナリ紙  
類ノ新制令ガ發布セラレ、屑紙ノ配給ハ却  
テ不圓滑トナリ製紙業ハ全ク危機ニ瀕シツ  
ツアル現狀デアリマス、ソコデ政府當局ニ  
於カレテハ、此ノ現狀ニ鑑ミ至急現在執ッ  
テ居ラレル紙政策ヲ再檢討セラレマシテ、  
適正ナル方途ヲ講ゼラレンコトヲ懇願スル  
次第デアリマス、而シテ其ノ方法ト致シマシ  
テハ第一「國內」バルブノ増産計畫デアリマ  
ス、政府ハ養ニ「バルブ」ノ自給自足五箇年  
計畫案ヲ立テラレマシタガ、是ガ實現ハ前  
途洵ニ遠シクデアリマシテ、今日ノ急ニ應ズ  
ル處置ト言ヘマセヌカラ、即時緊急ノ對策  
ヲ講ジテ戴キタイ、第二ハ政府ハ製紙用  
「バルブ」ノ輸入ヲ禁止シテ居リマスガ、目  
下第三國ニ向ケテ紙ノ輸出ヲ激増シツツア  
ル實情ニ照シ、第三國向ケテ輸出用ノ洋紙原  
料「リントク」制デ之ヲ輸入シ、之ヲ製品化  
シテ外貨ノ獲得ニ努ムルト共ニ國內ニ於ケ  
ル品不足ノ緩和ニ資スルコト、第三ハ和紙  
ノ重要原料タル楮、三股、雁皮、「マオラ  
ン」等ハ全國各縣ニ對シテ其ノ栽培ヲ獎勵  
セシムルコト、第四ハ楮、三股ノ代用原料  
タル「マニラ」麻ノ輸入ヲ緩和シ、輸出用和  
紙ハ政府指定以外ノ重要和紙ニモ使用ヲ許  
可セララルコト、第五ハ、屑紙類ハ現在  
「バルブ」代用トシテ製紙ノ主要原料タルニ  
鑑ミ政府ハ古雜誌、古新聞、屑紙等ノ回收  
ニ對シ、徹底ノ處置ヲ講ゼラレタキコト、第  
六政府ハ屑紙ノ統制及ビ配給ヲ國內製紙團  
體及ビ大日本製紙原料商業組合ト緊密ナル  
連絡ヲ執リ、全國各製紙工場ノ抄紙能力ニ  
應ジ公平ニ而モ迅速ニ其ノ配給ヲ行ツテ、  
一日モ速ニ屑紙配給不圓滑ノ不安ヲ一掃セ  
ラレタキ、第七ハ、古新聞、古雜誌、屑紙等

ヲ支那大陸カラ回收シテ來ルコト、第八ハ、  
屑紙出廻リノ不圓滑ナル現狀ニ鑑ミ、是ガ  
公定價格ニ付テ再檢討ヲ圖ラレタキ、以上  
ハ本請願ノ大體ノ要旨デアリマス、商工當  
局ノ御意見ヲ承リ併セテ委員各位ノ御審査  
ヲ煩シマシテ、速カニ御採擇アラシコトヲ  
御願申上ゲル次第デアリマス

○喜多政府委員 長野君ニ御答申上ゲマス、  
製紙原料ニ關シマシテハ色々ノ原因カラ支  
那事變勃發以來非常ニ窮乏ニナツテ居リマ  
ス、當局ヲ致シマシテハ出來ルルガ  
供給ヲ圓滑ナラシメルヤウニ、現ニ努力致  
シテ居リマス、其ノ第一ハ「バルブ」ノ増産  
ニ付キマシテハ、從來カラ生産力擴充品目  
中ニ加ヘラレテ居リマス、銳意是ガ増  
産ニ努メテ參リマシタ結果、其ノ效果相當  
見ルベキモノガアルノデアリマスガ、更ニ  
是ガ實現ニ付テ努力スル考デアリマス、第  
二ハ製紙用「バルブ」ノ輸入ノ件デアリマス  
ガ、是ハ爲替關係カラ從來特殊「バルブ」ニ  
付テノ認メテ來タノデアリマス、今後ニ  
於キマシテモヤハリ物動計畫ニ制約セラレ  
マスノデ、其ノ制約セラレタ範圍内ニ於テ  
輸入スルコトヲ致シマシテ、尙ホ輸出品用  
原料タル紙「バルブ」ノ輸入ニ付テハ、保稅  
工場ヲ設ケ「リントク」的ニ「バルブ」ノ輸入ヲ  
許可シテ居リマスカラ、ソレヲ續行シテ行  
ク考デアリマス、第三ハ和紙原料ノ栽培獎  
勵ニ付テハ、他ノ農作物トノ關係モアリマ  
スノデ、是ハ關係省タル農林省ト十分打合  
セテシマシタ上、適當ナル對策ヲ講ジツツ  
デアリマス、第四ハ「マニラ」麻ノ輸入ニ付テ  
デアリマスガ、是ハ從來カラ相當數量ヲ輸  
入シテ參リマシタガ、將來ニ於テモ事情ノ  
許ス範圍ニ於テ、輸入ヲ認メルコトヲ致シ

テ居リマス、第五ハ屑紙ノ點デアリマスガ、  
屑紙ノ蒐集並ニ配給ニ付テハ、養ニ屑紙配  
給統制規則ヲ制定シテ、各關係團體ト連絡  
ノ上圓滑ナル運用ニ努メテ參リマシタガ、  
今後ニ於テモ更ニ十分關係方面ト連絡協  
ノ上、御期待ニ副フヤウニ致シタイト考ヘ  
マス、第六ハ支那大陸カラノ屑紙ノ輸入ハ  
其ノ採算並ニ運輸狀況等ノ關係カラ、差當  
リ困難カト思ハレマスガ、尙ホ研究致シタ  
イト思ヒマス、第七ハ屑紙ノ公定價格ニ付  
テハ、關係部局ト連絡ノ上十分考究シテ御  
期待ニ副ヒタイト考ヘテ居リマス

○永田委員 此ノ問題ハ今紹介議員ト當局  
カラ御説明ガアリマシタガ、尙ホ文部當局  
ニモ關係ガアルト思ヒマス、即チ消費ノ方  
面カラ言フト、現在小學校ノ生徒ナドガ使  
ツテ居ル「ノート」デアリマス、是ハ昔ノヤ  
ウニ石製ト筆ヲ使ヘバ數學ノ計算ノ如キ  
ハソレデ出來ル、尙ホ又雜誌ノ如キ參考書  
トカ繪本其ノ他婦人雜誌等ガ、深山書店ヲ  
飾ツテ居リマスガ、同ジ種類ノモノガ非常  
ニ多イ、是等ハ文部省、内務省方面トモ御  
協議ノ上、消費並ニ生産ノ上ニ調整ヲシテ  
戴キタイト思ヒマス、殊ニ「バルブ」會社ノ如  
キハ開イテ見マスト北海道ト東北トケテア  
ツテ、南九州、臺灣ニハ手ガ著イテ居ナイ、  
鹿兒島縣ノ如キハ十六万町歩ノ國有地ト十  
七万町歩ノ民有地ガアルノデアリマスカラ  
「バルブ」會社ノ一工場位ハアツテモ差支ナ  
イト思フ、斯ウ云フ意味ヲ以テマシテ此ノ  
問題ニハ相當研究ヲシテ、速ニ此ノ願意ガ  
達セラレマスヤウ希望ヲ附シテ採擇アラシ  
コトヲ希望致シマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

成ツテ居ルノデアリマスガ爲ニ、是ハ恐  
ラク將來復舊スルコトハナイデアラウ、斯  
ウ豫想セラレルノデアリマス、隨テ是等  
ニ對シマスル所ノ根本的ノ改正ヲ一ツシ  
テ戴カレバナラヌ、斯ウ云フ考モアル  
ノデアリマス、サウ云フヤウナ意味ヲ以テ  
マシテ、今申上ゲマスルヤウニ、賠償責任  
ノ不明ノ箇所如何ニシテ戴クモノデアラ  
ウカ、隨テ之ニ對シマシテモ根本的ノ方針  
ヲ一ツ立テ戴キタイ、更ニ又對價以上ヲ  
要スルモノニ對シマシテモ、相當ノ御考慮  
ヲ拂ツテ戴キタイ、斯ウ云フノガ請願ノ趣  
旨デアルノデアリマス、更ニ又鑛業法ニ依  
リテ所謂賠償ノ責任ノ決ツテ居リマスル土  
地ニ對シマスル所ノ復興ニ對シマシテモ、  
一ツ急イデ此ノ際ヤツテ戴キタイ、斯ウ云  
フヤウナモノガ既ニ六千町歩ニ達シテ居  
ルノデアリマシテ、其ノ責任者モ判明ヲ致シ  
テモ急イデ復舊ヲシテ戴キタイ、斯ウ云フ  
コトモ併セテ請願ニナツテ居ルノデアリマ  
ス、此ノ際兩當局ノ御意見ヲ拜聽致シマシ  
テ、御採擇アラシコトヲ希望スル次第デア  
リマス

○喜多政府委員 石井君ニ御答致シマス、  
只今ノ請願ノ御趣旨ニ對シテハ、商工當局  
トシテモ出來ルルガ等處致シヤウニ、關係  
當局ヲ鞭撻ヲ致シマス、特ニ鑛業法ニ依リ  
マス單ナル損害賠償ノ範圍カラ、所謂國土  
回復ト云フ點ニ關シマシテハ、商工省トシ  
テモ相當考ヘナケレバナラナイ點ト思ヒ  
マスカラ、當局ヲ鞭撻シマシテ御期待ニ副  
フヤウナ方法ヲ講ジタイト思ヒマスガ、他  
ノ方ハ農林省ノ方カラ御答辯ガアラウト思  
ヒマス

○土屋政府委員 鑛業被害地ノ回復ノ問題  
ニ付キマシテハ、只今石井委員ヨリ據、御  
述ニナリマシタ通りデアリマス、政府トシ  
テハ取敢テ二百九十町歩ニ對スル復舊費三  
十六万九千七百五十圓ノ助成金ヲ、十五年  
度カラ五箇年開ニ繼續費トシテ計上シタノ  
デアリマスガ、是ハ義務者不明ノモノノ半  
分デアリマシテ、アトノ半分ガマダ殘ツテ  
居リマス、是等ノ問題ニ付キマシテハ將來  
ニ實現スルヤウニ考慮シタイト考ヘテ居リ  
マス、尙ホ只今御述ノ通り原狀回復デア  
ルベキモノガ、場合ニ依ツテハ金錢賠償ニナ  
ツテ對價ノ限度ヲ超エナイト云フヤウナコ  
トモ、國土回復ト云フ點カラ見レバ面白ク  
ナイ、私共ハ成ベク原狀回復ヲスルヤウニ  
シタイト思ツテ居リマスカラ、是等ノ點ニ  
付キマシテハ、將來ノ問題トシテ十分考慮  
致シタイト思ヒマス

○清委員 日程第六ハ商工省所管トナツ  
テ居リマス、農林省所管デアリマスカラ訂  
正致シマス 農林省所管鑛業被害地復舊  
ニ關スル請願、文書表第一〇九號 石  
井德次君

○石井委員 是ハ勿論農林省ニ關係致シマ  
スガ、商工省ニモ關係ガアリマスノデ御一  
緒ニ聽イテ戴イテ、尙ホ御一緒ニ御意見ヲ  
拜聽シタイト思ヒマス、請願ノ趣旨ハ鑛業  
被害地ノ復舊ヲ今少シク積極的ニヤツテ戴  
キタイト云フコトデアリマス、御承知ノ通  
リ昨年ノ第七十四議會ニ於キマシテ、多年  
ノ要望デアリマシタ鑛業法ガ改正ヲセラ  
レマシテ、鑛業ニ因ル被害ノ責任ノ歸趨ガ  
判明致シタノデアリマシテ、所謂鑛業法ノ  
中ニ賠償責任ノ規定ガ出來タノデアリマス  
隨テ現在被害ヲ受ケテ居リマス大部分ノ土  
地ハ、此ノ法令ニ依リマシテ解決セラレ  
コトニ相成ツタノデアリマシテ、此ノ點深ク  
私共ハ安心ヲ致シタノデアリマス、併シナ  
ガラ其ノ法ノ及バナイ所、又法ニ依リマシ  
テ救済ノ出來難イヤウナ點モアルノデアリ  
マス、今度ノ鑛業法ニ依リマシテ、總テ鑛  
業權者ガ賠償ノ責任アルコトニナツテ居  
ルノデアリマス、而モ其ノ賠償ノ責任ト云フ  
モノハ、過去ヲ通ジ現在ニ至ルマデ連帶ノ  
責任ニナツテ居リマス、又横ノ連帶ニモナ  
ツテ居リマシテ、賠償ニ對スル責任ガハツ  
キリ致シテ居ルノデアリマシケレドモ、併  
シナガラ既往ニ於テ被害ノ發生シテ居リマ  
スル地方ニ於キマシテハ、此ノ賠償ノ責任  
ヲ果シ得ナイ所ノ鑛業權者モアルノデアリ  
マス、又左様ナ被害ヲ與ヘマシタ所謂賠償  
ノ責任者ノ不明ノモノモ相當アルノデアリ  
マス、私ノ福岡縣ニ於キマス實際ヲ見マ

スト、サウ云フヤウナモノガ尙ホ五百八  
十町歩ニ達シテ居ルノデアリマス、是等  
ニ對シマシテハ農林省ニ於キマシテモ相當  
御考慮サシマシテ、本年度カラ五箇年計  
畫ヲ以テ、此ノ半分ガ復舊ノ計畫ガ立ツ  
テ居ルノデアリマシケレドモ、併シナガラ  
殘リノ半分ガマダドウ云フ風ニサレルカ  
ト云フコトニ付キマシテ、非常ニ地方ノ者  
ハ不安ヲ持ツテ居ルノデアリマス、更ニ又  
鑛業法ノ示ス所ニ依リマシテ、賠償ガ金錢  
ニナツテ居リマス、此ノ點ニ於キマシテ私  
共ハ根本ニ於テ意見ガアルノデアリマス  
ガ、併シナガラ現在法律ガサウナツテ居  
マスルガ故ニ、今共ノ可否ヲ論ズル場合デ  
ナイト考ヘルノデアリマスガ、サウ云フ  
ヤウナコトデハ結局國土ト云フモノハ回復  
サレナイ、其ノ儘ニナツテシマフノデアリ  
マス、斯ウ云フヤウナ所ガ現在我ガ福岡縣  
ニ於キマシテハ、一千四百三十町歩ニ達シ  
テ居ルノデアリマス、私共初メ鑛業ノ被害  
ノ復舊ニ對スル色々ノ陳情或ハ要望ヲ致シ  
マシタ場合ニモ、根本ノ目的ト致シマシ  
テハ、國土ノ回復ガ、農村ノ働キ場所  
ノ回復ガ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマ  
シタノガ、法律ノ原則トシテハ國土ヲ  
回復スルコトヲコトヨリモ、所謂損害ヲ  
與ヘタ其人ニ對スル損害ノ賠償ト云フ  
ヤウナコトデ、金錢ノ賠償ト云フヤウナコ  
トニ相成ツタノデアリマス、隨テサウ云フ  
ヤウナ關係カラシテ、今申上ゲマスルヤウ  
ニ一千四百餘町歩ト云フモノハ、對價以上  
ノ復舊費ガ掛ル、斯ウ云フヤウナコトニ相

○石井委員 モウ一ツ申上ゲルコトヲ忘  
レテ居リマシタ、此ノ際併セテ御願申上ゲ  
テ置キマスノハ、此ノ五百八十町歩ニ互リマ  
スル賠償責任者ノ不明ノ箇所ニ對シマス  
所ノ復舊ニ關シマスル國ノ方針、國ノ態度  
デアリマス、現在ニ於キマシテハ總工費ノ  
四割ヲ補助スル、斯ウ云フヤウナコトニ  
ナツテ居ルヤウデアリマスガ、私共カラ  
申上ゲマスルナラバ、是ハ寧ろ全額ノ補助  
ヲ以テヤツテ戴クコトヲ云フノガ本當デハナカ  
ラウカ、實ハ斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマ  
ス、ト申上ゲマスルノモ私共此ノ鑛業法改  
正ニ當リマシテハ相當ノ努力ヲ拂ツタノデ  
アリマスルガ、其ノ當時ニ於キマス農林  
當局ノ、是ハ概ノ上デ御相談申上ゲタコト  
會ニ御相談申上ゲタコトモアリマスルガ、

第三類第一號 請願委員會議錄 第十二回 昭和十五年三月二十一日







圃リマス爲ニハ、耐寒性、耐水性品種ノ育成栽培方法ノ改善ニ關シテ、幾多ノ試驗研究ノ必要ガアリマス、是ガ爲メ富山縣ヲ指定シテ同農事試驗場デ、積雪地方ニ於ケル紫雲英ノ増殖ニ關スル試驗研究ヲ行ツテ、更ニ青森、秋田、石川ノ諸縣同様に研究ヲシテ居リマスガ、本年度カラ新ニ山形縣ヲ助成シテ、同試驗場ニ於テ相當ノ規模ヲ以テ寒冷積雪地方ニ於ケル綠肥生産確保ニ關スル試驗ニ著手致シマシタ、福島縣地方ニ於テモ、尙ホ實情ヲ調査致シマシテ、前記各府縣同様に必要ナコトヲ認メラレマシタナラバ、併セテ考慮シタイト存ジマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第八、中筋川排水幹線改良工事急務ノ請願、文書表第一〇四八號——紹介議員林護治君

○坂東委員 是モ代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ高知縣幡多郡渡川治水工事ハ、是ガ支川タル中筋川沿線ノ耕地更生ノ爲、四千五百米ノ背割堤築設ヲ計畫シ、既ニ六百米ノ竣工ニ依リ、昭和十四年水位三、四十種ヲ減ジ、數箇年間無收穫ノ田地ヨリ反當ニ石八斗ノ増收ヲ見タリ、而シテ該工事ヲ延長シ、昭和十五年七百米、昭和十六年五百米、計千八百米ノ工事ヲ完成スルトキハ、一米八十種ノ水位ヲ低下シ得ルモノニシテ、排水機能ノ増進ニ依リ多大ノ收益ヲ見ルコト明カナリト信ズ、仍テ前記中筋川ヲ用排水幹線改良工事トシテ急務セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ意見ヲ御

伺致シマス

○土屋政府委員 本件ハ高知縣當局カラ、昭和十五年度著手ノ排水幹線改良事業トシテ打合セ中ノモノデアリマス、下流ニ於ケル内務省所管治水工事ノ進捗状況ト關聯致シマシテ、一括シテ考ヘル必要ガアルト存ジテ居リマス、近ク技術者ヲ派遣致シマシテ實地調査ヲ致シマシテ、其ノ結果適當ニ處理スル考デアリマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第九、薄荷取卸油ニ對シテ統制撤廢其ノ他ノ請願、文書表第一〇五〇號——紹介議員南雲正朝君

○坂東委員 是モ代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ、薄荷ハ我國ノ特産ニシテ、其ノ産額ノ九割餘ヲ海外ニ輸出シ、外貨獲得ノ使命ヲ果シツツアルニ拘ラス、國內品同様低物價政策ノ適用ヲ受ケ居ル爲、生産者ニシテ耕作上ノ不安感ヲ生ズルモノアルハ、遺憾ニシテ、是ガ取引ヲ自由ニ解放スルト共ニ、原價採算ノ至難ヲ除去スルハ緊要事ナリト信ズ、仍テ薄荷取卸油ノ取引ヲ自由ニ解放シ、且ツ耕作農家ニ對シ、原價採算ヲ保證スル最低限度ヲ設定セラレタイト云フノガ趣旨デアリマス、政府ノ意見ヲ御伺致シマス

○土屋政府委員 此ノ薄荷ガ外貨獲得上非常ニ重大ナルモノデアリコトハ、只今御述ニナリマシタ通りデアリマス、然ルニ薄荷ノ國內取引事情ニ付テハ遺憾ナ點ガ尠クナイデアリマスカラ、今回政府ハ日本輸出デアリマシテ、斯ル地方ニ紫雲英ノ普及ヲ

農産物株式會社法案ヲ提出致シマシテ、薄荷等ノ供給關係ニ價格關係ノ調節ヲ期シ併セテ生産ノ維持確保ヲシタイト存ジマシテ、只今當院ニ於テ御審議中デゴザイマス、幸ニシテ御賛成ヲ得ラレバ、此ノ會社ノ運用ニ依リマシテ請願ノ趣旨ハ達スルト考ヘマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第一〇、淀川ニ於ケル專用漁業權付與反對ノ請願、文書表第九七一號——紹介議員田中好君

○田中好君 此ノ請願ノ要旨ヲ申上ゲマス、是ハ淀川筋大阪府外カラ上リマシテ、上流京都堺ニ至ルマデノ專用漁業權ノ出願ヲシテ居ル者ガアリマシテ、サウシテドウヤラ灰開スル所ニ依リマシテ、農林省ニ於テ許可セラレルト云フヤウナコトデゴザイマス、併シナガラ右區間ハ京都、大阪ノ二大都市ヲ繋イデ居リマス所ノ唯一ノ水路デアリマシテ、サウシテ途中ニハ伏見ノ港灣ガアル、ソレカラ又沿岸ニハ軍需工場ガ多クイデアリマス、殆ド運河ト申シテモ差支ナイヤウナ状況ナノデアリマス、殊ニ京都府ニ於ケマシテハ、一昨年桂川改修工事ヲ起シマシテ、桂川ヲ運河トシ、而モ淀川ニ連絡スルヤウナ計畫ヲ進メツツアルノデゴザイマス、隨ヒマシテ此ノ區間ハ、内務省トシテモ重大ナル河川ナルコトヲ認定シテ、内務省直轄ノ下ニ、目下工事費三百六十萬圓ヲ以テ、淀川低水工事ヲ行ヒツツアルノデアリマス、此ノ低水工事ヲ行ヒマスコトニ依リマシテ、淀川水面ハ非常ニ幅ガ廣クナ

リ、川筋ガ非常ニ深クナリ、隨テ船舶ノ航行ニ便スルコトニ相成ルノデゴザイマス、ニ拘ラス、其ノ間ニ專用漁業權ヲ免許スルコトガアリト致シマスナラバ、其ノ低水工事ノ目的ヲ失フノミナラス、京都、大阪間ニ於ケルマスル船舶ノ航行ニ、重大ナル影響ガアルコトヲ認メルノデゴザイマス、隨ヒマシテ京都市ノ發展ヲ憂ヘル本請願人一同ハ、絕對ニ之ヲ許シテ貫ツテハ困ルト云フコトヲ熱心ニ陳情シテ居ル次第デゴザイマスカラ、ドウカ委員諸君ニ於カレマシテモ、此ノ點御斟酌ノ上、御採擇アラシコトヲ希望スルト共ニ、當局ニ御意見ガアリマスナラバ、承リタイト思ヒマス

○粟屋政府委員 本件ハ昭和十三年六月十二日、大阪府北河内郡九箇町村淀川漁業組合ヨリ提出ニナリマシテ、專用漁業免許出願ニ係ルノデアリマシテ、是ガ處分ニ付キマシテハ、只今御述ベニナリマシタヤウナ、色々ナ關係ヨリ考察ヲ致シタ上、結論ヲ得ナケレバナラスノデアリマシテ、各方面ノ事情ヲ綜合研究中デアリマス、十分將來トモ能ク研究ノ上、適當ニ處理ヲシタイト考ヘテ居リマス

○田中好君 答辯ヲ得マシタガ、此ノ專用漁業權設置ニ關シマシテハ、當初大阪府ニハ異存ガナイト云フヤウナ意見デ、申達シタヤウニ聞イテ居リマスガ、其ノ後ニ於キマシテハ、京都府知事モ、大阪府知事モ、絕對ニイケナイト云フ意見ヲ上申シ、又内務省大阪土木出張所モ、左様ナ免許權ヲ設定サレテハ、工事施行上困ルト云フヤウナ意見ヲ出シテ居ルヤウニ承ツテ居リマス、ドウカソレ等ノ公益的ノ機關カラ出シテ居リマスル意見ヲ、篤ト御斟酌下サランコト

ヲ御願シテ置キマス

○坂東委員 本件ハ政府ノ御研究ヲ願フコトニ致シマスルガ、案トシテハ政府參行送付ニ願ヒマス

○清委員 參考送付ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 參考送付ニ決シマシタ

○清委員 日程第一、鶏卵指定最高價格引上ニ關スル請願、文書表九二五號——紹介議員立川平君

○立川平君 此ノ請願ハ過般私ト岡本實太郎君ト同様ノ趣旨ノ建議案ヲ提出致シマシテ、岡本君ノ説明ニ依ツテ建議委員會ニ於テ可決セラレマシタカラ、此處デ請願ノ趣旨ヲ申上ゲルコトヲ省略致シマス、且ツ其ノ後新聞ノ發表スル所ニ依レバ、愈々物價委員會ノ決定ニ依ツテ、此ノ鶏卵ノ公定價格ハ引上ゲラレヤウデアリマシテ、要スルニ請願書ノ趣旨ハ略々實情ヲモト存ジマス、併シ一言申上ゲテ政府ノ御意向ヲ伺ヒタイトハ、今回ノ値上ハ三割五分位デアリマシテ、其ノ値上ノ點ニ付テハ、略々満足ノ程度カト存ジマスルガ、如何ニモ値幅ガ狭イ、卸賣商ニ於テハ二分位デアツタト思ヒマス、小賣商デアリマシテモ一分位足ラナイ、商工大臣ハ本會議力委員會カニ於テ、適正價格ノ決定ノ標準トシテ、卸賣商ノ利潤約一割、小賣商ハ一割乃至二割五分方適當デアルト云フヤウナ、意見ヲ述ベラレテ居ルノデアリマスルガ、ソレニ比ベルト御話ニナラナイ位幅ガ狭イ、是デハ殊ニ他ノ物ヨリモ扱ヒニクイ鶏卵ト云フヤウナモノニ付キマシテハ、當業者ハ非常ニ困リマス、

適正價格デアリマスルカラ、其ノ時ノ状態ニ依リ、恐ラク今後モ時々改定ハサレルコトト思ヒマスルガ、願ハクハ政府ニ於テ、其ノ際ニハ此ノ點モ十分考慮ニ入レテ貰ヒタイト云フコトヲ申上ゲテ、此ノ點ニ付テノ政府ノ御意見ヲ伺ヒ、同時ニ委員諸君モ此ノ意味ヲ含メテ、御採擇ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○永田委員 次ノ日程モ同ジヤウニ養鶏飼料ニ關スル請願デ、紹介議員モ同ジデアリマスカラ、一緒ニ御述べ願ヒタイト思ヒマス

○清委員 ソレデハ第二モ一括シテ上程致シマス

○立川平君 是ハ過般ヤハリ私ト岡本君トデ建議案ヲ出シマシテ、建議委員會デ詳細ニ説明ヲ致シ、其ノ時ニ飼料對策ニ付テハ、糞、今日ノ實情ナリ、今後ノ方針ナリヲ伺ヒマシタ、隨テ今日ハソレヲ省略致シマス、願ハクハ委員會ニ於テ御採擇ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○岸政府委員 只今立川君ノ御話ノ鶏卵ノ公定價格ノ問題ニ付キマシテハ、今回ノ決定ニ付キマシテ、專門委員會其ノ他ニ於テ、種々生産及ビ取引其ノ他ノ方面カラ色々研究サレテ、決定サレタノデアリマシテ、此ノ時ノ模樣ヲ御聽致シマシテモ、固ヨリ各方面トモ、是デ十分デアルト云フヤウナコトデハナイダラウト察セラレルトデアリマスガ、何レモ現時局下ノ事情ニ即シテ、五分ニ白願ヲシテヤラウト云フ考デアツタヤウデアリマスノデ、今回ハサウ云フヤウナ意味デアリマシテ、勿論十分ノ將來ニ於テ考究シテ、處置シテ行カケレバナラスト考

ヘテ居リマス、尙ホ養鶏飼料ノ對策ニ付キマシテハ、過般申上ゲタ通りデアリマスノデ、此處デ省略サシテ置キマス

○坂東委員 兩案トモ採擇ヲ希望致シマス  
○清委員 兩案ヲ採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第一三、特殊肥料會社設立ニ關スル請願、文書表第七一〇號——紹介議員道家齊一郎君

○坂東委員 是モ代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ、疲弊セル我が農山村更生ノ策トシテ、農家負擔ノ大ナル金肥使用ヲ廢シ、金肥ヨリ諸種ノ點ニ於テ優レ堆肥ヲ以テ主要肥料ト爲シ、是ガ爲メ都市ニ於テ處理ニ窮シ諸種弊害ヲ生ゼシメツツアル糞芥ト糞尿トヲ以テ堆肥ヲ作り、我が肥料政策ニ一新紀元ヲ創スルハ、現下肥料問題解決ノ根本策ナリト信ズ、仍テ政府ハ其ノ監督ノ下ニ、糞芥糞尿ノ處理ニ依ル堆肥製造事業ヲ主タル目的トスル特殊肥料會社ヲ設立シ、同會社ヲシテ肥料ノ製造、販賣、配給事業ヲ、綜合統制セシメラレタイト云フノデアリマスルガ、政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

○清委員 只今政府委員ガ居リマセスカラ、呼びニ行ツテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 日程第一四、一五、一六、一七八延期致シマス、日程第一八、蠶絲業對

策ニ關スル請願、文書表第一〇九八號——紹介議員森幸太郎君

○森幸太郎君 此ノ請願ハ全國蠶絲業組合聯合會會長ノ名ニ依ツテ提出サレテ居リマス、文書表ニ概略記載サレテ居リマスルガ、請願ノ趣旨ガ多少省略サレテ居リマスルカラ、一應私カラ敷衍致シテ、委員諸君ノ御贊成ヲ得タイト思フノデアリマス、此ノ全國蠶絲業組合聯合會ハ、全國ノ蠶絲業者ヲ代表致シマシテ、先般時局下蠶絲對策ニ付テ色々研究ヲ致シタノデアリマス、申上ゲルマデモナク戰時經濟整備上外貨ヲ獲得シテ、纖維ノ自給ヲ圖リ、然後農村生活安定ノ重大役割ヲ買フ所ノ我が蠶絲業ニ對シマシテ、政府ノ近時ノ政策ハ、動モスレバ其ノ徹底ヲ缺キ、就中斯業唯一ノ安定立法デアリマス所ノ絲價安定施設法ノ如キハ、全ク今日空文ニ歸シテ居ルノデアリマス本年此ノ法ノ發動ニ依リマシテ、最高價格ヲ決メ得ルコトノ出来ナイヤウナ情勢デアリマシテ、絲價ハ數回ニ千餘圓ノ暴騰暴落ヲ重ネ、而モ是ガ激動ノ主因ハ、蠶絲政策ニ對スル不安定ニアルト思フノデアリマス、此ノ政策ガ實情ニ照應致シマシテ、却テ逆效果ヲ現ハシテ居ルノデハナイカト思ハレルノデアリマス、昨年度ニ於ケマシテ、此ノ蠶絲組織物ノ輸出額ハ、御承知ノ通り五億五千萬圓ニ上リ、純金ニ致シマシテ、四萬貫二匹敵スル所ノ外貨ヲ獲得致シテ居リマス、三十九萬餘圓ノ國用生絲ヲ提供ニ依ツテ、蠶維價值ヲ一面ニ於テ緩和シマスルト共ニ、蠶代金ニ於テ八億八千萬圓ノ獲得ニ依ツテ、銓後農村經濟ヲ潤ハシテ居ルヤウナ情勢デアリマシテ、實ニ此ノ戰時下ニ於ケマシテ、此ノ蠶絲業ト云フモノハ、外







介議員淺井君 請願ノ趣旨ニ付キマシテ簡

○淺井君 請願ノ趣旨ニ付キマシテ簡  
單ニ説明ヲ申上ケタイト思ヒマス、現行ノ  
不動産登記法ノ中ニハ手續ノ煩雜ニ改正  
ノガアリマス、成ベク之ヲ簡易ニ改正  
ヲシテ貴ヒタイト云フノガ其ノ趣旨デアリ  
マス、改正ノ簡便ハ不動産登記法第二十一  
條ノ二ノ次ニ左ノ一條ヲ附加ヘテ貴ヒタ  
イ、即チ第二十一條ノ三ノ登記所ハ申請ニ因  
リ登記事項ニ變更ナキコト又ハ或事項ノ登  
記ナキコトノ證明ヲ爲スベシト云フ一條ヲ  
加ヘテ載キタイトアリマス、是ガ現在ノ  
登記法ニ依リマスト簡單ナ證明書ニ致シマ  
シテモ、非常ナ多數ノ手續ヲ要スルコトガ  
アリマス、是等ノ簡便ヲ圖ツテ貴ヒタ  
イト云フ意味デアリマス、次ニハ不動産登  
記法第四十四條ノ左ノ如ク改正シテ貴ヒタ  
イ、第四十四條登記義務者ノ權利ニ關スル  
登記簿謄本ヲ減價シ又ハ初メヨリ存在セザル  
トキハ申請書ニ其登記所ニ於テ登記ヲ受ケ  
タル成年者二人以上カ登記義務者ノ人達ナ  
キコトヲ保證シタル書面ニ通テ添付スルコ  
トヲ要ス、但登記官吏カ其必要ナキモノト  
認メタルトキハ申請書ニ登記簿謄本ヲ添付ス  
ルコト能ハサル事由ヲ記載スルヲ以テ足  
ル、登記義務者カ不動産ノ所有者ニアラサ  
ルトキハ保證書ノ外ニ證明シタル印鑑ヲ提  
出スルコトヲ要ス、斯ウ云フコトヲ附加ヘテ  
貴ヒタイト云フ趣旨デアリマス、是ハ第一  
項ノ理由ハ登記官吏カ其必要ナキモノト  
認メタルトキハ、徒ニ形式ニ流ルルコトヲ  
避ケマシテ、保證書ノ必要ガナインデアリ  
マス、第二項ノ理由ハ所有權以外ノ登記義  
務者ノ印鑑ヲ照合致シマセスケレバ、抵當  
權ノ如キハ本人ガ知ラヌ間ニ變更サレ抹消

サレルコトガアリマスカラ、斯様ニ改正  
ヲシテ貴ヒタイト云フノガ趣旨デアリマ  
ス、ドウカ御採擇アラントコトヲ希冀致シマ  
ス  
○高木政府委員 只今御述ノ不動産登記法  
改正ニ關スル請願デアリマスガ、第一ノ趣  
旨ハ不動産登記ニ關シテモ、商業登記ト同  
様登記事項ニ付テ證明ヲ爲サシメントスル  
ノデアリマスガ、其ノ不動産登記ハ商業登  
記ト異リ、複雜ナモノガ多ク爲ニ、登記官  
吏ヲシテ登記事項變更ノ有無、又ハ其ノ事  
項ニ付テ登記ナキコトノ證明ヲ爲サシメン  
トスルノハ、聊カ不可能ナルヲ以テ御趣意  
ニ副ヒ難イト存ジマス、第二ノ點デゴザイ  
マスガ、第四十四條第一項本文ノ改正ハ現  
行法第四十四條ノ解釋上登記簿謄本初ヨリ  
存在セザル場合ニモ保證書ヲ提出セシムル  
取扱トナルヲ以テ之ヲ必要トシマセス、但  
書ノ規定ハ保證書ノ必要ヲ登記官吏ノ自由  
裁量ニ任セントスルノデアリマスケレド  
モ、登記官吏ニ斯ウ云フ自由裁量權ヲ付與  
スルト云フコトハ、不適當ト存ジマス、尙  
ホ第二項ノ改正規定ハ印鑑ニ關スルモノデ  
ゴザイマシテ、特ニ登記法ニ規定ヲ設タル  
ノ必要ガナイト考ヘテ居リマス  
○坂東委員 此ノ點ハ政府ニ研究ヲ願フコ  
トニシマスガ、案ノ取扱ハ政府參考送付ト  
致シタイト思ヒマス  
○清委員長 參考送付トスルニ御異議アリ  
マセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○清委員長 參考送付ニ決シマシク  
マセスカ  
○清委員長 日程第三、稚内區裁判所ニ旭  
川地方裁判所甲號支部設置ノ請願、文書表

第一二八號 紹介議員坂東幸太郎君  
○坂東委員 此ノ請願ノ趣旨ハ北海道宗谷  
郡稚内町稚内區裁判所管轄タル宗谷、禮文、  
利尻及び天鹽郡ノ地方裁判所審理事件ハ現  
在旭川市旭川地方裁判所ノ管轄ニ屬スルモ近  
來戶口額ニ増加シ社會事情又複雑化スルニ  
伴ヒマシテ、審理件數ガ益々増加スルノ趨勢ニ  
アリマスカラ、遠隔ナル旭川地方裁判所ヲ  
以テシテハ、時間並ニ經濟上同地方民ノ蒙  
ル不利不便ガ少クアリマセス、仍チ北見國  
枝幸郡ヲ稚内區裁判所ノ管轄ニ編入スルト  
共ニ同區裁判所ニ旭川地方裁判所甲號支部  
ヲ設置セラレタイト云フノデアリマス、政  
府ノ御所見ヲ伺ヒマス  
○高木政府委員 北海道宗谷郡稚内町稚内  
區裁判所ニ地方裁判所支部併置ノ請願デゴ  
ザイマスガ、稚内區裁判所管内ニアリマス  
ル利尻、禮文及び天鹽郡ハ稚内ヲ離レルコ  
ト三十數哩ノ距離ナルヲ以テ此ノ地方ノ交  
通狀況ノミヨリ考察致シマセバ、丙號支  
部設置ノ必要ガアルト認メラレマスガ、尙  
又事件數ガ頗ル僅少デアリマス關係ト、尙又  
豫算ノ現狀ニ於キマシテ直チニ御趣意ニ副  
フコトガ出来難イノ遺憾ト致シマス  
○坂東委員 此ノ地方ノ將來ノ發展性ニ鑑  
ミマシテ十分御調査ヲ願ヒマス、此ノ案ノ  
採擇ヲ希望致シマス  
○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○清委員長 採擇ニ決シマシク、文部省所  
管ハ延期ニ致シタイト思ヒマス、仍チ本日  
ノ日程ハ全部終了致シマシク、明日ハ午前  
十時カラ開會致シタイト思ヒマス、何分宜  
シク御願致シマス、本日は是テ散會致シ  
マス

〔參照〕  
既ニ審査ヲ終リタル請願ト同一趣旨ノ請願  
ニシテ同請願ト同一ノ議決ヲ爲シタルモノ  
ト認メタルモノ  
一 健康保險診療契約改善ニ關スル請願  
〔第一〇八號〕ハ採擇  
二 會津米格付引上ニ關スル請願〔第一  
〇九三號〕ハ採擇  
三 西日本旱害救済ニ關スル請願〔第一  
〇八〇號〕第一〇八七乃至第一〇九一  
號、第一〇九五乃至第一〇九七號、第  
一〇七號、第一一一〇號、第一一四  
號、第一一二二號〕ハ採擇  
四 青年禁酒法制定反對ノ請願〔第一〇  
七八號、第一一三八號〕ハ政府ニ參考  
送付  
五 青年禁酒法制定ニ關スル請願〔第一  
〇六三號、第一〇六五號、第一〇七二  
號、第一〇七三號、第一〇八一號、第  
一一〇五號、第一一二二號、第一一二  
三號、第一一三二號、第一一四一號、  
第一一四五號、第一一五七號〕ハ政府  
ニ參考送付  
〔西村茂生君發言參照〕  
三毛入野命御陵墓及ビ神社所在地並  
御由緒  
一、三毛入野命御陵墓  
山口縣玖珂郡祖生村字下祖生岩隈山  
右省線玖珂驛南方二キロ餘、岩隈山中  
腹〔平地ヨリ十數間登リタル所ニ位シ  
往古其ノ下方數十間ノ平地ニ熊毛宮鎮  
座マシタルモノナリ〕大ナル岩モ

テ四方ヲ圍ミ其ノ上ニ蓋ト覺シキ大ナ  
ル岩ニテ蔽ハルモ元年中神社ヲ玖珂  
町久重山ニ遷座シタルヲ以テ爾來御陵  
墓荒廢ヲ極メ里人ハ神ノタタリアルト  
テ此ノ内ニ近寄ラズ其ノママ放任シテ  
現在ニ至レルモ長キ極ミナリ  
一、縣社岩隈八幡宮(祭神三毛入野命)  
山口縣玖珂郡玖珂町久重山鎮座  
社ハ元錄四年迄祖生村下祖生御陵墓ノ  
附近下方ニアリシヲ吉川廣紀現地ニ  
遷座セラレシモノナリ  
御分靈村社岩隈八幡宮  
同郡祖生村字下祖生岩隈山  
右ハ元錄四年下祖生ヨリ玖珂町久重山  
ニ遷座セシヲ以テ當時下祖生地方ニ疫  
病流行牛馬ノ病死等相ツギタルヲ以テ  
御分靈ヲ勸請シ岩隈山頂上ニ奉齋セシ  
モノナリ  
三、御由緒  
岩隈八幡宮古記録並ニ口碑ニ從ヘバ往  
古三毛入野命海路ヨリ本郡由宇郷附近  
ニ御上陸、祖生郷(古クハ總郷ト書キ  
地方ノ中心)靈山タル岩隈山ニ降臨シ  
給フ  
周防風土記古老傳曰、往古三毛入野命  
祖生郷天降岩隈山古名之謂熊毛今熊毛  
宮是之云々、玖珂郡誌ニ熊ニ似タル岩

〔降臨坐熊毛神崇トアリ、附近ノ古跡  
ニ影向石トモ云フ岩アリ此ノ岩ヲ以テ  
熊毛山ト號ス  
(紅露昭君發言參照)  
昭和十四年八月十五日  
德島縣農會長 多田 宗泰  
商工大臣八田嘉明殿  
陳情書  
代用品發明研究補助金交付規程ニ基キ本  
年二月十九日附ヲ以テ申請致候德島市末  
廣町東張五十八番地藤芥處理研究所田和  
亥之太ノ研究實施ニ係ル藤芥ノ選別ト其  
處理ハ我邦都市經營上最難事トセル藤芥  
ヲシテ容易ニ之ヲ混有物體別ニ選別シ得  
ルノミナラズ之ヲ夫々ノ製造原料ニ還元  
スルト共ニ特ニ其含有セル有機物質ヲ分  
離醱酵セシメ代用肥料ヲ製出スルコトヲ  
得ツツアルハ現下ノ配給統制下ニアル肥  
料ノ供給難ヲ大ニ緩和シ、且ツ生産増殖  
上必須資源タル地力増進ノ根源タル有機  
質ヲ農地ニ供用シ得ルヲ以テ國益ニ資ス  
ル所甚大ナリト思惟セラレ候ニ就テハ何  
卒敍上ノ實際效果アル事業ニ對シ充分御  
認識ヲ賜リ同人ニ對シ申請ノ如ク補助金  
ノ御交付相願度ク茲ニ實施ノ事情ヲ具シ  
及陳情候也

Table with columns for items (五、硝子, 六、堆肥, etc.), quantities, and prices. Includes a summary of income and expenses.

Table with columns for items (一、紙, 二、紙, etc.), quantities, and prices. Includes a summary of income and expenses.

Table with columns for items (一、堆肥, 二、木竹, etc.), quantities, and prices. Includes a summary of income and expenses.







第七十五回帝國議會 請願委員會會議錄(速記)第十三回

會議

昭和十五年三月二十二日(金曜日)午前十時十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清 寬君  
理事坂東幸太郎君 理事山本 榮吉君  
理事石井徳久次君 理事瀧澤 七郎君  
理事杉山元治郎君

木村 淺七君 永田 良吉君  
庄司 一郎君 渡邊玉三郎君  
坂下仙一郎君 中田 儀直君  
吉田 賢一君 伊藤東一郎君  
深澤 吉平君 北村 文衛君  
小野 寅吉君 小笠原八十美君  
木原 七郎君 山田 六郎君  
稻田 直道君 佐竹 晴記君  
内藤 正剛君 岡野 龍一君  
樋口善右衛門君 田中 邦治君  
山川頼三郎君 須永 好君  
福田 悌夫君 一ノ瀬俊民君  
川崎巳之太郎君  
出席政府委員左ノ如シ

法制局參事官 樋貝 詮三君  
大藏書記官 永井 勻君  
專賣局長官 花田 政春君  
陸軍政務次官 三好 英之君  
海軍少將 阿部 勝雄君  
司法政務次官 星島 二郎君  
司法參與官子爵高木 正得君  
文部參與官 仲井間宗一君  
文部省實業學務局長 岩松 五良君

第三類第一號 請願委員會會議錄 第十三回

昭和十五年三月二十二日

選信政務次官 武知 勇記君

選信參與官 藤生安太郎君  
選信省管船局長 伊勢谷次郎君  
航空局長官 藤原 保明君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員山道 襄一君 同 金井 正夫君  
同 三木 武夫君 同 濱地 文平君  
同 大野 一造君 同 笠井 重治君  
選信書記官 小笠原光壽君  
本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

一 齋宮寮復興ニ關スル請願(第一二〇七號)  
大藏省所管  
一 貴衆兩院議員諸費増額ニ關スル請願(第一二二六號)  
二 大始良村水野田ニ無水酒精工場分工場設置ノ請願(第一二五六號)  
陸軍省所管  
一 埼玉縣ニ聯隊常置ノ請願(第一一八三號)  
二 忠靈顯彰塔ニ關スル請願(第一二〇六號)

海軍省所管  
一 鹿屋町ニ海軍航空學校設立ノ請願(第一二五八號)  
司法省所管  
一 室蘭區裁判所ニ地方裁判所甲號支部設置ノ請願(第一一六五號)  
二 市山村ニ區裁判所出張所設置ノ請願

(第一二〇八號)

三 網走刑務所名改稱ニ關スル請願(第一二四七號)

文部省所管  
一 名古屋高等工業學校ニ審美科新設ノ請願(第一一七三號)

二 「ローマ」字綴方ニ關スル請願(第一二三四號)

三 鹿兒島縣天然紀念物指定ニ關スル請願(第一二二六號)

四 本末究竟日蓮教宗創設ニ關スル請願(第一〇六四號)

五 青年學校教授科目其ノ他ニ關スル請願(第一〇六七號)

選信省所管  
一 撫養郵便局ヲ二等郵便局ニ改定ノ請願(第一二五五號)

二 今津郵便局維持費免除ノ請願(第一二〇九號)

三 大始良村大字野里、大字南ニ無集配郵便局設置ノ請願(第一二二七號)

四 大山村ニ無集配郵便局設置ノ請願(第一二五四號)

五 大根占町字池田ニ無集配郵便局設置ノ請願(第一二六〇號)

六 吉川郵便局ニ集配事務開始ノ請願(第一二二五號)

七 八川郵便局ニ集配事務開始ノ請願(第一二四三號)

八 大俣郵便局ニ集配事務開始ノ請願

(第一二五三號)

九 鶴戶神宮裏參道分岐點ニ公衆電話新設ノ請願(第一二二〇號)

一〇 神松名、串兩郵便局ニ電話架設ノ請願(第一二四四號)

一一 船泊村海馬島ニ航路標識施設ノ請願(第一二〇一號)

一二 海技免狀資格年限改正ニ關スル請願(第一二六五號)

一三 霧ヶ峰高原ニ高原地帯飛行場滑空場施設ノ請願(第一二五一號)

一四 下川沿村ニ無集配郵便局設置ノ請願(第一一八八號)

一五 安中町大字中宿ニ無集配郵便局設置ノ請願(第一二二九號)

一六 島海郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願(第一〇七四號)

一七 瀨田大江郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願(第一二四四號)

一八 稚内町ニ飛行場設置ノ請願(第一二二七號)

○ 清委員長 開會致シマス、御報告致スコトガゴザイマス、戰地又ハ事變地ニ於ケル公症者ノ待遇改善ニ關スル請願、文書表第一一八四號、兵役義務者及傷痍軍人並戰病死者遺族ノ待遇改善施ニ關スル請願、文書表第一一八五號、健康保險診療契約改善ニ關スル請願、文書表第一一六九號、養鶏飼料ニ關スル請願、文書表第一一六三號外二件、鷄卵指定最高價格引上ニ關スル請願、文書表第一一六四號外二件、川西村字長井







ノ外ニ相應豐富ナル滞在費、日常等ヲ取ツテ來テ居ルノニ、議員ハ北海道カラ來ルニモ九州カラ來ルニモ、朝鮮ノ方ヘ行ツテ居ラスト云フノデ、此ノ三箇月ノ期間中議員ノ滞在費ヲドウスベキカ、是モ問題デアルト思ヒマスガ、是ハ篤ト考慮ヲ拂ツテ戴イテ、ソコマデ今問題ヲ延バサスニシテ見テ所方、少クトモ最小限度ニ於テ只今永田委員ノ御紹介下サツテ趣意位ハ、速ニ御賛成下サツテ實行ニ移シテ戴キタイト思フノデゴザイマス。

○永井政府委員 永田サンノ御提案及ビ川崎サンノ更ニソレニ敷衍セラレマシタ件ニ付キマシテ、一應御説明及ビ是カラノ心構ヘダケテ申上ゲタイト存ジマス。

一ニ此ノ貴衆兩院ノ議員ノ事務費ヲモウ少シ潤澤ニセイト云フ御趣旨デアリマスガ、此ノ件ニ付キマシテハ、コチヲノ事務局ト能ク折衝致シマシテ、サウシテ御希望ノアル點ヲ精キマシテ、差當リ印刷費ヲ増加スルト云フ程度ニ止メタノデアリマス。

ソレカラ速記ノ方ノ關係モ大變御困リノヤウニ承リマシタノデ、差當リ速記技手ヲ八名増加スルト云フ豫算ヲ盛ツタヤウナ次第ゴザイマス、ソレデ事務局トノ話合デハ差當リサウ致シマシテ、借テ其ノ上下ウアラウカト云フ所デ又御相談致サウ、斯ウ云フコトニナツテ居リマシテ、事務局ノ方モ勿論是カラ御相談スルコトニナツテ居リマス。

ガ、併シ其ノ區分ト致シマシテハ議長交際手當ト議員海外派遣補助費ト云フモノハ截然別サレテ居ルノデアリマス、ソレデ先ヅ其ノ總額ヲ申シマス、是ハ既ニ豫算書ニ付テ御承知ト思ヒマスガ、十二万二千三百圓ガ十五年度ノ豫算デアリマス、其ノ中議長交際手當ト申シマスルノガ四萬圓、議員海外派遣補助費ト云フノガ八萬二千三百圓デアリマス、ソレデ此ノ議長交際手當ノ方ハ昨年三萬一千圓デアリマシタガ、色々費用ガ嵩ムト云フ御話ヲ承リマシタノデ、九千圓増額致シマシテ四萬圓ニ致シタノデアリマス、ソレカラ議員海外派遣補助費ハ昨年六萬三千圓デアリマシタノヲ色々ノ御話ヲ承リマシタノデ二萬二千圓増額致シマシテ、八萬二千三百圓ト致シタノデアリマス、其ノ派遣補助費ノ更ニ潤澤ヲ申シマス、先程永田サンノ御話ヲ聞キテ貿易上其ノ他ノ視察ト云フヤウナ御話ニ對シマスル分ハ歐米方面ト云フ風ニ分ケテ居リマシテ、ソレガ昨年同額五萬三千圓、支那方面、是ハ主トシテ皇軍慰問等デアリマスガ、是ガ三萬二千圓デアリマス、昨年一萬圓デアリマシテ、此ノ方面ハ二萬二千圓増額致シタノデアリマス、ソレデノ位ノオ方ガ訪問團トシテ行カレタラ宜カラウカト云フ點ヲ非常ニ私共惱シタノデアリマス、事務局トモ打合セ致シマシテ、全體ノオ方ガ行カレルト云フコトハ一寸不可能デアリマスガ、大體ドナカガ承ツテモソレハ已ムヲ得ナイト云フ數ヲドウシテ見出サウカト云フノ御話ヲ致シマシテ、結局申上ゲマスト、セメテ皇軍慰問ト兼テ、色々ナ豫算ノ側カラモアチラノ事情ニ御精通ニナルコトガ必要デカラ、豫算委員ノ數タケハ是非トモ出來得

ルヤウニ致シタイ、斯ウ云フ積リテ議院事務局ト打合セテ大體一人當五百圓、人數五十人、是ハ最小限度トシテ是非トモ國庫ノ方カラ豫算ヲ出シテ——御承知ノ通り私共ハ所管豫算ノ方デアリマシテ、國庫ニ對シテ議院事務局ト一致シマシテ豫算ヲ要求スル立場デアリマスガ、サウ云フ風ニ致シマシテ、此ノ十五年度豫算ハ計上サレテ居ルノデアリマス、先程議長ノ交際費カラ經費ヲ出サセル云々ト云フ御話デゴザイマシタガ、是ハ目ヲ總メテアルダケデアリマシテ、豫算區分ト致シマシテハ截然ト區別サレテ居リマスガ、サウ云フ御懸念ハナイコトト考ヘマス、要スルニ派遣補助費ノ方モ成ルベク斯ウ云フ時節デアリマスカラ、餘計オ出デ願ヒマスレバ、戦線ノ將兵ニ對シマシテモ、國民ノ色々ノ配慮ガ知レル譯デアリマス、私共トシテハ出來ルダケ餘計ヤリタイト考ヘマシテ御相談致シマシタ結果ガ、只今申上ゲマシタ程度デゴザイマス、更ニ來年度ノ豫算ヲ組ミマス場合ハ、何果ニ鑑ミマシテ御申出ガアラウト思ヒマス、ソレヲ承リマシテ善處致シタイト思ヒマス、感謝ノ意ヲ表スル次第デアリマス、吾々ハ諸願ニ於テハオ五ニ成タケ眞劍ニ態度ニナツテ斯ウ云フ事モ研究シタイト思フノデアリマス、殊ニ貴衆兩院ノ諸費ニ對スルコトヲ自分デ紹介シテ御承知スルノデアリマスカラ、物ノ見ヤウニ依ツテハ大變卑シイヤウナ輕蔑ヲ受ケルカモ知レマセマスガ、惡イ評判ハ永田良吉ガ一人デ持テマス、私ハ何ト云ハレテモ、世ノ中ノ正シイ事ニ向ツテ正

直ニ自分ノ意見ヲ述ベルコトガ議員トシテ、一番正シイコトト思フノデアリマスカラ、私ハ自分ノコトデアラウガ國ノコトデアラウガ正シイ事ニ向ツテハ遠慮ナシニ申上ゲヨウト思フノデアリマス、一體議員ノ待遇ト云フモノノ眞面目ニ考ヘマシタ場合ニ、今ノ待遇デハ吾々貧乏議員ハ洵ニ困ルノデアリマス、實際歳費等モ上ゲテ戴キタイノデアリマシタレドモ、斯ウ云フコトヲ斯ウ云フ戰爭ノ際ニ言フベキモノデナイト思ツテ遠慮シテ居ルノデアリマスガ、他ノ關係方面ト比較研究シテ見マシテモ、吾々議員ハ現在ノ待遇ナカヘ随分惡イ、選舉民ニ手紙一本出サレナイ、斯ウ云フ際デアリマスカラ自分ノ歳費ヲ上ゲテ與レトハ言ヒマセマスガ、唯議員ガ國家ノ爲ニ奔走スル足ノ費用、泊ルベキカト思フノデアリマス、斯ウ云フ際ハ皇軍ノ慰問ヲヤル、或ハ南米デアラウガ北米デアラウガ、地球ノ到處ニ此ノ四百六十人ノ議員ガ毎年如ク子ヲ散ラシタヤウニ飛ビ出シテ國交調整ニ貢獻スルト云フコトハ、時局柄確ニ良イコトト思フノデアリマス、内ニ居ツテ黨勢擴張ノ爲ニ喧嘩スルヨリハ國家ノ爲ニナルト思フ、斯ウ云フ意味カラ町村會デアツテモ町村會議員ノ視察費ト云フモノガ相當出テ居ルノデアリマス、又地方ノ府縣デアツテモ、縣會議員、府會議員、市會議員等ノ視察費ガ相當上ツテ居ル、是ハ當局ノ御覽ノ通りデアリマス、東京市ノ市會議員ノ如キハ代議士ト同ジニ三千圓ノ歳費ヲ貰ツテ居ル、サウシテ市會議員ノ視察費ナシカハ衆議院ヨリ多イ、衆議院ハタツタ五百圓ダケレドモ、東京市ノ市會議員ハ千圓以下ノ金ヲ持ツテ行カナイ、モツト

多イ金ヲ持ツテ行ク、今デハ東京市會議員ト、吾々代議士トハ反對ノ形ニナツテ居ル、是ハ世ノ中ノ進退ニ伴フテ身分ニ相當スルダケノモノヲ國家ハ待遇セラルベキダト思フノデアリマス、又先程川崎君ノ言ハレタ通り、常任委員デアルトカ繼續委員トカ云フコトモ、議會ノ機構改正ニ於テハ當然適ギル程當然デアル、是ハ吾々議員トシテ考ヘナケレバナラス、尙ホ特ニ貴衆兩院ノ書記官長ガ氣ヲ利カシテ考ヘナケレバナラス、ドウモ歴代ノ書記官長ハ議場内ノ燈臺ミクイナコトニナツテ居ツテ、外ニ向ツテノ交渉ガ足ラスト思ヒマス、斯ウ云フ國際情勢トシテ色々緊密ヲ要スル時ニハ、議長モ書記官長モモツト、色々ノ方面ニ氣ヲ配ツテ各官廳トノ交渉ヲ、議會ガ開ケス前ニ——議會ノ開會中ベカリデハナイ、豫テニ於テノ活動ガ必要デアル、所謂此ノ永田町ノ議會ノ議場ダケハイケナイ、眞ノ政治ト云フモノハ、國內國外ノ到處ニ伸ビタ場合ガ本當ノ政治ノ進展デアラウト思ヒマス、此ノ意味ニ於キマシテ、殊ニ今川崎君モ言ハレタ通り、今年ハ支那ノ新政權モ樹立サレテ日本トノ交通状態ノ如キハ、貴衆兩院議員ト政府當局モ交通ハ頻繁ニナラウト思ヒマス、此ノ時期ニ於テ新シイ費目ヲ計上シテ、若クハ豫算ノ方面モ相當考慮サレタ方ガ宜イト思ヒマス、歳費ノ問題ノ如キモ、從來政黨内閣ガ對立シタ時ハ面白ク行カナカッタケレドモ、斯ウ云フ議員ノ對立ノ氣分ガ抜ケテ舉國一致ノ態勢ニアル時ハ、相當考慮サレテ然ルベキデアラウト思ヒマス、私ハ公平ノ立場カラ以上ノ紹介ヲ致シマシタ、此ノ場合ニモツト當局ノ意見ガアレバ承ツテ宜イト思ヒマスガ、其ノ後デ探採ア

ランコトヲ希望致シマス

○永井政府委員 永田サンノ重ネテノ御話ヲ承リマシテ、事豫算ニ關シマス點ハ、私共ノ事務ニ携ツテ居リマスカラ、事務局ト能ク協議致シマシテ、出來ルダケ御趣旨ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス、唯其ノ中デ海外拂ニ屬シマス歐米方面ノ派遣費ノ補助費デアリマスガ、此ノ點ハ實ハ外貨拂ノ關係デ相當困難ガアリハシナイカト思ヒマス、十五年ノ豫算ヲ決メマス場合デモ、海外拂節制委員會ノ立場カラ致シマシテハ、出來ルダケ節約シテ欲シイト云フコトデゴザイマシタガ、併シ所管ト致シマシテハ、是ハ實ニ有用ナ費用デアル、最小限度前年ト同額ハ是非トモ認メテ戴カナケレバナラヌト云フコトヲ申シマシテ、漸ク本案ニ出テ居ル程度認メテ貰ツタ譯デアリマス、十分只今ノ御趣旨ニ基キマシテ歐米其ノ他南洋トカサウ云フ方面ニ御視察ヲ爲シ得ルヤウニ、潤澤ノ經費ヲ見積ルベク努力ガ致シマスガ、唯海外拂ト云フ點デ多少困難ガアレト云フコトハ御承知ト思ヒマス、但シ支那方面ノ關係ハ尙ホ是以上ニ必要カト考ヘマスノデハ國家ノ方デモ認メ得ラレハシナイカト考ヘマス、精々努メテ見タイト思ヒマス。

○永田委員 一寸先ノ説明ヲ訂正シテ置キタイ點ガアリマス、支那視察訪問ノ皇軍慰問團等ニ付テ五百圓ト云フ點デアリマスガ、實際ハ私モ昨年行キマシタガ、二十五名行キマシテ一人前三百圓ノ支給ヲ受ケテ居ル、人數ガ殖エルト段々是ガ低下シテ行クノデアリマス、人數ハ四百六十名モ居ルノデスカラ、ソレガ一割位毎年海外ニ出テ行ク、支那バカリデハナイ、各方面ニ視察ノ

必要ハ當然過ギルコトトダト思ヒマス、殊ニ萬國議員會議ガアル時ハ、毎年四五名行ツテ居ツタノデアリマスガ、戰時中其ノ派遣モノナリマセマスガ、其ノ代リニ他ノ方面ニ何カノ名目デ行ツテ視察スルコトガ必要デアリマス、何レニシテモ五萬トカ八萬トカ色々御話ガアリマスガ、斯ウ云フ大專ナ時機ニハ斯ウ云フ費目ハ五十萬トカ百萬トカハハナイ、失禮デスケレドモ、是ハ外國ニ一萬トカ一萬五千トカ要ス、議員ハ任期ノ四箇年ノ間ニ一週位世界ヲ廻ツテ來ナクテハ、本當ノ眼ハ開ケスト思フノデアリマス、議員ガ中ニ居ツテガヤ、言フヨリモ、私ハ斯ウ云フコトハ一番宜イコトト思フノデアリマス、何ト云フテモ世界ヲ見テ來ナクテハ我國ノ本當ノ姿ハ分ラヌ、外國ヲ見テ來テコソ初メテ本當ノ愛國心ガ生レテ來ル、斯ウ云フ考ヘ方カラ參リマス、議員ノ海外視察ト云フヤウナ費目ヲウソント増加サレナケレバナラス、ドウモ現在ハ私ノ見ル所デハ小刀細工デ小刻ミデ、御苦心ノ程ハ察シマスガ、今ノヤウナヤリ方デハ革新的ノ氣分ガ見エナイ、斯ウ云フ時期ニハ、先刻申上ゲマシタ通り貴衆兩院ノ書記官長トカ、或ハ兩議長トカ、色々ノ方面ニモ御交渉ノ上、モツト、革新氣分ヲ來年ノ豫算ニ織込デスカラ、吾々ノヤウナ老若ハ是デ議員ニナラズニ野ニ下ルカモ知レマセマス、自分ハ野ニ下ツテモ後カラ來ル新鋭ノ議員ガ激烈タル元氣ヲ持ツテ國家ニ貢獻スル爲ニハ、國家トシテハ相當之ニ對シテ優遇サレベキモノト思フノデアリマス、其ノ意味カラ自

分ハ落選シテモ構ハナイカラ、是カラ來ル若イ政治家ガ餘リ見ツトモナクナイヤウニ御願シタイ、若イ議員ハ待遇ガ惡イト、議員ノ中ニハ金ヲ持ツテ居ル者ガアルカラ、勢ヒソツチニ頭ヲベコ、下ゲテ行カナケレバナラスコトニナル、ソレハ衆議院議員ノ選舉法改正ヲ彼レ言ハレケレドモ、選舉法改正デ議員ノ向上ヲ圖ラウトシテモ、ヤハリサウ云フ點カラ又腐敗ガ來ストモ限ラナイ、人間ニハ物質ト精神ト兩方面ガアル、此ノ兩方面ヲ能ク見ナケレバ本當ノ裏表ハ分ルモノデアリマセマス、私ハ其ノ意味カラ議員ニハ當然過ギル程正當ナ待遇ノ國家ガシテモ宜イト思フノデアリマス、殊ニ海外ニ行ツテ視察スルト云フコトハ——皇軍慰問團デ行ク議員ハ大概一人位死スヤウデアル、是ハ餘程元氣ノアル人デナイト行ケマセス、斯ウ云フ人ハ眞面目ナ議員ト見テ宜イト思フノデアリマスカラ、斯ウ云フ方面ニハ國家トシテ相當ノ費用ヲ增加アツテ然ルベシト思フノデアリマス、此ノ意味カラ本請願ヲ紹介シタノデアリマスガ、何卒來年ノ豫算ニハ相當ノ御考慮ヲ御願シタイト云フ意見ヲ付シマシテ御探採アランコトヲ御願致シマス。

○清委員長 探採ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員長 探採ニ決シマシタ

○清委員長 日程第二、大給良村永野田ニ無水酒精工場分工場設置ノ請願、文書表第一二五六號——紹介議員永田良吉君

○永田委員 是ハ政府ノ方デ來年度ニ酒精工場ノ四万石ノ工場ヲ二箇所位増設スルト云フコトヲ承ツタノデアリマス、鹿兒島縣ハ

○清委員長 日程第二、大給良村永野田ニ無水酒精工場分工場設置ノ請願、文書表第一二五六號——紹介議員永田良吉君

○永田委員 是ハ政府ノ方デ來年度ニ酒精工場ノ四万石ノ工場ヲ二箇所位増設スルト云フコトヲ承ツタノデアリマス、鹿兒島縣ハ

○清委員長 日程第二、大給良村永野田ニ無水酒精工場分工場設置ノ請願、文書表第一二五六號——紹介議員永田良吉君

○永田委員 是ハ政府ノ方デ來年度ニ酒精工場ノ四万石ノ工場ヲ二箇所位増設スルト云フコトヲ承ツタノデアリマス、鹿兒島縣ハ







ト云フガ、此ノ請願者ノ大キナ眼目デア  
ルノデアリマス、隨ヒマシテ之ニ顯彰サ  
レマス者ハ、帝國ノ軍人ダケデナク、内外  
總テノ軍ニ關係シテ者ヲ顯彰シテ賞ヒタイ  
ト云フコトト、ソレカラ此ノ營造物ガ非常  
ニ華美ニ流レマス、其ノ維持ガ出來ナイノ  
デアリマスカラ、ソレデハ折角ノ企テガ甚ダ  
無意味ニ終リマヌノデ、其ノ點ハ十分考慮  
シテ、餘リ華美ニナラナイヤウニシテ、永  
久ニ是ガ維持出來ルヤウニシテ載キタイ、  
又保存ガ容易イヤウニシテ載キタイト云  
フノガ、請願ノ趣旨デアリマス、ドウカ此  
ノ趣旨ヲ體セラレマシテ、當局ノ意見ヲ聽  
シテ、御採擇ヲ戴キマヌヤウニ、紹介議員  
トシテ私カラ御願シテ置キマス

○三好政府委員 今ノ御趣旨ノ點ハ能ク拜  
承致シマシタ、忠靈塔ハ陸海軍軍人タル戰  
歿者ハ勿論外務省關係者、或ハ從軍記者等  
總テ今次事變ニ於キマシテ、聖戰目録ノ發行  
ノ爲生命ヲ國家ニ捧ゲラレマシタル忠死者  
ノ遺骨ヲ納ムルモノデアリマス、  
又外國人、特ニ滿洲國人或ハ支那人ト雖モ、  
今次事變ニ際シ皇軍ニ從ヒ、或ハ新秩序建  
設ノ爲生命ヲ捧ゲマシタル者ノ遺骨ハ、之  
ヲ合葬シ得ルヤウニ致シマシテ、眞ニ大陸  
ニ於ケル東洋永遠ノ平和建設ノ爲ノ精神的  
中心ヲラシメヨウトノ意デアリマス、  
併シシナガラ抗日將政權等ノ爲犧牲トナ  
ツタ一般支那人、民衆及ビ支那軍ニ屬シマス  
ル戰死者等ハ、忠靈塔ニ合葬スルベキモノ  
デハナイト思ヒマスノデ、別ニ供養塔ニ依  
ツテ其ノ靈ヲ慰ムベキモノトシテ、現地ニ  
於テハ現在善處シツアル所デアリマス、  
リマス、尙ホ忠靈塔ノ建設等ニ付キマシテ  
ハ、十分御話ノヤウナコトヲ留意致シタイ

ト考ヘテ居ル次第デアリマス  
○坂東委員 是ハ洵ニ御尤モナ請願ト思ヒ  
マス、只今政府ノ御答ヲ待テハ、支那ニ於ケ  
ル忠靈塔ハ日本人バカリデ、支那人ハ別ニ  
供養塔ニスルト云フコトデアリガ、ソコガ  
即チ問題デアリマスカラ此ノ請願ガ出タノ  
ダト思ヒマス、現在ハ支那ニ於ケル忠靈塔  
ハ日本ノ勢力範圍デアリマスカラ問題ハ  
リマセスガ、是ガ平和ニナリマス、日本  
ノ忠靈塔ニ向ツテ支那人ガ惡口ヲ書クトカ、  
或ハ唾ヲ吐キ掛ケルト云フヤウナコトガア  
ツテハ困リマスカラ、外地ニ於テハ日本人モ  
支那人モ共ニ合祀スルヤウニト云フコトガ  
請願ノ趣旨ノ中ニ含マレテ居ルト思ヒマス、  
其ノ點ニ關シマシテ、尙ホ今一度政府ノ御  
考ヲ率直ニ御伺シタイト思ヒマス

○三好政府委員 今ノ坂東委員ノ御話ハ御  
尤モナ點ガアリマスケレドモ、支那ノ軍人  
及ビ支那民衆ノ犧牲トナリマシタ者ト、ソ  
レカラ日本人ガ向フデ犧牲ニナリマシタ者  
トフ同ジ忠靈塔ニ合葬致スト云フコトハ、  
色々ナ關係カラ今直チニ實行シ難ナルト云  
フコトニナツテ居ルデアリマス、先ツ差  
向キト致シマシテハ、只今申上ゲマヌヤウ  
ニ、供養塔ノヤウナモノヲ造リマシテ、サ  
ウ云フ人々ノ靈ヲ慰ムルコト云フコトニシタ  
イト、陸軍トシテハ考ヘテ居ル次第デアリ  
マス  
○坂東委員 今直チニ合祀ハ困難デアリマ  
セウガ、兎ニ角日本ノ戰死者或ハ犧牲者ノ  
忠靈塔ハ非常ニ立派デ、支那人側ノ供養塔  
ガ非常ニ貧弱ト云フヤウナコトガアリマ  
スレバ、平和ニナルト必ズ支那人カラ日本  
ノ忠靈塔ガ怨嗟ノ的ニナリマスカラ、ドウ  
カ此ノ點ハサウ云フコトノナイヤウニ、最

善ノ注意ヲ拂ハレンコトヲ希望致シマシテ、  
此ノ請願ハ採擇アランコトヲ希望致シマス  
○清委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
（異議ナシト呼ブ者アリ）  
○清委員 採擇ニ決シマシタ、陸軍省所  
管ハ終リマシタ  
○清委員 次ハ逓信省所管——金井正夫  
君  
○金井正夫君 先般私ノ方カラ近海航路開  
營ニ關スル請願ヲ提出シテ置イタノデアリ  
マスガ、幸ヒ先般ノ委員會ニ於テ御採擇ニ  
相成リマシテ、有難ク感謝致シテ居ル次第  
デアリマス、請願ノ趣旨書ニモ書イテアリ  
マス如ク、現今ノ帝國本土ヲ圍繞スル離島  
ハ國防最前線ニ當ツテ、國防上カラ致シマ  
シテモ重要ナル地位ニアルデアリマス、  
ケレドモ、鐵道トカ其ノ他交通機關ガナイ  
ノデ、甚ダ遺憾ニ存ジテ居リマス、東北地  
方ハ雪害ノ爲ニ産業、文化ノ發達ガ後レテ  
居リマスガ、併シ最近ニ於テハ東北廳或ハ  
東北振興株式會社カ云フヤウナ國家的施  
設ガ出來テ居リマス、ソレニ反シテ離島ハ  
交通機關ガ不完全ノ爲ニ産業、文化ガ發達  
シテ居ナイデアリマスガ、未ダ之ニ對ス  
ル國家的施設ノナイハ遺憾デアリマス、  
鐵道省ハ陸上ノ交通運輸ガ其ノ主ナル  
目的デアリマス爲ニ、海上ノ交通運輸ガ  
動モスルト等閑ニ付セラレテ居ル形ニナ  
ツテ居リマス、ソコデ出來得ルナラバ行  
政機構デモ改革ヲシテ、或ハ交通省デモ  
設ケ、而シテ陸上交通運輸ト共ニ海上  
交通運輸ヲ悉ク國家ノ經營ニシタ方宜  
クハナイカト私ハ常ニ考ヘテ居リマス、唯  
今日ノ如ク一營利會社ニ海上ノ交通運輸ヲ

性質ニ合致セシムルヤウナ經營ヲスル、サ  
ウシテ先般御話ノ大會社ト小會社ト競争ノ  
如キモノモ之ヲ其ノ法律ノ規制ノ下ニ左様  
ナル混亂状態ノ起ラナイヤウニスルト云  
コトガ、必要デアラウト考ヘルデアリマ  
ス、此ノ點ニ付キマシテハ、當局ト致シマ  
シテモ始終研究シテ居ル所デアリマシテ、  
出來得ル限り早イ機會ニ於テ是ガ實現ヲ圖  
リタイト考ヘテ居ル次第デアリマス  
○金井正夫君 只今伊勢谷局長カラ御丁寧  
ナル御答辯ヲ戴イテ感謝致シテ居リマス、  
ドウカ來議會ニ於テ御計畫ノ海運專業法律  
案デモ御提出ニナツテ、此ノ離島連絡航路  
ニ關シ、公益ヲ主トシテ十分ノ御監督ヲ爲  
シ、以テ航路ノ改善ガ出來ルヤウ御願ヲ致  
シテ置キマス  
○清委員 日程第一、撫養郵便局ヲ二等  
郵便局ニ改定ノ請願、文書表第一二五五  
號——紹介議員三木武夫君  
○三木武夫君 本請願ノ要旨ハ德島縣撫養  
町ノ郵便局ヲ二等郵便局ニ改定シ、且ツ阪  
神地方トノ直通電話ヲ架設スルト共ニ、局  
舎ノ新築ヲ速ニ完成セラレタイト云フノデ  
アリマス、撫養町ハ人口約二万五千デ、德  
島市ニ次グ都會デアリ、且又近ク市制モ布  
カレヤウトシテ居ルデアリマス、此處ニ  
御出席ノ武知政務次官、或ハ藤原前大阪逓  
信局長モ此ノ町ニ付テハ十分御認識アル  
コトト存ズルデアリマス、尙又近時阪神  
地方トノ通商關係ガ盛ニナリ通話、通信事  
務モ頻繁ニナツテ參リマシテ、現在ノ如ク  
三等郵便局トシテヤツテ參リマス事ハ甚ダ  
不便ノ感ズルノデ、此際速ニ郵便局ノ昇  
格並ニ其ノ他ノ施設ヲ行ハレタシト云フ要  
望デアリマス、政府當局ノ御意見ヲ承ルト

委ネテ居ルト云フコトハ、色々ノ弊害ガア  
リマシテ、例ヘテ申上グルナラバ、大會社  
ガ經營シテ居ル航路ニ偶ニ小會社ガ刺込ミマ  
ス、ソコニ無益ナ競争ガ起キマシテ、直  
チニ其ノ小會社ヲブツ潰シテ大會社ガ乘取  
ルト云フヤウナコトニナツテ居リマス、管  
船局ノ方ニ於ケレドモ此ノ點ニ付テ色々御  
盡力サレテ居ルコトハ感謝致シテ居ルノデ  
アリマスガ、斯ウ云フ離島ノ住民ガ困ラナ  
イヤウニ何かモツト良イ施設ハナイカト考  
ヘテ居リマス、其ノ意味カラ申シマシテ此  
ノ請願ハ、少クモ近海航路ダケハ國營ニ  
シテ貫ツタラドウカト云フヤウナ趣旨デ、  
請願致シタ次第デアリマスガ、一體外國其  
ノ他ニ於テ果シテ航路ノ國營ト云フモノガ  
アルノデアリマスガ、若シアリトスレバ其  
ノ成績ハ如何ナルモノデアリマスガ、又日  
本ノ内地ニ於テモ航路ニ關シテ經營トカ村  
營或ハ市町村組合組織ニ依ル航路ノ經營ガ  
アリマセウカ、幸ニ伊勢谷管船局長ノ御盡  
力ニ依ツテ私ノ鹿兒島縣ノ十島村ニハ村營  
ヲ御認め下サレテ、今日ニ於テハ御蔭デ  
非常ニ好成績ヲ擧ゲテ居リマス、此ノ點カ  
ラ見マシテモ、今後ハ或ハ村營トカ斯ウ云  
フ公共團體ノ經營ニ航路ヲ委スト云フヤウ  
ナコトニナレバ、斯ル交通ノ不便ヲ受ケテ  
居ル離島ノ住民モ多少恩惠ニ浴スルコトニ  
ナリハシナイカト思ツテ居リマス、此ノ機  
會ニ伊勢谷局長ガ御見エニナツテ居リマス  
カラ何か御意見デモ拜聴スルコトガ出來レ  
レバ洵ニ仕合せト存ジマス  
○伊勢谷政府委員 只今離島連絡ノ航路經  
營ニ付キマシテ非常ニ有益ナ御意見ガゴザ  
イマシタ、ソレニ對シマシテ私ノ知ツテ居  
リマスルコト並ニ多少ノ意見ガ混ルカモ知

レマセスガ御答ヲ申上ゲマス、離島ノ航路  
ハ只今御述ベニナリマシタ通りニ、其ノ性  
質ハ國道、縣道若クハ町村道ニ當ル性質ヲ  
持ツテ居ルモノト考ヘテ居リマス、即チ其  
ノ航路ハ公益性ガ非常ニ高度デアリ、他ノ  
「トランパー」デアリマスカラ、サウ云ツタ  
モノトハ性質ヲ異ニシテ居ルト考ヘテ居ル  
ノデアリマス、隨テ是等離島ノ住民ノ便益  
ヲ考ヘテ見マスト、殆ド何處ヘ行クニモ  
其ノ航路ニ依ルニアラザレバ交通連絡ハ爲  
シ得ナイ譯デアリマスカラ、當局ト致シマ  
シテモ從來其ノ點ニ付キマシテハ、出來得  
ル限りノ注意ヲ拂ヒマシテ、其ノ航路行政  
ガ公益ノ目的ニ合致スルヤウニ努メテ居ル  
ノデアリマスガ、諸般ノ關係カラ考ヘテ  
一般ノ満足ヲ得ルガ如キ状態ニ達シテ居リ  
マセスコトハ甚ダ遺憾トスル所デアリマス、  
隨テ只今ノ御意見ノ如クニ或ハ國營或ハ公  
共團體ノ經營ニ委スガ適當デハナイカト云  
フ御意見ガ出マスカラ、洵ニ自然ノ歸  
趨デアルト考ヘラレルノデアリマスガ、  
世界各國ノヤリ方ヲ見テ居リマス、  
是ハ別ニ外國ノ眞似ヲスル必要ハ毫モナイ  
ノデアリマスガ、海運ニ關シテハ國營ト  
云フノハ殆ド其ノ例ガナイヤウデアリマス  
ス、曾テ亞米利加ガ歐洲戰爭ノ時ニ非常ニ  
高度ナル船舶ノ國家管理ヲヤツタノデアリ  
マスガ、是ハ御承知ノヤウニ非常ナル失  
敗ト申シマスカラ不成就ヲ重ネマシテ、殆ド  
數百萬噸ニ上ル大キナ船腹ヲ「ハドソン」河  
ニ繋イデ、サウシテ之ヲ腐朽セシムルノ外ハ  
ナカツタ、即チ亞米利加ノ動カ船腹ト云フ  
モノハ、數百萬噸ノ大減少ヲ來シタヤウナ實  
情ヲ呈シタノデアリマス、其ノ他ノ國ニ  
於キマシテモ、航路ノ國營ヲ試ミタ所ガア

ルノデアリマスガ、何レモ成績ヲ上ゲ得ナ  
イデ之ヲ廢止致シタ實況ニアルノデアリマ  
ス、蓋シ是ハ海運業ノ特質カラ致シマシテ、  
非常ニ其ノ業務ニ在テシマシタル性質ガ左  
様ナ經營ニ適シナイト云フモノガアルカラ  
デアルト考ヘラレルノデアリマスガ、併  
シナガラ御話ノ如クニ、此ノ離島連絡ノ航  
路ヲ今日ノ現狀ニ置キマストハ地方ノ  
發達ノ上カラ見マシテ、到底其ノ儘ニ置キ  
難イモノト信ゼラレルノデアリマス、例ヘ  
バ離島連絡航路ニ致シマシテモ、鹿兒島縣  
ノ千島村ノ村營航路ノ如キモノハ、是ハ金  
井代議士ノ能ク御存ジニナツテ居ル所デ、  
只今御述ベニナリマシタ所ニモ係ツテ居ル  
デアリマスガ、金井代議士ノ熱心ナ御折  
ニ依リマシテ非常ナル改善ガ加ヘラレ、立  
派ナ航路ニナツテ參ツテ居リ、而モ將來ニ  
於キマシテハ一段ト完備致シタモノニナリ  
ツツアル狀況デアリマス、其ノ他島根縣  
ト隱岐ノ連絡スル航路ニ於キマシテモ町村  
組合經營ニ依リマスカラ、其ノ相當ノ成績ヲ  
上ゲツツアリマス、斯ノ如キ次第デアリマ  
シテ、ソレ等航路ノ公益的性質ニ鑑ミマシ  
テ、適當ナルモノハ之ヲ左様ナ公共團體ノ  
經營ニ委セルコトガ事情ニ適スル場合ガア  
ル、斯様ニ考ヘラレルノデアリマス、併シ  
ナガラ一般のニ考ヘテ見マスト、私ハ斯様  
ナ非常ナル公益的性質ノアル航路トモソ  
レマデニ達シナイ航路——最モ極端ナル場  
合ニハ先程申上ゲマシタヤウニ、營利ヲ目  
的トシテ經營シテ宜イ航路モアル、斯様ナ  
状態デアリマスカラ、是等ノ航路ニ付キマ  
シテ其ノ本質ニ基イテ十分ナル經營ヲ爲サ  
シメル爲ニハ、ドウシテモ專業法ノ如キ法  
律ヲ設ケマシテ、國家ノ權力ヲ以テ公益的

同時ニ、委員各位ノ御採擇ヲ願ヒタイト思  
ヒマス  
○武知政府委員 只今三木サンカラ御紹介  
ニナリマシタ撫養郵便局ヲ二等局ニ改定ス  
ル件ニ付キマシテハ、先ツ第一ニ御答致ス  
コトハ、現在特定三等局ニナツテ居リマス  
コトハ、現在特定三等局ニナツテ居リマス  
ス、御請願ノ趣旨ハ洵ニ御尤モト存ジマス  
故ニ、他トノ振合ヲ見タ上ニ考慮ヲ致シタ  
イト思ヒマス、尙ホ局舎ガ非常ニ狹隘デア  
リマスガ、局舎ニ付キマシテハ、目下新營方  
取進ビ中デアリマス、ソレカラ阪神地  
方トノ直通電話ノ件デアリマスガ、現  
在撫養、大阪間ハ平均通話數ガ一日七  
十回、撫養、神戸間ハ一日三十五回通  
話ガアリマス、然ルニ現在撫養ト阪神ヲ連  
絡スル海底「ケーブル」ニ餘裕ガアリマセ  
ス、差向キ實現ハ困難デアリマスガ、昭  
和十六年度ニ於テ「ケーブル」敷設ノ豫定ガ  
アリマスカラ、其ノ際考慮ヲ致ス積リデア  
リマス  
○坂東委員 一寸御同致シマスカラ、三等局  
ヲ二等局ニ昇格スル場合ハ、無論局長ガ代  
ル譯デスガ、其ノ際前局長ノ局舎等其附  
屬等ハ政府ガ買上ゲル形式ニナリマスカ  
ス  
○武知政府委員 説明員カラ説明致サセマ  
ス  
○小笠原説明員 御答致シマス、普通三等  
局ヲ二等局ニ昇格致シマス場合ニハ、從來  
ノ局長ニ成ベク不利益ノ起キナイヤウニ、  
局舎ニ付キマシテハ、大體前局長カラ局舎  
ヲ政府デ買上ゲルト云フ方法ヲ執ツテ居  
リマス、隨ヒマシテ是マデ局舎ニ使ツテ居  
建物が、昇格ニ依ツテ急ニ用途ヲ失ツテ損



ヲ掛ケルト云フヤウナコトノナイヤウニ取  
計ヒタイト思ヒマス

○坂東委員 其ノ局舎等ノ有形的價値ノミ  
ナラズ、郵便局ニ依リマス無形的ナル數  
万ノ財産的ノ價値ノアルモノモアル、サウ  
云フモノニ付キマシテハ、補償ノ途ハナイ  
ノデアリマス、ト申シマスノハ上州館林  
ノ三等局ヲ二等局ニ昇格シタイト云フ希望  
ガ多イガ、三等局長側カラサウ云フ點カラ  
反對スル傾向モアツテ未ダ昇格セズ依然  
トシテ三等局デアアル、サウ云フ場合ニ、  
多少無形ノ財産ト云フヤウナモノニ對シテ  
モ、補償ノ途ガ立ツテ居ルノデアリマスカ  
○小笠原説明員 只今御質問ノ無形ノ財産  
ニ付キマシテハ、只今ノ所デハ補償ノ方法  
ハ講ジテ居リマセヌ、唯其ノ土地、建物、  
借地權、サウ云フ權利ノ如キモノニ付キマ  
シテハ、局舎ノ借料ノ中ニ込メテ考ヘル場  
合モゴザイマスケレドモ、一般ノ無形ノ  
財産ニ對シテハ補償致スコトハ、只今ノ所  
デハ考慮致シテ居リマセヌ

○坂東委員 ドウカ其ノ點ニ向ツテハ、尙  
ホ御研究アラシコトヲ希望致シマス、ト申  
シマスノハ三等局長ガ損ヲスルカラト云フ  
コトカラ反對ガアルト云フ事實ガアリマス  
カラ、無形ノ財産ニ付テモ相當考慮セラレ  
ンコトヲ希望シテ採擇ヲ願ヒマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

タカラ代ツテ御紹介申上ゲマスガ、詳シイ  
コトハ文書表ニゴザイマスカラ、此ノ際政  
府當局ノ御意見ヲ拜聴シテ 御採擇アラシ  
コトヲ希望致シマス

○武知政府委員 此ノ請願ハ徳島縣那賀郡  
今津村所在今津郵便局ハ昭和十一年十月同  
地方ノ熱望ニ依ツテ設置セラレタモノデア  
リマスケレドモ、爾來之ニ要スル維持費ヲ  
極度ニ節約シ、専ラ電信奉公ニ努力シツツ  
アツタノデアリマスガ、支那事變勃發以來  
事務激増シテ、他面財政亦戰時體制ニ依リ  
極度ニ緊縮セラレ、維持費ノ支辨ニ一層困  
難ナル状態ニ立到リ、維持費方至難トナツ  
テ居ルカラ、政府ハ昭和十五年度以降ハ前  
記今津郵便局ノ維持費ヲ免除シテ貫ヒタイ  
ト云フノデアリマスガ、勅令請願ニ依リマ  
ス施設維持費ノ免除ニ付テハ、五箇年経過  
後デナケレバ免除シナイ方針デアリマシテ、  
從來災害發生、村財政ノ窮乏等ノ理由ト致  
シマシテ減免方申出ガアツタモノニ對シマ  
シテモ、一切減免シナイモノデアリマスカ  
ラ、今津郵便局ニ對シテ別個ノ取扱ヲ爲ス  
コトハ尙ニ困難デアリマスガ、併シ眞ニ維  
持經營方至難デアツツテ、實際必要デアルト  
云フ狀況デゴザイマスナラバ、維持費納入  
ノ方法ニ付テ考究致シテ行ウ積リテ居リマ  
ス

○坂東委員 斯ル事例ハ他ニモアリマスカ  
ラ、尙ホ十分御研究ヲ願ヒマシテ採擇願ヒ  
マス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

野里、大字南ニ無集配郵便局設置ノ請願、  
文書表第一二二七號——紹介議員永田良吉  
君

○永田委員 請願ノ兩部落ハ三百以上五百  
戸位ノ部落デアリマシテ、二ツモ尋常高等  
小學校ガアリマス、併シナガラ其ノ學校ノ  
附近ニハ郵便局ガナイ爲ニ一里以上ノ遠方  
ノ地マデ行ツテ居ルヤウナ状態デアリマス  
カラ、先ヅ此處ニ郵便局ヲ設置シテ戴キタ  
イト云フ請願デアリマス、何卒當局ノ御意  
見ヲ徵セラレテ、採擇ヲ希望シマス

○武知政府委員 永田君御紹介ニ係ル本請  
願ハ、先ヅ野里ニ設置ノ場合ヲ考慮シテ見  
マスノニ、標準戸數ハ三百八十戸ニナツテ  
居リマスガ、既設利用戸數ハ五百二十戸ニ  
達シテ居ルノデアリマス、既設局ヘノ距離  
ハ三・四軒ニナツテ居リマス、南ニ設置ノ場  
合ヲ考慮致シマス、是亦標準戸數ハ三百  
八十戸テ、利用戸數六百八十二戸ニ達シ、既  
設局ヘノ距離モ三・五軒ニナツテ居リマス、  
斯ウ云フ風デアリマスカラ、野里及南ニ無  
集配郵便局ヲ新設スルコトハ計畫上適當ナ  
リト思料セラレマスノデ、將來他トノ撮合  
ヲ見テ設置ヲ致シタイト存ジマス

○坂東委員 本請願ノ實現ヲ要望致シマシ  
テ採擇ヲ望ミマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

云フデアリマス、大山村ハ戸數約千二百餘  
ヲ算スル地方ニ於テハ相當ノ大村デアリマ  
スガ、未ダ郵便局ノ設置ガナイガ爲ニ、村  
民ノ受クル不便不利ハ甚大ナルモノガナリ、  
郵便局設置ハ村ヲ譽ガテノ一大要望ニ相成  
ツテ居ルノデアリマス、此ノ際速ニセヌテ  
無集配郵便局ニテモ設置實現ヲ望ム次第デ  
アリマス、政府當局ノ御意見ヲ徵スルト同  
時ニ、委員各位ノ御採擇ヲ希望致シマス

○武知政府委員 本請願ハ計畫上カテ見  
シテモ適當ナリト思料致シマスガ故ニ、無  
論他トノ撮合ヲ見ナケレバナリマセヌカ、  
成ベク速ニ設置方考慮致シマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○清委員



○清委員長 日程第一、船泊村海嶺島ニ航路標識施設ノ請願、文書表第一二〇一號 紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員 本請願ハ北海道釧路支庁船泊村ハ北海道西北部日本海ノ一孤島ニシテ近時沖合漁業盛トナリ、同漁業ニ從事セル船舶ハ何レモ西海岸海馬島沖合ヲ航行スルモ同島附近ハ岩礁地帯ニシテ航運困難ナルノミナラズ、航路標識ノ設備ナキ爲航海ノ安全ヲ阻害スル多ナルモノアルハ、洵ニ遺憾ニ堪ヘズ、仍テ速ニ前記海馬島ニ航路標識ヲ設置シ以テ航海ノ安全ヲ圖ラシムルニ付、フノデアリマスガ、政府ノ御所見ヲ御同致シマス

○武知政府委員 只今坂東サンノ御紹介デアリマスガ、本件ニ關シマシテハ其ノ必要ヲ認メマシテ、豫定地トシテ海馬島又ハ其ノ附近金田岬ニ建設ノ計畫ヲ立テテ居リマス、然レニ目下ノ財政状態デハ急遽ニ實現スルコトハ困難デアリマスガ、將來財政ノ都合ヲ見計ヒマシテ本請願ノ趣旨ニ副フヤウ篤ト考慮ヲ致ス積リテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望シマス

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一二、海技免狀資格年限改正ニ關スル請願、文書表第一二六五號 紹介議員小川郷太郎君

○坂東委員 是モ代ツテ私カラ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ昭和五年選省告示千二百八十四號ニ依リ海軍軍人ニシテ離職後七箇年以内ハ官等級ニ應ジ身體検査ノミテ無試験ニ依リ海技免狀ヲ受ケ得ラルルモ、七箇年ヲ經過シタル者ニ對シテハ實務ニ資養、研究、經驗ヲ有スル海軍將士ト雖モ之ヲ授與セザルハ、現時局下技術者拂底ノ際洵ニ遺憾ニ堪ヘズ、仍テ前記選省告示ヲ離職後十箇年以内ハ無試験ニテ海技免狀ヲ授與セラルルヤウ改正セラレタシト云フノデアリマス、政府ノ御所見ヲ御同致シマス

○武知政府委員 支那事變ニ應ギマシテ、歐洲戰爭ガ勃發シ船舶激増ノ爲俄ニ船舶職員ノ要求激増シ、其ノ増員ニ種々ノ手段ヲ執リ居ル状況デアリマス、ノミナラズ船舶職員試験規定ハ時勢ノ進運上改正スベキモノアルヲ以チマシテ、本件ニ付キマシテモ、更ニ研究シ交通ノ安全上蓋支ナキ限度ニ於キマシテ、海技免狀授與ニ關シ緩和スル餘地ガアレバ之ヲ緩和スルハ異存ノナイ所デアリマスガ、關係當局トモ協議ノ上善處スルコトニ致シタト思ヒマス

○坂東委員 採擇ヲ希望シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一六、島海郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願、文書表第一〇七四號 紹介議員田子一民君

○永田委員 田子サンカラ依頼ガアリマシタカラ代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ、岩手縣二戸郡島海村所在島海郵便局ハ現在電信、電話事務ノ取扱ナク隣接一戸町所在一戸郵便局ハ遠隔ナル爲同村民ノ不利不便少カラズ、仍テ前記島海郵便局ニ電信、電話事務ヲ開始セラレタシト云フ請願デアリス、當局ノ御意見ヲ徵セラレテ何卒採擇ヲ望ミマス

○武知政府委員 瀨田大江局ハ既設電信、電話取扱局タル瀨田局ノ普通加入區域内ニテルノデアリマス、加入區域内電信、電話事務開始局トシテ所轄通信局ト打合セマシテ成ベク十五年度ニ實施セシメルヤウ取計ラフ見込デゴザイマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一八、稚内町ニ飛行場設置ノ請願、文書表第一二七號 紹介議員坂東好太郎君

○坂東委員 此ノ請願ハ國策の見地ヨリスルトキ東京、札幌間航空路ハ之ヲ樺太マデ延長スルニアラザレバ其ノ萬全ヲ得タリト云フベカラズト信ズ、而シテ北海道宗谷郡稚内町ハ該延長路線下要衝ノ地ニシテ、著陸地トシテ好條件ヲ具備シ、且ツ軍事上國防上重要ナル地點ナリ、仍テ速ニ北方空輸施設ノ完整ヲ期スル爲メ前記稚内町ニ飛行場ヲ設置セラレタシト云フノデアリマス、政府ノ御所見ヲ御同致シマス

○武知政府委員 東京、札幌間定期航空線路ヲ更ニ樺太マデ延長シ帝國北方幹線航空線路ヲ完成スルコトニ付キマシテハ、政府ニ於キマシテモ風ニ其ノ方針ヲ以テ稚内飛行場設置費、其ノ他關係豫算ノ成立ニ努力

○清委員長 日程第一七、瀨田大江郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願、文書表第一一四四號 紹介議員青木亮君

○坂東委員 代ツテ説明致シマス、本請願ハ滋賀縣栗太郡瀨田町大字大江ハ役場小學校等所在シ、近時産業ノ發展ニ伴ヒ通信利

用關係増加セルモ同地所在瀨田大江郵便局ハ電信、電話事務ヲ取扱ハザル爲メ同地方民ノ蒙ル不利不便少カラズ、仍テ前記瀨田大江郵便局ニ電信、電話事務ヲ開始セラレタシト云フ趣旨デアリマス、政府ノ御所見ヲ御同致シマス

○武知政府委員 瀨田大江局ハ既設電信、電話取扱局タル瀨田局ノ普通加入區域内ニテルノデアリマス、加入區域内電信、電話事務開始局トシテ所轄通信局ト打合セマシテ成ベク十五年度ニ實施セシメルヤウ取計ラフ見込デゴザイマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一三、霧ヶ峰高原ニ高原地帯飛行場滑空場施設ノ請願、文書表第一二五一號 紹介議員羽田武剛郎君

○坂東委員 是モ代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ長野縣諏訪郡霧ヶ峰高原ハ面積約二千ヘクタールノ海抜千六百米内外ノ平原ニシテ地形並ニ氣象ノ特質上高原飛行場トシテ各種好條件ヲ具備スルヲ以テ滑空場ノ最適地ナリト信ズ、仍テ政府ハ前記霧ヶ峰高原地帯ニ高原飛行場滑空場ヲ施設セラレタシト云フニアリマスガ、政府ノ御所見ヲ御同致シマス

○武知政府委員 霧ヶ峰高原地帯ニ高原飛行場並ニ滑空場ノ設置ヲ爲スヤウニトノ請願デゴザイマスガ、現在霧ヶ峰ニハ不完全ナガラ帝國飛行協會ニ於キマシテ滑空場トシテ格納庫、講堂、宿舍等ノ設備ヲ致シテ居リマス、併シナガラ之ヲ以テ十分ナリト考ヘテ居リマセヌ、滑空運動ノ發達ニ伴ヒマシテ、是ガ整備ニ付キマシテハ、前記協會ヲシテ實施セシメ、政府トシテ十分協力致シタト考ヘテ居リマス、次ニ高原飛行場設置ニ關シマシテハ、其ノ要否ニ關シ十分研究シテ見タト思ヒマス

○坂東委員 高原飛行場ハ外ニモアルノデスカ

○藤原政府委員 現在高原飛行場ト云フモノハ特別ナモノハアリマセヌ

○坂東委員 高原飛行場ハ必要ト思ヒマスカラ十分研究ノ要ガアリマスカラ、此ノ請願ハ採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一四、下川沿村ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第一一八號 紹介議員中田儀直君

○中田委員 本請願ノ趣旨ハ、秋田縣北秋

田郡下川沿村ニ無集配郵便局ヲ設置セラレタシト云フノデアリマス、本村ハ人口約三千ヲ算シ近時産業頗ニ發展シ通信利用關係ハ増加シテ居リマスケレドモ、郵便局ノ設置ガナイノデ非常ニ不便ヲ感ジテ居ルカラ此ノ際無集配郵便局ヲ設置セラレタシト云フノデアリマス、當局ノ御意見ヲ御同致シマス

○武知政府委員 下川沿村ニ無集配郵便局ヲ新設スルコトハ計畫上適當ナリト思料致シマスルニ付將來他トノ振合ヲ見テ設置方考慮ノコトトシテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一五、安中町大字中宿ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第一一三九號 紹介議員藤原義政君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ、群馬縣碓氷郡安中町大字中宿ハ近時諸産業ノ發展ニ伴ヒ通信爲替利用關係著シク増加セルモ同地内ニハ未ダ郵便局ノ設置ナク、最寄郵便局ハ何レモ遠隔ナル爲住民ノ不利不便少カラズ、仍テ前記安中町大字中宿信越線安中驛前ニ無集配郵便局ヲ設置セラレタシト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ御同致シマス

○武知政府委員 安中町大字中宿ニ無集配郵便局ヲ新設スルコトハ、私ノ方ノ調査ニ依ルト目下ノ所利用戸數ガ百九十五戸ニナツテ居ルノデアリマス、標準利用戸數四百戸ニ比ベマシテ著シク不足ヲ致シテ居リマスニ爲他トノ振合上困難デアリマスケレドモ、將來地況ノ發展狀況ヲ注視シ設置方ニ

付テモウ少シ御説明ヲ御願シタイノデアリマスガ、此ノ序デニ滿洲航空會社ノ北京ト奉天間ノ此ノ間ノ慘事、ソレカラ臺灣ニ於テノ旅客機ノ慘事、斯ウ云フコトハ此ノ機會ニ一ツ説明ヲ簡單ニ願ヘバ結構ト思フノデアリマス、其ノ原因等ガ分ツテ居ルノデアリマス

○藤原政府委員 先般ノ臺灣ノ宜蘭臺北間ノ航空飛行ノ慘事ニ付キマシテハ、其ノ當時ノ天候ノ激變ニ因ルモノト思ハレマス、本當ナラバ宜蘭ヲ一時何分カニ立ツベキ飛行機ガ、結局氣象ノ關係ガ臺灣全部ニ付テ其ノ時惡カツタノデ非常ニ遅レマシテ、三時何分カニ宜蘭ヲ出發シタ、ソレデ宜蘭臺北間ハ直線ノコースニテ行キマスト飛行距離約十五分ノ所デアリマス、之ヲ海ヲ廻リマスト約四十分ノ距離デアリマス、丁度臺北ト宜蘭ノ間ハ氣象等ニ付キマシテ其ノ必要ナル時間ニ連絡ヲシテ居ルノデアリマスガ、其ノ氣象連絡ハ一時ノ出發ニ關シテ居リマス、所ガ其ノ日ハ天候ノ關係デズツト遅クナリマシテ、廣東カラ臺北ニ參リマシテ飛行機ノ如キモ一時間餘リ遅レテ參リマシテ、内臺間ノ定期モ一時間バカリ遅レテ著シクヤウナ始末デアリマス、非常ニ天候ガ惡カツタノデアリマス、所ガ其ノ氣象ノ連絡ガモウ少シ放活ニ行キマシタトシマスレバ、海ノ方ヲ廻テ行ツタノチヤナイカト思ヒマスケレドモ、其ノ前マデハ臺北ノ上空ハ晴レテ居ルト云フヤウナ譯デアリマシテ、

付テモウ少シ御説明ヲ御願シタイノデアリマス

○坂東委員 御考究ヲ願フ意味デ採擇ヲ希望シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一六、島海郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願、文書表第一〇七四號 紹介議員田子一民君

○永田委員 田子サンカラ依頼ガアリマシタカラ代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ、岩手縣二戸郡島海村所在島海郵便局ハ現在電信、電話事務ノ取扱ナク隣接一戸町所在一戸郵便局ハ遠隔ナル爲同村民ノ不利不便少カラズ、仍テ前記島海郵便局ニ電信、電話事務ヲ開始セラレタシト云フ請願デアリス、當局ノ御意見ヲ徵セラレテ何卒採擇ヲ望ミマス

○武知政府委員 瀨田大江局ハ既設電信、電話取扱局タル瀨田局ノ普通加入區域内ニテルノデアリマス、加入區域内電信、電話事務開始局トシテ所轄通信局ト打合セマシテ成ベク十五年度ニ實施セシメルヤウ取計ラフ見込デゴザイマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一八、稚内町ニ飛行場設置ノ請願、文書表第一二七號 紹介議員坂東好太郎君

○坂東委員 此ノ請願ハ國策の見地ヨリスルトキ東京、札幌間航空路ハ之ヲ樺太マデ延長スルニアラザレバ其ノ萬全ヲ得タリト云フベカラズト信ズ、而シテ北海道宗谷郡稚内町ハ該延長路線下要衝ノ地ニシテ、著陸地トシテ好條件ヲ具備シ、且ツ軍事上國防上重要ナル地點ナリ、仍テ速ニ北方空輸施設ノ完整ヲ期スル爲メ前記稚内町ニ飛行場ヲ設置セラレタシト云フノデアリマス、政府ノ御所見ヲ御同致シマス

○清委員長 日程第一七、瀨田大江郵便局ニ電信、電話事務開始ノ請願、文書表第一一四四號 紹介議員青木亮君

○坂東委員 代ツテ説明致シマス、本請願ハ滋賀縣栗太郡瀨田町大字大江ハ役場小學校等所在シ、近時産業ノ發展ニ伴ヒ通信利

用關係増加セルモ同地所在瀨田大江郵便局ハ電信、電話事務ヲ取扱ハザル爲メ同地方民ノ蒙ル不利不便少カラズ、仍テ前記瀨田大江郵便局ニ電信、電話事務ヲ開始セラレタシト云フ趣旨デアリマス、政府ノ御所見ヲ御同致シマス

○武知政府委員 瀨田大江局ハ既設電信、電話取扱局タル瀨田局ノ普通加入區域内ニテルノデアリマス、加入區域内電信、電話事務開始局トシテ所轄通信局ト打合セマシテ成ベク十五年度ニ實施セシメルヤウ取計ラフ見込デゴザイマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一三、霧ヶ峰高原ニ高原地帯飛行場滑空場施設ノ請願、文書表第一二五一號 紹介議員羽田武剛郎君

○坂東委員 是モ代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ長野縣諏訪郡霧ヶ峰高原ハ面積約二千ヘクタールノ海抜千六百米内外ノ平原ニシテ地形並ニ氣象ノ特質上高原飛行場トシテ各種好條件ヲ具備スルヲ以テ滑空場ノ最適地ナリト信ズ、仍テ政府ハ前記霧ヶ峰高原地帯ニ高原飛行場滑空場ヲ施設セラレタシト云フニアリマスガ、政府ノ御所見ヲ御同致シマス

○武知政府委員 霧ヶ峰高原地帯ニ高原飛行場並ニ滑空場ノ設置ヲ爲スヤウニトノ請願デゴザイマスガ、現在霧ヶ峰ニハ不完全ナガラ帝國飛行協會ニ於キマシテ滑空場トシテ格納庫、講堂、宿舍等ノ設備ヲ致シテ居リマス、併シナガラ之ヲ以テ十分ナリト考ヘテ居リマセヌ、滑空運動ノ發達ニ伴ヒマシテ、是ガ整備ニ付キマシテハ、前記協會ヲシテ實施セシメ、政府トシテ十分協力致シタト考ヘテ居リマス、次ニ高原飛行場設置ニ關シマシテハ、其ノ要否ニ關シ十分研究シテ見タト思ヒマス

○坂東委員 高原飛行場ハ外ニモアルノデスカ

○藤原政府委員 現在高原飛行場ト云フモノハ特別ナモノハアリマセヌ

○坂東委員 高原飛行場ハ必要ト思ヒマスカラ十分研究ノ要ガアリマスカラ、此ノ請願ハ採擇ヲ望ミマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一四、下川沿村ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第一一八號 紹介議員中田儀直君

○中田委員 本請願ノ趣旨ハ、秋田縣北秋

田郡下川沿村ニ無集配郵便局ヲ設置セラレタシト云フノデアリマス、本村ハ人口約三千ヲ算シ近時産業頗ニ發展シ通信利用關係ハ増加シテ居リマスケレドモ、郵便局ノ設置ガナイノデ非常ニ不便ヲ感ジテ居ルカラ此ノ際無集配郵便局ヲ設置セラレタシト云フノデアリマス、當局ノ御意見ヲ御同致シマス

○武知政府委員 下川沿村ニ無集配郵便局ヲ新設スルコトハ計畫上適當ナリト思料致シマスルニ付將來他トノ振合ヲ見テ設置方考慮ノコトトシテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第一五、安中町大字中宿ニ無集配郵便局設置ノ請願、文書表第一一三九號 紹介議員藤原義政君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、本請願ノ趣旨ハ、群馬縣碓氷郡安中町大字中宿ハ近時諸産業ノ發展ニ伴ヒ通信爲替利用關係著シク増加セルモ同地内ニハ未ダ郵便局ノ設置ナク、最寄郵便局ハ何レモ遠隔ナル爲住民ノ不利不便少カラズ、仍テ前記安中町大字中宿信越線安中驛前ニ無集配郵便局ヲ設置セラレタシト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ御同致シマス

○武知政府委員 安中町大字中宿ニ無集配郵便局ヲ新設スルコトハ、私ノ方ノ調査ニ依ルト目下ノ所利用戸數ガ百九十五戸ニナツテ居ルノデアリマス、標準利用戸數四百戸ニ比ベマシテ著シク不足ヲ致シテ居リマスニ爲他トノ振合上困難デアリマスケレドモ、將來地況ノ發展狀況ヲ注視シ設置方ニ

付テモウ少シ御説明ヲ御願シタイノデアリマスガ、此ノ序デニ滿洲航空會社ノ北京ト奉天間ノ此ノ間ノ慘事、ソレカラ臺灣ニ於テノ旅客機ノ慘事、斯ウ云フコトハ此ノ機會ニ一ツ説明ヲ簡單ニ願ヘバ結構ト思フノデアリマス、其ノ原因等ガ分ツテ居ルノデアリマス

○藤原政府委員 先般ノ臺灣ノ宜蘭臺北間ノ航空飛行ノ慘事ニ付キマシテハ、其ノ當時ノ天候ノ激變ニ因ルモノト思ハレマス、本當ナラバ宜蘭ヲ一時何分カニ立ツベキ飛行機ガ、結局氣象ノ關係ガ臺灣全部ニ付テ其ノ時惡カツタノデ非常ニ遅レマシテ、三時何分カニ宜蘭ヲ出發シタ、ソレデ宜蘭臺北間ハ直線ノコースニテ行キマスト飛行距離約十五分ノ所デアリマス、之ヲ海ヲ廻リマスト約四十分ノ距離デアリマス、丁度臺北ト宜蘭ノ間ハ氣象等ニ付キマシテ其ノ必要ナル時間ニ連絡ヲシテ居ルノデアリマスガ、其ノ氣象連絡ハ一時ノ出發ニ關シテ居リマス、所ガ其ノ日ハ天候ノ關係デズツト遅クナリマシテ、廣東カラ臺北ニ參リマシテ飛行機ノ如キモ一時間餘リ遅レテ參リマシテ、内臺間ノ定期モ一時間バカリ遅レテ著シクヤウナ始末デアリマス、非常ニ天候ガ惡カツタノデアリマス、所ガ其ノ氣象ノ連絡ガモウ少シ放活ニ行キマシタトシマスレバ、海ノ方ヲ廻テ行ツタノチヤナイカト思ヒマスケレドモ、其ノ前マデハ臺北ノ上空ハ晴レテ居ルト云フヤウナ譯デアリマシテ、



殊ニ乘客ノ中ニ子供二人居リマシタガ、是ハ皆病人ヲ急病デアリマシテ、臺北ノ病院ニ入院セル爲ニ連レテ行ク、サウ云フヤウナ事情モアリマシテ、操縦士ガ少シ無理ヲシタノチヤナイカト思ハレマス、偶々アノ飛行機ハ無線設備ガナカクツノデアリマス、急速ノ連絡ノ間ニ合ハナカクツ、サウ云フコトガ原因デアア云フ事故ニナツタノデアリマス、北京附近ノ事故ニ付テハマダ詳細ナル状況ヲ承知シテ居リマセヌノデ今申上ゲ兼ネマス

○永田委員 只今ノ説明デ大體分リマシタガ、要スルニ日本ノ航空氣象ノ觀測トカ、研究ガ少シ足ラナイト云フコトハハ世間周知ノ事實デアリマス、尙ホ此ノ航空上ノ危險防止ニ付テハ、或ハ無線ヲ利用スルトカ、又航空標式ヲモット餘計設置スルトカ云フヤウナ點ニ付テハマダ十分考ヘテ行カナケレバナラヌト思フデアリマス、斯ウ云フ機會ニ政府ト致サレマシテハ豫算等ニモ十分注意ヲ拂ハレテ、將來スル危險防止ニ付テハ積極的ニ一ツ之ヲ處置シテ戴キタイ、尙又機體ノ關係カラ見マシテモ無電氣裝置ガナイト云フコトハ航空輸送トシテ是位亂暴ナコトハナイ、アノ四人乗ト云フモノニ私モ度々乗ツテ見マシタガ、アレハ餘リ良イ飛行機デアリマセス、アノナモノハ止メテ「ダグラス」位ノ機體ヲ使ツテ戴キマセスト、同ジ航空貨ヲ拂ツテモドウモ坊チヤシニオンブシテ居ルヤウナ氣持ガ致シマシテ大變乗心地方惡イ、特ニ航空當局ト致シマシテハ、大事ナ短距離ニ「ダグラス」機ヲ使ハナケレバナラヌ、詰リ大阪、東京間ノ如キモアノ厄介ナ變ナモノヲ使フカラ一週ニ參ツテシマフ、アレモモット十二人乗カ十

六人乗位ノヤウナ優秀ナ飛行機ニシテ、サウシテ回数ヲモット増ス、今ハ回数ガ少イカラ利用價值ガナイ、増セバ増ス程利用價值ガ殖エテ來ル、運賃ナドモモット割引シテ、議員ナド半額位ニ割引シテ與レバ大變役ニ立ツガ、航空當局、サウ云フコトヲヤクツコトガナイ、汽車ガ「パス」デアル以上飛行機モ半分位「パス」ニシテモ宜イ、航空當局トシテ此ノ機會ニ旅客機ノ危險防止ニ付テ相當考慮ヲ拂ハレスト、折角今發達シテ來マシタ飛行機ガ一頓挫ヲ來シテシマフコトガアルカモ知レマセヌカラ、此ノ點ニ付キマシテハ一段ノ御注意ヲ拂ハレシコトヲ希望致シマシテ採擇セラレシコトヲ望ミマス

○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○清委員 採擇ニ決シマシタ

○清委員 次ハ内閣所管、日程第一、齋宮復興ニ關スル請願、文書表第一二〇七號 紹介議員濱地文平君

○濱地文平君 齋宮復興ニ關スル請願デゴザイマスルガ、是ハ國民トシテドナタモ能ク御承知下サルコトト思フデアリマス、我國國民以來皇祖ノ神勅ニ從ヒ、御歷代天皇ハ祭政一致ノ政ヲ繼承セラレ、崇神天皇ノ御代ニ齋王ヲ立テテ、専ラ天祖祭祀ノ儀ヲ壯嚴ニシ給ヒ、爾來八十五代千二百餘年、齋王代ヲ重スルコト七十二代ニ及ンダノデアリマス、然ルニ中世以後武門ノ跋扈ニ依リマシテ、長クモ皇室ノ式微遂ニ齋宮寮ノ廢絶ヲ見ルニ至ツタコトハ、臣下トシテ洵ニ憂懼ニ堪ヘザル所デアリマス、今ヤ皇紀二千六百年ヲ迎ヘマシテ、齋宮寮ノ舊儀ヲ復興シ、國民ニ敬神崇祖ノ念ヲ湧起

セシムルコトハ、最も必要ノコトト信ズルノデアリマス、何卒御審議ノ上採擇セラレシコトヲ御願致シマス  
○議員政府委員 神宮ノ祭祀ニ關シマスルコトト存ジマスルガ、來年度ハ神祇院モ設置サレルコトニ相成ツテ居リマスノデ、何レ其處ニ於キマシテ篤ト研究ヲ致スコトニ致シタイト思ヒマス  
○坂東委員 一寸政府ニ御同致シマスガ、齋宮寮ハ宮内省ノ官制變更ニ關スルコトニナルノデアリマスカ  
○議員政府委員 此ノ請願ノ趣旨ガ其ノ點ニ於テ稍、不明ト思ツテ居リマスガ、神宮祭祀ガケルコトデアレバ、是ハ政府ノ方ニ於テ取扱ツテ居ルコトデアリマス、恐ラク於テ取扱ツテ居ルコトデアリマス、恐ラク請願ノ御趣旨モ其ノ方デアラウト云フ風ニ政府デハ諒解致シテ居リマスソレデ只今申上ゲタヤウニ、神祇院方面デ、此ノ制度ヲ果シテ今日ニ於テ復活スルヲ可トスルヤ否ヤト云フヤウナ點ニ付テモ、考究サセタイト云フ風ニ考ヘテ居ル請願デアリマス、是等祭祀ニ關シマスルコトハ、其ノ他ノ儀式ト同様ニ、時代ト共ニソレガ變遷シテ行クト云フコトハ、已ムヲ得ナイコトデアリ、又サウ云フ變遷ヲスルコトガ必要デアアル場合アルト思ヒマス、過去ノ止メタコトニ付テノ原因ガ非常ニ不當デアツタカラト申シマシテモ、又今日ノ新シキ祭祀ノ方法モ生レテ來テ居ルノデアリマスカラ、直チニ此ノ請願ノ趣旨通りニ行カドウカ、ソレハ分リマセス、篤ト研究致サナケレバ、何分ノ意見モ内容自體ニ付テハ申上ゲラレマセス、而シテ是ハ政府ノ關係ノコトトシテ請願カト思ヒマスノデ、只今ヤウニ申上ゲタ次第デアリマス

○坂東委員 宮内省ノ官職ノ改正等ニ關スル點ニハ政府ハ關係ハアリマセヌガ、政府ノ關係スル範圍内ニ於テハ十分今後御研究ヲ願フト云フ意味ニ於キマシテ採擇ヲ願ヒマス  
○清委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○清委員 採擇ニ決シマシタ  
○大野一造君 此ノ問題ハ去ル七十三議會ニ於キマシテ、名古屋高等工業ニ窯業科ヲ設ケラレタイト云フ建議案ヲ出シタノデアリマス、其ノ際ニ於ケル文部當局ノ御意見ヲ拜聴致シマス、他ノ學科ニ於テハ、相當實業界カラ卒業生ノ要求ガアル、窯業科ハ實業界カラノ要求ガ極メテ少イカラ、其ノ必要性ガナイト云フ意味合ノ洵ニ氣乗リナイ御答辯ガアツタノデアリマスガ、今回窯業學會並ニ實業界ニ於テハ、名古屋高等工業ニ窯業科ヲ新設シテ戴キタイ、是ガ實現ノ期スル爲ニハ請願實行委員ト云フモノヲ愛知縣、岐阜縣、三重縣、大阪府、兵庫縣、福岡縣、長崎縣、佐賀縣、福島縣等ノ各府縣カラ五十五名ヲ舉ゲマシテ、其ノ目的達成ノ爲ニ茲ニ請願書ヲ出シテ居ル次第デアリマス、之ヲ見マシテモ、如何ニ學界モ實業界モ窯業科新設ヲ要望シテ居ルカト云フコトガ分ラウト思フデアリマス、今カラ凡ソ三十年バカリ前ニ於キマシテハ、專門學校程度ノ窯業科ハ東京高等工業學校、大阪高等工業學校、京都高等工業學校

ノ三校ニアツタノデアリマス、只今ニ於キマシテハ、東京、大阪ハ廢止サレマシテ、唯僅ニ京都ノ工藝學校一校ニ存置サレテ居ルノデアリマス、又大學程度ニ於テハ、東京高等工業學校ノ大學昇格ニ依リマシテ、今日東京工業大學ニ窯業科ト云フモノガアルノデアリマス、併シナガラ實業界ノ考ヘ方ヲ申上ゲマスナラバ、先ヅ專門學校程度ノ卒業生デアリ、技術家ヲ一掃要望シテ居ルノデアリマス、ソコデ學校ガ僅ニ一校デアリマスカラ、實業界方面デハ學校ヘ參リマシテ、窯業科長ト話合ツタ上デ、一ツ貫ヒタイ「ヤラウ」下云フ取引デ大體濟シテ居ルノデアリマス、隨テ他ノ學科ノ如キハ、日本全國ニ散在シテ居リマスルカラ、多クノ工場等ガ其處ヘ文書等デ要求スルノデアリマシテ、其ノ點實業界ノ要望ガ表面的ニ出ナイ、其ノ關係デ文部省ガ必要性ガナイノデハナイカト云フ風ニ解釋サレテ居ルコトハ、私ハ實情ニ疎イト考ヘルノデアリマス、ソコデ此ノ窯業ト云フモノハ、ヨク魚ヲ養フノト間違ヘラレル程世間デ認識ノ少イ學問デアリマスガ、我國ノ如ク天然資源ニ乏シク、殊ニ戰時ノ重要資材ガ非常ニ少ク、大半ヲ外國カラ仰ガナケレバナラヌト云フ場合ニ於キマシテハ、我國ノ國產ヲ十分ニ獎勵シ、之ヲ發達助長セシメ、其ノ輸出ニ依ツテ、外貨ヲ獲得スル、サウシテ其ノ必要ト思フデアリマス、尙ホ戰争ガ濟シタ將來ニ於キマシテモ、其ノ必要ハ當然繼續サレルモノデアリマス、殊ニ此ノ窯業科ハ我國天賦ノ産業デアリマシテ、輸出モ相當ニ發展致シ、今日ニ於キマシテハ、一億數千萬圓ノ輸出陶磁器ガアルノデアリマ

ス、此ノ陶磁器ノ原料ハ全ク日本ノ土、日本ノ石、日本ノ資材デ悉ク確保シテ拵ヘタ物ガ外國ヘ行ツテ、其ノ金ガ全部日本ニ入ツテ來ル、斯ウ云フコトデアリマスカラ、其ノ助成ヲスルニハ、今日ハ先ヅ學問ニ依ツテ眞ノ技術者ヲ配付シナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、是ハ輸出ノ一面カラ考ヘタノデアリマスガ、之ヲ他ノ觀點カラ考ヘマスルト、窯業ノ一部分ニハ耐火材料ガアリマス、之ヲ製造シテ初メテ我國ノ製鐵、製鋼冶金ト云フヤウナモノノ成果ヲ舉ゲルコトガ出來ルノデアリマス、或ハ民間事業ノ「スピード」ラ早クスルニハ、「ボーラー」ノ附近ニアリマス耐火材料ノ優秀ナモノガナケレバ、熱度ヲ舉ゲル行カスト云フ點カラ考ヘテ見マシテモ、ヤハリ民需上軍需上必要ナル點モアルノデアリマス、又光學用ノ硝子ノ生産ト云フモノハ、我國ハ甚ダ乏シイノデアリマス、隨テ眞實ノ「レンズ」ノ如キ殆ド外國カラ輸入シテ居ル、我國ノ製品ハ惡イト云フコトハ一般ニ分ツテ居ルガ、尙ホ是ガ軍事上ノ「レンズ」ヲ國產品ニ依ツテヤウテ行カナケレバ、眞ノ國防ハ出來得ナイ、斯様ニ考ヘマスナラバ隨テ窯業ノ學術ノ發展進步ヲ必要トスルノデアリマス、此ノ頃化學工業ガ非常ニ盛ニナツテ參リマシタコトハ、我國ノ爲ニ慶賀ニ堪ヘナイノデアリマスガ、其ノ化學工業ノ眞ノ進步ハ、窯業ニ於ケル耐熱陶磁器等ノ製造ガ完全ニ行カナケレバ、決シテ化學工業ノ經濟的發展進步ハ得ラレナイノデアリマス、此ノ點ニ於キマシテモ私ハ必要デアラウト考ヘル、尙ホ我國ノ建築土木、或ハ港灣河川ノ改修等ニハ「セメント」ガ非常ニ必要デアアルガ、其ノ「セメント」ガナクテ困ツテ居ルコト云フ

時デアリマス、此ノ「セメント」ノ眞ノ經濟的生產ヲスルニハ、窯業ノ學術的進步ガナケレバナラヌト云フコトモ當然デアリマス、又電氣事業ノ發展ニ見マシテモ、「インシユレーター」デアリマス硝子ノ發達ガナケレバ、決シテ高壓電力等ニ於ケル設備ハ出來ナイノデアリマス、斯様ナ點カラ考ヘテ見マシテモ窯業ノ必要ガアル、其ノ他有ユル方面カラ考ヘテ見マシテ、我國ノ工業ノ基礎的工業デアアル所ノ窯業ト云フモノノ重要性ハ、幾ラデモアルノデアリマス、然ルニ專門學校ニ於ケル各學科ハ、相當ニ各地ニ工業學校ガ出來マシテ、其ノ數ヲ増シテ居リマス、其ノ實例ヲ申上ゲマス、此ノ三十年近クノ間ニ、機械科ト云フモノハ僅ニ四校アツタモノガ、今日十七校アル、建築科ハ僅カニ二校アツタモノガ今日五校アル、土木ハ三校アツタモノガ今日七校アル、應用化學ハ僅カニ一校アツタモノガ今日九校アル、採礦冶金ガ三校アツタモノガ十一校トナリ、電氣科ハ五校アツタモノガ十一校トナリ、然ルニ窯業科ハ三校アツタモノガ今日僅カニ一校ニナツテ居ルコトデアリマス、如何ニ私ハ文部省ガ、今日ノ我國ノ實情ト懸ケ離レタ考ヲ持ツテ居ルカト云フ感ジガアルノデアリマス、窯業實業界ガ此ノ三十年間ニ發展進步シタル狀況ハ、是ハ我國ノ統計ヲ御調査サレバ、文部省モ能ク分ルノデアリマス、サウシマス學界ト實業界ガ、逆行シテ居ルコト云フ形ニナツテ居リマス、此ノ際之ヲ是正シテ、其ノ點ノ眞ノ要望ニ達スルデケル技術者ヲ養成スルコトハ、今日我國ノ工業界ニ最も必要ナルコトデアルト、私ハ思ツテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ、此ノ我國ノ産業ノ眞ノ發展ノ爲ニ、其ノ基礎

工業デアアル所ノ窯業技術者養成ニ對シテハ、學界ニ於キマシテモ、實業界ニ於キマシテモ、眞ニ要望シテ居リマスカラ、此ノ際政府當局ノ御意見ヲ伺ヒマシテ、サウシテ委員諸君ノ御贊成ヲ得マシテ、御採擇アラシコトヲ切望スル次第デアリマス  
○岩松政府委員 御答ヲ致シマス、窯業科ノ現狀ニ付キマシテハ、只今御説明ノアリマシタ通りデアリマス、私共モ今日日本固有ノ藝術ノ振興ノ上カラ、或ハ學術ノ上カラ或ハ實業界ノ趨勢ノ上カラ考ヘマシタ時ニ、窯業科ノ設ケラレルト云フコトノ必要ナコト、又ソレヲシナケレバナラヌト云フコトニ付キマシテハ、全ク御同感デアリマス、唯本請願デアリマス名古屋高等工業ニ、其ノ窯業科ヲ置クト云フコトニ付キマシテハ、既ニ名古屋高等工業ニ御承知ノ通り七學科ヲ設置サレテ居リマシテ、高等工業ノ實業專門トシテノ特徵カラ申シマス、大體ノ所五學科ヲ理想ト致シテ居ルノデアリマスガ、此ノ時局ノ上カラ考ヘマシテ現在七學科ヲ設ケラレテ、其ノ外色々ノ施設ヲ施シテ居リマスノデ、ソコニ更ニ窯業科ヲ置クト云フコトニ付キマシテハ、果シテソレヲ置クコトガ學校ノ建前カラ見マシテドウデアアルカト云フ點モ、十分研究シテ見ナケレバナラヌコトト存ズルノデアリマス、サウ云フ點ニ於テ今提案者ノ仰セラレタ事柄ニ付キマシテハ、十分考慮致シタイト思ツテ居リマス  
○大野一造君 名古屋ノ高等工業ハ既ニ七學科ノ教育ヲシテ居ル、隨テ更ニモウ一ツ設ケルコトハ稍、至難デアルト云フヤウナ御意見ノヤウデアリマスガ、私共ガ名古屋ニ設ケテ實ヒタイト云フコトハ、實ハ窯業



ノ非常ニ殷盛ナ所ハ、日本ニ於テ名古屋ガ第一デアリマス、陶磁器ノ製造ニ於キマシテモ、硝子ノ製造ニ於キマシテモ、「セメント」ノ製造ニ於キマシテモ、有ニル産業實業ト云フモノハ、アノ名古屋ヲ中心トシテ集マツテ居ル、ソレ故ニ名古屋ニ設ケテ貫ヒタイト云フコトガ、學界ニ於テモ實業界ニ於テモ其ノ要望デアリマス、今仰セノ如ク名古屋ノ高等工業學校ガ七學科ヲ有シテ居ルカラ、困難デアルト云フコトデアリマスレバ、私ハ瀬戸ニ於ケル愛知縣産業學校ヲ昇格シテ、サウシテ之ヲ専門程度ニ致シタナラバ、是亦一ツノ解決方法デアラウト思フデアリマス、此ノ點ニ付テ當局ノ御意見ヲ伺ヒマス

○岩松政府委員 名古屋ノ高工ニ七學科アリマスコトニ付キマシテ、高等工業トシテノ使命ヲ全ウサレカ否カト云フコトニ付テ申上ゲタコトハ、前ニ述ベマシタ通りデアリマスガ、私共ト致シマシテモ名古屋地方ガ産業ノ中心地デアルト云フコトニ付キマシテハ、十分ニ諒解シテ居ル積リデアリマス、或ハ他ノ方法ヲ以テマシテ、今仰セラレタヤウナ事柄モ能ク考ヘマシテ、之ニ對スル策ヲ講ジタイト思ツテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第二、「ローマ」字綴方ニ關スル請願、文書表第一二三四號——紹介議員笠井重治君

○笠井重治君 「ローマ」字綴方ニ關スル請願ノ趣旨ヲ申上ゲタイト思ヒマス、今日ノ如ク

我國ノ國際的地位ガ高マリ、而シテ我國文化ヲ世界各國ニ紹介スルノミナラズ、又各國カラノ文化ヲ取入レルト云フコトハ、我國ノ爲スベキ重大ナル使命ノ一ツデアリノデアリマス、其ノ際ニ於テ我ガ日本語ノ發達ヲ海外ニ發表致シマスノニハ、ドウシテモ羅馬字ニ依ラナケレバナラスノデアリマス、而シテ我國ニ於キマシテハ既に七十年前當時ノ碩學鴻儒ニ依ツテ研究ノ結果一ノ種ノ羅馬字ノ綴リ方ガ出來上ツテ居タノデアリマス我國ノ有力者ト之ニ加フルニ「ヘボン」博士ノ如キ語學者ガ研究ノ結果シテ出來上ツタモノガ所謂「ヘボン」式トシテ七十年間是ガ使ハレテ參リマシタ、而シテ我國ヨリ世界各國ニ出シマス出版ヲ見マシテモ、指「ヘボン」式デアリマス、例「ヘボン」氏著「日本文學表」ト云フ著書ニ依ツテ見マスト、從來ノ標準式又「ヘボン」式即チ在來ノ日本語ヲ使ツタモノガ六百一種ノ類アリマシタ所ガ之ニ對シテ田中館次郎氏ガ數年ニ亙ツテ日本語ニ對シテ新シイ羅馬字ヲ使ハセヨウトシテ居リマス、此ノ田中館次郎氏ノ七十年来使ツテ來マシタル所ノ羅馬字ニ代フルニ昭和十二年ニ於テ內閣訓令式ト云フモノニ變ツテ參リマシタ、世界各國ニ於ケル日本語ニ關スル圖書目錄ニ有名ナ「ウエングスターン」ナハ「ローマ」著書ニ依レバ日本語ニ關スル書物中千二百七十部ハ在來ノ羅馬字ヲ使ツテ居リマシタガ、田中館次郎氏ノ日本語ナルモノハ一冊モナイ、所ガ文部當局ノ杜撰ナルコトハ遺憾ナル、又彼等ガ眞ニ日本語ト外國語ノ發達ノ關係ヲ研究セズ、彼等ノ間ニ於ケル一部野心家ノ情緒ニ依ツテ、遂ニ昭和十

二年九月二十一日內閣訓令トシテ發表セラレタコトハ日本文化ノ進展ノ爲ニ我ガ民族將來ノ發展ノ爲ニ洵ニ遺憾デアリマス、私ハ昨年ノ豫算委員會ノ文部省ニ關スル分科會ニ於テ荒木文相ニ對シテ何トカ訓令式ヲ撤廢スル必要ガアルト云フコトヲ申シマシタ時、荒木文相ハ考慮ヲシヨウト云フコトデアリマシタ、私ト荒木文相ノ質問應答ヲ見テ、日本對外關係ヲ有スル我同胞有力者及ビ東京在住ノ列國ノ通信員、大公使館員等ハ何レモ非常ニ感謝ノ意ヲ表シテ來タ、又日本ニ居ル各方面ノ在留外人カラモ洵ニ日本ノ爲ニ宜イコトヲシタト云フ御褒メニ與ツタノデアリマシタ、數箇月ノ後ハ歐米各國ノ知人カラ手紙モ來マシテ、ソレデナクテハナラスト云フ聲援モアツタノデアリマス、御承知ノ如ク日本語ハ非常ニ多種ガ少イ、支那語ニ於キマスト相當ニ音ガ多イノデアリマス、其故ニ私共ガ外國語ヲ學ブ時屢、困難ヲ致スノデアリマス、斯様ニシテ今日マデ七十年間此ノ羅馬字ヲ使用シテ來タノデアリマスガ、其ノ標準式羅馬字ヲ改善スルニアラズシテ、唯日本語ト云フ美名ノ下ニ隠レテ之ヲ改竄シタコトハ洵ニ遺憾千萬デアリマス、其ノ當時ノ審議ニ與ツタ人々ノ名前ヲ茲ニ列舉シテモ宜シイノデアリマスガ、時間ガ許シマセズ、彼等ハ國家ノ爲メ非常ニ不利益ヲ與ヘタノデアリマス、只今私ガ茲ニ請願ヲ致ス目的ハ那邊ニアルカト云ヒマス、少クモ我國將來ノ進展ノ爲ニ不利ナルコトヲ阻止セバナラズ、即チ標準式羅馬字ヲ改竄スルコトハ、日本ノ爲ニ不利ナルガ故ニ訓令式羅馬字ヲ使用ヲ禁止シテ戴キタイト云フ趣意ニ依ツテ茲ニ

請願ヲ致シテ居ル次第デゴザイマス、其ノ理由ハ此處ニモ書イテアリマスル通り、昭和十二年九月二十一日ノ內閣訓令第三號ニ依リマス羅馬字ノ綴リ方ハ表音ノ明示トシテノ意義ハ十分不完全デアツテ、ソレ自身ニ於テ幾多ノ矛盾ヲ有シテ居リマス、又實際的ノ價值ガ無ク、國語ノ醇化統一ト云フモノヲ擾亂致シ、日本民族ノ海外發展ヲ阻止シ、我國文化ノ國際的進展ヲ害スル次第デアリマス、却テ國際關係ヲ惡化セシメ帝國ノ將來ノ爲宜シクナイト云フ見地カラシテ、茲ニ請願ヲ致シテ居ルノデアリマス、茲ニ例ヲ以テ示シマスルナラバ、從來ノ羅馬字ハ十分ニ日本語、日本語ノ音ヲ現ハスコトガ出來タノデアリマス、然ルニ今回ノ訓令式羅馬字ナルモノハ之ヲ却テ阻害シテ居リマス、例「ヘボン」式、チ、ツ、テ、テ、ツ、テ、ト「ヘボン」式、「テ、ツ、テ、ト」ニアラズシテ「テ、ツ、ツ、テ、ト」ニアラズシテ居リマス、ソレカラ「サ、シ、ス、セ、ソ、」是ガ「サ、シ、ス、セ、ソ、」私ノ名前笠井重治ヲ訓令式ニ依レバ「ジエウジ」ニアラズ「ズウジ」トナリマス、富士山ガ「ホウスイサン」ト發音サレヤウニ改竄サレテ居リマスコトハ絕對ニ許ス可カラザルコトデアリマス、其ノ他幾多ノ矛盾ガ出テ來テ居リマス、日本本委員會最終日御忙シイ時デアリマスガ、私ハ諄々シイ御説明ヲ申上ゲルコトヲ避ケタイト思ツテ居リマス、斯様ニシテ矛盾アリ缺點アリマス所ノ所謂訓令式羅馬字ナルモノヲ、之ヲ國民ニ押付ケヨウトスルコトハ絕對ニ不合理デアリマス、秀麗千古ニ聲ユル富士ノ山ヲ今マデハ「フジ」即チ「エフ・ユー・ヂー」ト綴ワタノデア

アリマスガ、昨年突如トシテ之ヲ「エッチ・ユー・ゼット・ナイ」トシテ、大キナ富士山ノ寫眞ヲ紐育及ビ桑港ノ大博覽會ニ出シマシタ、此ノ寫眞ノ説明ノ爲メニ、其ノ下ニ「エッチ・ユー・ゼット・ナイ」ト書イタノデ、數百ノ歐米人觀覽者ハ是ハ何ダト聞イタト云フコトデアリマス、其シキニ至ツテハ一昨年日本ヲ訪問シタ伊太利ノ經濟使節ノ「ビエトロ・リベツタ」氏ノ如キハ神戶ヨリ特急富士ニ乗ツテ「エッチ・ユー・ゼット・ナイ」ト書イテアルノヲ見テ、是ハ「フジ」デハナイ「ヒュズイ」ダ、此ノ態ハ何ダトマデ言ツテ居リマス、故ニ訓令式ハ改善ニアラズシテ改竄デアリマス、我ガ國語ノ發達ヲ完全ニ致サシメントセル羅馬字ガ、斯ノ如ク改竄ニナツタコトハ我國ノ爲ニ悲シムベキデアリマスカラ、之ヲ是正ヲ致シテ戴キタイト思ツテ居リマス、訓令式羅馬字綴方ガ通過ニ至ルマデノ内情、及ビ内部ノ畫策及ビ陰謀ニ付テハ今日茲ニ申上ゲルコトヲ避ケタイト思フノデアリマスガ、保科孝一君ノ如キハ外國語ノ發達ト、國語ノ關係ヲ研究セズシテ是ガ通過ニ盡力シタノデアリマス、サウシテ公平ナル委員デアツタ櫻井鏡二博士ノ如キ、或ハ阪谷芳郎男爵ノ如キ、東西兩洋ノ文化ノ先驅者デアリ、外國語ノ發達ニモ通ズル大家ヲ排斥シテ、何モ分ラナイ人々ヲ委員中ニ入レテ決定シテシマツタコトハ、邦家ノ爲メ洵ニ残念デアリマス、故ニ今日此ノ請願委員會ニ出席シテ請願ヲ致シマスルコトハ、全國民ノ要望デアリマス故ニ、訓令式ノ羅馬字ニ依ツテ在來ノ標準式ノ羅馬字ヲ壓迫スルコトナキヤウニ致サレタイトデアリマス

○清委員長 笠井君成タケ節單ニ願ヒマス

○笠井重治君 承知シマシタ——田中館次郎ノ如キハ恰モ此ノ訓令ヲ政府ノ法律ノ如クニ強制的ナリトテ、之ヲ稱ニ取ツテ、且ツ之ヲ強要セシメヨウトシテ居リマスコトハ遺憾千萬デアリマス、故ニ此ノ場合ニ於テ訓令式羅馬字ヲ御撤廢セラレ從來七十年間使ツテ參リマシタル所ノ標準式羅馬字ヲ使用スル様ニ致サセテ戴キタイト希望シテ居ル次第デアリマス、何卒宜シク御採擇ノ程ヲ御願致シマス

○仲井間政府委員 羅馬字ノ改善ニ關シマシテノ御意見ハ能ク承ツテ居ルノデアリマシタガ、內閣訓令ニ依リ國語ノ羅馬字綴方ハ、臨時羅馬字調査會ニ於テ慎重審議ノ結果決定シタルモノニ基イテ統一一致シタルモノデアリマス、尙ホ陸海軍其ノ他ノ諸官廳ハ固ヨリ民間團體ニ於キマシモ漸次之ニ統一サレ、今日ニ於キマシテハ相當内外ニ普及サレテ居ル實情デアリマス、隨テ政府ト致シマシテハ之ヲ變更スル考ハ持ツテ居リマセズ、御參考ノ爲ニ申上ゲマスガ、陸海軍ニ於テハ内閣訓令前既ニ訓令統一ノモノト同一ノモノヲ採用シ、海軍水路部刊行水路圖ニ用ヒツツアリマシテ、又選省省萬國船舶信號書ニモ訓令統一ノモノト同一ノモノヲ採用セラレテ居ル次第デゴザイマスガ、尙ホ他ト研究ノ餘地ガアリマスルナラバ研究致シテ見タイト思ヒマス

○川崎委員 停車場ナドヲ見マシテモ、一二年前書キ改メテ、大層不自然ナ發音ガ書イテアルノヲ見テ居リマスガ、非常ニ困惑シテ居ルノデゴザイマス、「ツ」ト云フヤウナ所ガ「チ」ト云フ發音ニナルシ、ドウモ日本人ノ口ニ合ハナイ發音ニナツテ居リマス、ソレカラ今笠井君ノ言ハレタヤウニ「エイ

チ、ユー」ト書イテ吾々ガ言ヘバ「フ」ニ近イ音ガ出マスケレドモ、西班牙語デ行キマス「フ」ト讀マナイ、「フジ」デナイ、又「ラテン・アメリカ」最モ深山ノ人口ヲ有シ、廣イ面積ヲ持ツテ居ル所ノ彼等ニ讀マレタ「ウジヤム」ニナツテシマフ、甚ダ迷惑ノコトト思ヒマスカラ、此ノ請願ハ採擇シテ下サルヤウニ願ヒタイ

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第三、鹿兒島縣天然紀念物指定ニ關スル請願、文書表第一二二六號——紹介議員永田良吉君

○永田委員 簡單ニ説明申上ゲマス、右請願ノ趣旨ハ鹿兒島縣肝膽郡大給良村大字野里岡村舊小島神社所在ノ大樟樹、同村大字濱田所在ノ千本杉、同村大字西原飯隈舊地所在ノ大「ミツギ」同郡高山町大字波見權現山所在ノ大五葉樹、同郡鹿屋町大字田崎七特長田神社所在ノ大樟樹及嘯嘯郡志布志町山宮神社所在ノ大樟樹等ハ天然紀念物トシテ保護セラルベキモノナリト信ス仍テ前記樹木ヲ調査ノ上天然紀念物ニ指定シテ貫ヒタイト云フノデアリマス、何卒此ノ際政府當局ノ意見ヲ徵セラレテ御採擇アラシコトヲ希望致シマス

○仲井間政府委員 本請願ニ係ル天然紀念物ハ適當ノ機會ニ調査員ヲ派遣シ、調査ノ上指定ノ價值アルモノニ付テハ史蹟名勝天然紀念物保存法ニ依リマシテ指定ノ見込デアリマス、尙ホ嘯嘯郡志布志町山宮神社ノ大樟ニ付テハ昨年十二月直接本省ヨリ鹿兒島縣ヘ右資料送付方照會セル處、本年二月當

該資料送付アリタルヲ以テ實地調査ノ上處理ノ見込デアリマス

○永田委員 此ノ山宮神社ノ大樟ハ天然紀念物ニ指定サレヤウデアリマスカラ、大變感謝致シマスガ、此ノ機會ニ一寸前ニ仲井間參事官ノ御話ニアリマシタ安徳天皇ノ御事蹟ノコトガ分リマシタカラソレヲ記錄ニ遺シテ置キマス、即チ「大亞細亞人」ト云フ雜誌ノ昭和十四年六月號第四百二十五號、高鍋日統ト云フ人ノ監修ノ下ニ安徳天皇史光顯彰號ト云フノガ發行サレテ居リマス、其ノ中ニ永原鉦作ト云フ人ガ書イテ居リマス、是ハ茲ニ寫眞モ入ツテ居リマス、チヤント記録ガアリマス、文部省ハ無イト仰シヤイマスケレドモ、此處ニアリマスカラ、アトデ上ゲマスカラドウゾ……

○坂東委員 採擇ヲ希望シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 採擇ニ決シマシタ

○清委員長 日程第四、本末究竟日蓮教宗創設ニ關スル請願、文書表第一〇六四號——紹介議員吉田喜三太君

○坂東委員 私ガ代ツテ紹介致シマス、右請願ノ趣旨ハ法華經ノ所謂本末究竟ハ天地一體上下一心一體ノ義ヲ完備ナラシムル根源ニシテ法華經有總持本ヨリ末ヲ生ジ、國民精神作興ノ本源亦茲ニアリト信ス、而シテ從來ノ布教宣傳ニ對スル拘束ヨリ既ニ新ニ宗教團體法ニ準據セル日蓮教宗ヲ創設スルハ時局下最必要ナリト信ス、依テ日蓮教宗ノ創設ヲ許可セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御所見ヲ伺ヒマス

○仲井間政府委員 右請願ノ趣旨トスル所ハ



毒量本顯精神作興日蓮教宗ヲ創設セントスルモノナルモ、同人ハ本門法華宗所屬ノ教師デアリマシテ、又同人ノ主管スル教會ハ現ニ本門法華宗ニ所屬スルノミナラス同人ノ主管スル教會以外ニ共ニ宗派ヲ構成セントスル關係教會モナク、教師數モ三、四名ニ過ギナイノデ、信徒數モ一宗派トシテハ甚ダ僅少ナル狀況ナルヲ以テ、宗派新設認可ニ付テハ考慮ノ餘地ナキモノト斯ウ見テ居ル次第デゴザイマス

○坂東委員 宗教ハ自由ヲ本位ト致シマスカラ、議會ヲ強要スベキモノデアリマセヌカラ此ノ請願ハ參考送付ニ願ヒマス

○清委員長 參考送付ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 參考送付ニ決シマシク

カラ、甚ダ以テ容易ナコトデアナイノデアリマス、之デハ、小學校卒業者ニ對シテ、折角其ノ制度ヲ設ケテモ、形式ダケ備ツテ居テ廣ク實用化サレナイカラ、眞ノ英才ヲ天才ガ、國家ノ不合理ナル機構ニ庶ラレテ、空シク野ニ埋モレテ居ナケレバナラヌト言フ譯デアリマス、是ニ於テ、若シ青年學校ニ於テ中等科目ヲ學習セシメルナラバ、之等ノ向學ノ青少年ハ其ノ進路ニ光明ヲ迎ヘルコトニナルデアリマス、又、斯ノ如キ不幸ナル境遇ニアル青少年ニ對シマシテハ、受驗ノ爲ニ要スル旅費、參考書代、受驗料等モ減額若シクハ全廢シテ、其ノ負擔ヲ輕減シテ實ヒタイト言フデアリマス、今十事變ハ長期戰トナリ、世ハ舉ゲテ國民精神總動員ガ叫バレ、人ト物トノ力ヲ總動員シテ國力ヲ充實シ、青少年飛躍發展ヲ必要トスル時ニ於テ、烈々熱火ノ如キ向學心ヲ持テナガラ、環境ノ不遇ニ嘆ク是等青少年ノ進路ヲ開ケ爲ニ、其ノ障礙ヲ除去イテ、機會ヲ開イテ誠キタイト云フノガ本案ノ趣旨デアリマス、此ノ際政府ノ御所信ヲ伺ツテ採擇ヲ希望致シマス

○仲井閣政府委員 青年學校ハ生徒ノ實際生活ニ即シテ、比較的僅少ノ時間ヲ以テ、現ニ職業ニ従事スル青年ヲ對象トシ、忠良ナル日本青年ヲ鍊成シ、各職分奉公ノ誠ヲ效サシムルヲ本旨トスル教育デアリマスカラ、一般ノ青年學校ニ於テハ專門學校入學者檢定試驗ノ受驗ヲ希望スル者ノ爲ニ、多數ノ教育時數ヲ以テ中等學校ノ學科目ヲ教授スルコトハ、青年ノ境遇上實現困難ノコトト存スルデアリマス、併シナガラ現行制度ニ於テモ、課程編成ノ方法ニ依リマシテハ、相當ノ學力ヲ養成スルコトガ必ズ

シモ困難デアナイデアリマス、隨テ多時數ノ課程ヲ編成スルヲ適當トスル地方ニ於テハ、現ニ其ノ方法ヲ採レルモノモアリマスカラ、現行ノ青年學校制度ハ之ヲ改正スルコトナクシテ、各地方ノ實情ニ應ジテ之ヲ適當ニ運用セシメ、青年學校教育ノ目的ヲ達成致シタイト考ヘル次第デアリマス、其ノ方面ニ於テ御利用下サレバ目的ヲ達スルノデアリマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○清委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 採擇ニ決シマシク

○清委員長 日程第六、習字ニ關スル請願、文書表第一〇七九號——紹介議員安藤正純君

○坂東委員 代ツテ紹介致シマス、此ノ請願ノ趣旨ハ國民學校令施行規則草案中、習字ガ情操陶冶、精神ノ修練ニ缺クベカラザルヲ明ニセラレタコトハ、我が國古來ノ傳習ヲ尊重セラレタル所以ニシテ、藝術科ノ本旨達成上至當ナリト信ズ、仍テ智徳心身ヲ一體トシ、固性ヲ鍊成スベキ基礎的學科タル習字ニ對シ、無意義ナル書方ノ名稱ハ之ヲ全廢シ、初等科一學年ヨリ毛筆習字ヲ課セラレタイト云フノガ趣旨デアリマス、一應政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○仲井閣政府委員 國民學校制度ニ付キマシテハ、其ノ實施具體案ニ付キ目下研究準備中デアリマシテ、過般國民學校教則調査委員會ニ於テ一應ノ案ノ決定ヲ見タノデアリマス、ソレニ依リマス、初等科第一學年ヨリ現行ノ如ク國民科國語ノ中、書方ニ於テ毛筆ヲ使用シ得ルコトトシ、尙ホ第三

學年ヨリハ藝術科ニ於テ、習字トシテ文字書寫ノ技能ヲ修練セシメ、國民精神ヲ涵養シ、情操ヲ陶冶ニ資スルコトトシテ居リマス、本省トシテハ委員會案ヲ基礎ニ其ノ實施案ヲ作成致スノデアリマシテ、御趣旨ノ點ハ其ノ際篤ト考究シテ見タイト思ヒマス

○坂東委員 本請願ハ實現ヲ要望シテ、採擇ヲ希望致シマス

○清委員長 御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 採擇ニ決シマス——本日ハ之ヲ以テ全部終了致シマシク、次會ハ公報ヲ以テ御通知申上ゲマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後零時五十五分散會

〔參照〕

既ニ審查ヲ終リタル請願ト同一趣旨ノ請願ニシテ前請願ト同一ノ議決ヲ爲シタルモノト認メタルモノ

一 戦地又ハ事變地ニ於ケル公症者ノ待遇改善ニ關スル請願(第一一八四號)ハ採擇

二 兵役義務者及傷痍軍人並戰病死者遺族ノ待遇改善急務ニ關スル請願(第一一八五號)ハ採擇

三 健康保險診療契約改善ニ關スル請願(第一二六九號)ハ採擇

四 養鵝飼料ニ關スル請願(第一一六三號、第一一九六號、第二二四〇號)ハ採擇

五 鷄卵指定最高價格引上ニ關スル請願(第一二六四號、第一一九七號、第二二四一號)ハ採擇

六 川西村字長井部善護岸工事急務施設崩

壤地賠償ニ關スル請願(第二二〇三號)ハ採擇

七 西日本旱害救済ニ關スル請願(第一一七〇號乃至第一一七二號、第一一七九號乃至第一一八一號、第一一七八號乃至第一一九〇號、第一一九八號、第一二二八號、第二二二八號、第二二二六號、第二二四二號)ハ採擇

八 空襲、大畑間連絡航路開始ノ請願(第一一六六號)ハ採擇

九 遠輕、中佐呂間間鐵道敷設ノ請願(第一二二四八號)ハ採擇

一〇 傷痍軍人ニ鐵道無賃乘車許可ノ請願(第一一八六號、第一一八七號)ハ採擇

一一 肥料ノ農家必需量配給徹底ニ關スル請願(第一〇八六號、第一一三五號乃至第一一三七號)ハ採擇

一二 青年禁酒法制定ニ關スル請願(第一一七五號、第一一七六號、第二二〇四號)ハ政府ニ參考送付



第七十五回帝國議會 請願委員會會議錄(速記)第十四回

會議

昭和十五年三月二十三日(土曜日)午後六時二十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清 寬君  
理事坂東幸太郎君 理事山本 条吉君  
理事石井徳久次君 理事瀧澤 七郎君  
理事杉山元治郎君

永田 良吉君 庄司 一郎君  
紅露 昭君 中田 儀直君  
吉田 賢一君 伊藤東一郎君  
深澤 吉平君 北村 文衛君  
小笠原八十美君 小見山七十五郎君  
北 勝太郎君 山田 六郎君  
稲田 直道君 綾部健太郎君  
内藤 正剛君 樋口善右衛門君  
伊東 岩男君 小泉 純也君  
山川頼三郎君 須永 好君  
一ノ瀬俊民君 川崎巳之太郎君  
松永 義雄君

出席政府委員左ノ如シ

拓務參與官 男爵加藤 成之君  
拓務省管理局長 副島 勝君  
朝鮮總督府財務局長 水田 直昌君  
委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員 朴 春 琴君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

第二分科ニ屬スルモノ

内務省所管

一 官幣大社宮崎神宮別宮狹野神社祭式制度確立ニ關スル請願(第二二六號)

第三類第一號 請願委員會會議錄 第十四回 昭和十五年三月二十三日

- 二 縣社武田神社昇格ニ關スル請願(第一二二〇號)
- 三 縣道甲斐街道ヲ國道ニ編入ノ請願(第一二二一號)
- 四 縣道霧ヶ峰線改修ノ請願(第一二二五號)
- 五 敬愛園、永野田驛間及敬愛園、鹿屋町間自動車道開鑿ニ關スル請願(第一二五九號)
- 六 大隅運河開鑿ニ關スル請願(第一二二四號)
- 七 下田港修築ノ請願(第一二三三號)
- 八 波見、柏原兩港修築ノ請願(第一二一九號)
- 九 網走港擴張ニ關スル請願(第一二二四六號)
- 一〇 高須川、ダム、築設ノ請願(第一二二三號)
- 一一 上市場、七井戸間町村道ヲ縣道ニ編入ノ請願(第一二二二號)
- 一二 災害土木費國庫補助規程改正ニ關スル請願(第一〇一八號)

- 厚生省所管
- 一 結婚國策樹立ニ關スル請願(第一二八二號)
- 二 炭素弧光燈ニ依ル光線療法ニ關スル法律制定ノ請願(第一一九四號)
- 三 鹿屋町ニ簡易保險健康相談所設置ノ請願(第一二五七號)
- 四 白石町ニ簡易保險健康相談所設置ノ請願(第一〇六九號)

- 五 收容師法制定ニ關スル請願(第一二六四號)
- 農林省所管
- 一 澱粉公定價格改定ニ關スル請願(第一二七七號)
- 二 國立澱粉試驗場設置ノ請願(第一二七八號)
- 三 枕崎漁港改修擴張ニ關スル請願(第一二六六號)
- 四 機船底曳網漁業存置ニ關スル請願(第一一七四號)
- 五 中津競馬場移轉ニ關スル請願(第一二四九號)
- 六 網走支廳管内蟹專用漁業權ニ關スル請願(第一〇三三號)
- 七 宗谷支廳管内「タラバ」蟹專用漁業權ニ關スル請願(第一〇四四號)
- 八 「タラバ」蟹專用漁業權付與反對ノ請願(第一〇四三號)
- 九 根室國及南部千島國ニ於ケル蟹專用漁業權ニ關スル請願(第八四三號)
- 商工省所管
- 一 商工會法制定促進ニ關スル請願(第一二二九號)
- 二 市町村經濟會議所法制定ニ關スル請願(第一一九三號)
- 三 東京府ニ於ケル家庭用綿縫絲生產ニ關スル請願(第一二〇二號)
- 四 京都府ニ於ケル家庭用綿縫絲生產ニ關スル請願(第一二四五號)

- 五 綿絲配給機構調整ニ關スル請願(第一二二七號)
- 六 印刷用紙需給關係改善ニ關スル請願(第一二二五號)
- 七 生齒乾燥ニ對シ石炭配給ニ關スル請願(第一二二三號)
- 第四分科ニ屬スルモノ
- 鐵道省所管
- 一 水郡線敷設ニ因ル鑛區侵害補償ニ關スル請願(第七七五號)
- 二 名寄町ニ運輸事務所設置ノ請願(第一〇六一號)
- 三 濱物用空樽原產地返送ニ要スル特別取扱期間延長ノ請願(第一〇八五號)
- 四 長岡鐵道買收ノ請願(第一〇四七號)
- 五 九州線運輸改善ニ關スル請願(第九八三號)
- 六 宮津、網野間省營「バス」運輸開始ノ請願(第七七八號)
- 七 福知山、宮津間省營「バス」運輸開始ノ請願(第七七九號)
- 八 河守町ヲ基點トスル省營「バス」運輸開始ノ請願(第九六九號)
- 九 省營「バス」京鶴線山國支線延長ノ請願(第九七〇號)
- 一〇 佐原、成東間省營「バス」運輸開始ノ請願(第九八一號)
- 一一 大島郡ニ省營「バス」運輸開始ノ請願(第九八九號)
- 一二 大妻、太田間省營「バス」運輸開始ノ請願(第一〇一三號)



- 一三 常陸太田、東館間省營バス運輸開始ノ請願(第一〇一四號)
- 一四 常陸太田、茂木間省營バス運輸開始ノ請願(第一〇一五號)
- 一五 上諏訪、霧ヶ峯間省營バス運輸開始ノ請願(第一〇二七號)
- 一六 土別、温根別間省營バス運輸開始ノ請願(第一〇四二號)
- 一七 日出鹽驛ニ貨物小口扱開始ノ請願(第九七四號)
- 一八 藤木驛ヲ一般運輸營業驛ニ變更ノ請願(第一〇五二號)
- 一九 土樽信號場ヲ停車場ニ昇格ノ請願(第八八八號)
- 二〇 總武本線千葉、稻毛兩驛間ニ中間驛設置ノ請願(第九七九號)
- 二一 蘇原村字北神澤地内ニ停車場設置ノ請願(第一〇〇六號)
- 二二 北陸本線長濱、虎姫兩驛ノ中間ニ停車場設置ノ請願(第一〇二八號)
- 二三 大戸湖村大字風合瀨ニ簡易停車場設置ノ請願(第一〇五一號)
- 二四 下仁田、三反田間鐵道敷設ノ請願(第一一五五號)
- 二五 納内、下蘆別間鐵道敷設ノ請願(第八九一號)
- 二六 石見釜田驛、本郷間鐵道敷設ノ請願(第九〇八號)
- 二七 北陸本線改良工事施行ニ關スル請願(第九四一號)
- 二八 松本、高山間鐵道速成ノ請願(第九五二號)
- 二九 中津、下呂間鐵道速成ノ請願(第九五三號)
- 三〇 長倉線鐵道速成ノ請願(第九六二號)
- 三一 新宮、若槻間鐵道敷設ノ請願(第九六三號)
- 三二 墨澤屋、沼澤間鐵道敷設ノ請願(第九六四號)
- 三三 高知、宇佐間鐵道敷設ノ請願(第七三〇號)
- 三四 土讚線豐永驛及土佐山田驛ヲ起點トシ大板ニテ合シ日和佐驛ニ至ル鐵道敷設ノ請願(第七三三號)
- 三五 大杉、新居濱間鐵道敷設ノ請願(第七三三號)
- 三六 宇都宮、青森間複線敷設ノ請願(第七三三號)
- 三七 邊富内線工事促進並十勝分岐點ニ關スル請願(第一一六〇號)
- 三八 吹田、龜岡間鐵道ヲ豫定線ニ編入ノ請願(第九六八號)
- 三九 勝田、上菅谷間交通連絡ニ關スル請願(第一〇一六號)
- 四〇 一戸、荒屋間鐵道速成ノ請願(第一〇二五號)
- 四一 宇和島、窪川間鐵道速成ノ請願(第一〇四九號)
- 四二 札幌、増毛間鐵道速成ノ請願(第一〇五四號)
- 四三 羽幌、名寄間鐵道速成ノ請願(第一〇五七號)
- 四四 高原驛合改築擴張ニ關スル請願(第九五一號)
- 四五 山田線中宮古、釜石間簡易線改良工事施行ノ請願(第九九九號)
- 四六 清水港驛貨物引込線延長ノ請願(第一〇〇一號)
- 四七 總武本線千葉、銚子間電化促進ノ請願(第一〇二二號)
- 四八 仁方、北條兩港ヲ中國四國鐵道運輸港ニ指定ノ請願(第一〇六六號)
- 四九 北海道鐵道沼ノ端、苗穂間買収ノ請願(第一一六七號)
- 五〇 金島驛車庫受容者ニ國有鐵道無料乘車券下附ノ請願(第一一九九號)
- 五一 徳島驛ニ奉任官長配置ノ請願(第一二一〇號)
- 五二 赤河内村ニ於ケル鐵道建設工事ニ因ル減水ニ關スル請願(第一一九二號)
- 五三 福井村ニ於ケル鐵道建設工事ニ因ル減水ニ關スル請願(第一一九二號)
- 五四 鹿島、佐世保間鐵道敷設ノ請願(第一一九五號)
- 五五 豊浦、定山溪間鐵道敷設ノ請願(第一〇六八號)
- 五六 弘前、田代間鐵道豫定線延長ノ請願(第一〇七六號)
- 五七 弘前、田代間鐵道速成ノ請願(第一〇七七號)
- 五八 五條、新宮間鐵道速成ノ請願(第一〇八三號)
- 五九 須賀川、長沼間鐵道速成ノ請願(第一〇九四號)
- 六〇 穴水、飯田間鐵道速成ノ請願(第一一二二號)
- 六一 松山、佐川間鐵道速成ノ請願(第一一三三號)
- 六二 湯前、杉安間鐵道速成ノ請願(第一二一七號)
- 六三 川口、只見間鐵道速成ノ請願(第一一五五號)
- 六四 蕨、川湯間鐵道敷設ノ請願(第一二五〇號)
- 六五 鐵道未成線釜石線ヲ釜石市大字平田迄延長ノ請願(第一二六一號)
- 六六 七尾、金澤間鐵道改良及七尾、金澤間縣道ヲ軍用國道ニ編入ノ請願(第一二二二號)
- 六七 松橋驛、三角港間省營自動車運輸開始ノ請願(第一二二二號)
- 六八 天草郡ニ省營自動車運輸開始ノ請願(第一二二四號)
- 六九 相浦、江迎間省營自動車運輸開始ノ請願(第一二〇〇號)
- 七〇 平屋、知井間省營自動車運輸開始ノ請願(第一一五九號)
- 七一 平戸島ニ省營自動車運輸開始ノ請願(第一二六一號)
- 七二 富島、南郷間及東郷、椎葉間ニ省營自動車運輸開始ノ請願(第一二二二號)
- 七三 櫻島、内之浦間省營自動車運輸開始ノ請願(第一二二二號)
- 七四 都城、鹿屋間省營自動車運輸開始ノ請願(第一二二五號)
- 七五 甲府、興津間省營自動車運輸開始ノ請願(第一二三三號)
- 七六 重崎、川上間省營自動車運輸開始ノ請願(第一二三三號)
- 七七 飯肥、宮崎間省營自動車運輸開始ノ請願(第一二三三號)
- 七八 下川沿村地内ニ停車場設置ノ請願(第一二三八號)
- 七九 南谷村大字泰久寺ニ停車場設置ノ請願(第一二〇〇號)
- 八〇 志布志線原、大東兩驛間ニ停車場設置並復原改築擴張ノ請願(第一二一九號)
- 八一 東八橋驛々名改稱ノ請願(第一二二二號)

〇五號

八二 青森、室蘭間連絡統路國營ニ關スル請願(第一二六八號)

拓務省所管

一 朝鮮ニ衆議院議員選舉法施行ノ請願(第九六〇號)

日程追加

一 葛丸川沿岸耕地整理組合脱退ニ關スル請願(第九六七號)

〇清委員長 開會致シマス、第二分科主任

伊藤君ノ報告ヲ求メマス

〇伊藤委員 内務省所管日程第一ヨリ第十

ニマデハ全部採擇ニ決シマシタ、内務省所

管ニ屬スルモノノ内デ、日程第一ハ政府ニ

參考送付トスルコトニナリマシテ、アトハ

採擇ニ決シマシタ

農林省所管ニ屬スルモノノ内、葛丸川沿

岸耕地整理組合脱退ニ關スル請願、文書表

第九六七號ハ、本日ノ日程ヨリ漏レテ居リ

マシタノデ、之ヲ日程第一〇トシマシテ追

加致シマシタ、而シテ此ノ日程ノ内、

第四ハ政府ニ參考送付トナリマシタ、而シ

テ第六、第七、第八、第九、是モ政府ニ參

考送付トナリマシタ以外ハ採擇ニ決シマシ

タ

商工省所管ノ分ハ全部採擇ト相成リマシ

タ、以上議ンデ報告致シマス

〇清委員長 只今ノ伊藤主任ノ報告通り決

定致シテ御異議ゴザイマセスカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

〇清委員長 ソレデハ報告ノ通り決定致シ

マス——第四分科會ノ主任代理山田君ノ御

報告ヲ求メマス

〇山田委員 第四分科會ハ本日午前十時ヨ

第三類第一號 請願委員會議錄 第十四回 昭和十五年三月二十三日

リ開會致シマシテ、慎重審議ノ結果、鐵道

省所管ニ屬スル日程第一ヨリ第八十二ニ至

ルマデノ全部ヲ採擇ニ決定致シマシタ、右

御報告中上ゲマス

〇清委員長 只今ノ山田主任代理ノ報告通

リ決定致シテ御異議ゴザイマセスカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

〇清委員長 ソレデハ報告通り決定致シマ

ス

〇清委員長 次ニ拓務省所管、日程第一、

朝鮮ニ衆議院議員選舉法施行ノ請願、文書

表第九六〇號——紹介議員朴春琴君

〇朴春琴君 本請願ハ朝鮮ニ衆議院議員選

舉法施行ニ關スル請願デアリマス、此ノ請願

ハ第六十二臨時議會デ採擇セラレテ以來、

今日ニ至ルマデ十二回採擇ニナツテ居ルノ

デアリマス、ソコデ私ハ、年々政府ニ請願

シテ朝鮮ニ衆議院議員選舉法ヲ施行シテ貴

ヒタイト御願シテ居リマス、其ノ理由トシ

テハ、御承知ノ通り日韓合併致シマシテ、

今年デ丁度三十年ニナツテ居ルノデアリマ

ス、此ノ三十年ニナツテ居ル同一國民デア

リ、同一國內デアリニ拘ラズ、此ノ同一國

内ノ朝鮮ニ對シテ未ダ施行シテ居ラナイノ

デアリマス、權利義務ヲ共ニシテ居ル同一

國民デアリ、同一國內ト稱セラレレルノデア

リマス、所ガ幾ラ同一國民デアラバシテモ、

現在ハ片手モノヤウニ思ハレテ仕方ガナイ、

朝鮮ト日本ト併合致シマシテ種々ナ遊ツタ

點モアルノデアリマスガ、出來ナイ要求ヲ

ヒタイト政府ニ要求シテ居ルノデアリマス、

出來ルト云フコトハ、内地ト同ジヤウニ選

舉法ヲ施行シテ貴ヒタイト云フノデアリマス、

シテ朝鮮二千三百万ニ對シテ制限選舉ヲ施

行シテ貴ヒタイ、其ノ制限選舉ト云フノ

ハ、取敢ズ各道ニ一人ヅツ衆議院議員ヲ出

シタラドウダラウト云フヤウナ要求デア

ルノデアリマス、最近ニ至リマシテハ、御承

知ノ通り半島ハ全ク内地ト一ツモ變リガナ

イノデアリマス、寧ろ物ニ依ツテハ内地ヨリ

緊張シテ居ルト云フコトト、今次ノ支那事變

ニ對シテ本當ニ半島ハ認識シテ、官民一體

活氣アル仕事ヲヤツテ居ルト云フコトト、拓

務當局モ能ク御承知ダラウト思フノデア

リマス、私ハ六十二臨時議會ニ衆議院議員ト

ナリマシテカラ、第一番ニ朝鮮ニ兵役義務ヲ

與ヘル前提トシテ、志願兵制度ヲ施行シテ貴

ヒタイト云フ要求ト、ソレカラ此ノ衆議院

議員ノ選舉法ヲ改正シテ貴ヒタイト云フ要

求ト、朝鮮ニ對シテ義務教育ヲ施行シテ貴

ヒタイト云フニツツ、要求シテ來タノデア

アリマス、幸ニシテ皆採擇ノ御蔭デ一昨年

ニ志願兵制度ガ施カレマシテ、今日第一回

ノ志願兵通ツタ人ガ第一線ニ立ツテ自覺シ

イ活動ヲヤツテ居ルト云フコトハ皆極モ能

ク御承知ダラウト思ヒマス、デアリマスガ

ラ、與フベキモノハ與ヘ、ヤルベキモノハ

ヤルト云フコトガ、國家的見地カラ非常ニ

宜イデヤナイカト思フノデアリマス、權利

ヲ東轉シテ義務ヲ果セト云フヤウナコト

ヲスルト、結局同一國民ノ中ニ不滿不平ト

云フコトガ起ルト云フコトハ是非言フマデ

モナイノデアリマスガ、今度コトハ是非サ

ウ云フコトノナイヤウ御願ヒ致シタイノデア

アリマス、今マデ此ノ請願ニ對シテ熱心ニ

ヤツテ來タ例ノ朝鮮ノ政治的團體ノ國民協

會ナルモノハ、併合以來、内地ニ請願ノ

代表ヲ送ツテ居ツタ其ノ國民協會ノ會長デ

アル閔元植ガ、親日ノ頭目デアルト云フコ

トカラ不良分子ニ「ステーション・ホテル」

デ暗殺ヲ受ケマシタガ、其ノ後モ繼續シテ

今日マデヤツテ來テ居ルノデアリマスガ、

最近ニ至ツテハ國民協會ノ重要ナ幹部ノ一

人デアル全當一ト云フ者ガ此ノ四年間此ノ

請願ニ付テ莫大ナ旅費ヲ使ツテ來テ居リマ

ス、併シ當時ノ此ノ請願ニ對シテハ、總督

自ラヤラセテ居ツタ、排日分子ヲ防グ爲ニ

親日ノ朝鮮人ヲ作ラナクテハナラス、即

チ今日ノ支那事變ノ所謂新政權ト同ジク、

排日分子ヲ防グ爲ニハ親日分子ヲ作ラナク

レバナラスト云フノデ、閔元植ニ總督ハ、

ヤラセテ、アノ當時ハ朝鮮ノ人ノミガ此ノ

選舉法ヲ施行ヲ要求シテ居ツタ、所ガ今日

ニ至リマシテハ、内地人ガ之ニ對シテ、同

一國內ニ居リナガラ、下關マデ選舉權ガア

ツテ、同ジ國內ノ下關カラ釜山ニ渡ルト云

フト選舉權ガナイト云フコトハ如何ニモ殘

念ナ事デアル、内地ノ者ヲ當局者ハ大陸政

策ト云フコトニ就テハ非常ニ認識ガ足ラナ

イ、ソレガ爲ニ吾々ハ、少數デアツテモ、

朝鮮ニ衆議院議員選舉法ト云フモノガ施行

サレルナラバ、朝鮮ニ居ル方々ノ意思ヲ帝

國議會ニ反映セシメ大陸的ノ認識ヲ深メル

ダケデモ國家的見地カラ非常ニ宜イト云フ

ヤウナ意味カラ、今般各道ノ道會議員ガ舉ツ

テ參政權運動ニ參加シタノデアリマス、此

ノ道會議員ト云フノハコチカラ言ハベ殆

ド衆議院議員ト同ジヤウナ資格ヲ持ツテ居

ル、其ノ道會議員ガ十三道ノ各道カラ、朝

鮮デ生レタ一人、内地デ生レタ一人、

二人ヅツ此ノ請願ニ賛成シテ今日ノ請願ヲ

出シテ居ル次第デアリマス、言葉ヲ換ヘル

ナラバ朝鮮二千三百万ノ要求ト云フテモ差

支ナイノデアリマス、所ガ歴代内閣、歴代



政府委員ハ、御答辯ノ時ハ、時期尙早デア  
ルカラト云ウテ何時モ送テ居ル、丁度平  
沼内閣ノ時ニ、此ノ請願ニ對シテ要求シタ  
當時、拓務省ノ政務官ハ、責任ヲ持ツテ今  
度調査ヲスルト云フヤウナ答辯ヲサレマシ  
タノデスガ、ドノ程度マデ此ノ調査ヲシテ  
居ツカ、ソレモ誠意アル、責任アル政  
府ノ答辯ヲ聽キタイト思フノデアリマス、  
半島ニ對シテ衆議院議員ノ選舉法ヲ施行シ  
テ貰ヘバ、或ハ日滿經濟コプロックトカ、  
日支親善トカ、所謂東亞ノ新秩序建設トカ  
云フヤウナコトニ對シテ本當ニ半島ガ日本  
ノ兵站基地トシテノ重要ナル所以ヲ知悉ス  
ルコトハ、是ハ間違ヒナイコトデアリマス、  
此ノ重要性ヲ持ツテ居ル半島ニ對シテ政治  
的ノ希望ヲ與ヘ、サウシテ本當ノ日本人ノ  
氣持ヲ植付ケル、所謂日本ノ大和魂ヲ半島  
人ニ植付ケル今コソ絶好ノ「チャンス」デハ  
ナイカト私ハ思フノデアリマス、今日ノ此  
ノ事變ニ對スル愛國心ト云フモノハ、全ク  
大和民族ノ魂ハ半島ニアルト云フ位ノ強イ  
愛國心ヲ以テ、此ノ事變ニ當ツテ居ルト云  
フコトハ、拓務省モ能ク御承知ダラウト思  
フノデアリマス、時期尙早デアルカラト云  
フ答辯ハ、一般人ニ對シテ選舉權ヲ與ヘル  
ナラバ、ソレハ時期尙早デアルカモ知ラヌ  
ケレドモ、二千三百万ノ中十三道ニ對スル  
十三人ニ對シテ、被選舉權ヲ與エル制限選  
舉ナラバ、時期尙早デモ何デモナイト  
思フ、ソレデコソ初メ日本ガ亞細亞ノ盟  
主デアリ、又同一國民ニ對スル不平等ナシ  
ト云フコトニナル、政府ハ何時モ佛作ツテ  
魂ヲ入レナイヤウナ政治ヲヤツテ居ル、半  
島ニ對シテハ志願兵制度ヲ制定シテ時モ、  
或一部分ノ人ハ非常ニ危険トカ何トカ言

ツタモノデスガ、今日アノ志願兵ノ成績ト  
云フモノハ偉大ナルモノデアル、此ノ間モ  
私ハ涙ヲ流シテ聽キマシタノデスガ、忠清  
北道ノ李ト云フ志願兵ガ、アレハ北支第  
一線ノ戦線ヲ時モ、兎ニ角最後マデ戦ツテ、  
終ヒニ自分ノ命ガ切レル其ノ前ニ、「天皇陛  
下萬歳」ト云ウテ斃レタト云フコトデア  
ル、此ノ位立派ナ大和民族ノ魂ヲ持ツテ居  
ルデアリマスカラ、モウ一步進ンデ本當ニ内  
鮮一如ノ精神ヲ植付ケルト云フコトハ、私  
ハ政府モ責任ガアルノデアリナイカト思フ  
デアリマス、唯ウルサイカラ、歴代ノ人達  
ガ、時期尙早ダト云ツテ逃ゲルヤウナコト  
ヲセズニ、本當ニ此ノ半島ニ對シテ、此ノ  
事變下總テノコトガ、國家ノ爲ニ宜イト云  
フコトヲ考ヘルナラバ、一日モ早ク調査シ  
テ、其ノ實現ノ希望ヲ與ヘルコトヲ御願  
シマス同時今日ノ請願委員ニナツテ居  
ラレル皆様ノ御同情ニ依ツテ、一日モ早ク  
此ノ希望ヲ達スルヤウニ御願致シタイト思  
フノデアリマス

○加藤政府委員 御答辯シマス、只今御述  
ニナリマシタヤウニ、支那事變ノ勃發以來、  
半島同胞ノ示シテ居リマス所ノ愛國心ト云  
フモノハ、洵ニ擧スベキモノガ多イト思ヒ  
マス、其ノ結果ト致シマシテ、志願兵制度  
ノ實施トカ或ハ教育令ノ改正トカ、又此ノ  
度ノ氏ノ制度ノ制定ト云フヤウナモノハ、  
サウ云フヤウナ實情ニ基イテ實施サレタモ  
ノデアリナイデアリマス、朝鮮ニ衆議院議員  
ノ選舉法ヲ施行シテ住民ニ參政權ヲ與ヘル  
ト云フコトハ、將來ノ理想ト致シマシテハ  
洵ニ結構ナコトト考ヘルノデアリマシテハ  
何等ノ異議ハナイノデアリマス、併シナガ  
ラ朝鮮ニ於キマス所ノ現在ノ文化或ハ教育

ト云フヤウナモノノ状態ガ、内地ニ比ベマ  
シテ、尙ホ或ル程度ノ程度ガアルト云フ實  
情ヲ考ヘマス、聊カ時期尙早ト云フ感  
ジガアルヤウニ考ヘラレルノデアリマス、  
又今御話ニナリマシタヤウナ朝鮮ニアル特  
殊ノ選舉制度、例ヘバ各道カラ一人ヅツ議  
員ヲ選出スルト云フヤウナ方法ニ依リマシ  
テ、衆議院議員ノ選舉法ヲ施行スルト云フ  
コトモ考慮シ得ベキツツノ方法ニ違ヒナ  
イノデアリマスケレドモ、ヤハリソレモ  
只今申シマシタヤウナ理由ニ依リマシテ、  
今直チニ之ヲ實現スルト云フコトハ聊カ困  
難ト考ヘルノデアリマス、尙ホ是ハ十分ニ  
研究致シマシテ、政府ト致シマシテハ篤ト考  
ヘテ見タイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス  
○坂東委員 半島ノ二千三百万ノ同胞諸君  
ガ、此ノ時局下各種銃後ノ施設ニ對シマシ  
テ、精勵努力サレマスルコトニ對シマシテ、  
吾々衆議院議員トシテ大ニ感謝スル次第  
デアリマス、而シテ朝鮮ノ地理的ノ重要性  
ニ鑑ミテ、其ノ實情ヲ衆議院ニ反映スルコ  
トモ極メテ必要ノコトト信ジマス、隨テ此  
ノ請願ハ、ソレヲ實行スルニ付キマシテハ  
時機方法等色々アリマセウガ、其ノ趣旨ト  
シテハ當然實現スベキモノト信ジマスカ  
ラ、私ハ滿場一致ヲ以テ採擇サレシコトヲ  
希望致シマス

○清委員 坂東君ニ一寸御語り致シマス、  
只今永田君ガ政友會ノ方ノ都合ヲ確メテ置  
キタイカラ、採擇ヲ一寸待ツテ呉レ、斯ウ  
云フコトニナツテ居リマスカラ……  
○朴春泰君 今ノ參議院ノ答辯ヲ聽キマシ  
タガ、普通選舉ナラバアナタノ今仰シヤル  
通り時期尙早デアルト云フコトハ申スマデ  
モアリマセヌ、併シ制限選舉ナラバ、十三

ニ政府ガ奮闘シナケレバイケナイト思ツテ  
居リマス、今度ノ參議院ハ朝鮮ニ對シテ非  
常ニ研究シテ居ラレマスカラ、一日モ早ク  
朝鮮總督ト打合せテ、是ガ實現出來ルヤウ  
ニ御願致シマス、尙委員ノ皆サンノ御厚情  
ニ依リ採擇ヲ得タイト思フノデアリマス  
○庄司委員 採擇ヲ願ヒマス、前回モ滿場  
一致採擇ニナツテ居ル案デアリマスカラ……  
○川崎委員 事變以來朝鮮ノ同胞ガ發揮シ  
タ色々ナ愛國の行動ハ、吾々感謝ニ堪ヘマ  
セヌ、又朴君ガズツト前ノ議會以來、連續  
シテ此ノ選舉權附與ノコトヲ熱心ニ主張セ  
ラレ、且又今ノ請願ノ紹介ヲセラレルコト  
ニ對シテハ、心ノ底カラ敬意ヲ表シテ聽イ  
テ居リマス、ソコデ此ノ問題ヲ審議スルニ  
際シテ、政府當局ニ御伺ヒシタイコトガ數  
點アルノデゴザイマス、拓務省ノ御答辯  
下ニ臺灣ガアリ、樺太ガアル、樺太ノ如キ  
ハ選舉法ノ罰則バカリヲアノ小サイ地方ノ  
選舉ニ行ツテ居ツテ、衆議院議員ノ選舉權  
ヲ與ヘナイト云フコトハ、本日ノ本會議  
同僚ノ石坂君ガ法律案ヲ提出シマシテ、大  
イニ憤慨シテ申シテ居ラレル、ソコデ樺太  
ニ對シテ衆議院議員ノ選舉權ヲ與ヘルカ與  
ヘナイカ、ドウスル積リカト云フコトヲ御  
伺ヒシタイ、ソレカラ樺太ニ在ル内地人ノ兵  
役ノ關係ハドウナツテ居ルカ、其ノコトモ  
伺ヒタイ、ソレカラ一方臺灣ニ於キマシテ  
モ選舉權及ビ兵役等ニ關シテハ——軍事ノ  
方ハ陸軍ノ方カモ知レマセヌガ、併シナガ  
ラ御世話ヲナサツテ居リマスルカラ、拓務  
省ノ御意見ハドナデアリマスカ、ソレヲ  
參考ニ伺ツテ、ソレカラ此ノ請願ヲ審議シ  
タイト思ヒマス

○副島政府委員 御質問ニ對シテ私カラ御  
答ヲ致シマス、第一ノ樺太ニ選舉法ヲ施行  
スル積リカドウカト云フ御質問デゴザイマ  
スガ、之ニ付テ私ハ本會議ニ於テモ石坂君  
ノカラ御意見ヲ終始聽致シテ居ツタノデ  
ゴザイマス、此ノ問題ニ付テハ私ガ申上  
ルノハ少し出過ぎタヤウナ感ガゴザイマス  
ガ、併シ主務當局ト致シマシテモ、樺太ニ  
ハ早晚選舉法ヲ施行シナケレバナラヌモノ  
デアルト考ヘテ居リマス、唯御承知ノ如ク  
アソコハ行政制度ト致シマシテハ長官ガ綜  
合行政ヲヤツテ居リマス、會計モ特別會計  
ト云フコトニナツテ居リマス、又法律制度  
ニ於キマシテモ、法制ガ一應今日デハ内地  
ト違フコト云フコトデアリマスカラ、是等ノ  
調整ヲ考ヘマシテ、而シテ出來マスナラバ  
直ダソレヲ持ツテ行カケレバナラヌモノ  
ト考ヘテ居リマス、ソレカラ兵役ニ付キマ  
シテハ兵役ハ屬人的ノモノデゴザイマシテ、  
朝鮮ニ於キマシテモ臺灣ニ於キマシテモ樺  
太ニ於キマシテモ、内地人ハ皆兵役ニ服ス  
ル義務ガアル譯デアリマス、隨テ第三ノ御  
尋ノ臺灣ニ付キマシテモ、同時ニ御答ニナ  
ツタト存ジマス、サウ云フコトニナツテ居  
リマス

○川崎委員 臺灣ノ選舉權ハドウデスカ  
○副島政府委員 臺灣ニ付キマシテモ只今  
參議官カラソレニ關シテ御答ニナリマシタ  
ト略、同様ノ理由ヲ以テマシテ、今日ニ於キ  
マシテハ聊カ時期ガ早イノデアリナイカ、斯  
ウ云フ風ニ事務的ニモ考ヘテ居ル次第デア  
リマス  
○永田委員 朝鮮ニ衆議院議員ノ選舉法ノ  
實施ヲシテ戴キタイ、是ハ適當ナル請願ト  
思ヒマス、但シ今川崎委員モ仰シヤイマシ  
タ通り權利ニハ義務ガ伴フノデアリマスガ、  
朝鮮ニ於テモ近頃兵役ノ志願兵制度モ採用  
ニナツテ居リマスケレドモ、マダ國民ノ大  
ナル義務タル徴兵ノ制度ガ全部實行サレナ  
イ状態デアリマス、斯ウ云フ點カラ公平ニ  
考ヘマシテ、時期ノ問題或ハ方法等ニ付キ  
マシテハ當局ニ適當ニ御任セマシテ、此  
ノ案ハ趣旨ニ於テ今坂東君ノ仰シヤル通  
リ賛成ヲ致シマシテ、採擇アラシコトヲ希  
望致シマス  
○清委員 採擇ニ御願アリマセヌカ  
○清委員 採擇ニ決シマシタ、以上ヲ以  
テマシテ請願ノ全部ハ終了致シマシタ  
一言最後ニ御挨拶ヲ申上ゲタイト思ヒマ  
ス、本年ハ例年ヨリモ請願ノ件數ガ非常ニ多  
カツタノデアリマス、ソレニ加フルニ私  
ガ洵ニ不行届デアリマシテ、其ノ爲ニ委員  
諸君ニモ不快ヲ與ヘタコトガ多クアツタデ  
アラウト思フノデアリマス、尙ホ其ノ上ニ  
速記ガ足ラナイ爲ニ、コチヲノ思フヤウニ  
開會スルコトノ出來ナカツタコト、サウ云  
フ意味ニ於テモ委員諸君ニ御迷惑ノ掛ツク  
コトト思ヒマス、然ルニ拘ラズ此ノ澤山ノ  
請願ガ滑カニ終了致シマシタコトハ、  
委員諸君ノ熱心ナル御勉強ノ賜物ト且ツ私  
ニ對スル御厚意ノ結果デアツタト云フコト  
ヲ厚ク茲ニ御禮ヲ申上ゲマシテ、閉會ノ換  
拶ニ代ヘル次第デアリマス、之ヲ以テ閉會  
致シマス(拍手)

午後六時五十二分散會



第七十五回帝國議會 請願委員會第一分科(內閣、大藏省所管及他)會議錄(速記)第一回

會議

昭和十五年二月九日(金曜日)午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

主席 川崎巳之太郎君

木村 淺七君

內藤 正剛君

稻田 直道君

瀧澤 七郎君

兼務

澤田 利吉君

伊藤東一郎君

木原 七郎君

石井徳久次君

樋口善右衛門君

庄司 一郎君

高島龜太郎君

伊藤 岩男君

松永 義雄君

吉田 賢一君

委員長、清 寛君

出席政府委員左ノ如シ

法制局參事官 樋貝 詮三君

主席ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員東郷 實君 同 林 平馬君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

一 金鶏勳章年金令改正ニ關スル請願(第一號)

二 古事記正解ノ研究機關設置ノ請願(第六號)

三 朝拜ノ時間設定ノ請願(第七三號)

第三類第二號 請願委員會第一分科會議錄 第一回 昭和十五年二月九日

○川崎主席 ソレデハ是ヨリ會議ヲ開キマス、請願委員會第一分科會ヲ始メマス、日程第一、金鶏勳章年金令改正ニ關スル請願、文書表第一號——紹介議員武知勇記君

○澤田委員 紹介議員ハ今一寸來タノデスケレドモ、政府委員ガオ居デニナラスカラ他ニ行ツタノデスガ、是ハ紹介議員ノ説明ヲ俟ツマデモナク過去ニ於テモ幾回カ此ノ請願委員會ニ於テ採擇サレテ居ルノミナラズ、其ノ内容ハ金鶏勳章ノ恩給年金ノ増額ヲシテ與レ、政府ハ一般ノ戦死者ノ遺族及ビ傷病傷殘軍人ニ對スル一時恩給ノ増額其ノ他ニ對シテハ種々考慮ヲ拂ハレテ居ルガ、金鶏勳章ノ年金ニ對シテハマダ其ノ實現ヲ見テ居ラナイノデ、斯ノ如キ非常時下ニ於テ是等ノ殊勳者ニ對スル優遇ノ途ヲ開ケト云フコトハ最モ當ヲ得タルコトデアラト思ヒマスカラ、ドウゾ御採擇ヲ御願致シマス

○永田委員 是ハ時局極重要ナコトト思ヒマスカラ、此ノ際ニ政府當局ノ意向ヲ御伺シテ置キタイト思ヒマス、何カ御意見ガアリマスレバ此ノ際伺ツテ置キタイト思ヒマス

○樋貝政府委員 此ノ請願ハ毎年アリマシテ、政府デモ其ノ所信ヲ毎年述ベテ居ルヤウナ次第デアリマス、之ニ付キマシテハ年金ガ必ズシモ多イトモ申サレナイ次第デアリマスケレドモ、先ヅ戦死者或ハ其ノ遺族或ハ不具廢疾者ト云フモノノ方ノ救済ト申シマセウカ、生活ト申シマセウカ、其ノ方面ニ對スル手當ノ方ヲ致サナカレバナラスト云フ譯デ、恩給方面ノ増額ヲ考ヘテ居リ

マスヤウナ次第デ、未ダ政府部内ト致シマシテモ、勳章年金ノ増額ト云フコトヲ具體的ニ考ヘル所マデハ參ツテ居リマセス、大體ノ意味ガ勳章年金ノ方ハ御褒美ト云フヤウナ譯デアリマスカラ、自然考ヘルニ致シマシテモ、後廻シニナルト云フコトモ已ムヲ得ナイ事情ト御願承願ヒタイト思ヒマス、尙ホ此ノ請願ノ文章ヲ拜見致シマス、戰功拔群者ニ對シテ支給セラルルモノデアラカラト云フコトヲ特ニ御強調ニナツテ居ルヤウデアリマス、此ノ點洵ニ御同感デアリマスガ、併シ只今申上ゲタヤウナ事情デ、今日ノ此ノ時局下トハ申シナガラドウモ諸般ノ要リ用ナドヲ考ヘマシテ、今年ニ於キマシテモ、又或ハ明年度ノ豫算ノ上ニ於キマシテモ、是ガ増額ニ付テ追加豫算ヲ出スト云フヤウナ具體的ナ所ニ行キ兼ねル事情デアリマスノデ、御諒承ヲ願ヒタイト考ヘテ居リマス

○永田委員 政府モ敢テ反對ノヤウデモアリマセスカラ、是ハ採擇ニ決セラレントラ望ミマス

○伊藤委員 金鶏勳章ノ問題デアリマスガ、私ハ之ニ關聯致シマシテ、政府當局ノ御意見ヲ承リタイト存ズルノデアリマス、戦死致シマシタ軍人ノ中ニハ生前ニ他ニ養子ヲ致シテ居ルニモ拘ラズ、得テシテ田舎ノ慣例トシマシテ戸籍方面ヲ非常ニ等閑ニ致シテ居リマス、ソレガ爲ニ實際ニ於テハ既ニ其ノ家ノ家督ヲ相續スルコトニナツテ、縁組ヲ致シテ居リマスモノノ、戸籍上ノ手續ガ怠

慢ト申シマスカ、便々ト延バサレテ居ツタト申シマスカ、サウ云フ關係カラ致シマシテ、本人戦死後ニ於ケル遺族ノ扶助料増額ト云フコトニ對シテ更ニ其ノ恩典ニ浴スルコトガ出來ナイ者ガ相當アルヤニ考ヘテ居リマス、尤モ最近ニ於キマシテハ、當局ニ於キマシテ相當ノ御注意ガアリマスカラサウシタ事モアリマセスガ、事變ノ最初ニ於キマシテハ斯ウ云フ手落ノモノガ相當アリマス、私ノ知ツテ居ル人ノ中ニモ、若シサウ云フコトガアツテハイカヌト云フコトデ、役場ノ戸籍係ニ——田舎ハマア戸籍係ガ多ク入籍ノ手續ナドヲ、村民カラ聞キマシテ、手續ヲ事務ノ暇ニ致シテ居ルノデアリマスガ、本人ノ方ハ既ニモウ入籍シタモノト思ツテ居リマスニ拘ラズ、戸籍係ノサウシタ怠慢カラ致シマシテ、入籍スルコトモ出來ナカッタ、ソレガ爲ニ其ノ恩典ニ浴スルコトガ出來ナイト云フヤウナ人が相當アリマス、現ニ今申上ゲマシタヤウニ、私ノ知人ノ中ニモサウシタ不幸ニ遭遇シテ居ル者ガアリマスガ、是等ノ點ハ何カ法規デモ改正ヲサレテ、眞實サウ云フ状態ニアルモノデアリマシタナラバ、此ノ際特ニ恩典ニ浴サシテ戴クト云フヤウナコトハ當然ナコトダラウト思フノデアリマスガ、當局ノ御考ハ如何ナモノデアリマスカ、此ノ機會ニ一寸承リタイト思ヒマス

○樋貝政府委員 ソレハ今度ノ事變ニ當リマシテ大分問題ニモナツタヤウナ譯デ、政府ノ方面ニ於キマシテモ色々研究ヲ致シマ



シテ、今度ノ議會ニソレニ關スル法律案ヲ提出シテ、御協賛ヲ願フ旨ニナツテ居リマス、ソレハ戰地ナドニ於キマシテ、直チニ届出ナンカ出来ナイヤウナ場合ニ、郵便ヲ以テ本人方届出ヲシテ居ル、或ハ他人ニ委託シマシテ届出ヲスルト云フヤウナ場合ニ於キマシテ、本人死亡後ニソレガ内地ノ方ニ到達シテ戸籍役場ニ参リマシテモ、之ヲ交付ケルコトガ出来ルシ、ソレヲ交付ケル場合ニ於テハ、死亡前ニ遺ツテ恩給ヤ何カノ關係ニ於キマシテモ效力ヲ生ズルヤウナ趣旨ノ法律案デゴザイマスガ、恩給法中ノ改正ト、ソレカラ戸籍ニ關スルサウ云フ方面ノ單行法ト、二ツヲ今議會ニ提案致シマス、御協賛ヲ願フコトニナツテ居リマス、不日提案致シタイト思ツテ居リマス

○伊藤委員 只今承リマシテ、洵ニ喜ぶ次第デアリマスガ、サウ致シマス、私ノ今申シマシタ事例ノ如キ關係ノ人モ、ソレデ活キルト云フコトニナルノデアリマスガ、甚ダ恐縮デスガ今一應御答願ヒマス

○川崎至奎 次ニ日程第二、古事記正解ノ研究機關設置ノ請願、文書表第六號一紹介議員東郷實君

○澤田委員 此ノ問題ハ今紹介議員ノ東郷君モ申サレタ如ク、二千六百年ヲ迎ヘテ、殊ニ肇國ノ精神ガ發揚サレ、皇道精神ノ發揚ト相俟ツテ國體ヲ明徴ニシナケレバナラヌト云フ時、今ノ御話ノ通り是等ノ研究機關ガ完全シテ居ラスニ、時ニ依ツテ誤ツタル説ヲ爲ス者モアル、而シテ此ノ問題ハ昨年既ニ滿場一致採擇ニナツテ居リマスカラ、政府ハ請願委員會ノ請願ト云フモノニ對シテ兎角輕視スルノ嫌ヒガアルノデスガ、是等ノ如キ重要ナ問題ニ對シテドウ云フ風ニ進ンデ居ルカ、政府ノ御所見ヲ御伺致シマス

ハ各方面ニ及リマシテ是ガ研究ニ努メテ居ルヤウナ次第デアリマス

○永田委員 只今紹介者ノ御丁寧ナ趣旨ノ辨明モアリマシタガ、尙ホ當局ノ御説明モアリマシタ、此ノ請願ノ趣旨ハ能ク分リマシタガ、私ハ此ノ機會ニモウ少シ當局ニ御尋シテ置キタイコトガアルノデアリマス、尙ホ又一部希望モ此ノ際申上ゲテ置キタイト思フノデアリマス、古事記ノ正解ト云フコトニ付キマシテ、只今デモ随分誤解シタ説ヲ爲ス者ガ多クイウデアリマス、是ハ當時古事記ヲ書カレタ人モ研究サレタ場所モヤハリ奈良ヲ中心トシテヤラレタモノデアリマス、唯古事記ノ上代ノ所ハ場所ハ南九州ノ日向地方デアツタト云フコトハ爭ヘナイ事實デアリマス、今日ノヤウニ交通ガ便利デアリマスト云フト大變正シイ記録ガ出来タモノト思ヒマスケレドモ、多少之ニハドウモ合點ノ行カヌ點ガアルノデアリマス、現ニ此ノ二千六百年ノ神武天皇ノ聖蹟ノ調査ナドニ於キマシテモ、當局ハ相當オ困リノ點モアリハセスカト思フノデアリマス、デ是等ハ要スルニ昔ノ歴史ハ交通機關等ノ不備ダツタ爲ニ或ハ幾多ノ困難ナコトガ横ハツタモノト思フノデアリマス、ソレ等ヲ正シク正解スルヤウニスルト云フコトハ洵ニ結構ナ趣旨デアリマシテ、吾々ハ此ノ請願ニハ固ヨリ非常ナ賛成ノ意ヲ表スルモノデアリマスガ、今日ハ古典トカ學術ノ方面ノ研究ガ進ンデ居リマスカラ、今研究ヲナサツタナラバ相當正シイ解釋ノ付コトハ爭ハレヌト思フノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ私共ハ民間カラ見マシテ此ノ當局ノヤラレル點ニ多少ノ希望ヲ持ツテ居ルノデアリマス、

○川崎至奎 主査カラモ一寸此ノ機會ニ當局ニ御願シテ置キタイノデス、ソレハ當局ノ御説明ニナリマシタヤウニ、東大デモ京大デモ、若クハ廣島文理科大学デモ、又皇學館デモ各、古事記ヲ研究シテゴザルト云フコトデスガ、ソレハ當然ノコトデゴザイマセウ、此處ノ國學院大學ナドデモ大イニヤツテ居ルコトト思ヒマス、併シ斯ウ云フコトハモウ二千六百年モ経ツテ居ルノデスカラ大抵國定解釋ガ決ツテ居テ宜イ時期デヤナイカト思ヒマス、ソレヲ放ツテ置イタガ爲ニ神武天皇ノ御聖蹟ノ如キモハツキリ決ラナイデ、二千六百年ノ春ニ入ツテカラ始

メテ、初メ三箇處アト六箇處デスカ、發表スルト云フヤウナコトデゴザイマスガ、其ノ發表スル根據ハヤハリ古事記、日本書紀ニ依リヨリ外ナイ、其ノ方ノ國定解釋ガスツカリ決ツテ居ナイト、文部省デ幾ラ委員ヲ拵ヘテ聖蹟ヲ確定シヨウトシテモ困難ヲ感スルノデアリカト思フノデアリマス、デゴザイマスカラ左様ナ各方面ノ各權威アル部分ニ於テ研究シテ居ルコトヲ國家トシテ綜合シテ、總テノ知識ヲ集メテ、權威ノアル研究機關ヲ拵ヘル意思ガオアリニナラスモノデセウカ、又地方カラ言ヒマスレバ、九州ノ東南ノ端ノ方、所謂昔ノ日向ガ最モ必要デアリマセウガ、同時ニ西日本ノ島取方面モ、古事記カ何カニ大分關係アル所ガ多クイウデアリマス、ソレデ地域的ニ言ツテモ、方々ニ權威アル者ヲ既ニヤツテ居マセウケレドモ、廻シテ、各方面ノ權威者ヲ集メテ、國家トシテ正シイ解釋ヲ付ケルヤウニ御努力願ヒタイト思フノデスガ、左様ニ御企畫ハナイデセウカ、其ノ點ヲ今ノ永田君ノ御問ニ加ヘテ御説明願ヒタイト思ヒマス

○川崎至奎 御異議ナシト認メテ採擇ニ決シマス

○東郷實君 我國ノ最古ノ歴史書デアリマス皇國經綸ノ典デアリマス所ノ古事記ノ解釋ニ付キマシテハ、古今幾多ノ學者ノ研究ガゴザイマスガ、併シ未ダ邦家ノ經綸、王化ノ鴻基ヲ本領ヲ發揮シタモノガナイノデアリマス、隨テ其ノ本然ヲ誤リ、神聖ヲ冒瀆スルガ如キ學說ナキニシモアラズデアリマシテ、斯ノ如キハ實ニ聖代文教上ノ一大恨事ト謂ハナケレバナラスノデアリマス、從來ト雖モ政府ノ色々ノ機關ニ於テソ

ハ之ヲ見テ驚イタ、其ノ人ノ説ナドハ現在ノ宮崎縣ヲ以テ古ノ日向ナリト云フヤウナ、トシテモナイ誤解ヲシテ居ル、古ノ日向ナリト云フモノハソノ小サイモノデハナイ、是ハ御覽ノ通り今ノ宮崎縣ト鹿児島縣ト大隅、薩摩、此ノ鹿兒島縣ト宮崎縣ト加ヘマシタ地域ガ神代ノ日向デアツタノデアリマス、和銅六年カニ日向ヲ割イテ大隅ヲ置イタト云フ記録ガチヤントアル、然ルニ今頃古ノ日向ガ今ノ宮崎縣ノ管轄内ニアツタト云フ、サウ云フ狭イ見解ヲ以テ古事記ヲ研究シタラントンデモナイ誤リガ生ズルノデアリマス、二千六百年祭ノ聖蹟ノ顯彰等ニ當ツテ、今當局ガ研究シテ居ル際ニ、アア云フ新聞ノ記事ヲ平氣デ當局ガ見通サレテ居ルト云フコトハ私ハ非常ニ不思議ニ思ツタ次第デアリマス、是等ニ對シテハ、若シ誤ツテ居ルナラバ政府ハ之ヲ取消サレル意思ガアルヤ否ヤ、是ハ重要ナル問題デアリマスカラ此ノ機會ニ承ツテ置イテ、サウシテハ採擇ニ決セラレシコトヲ希望致シマス

○樋貝政府委員 段々ノ御話洵ニ御尤モニ存ジテ居リマス、御承知ノヤウニ古事記ノ記載ハ非常ニ簡單ニ、而モ比喩ガ非常ニ多ウゴザイマシテ、文字タケカラ見レバ如何ハシイヤウナ記事デアアルモノガ、其ノ背後ニ持ツテ居ル所ノ思想ハ、非常ニ雄大デアリ、森嚴デアルト云フヤウナ所ガアルヤウナ次第デアリマシテ、隨テ之ヲ見ル方面ニ依リ、又研究スル仕方ニ依リマシテ、色々ナ見方ガ出来ルノハ爭ハレナイ事實タト思ツテ居リマス、或ハ之ヲ考古學的ニ見マシテ、高天ヶ原ガ何處デアラウトカ、或ハ高天ヶ原

○樋貝政府委員 只今御話ノコトガ具體的ニ當リマスカドウカ、一寸分リ兼ねルノデゴザイマスガ、今申上ゲタヤウナ範圍デ、言ヒ換ヘレバ戰地デ他人ニ委託ヲスル、ソレモ主ニ部隊長トカ、戰友トカ言フヤウナ者デスガ、其ノ人ニ委託シテ届出ヲシタト云フヤウナ人、或ハ家ヲ出掛ケル時ニ、退引ナラス急ナ應召ノ爲、印マデ拵ヘテ呉レト云フヤウナ程度マデ委託シタト云フ出掛ケルトカ、或ハ印ヲ置イテ行ツテ、是デ一ツ届出ヲシテ貰ヒタイト云フヤウナ委託ヲシテ居ツタト云フヤウナコトガハツキリ致シマス、其ノ事實ヲ裁判所デ認定スルコトニ今度ノ法案デアツテ居リマス、事實サウ

ソレハ何カト申シマス、斯ウ云フ神代デアルトカ、日本ノ上古ニ關係アル歴史ハ地ヲ離レテハナイ、人ヲ離レテハナイノデスカラ、其ノアツタ場所ニ就イテ自ラ臨ンデ研究スルト云フコトガ必要デアル、其ノ意味カラ言ヒマシテ、古事記ノ研究ノ如キモヤハリ是ハ其ノ最モ大本ノ大事ナコトノアツタ場所、即チ日向地方トカ南九州方面、其ノ地方ニモ或ハ帝大ノ出張所デアルトカ、又新シイ研究機關ヲ設置スルノ必要ガ私ハアルト思フ、現ニ考古學ナカモ京都帝大ニ設置サレテアリマスケレドモ、無論京都ハ帝都ノアツタ場所デスカラ適當カモ知レマセウガ、併シ日本ノ古イ歴史ハ九州ノ南端ニアツタノデスカラ、私ハヤハリ九州大端ノ邊リニモ無論相當國體ノ明徴ニ必要ナル何カ學科ヲ置イテ、サウシテ其ノ土地ニ於テ詳シク研究スルト云フコトガ必要デアラウト思フノデアリマス、伊勢ニ於テハ固ヨリ大神宮ガアル譯デアリマス、アスコデ研究下サルコトハ、尤モノコトト思ヒマスガ、アスコニアルナラバ奈良ヤ京都、尙又今當局ノ御説明デハ廣島ヲ研究サレテ居ルト云フコトヲ言ハレマシタガ、是等モ必要ナルコトト思ヒマス、併シ私ハソレヨリモモット進ンデ、日本ノ古イ歴史ノ一番發祥ノ場所デアル九州ナリ南九州ニ此ノ研究所、或ハ支所カ何カヲ置カナイト云フコトハ、是ハ洵ニ誤ツタコトデアルト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、特ニ此ノ點ニ付テ當局ハ如何ナル考ヲ持ツテ居ラツシヤルカ、此ノ機會ニ質シテ置キタイト思フノデアリマス、二三日前ニ東京日デアツタカ朝日デアツタカ、關口ト云フ人ノ古事記ニ關スル古代ノコトノ論説ガ見エテ居ツタヤウデスガ、私

○樋貝政府委員 段々ノ御話洵ニ御尤モニ存ジテ居リマス、御承知ノヤウニ古事記ノ記載ハ非常ニ簡單ニ、而モ比喩ガ非常ニ多ウゴザイマシテ、文字タケカラ見レバ如何ハシイヤウナ記事デアアルモノガ、其ノ背後ニ持ツテ居ル所ノ思想ハ、非常ニ雄大デアリ、森嚴デアルト云フヤウナ所ガアルヤウナ次第デアリマシテ、隨テ之ヲ見ル方面ニ依リ、又研究スル仕方ニ依リマシテ、色々ナ見方ガ出来ルノハ爭ハレナイ事實タト思ツテ居リマス、或ハ之ヲ考古學的ニ見マシテ、高天ヶ原ガ何處デアラウトカ、或ハ高天ヶ原

○樋貝政府委員 段々ノ御話洵ニ御尤モニ存ジテ居リマス、御承知ノヤウニ古事記ノ記載ハ非常ニ簡單ニ、而モ比喩ガ非常ニ多ウゴザイマシテ、文字タケカラ見レバ如何ハシイヤウナ記事デアアルモノガ、其ノ背後ニ持ツテ居ル所ノ思想ハ、非常ニ雄大デアリ、森嚴デアルト云フヤウナ所ガアルヤウナ次第デアリマシテ、隨テ之ヲ見ル方面ニ依リ、又研究スル仕方ニ依リマシテ、色々ナ見方ガ出来ルノハ爭ハレナイ事實タト思ツテ居リマス、或ハ之ヲ考古學的ニ見マシテ、高天ヶ原ガ何處デアラウトカ、或ハ高天ヶ原







○川崎主査 ソレデハ其ノ次、日程第三、朝拜ノ時間設定ノ請願、文書表第七三號 紹介議員林平馬君

○川崎主査 ソレデハ其ノ次、日程第三、朝拜ノ時間設定ノ請願、文書表第七三號 紹介議員林平馬君

○川崎主査 ソレデハ其ノ次、日程第三、朝拜ノ時間設定ノ請願、文書表第七三號 紹介議員林平馬君

○川崎主査 ソレデハ其ノ次、日程第三、朝拜ノ時間設定ノ請願、文書表第七三號 紹介議員林平馬君

○林平馬君 本請願ノ趣旨ハ、國民一般ニ 毎朝一定ノ時間ヲ定メマシテ、皇大神宮ト 皇居ノ遙拜ヲスルヤウナコトニ朝拜ノ時間 ヲ定メテ貰ヒタイ、斯ウ云フ趣旨デゴザイ マス、其ノ提出者ハ、頭山滿、寛克彦、山 本英輔、今泉定助、淺野一翁、斯ウ云フ諸氏 者ノ各位ヨリ出サレタモノデアリマシテ、 昨年モ皆サンノ御協賛ヲ得マシテ御採擇ヲ 願ツタ問題デゴザイマス、細カイトハ此 ノ理由書ニゴザイマス、ルノデ省略致シタ イト思ヒマスガ、何卒御採擇賜ハラントコ トヲ御願致シマス、此ノ際私ハ一言附加ヘテ 申上ゲテ當局ノ御意見ヲ伺ツテ置キタイコ トヲゴザイマス、一體此ノ日本精神ト云フ モノヲ端ノニ申シマス、唯敬神崇祖ト云 フコトデ以テ片付ケテシマフト云フヤウナ 考ガアリハセカト思フテ居ルノデアリマ ス、若シ私ヲシテ言ハシメラバ、日本 精神ヲ益ク揚シテ、肥ラシテ、所謂八紘 一宇ノ理想ニ到達サレト云フ爲ニハ、敬 神崇祖ト云フコトデ以テハ到底イカナイト 思ヒマス、殊ニ新日本ノ多數ノ色々ノ民族 ヲ包容シテ現在モ居ルシ、將來モ亦多クノ 民族ヲ包容シテ行カナクテハナラス、八紘 一宇ト云フモノノガ理想アル以上ハ、單ナ ル敬神崇祖ケケデハ到底イカヌ、即チ飽マ デモ宗教化シタモノデナケレバナラナイト 思ヒマス、單ナル敬神崇祖デ以テ引 摺ツテ行カ、指導シテ行カウト云フヤウ ナ淺薄ナ考ニ出テ居ルノデハナイカト 思ハレル節ガ多クアルノデゴザイマス、先 程ノ東郷君ノ紹介サレマシタ古事記ノ正シ イ解釋ヲスル機關ヲ作ルト云フ洵ニ相應ハ シイ請願ノ御紹介モアリマシタガ、之ニ對

スル態度ヲ見マシテモ、政府ノ御方ノ御心 持ト云フモノハ、唯豫算ガナイトカ、適當 ナ人ヲ得ナケレバナラヌトカ云フヤウナコ トヲ拜聴致シマシテモ、ドウモ吾々ノ方向 ト方向ガ違フテ居ルヤウナ考ガ致シマス、ソレハ早速改メナケレバナラヌ、長イコト 時間ヲ頂戴シテハオ叱リヲ受ケマス、極 々簡單ニ申上ゲマスガ、ドウカ宗教的ナ方 面ニ導イテ行カナクテハナラヌト云フコト ヲ痛感シテ戴キタイ、宗教ト言ヘバ、宗教 ニハ一ツノ儀式ガナクテハ宗教ノ體ヲ成サ ス譯デアリマス、其ノ意味カラ見テモ、 國民全體ガ宗教的頭ヲ持チ、サウ云フ思想 ヲ持ツテ伊勢大廟ヲ遙拜スル、皇居ヲ遙拜 スルト云フコトデ、初メテ我が日本精神ガ 生キテ來ルシ、太ツテモ行クシ、仲ビテモ 行ク、舊日本人ダケナラバ敬神崇祖ケケデ 出來ルカモ知レマセカ、ソレデハ八紘一 宇ト云フモノハ育ツテ行カナイト思フ、其 ノ理想ト云フモノハ觀念的ナモノニナツテ シマウ處ガアルト思ヒマス、此ノ意味ニ於 キマシテ、是非トモ宗教的儀式トモナルヤ ウニ、速ニ請願ノ方々ノ趣旨ヲ御酌取下 サイマシテ、朝拜ノ時間ヲ制定シテ戴キタ イ、私カラモ御願スル次第デゴザイマスガ、 ドウカ當局ノ御意見モ此ノ際伺ツテ置キタ イト思ヒマス

致シマスレバ、獨り是ガ内地デヤラレバ カリデナシニ、今日異民族ヲ包含致シテ居 ル各地方ニ於テモ、同様ナコトヲ押擴メテ ヲツテ行カナケレバナラヌノデアリカト 云フ點モ考ヘラレルト思フテ居リマス、之 ヲ時々ニ臨時的ニヤルノデアリマスレバ、 何デモナイコトト思フテ居リマス、ヤリ宜 イコトト思フテ居リマス、簡單ニ出來ルコ トト思フテ居リマスガ、之ヲ繼續的ニ各方 面ニ互ツテヤツテ行クトスレバ、ソレニ伴 ヲテ起ル所ノ色々ナ事情ト云フモノヲ相當 考慮セナケレバナラヌノデアリカト思ハ レルノデアリマス、ドウ云フ事柄ガソレニ 伴ツテ起ルカト云フト、只今マデニ多少斯 ウ云フコト、アア云フトト云フコトガ想 像セラレモノガアリマス、之ヲ一二述ベ タダケデ止メテ置クト云フノモ適當ナイト 思ヒマス、又總テヲ盡スト云フ所マ デハ、研究モ參ツテ居リマセカ、ソレ等 ノ點ヲ相當考慮シタ上デナイト、政府デ 稍強制ト云フト語弊ガアルカモ知レマセ カ、或ル意味ニ於テ強制的ナ態度ヲ以テ 總テノ人ニヤラセルト云フコトニ致シマス ニハ、機ガ熟サスト云フコトニナリハシナ イカト云フト實ハ心配致シテ居ルヤウ ナ譯デゴザイマス、根本ノ御趣旨ニ付テハ、 無論何カ斯ウ云フヤウナコトヲヤルコトガ 宜カラウト云フ風ニハ考ヘテ居リマスガ、 此ノ前モ他カ外ノ請願デアリマシタカ、是 ハ朝デナシニ、晝ノ時間デアツタト思ヒマ シタガ、一齊ニ默禱ヲシト云フヤウナコト ノ請願ガ貴族院デアリマシタカアツタヤウ ニ思フテ居リマスガ、其ノ當時ニ於キマシ テモ、ソレニ伴ツテ生ズル色々ナ事情ニ付 テ相當關係方面デモ考究致シテ見タコト

テ御知ラセ致シマス 午前十一時五十二分散會

ガアリマス、其ノ時ニモ斯ウ云フ故障ガ起 ル、アア云フ故障ガ起ル、ソレヲドウスル カト云フヤウナコトデ、相當其ノ點ニ付テ 困難ヲ感ジタヤウナ事情ガアリマシタノ デ、此ノ請願ニ付キマシテモ、尙ホ他ト研 究致シテノ上デ難ツタ政府ノ意見ト云フモ ノヲ申上ゲタイト考ヘテ居リマスガ、基本ノ 御考ニ付キマシテハ無論政府ノ方針ト致シ マシテハ異論ノナイ所デアリマス、尙ホ序 ニト申シテハ甚ダ失禮デアリマスガ、先程 來ドウモ政府ガ熱ガナイ、豫算ヤルノ關係 デ、先程ノ請願ニ付テモドウモ困ルト云フ ヤウナ趣旨ノ御言葉モアリマシタガ、實ハ 到ル處ニ研究所作ルト云フコトハ豫算ヤ 人が實際ニ得ラレマセスト云フ實情ヲ申上 ゲタ次第デアリマス、先程ノ請願ニ致シマ シテモ、サウ云フ次第デアリマスカラ皇學 館大學ナドガ中心ニナツテヤルニハ相應シ イ、サウ云フ所デ十分ナ馬力ヲ掛ケテ研究 スレバ請願ノ趣旨ヲ達セラレルノチヤナカ ラウカ、唯特設ノ機關ヲ以テヤラネバナラ スト云フ點ガ困難デハナイカト云フコトガ 政府當局ノ方ノ考ヘ方デゴザイマス、此ノ 請願ニ付キマシテモ同様デゴザイマシテ、 或ハ官更方面ハ色々ナ心配ヲシ過ギルト云 フ御叱リヲ受ケルカモ知レマセカ、ソレ 等ノ點ハ實務トシテ取扱ツテ行キマス上ニ 考慮シナケレバナラヌト云フ所ニ多少懸念 ヲ致シテ居ルノデアリマス、御趣旨ノ點ハ 固ヨリ異存ノナイ所デアリマス

○林平馬君 當局ノ話ハ一應ハ御尤モニ聞 エマス、成程サウ云フコトヲ全體的ニ實行 スルトナルト、アノ故障、此ノ障リト云フ コトモ考ヘテ見ネバナラヌコトハ洵ニ私ハ 御尤モニ思ヒマス、併シナガラ其ノ故障ガ、

色々ノ故障ヲ豫想サレルト云フ其ノ事ニ私 ハ賛成スルコトハ出來ナイ、ト云フノハ、 ソレハ政府當局者ガ信念ニ缺ケテ居ルト云 フ結果ナラ、信念ヲ以テ臨ムナラバ、故 障ナシト云フモノハ太陽ノ前ノ霜ノヤウニ 消エテシマフ、最近新制經濟ナドデ隨分酷 イコトヲヤツテ居リマス、炭一俵餘計持ツタ 者デモ取上ゲテシマフト云フヤウナ隨分亂 暴ナコトモヤル、斯ウシナケレバナラヌト 信ズルカラ出來タト私ハ思フ、善惡ハ兎モ 角、信ズル所ニハ敬意ヲ拂ツテ宜カラウ、 殊ニ今ヤ日本ノ價值ト云フモノハ八紘一宇 ト云フモノヲ抜イテハ日本ノ存在ハナイ、 世界無比ノ尊イ八紘一宇ノ大理想ノ由ツテ 來ル所ハ皇座デゴザイマス、皇座ヨリ出タ ル所、此ノ日本指導精神デナクテ世界ノ 指導精神デアラバ、是デナケレバナラヌノ 眞ニ信ズルナラバ、是デナケレバナラヌノ 實ニ信ズルコトヲ本當ニ信ズルナラバ、之ヲ 押賣シテ惡イデセウカ、ソレヲ押賣ガ出來 ナイナラバ、モウ信ジテ居ラヌト云フコト デアル、ソレヲ押賣スルコトガ出來ル程ノ 信念ガアルナラバ、其ノ本ヲ禮拜スルト云 フコトハ餘リニ當然ナコトダト思フ、サウ 云フヤウナ意味カラ政府ノ御話ノヤウニ 御蓋障リト云フ點ハ御尤モニ聞エマスガ、 ドウモ今一段深クト云ヒマス、一歩進メ ルト申シマス、ドウゾ日本精神ノ内外ニ 押賣シテ行ケルモノダト云フ信念ノ上ニ立 ヲテ戴キタイト云フコトヲ申上ゲマシテ御 採擇ノ程ヲ御願致シマス

○川崎主査 ソレデハ其ノ次、日程第三、朝拜ノ時間設定ノ件、之ヲ採擇スル 是デ全部終了致シマシタ、大會ハ公報ヲ以

○林平馬君 是ハ請願者諸君カラ細カイト所 マデハ聽イテゴザイセカ、私トシテ思ヒ マスノニハ、同一ト思ヒマス、併シサウ云 フコトハ同一ナラバ出來ナイガ、或ル地方 八晚ナラバ宜シイ、或ル地方ハ晝ナラバ宜 シイ、或ル地方ハ朝ノ方ガ宜シイ、或ル地 方ハ晚六時ノ方ガ宜シイ、或ル地方ハ十時 ノ方ガ宜シイト云フノハ、ソレハ應用ト申 シマセウカ、實際問題ニ當ツテハ、何モ一 齊ト言ツタカラ一齊デナケレバナラヌト云 フコトハナカラウト考ヘマス、唯精神ハ全 體ガ毎日禮拜ノ出來ルヤウニト云フ意味ト 私ハ取ツテ御紹介申上ゲタ次第デゴザイマ ス

○川崎主査 ソレデハ其ノ次、日程第三、朝拜ノ時間設定ノ件、之ヲ採擇スル 是デ全部終了致シマシタ、大會ハ公報ヲ以

○川崎主査 ソレデハ其ノ次、日程第三、朝拜ノ時間設定ノ件、之ヲ採擇スル 是デ全部終了致シマシタ、大會ハ公報ヲ以

テ御知ラセ致シマス 午前十一時五十二分散會



第七十五回帝國議會 院 請願委員第一分科(內閣、大藏省所管及他)會議錄(速記)第二回

會 議 昭和十五年二月二十三日(金曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

主査 川崎巳之太郎君

木村 淺七君

北村 文衛君

大内竹之助君

瀧澤 七郎君

兼務 坂東幸太郎君

石井徳久次君

樋口善右衛門君

中田 儀直君

出席政府委員左ノ如シ

内閣恩給局長 平木 弘君

法制局參事官 樋貝 隆三君

大藏書記官 池田 勇人君

專賣局長官 花田 政春君

主査ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

陸軍歩兵中佐 村山 一馬君

本日ノ會議ニ上リタル請願案左ノ如シ

一 恩給法中改正ニ關スル請願(第一三五號)

二 神祇院再興ニ關スル請願(第一三三號)

三 雪國地方ニ於ケル税制上特別措置ニ關スル請願(第一五〇號)

四 所得調査委員優遇ニ關スル請願(第一二七二號)

五 鹿屋無水酒精製造工場擴張ノ請願(第一三五號)

第三類第二號 請願委員第一分科會議錄 第二回 昭和十五年二月二十三日

○川崎主査 只今ヨリ請願委員第一分科ヲ開會致シマス、日程第一ハ陸軍省ノ政府委員ガオ見エニナリマセヌノ後後廻シニシテ日程第二、神祇院再興ニ關スル請願、文書表第一三三號——紹介議員赤松克麿君

○永田委員 紹介議員ガ見エマセヌカラ私ガ代理トシテ紹介旁、自分ノ意見モ申上テマス、本請願ノ要旨ハ茲ニ書イテアリマス、一寸私ガ讀メ見マス、右請願ノ趣旨ハ現非常時局下國民同胞ノ結束堅ク協同シ行クノ觀アリト雖武力戰ノ背後ニ隠レタル心敵國難ニ直面シ動モスレバ我が國ノ本領特質ヲ喪失セムトシツツアルヤニ感スルハ洵ニ遺憾ニ堪ヘス而シテ國體ヲ明微ニシ此ノ國難ヲ突破セムニハ政治教育其ノ他有ラヌル思想ノ根源タル敎神崇祖ノ觀念ヲ涵養スルヲ以テ根本ト爲ス依テ神皇傳統ヲ迪リ其ノ固有ノ神祇ヲ認識セシムル爲速ニ古制大政官ノ上ニ在リシ前繼ヲ踏襲シ宮内省ノ直轄ニ依リ神祇院ヲ再興顯現セラレタシト謂フニ在リ、斯ウ云フ紹介ノ趣旨ガ書イテアルノデアリマス、私共モ此ノ神祇院ノ再興ニ付テハ豫テ之ヲ熟望シテ居ル一人デアリマスガ、此ノ請願ハ、承リマス今カラ數年前ニ一週採擇ニナツタ歴史ガアルツウデアリマス、此ノ說明ニ詳シク書イテアル通リ、是ハ時局ノ方面カラ考ヘマシテモ大事ナコトト思ヒマスカラシテ、採擇ヲ熟望スル次第デアリマスガ、特ニ此ノ際申上テテ置イテ政府ノ御意見ヲ承リタイノハ、一體神祇院ニ關係ナルコトヤ御陵ニ關係ナルコト、尙又宗教等ニ關係ナル事柄等ガ三ツニ分レテ居リマシテ、吾々地方ノ者ガ陳情スル場合ニ於テモ大變統一ヲ缺イテ困ルコトガアルノデアリマス、ソレハ御覽ノ通り神社ノ昇格トカ色々ナコトニ關係ノアルコトハ、内務省ノ神社局ノ方デ豫テヤツテ居ラツシヤル、近頃此ノ神社局ノ強化ガ叫バレテ居リマシテ、時節柄結構ナコトト思ヒマスケレドモ、神社ニ關係ノアルコトハ、主トシテ内務省ノ神社局ガ之ヲヤツテ居ラツシヤル、又御陵ニ關係ノアルヤウナ歴史ノ御陵等ニ付テ私共地方ノ者ガ請願ナドスル場合ニハ、是ハ宮内省ニ御懇ヘルヨリ外ニ途ハナイノデアリマス、併シ此ノ御陵ト言ヒ、神社ト言ヒ、等シク關聯シタ事情ガアルノデアリマスガ、是ガ一方ノ方ハ宮内省デ所管シテ居ラツシヤル、神社ノ方ハ内務省デヤリ、今度ハ又天然記念物トカ史蹟保存等ニ對シテハ文部省宗教局ノ方デ御寺ノ方面トカ一般ノ史蹟、サウ云フモノハ握ツテ居ラツシヤルト云フヤウナ現状デアリマシテ、要スルニ宮内省所管ノ御陵關係ト文部省宗教局ノ方デヤツテ居ラツシヤルコトト、尙ホ内務省ノヤツテ居ラツシヤル神社局方面、此ノ三ツガシツクリ合ツテ居ナイ、皆自分々々ノ御考デ勝手ナ仕事ヲシテ居ラレルカラ、ドウモ大事ナ日本ノ御治績ニ付テノ綜合的ノ判斷ト云フモノガ付カナイ、此ノ爲ニ吾々地方ノ者ガ陳情ニ因ルノミナラズ、一面ニ於テ、今八紘一宇ノ大精神ヲ叫ンデ居ラツシヤル、此ノ國體

明後ノ精神カラ考ヘテ見マシテモ、是ハ現狀ノ儘ニ私ハ放置シテ置クベキデハナイト思フ、斯ウ云フコトハモット内務大臣トシテモ相當御考ニナラナケレバナラヌシ、尙ホ又文部大臣モ無論コトデアリマスガ、是ハ大キク申上テマスレバ一國ノ總理、斯ウ云フ方ガ宮内省トモ交渉ラセラレマシテ、モット斯ウ云フ方面ヲ統一シテヤツテ行クト云フコトガ現時私ハ最も必要ナコトト思フノデアリマス、之ニ對シテ政府當局ノ意見ヲ述ベタイト思フノデアリマス

○樋口政府委員 只今御尋ノ後ノ方ノ部分言ヒ換ヘレバ此ノ請願自體ノコトデアリマスガ、御陵ト神社ト宗教ノ方面、今日此ノ三ツノ機關ニ分レテ取扱ハレテ居ルト云フ點ニ付キマシテ御質問ニ、先ツ御答ヲ致シマスガ御陵ハ只今御話ノ如クニ宮内省ノ方デ之ヲ管轄シテ居リマス、神社ハ只今ノ所デハ内務省ガ其ノ事務ヲ取扱ツテ居リマス、宗教ハ文部省ガ之ヲ管理シテ居ルト云フコトニ相成ツテ居リマス、ソレハ御説ノ通りデアリマス、所ガ御陵ノ方ハ是ハドウ致シマシテモ宮内省ノ方カラ離スト云フ譯ニハ參ラヌト考ヘテ居リマス、是ハ皇室トドウシテモ不可分ノ關係ニ立ツテ居リマスルシ、又皇室ノコトハ宮中ト致シマシテ、府中ト區別シテ行ク建前ニナツテ居リマスコトハ、憲法カラ致シマシテモ裁然ト分レテ居リマシテ、是ハ今日如何トモ致スコトハ出來マセヌシ、又之ヲ府中ノ方ト混ズル

ルコト、尙又宗教等ニ關係ナル事柄等ガ三ツニ分レテ居リマシテ、吾々地方ノ者ガ陳情スル場合ニ於テモ大變統一ヲ缺イテ困ルコトガアルノデアリマス、ソレハ御覽ノ通り神社ノ昇格トカ色々ナコトニ關係ノアルコトハ、内務省ノ神社局ノ方デ豫テヤツテ居ラツシヤル、近頃此ノ神社局ノ強化ガ叫バレテ居リマシテ、時節柄結構ナコトト思ヒマスケレドモ、神社ニ關係ノアルコトハ、主トシテ内務省ノ神社局ガ之ヲヤツテ居ラツシヤル、又御陵ニ關係ノアルヤウナ歴史ノ御陵等ニ付テ私共地方ノ者ガ請願ナドスル場合ニハ、是ハ宮内省ニ御懇ヘルヨリ外ニ途ハナイノデアリマス、併シ此ノ御陵ト言ヒ、神社ト言ヒ、等シク關聯シタ事情ガアルノデアリマスガ、是ガ一方ノ方ハ宮内省デ所管シテ居ラツシヤル、神社ノ方ハ内務省デヤリ、今度ハ又天然記念物トカ史蹟保存等ニ對シテハ文部省宗教局ノ方デ御寺ノ方面トカ一般ノ史蹟、サウ云フモノハ握ツテ居ラツシヤルト云フヤウナ現状デアリマシテ、要スルニ宮内省所管ノ御陵關係ト文部省宗教局ノ方デヤツテ居ラツシヤルコトト、尙ホ内務省ノヤツテ居ラツシヤル神社局方面、此ノ三ツガシツクリ合ツテ居ナイ、皆自分々々ノ御考デ勝手ナ仕事ヲシテ居ラレルカラ、ドウモ大事ナ日本ノ御治績ニ付テノ綜合的ノ判斷ト云フモノガ付カナイ、此ノ爲ニ吾々地方ノ者ガ陳情ニ因ルノミナラズ、一面ニ於テ、今八紘一宇ノ大精神ヲ叫ンデ居ラツシヤル、此ノ國體

明後ノ精神カラ考ヘテ見マシテモ、是ハ現狀ノ儘ニ私ハ放置シテ置クベキデハナイト思フ、斯ウ云フコトハモット内務大臣トシテモ相當御考ニナラナケレバナラヌシ、尙ホ又文部大臣モ無論コトデアリマスガ、是ハ大キク申上テマスレバ一國ノ總理、斯ウ云フ方ガ宮内省トモ交渉ラセラレマシテ、モット斯ウ云フ方面ヲ統一シテヤツテ行クト云フコトガ現時私ハ最も必要ナコトト思フノデアリマス、之ニ對シテ政府當局ノ意見ヲ述ベタイト思フノデアリマス

○樋口政府委員 只今御尋ノ後ノ方ノ部分言ヒ換ヘレバ此ノ請願自體ノコトデアリマスガ、御陵ト神社ト宗教ノ方面、今日此ノ三ツノ機關ニ分レテ取扱ハレテ居ルト云フ點ニ付キマシテ御質問ニ、先ツ御答ヲ致シマスガ御陵ハ只今御話ノ如クニ宮内省ノ方デ之ヲ管轄シテ居リマス、神社ハ只今ノ所デハ内務省ガ其ノ事務ヲ取扱ツテ居リマス、宗教ハ文部省ガ之ヲ管理シテ居ルト云フコトニ相成ツテ居リマス、ソレハ御説ノ通りデアリマス、所ガ御陵ノ方ハ是ハドウ致シマシテモ宮内省ノ方カラ離スト云フ譯ニハ參ラヌト考ヘテ居リマス、是ハ皇室トドウシテモ不可分ノ關係ニ立ツテ居リマスルシ、又皇室ノコトハ宮中ト致シマシテ、府中ト區別シテ行ク建前ニナツテ居リマスコトハ、憲法カラ致シマシテモ裁然ト分レテ居リマシテ、是ハ今日如何トモ致スコトハ出來マセヌシ、又之ヲ府中ノ方ト混ズル



コトハ根本的ニ大イニ考ヘナケレバナラス  
コトデアリス、又現在ニ於テハ憲法ヲ變ヘ  
デモシナケレバ、サウ云フコトハ致スコト  
ガ出来ナイノデアリマス、此處テ論議  
スルノ範圍ニハ屬シナイト云フコトニナル  
ト思ヒマス、ソコデ神社ト宗教ノ方ヲ分  
ルノガ宜イカドウカト云フコトダケハ尙ホ  
考ヘル餘地ガアルト思ヒマス、是ハ明治ノ  
初メニ於キマシテハ、兩方共ニ教部省デ管  
轄サレタコトガアリマスガ、宗教ト神社  
トハ違フ、神社ハ宗教デハナイノダト云フ  
ガ其ノ考ヘ方デアリマシテ、結局宗教ノ方  
ハ文部省ノ方ニ、神社ノ方ハ内務省ノ方ニ  
分レタヤウナ次第デアリマス、御陵ニ致シ  
マシテモ、宗教ニ致シマシテモ、又中間ニ  
挾マレマス、宗教ニ致シマシテモ、是等三者  
ハ非常ニ微妙ノ關係ニ於テ相關聯ヲ持ツテ  
居リマス、御陵ノヤウニ一般ノ人々ト  
政シマシテハ、御陵ノヤウニ一般ノ人々ト  
兼ネル、又其最高ナルモノニ於テハ殆ド此  
ノ三ツガ一ニ歸スルト云フコトニナリマス  
ノデ、別々ノ所デ所管セラルルコトハ非常  
ニ不便デモアリ、心許ナイト云フ感シヲ與  
ヘマスケレドモ、只今申上ゲマシタヤウナ  
本來ノ性質ガアリマス爲ニ、之ヲ一ツニシ  
テ取扱フテ行クコトハ出来ナイヤウナ譯デ、  
互ノ連絡ヲ執ルコトニハ心掛ケテ居リマス  
ヤウナモノ、合體シテ一ツニシテシマフ  
ト云フコトハ爲シ得ナイヤウナ事情デアリ  
マス、唯神社行政ト宗教行政ト例ヘバ文部  
省デヤル、或ハ内務省デヤル、一ツノ大臣  
ノ下ニ收メルコトハ或ハ出来ルカモ知レド  
モ、セウガ、ソウ致シテ見マシタ所デ其ノ程度デ  
アリマス、之ヲ一ツニ分ケタニハ其ノ當時  
大イニ理由ガアツテ分ケマシタヤウナ譯デ、

合スルノガ宜イカ、分ケテ置クノガ宜イカ  
ト云フコトハ、尙ホ餘程モ檢討シナケレ  
バナラス事情ニナツテ居リマス、只今之ヲ  
殊ニ御陵關係ト神社、宗教ト一ツニシテ、  
或ハ府中ニ於テ、或ハ府中ニ於テ、ドチラ  
カデ合併シテ行政ヲスルヤウナコトニハ爲  
シ兼ネル事情ニナツテ居リマス、其ノ  
點ハ御陵承継ヒタイト思フテ居リマス  
○永田委員 當局ノ御丁寧ナ御説明ヲ承リ  
マシタガ、私モ理想トシテハ無論一ツニシ  
テ戴イタガ結構デアルト思フテ居リマス、  
色々ナ史蹟ノ顯彰トカサウ云フ場合ニハ、  
當局ハ今神社ト御陵トハ別ダト仰シヤルケ  
レドモ、御陵ト神社ト直ダ近所ニアル所モ  
アリ、又離レテ居ル所モアルガ、史蹟ノ關  
係上カラ吾々平民共ガ彼此レ考ヘマス、ト  
御陵ト神社トノ關係ハ密接ナ關係ガアルト  
思フノデアリマス、成程所管ノ關係ハ今仰  
シヤル通り宮内省ハ宮内省、内務省ハ内務  
省、又文部省ハ文部省ト三ツニ分レテ居ル  
デセウ、私ガ申上ゲルノモサウ云フ事ヤカ  
マシイ法律上ノ問題デハナイ、事實ノ問題  
ニ打突カツタ場合ニ、モウ少シ御陵ト神社  
トノ關係ニ於テシツクリ融通ノ付イタ方面  
カラノ研究調査ヲ希望スル譯デアリマス、  
其ノ意味ニ於テ所管ノ關係ハ兎モ角トシテ、  
斯ウ云フ神社院ノ如キモノヲ御再興ニナツ  
テ、斯ウ云フ方面カラ色々ノ史蹟ノ顯彰  
等ニ力ヲ入レテ戴キタイト云フコトデア  
リマス、私ノ申上スコトハ田舎者ノ言フ  
コトダカラ、當局ノ御方ニハ御分リニ  
ナラスカモ知レナイケレドモ、何レニ  
政シマシテモ、現狀ノ健デハ確カニ吾々國  
民トシテハ憐ラヌ所ガアル、當局ノ御説明  
デモ連絡ヲ圖ル云々ト仰シヤイマシタガ、

私ノ申上ノモノコトナラズ、形ハドウデモ  
宜シイ、兎ニ角御陵ト神社ノ關係、ソレカラ  
史蹟ノ關係ト宗教ノ關係ト混同スル譯ニハ  
行カヌト云フ只今ノ御當局ノ御説明ハ洵ニ  
御尤モデアアルケレドモ、モウ少シ現狀ヨリ  
モ接近シタ、或ハ統一シタヤウナ研究機關  
ガ欲シイト云フ意味カラ、此ノ神社院再興  
ノ請願ヲ切望スルノデアリマス、是ニモ宮  
内省ノ直轄ニ依ル神社院ヲ再興云々ト書イ  
テアリマスガ、此ノ請願ハヤハリ宮内省ニ  
關係ノアル問題デアリマス、今宮内省ノ御  
陵ノコトヲ特別ニ色々仰シヤイマシタ、是ハ  
無論大事ナコトデアリマス、吾々ガ勝  
手ニ私議スベキデアリマス、モウ少シ勝  
併シ先ニ申上ゲマス通り、ヤハリ御陵ト神  
社トハ離レバカラザル關係ガアル、斯ウ云  
フ點カラ考ヘマシテ、内務省關係ト文部省  
關係ト宮内省ノ方トモ御交渉ヲ願フテ、斯  
ウ云フ史蹟ノ顯彰等ノ場合ニハ力ヲ入レ  
テ戴キタイト云フコトヲ此ノ機會ニ御願  
ス次第デアリマス、私ハ以上ノ理由ニ依リ  
マシテ此ノ請願ハ最モ便宜ニ適シタル請願  
デアルト思ヒマス、御採擇ヲ希望スル  
一人デアリマス、尙ホ此ノ上當局ノ方カラ  
モツト御丁寧ナ御説明ガアリマスレバ尙ホ  
結構デアリマス

機關ヲ作ルト云フコトニ付キマシテハ、自  
ラ形式ニ制限ガアリマス、其ノ點ニ付  
テハ直チニ此ノ請願書ニ現レタ文字通りニ  
之ヲ受ケテ、政府ガサウ云フ風ニ心掛ケマ  
セウト云フコトハ、申兼ネル次第デアリマ  
ス  
○永田委員 當局ノ方カラ御丁寧ナ説明ガ  
アリマシテ、御趣旨ハ分リマシタガ、本請願  
ノ精神上ノ趣旨ニ於テハ當局モ敢テ反對デ  
ナイヤウデアリマス、唯説明ノ後段ニ「宮  
内省ノ直轄」ト云フ所謂形式上ノ問題ニ付  
テハ、成程御説ノヤウデアルト考ヘマス、仍  
テ是ハ紹介議員ノ赤松克麿君ガモウ一週  
此ノ請願ノ場所ニ來ラレテ、直接此ノ請願  
ノ本人ノ意思モ知ツテ居ルダラウト思フ  
カラ、今一應詳シイ説明ヲ聴キタイト  
思フノデアリマス、私ハ以上ノ理由ニ  
於キマシテ、此ノ請願ハ當局モ精神上  
ノ趣旨ニハ敢テ御反對デハナイ、是ハ採  
擇スベキモノデアリマス、モツト  
後段ノ形式上ノ點ニ於テ多少手違ヒガアル  
ヤウデアリマス、紹介議員ノ赤松君ノ  
紹介ヲ求メテ採擇ヲシタイト思ヒマス、此  
ノ意味ニ於テ此ノ請願ハ次ノ機會マデ延期  
アラント云フヲ希望シマス  
○坂東委員 此ノ請願ト多少關係シテ居リ  
マスガ、内務省ノ神社局ガ外局ニナルト云  
フ噂ガ内務省ノ内部カラ發表ニナツテ居リ  
マスガ、サウ云フヤウナコトガアルノデ  
カ  
○編貝政府委員 マダ具體的ニ其ノ計畫ハ  
ゴザイマセヌ、サウ云フヤウナコトヲ吾々  
モ何處カラトモナク噂トシテ聞イテハ居  
リマス、ケレドモ、マダ具體的ニサウ云フ風  
ニスルト云フコトニナツテハ居リマセヌ

○坂東委員 本請願ハ今永田君ノ御説モア  
リマス、赤松君ガ紹介議員トシテ出席  
セラレルマデ、延期セラレシコトヲ希望致  
シマス  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○川崎主査 延期ノ動議ニ御異議ゴザイマ  
セヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○川崎主査 ソレデハ此ノ請願ハ延期致シ  
マス  
○川崎主査 先刻繰延ベテ置キマシタ日程  
第一ノ方ハ、只今陸軍省ノ御係ガ見エマシ  
タカラ、返リマシテ、日程第一ヲ上程致シ  
マス、ソコデ此ノ紹介議員ハ私ニナツテ居  
リマス、主査ノ席カラ申上ゲマスノハ  
少シ工合ガ悪ウデゴザイマスガ、暫シ御免  
ヲ蒙ツテ此ノ席カラ趣旨ヲ述ベサセテ戴キ  
タイト思ヒマス  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○川崎主査 是ハ請願ノ要旨摘録ニモアリ  
マス通り、昭和十二年ニ恩給法ガ改正ニ  
ナツテ、軍人以外ノ一般軍屬ハ恩給ノ特典  
ニ浴スルコトヲ得マスケレドモ、ソレヨリ  
以前ニ國家ノ軍務ニ従ヒ、一般軍屬デアツ  
テ他ノ軍人ト同ジヤウニ勞苦ニ耐ヘテ奉公  
ノ誠ヲ致シテ、不具廢疾トナツタ者ガ陸軍  
通譯ヲ初メ其ノ他澤山アルコトト思ヒマス  
ガ、其ノ恩典ニ浴セナイノハ洵ニ遺憾ニ堪  
ヘナイカラ、政府ハ現行恩給法ヲ改正シ、  
前記從軍軍屬救恤ノ途ヲ講ジテ戴キタイ、  
斯様ナ趣意ゴザイマス、ソコデ是ハ昨年  
モ此ノ請願委員會デ採擇シタモノデゴザイ  
マスガ、其ノ昨年ノ採擇ニ對シテ恩給局カ  
ラ、昨年私共ガ此ノ請願委員會ニ於テ此ノ

置キマシタ神社院ハ政府ノ一政府ト云フ  
ト語弊ガアリマセウガ、宮中デナイ所謂府  
中ノ方ノ關係ト致シマシテ、神社院ガ太政  
官ト相並ンデ置カレタノデアリマスガ、サ  
ウ云フヤウナ意味ニ於キマシテ、今日政府  
ト相並ンデ神社院ヲ置クト云フヤウナ組織  
ニハ參リマセヌ、ト申シマスノハ政府即チ  
國務大臣ト相並ンデ置ク機關ト致シマシテ  
ハ、或ハ裁制所トカ、或ハ議會トカ云フモ  
ノハ總テ憲法直接ニ之ヲ認メテ居ルノデア  
リマシテ、憲法ガ直接ニ認メザル限リニ於キ  
マシテハ、總テ行政各部ノ組織ノ中ニ入ラ  
ナケレバナラス、責任大臣ノ下ニ其ノ事務  
ガ行ハレル所ノ行政機關トシテ存置サレナ  
ケレバナラナイヤウナ組織ニ憲法ガ相成ツ  
テ居ルノデアリマス、政府ト相並ンダ  
意味ニ於テノ昔ノ神社院ノヤウナモノハ、  
今日之ヲ認メル譯ニハ參リマセヌ、政  
府ノ方ニ置クコト云フ場合ニ於キマシテハ、  
必ズ何處カノ省ノ大臣ノ下ニアル所ノ機關  
トシテ置カナケレバナラスト云フコトニナ  
リマシテ、此ノ請願者ノ趣旨ガ若サウ云  
フヤウナ所ニアルナラバ、是ハ不可能ナコ  
トデアリマス、一寸其ノ點申上ゲテ  
置キタイト思フテ居リマス、又「宮内省」文  
字ノアル通り、宮内省ノ直轄ト云フコト  
ニナリマス、宮中ノ事務デ政府ノ方トシ  
テ何分ノ意見ヲ申上ゲルノ餘地ナイモノ  
ト云フ風ニ考ヘテ居リマスガ、唯此ノ請願  
ノ趣旨トスル所ガ只今ノ永田君ノ御説  
ヲ取リ、永田君ノ御説ノ如キ意味ニソレ  
等ノ行政ガ行ハレルコトヲ望ムノガ本體デ  
アラウト思ヒマス、サウ云フ趣旨ダケ  
ハハツキリト諒承致シマシタガ、斯ウ云フ

恩典ニ浴スベキ實物例證トシテ擧ゲマシタ  
軍屬通譯澤谷和一君ニ、恩給局カラ手紙ガ  
行ツテ居リマス、ソレハ昨年ノ議會ノ終了  
後十四年ノ四月五日付デゴザイマス、ソレ  
ニ「事情誠ニ御氣ノ毒ニ候ニ共現行恩給法  
ニテハ貴下ニ恩給ヲ給スル途無之又此ノ爲  
ニ恩給法ヲ改正スルハ目下ノ處種々ノ事情  
モ有之非常ニ困難ナル様被存候ニ付不惡御  
了承相成度候追テ貴下ノ數願ノ趣ハ陸軍省  
ニモ傳達致候ニ付爲念申添候」斯ウ云フ  
ヤウナ、此ノ委員會ヲ通過シ、衆議院ノ本  
會議デ所謂院議ヲ以テ通過シタコトデア  
ルケレドモ、イケナイト云フ拒絕ノ手紙ガ來  
テ居ルノデゴザイマス、ソコデ今ノ恩給法  
ノ特典ニ浴セナイト云フ話ハ、是ハ法律ノ  
解釋デアアルカラソレ宜シイ、ソレナラバ  
何か恩給法ヲ改正スル意思ガアルカト云  
ハ、面商イイト云フヤウナ、簡單ニ言ハバ  
色々手續上ニ億劫ガツテ改正スル意思ハナ  
イ、斯ウ云フ話ナノデゴザイマス、ソコデ  
澤谷一個人ノ爲ナラバ、勿論恩給法ヲ改正  
スル程ノ大懸キヲモセヌモ、澤谷カトモ存ジ  
マスガ、斯様ナ者ガ澤山アルノデ、デゴ  
ザイマス、其ノ例トシテ私共昨年此ノ  
請願委員會ガ取扱ツタ澤谷氏ノ例ノ簡單ニ  
申上ゲテ置キタイト思フノデゴザイマス、  
ソレハ大正三年カラ九年ニ互ル「シベリヤ」  
出兵ト云フ事件ガゴザイマシタ、其ノ際ニ  
澤谷君ハ「シベリヤ」ノ事情ニ通ジ露西亞語  
ニ通ジテ居ツタガ爲ニ、浦潮派遣軍第三兵  
站司令部附ニナツタノデ、其ノ部隊ノ司令  
官砲兵大佐佐々木榮次郎氏外三人ノ司令官  
及ビ隊長等ガ共同シテ證明シテ居ル公文  
書ガゴザイマスガ、ソレニ依リマス、斯ウ

書カレテ居リマス、露語通譯トシテ浦潮派  
遣軍ニ從軍シ大正七年十一月四日第三兵站  
司令部付通譯（兼任待遇）トシテ滿洲里ニ  
着任時恰モ新着司令部交代並ニ軍隊輸送軍  
需品ノ蒐集前送等言語不通ノ彼地ニ於テ  
能ク司令部業務ヲ遂行スルヲ得タルハ潮  
谷通譯ノ日夜露國地方官民トノ交渉ニ盡  
セル事ニ負ヘルモノ多シトス」ト斯ウ  
司令官ガ證明ヲシテ居ルノデゴザイマ  
ス、ソコデ業務ニ從ツテ居ル中ニ、非常  
ニ寒クテ、乾燥シ塵ガ多イ所デゴザイマ  
ス、偶、結核ヲ發シテ、業務繁多ノ爲ニ  
ユツクリ治療モ出來ナクテ斯ウ／＼ダ、然  
ルニ其ノ翌年ノ大正八年三月ニハ、「ザバ  
イカル」ニ悪疫流行シタノデ、滿洲里ニ到  
著ノ汽車毎ニ検査ヲ行シ、其ノ時ノ通譯ニ  
日夜ブツ通シテ澤谷君ヲ煩ハシタ、不潔ニ  
シテ飛塵多キ列車ノ中デ勤務シタモノダ  
カラ、眼ガ愈々悪クナツテ、八年ノ五月三  
十日ニ内地ニ還送シテ治療ヲサシタケレド  
モ、治リ切ラナイ、ニ其ノ年ノ八月九日  
ニ、是ハ非常ニ重實ナ人間ダカラト云フノ  
デ、又齊多ノ司令部ニ呼返シテ服務サシ  
タ、サウシテ兵站部事務ニ繁忙ヲ極メタ爲  
ニ、一眼ニ故障ガアツタニモ拘ラズ、東奔西  
走通譯ノ業務ニ勤メテ、諸新聞ヲ翻譯シタ  
リ、夜半ニ及ビ諜報勤務ニ精勵シタ、公  
視力ノ減退ヲ來シタノダ、ソレカラ更ニ  
第十四師團ノ撤退業務ノ爲ニ、ハバロフス  
クニ赴イテ水路輸送ノ通譯トシテ、又澤谷  
君ヲ使ウタ、非常ニ忙シクナツタガ爲ニ、眼  
ノ方ハ片側ガ悪クナツテ、外ノ方モ亦惡ク  
ナツテ、大正十年三月十九日在浦潮陸軍  
病院ニ入院、續イテ内地ニ還送、東京第一  
衛戍病院ニ入院加療中全ク兩眼ノ明ヲ失セ

第三類第一號 請願委員第一分科會議錄 第二回 昭和十五年二月二十三日

一〇



只今ハ國民上下統一政ヲ、一億一心ニナツテ時艱ヲ克服スルコトニ邁進シテ居ル...

情、私共洵ニ御氣ノ毒ナ事情ト考ヘテ居ル...

居ルノデス、八年間考究シテ結果、ドウナリマシタカ、ソレヲ承リタイ、人事局長モ...

○庄司委員 只今陸軍省ノ方カラ御答ノ如ク、愛國婦人會ハ同情憐憫ノ情ヲ以テ之ヲ...



ナ仕事ヲシテ居ルモノト確信ヲシテ居ルモノアリマス、勿論法ニ依ツテ救フト云フコトガ一番合理的デモアリ、又ソレガ出来レバソレニ越シテコトハナイノデアリマスガ、總テモノヲサウ云フヤウニスルト云フコトモ、現在ノ法、又ソレヲ如何ニ改正ヲ致シマシテモ、全部ヲソレニ包含サスト云フコトハ中々困難ナコトデハナカラウカト思フノデアリマス、隨テ只今申シマシタ強力ナ援護團體ニ依リマシテ、又日常ソレト密接ナ連絡ヲ執ツテ居リマシテ、法ニ依ツテ包含サレナイモノハ、其ノ方ニ向ツテ陸軍側ト致シマシテモ出来ルダケノ援護ヲスルト云フコトニ付テハ、萬全ヲ期シテ居ル次第デアリマス、決シテ只今ヤツテ居リマスコトハ完全ト云フコトハ申シマセズ、マダ將來致スベキコトハ多クアルト考ヘ居ルノデアリマス、只今ノ御示シノ如ク、色々ナ方法ヲ以テ引續キ研究ヲシ、引續キ御不幸ノナイヤウニスルト云フコトニ付キマシテハ、全力ヲ盡ス積リテ居リマス

○永田委員 本請願ニ付テハ、今紹介議員ノ方カラノ詳シイ説明ガアリマシタ、尙ホ當局ノ方カラモ隨分御意見ヲ拜聴致シマシタガ、要スルニ此ノ問題ハ、恩給法ニ洩レタ憐レナ軍屬ノ身上救済ニ關スル請願デアリマス、此ノ請願ノ如キハ現下ノ戰時狀態ニ於テハ、重要ニ取扱フベキ請願ト思フノデアリマス、又當局ノ方モサウ云フ熱意ヲ持ツテ居ルト仰シヤイマス、今ノ説明ニ依リマシテ、是バカリデハナイ、外ニモ多數アルト云フヤウナ御言葉ガアリマシタガ、吾々モ現在地方ニ於テ見マスニ、斯ウ云フ恩給法ノ附則ナカニ洩レテシマシタノハ相當ニアルヤウデアリマス、洵ニ氣ノ毒ニ

○永田委員 詳細な説明ヲ承リマシテ大變感謝致シマスガ、町村吏員ノ平均ノ月給ナドハ、無論所管方違フノデ、分ラナイカモ知レマセズガ、全國ノ平均ハ私知リマセズガ一例ヲ申シマスト、私ハ鹿兒島縣ノ者デスガ、大抵町村吏員ノ月給ハ三十七圓カラ四十圓内外ニナツテ居リマス、恐ラク日本全國カラ見テモ四十五圓ヲ超エヌト思フ、大變薄給デアリマス、サウ云フ状態デ、只今町村ノ良キ吏員ヲ得ルコトニハ困ツテ居リマス、斯カルコトデハ、宜シクナイ、國力ノ進展上町村吏員ガ立派ニナラネバナラス際デアリマスカラ、町村吏員ニ付テハ内務省ガ監督スルカラト云ツテ内務省ニバカリ任カスベキモノデハナイ、政府全體トシテ考慮シテ裁キタイ、此ノ意味カラ特ニ大藏省ニ關係アル稅務主任ト云フモノガ役場ニ居ルノデアリマスカラ、優遇方法ヲ一獎勵金トカ色々ノ方法デヤツテ居ラレルサウデアリマスカラ大變結構デアリマスガ、マダノ實際ノ状態ハ私共ガ田舎ニ居ツテ見テ居ルト、満足シテ居リマセズ、ドウカ此ノ方面ニモモット御配慮願ヒタイト云フ考ヲ申上ゲマシテ本案ハ採擇アラソコトヲ希望致シマス

○坂東委員 此ノ恩給法ニ依ツテ恩給ノ貰ヘナイ人ガ一體ドレ位アルノデスカ、軍屬ダケデ宜シイノデスカ、其ノ數ヲ一寸伺ヒマス  
○平木政府委員 只今ノコトハ今調査中ノヤウデアリマシテ、現在ノ所ハツキリ申上ゲラレナイノデアリマス  
○坂東委員 是ハ單ニ瀬谷君一人ノ問題デナイカラ、十分調査致シマシテ、全部ガ適當ナ方法デ救ハレルヤウニ御實現アラソコトヲ希望致シマシテ、永田君ノ説ニ賛成致シマス  
○川崎主査 ソレデハ賛成ガゴザイマスガ、此ノ請願ハ採擇スルニ御異議アリマセズカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○川崎主査 御異議ナシト認メマス、採擇ニ決シマシタ  
○川崎主査 日程第四、所得調査委員優遇ニ關スル請願、請願文書表第一七二號  
紹介議員坂東幸太郎君  
○坂東委員 本請願ハ屢ニ提出サレマシタモデアリマスレバ、尙ホ念ノ爲ニ其ノ趣旨ヲ申上ゲマセシテ、國家財政ノ基本ヲ決スベキ所ノ重大ナル職責ヲ有スル所得調査委員ハ、國民ニ納稅觀念ヲ普及シ、納稅ノ圓滑ヲ圖リツツアリマス、而モ是等調査委員デアツテ、長年月ニ互ツテ克ク其ノ職責ヲ盡シタル者ハ少ナクアラマセズ、然ルニ國家

ガ其ノ勞ヲ幅ヒ、其ノ功ヲ賞スル適當ノ途ガ立ツテ居リマセズカラ、何等カノ方法ニ依リマシテ之ヲ優遇スル途ヲ講ゼラレタイト云フノガ趣意デアリマス、尙ホ政府ノ御意見ヲ御伺致シマス  
○池田政府委員 請願ノ御趣旨ハ相當理由アルコトト政府ニ於テモ考ヘテ居ル次第デアリマシテ、將來適當ノ機會ニ於キマシテ十分考究スルコトニ致シタイト思フノデアリマス  
○庄司委員 只今ノ坂東君ノ紹介議員トシテ述ベラレテ居リマシタ、所得調査委員ノ優遇ノ問題デアリマスガ、極ク露骨ナ具體的ナ實例ヲ申上ゲテ大藏省ノ御参考ニ供シタイト思ヒマス、私ハ宮城縣大河原町ノ者デアリマスガ、大河原稅務署ノ管内デアリマス、其ノ管内ニ三十八年所得調査委員ヲ勤績シテ居ル方ガアリマスガ、何等感狀トカ或ハ表彰狀一通ノ恩典ニモ浴シテ居リマセシタイト云フノ何カ本省ノ方ニ御内申ナサレタヤウニ聞イテ居リマスガ、未ダニ實現シテ居ナイノデアリマス、地方ニ於ケル稅務署管内ノ所得調査委員ト云フモノハ、御承知ノ如ク手當モ極メテ少額デアリマス、ホノ旅費位デ殆ンド奉仕的勤勞ナサレテ居ルノデアリマス、ソレニ對シ十年或ハ二十年、三十年、或ハ今申上ゲタヤウニ四十年近イ勤績ヲシテ居リマシテモ、何等ノ國家的待遇ガナイト云フコトハ甚ダ不合理デアリマス、擔稅者ト大藏省トノ間ニ圓滑ナル所得ノ査定ヲナシ、極メテ公平ナル立場ヲ以テ査定シナケレバナラス所得調査委員ニ付キマシテハ、只今坂東紹介議員ノ御説明ノヤウニ速ニ政府ニ於カレマシテハ、善

處サレタイコトヲ希望致シマシテ採擇ニ御賛成申上ゲタイト思ヒマス  
○永田委員 只今所得調査委員ノ優遇ノ請願ガ出テ居リマスガ、之ニ付テ政府トシテハ、何等ノ優遇方法ヲ講ジテ居ナイト云フヤウナ話デアリマスケレドモ、所得稅調査委員ガ斯ウ云フ會議ニ出席シタ場合ハ日ニノ位ノ日當ヲ預載シテ居ルノカ、或ハ旅費デモアリマスガ、ソレヲ具體的ニ當局ノ方カラ御説明願ヒタイト思ヒマス、尙ホ此ノ機會ニ此ノ請願ニ關係アルコトデアリマスカラ意見ヲ申上ゲテ置キマスガ、地方ノ町村役場ニ於ケル徵稅事務、即チ國稅トカ斯ウ云フ方面ニハ多少ハ國ノ方カラモ徵稅料ガ町村ニ配付サレテ居リマスケレドモ、其ノ額ガ至ツテ舊式デアツテ少イノデアリマス、御承知ノ通り今町村ノ事務ハ各數ニ互ツテ、中央ノ官廳ガ多クナレバナ程町村ノ事務ハ煩雜ニナルト云フコトハ明カナ事實デアリマス、此ノ方面カラ考ヘマシテ、大藏省トサレマシテモ、町村ノ國稅收入ノ係ナドニハ相當ノ待遇ガ行タヤウニ徵稅料ニ對シテノ御助力ガ欲シイノデアリマス、是等モノ一町村ノ例ニハ國稅主任ニ對シテ全國平均ノ位ニシテヤツテ居ラレルカ、具體的ノ數字ガアレバ此ノ機會ニ御話ヲ願ヒタイノデアリマス、以上ノコトヲ申上ゲマシテ本案ニ同情シテ、斯ウ云フ調査委員ハ國家トシテ優遇シテ裁キタイト云フ意味ヲ添ヘテ本案ニ賛成スル者デアリマス  
○池田政府委員 御答申上ゲマス、調査委員ノ手當ニ付キマシテハ、所得納稅人員ノ數ニ依リマシテ省令決メテアリマス、納稅人員ガ五千人以上ノ時ハ一人ニ對シテ七十

五圓、五千人未滿三千人以上ノ場合ハ六十圓、三千人未滿千人以上ノ場合ハ五十圓、千人未滿ノ場合ハ四十五圓ノ手當ヲ支給スルトコトニナツテ居リマス、稅務署所在地外ノ方ニ付キマシテハ往復ノ旅費ヲ支給スルコトハ勿論デアリマス、次ニ町村ノ國稅徵收ニ付テゴザイマスガ、是ハ大體實際ノ費用ニ適合スルヤウニ國ノ方カラ市町村交付金ヲ支給スルコトニナツテ居リマス、其ノ費用ダケデ十分賚ヒ得ルカドウカト云フコトハ町村團體ニ依ツテ差ガゴザイマスガ、大體賚ヒ得ルト考ヘテ居リマス、次ニ市町村吏員ノ俸給デゴザイマスガ、市町村吏員ニ付キマシテハ大藏省デ監督シテ居リマセヌノデ、一人ノ俸給價ガドノ位ニナツテ居ルカト云フコトハ分ツテ居リマセズ、最後ニ徵稅事務ニ付キマシテ、政府ガ相當補助シテ居ルカト云フコトデアリマスガ、先程申シマシタ市町村交付金以外ニ十五年度ニ於キマシテハ、納稅獎勵費ト云フ經費ヲ新ニ要求致シマシテ、納稅成績ヲ愈、向上セシメ徵收上ノ完備ヲ期スルヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○永田委員 只今最低ガ四十五圓ト云フ御答辯ヲ承リマシタガ、四十五圓平均一年ニ何日間位調査會ニ出席スルモノデアリマスカ、一日ノ單價ニ割ツタラバ幾ラ位ニナリマスガ、大體ノ見當ヲ此ノ機會ニ承ツテ置キタイ

○池田政府委員 所得調査委員會ハ、納稅人員數ニ依リマシテ、最長一箇月間ニナツテ居リマスガ、人員ガ少ケレバ二十日或ハ二十五日位ノ所モアリマス、一様ニナツテ居リマセズ、隨テ其ノ會議モ其ノ日數全部ヲ開會スル譯デアリマセノデ、或ル稅務

署ニ於キマシテハ四五日開會シテ閉會ニナルコトモアリマス、或ハ又三十日ズツト積ケテヤル所モアリマシテ、開會日數ハ區々ニナツテ居リマス  
○永田委員 詳細な説明ヲ承リマシテ大變感謝致シマスガ、町村吏員ノ平均ノ月給ナドハ、無論所管方違フノデ、分ラナイカモ知レマセズガ、全國ノ平均ハ私知リマセズガ一例ヲ申シマスト、私ハ鹿兒島縣ノ者デスガ、大抵町村吏員ノ月給ハ三十七圓カラ四十圓内外ニナツテ居リマス、恐ラク日本全國カラ見テモ四十五圓ヲ超エヌト思フ、大變薄給デアリマス、サウ云フ状態デ、只今町村ノ良キ吏員ヲ得ルコトニハ困ツテ居リマス、斯カルコトデハ、宜シクナイ、國力ノ進展上町村吏員ガ立派ニナラネバナラス際デアリマスカラ、町村吏員ニ付テハ内務省ガ監督スルカラト云ツテ内務省ニバカリ任カスベキモノデハナイ、政府全體トシテ考慮シテ裁キタイ、此ノ意味カラ特ニ大藏省ニ關係アル稅務主任ト云フモノガ役場ニ居ルノデアリマスカラ、優遇方法ヲ一獎勵金トカ色々ノ方法デヤツテ居ラレルサウデアリマスカラ大變結構デアリマスガ、マダノ實際ノ状態ハ私共ガ田舎ニ居ツテ見テ居ルト、満足シテ居リマセズ、ドウカ此ノ方面ニモモット御配慮願ヒタイト云フ考ヲ申上ゲマシテ本案ハ採擇アラソコトヲ希望致シマス

○坂東委員 所得調査委員ハ大抵中産以上ノ人物デアリマスカラ、金錢的表彰ノ意味デハナクシテ、他ニ色々ノ方法ガアルト思フ、例ハ大藏大臣ノ感謝狀トカ表彰ノメタル、其ノ他色々ノ方法ガアリマス、單ニ調査ダケデハナク、眞鍮ニ具體的ニ研究シ

テ賞ヒタイ、例ヲ申シマスト、私ノ地方ニモ居リマス、伏見新太郎ト云フ人デスカ、三十年間勤績シテ居リマシテ相當ノ方デアリマス、稅制ノ研究ハ至レリ盡セリデアリマス、殊ニ稅制ニ關スル院內ノ速記録マデ集メテ居リマス、歴代ノ稅務署長ガ伏見先生ト呼ンデ居ル位ニナツテ居ル、斯ウ云フ方ガ澤山他ニモ居リマスカラ眞劍ニ調査サレラレルヤウ希望致シマシテ、採擇ニ願ヒマス  
○川崎主査 只今ノ所得調査委員優遇ノ件ハ採擇ニ御異議アリマセズカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○川崎主査 ソレデハ採擇ニ決シマシタ

○川崎主査 日程第三、雪國地方ニ於ケル稅制上特別措置ニ關スル請願、文書表第二五〇號  
紹介議員庄司一郎君  
○庄司委員 本請願ハ雪國地方ニ於ケル稅制上特別措置ニ關スル請願ト云フノデゴザイマシテ、此ノ請願ハ、此ノ文書表ニゴザイマスヤウニ、福島縣ノ若松市長ノ鈴木サシ外三千六百八十二名ト云フ數ノ請願者デアリマス、此ノ三千六百八十二名ト云フ請願者ハ、東北六縣ノ主ニ市町村長、系統農會長、産業組合、市町村會議員ト云フヤウナ地方ニ於ケル理事者トシテ、或ハ自治機關トシテ産業團體ノ長トシテ、左様ナ地方ノ諸君ノ合計ガ此ノ請願者ノ數デゴザイマス、是ハ第一回ノ請願デゴザイマスガ、第二回ハ更ニ多數ノ請願者ガ參ルコトニナツテ居リマス、福島、山形、秋田、青森、岩手、宮城ノ六縣ノ町村長、産業組合長、系統農會長、其ノ他ノ有力ナル各位ノ請願デゴザイマス、其ノ代表者ハ元代議士ノ鈴木寅彦

君ト云フ名前ニナツテ居リマスガ、是ハ若松市長デアリマス、此ノ請願ハ元秋田縣選出ノ齋藤宇一郎ト云フ代議士ノ方ガ、明治ノ半バ頃カラ此ノ雪國ノ雪害救済運動ヲ起サレマシテ、ソレニ現務稅務次官ノ松岡代議士ガ十五年此ノ方、此ノ問題ノ爲ニ背中ニ御覽書様ノ像ヲ背負ハレテ、命懸ケデ此ノ問題ノ解決ノ爲ニ輿論ヲ起シ、遂ニ昭和十一年ニ於テ衆議院ニ決議案ヲ提出シマシタ、サウシテ滿場一致本會議ノ御贊成ヲ得マシタ問題デアリマス、是ハ雪國ノ問題デアリマスカラ、此ノ請願ハ東北六縣ニ限定サレテ居ルヤウデアリマスガ決シテサウデアリマセズ、新潟縣モ富山縣モ石川縣ノ一部分モ、此ノ雪國關係ニ於ケル所ノ稅制上ニ於ケル請願デザイマス、何故此ノ請願ヲスノ如ク三千六百八十二名ト云フヤウナ、多數ノ名額ヲ有力者ガ出サザラ得ナイノカト申上ゲマス、極メテ簡單デゴザイマス、要スルニ雪害ノ爲ニ其ノ地域内ニ於ケル生産業ハ興ラズ、冷害雪害等ノ爲ニ生産物ガ思フヤウニ毀レナイ、或ハ家屋其ノ他ガ雪害ノ爲ニ破壊サレ破損ヲ生ジ、有ニル災害ト云フモノハ雪害ニ依ツテ招來スル、其ノ結果此ノ請願ニ於キマシテハ、東北六縣ノ千四百ノ市町村長ハ、此ノ雪害ノ爲ニ收入ガ非常ニ激減シテ居ル、田畑ノ生産物モ同様デゴザイマス、例ハ昭和十一年ノ大日本帝國統計年鑑ノ發表ニ依レバ、一人當リノ生産額ノ統計デゴザイマスガ、北海道ハ一人當リ生産額ハ百八十四圓、是ハ全國一道府三府四十三縣中ニ於テ第一位デアリ、青森縣ハ一人當リ百圓、是ハ第四十五位デ、岩手縣ハ一人當リ百四十四圓、三十六位、宮城縣ハ百圓デ第四十四位

君ト云フ名前ニナツテ居リマスガ、是ハ若松市長デアリマス、此ノ請願ハ元秋田縣選出ノ齋藤宇一郎ト云フ代議士ノ方ガ、明治ノ半バ頃カラ此ノ雪國ノ雪害救済運動ヲ起サレマシテ、ソレニ現務稅務次官ノ松岡代議士ガ十五年此ノ方、此ノ問題ノ爲ニ背中ニ御覽書様ノ像ヲ背負ハレテ、命懸ケデ此ノ問題ノ解決ノ爲ニ輿論ヲ起シ、遂ニ昭和十一年ニ於テ衆議院ニ決議案ヲ提出シマシタ、サウシテ滿場一致本會議ノ御贊成ヲ得マシタ問題デアリマス、是ハ雪國ノ問題デアリマスカラ、此ノ請願ハ東北六縣ニ限定サレテ居ルヤウデアリマスガ決シテサウデアリマセズ、新潟縣モ富山縣モ石川縣ノ一部分モ、此ノ雪國關係ニ於ケル所ノ稅制上ニ於ケル請願デザイマス、何故此ノ請願ヲスノ如ク三千六百八十二名ト云フヤウナ、多數ノ名額ヲ有力者ガ出サザラ得ナイノカト申上ゲマス、極メテ簡單デゴザイマス、要スルニ雪害ノ爲ニ其ノ地域内ニ於ケル生産業ハ興ラズ、冷害雪害等ノ爲ニ生産物ガ思フヤウニ毀レナイ、或ハ家屋其ノ他ガ雪害ノ爲ニ破壊サレ破損ヲ生ジ、有ニル災害ト云フモノハ雪害ニ依ツテ招來スル、其ノ結果此ノ請願ニ於キマシテハ、東北六縣ノ千四百ノ市町村長ハ、此ノ雪害ノ爲ニ收入ガ非常ニ激減シテ居ル、田畑ノ生産物モ同様デゴザイマス、例ハ昭和十一年ノ大日本帝國統計年鑑ノ發表ニ依レバ、一人當リノ生産額ノ統計デゴザイマスガ、北海道ハ一人當リ生産額ハ百八十四圓、是ハ全國一道府三府四十三縣中ニ於テ第一位デアリ、青森縣ハ一人當リ百圓、是ハ第四十五位デ、岩手縣ハ一人當リ百四十四圓、三十六位、宮城縣ハ百圓デ第四十四位

君ト云フ名前ニナツテ居リマスガ、是ハ若松市長デアリマス、此ノ請願ハ元秋田縣選出ノ齋藤宇一郎ト云フ代議士ノ方ガ、明治ノ半バ頃カラ此ノ雪國ノ雪害救済運動ヲ起サレマシテ、ソレニ現務稅務次官ノ松岡代議士ガ十五年此ノ方、此ノ問題ノ爲ニ背中ニ御覽書様ノ像ヲ背負ハレテ、命懸ケデ此ノ問題ノ解決ノ爲ニ輿論ヲ起シ、遂ニ昭和十一年ニ於テ衆議院ニ決議案ヲ提出シマシタ、サウシテ滿場一致本會議ノ御贊成ヲ得マシタ問題デアリマス、是ハ雪國ノ問題デアリマスカラ、此ノ請願ハ東北六縣ニ限定サレテ居ルヤウデアリマスガ決シテサウデアリマセズ、新潟縣モ富山縣モ石川縣ノ一部分モ、此ノ雪國關係ニ於ケル所ノ稅制上ニ於ケル請願デザイマス、何故此ノ請願ヲスノ如ク三千六百八十二名ト云フヤウナ、多數ノ名額ヲ有力者ガ出サザラ得ナイノカト申上ゲマス、極メテ簡單デゴザイマス、要スルニ雪害ノ爲ニ其ノ地域内ニ於ケル生産業ハ興ラズ、冷害雪害等ノ爲ニ生産物ガ思フヤウニ毀レナイ、或ハ家屋其ノ他ガ雪害ノ爲ニ破壊サレ破損ヲ生ジ、有ニル災害ト云フモノハ雪害ニ依ツテ招來スル、其ノ結果此ノ請願ニ於キマシテハ、東北六縣ノ千四百ノ市町村長ハ、此ノ雪害ノ爲ニ收入ガ非常ニ激減シテ居ル、田畑ノ生産物モ同様デゴザイマス、例ハ昭和十一年ノ大日本帝國統計年鑑ノ發表ニ依レバ、一人當リノ生産額ノ統計デゴザイマスガ、北海道ハ一人當リ生産額ハ百八十四圓、是ハ全國一道府三府四十三縣中ニ於テ第一位デアリ、青森縣ハ一人當リ百圓、是ハ第四十五位デ、岩手縣ハ一人當リ百四十四圓、三十六位、宮城縣ハ百圓デ第四十四位

第三類第二號 請願委員第一分科會議錄 第二回 昭和十五年二月二十三日

君ト云フ名前ニナツテ居リマスガ、是ハ若松市長デアリマス、此ノ請願ハ元秋田縣選出ノ齋藤宇一郎ト云フ代議士ノ方ガ、明治ノ半バ頃カラ此ノ雪國ノ雪害救済運動ヲ起サレマシテ、ソレニ現務稅務次官ノ松岡代議士ガ十五年此ノ方、此ノ問題ノ爲ニ背中ニ御覽書様ノ像ヲ背負ハレテ、命懸ケデ此ノ問題ノ解決ノ爲ニ輿論ヲ起シ、遂ニ昭和十一年ニ於テ衆議院ニ決議案ヲ提出シマシタ、サウシテ滿場一致本會議ノ御贊成ヲ得マシタ問題デアリマス、是ハ雪國ノ問題デアリマスカラ、此ノ請願ハ東北六縣ニ限定サレテ居ルヤウデアリマスガ決シテサウデアリマセズ、新潟縣モ富山縣モ石川縣ノ一部分モ、此ノ雪國關係ニ於ケル所ノ稅制上ニ於ケル請願デザイマス、何故此ノ請願ヲスノ如ク三千六百八十二名ト云フヤウナ、多數ノ名額ヲ有力者ガ出サザラ得ナイノカト申上ゲマス、極メテ簡單デゴザイマス、要スルニ雪害ノ爲ニ其ノ地域内ニ於ケル生産業ハ興ラズ、冷害雪害等ノ爲ニ生産物ガ思フヤウニ毀レナイ、或ハ家屋其ノ他ガ雪害ノ爲ニ破壊サレ破損ヲ生ジ、有ニル災害ト云フモノハ雪害ニ依ツテ招來スル、其ノ結果此ノ請願ニ於キマシテハ、東北六縣ノ千四百ノ市町村長ハ、此ノ雪害ノ爲ニ收入ガ非常ニ激減シテ居ル、田畑ノ生産物モ同様デゴザイマス、例ハ昭和十一年ノ大日本帝國統計年鑑ノ發表ニ依レバ、一人當リノ生産額ノ統計デゴザイマスガ、北海道ハ一人當リ生産額ハ百八十四圓、是ハ全國一道府三府四十三縣中ニ於テ第一位デアリ、青森縣ハ一人當リ百圓、是ハ第四十五位デ、岩手縣ハ一人當リ百四十四圓、三十六位、宮城縣ハ百圓デ第四十四位

君ト云フ名前ニナツテ居リマスガ、是ハ若松市長デアリマス、此ノ請願ハ元秋田縣選出ノ齋藤宇一郎ト云フ代議士ノ方ガ、明治ノ半バ頃カラ此ノ雪國ノ雪害救済運動ヲ起サレマシテ、ソレニ現務稅務次官ノ松岡代議士ガ十五年此ノ方、此ノ問題ノ爲ニ背中ニ御覽書様ノ像ヲ背負ハレテ、命懸ケデ此ノ問題ノ解決ノ爲ニ輿論ヲ起シ、遂ニ昭和十一年ニ於テ衆議院ニ決議案ヲ提出シマシタ、サウシテ滿場一致本會議ノ御贊成ヲ得マシタ問題デアリマス、是ハ雪國ノ問題デアリマスカラ、此ノ請願ハ東北六縣ニ限定サレテ居ルヤウデアリマスガ決シテサウデアリマセズ、新潟縣モ富山縣モ石川縣ノ一部分モ、此ノ雪國關係ニ於ケル所ノ稅制上ニ於ケル請願デザイマス、何故此ノ請願ヲスノ如ク三千六百八十二名ト云フヤウナ、多數ノ名額ヲ有力者ガ出サザラ得ナイノカト申上ゲマス、極メテ簡單デゴザイマス、要スルニ雪害ノ爲ニ其ノ地域内ニ於ケル生産業ハ興ラズ、冷害雪害等ノ爲ニ生産物ガ思フヤウニ毀レナイ、或ハ家屋其ノ他ガ雪害ノ爲ニ破壊サレ破損ヲ生ジ、有ニル災害ト云フモノハ雪害ニ依ツテ招來スル、其ノ結果此ノ請願ニ於キマシテハ、東北六縣ノ千四百ノ市町村長ハ、此ノ雪害ノ爲ニ收入ガ非常ニ激減シテ居ル、田畑ノ生産物モ同様デゴザイマス、例ハ昭和十一年ノ大日本帝國統計年鑑ノ發表ニ依レバ、一人當リノ生産額ノ統計デゴザイマスガ、北海道ハ一人當リ生産額ハ百八十四圓、是ハ全國一道府三府四十三縣中ニ於テ第一位デアリ、青森縣ハ一人當リ百圓、是ハ第四十五位デ、岩手縣ハ一人當リ百四十四圓、三十六位、宮城縣ハ百圓デ第四十四位

君ト云フ名前ニナツテ居リマスガ、是ハ若松市長デアリマス、此ノ請願ハ元秋田縣選出ノ齋藤宇一郎ト云フ代議士ノ方ガ、明治ノ半バ頃カラ此ノ雪國ノ雪害救済運動ヲ起サレマシテ、ソレニ現務稅務次官ノ松岡代議士ガ十五年此ノ方、此ノ問題ノ爲ニ背中ニ御覽書様ノ像ヲ背負ハレテ、命懸ケデ此ノ問題ノ解決ノ爲ニ輿論ヲ起シ、遂ニ昭和十一年ニ於テ衆議院ニ決議案ヲ提出シマシタ、サウシテ滿場一致本會議ノ御贊成ヲ得マシタ問題デアリマス、是ハ雪國ノ問題デアリマスカラ、此ノ請願ハ東北六縣ニ限定サレテ居ルヤウデアリマスガ決シテサウデアリマセズ、新潟縣モ富山縣モ石川縣ノ一部分モ、此ノ雪國關係ニ於ケル所ノ稅制上ニ於ケル請願デザイマス、何故此ノ請願ヲスノ如ク三千六百八十二名ト云フヤウナ、多數ノ名額ヲ有力者ガ出サザラ得ナイノカト申上ゲマス、極メテ簡單デゴザイマス、要スルニ雪害ノ爲ニ其ノ地域内ニ於ケル生産業ハ興ラズ、冷害雪害等ノ爲ニ生産物ガ思フヤウニ毀レナイ、或ハ家屋其ノ他ガ雪害ノ爲ニ破壊サレ破損ヲ生ジ、有ニル災害ト云フモノハ雪害ニ依ツテ招來スル、其ノ結果此ノ請願ニ於キマシテハ、東北六縣ノ千四百ノ市町村長ハ、此ノ雪害ノ爲ニ收入ガ非常ニ激減シテ居ル、田畑ノ生産物モ同様デゴザイマス、例ハ昭和十一年ノ大日本帝國統計年鑑ノ發表ニ依レバ、一人當リノ生産額ノ統計デゴザイマスガ、北海道ハ一人當リ生産額ハ百八十四圓、是ハ全國一道府三府四十三縣中ニ於テ第一位デアリ、青森縣ハ一人當リ百圓、是ハ第四十五位デ、岩手縣ハ一人當リ百四十四圓、三十六位、宮城縣ハ百圓デ第四十四位







の何處ニ持ツテ行クカト云フコトニ付キ  
マシテハ、御話ノ通り原料タル甘藷ノ蒐集  
ノ範圍、ソレカラ交通ノ關係、特ニ鐵道ノ  
關係アリマスガ、鐵道ノ輸送力、或ハ工  
場ニ於キマシテハ工場ノ引込線ノ關係、特  
ニアルコトノ工場ニハ水ガ必要ナリ  
アリマシテ、其ノ水量、水質ノ關係、ソレ  
カラ出来マシタアルコトノ配給ノ便否  
等ヲ考ヘマシテ決メテアルリマス、同時  
ニ非常ニ建築ノ資料ヲ要シマスノデ、其ノ  
方ノ供給關係ヲ考慮シテ決定スルコトニ  
ナツテ居リマス、御話ノ通り鹿屋ニ付テモ十分  
研究ヲシテ決定ヲ致シタイト考ヘテ居リマ  
ス

ソレカラ甘藷ノ買上價格ノ點デアリマス  
ガ、是ハ御話ノ通り、前ニ他ノ機會ニ御  
説明致シタ通りデアリマシテ、政府デ買ヒ  
マス無水アルコトノ原料ニナル甘藷  
ハ、大體現狀ヲ申シマス、生産費ヲ基準  
ニシテ決定シテ居ルノデアリマスガ、下廻  
リ勝チデアリマス、是ハヤハリ御話ノ通り  
ニ、外ノ穀物ノ原料ニ使ヒマスモノノ方  
價格等モ或ル程度抑制シマセスト、政府ノ  
方デ使フ甘藷ヲ上ゲマスト、又ソツチガ上  
ツテ來ルト云フ關係モアリマスノデ、其  
ノ方トノ振合ヲモ十分考慮致シマシテ、  
尙ホ地方ノ實情、ソレカラ農産物ノ價格  
ノ上リ工合等ヲ考ヘマシテ、農林當局  
トモ十分連絡ヲ取ツテ善處致シタイト  
思ヒマス、ソレカラ穀粉ノ利用ノ問題  
デアリマスガ、是ハ御話ノ通りデアリ  
マシテ、全然同意デアリマス、大體中上ゲ  
マスト、現在穀粉ハハツキリシタコトハ  
分リマセマスガ、穀粉ハ約六百萬貫位カト  
思フノデアリマス、其ノ中ノ約半分位ハ燒

酎ノ用ニ使ハレテ居ルヤウニ聞イテ居リマ  
ス、残りガ飼料或ハ其ノ他ニ使ハレテ居ル  
ノデアリマシテ、大體現狀ノ使ヒ方ハサウ  
云フコトニナツテ居ルヤウデアリマスガ、  
御話ノ點ヲ考ヘマシテ工業原料其ノ他ノ  
原料トシテノ需給關係ヲ調査ノ上研究致シ  
タイト思ヒマス、ソレカラ原料ノ麻袋ノ  
コトデアリマスガ、是ハ御承知ノ通り、生  
甘藷、乾甘藷共包装材料ハ納入者ニ返還シ  
テ、再使用サセルコトニナツテ居リマス、  
麻ハ持チノ點ニ於テ之ヲ使ツテ居ルノデア  
リマスガ、原料ノ入手難ト云フコトニ付  
テ、他ノモノヲ御使ヒニナルコトハチツト  
モ差支ヘナイノデアリマス、其ノ點御承知  
願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ鹿屋ノ工場  
デ生産ヲ使ハナイデ、乾甘藷ヲ使ツタト云  
フコトデアリマスガ、是ハ御承知ノ通り、  
鹿屋ノ工場ノ建設ガ色々ノ事情デ遅レマシ  
タ爲ニ、今年ハ生産ヲ使フ時期ヲ過ギタ  
ノデ、サウ云フコトニナツタノデアリマス、  
來年カラハ御希望ノ通り生産、乾甘藷兩方  
共使用スルコトニナルト思ヒマス

○永田委員 大變御丁軍ヲ御答辯ヲ載イテ  
感謝致シマス、實ハ當局ハ御存心ナイカモ  
知レマセマスガ、地方ノ事情デ面白イ現象ガ  
アルノデアリマス、私共ハ大隅ノ方面デハ、  
甘藷ハ收穫スル秋ニ於テ直チニ畑カラ  
ソレヲ取ツテ生ノ儘運搬シテ販賣スル方法  
ヲ執ラズ、地面ニ穴ヲ掘ツテ其處ニ埋メテ、  
ソレニ屋根ヲ拵ヘテ生ノ儘取ツテ居ル、  
御當局ハ御覽ニナラヌカモ知レマセマスガ、  
サウ云フヤウニシテ貯藏シテ居ル、ダカラ  
今デモ生甘藷ハマダ持ツテ居リマス、工場ノ  
建築ハ昨年ノ暮頃デシタガ、今デモ出セト  
言ハレバ直チ生産ヲ出ス、ソレヲ全然生

諸ハ御取リニナリマセマス、ソレダカラ邪推  
カモ知レマセマスケレドモ、ドウモ大藏省ノ  
方ハ勝手ナコトヲナサレモノダ、生甘藷ノ現  
在持ツテ居ルノニ取ラナイデ、乾藷バカリ  
取ル、是ハ他ノ地方ノ例ニ因ハレテ大隅ノ  
實際ヲ御承知ナイカラ、斯ル現象ガ起ツタ  
ノデハナイカト思フノデアリマス、御當局  
ハ決シテサウ云フ不親切ナコトハナサラス  
デセウケレドモ、事實ハ如何トモスルコト  
ガ出来ナイ、私ハ決シテ嘘ハ言ヒマセマス、  
若シ嘘ヲ言ヒマシタラ、腹ヲ切ツテ死ニマ  
ス、行ツテ御覽ナサイ、大隅ニハ現ニマダ  
畑ノ中ニ穴ヲ掘ツテ生ノ儘ノ藷ガアリマス、  
政府デソレヲ出セト仰シヤレバ何時デモ持  
ツテ參ル、是ハ嘘デアリマセマスカラ、此ノ  
點モ一ツ承知ヲ願ヒタイ、只今ノ御説明ハ  
決シテ不親切デアリマセマス、大變御親切  
ナ御答辯ヲ感謝致シマスガ、事實ハ左様ナ  
コトデアリマスカラ、中央ノ方ハ個ニハ  
一ツアノ田舎ニ御出張ナサツテ實情ヲ調査  
シテ、萬民ガ喜ブヤウナ政治ヲ行フ所ニ著  
政ノ厚生エガ生ズルノデアリマスカラ、一  
請願デアツテモ、是ハ大事ニ取扱ツテ載  
クコトヲ希望スルノデアリマス、實ハ此ノ  
請願ノ内面ニハ、是ハ本會議ナシカテ話シ  
タノデアリマスガ、サウ云フコトヲ言ヒマ  
シテ却テ國民ニ妙ナ刺戟ヲ與ベテハイカ  
ト思ヒマシテ、遠慮申上ゲテ居ルヤウナ次  
第デアリマスガ、事實ヲ相場ガ穀粉業  
者ヤ燒酎業者其ノ外ノ人が買フノニ比ベテ、  
大藏省ノ買上價格ガ一回ノ開キガアルト云  
フノハ、吾々地方農民トシテ身ヲ切ラレル  
ヤウナ苦痛ヲ忍ビテ居ルノデアル、無水アル  
ルコトハ飛行機其ノ他國防上ニ使ハレル  
ノダカラ、御互ニ犧牲ヲ忍バナケレバナラ

ス、ソレダカラ苦痛ハアルケレドモ、吾々  
農民ハ言ヒタイコトモ申サズニ、茲ニ請願  
ヲ通ジテ辛ウシテ申上ゲル譯デスカラ、ド  
ウカ農民ノ苦痛ヲ御察シノ上、成ベク價格  
ヲ引上ゲテ戴キタイ、工場等モ實際諸ノア  
ル所ニ於テハ擴張ナサレル方ガ當然ダト思  
フノデアリマス、左様ナ意味カラ此ノ工場  
ノ擴張案ハ皆サンノ御承認アラシコトヲ希  
望致シマス

○大内委員 一寸承リマスガ、穀粉製造業  
者ノ買上價值ニ比シ政府供出ノ買上價值  
ハ實際半價デスガ、ソレハ今御話ノヤウニ  
色々ノ事情ガアツテ御互ニ關係シテ居リマ  
スカラ、一方上ゲルト一方モ上ガルト云フ  
コトニナリマセウガ、實際ニ半價デスカラ、  
如何ニ仲ニ入ツテ盡力斡旋シマシテモ、供  
出スルコトヲ本當ニ嫌ガルノデス、サウシ  
マスト、今モ農會長トカ何トカ云フ人達ガ  
斡旋シテ居リマスガ、非常ニ恨ミテ受ケマ  
シテ斡旋スルコトガ出来ナイト云フ狀況デ  
ス、結論ハ價值ヲ上ゲルコトガドウシテモ  
出来ナイト云フナラバ、穀粉デモシテ載ク  
外途ガナイ、穀粉デモシテ載ケバソレハ致  
シ方ガナイ、誰モ出シマスケレドモ、唯現  
在ノ半價ノモノデ出セ／＼ト言ツテ歩イテ  
モ出セナイ、サウ云フ實情ニアリマスノデ、  
價值ノ問題ハ色々アリマセウガ、是ハ特ニ  
御考慮願ハナケレバナラス、値上ガドウ  
シテモイカスト云フナラバ、何かモツト強  
力ナ方法ヲ執ツテ載カケレバ、仲間ニ入  
ツタ郡農會長、町村農會長、斯ウ云フ人達  
ハ方法ガナイ、手ノ盡シヤウガアリマセウ、  
サウ云フ狀況ニナツテ居リマスカラ一ツ御  
含ミ願ヒタイ、ソレカラ價值ニ關係シマス  
ガ、供出ハ生産高ニ依ツテ數量ヲ割當テ

ノデスカ、何か基準ガアルノデスカ、其ノ  
點ヲ一ツ伺ツテ置キタイ

○花田政府委員 大體御話ノ通り生産力ニ  
依ツテ割當テテ居リマス、ソレカラ附加ヘ  
テ申上ゲテ置キマスガ、今御述ニナリマシ  
タヤウナ意味ノ事情モ私共聽イテ居ルノデ  
アリマス、今年ハ産地關係ノ皆様ノ御盡力  
等ニ依リマシテ、割合ニ無理ノ中デモ藷ハ  
相當集ツテ居ル、來年ニ付テハ相當其ノ點  
ヲ考慮致シテ居リマス、尙ホ價格ノ點等ニ  
付キマシテモ、農林當局ト十分協議シテ決  
定致シタイト思ヒマス、尙ホ今年ノ分ニ付  
キマシテ、或ハ組合ノ交付金ト云フヤウナ  
コトモ多少考慮致シテ居リマス、ソレカラ  
先程永田委員カラ御述ニナリマシタコトニ  
付キマシテハ、私共ハ實際事情ヲ知ツテ居  
ラス點モアリマスガ、地方專賣局ガ鹿兒島  
ニアリマスカラ、ソレト十分連絡ヲ執ラセ  
マシテ善處致シタイト思ヒマス

何縣ガドレダケト云フコトデヤラレル、ソ  
レガ縣ニ來ル、縣ガ又郡ノ統計ニ基イテ分  
ケル、郡ハ又町村ノ統計ニ基イテ分ケル、  
町村ハ之ヲ部落ニ移ス、部落ハソレヲ農事  
實行組合ニ移シテ、其處ニ割當ガ來ルノデ  
アリマス、國ノ方カラ縣ニ割當リニナル場  
合ハ別デゴザイマスガ、縣ガ郡ノ方ニ割  
當ルニ斯ウ云フコトガ出來ル、私共ガ見ル  
ト、ドレダケ生産スルコト云フ或ル一定ノ面  
積ヲ標準ニシテ、ソレ以下ノ所ハ割當ガ  
ナイノデゴザイマス、私ハ愛知縣デゴザイ  
マスガ、愛知縣ノ中デモ全部デハナイ、例  
ヘバ何百町歩以下トカ、或ハ五十町歩以下  
トカ、或ル一定ノ標準ヲ決メテ渡ス、ソコ  
デ他ノ分ハドウカト云フト、統計書ヲ貫ツ  
テ見テ所ガ、ソレハ成程三畝ヤ一畝、自分  
ガ食フ諸作ヲ作ツテ居ル所、斯ウ云フ所ヲ  
集計シテ見ルト、面積ガ廣イ爲ニ其ノ分ノ  
生産ガ非常ニ多イ、一方ノ消費地トシテ  
作ル所ハ本職ニ作ツテ居ルガ、是ハ集約  
農業ヲ致シテ居ルノデ、面積ガ狭イカラ  
是ニハ割當ハ行カヌノデゴザイマス、サ  
ウスルト一畝ヤ十五町歩位ノモノヲ寄セ  
テ、是ガ五千戸トカ一万戸ト云フコトニ  
ナレバ、統計書ノ上デハ非常ニ多イト云フ  
コトニナル、ソコデ實例ヲ申スト斯ウ云フコ  
トデゴザイマス、昨年ハ御承知ノ通り早害  
ヲ受ケマシテ、其ノ藷スラモ十分出來テ居ナ  
イ、尙且ツ全然無イ村ニ乾シ藷ヲ大抵一万  
貫位ハ割當テラレテ居ル、是ハ我が村ニア  
ルダケノ藷ハ出スガ、ドウカ一ツ足ラス所  
ハ何トカ考ヘテ呉レト云フ意見モ其ノ附近  
カラ出マシタガ、集マツタ所ノ各町村ノ代  
表者ハ何ヲ言フカト云ヒマス、本年ハ引  
受ケタ、縣ノ方カラ引受ケ、縣ハ國カラ引

受ケタニ依ツテ、此ノ藷ヲ吾々ガ出サス  
ト、國家ノ國策ニ關係ヲ來スカラ、假令臨  
カラ買ツテ來テモ之ヲ納メヨウチヤナイ  
カト云フコトガ、是ガ滿場一致ノ意見デゴ  
ザイマス、他ノ郡ヲ聽イテ見テモ其ノ通  
リ、滿場一致今年ハ納メル、買ツテ來テデ  
モ納メルト云フテ居ル、一箇村デ千四百二  
千圓ハドノ村デモ損ガ立ツテ居ル、而モソ  
レガ又餘計納マツテ居ル、ソレハドウ云フ  
結果ニナルカト云フト、先ツ私ノ方ダト、  
三河ノ方カラ買ツテ來ルノデアリマス、愛  
知縣ニサウ云フ專門ノ穀粉原料藷ノ産地ト  
云フモノハ渥美郡地方、豊橋附近ヨリアリ  
マセウ、其ノ他一切ノ地方ハ、現在養蠶ノ  
方デ、藷ト云フモノハ餘リ作ラナイ、ソレ  
ダカラ三河ノ方へ行ツテ買ツテ來ル、損ガ  
立ツコトハ勿論デアル、七貫位デ買ツテ來  
テ、ソレヲアノ價值デ納メル、ダカラ非常  
ニ損失ニナルノデアリマスガ、損得言ハズ  
ニ之ヲ納メル、ソレガドウシテ餘計納マツ  
タカト云フト、斯ウ云フコトニナル、私共  
デモ三依納メタノデゴザイマス、藷ハ餘リ  
作ツテ居ラスガ、私共ヘモ三依割當ガ來テ  
居ル、乾燥ノ八貫目依テスカ、ソレヲ、役  
場ノ世話デ一遍ニ脇ノ方カラ買ツテ來テ、女  
生諸君供給シテ、ソレヲ女ニ切ラシテ、女  
ガ二人掛リデアノ頃ノ天氣乾カスニハ十  
日位掛ツタ、サウシテ所ガ、之ヲ三依ト云  
ヒマシタ所ガ、機械デ切ルノデゴザイマセ  
ムカラ、ソナニ調子好ク切レヌノデアリ  
マス、足ラスト惡イト思ツテ、三依半ニナ  
ルモノモ三依一分ニナルモノモアル、ソレ  
ヲ集計シテ來ルカラ、割當テラレタモノヨ  
リモ餘計納メタ村ガ多イ、サウ云フヤウニ  
農家ハ純情デアル、今日ノ事態ニ對シテハ、

獨リ此ノ問題バカリデナク、農村ノ時局ニ  
對シテ拂ツテ居ル所ノ犠牲ト云フモノハ、  
實際ニハ甘シク受ケテ居リマス、況ナ  
ウ云フ農産物デアルカラ、ドウシテモ是ハ、  
一滴ノ「ガッリン」ハ血ノ一滴ヨリ貴イト云  
フヤウナ標語ヲ以テ宣傳シ、小學校ノ子供  
ヲ通ジテ皆ニ教ヘル、ソレハ郡デヤリ、又  
村デサウヤル、村デ反對スル者ハ一人モナ  
イ、隣リノ出征シテ居ル人ノコトニ比較シ  
テ見ルト此ノ位ノコトハ何デモナイチヤナ  
イカ、世間デ無ケレバ仕様ガナイガ、他ニ  
アルカラ買ツテ納メヨウチヤナイカト云フ  
コトデ、愛知縣ハ恐ラク割當ヨリ餘計納メ  
テ居ル等デアル、ソコデ奇異ナコトハ、專  
門デ割當ガ行ツテ居ラス、其處ノ藷ヲ買ツ  
テ來テ納メテ居ル、其ノ藷ヲ多ク作ツテ居  
ル、其ノ藷ヲ買ツテ無イ所ノ郡ガ納メテ  
居ルト云フヤウナ次第デゴザイマス、ダカ  
ラ割當ニ於キマシテデモ、統計書ナント云  
フヤウナコトデハイカス、本年ハドウソ本  
當ニ藷ヲ作ルト云フ地方ニ全力ヲ擧ゲテ貫  
ヒタイ、ソナニ僅ニ食糧ニ使フ程度ノ藷ヲ  
作ツテ居ル所ヘ「アルコト」諸君割當テラ  
ナドト云フコトハ、是非非常ニ間違デゴザイ  
マス御承知ノ如ク藷ハ目方ノ重イモノデゴ  
ザイマスカラ輸送ニ運賃ガ掛ル、仍チ消費  
地ノ附近ノ藷ト云フモノハ非常ニ有利ニナ  
ル農産物ノ價值ヲ持ツテ居リマス、ソコデ、  
今年ハ納メマシタガ、明年度ハ必ズ私農會長  
トシテ御断リヲ致シマス、ソナナコトヲセ  
ヌデモヤリ様ニ依ツテ豫定ノ貫數ヲ取ルコ  
トハ出來ルト私ハ思フ、價格ガ、是デ納メ  
タカラト云ツテ此ノ價值ガ宜イノデハナ







第七十五回帝國議會 院 請願委員第二分科(外務省、內務省、厚生省、農林省及商工省所管) 會議錄(速記)第一回

會 議  
昭和十五年二月九日(金曜日)午後一時二十八分開議

出席委員左ノ如シ  
主席 伊藤東一郎君

澤田 利吉君  
長井 源君  
小笠原八十美君  
山本 糸吉君  
深澤 吉平君  
木原 七郎君  
田中 邦治君  
稲田 直道君  
川崎巳之太郎君  
高島龜太郎君  
朴 春 琴君  
委員長 清 寬君

岡野 龍一君  
福田 梯夫君  
中田 儀直君  
木村 淺七君  
北村 文衛君  
内藤 正剛君  
石井徳久次君  
樋口善右衛門君  
一ノ瀬俊民君  
瀧澤 七郎君  
伊東 岩男君  
安藤 孝三君

同日第四分科所屬員山川頼三郎君ハ本分科兼務ト爲リタリ  
出席政府委員左ノ如シ  
内務參與官 青山 憲三君  
北海道廳長官 戸塚九一郎君  
農林省農務局長 土屋 正三君  
農林省山林局長 田中 長茂君  
商工政務次官 加藤鑛五郎君  
厚生參與官 飯村 五郎君  
厚生省豫防局長 高野 六郎君  
保險院社會保險局長 清水 玄君

主席ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ  
議員泉 國三郎君 同 青木 精一君  
同 東郷 實君 同 坂東幸太郎君  
同 林 平馬君 同 高橋壽太郎君  
同 杉山元治郎君 同 田代 正治君  
同 塚本 重藏君 同 高岡 大輔君  
同 中野 寅吉君 同 前川 正一君  
同 西岡竹次郎君 同 工藤 鐵男君  
同 伊藤 肇君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ  
一 國幣中社新田神社昇格ニ關スル請願(第四號)  
二 郷社鑛倉神社昇格ニ關スル請願(第五號)  
三 縣社赤城神社昇格ニ關スル請願(第二七號)  
四 官幣大社霧島神社修造ニ關スル請願(第七六號)  
五 白峯、尾口、鳥越、川北四箇村所屬郡變更ノ請願(第四三號)  
六 青年禁酒法制定ニ關スル請願(第七號、第八號、第四八號乃至第五八號、第六九號)  
七 青年禁酒法制定反對ノ請願(第一三號、第一五號、第一六號、第一九號、第二〇號、第二四號、第二五號、第四二號、第六五號、第六八號、第七一號)  
八 質屋利子引下ニ關スル請願(第六二號)  
九 猪名川改修工事ニ伴フ「ダム」構築反對ノ請願(第一七號)

一〇 大間港修築速成ノ請願(第六七號)  
一一 留萌港擴張並工業港併置ニ關スル請願(第四七號)  
一二 上磯町ニ船入濶築設ノ請願(第七〇號)  
一三 助産師法制定ノ請願(第四五號)  
一四 産婆素質向上並救急處置認許ニ關スル請願(第四六號)  
一五 健康保險醫ニ對スル診療費増額支給ニ關スル請願(第三一號乃至第四〇號)  
一六 香川縣小豆郡ニ於ケル鹿猿禁獵區解除ニ關スル請願(第二八號)  
一七 養村檢査改正其ノ他ニ關スル請願(第七七號)  
一八 大賀郷村前崎浦ニ漁港築設ノ請願(第五七號)  
一九 沖繩縣産黒糖白下積公定價格引上ニ關スル請願(第二三號)  
○伊藤主査 只今カラ請願委員會第二分科會ヲ開會致シマス、日程第一、國幣中社新田神社昇格ニ關スル請願、文書表第四號、紹介議員寺田中正君  
○澤田委員 紹介議員方居リマセスカラ後廻シニ願ヒマス  
○伊藤主査 ソレデハ後廻シニ致シマス、次ハ日程第二、郷社鑛倉神社昇格ニ關スル請願、文書表第五號、紹介議員泉國三郎君

別格官幣社ニ昇格シテ欲シト云フ請願デアリマス、此ノ請願ハ過去數回ノ各議會ニ請願致シマシテ、御採擇ニナツテ居ル案件デアリマスルカラ、餘リ詳細ニ説明スルマデモナイコトト思ヒマスガ、此ノ鑛倉神社ハ其ノ祭神ニ南部師行、政長、信政、信光、政光、此ノ五公ノ英靈ヲ祀ツテアリマスル神社デアリマス、此ノ五公ハ吉野朝時代ニ非常ニ勤王ノ事蹟ヲ擧ゲタ人達デアリマシテ、其ノ功績ニ至ツテハ、敢テ楠木、新田ノ諸公ニモ劣ラナイ者デアルト私ハ信ジマス、唯歴史ノ上ニ調査ガ漏レテ居リマシタ爲ニ、其ノ功績ガ一般ニ認メラレズシテ今日ニ至ツタノデアリマス、明治九年七月 明治天皇ガ畏クモ東北御巡幸ノ御南部氏ノ家ニ傳ツテ居リマスル所、御輪旨デアリマシトカ、國書デアリマシトカ、後醍醐天皇ヨリ、或ハ其ノ他ノ代々ノ南朝ノ先祖ヨリ敬キマシタ所ノ大刀、甲冑其ノ他ノ寶物ヲ天寶ニ供シマシタル所、畏クモ保存料ヲ御下賜相成リマシテ、ソレヲ記念スベク此ノ神社ガ建設セラレタノデアリマス、其ノ後功業ヲ不朽ニシタイト云フノデ此ノ神社ノ昇格ヲ運動シテ居ツタノデアリマスルガ、未ダ其ノ運ビニ至ツテ居ナイノハ、地方民トシテ非常ニ遺憾トシテ居ル所デゴザイマス、各祭神ニ對シマシテモソレノ御階位ヲ賜リマシテ、地方ノ人達ハ非常ニ感泣致シテ居ル次第デアリマス、斯ウ云フ時局デアリマスルカラ、敬神ノ思想ヲ國民ニ培養スル上カラ云ツテモ、勤王ノ事蹟ヲ世ノ中



○明ニ顯揚スル意味ニ於テモ、此ノ神社ノ昇格ヲ願フコトハ洵ニ當ヲ得タコトデアリト私ハ思フノデアリマス、色々内務省方面ニモ運動致シテ居リマスガ、必ズシモ其ノ望ガ不當デナイヤウニ吾々ハ波レ聞イテ居ルノデアリマス、何卒特別ニ御詮議ヲ以テマシテ御採擇アラントコトヲ希望致シマス、尙ホ此ノ際當局ノ之ニ對スル御意見ヲ承ルコトガ出來レバ仕合セデアリマス

○青山政府委員 本請願ノ要旨ハ、岩手縣上閉伊郡遠野町鎮座郷社鶴倉神社ヲ別格官幣社ニ昇格セラレタイト云フノデゴザイマス、本社祭神ノ南部師行、同政長、同信政、同信光、同政光ハ吉野朝ノ忠臣デアツテ、勤王ノ事蹟ハ只今泉君御説明ノ如ク、十分見ルベキモノガアルノデゴザイマス、併シナガラ御申出ノ如ク別格官幣社ノ祭神トシテ祀ラントスルニ付テハ、當時ニ於ケル他ノ功臣トノ均衡ニ鑑ミテ、尙ホ慎重考慮ヲ要スルモノガアラウト思フノデゴザイマス、本請願ノ趣旨ハ十分御同意ヲ申上ゲテ居ルノデゴザイマス、唯茲ニ多少ノ研究ノ餘地ヲ與ヘテ戴カスト、直チニ御同意ヲ申上ゲル譯ニ參ラヌノデゴザイマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○澤田委員 政府ニ於カレマシテモ此ノ請願ニ對シテハ相當考ヲ持ツテ居ラレルヤウデアリマス、ドウゾ此ノ上トモ折角研究調査サレテ成ベク請願ノ趣旨方連ニ通ルヤウニ御考慮ヲ願ハスルト云フ意味ニ於テ御採擇ヲ願ヒマス

〔賛成〕異議ナシト呼フ者アリ

○伊藤主査 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤主査 採擇ニ決シマス

○伊藤主査 次ハ日程第三、縣社赤城神社ノ昇格ニ關スル請願、文書表第七號——紹介議員青木精一君

○青木精一君 此ノ請願ハ群馬縣赤城山麓ノ三夜澤ト云フ所ニ鎮座シマス所ノ縣社赤城神社ヲ、官幣社ニ昇格ヲ御願致シタイト云フ請願書デゴザイマス、本請願ハシテ昭和十二年、七十議會ニ提出セラレテ採擇ニナツテ居ルノデゴザイマス、今回皇紀二千六百年ニ際會致シマシテ、群馬縣ハ二千六百年記念事業ノ委員會ヲ組織致シマシテ、記念事業項目中ニ、由緒顯著ナル神社ノ昇格ヲ圖ルト云フ記念事業ノ計畫ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、其ノ神社昇格ノ項目ノ筆頭ニ此ノ赤城神社ノ昇格方數ハラレテ居ル關係ニ、此ノ請願ヲ今回提出致シマスニ付キマシテモ、群馬縣選出ノ各派代表士全部ガ紹介議員トシテ署名ヲ致シテ提出サレテ居ルノデアリマス、然ルニ其ノ遺憾ノコトハ、此ノ文書表ニ摘録サレテ居ル所ノ請願書ノ趣旨方骨格ニナツテ、大切ナコトヲ落シテシマツテ、意味ノナイ請願文書表ニナツテシマツタノデス、是ヨリ趣意ヲ私カラ明カニ致シマス、ドウカ主査カラモ、請願委員長ヲ通ジテ議長ノ方ヘ斯様ナ粗忽ナ文書表ヲ作ラナイヤウニ、今後御注意ヲ願ヒタイ、折角ノ國民ニ許サレタ請願權、民意上達ノ趣意方事務局ノ輕率ナル措置ニ依ツテ文書表ニ其ノ趣意方完全ニ現ハレナイト云フコトガ、今後アツテハ議會ノ威信ニ關スルコトデゴザイマス、カシテ、ドウゾ其ノ點ヲ議長ノ方ヘ御注意ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、斯様ナ關係モアルノデ、是ヨリ赤城神社ノ御出緒ヲ申上ゲ、本請願ノ趣意ヲ證明申上ゲタイノデ

○澤田委員 採擇ヲ願ヒマス

○伊藤主査 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤主査 採擇致シマス

○伊藤主査 次ハ日程第四、官幣社霧島神社ノ昇格ニ關スル請願、文書表第七號——紹介議員東郷實君

○東郷實君 鹿兒島縣始良郡霧島村ニ鎮座シマス所ノ官幣社霧島神社ハ、畏クモ天孫瓊杵尊ヲ奉齋シ、官幣社中最モ尊貴ニ在ラセラルル神儀ニ坐スノデアリマス、然ルニモ拘ラズ、其ノ社殿ハ今カラ二百一十五年間正徳五年ニ藩公島津家ニ於テ應急造營セラレタモノデアリマシテ、現在全園ニ於ケル神宮號宣下ノ他ノ大社ニ比較致シマス、規模ガ極メテ粗略デアリマス、ソレバカリデナク、今申上ゲマシタヤウニ、二百二十五年モ經過致シテ居リマスガ爲ニ、社殿ガ除穢朽致シテ居ルノデアリマス、其ノ規模ト云ヒ、現狀ト云ヒ洵ニ御神格ニ副ハザル點ノ多クノヲ恐懼ニ堪ヘナイデ居ル次第デアリマス、サウ云フ次第デゴザイマスカラ、政府ニ於キマシテハ、皇紀二千六百年ノ此ノ記念スベキ秋ニ方リマシテ、社殿宮域ヲ造營整備セラレシコトヲ御願スルト云フノガ本請願ノ趣旨デゴザイマス、申上ゲルマデモナク、天孫御降臨ノ靈地高千穂ノ麓ニ、天孫ノ御英靈ガ永久ニ鎮座シマシテ居ルノガ霧島神社デゴザ

○伊藤主査 次ハ日程第五、白峯、尾口、鳥越川北四箇村所屬郡變更ノ請願、文書表第四三號——紹介議員著本太吉君、御見エニナリマセスカ

〔後述シ〕ト呼フ者アリ

○伊藤主査 ソレデハ後述シニ致シマス——次ハ日程第六、青年禁酒法制定ニ關スル請願、第七、青年禁酒法制定反對ノ請願、此ノ二ツハ一緒ニ上程ヲシタイト思ヒマスガ、御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤主査 ソレデハ日程第六、青年禁酒法制定ニ關スル請願、文書表第七號——紹介議員赤松克廣君

○伊藤主査 次ハ日程第六、青年禁酒法制定ニ關スル請願、文書表第七號——紹介議員赤松克廣君

○赤松克廣君 此ノ請願ハ縣會議員諸君全部ノ請願ニナツテ居ルヤウナ次第デアリマス、何卒皇紀二千六百年ノ此ノ意義アル年ニ當リ、皇孫瓊杵尊ノ鎮座シマス霧島神社ノ社殿ノ造營整備ニ對シテ、政府ガ實現方ヲ御骨折下サルコトヲ御願申上ゲル次第デアリマス、以上要點ヲ申上ゲマス

○澤田委員 政府ノ御説明ヲ願ヒマス

○青山政府委員 本請願ノ官幣社霧島神社ハ瓊杵尊ヲ奉齋スル官幣社中ノ尊貴ノ名社デゴザイマス、只今東郷サンカラ御説明ノ請願ハ至極尤モノ仰セト思ヒマスカラ、成ベク速ニ御趣旨ニ副フヤウニ努メル積リデアリマス

○澤田委員 既ニ政府ノ御説明ニアツタ通り、私モ一昨年參拜シテ來マシタガ、洵ニ御粗末ナ感ジヲ持ツテ來タノデアリマス、是非政府ガ速ニ此ノ趣旨ヲ實行サレルコトヲ願ツテ、採擇ヲ希望致シマス

○伊藤主査 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤主査 採擇スルニ決シマシタ

○伊藤主査 次ハ日程第六、青年禁酒法制定ニ關スル請願、文書表第七號——紹介議員赤松克廣君

○赤松克廣君 此ノ請願ハ縣會議員諸君全部ノ請願ニナツテ居ルヤウナ次第デアリマス、何卒皇紀二千六百年ノ此ノ意義アル年ニ當リ、皇孫瓊杵尊ノ鎮座シマス霧島神社ノ社殿ノ造營整備ニ對シテ、政府ガ實現方ヲ御骨折下サルコトヲ御願申上ゲル次第デアリマス、以上要點ヲ申上ゲマス

○澤田委員 政府ノ御説明ヲ願ヒマス

○青山政府委員 本請願ノ官幣社霧島神社ハ瓊杵尊ヲ奉齋スル官幣社中ノ尊貴ノ名社デゴザイマス、只今東郷サンカラ御説明ノ請願ハ至極尤モノ仰セト思ヒマスカラ、成ベク速ニ御趣旨ニ副フヤウニ努メル積リデアリマス

○澤田委員 既ニ政府ノ御説明ニアツタ通り、私モ一昨年參拜シテ來マシタガ、洵ニ御粗末ナ感ジヲ持ツテ來タノデアリマス、是非政府ガ速ニ此ノ趣旨ヲ實行サレルコトヲ願ツテ、採擇ヲ希望致シマス

○伊藤主査 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤主査 採擇スルニ決シマシタ

○赤松克廣君 此ノ請願ハ縣會議員諸君全部ノ請願ニナツテ居ルヤウナ次第デアリマス、何卒皇紀二千六百年ノ此ノ意義アル年ニ當リ、皇孫瓊杵尊ノ鎮座シマス霧島神社ノ社殿ノ造營整備ニ對シテ、政府ガ實現方ヲ御骨折下サルコトヲ御願申上ゲル次第デアリマス、以上要點ヲ申上ゲマス

○澤田委員 政府ノ御説明ヲ願ヒマス

○青山政府委員 本請願ノ官幣社霧島神社ハ瓊杵尊ヲ奉齋スル官幣社中ノ尊貴ノ名社デゴザイマス、只今東郷サンカラ御説明ノ請願ハ至極尤モノ仰セト思ヒマスカラ、成ベク速ニ御趣旨ニ副フヤウニ努メル積リデアリマス

○澤田委員 既ニ政府ノ御説明ニアツタ通り、私モ一昨年參拜シテ來マシタガ、洵ニ御粗末ナ感ジヲ持ツテ來タノデアリマス、是非政府ガ速ニ此ノ趣旨ヲ實行サレルコトヲ願ツテ、採擇ヲ希望致シマス

○伊藤主査 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤主査 採擇スルニ決シマシタ

○赤松克廣君 此ノ請願ハ縣會議員諸君全部ノ請願ニナツテ居ルヤウナ次第デアリマス、何卒皇紀二千六百年ノ此ノ意義アル年ニ當リ、皇孫瓊杵尊ノ鎮座シマス霧島神社ノ社殿ノ造營整備ニ對シテ、政府ガ實現方ヲ御骨折下サルコトヲ御願申上ゲル次第デアリマス、以上要點ヲ申上ゲマス

○澤田委員 政府ノ御説明ヲ願ヒマス

○青山政府委員 本請願ノ官幣社霧島神社ハ瓊杵尊ヲ奉齋スル官幣社中ノ尊貴ノ名社デゴザイマス、只今東郷サンカラ御説明ノ請願ハ至極尤モノ仰セト思ヒマスカラ、成ベク速ニ御趣旨ニ副フヤウニ努メル積リデアリマス

○澤田委員 既ニ政府ノ御説明ニアツタ通り、私モ一昨年參拜シテ來マシタガ、洵ニ御粗末ナ感ジヲ持ツテ來タノデアリマス、是非政府ガ速ニ此ノ趣旨ヲ實行サレルコトヲ願ツテ、採擇ヲ希望致シマス

○伊藤主査 採擇ニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤主査 採擇スルニ決シマシタ



○澤田委員 此ノ案ハ毎年議會ニ出テ居リマシテ、此ノ歴史ヲ見ルト、昨年ハ一方ハ採擇ニナリ、一方ハ不採擇ニナツテ居リマス、サウシテ此ノ兩方ノモノハ、一ツノ裏表デアツテ、昨年ノ議會ニ於テモ此ノ委員會ニ於テ相當論議セラレ、大體其ノ紹介者ノ御意見モ分ツテ居ル問題デアラガ、是ガ取扱ニ關シマシテハ、最モ慎重ヲ期スル必要アリト考ヘマスルガ故ニ、之ヲ或ル期間後ニシテ、サウシテモ少シ研究ヲシタリ、出席者モ不足デアリス、其ノ方ガ穩當デアルト考ヘマス、委員諸君ノ御意見ヲ問ウテ戴キタイノデアリマス

相當重イ負擔ニナツテ居リマスルノデ、是非此ノ金利ヲ今日ノヤウナ低金利ノ時代ニ合致スルヤウニ、安クシテ戴キタイト云フノガ、本請願ノ趣旨デアリマス、公益質屋ナドモ、從來ノ營業質屋ノ約半額位ニナツテ居ルト存ジテ居ルノデアリマスガ、出來マスルナラバ公益質屋ト同額位ノ金利ニマデ引下ゲテ貰ヒマシテモ、相當庶民ノ利便ニナルト存ジテ居ルノデアリマス、ドウカ一日モ早クサウ云フ手續ヲ執ツテ戴キタイト思フノデアリマスガ、曾テ明治四十年代ニ警視廳ニ於キマシテ、或ハ大阪府ニ於テ、斯ウシテ試ミテ致シタコトガアツタノデアリマスガ、其ノ儘ニ今日打捨テラレテ居リマシテ、相變ラス昔ナガラノ高イ金利ヲ今日マデ續ケテ居ルト云フ状態デアリマス、ドウカ新シイ今日ノ状態ニ適ヒマスルヤウニ、金利ノ引下ヲ是非シテ戴キタイ、ドウソ委員諸君ノ御採擇ヲ願フ大第デアリマス

在ノ低金利ノ傾向ニ照シマシテモ、現行利子ガ必ズシモ適正ナリトハ認メラレマセヌ、利子ノ改訂ハ、當事者並ニ金融經濟界ニ甚大ナル影響ヲ及ボスモノデアリ、現在ノ如ク未ダ他ニ適當ナル庶民金融機關ノ少キ場合、卒然トシテ之ヲ改訂スル時ハ、却テ少額金融ノ途ヲ狭メル結果トモナリマスノデ、是ガ改正ニ當リマシテハ、利息制限法運用ノ狀況、一般金融界ノ狀況等ヲ十分調査ノ上、決定致シタイト存スルノデゴザイマス

味ニ於キマシテドウソ御採擇ヲランコトヲ希望致シマス  
○伊藤委員 此ノ際青山政府委員ノ意見ヲ承リマス  
○青山政府委員 青森縣ノ大間港ハ、昭和十三年度以降國庫補助ノ工事ヲ目下致シテ居ルノデゴザイマス、本港ヲ國營修築スルト云フコトハ尙ホ慎重調査ヲ要スルコトト思ヒマスガ、御請願ニ對シテハ十分厚意ヲ以テ調査ヲ致シタイト思ヒマス  
○伊藤委員 政府委員ノ御意見モアリマスカラ、修築速成ノ請願タル本案採擇ニ對シテ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤委員 澤田君ノ只今ノ日程第六、第七ノ兩案ヲ、尙ホ一層研究ヲスルト云フコトカラ、一時延期ト云フ御發議ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○伊藤委員 ソレデハ延期スルコトニ致シマス——次ハ日程第八、質屋利子引下ニ關スル請願、文書表第六二號——紹介議員杉山元治郎君  
○杉山元治郎君 簡單ニ本請願ノ趣旨ヲ御説明申上ゲマス、本請願ハ昨年ノ委員會ニモ御採擇ヲ願フコトデアリマスガ、其ノ趣旨ハ文書表ニモ簡單ニ書イテアリマスヤウニ、庶民ノ唯一ノ金融機關ニナツテ居リマスル質屋營業、其ノ融通高モ二億圓ヲ突破スルト云フ程ニ、大量ノ金額ノ融通ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、而モ其ノ質屋ノ金利ト云フモノハ、今日ノヤウナ低金利ノ時代ニ於キマシテモ、尙ホ一割、或ハ甚シキハ二割、或ハ三割トナルヤウナ場合ガ多クアルノデアリマス、サウ云フ状態庶民ノ金融ノ便利ニハナツテ居リマスルケレドモ、

○伊藤委員 政府委員ノ説明ヲ願ヒマス  
○青山政府委員 本請願ニ對スル内務省ノ意見ヲ申上ゲマス、質屋營業ハ、帳簿ノ記入、即チ質屋取銷法ノ第五條、質料ノ交付、質物ノ強制徵收消滅及ビ官沒同七條、差押同十五條、制限ヲ受クルコトアルト共ニ質物ノ保管ノ爲ニ相當ノ經費並ニ手数料要スルモノト認メラレマスカラ、是ガ利子ハ一般消費貸借ノ利子ト同様ニ論スルコトハ出來ナイ次第デアリマス、質屋利子ニ付キ、特ニ明治十年太政官布告利息制限法ノ規定ニ依ラズ、質屋取銷法ヲ設ケ、特例ヲ認メラレタルモ、斯ル理由ニ依ルモノト存ゼラレマス、併シ他面、質屋營業ハ、考ヘ様ニ依リマシテハ、最モ確實ナル擔保物ヲ有シ、損害ヲ受ケル場合モ少イト考ヘラレル、現

○伊藤委員 日程第九、猪名川改修工事ニ伴フダム構築反對ノ請願、文書表第一七號——紹介議員前田房之助君——後廻シトシマス——日程第一〇、大間港修築速成ノ請願、文書表第六七號——紹介議員工藤鐵男君  
○澤田委員 工藤君ハ今豫算委員會ニ行ツテ居リマシテ、私ニ依頼シテ行キマシタガ、此ノ地方ノ事情ヲ私ハ能ク知ツテ居リマスカラ、私ニ説明ヲ御許シ願ヒマス  
○伊藤委員 許シマス  
○澤田委員 青森縣ノ北端、北海道ニ最近イ所デアリマス、北海道ト連絡上、此ノ大間ノ築港ヲシテ、連絡ヲ速ニシテ貴ヒタイト云フノデアツテ、過去數回はガ採擇セラレテ居ルノデアリマス、左様ナ意

○伊藤委員 日程第一一、留萌港擴張竣工業港併置ニ關スル請願、文書表第四七號——紹介議員坂東幸太郎君  
○坂東幸太郎君 中部北海道ニ於ケル西海岸唯一ノ商港タル留萌港ヲ擴張シ並ニ其ノ機能ヲ擴大シテ工業港ヲ併置セラレタイト云フノガ請願ノ要旨デアリマス、留萌港ハ國幣一千万圓ヲ費シ、二十四年ノ長星ヲ費シテ、昭和八年三月其ノ修築工事ヲ完成致シマシテ、更ニ昭和十一年二月開港ヲ實施セラレ、一躍國際貿易港トシテ進出スルト共ニ、中部北海道資源開發ノ爲メ港勢年ト共ニ躍進ノ一路ヲ辿リツツアリマス、即チ本港ヲ圍繞スル背面ノ勢力圏内ニハ數十億噸ノ埋藏量ヲ有スル留萌、雨龍、空知及ビ天鹽ノ大炭田ヲ初メシテ廣汎ナル千古不滅ノ大森林ヲ包蔵シ、更ニ本道農業ノ中心ヲ爲ス上川空知ノ大沃野ト魚族豐富無盡ノ天鹽沿岸海田ヲ包擁シ、是等無盡ノ天

産資源ノ開發ハ一ニ本港ノ活用ニ依ツテノミ其ノ實現ヲ期シ得ラルベキ重大使命ヲ有スルノデアリマス、又一面本町ニハ北海道人造石油株式會社第二及第三工場建築工事中デアリマシテ、又是ト關聯シテ留萌處女大炭田開發ヲ目的トスル天鹽鐵道敷設工事中デアリマス、共ニ昭和十六年度ニ完成、十七年度ヨリ事業開始ヲ見マス、更ニ東洋高麗工業株式會社企業ノ碓安工場第二期擴張ノ第一候補地トシテ今ヤ一躍本道ニ於ケル主要ナル工業地帯トシテ將來ノ飛躍正ニ刮目スベキモノガアリマス、而モ現下ノ國策上ヨリシテ各炭礦ハ最大ノ機能ヲ發揮シ、生産力擴充ノ方針ニ則リツツアルノ狀況ニ照シマシテ、將來本港ノ石炭積出ハ少クモ五百万噸ノ能力ヲ必要トスルノデアリマス、然ルニ目下ノ狀況ハ港内狹隘、規模極メテ弱小デアリマシテ、現在其ノ機能ニ於テハ最大限度百萬噸ノ積出スラ相當容易ナラザル所ノ實情ニアリマス、前述ノ狀況ニ鑑ミマシテ本港ヲ擴張シ、其ノ機能ヲ擴大シ、以テ工業港ヲ併置スルコトハ本道拓殖進展上ニ微シマシテモ將又國策資源ノ開發速進上ヨリ致シマシテ、刻下焦眉喫緊ノ重要事項タルハ言フ俟タナイノデアリマス、今ヤ關係地方民衆ゲテ其ノ實現ヲ翹望スル所デアリマスカラ、是非共進ニ之ヲ實現セラレシコトヲ御願致ス次第デアリマス

ニ總經費三百餘萬圓ヲ支出シ、内港ニ連絡スル築港ノ改修、廢川地ノ埋立、水道施設及ビ船舶修繕設備等ヲ施行シテ港灣都市ノ建設ヲ圖ツタノデアリマス、爾來本港ハ後方地域トシテ面積約一千五百八十八方里ニ互リ、留萌、上川、宗谷各支廳管内ノ全部及ビ空知、網走市廳管内ノ一部ヲ擁シテ森林、農業及ビ漁業等各種資源ハ固ヨリ、各地炭田ノ開發ニ伴ウテ逐年隆成ニ赴キ且ツ近時本港ヲ中心トスル鐵道ノ敷設及ビ重要工業ノ起工ニ伴ヒ、本港ノ面目今ヤ一變セントスルノデゴザイマス、然リト雖モ本港ハ地勢及ビ氣象ノ關係上並ニ工事遂行上將來ノ經費ハ極メテ多額ニ上ツテ居ルノデゴザイマス、且ツ長期ニ亙ルヲ以テ、町及ビ民間會社等ノ該港ニ對スル使用計畫ニ即應シテ船舶ノ出入ニ支障ナカラシムル爲ニ是ガ内港及ビ外港ノ浚渫ヲ施行シテ、其ノ後ノ工事ニ照シ逐次必要ナル施設ヲ行ハントスル意向ヲデゴザイマス

○伊藤委員 留萌港ノ事情ニ付キマシテハ、紹介議員及ビ政府委員ノ説明モアリマス通リ、年ト共ニ一方ニ非常ニ工業等ヲ擴張シテ行ク上ニ對シテ、港灣ガソレニ備ハラナイ憾ガアルノデアリマス、唯豫算ノ關係等モアリマセウケレドモ、現下ノ生産擴充時代或ハ石炭ノ増産時代等ニ於テ一日モ此ノ儘ニシテ置タコトヲ許サザル状態ニアルト思ヒマスカラ、尙ホ政府ニ於カレマシテモ十分ニ考慮セラレテ、速ニ請願人ノ意思ヲ達スルヤウニ御採擇ヲ希望致シマス  
○伊藤委員 澤田君ノ御意見ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤委員 日程第一三、助産師法制定ノ請願、文書表第四五號——紹介議員紅霞昭君——坂東君  
○坂東幸太郎君 私代ツテ説明致シマス、助産師法ヲ制定セラレテ、現在ノ産婆ヲ一段ト向上セシメ、之ヲ助産師ト改稱シ、同時ニ助産業權ノ伸張ヲ爲シ、以テ眞ニ助産ノ職責ヲ完ウシ得ルヤウニ御願スルノデゴザイマス、現行産婆規則ハ明治三十二年ニ制定セラレタルモノデアリマシテ、只往時ヨリ各地ニ散在スル所謂トリアゲ婆ト云フ

○澤田委員 政府委員ノ御説明ヲ願ヒマス  
○青山政府委員 本港ハ日本海沿岸ニ於ケル中部北海道唯一ノ商港デアリマシテ、起工以來二十四箇年ニ亙リ、一千餘萬圓ノ國費ヲ以テ昭和八年ニ於テ完成シタノデゴザイマス、其ノ間町民及ビ民間ノ事業ト致シマシテ大正九年以降同十二年ニ亙ル四箇年間

○伊藤委員 然ラバ採擇ニ決シマス  
○伊藤委員 日程第一二、上磯町ニ船入湖築設ノ請願、文書表第七〇號——紹介議員田代正治君  
○田代正治君 上磯町ハ北海道津輕海峽ニ面シテ居リマシテ、周圍ニ豐富ナル魚族ヲ擁スル水産上重要ナル漁業根據地ト稱スベキ所ナルデアリマス、昔ハ漁獲高ガ年産額五十萬圓ヲ下ラザル有數ノ漁業地ト致シマシテ盛況ヲ極メテ居ツタノデアリマスガ、當時ハ漁船ノ大部分ヲ町ノ中央ヲ貫通致シマスル所ノ大野川ト云フ川ノ河口ニ繫留シタノデアリマシタガ、其ノ後ドウ云フ譯カ河口ガ移動致シタ爲ニ船ヲ繫ルベキ箇所ハナクナツタノデアリマス、併シナガラ此ノ河口ヲ修築シテ船入湖ヲ築設シマシタナラバ、豐富ナル魚族ヲ擁スルコト云フコトハ昔モ今モ變リハアリマセヌカラ、將來ニ於ケル利用價值ヲ高メ漁村更新ノ途ヲ開クノミナラス、生産擴充ノ國策ニモ沿フ所以ト思フノデアリマス、現在ハ二十萬九千二百七十二圓ト云フ水揚高ヲ示シテ居ルノデアリマスガ、船入湖ヲ築設致シマシタ結果ハドウ相成リマスカト云ヒマス、三十七萬四千七百二圓ト云フ水揚高ガ得ラレト云フヲ推定ニナルノデアリマス、本件ハ毎年衆議院ニ請願致シマシテ、其ノ都度採擇サレテ居タノデアリマスカラ、今回モ何卒滿場一致御採擇アラントコトヲ希望シテ置タノデアリマス

○伊藤委員 政府委員ノ御説明ヲ願ヒマス  
○戸塚政府委員 上磯町ハ只今ノ御話ノアリマシタヤウニ函館港ニ接近シタ人口一萬

五千バカリノ漁業地デゴザイマシテ、現ニ發動機漁船十八隻、小漁船三百五十隻ヲ持ツテ居ルノデアリマス、ソレハ沖合及ビ沿岸漁業ニ從事シツツアリマシテ、本請願ノ要旨モ是ガ漁船ノ收容ト漁業振興ノ爲ニ町内ノ大野川河口ノ改修ト共ニ船入湖ヲ築設セントスルニアルノデアリマス、同漁港ハ比較的函館港ニ近イ利便ヲ持ツテ居ツタヤウナ關係モアリマスシ、又水深其ノ他ノ關係デ多額ノ工費ヲ要スルコト云フヤウナコトデアリマスガ、今後大野川河口ノ改修ト共ニ更ニ考慮ヲ加ヘテ戴キタイト存ジテ居ル次第デアリマス  
○澤田委員 政府委員ノ御説明デモ大體御諒承出來ル次第デアリマスガ、過去數回採擇ニナツテ居ルノデアリマス、何卒速ニ其ノ實現ヲサシテ戴キコトヲ希望シテ採擇ヲ願ヒマス  
○伊藤委員 澤田君ノ御意見ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ



モノヲ對象トシテ立法セラレタモノデアリマス、爾來既ニ四十有餘年ヲ經タル今日、其ノ向上セル新業ノ狀況ト時代ノ文化進運ニ想ヒ到ラバ、幾多ノ不備缺陷ガアルト考ヘラレマス、第一名稱タルヤ、是全ク舊幕時代カラ遺レル俗稱デアリマシテ、是ノ當時ハ今日ト違ツテ、産婆ノ地位ハ至ツテ低ク賤稱ノ言葉ヲ、トリアゲ婆トシテ世間一般カラ卑賤視サレタモノデアリマス、例ヘバ東北地方ニ在リテハ、俗ニ、ウチノ「ビツキ」(蛙)ハ何處ノ婆サンニ取上ゲテ貰ツタ、或ハ今昔下賤ノ俗言ニ此ノ猥鬼ハアソコノ婆ニ取上ゲテ貰ツタト云フガ如ク、全ク卑賤ノ意味ヲ産婆ト稱セラレテ居ツタデアリマス、然ルニ今日現ニ時代ハ推移致シマシテ、産科學ノ進歩ト共ニ、人生最大事ヲ掌ル助産ノ業務ヲ重視スレバ、斯ノ如キ卑賤ナル職名ハ其ダ不都合デアツテ、助産師ノ名稱ニ改メルトコトガ最モ適切ナルコトト存ジマス、今日他ノ職業ノ職名ヲ顧ミテモ、舊幕時代ノ公事師ガ代官ト改メ更ニ今日ハ辯護士トナリ、昔ノ入商師ガ商科醫、齒科技師トナリ、床屋ガ理髮師、女髪結ガ美容師ト稱シ、司法代書人ガ司法書士ト改稱セラレテ居ル現狀ヲ見レバ、助産ヲ業トスル産婆ハ、名實共ニ時代ニ即スルヤウ一日モ早く助産師ト改稱サレタイト云フノガ御願ノ趣旨デアリマス

表看板其ノ他ニ表示シテ居ル次第デアリマスカラ、助産師ト改稱スルコトガ最モ適當ト存ジテ居リマス、又從來産婆ノ助産技術ノ許容サレタル範圍ハ頗ル狭クアリマシテ、往々ニシテ母兒兩體ノ生命ヲ失フガ如キ由由シキ重大事ヲ惹起スルコト尠カラズ、洵ニ人道上歎觀シ能ハザルコトト存ジマス、即チ現行産婆規則ニ於キマシテハ其ノ第七條ニ「産婆ハ妊娠、産婦、褥婦又ハ胎兒、生兒ニ異常アリト認ムルトキハ醫師ノ診察ヲ請ハシムベシ、自ら其處置ヲ爲スコトヲ得ズ、但シ臨時急救ノ手當ハ此限ニアラズ」ト規定シナガラ、第八條ニ「産婆ハ妊娠、産婦、褥婦又ハ胎兒、生兒ニ對シテ外科手術ヲ施行スルコトヲ得ズ」ト儼然急救手當ヲ指示スルコトヲ得ズ、ト儼然急救手當ヲ施行スルコトヲ第八條ヲ以テ禁止メテ居リマス、斯ノ如キ現行法規ニ於キマシテハ産婆ハ正當產ノ取扱ヒ、異常ハ一切之ヲ醫師ニ委ネル規定ニナツテ居リマスケレドモ、之ヲ醫師ノミニ委ネルコトニ大ナル杞憂ガ存シテ居リマス、ト云フノハ産科醫トシテモ診察ノ失態多ク、又産婆ヨリ診察ニ招カレタル儘、醫師ガ臨床シ、若シ産婦ノ患家ガ貧困ナル場合...

師法ノ中ニ於テ救急ノ場合ノ手當ヲナスベキ規定ヲ設ケ、其ノ規定ニ適應シタル學科或ハ治療方法ヲ産婆即チ助産師ニ授クル時ニハ、ソレニ依ツテ救急手當ヲシテモ少シモ危險ハナイ、斯ウ云フコトニナル譯デアリマスカラ、ドウカ速ニ助産師法ヲ制定セラレマシテ、其ノヤウナル道ヲ開キ此ノ大切ナル仕事ヲ完全ニ遂行セシムルヤウニ御願シタイト云フノガ、此ノ請願ノ趣旨デアリマス、何卒御採擇アラント御願致シマス

○伊藤主査 日程第一四、産婆素質向上並救急處置認許ニ關スル請願、文書表第四六號、紹介議員紅露昭君、高岡君

云フモノデモナク、時ニハ難産ト言ヒマスカ、サウシタ場合モアリ得ルノデアリマシテ、其ノ場合ニ近クノ専門ノ醫者ヲ呼ブト云フコトハ時ニ合ハナイ場合ガアルト云フ點カラシテ、止血劑ノ皮下注射、陣痛促進劑ノ皮下注射、或ハ強心劑ノ皮下注射、側方切開法乃至初生兒ノ假死蘇生劑皮下注射ト云ツクヤウナモノヲ爲サナケレバ、此ノ産婆ト云フモノノ使命ヲ全ウスルコトガ出來ズ、ソレヲスルニハ更ニ此ノ産婆ノ素質ヲ向上シナケレバナラヌト云フノガ此ノ内容デゴザイマス、現在ノ所ハ申上ゲルマデモナク専門ノ産科醫師ガ來診スルマデハ産婆ハ如何トモ手ヲ施スコトガ出來ズ、唯拱手傍觀スルヨリ外ナク、又若シ産科醫ノ來診方遅レマシタ場合ハ、母體ハ既ニ死ノ不幸ニ遭遇スル實例ハ枚擧ニ追ナインデアリマス、洵ニ人道上忍ブ能ハザル所以デアリマス、斯ウシタ重大問題デアリマスノデ、政府トシマシテハ只今研究中ト云フコトデアリマシタケレドモ、研究モ大變結構デアリマスガ、一ツ速ニ研究ヲサレテ十分ナ之ニ對スル善後措置ヲ執ラレンコトヲ希望スルノデアリマス

ハ前日程ノ助産師法制定ニ關スル請願ノ件ニ對スル所見ト同様デアリマス、請願ノ趣旨ハ極メテ御尤モ千萬ト存ズルノデアリマス、一日モ早く請願ノ趣旨ヲ實現スルヤウ政府ハ極力努メル考デアリマス

診察費ヲ以テシテハ知ラズ識ラズノ間ニ醫療良心ニ反スルガ如キ粗診粗療ニ陥リマシテ、延イテハ被保險者ノ福祉、産業ノ發達ヲ阻害スル結果ヲ招ク虞ナシトハ言ヘナイデアリマス、之ヲ深ク憂ヘルノデアリマス、殊ニ昨今ノ如ク醫療用品並ニ材料ノ高價、諸物價騰入費ノ高騰セル世態ニ於キマシテハ健康保險ニ於ケル診療費ノ現狀維持ハ最早到底堪ヘ得ナイ所デアアルノデアリマス、政府當局ハ世情ト健康保險ノ診療狀況トニ鑑ミマシテ、一點單價ヲ二十錢程度ノ定額式トナスコトガ正當ナリト信ズル、是ガ請願者ノ趣旨デアリマス、政府ト保險醫トノ間ニ日本醫師會ガ介入シテ全國ノ政府管掌ノ被保險者ノ診療ヲ一手ニ人頭式ニテ契約ヲナシ、其ノ日本醫師會ガ保險醫ニ分配致シマスル診療費ハ不合理ナル分配率ニ基イテ行ハレマシタ爲ニ、高イ所ハ二十錢若クハソレ以上ノ所ガ日本ノ各府縣ニアルノデアリマス、大都會ノ大阪府ノ如キハ八錢ニナツテ居リマス、全國的ニ見マシテ保險醫ノ權益ノ享受ハ不公平ノ甚シキモノデアリマスカラ、政府ハ地方ノ實情ニ即シマシテ、道府縣別ニ定額式ヲ以テ地方醫師會ト契約スルコトガ保險醫並ニ被保險者、事業主ノ立場カラ見マシテモ、國家ノ施設ヨリ考ヘマシテモ、最モ適當ナル方法デアアルデアリマス、要スルニ診療費ノ増額方ニ付テ一點單價ヲ二十錢程度ノ定額式ヲ以テ政府ト地方醫師會ト直接契約ヲ締結スルコトガ最モ適切ト信ズルノデアリマス、斯ウ云フ意味ヲ請願致シマシタ、此ノ後ニ尙ホ數字ノ説明ハ塚本君カラシテ戴タノデアリマスガ、要スルニ政府ガ日本醫師會ト契約致シマシテ甚ダ不合理ナルコトヲナサ

ルガ爲ニ、大都會ノモノハ一點單價八錢デ、或ル府縣ニ於テハ二十五錢取ツテ居ル所ガアル、斯ウ云フコトデハ尙モ公平ヲ期スルコトハ出來マセムカラ、先程申シマシタ趣旨ニ適合スルニハ診療費ノ上ゲル、若クハ金ガナケレバナイデ公平ニシタラ宜イ、或ル府縣ガケハウントヤツテ、サウシテ非常ニ必要ナ所ニ足ラズ、僅ニ八錢位ナル、斯ウ云フ風ナヤリ方ハ遺憾ニ堪ヘナイノデアリマシテ、私ハ其ノ意味ニ於テ何卒御採擇ヲ戴キタイ、尙ホ塚本君ガ巨細ノ數字ヲ擔任シテ申サレル管デアリマスカラ、御聽取リテ願ヒマス







ツケテ、木ノ皮ヲ剥イテシマヒ、折角伸ビ掛ケタ三年、五年、七年ト云フ幼木ガ枯レテシマフ、既ニ枯死シタモノモ多クイノデアリマス、又附近ニ松茸ノ産地ガゴザイマスガ、鹿ハ敏感デアリマシテ、是モ喰ヒ荒サレテシマウテ、全滅ニ瀕シテ居リマス、山林ニ近イ田畑ニ於キマシテハ、稻ハ勿論、大麥、小麦、甘藷、除虫菊、サフラン、一一般ノ野菜、桑園カラ果樹園ニ至リマスマデ全枯レマシテ、唯被害ヲ受ケナイノハ大根ダケデアリマス、猿ニ至リマシテモ殆ド同様ノ状態デアリマス、最近ニ小豆郡ノ農會ノ調査ニ依ルト、猿ノ爲ニ民有林ノ被害面積約三千町歩、官有林一千町歩、此ノ損害ヲ一年ニ見積リマス、九万圓ト稱シテ居リマス、田畑ノ被害ハ數十町歩デアリマス、既ニ其中テ耕作ニ致シテモ詰ラナイカラト云フノ地棄致シマシタ畑及水田ガ十四町歩除ゴザイマス、是ハ實ニ重大ナル問題デアルト思ヒマス、斯様ナ慘狀ハ恐ラク今ノ時局ニ對應出来ナイコトハ勿論デアリマス、而モ被害ハ年々累増シテ參リマス、斯ウ云フヤウナ状態ヲ考ヘマス時ニ、吾々ハ此ノ鹿及ビ猿ノ禁獵區ヲ解除シテ載キマシテ、是等ノ山林及ビ農作物ノ被害ヲ少ク致シマシテ——現在ノ時局ニ對應スル爲ニ農民ハ極力頑強ツテ居リマス、生産力ノ擴充ノ一線ニ沿ウテ邁進スルコトガ出来ルヤウニシテ戴キタイト云フノガ理由ノ主ナル點デアリマス、假令解禁サレマシテモ直ダサマ翌年カラナクナルト云フノデアリマセヌ、少クモ數年以上ノ日ヲ經過シナケレバナラヌノデアリマスカラ、一日モ早ク此ノ禁獵區ヲ解除フ政府ニ於テヤツテ載キタイト、今マデハ特ニ一年間ニ一日乃至二日

ノ獵ヲ解禁致シマシテ、或ル一定ノ有志ノミガ鹿狩ヲヤツテ居リマシタガ、今年ハ地元ノ要求ニ依ツテ前後六日間ヤリマシタケレドモ、其ノ獲リ得タ數ハ極メテ少量デアリマシテ、現存シテ居ル鹿ノ數ノ何百分ノ一ト云フヤウナ貧弱ナ數字デゴザイマス、斯様ナコトデハ逆モ現在ノ此ノ地方ノ農村ノ被害ヲ除クコトハ出来マセヌ、ドウカ斯マシテ、政府ノ十分ナル御理解ノ下ニ其ノ措置ヲ執ラレルト同時ニ、委員各位ノ御理解ノ下ニ本案ヲ御採擇アラントコトヲ御願シタイト思フノデアリマス

○田中政府委員 前川委員ノ小豆島ノ禁獵區解除ノ點デアリマスガ、御承知ノ通りニ禁獵區ノ設置ニ付テハソレソレノ理由ガアリマス、指定地域ニモナツテ居ルヤウデアリマス、併シ禁獵區ト農林業ノ被害ノ問題ハ常ニ備ミノ種トナツテ居ル問題デアリマシテ、出来ルダケ此ノ被害程度ヲ輕減スルコトハ吾々ト致シマシテモ爲サナケレバナラナイ問題デアルト思ヒマス、御話ノ通りニ昨年害獸驅除ノ爲ニ相當ノ費用ト方法ヲ以テ其ノ驅除ヲサレタヤウデアリマスガ、尙ホ御話ノヤウニ十分ナイヤウニ承ツテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ之ニ對シテハ適當ノ方策ヲ執リタイト思ヒマス、唯禁獵區ヲ今直チニ解除スルト云フコトハ御賛成申上ゲ難ネ、ト申シマス、實ハ鹿ノ方ハ狩獵法ヲ狩獵鳥獸ノ中ニ入ツテ居リマセヌノデ、全然之ヲ解禁致シマスト全

ク獲レナクナル譯デゴザイマスガ、法律ノ趣意ニ依リマシテ獵區ヲ設定スルト云フヤウナコトニ致シマスレバ、或ル程度ノ鹿鹿ヲ獲リ得ルノデアリマス、隨ヒマシテ獵區ヲ設定スルトカ、或ハ其ノ他實際ノ被害ノ最小限度ニ止ルヤウ何等カノ方法ヲ講ジタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○山川委員 一寸只今ノ御説明ニ對シテ此ノ問題ニ付テ御伺ヒ申上ゲタイトデゴザイマスガ、之ニハ鹿ト猿トヲ示シテアリマセヌガ、全國的ニ考ヘマシテモ、此ノ外ニ猪ト云フ大キナ害ヲスルモノガゴザイマス、ソレレデ一番困リマス、ハ此ノ禁獵區デアリマス、是等ノ動物ハ人間ト違ツテ人ノ十倍位強ク力ヲ持ツテ居ルデアリマス、デアリマスカラ禁獵區ヲ安全地帯トシテ其處ニ棲息スルノデアリマス、ソコデ棲息スルシテ居ルツテ、自分達ノ食物ヲ求メル爲ニハ何レノ場所ニデモ食物ヲアル所ニ飛ンデ行ツテ人間ト生存競争スルノデアリマス、人間ハ自然ヲ征服シテ今日ニ至ツテ居ルケレドモ、禁獵區ヲ作ツタラソコデ人間ト害物トノ生存競争ガ起ル譯デアリマス、人間ガ自分ノ食物トシテ作ツテ居ルノ猿ヤ猪ガ出来テ來テ食フ、又鹿ガ出来テ折角植林ヲシテ居ル木ヲ害シテシマフ、是等ニ付テハ山村ニ住ンデ居ル一人トシテ私十分ノ經驗ヲ持ツテ居ルモノデアリマス、禁獵區ガアルガ爲ニ安全地帯デアツテ、實ハ自分ガ隊ギニ歩イテ一定ノ面積ニ分布スルノデアリマス、斯ウ云フ動物ノ面積ハ假ニ猪ナラバ一千町歩ニ三匹仔ヲ連レテ居ル、又鹿ナラバ五百町歩ニ一匹、斯ウ云フ風ニ鹿イテ面積ニ分布シナケレバ食糧ガ得ラナイノデ

アリマス、デアリマスカラ一定ノ安全地帯カラ何十トカ何百組ト云フ害獸ガ周圍ニ飛ンデ出マスカラ、其ノ被害タルヤ中々ソノナ風景ヤ公園ノ問題ドコロデハナイノデアリマス、其ノ周圍ニ住ンデ居ル人間ハ實ニ其ノ害ニ悩ンデ、斯ウ云フ法律ノ爲ニ禁獵區ト云フモノヲ作ツテアルコトヲドレダケ怨ンデ居ルカ知レナイ、又ドレ位ノ被害ヲ蒙ツテ居ルカ知レナイノデアリマス、ケレドモ法律ハ總テ是等害獸ヲ保護シテ、人間ヲ保護シナイノデアリマス、人間ノ作ツタ法律ニ依ツテ人間ガ害サレ、害獸ガ保護サレテ、生存競争ノ力ハ害獸ニ及バナイト云フコトハ矛盾著ク此ノ上モナイコトデアリマス、此ノ禁獵區ニ關スル法律ノミナラズ、之ニ伴ツテ火藥ノ取締法デアルトカ、種々様々ノ法律ガ四ツモ五ツモ六ツモ重ナリ合ツテ居リマスカラ、其ノ被害ノミナラズ、此ノ害獸ヲ捕獲セシガ爲ニ其ノ他ノ法律ニ備マサレテ居ル點ハ非常ニ多クイノデアリマス、奈良ノ公園ニ居リマス鹿ハ洵ニ人ニ馴レ、一定ノ場所以外ニ出ナイヤウニナツテ居リ、又十分ノ食糧ヲ與ヘテ居リマセヌガ爲ニ性質モ温順デ害モ爲サナイガ、今此處デ説明ヲ承リマシタ小豆島邊リノモノハ飢エタ天然ノ害獸デアリマス、是等ノ公園ノ美觀ノ爲ニ斯ウ云フモノヲ保存シナケレバナラヌト云ウテ、數多ノ農民、人間ガ人間ノ作ツタ法律ノ爲ニ悩マサレト云フヤウナコトデアツタナラバ、此ノ害ハ必ズ除カナケレバナラヌ、禁獵區ト云フモノハ特ニ理由ガアルノデナケレバ之ヲ作ルコトハ出来ナイノデアリマス、然ルニ禁獵區ナルモノハ假令鹿ノ禁獵區デアツテモ、其中ニ猪ガ一緒ニ棲息スル力ヲ持ツテ居ル、

又鳥ガ棲息スル力ヲ持ツテ居ル、種々様々ノモノガ棲息スルノデアリマス、一ツノ動物ノ名前ノ下ニ禁獵區ヲ作ツタナラバ、總テノ動物ガ之ヲ安全地帯トシテ其處ニ一掃ニ棲息シテ各、其ノ害ヲ及ボスノデアリマス、本案ノ趣旨ハ洵ニ尤モナルコトデアルト思ヒマスガ故ニ、只今此ノ禁獵區ノ設ケラレタ理由ニ付テ政府當局ノ御説明モゴザイマシタガ、是ハ大變大キナ問題デアルト考ヘマスノデ、私ハ茲ニ一言贊成ノ言葉ヲ添ヘテ御願デゴザイマス、ドウカ御採擇アラントコトヲ御願ヒ致シマス

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○伊藤委員 採擇ト決定致シマス

○伊藤委員 次ニ日程第一七ハ紹介議員ガ御缺席デアリマスカラ後廻シト致シマス——日程第一八大賀郷村前崎浦ニ漁港築設ノ請願、文書表第七九號——紹介議員西岡竹次郎君

○西岡竹次郎君 只今議題ニナリマシタノハ、東京府八丈島大賀郷村ノ前崎浦築港ノ件デアリマス、八丈島ハ我國重要ナル殊ニ廣漠タル漁場ヲ眼前ニ控ヘテ居ルノデアリマスガ、適當ナル漁港ガナイ爲ニ天與ノ寶庫ヲ開拓スルコトガ出来ナイデ居ルヤウナ實情デアリマス、政府ニ於キマシテハ、此ノ八丈島ノ中ノ三根村ト云フ所ニ目下港灣築造ノ工事中デアリマスカラ、是ガ出来マスレバ北方ハ非常ニ便宜ヲ得ルコトト思ヒマス、八丈島ノ地勢ハ山嶽ヲ以テ成ツテ居ル、其ノ關係上北方ニ港ガアツテモ、南方ハ其ノ港ノ効ヲ爲サナイノデアリマス、即チ反對ノ風向キガ強イ時ニハ漁場ニ出ルコトガ出来ナ

イ、又漁場ニ出タ後デ暴風ニ遭フ時ハ風下ノ海岸ニ避難スルヨリ外ナイト云フノガ今日ノ實際ノ有様デアリマス、本請願ノ前崎浦ノアママスル大賀郷村ノ海岸ハ、前ノ方ノ漁場ニ直而致シテ居リ、而モ築港ノ最モ適切ナル地形ヲ有シテ居テ、南方ハ出漁シマシタル近藤漁船ガ颱風ニ遭遇シテ急遽避難ヲ要スル時ニハ、此ノ前崎浦ヲ唯一ノ命トシテ逃ル場合甚ダ多キガ故ニ、此ノ海岸ニ規模大ナル漁港ガ存在致シマシタナラバ、幾多ノ漁船ト人命トヲ救難シ得ルコトガ出来ルデアラウト思フノデアリマス、此ノ請願ハ八丈島ノ各村全部及ビ各水産組合全部ガ協議ノ上、漁港ト漁場ノ關係、漁港ト背後ノ關係、難船ト避難ノ關係、工事遂行上ノ難易等ニ付キマシテ、多年ノ實験ヲ基礎トシテ協議ヲ致シマシタ結果、前崎浦ガ最モ適切ナルコト云フコトデ、以上申シマシタ人々一致ノ請願デアリマシタデゴザイマス、八丈島ノ南方ニ散在致シテ居リマス青ヶ島ト小笠原列島間ガ我國ニ於ケル優秀ナル漁場デアルトハ、是ハ政府當局モ能ク御承知ノコトデアル、其ノ漁ニ出マス漁船ハ、近藤ヨリ毎日數百隻ニ上ツテ居ツテ、其一箇年ノ漁獲高ハ實ニ數千萬圓ニ上ツテ居ル、然ルニ是ガ一朝遭難、救助ノ場合ヲ考慮スル時ニハ八丈島方如何ニ國家的ニ緊要ナル地點ニ在ツテ、築港ノ必要ガ急ヲ要シテ居ルカト云フコトモ、是ハ明デアルトモ、政府ニ於カレマシテハ恐ラクソレ等ノ事情ヲ能ク御承知ト思ヒマス、是以上申シマセヌガ、ドウソ遭難船ノ保護、及ビ一般漁民ノ救濟ト、八丈島ノ經濟ノ更生ノ爲ニ、國家的見地カラ大英斷ノ下ニ、

國費ヲ以テ、百年ノ宿題デアリマスル所ノ此ノ漁港ノ實現致シマスルヤウニ、特別ノ御説議ヲ御願申上ゲル次第デアリマス、ドウカ此ノ問題ニ對シマスル政府ノ御所見ヲ承リマスト共ニ、委員會ニ於カレマシテモ、ドウソ御同情ヲ以テ御採擇アラントコトヲ御願申ス次第デアリマス

○田中政府委員 農林省政府委員ト致シマシテ御答申上ゲマス、只今御話ノ通り八丈島ノ附近ハ好漁場デアリマシテ、我國ノ水産業ノ上カラ重要ナル地域デアリマス、且御話ノヤウニ相當漁船ノ出漁ガ多イ關係モアリ、又色々ナ氣象關係モアリマシテ、附近ニ於ケル避難船モヤハリ相當アル譯デアリマス、隨ヒマシテ何等カノ避難港、又ハ漁港ト云フヤウナモノノ重要デアルコトハ御説ノ通りデアリマス、其ノ他ノ意味ニ於キマシテモ相當ノ重要性ノアル所ト考ヘテ居リマス、就キマシテハ、御承知ノ通り漁港ノ構築ハ府縣營ヲ以テ行フコトニナツテ居ル譯デアリマス、東京府ニ於テ具體的計畫ヲ御立テニナリマシテ、農林省ノ方ニ御相談キマシレバ、豫算ノ許ス範圍ニ於キマシテ、御趣旨ニ副ヒタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○西岡竹次郎君 只今田中政府委員カラ大變理解アル御答申ヲ得マシテ、非常ニ心強ク思ヒマス、實ハ御言葉ノ通りニ、是ハ東京府ガ計畫ヲ致スベキコトデアリマシテ、東京府會ニ於キマシテモ、滿場一致必要ナルリトシテ實ハ計畫ヲ立テテ居リ、百八十万圓ノ豫算ヲ以テ之ヲ完成スルヤウニ致シテ居リマス、カルガ故ニ近ク其ノ御言葉ノ通りノ筋ヲ通りマシテ、農林省ニ御援助ヲ仰ダラウト思ツテ居リマス、田中政府委員

ハ前ノ水産局長デアラレル、其ノ田中政府委員カラ今ノ心強イ御言葉ヲ載キマシタコトハ、非常ニ前申シマス通り感謝致シマスガ、ドウソ一ツノ層ノ御力添ヲ以テ、是ガ實現スルヤウニ御盡力ヲ御願致ス次第デアリマス

○澤田委員 採擇ヲ希望シマス  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○伊藤委員 採擇ト決定致シマス

○伊藤委員 日程第一九ハ後廻シトスルコトニ御異議アリマセヌカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○伊藤委員 ソレデハ日程第一七ヲ上程致シマス、素材検査改正其ノ他ニ關スル請願、文書表第七七號——紹介議員増永元也君

○伊藤委員 私家ツテ御明致シタイト思ヒマス、幸ニ政府委員デ、サウシテ直接ノ所管事務當局デアリマス田中山林局長ガ御出席デアリマスカラ、ハツキリシタ御意見ヲ承ルコトガ出来マスレバ更ニ幸ダト思フノデアリマス、請願ノ趣旨ハ昭和十四年九月二十七日公布ノ用材生産統制規則、同年十月十三日公布ノ農林省告示第三六七號用材規格規程及ビ福岡縣制定致シマシタ検査規則ガ實施運用上ニ非常ニ不便デアリ、不利デアリマシテ、而シテ其ノ爲ニ國民經濟ノ伸張ニ生産擴充ノ上ニ非常ニ支障ガアリマスカラ、此ノ規則ヲ改正シテ載キタイト云フ趣旨デアリマス、此ノ請願ハ福岡縣ノ山林組合ノ聯合會長石井郡吉君カラノ請願デアリマスカレドモ、此ノ問題ニ付テハ全國、各山林縣ノ羈々タル非難ガ現時アリマスカラ、此ノ種ノ請願ハ後カ



ラ横々出テ来ルモノト豫想致シテ居リマス、今ヤ山林關係ノ代議士ガ院内ニ於テソレノ集合シテ、將ニ政治問題化セントスル情勢アリマス、現時戦時下ニ於ケル經濟統制ノ結果トシテ、特ニ此ノ官僚統制ノ弊害ニ對スル非難甚々タルモノガアル中ニ、就中現時行ハレテ居リマス材木検査位非難ノ多イモノハ最近其ノ例ガナト私ハ思フノデアリマス、併シ此ノ規則ヲ制定サレテ検査シナケレバナラナイ理由ニ付テモ、勿論戦時下ニ於ケル統制上、即チ材木ガ戰時資材トシテ、國民生活ノ非常ニ有力ナル物資トシテ統制ヲシナケレバナラヌ今日デアリマスルカラ、斯ウ云フ難カシイ規則モ出タコトト思ハレドモ、デアリマス、無論其ノ目的ガドノ邊ニアルカト云フコトニ付テハ、吾々ハハツキリシ難カシイ點ガアルノデアリマス、大體ニ於テ此ノ規則ヲ實施サレバ理由トシテハ、數量ノ調査、規格ノ統制、將來材木ノ價格統制ノ基礎ニナル關係カラス様ナコトヲサレタモノト想像サレラレドモ、併シ實際實施シテ居ル現狀ヲ見テミマス、御案内ノヤウニ材木ハ數量容積モ莫大デアリ、重量モ亦非常ニ重イモノデアリマス、ソコデ検査ヲ致シマスニ付テハ、検査ヲスルマデニ少カラザル勞力ヲ要シテ検査員以外ニ人夫モ必要ガアルノデアリマス、ソコデ此ノ點モ營業者ハ頗ル迷惑ヲ受ケテ居ルノデアリマス、尙又検査員ガ非常ニ少イ爲ニ、御案内ノ如ク木材ノ生産地ハ多クハ交通不便ノ山ノ中デアリマス、相當多數ノ検査員ガ居レバ割合ニ迅速ニ検査ガ出来ルノデアリマス、検査員ドモ、何シロ現況カラ申シマス、検査員ガ非常ニ少イノデアリマス、ソコデ非常ニ

検査マデニ手間取ツテ隨テ營業者ハ商機ヲ失シテ非常ナル損害ヲ受ケタト云フヤウナ例モアルノデアリマス、尙又検査員ノ検査實況ヲ見テミマス、検査員ガ少イ爲ニ、或ル方面ノ如キハ検査員ガ検査判ヲ商人ニ當業者ニ委シテ、サウシテ勝手ニ檢印ヲ打ツテ與レドモ、フヤウナ検査員モ居ルカノヤウニ思ヒマス、斯ノ如ク材木検査ト云フモノハ非常ニ困難ナノデアリマス、現時ノ狀況カラ申シマス、ドウシテモ是ハ統制ガ必要ト致シマス、迅速デアツテモ、モ簡單デアツテ、サウシテ検査員ノモ、明瞭デアケレバナラナセ、併シ現在ノヤウナ検査状態デアリマス、自然ニ検査員ト當業者ノ間ニ不正ガ行ハレテ、サウシテ色々ナル罪惡等ヲ惹起シナイトモ限ラヌヤウナ情勢ニアリマス、餘程考ヘナケレバナラヌコトトガト思フノデアリマス、ソコデ私共ノ考テ致シマス、ハドウシテモ是ハ國ノ必要ニ迫ツタ規則トハ言ヒナガラ、此ノ際ニ大改正ヲスル必要ガアルト思フノデアリマス、請願者ノ改正ヲ要望サレテ居ル點ヲ申上ゲマス、第一、素材検査ハ第三者ニ移轉ノ際ニ限ル共ニ検査料ヲ全廢スルコト、第二、素材小丸太ヲ第三者ニ轉賣スル場合寸法標示ヲ免除シ之ニ代フルニ總量推定制ヲ以テスルコト、第三、ハ押角ハ統制規格内ノ角トシテ認ラレタキコト、第四、主要製品タル六分板及四分板ノ結束入數ヲ適當ニ改正シテ貫ヒタキコト、第五、六、六尺以下ノ製材ヲ統制規格ニ編入シテ敷キタイト云フコト、第六、ハ杉製材品結束入數ヲ適當ニ訂正セラレタイト云フノデアリマス、政府ニ於キマシテモ此ノ嚴重ナル検査ヲシナケレバナラヌヤウニ相成リマシタコトニ

居リマス、押角ト同様にシテ貫ヒタイト云フ問題デアリマス、是ハ專門家デアレバ直ダ御分リノヤウニ、角ト押角トハ取引上ノ價値ノ問題ニ付キマシテ餘程違ヒマシ、之ヲ角同様に取扱フコト云フコトハ一寸困難カト考ヘテ居ルノデアリマス、尙ホ人數或ハ長サ等ニ付キマシテハ、吾々ノ方ト致シマス、至急改正シナケレバナラヌ點モアルヤウニ思ツテ居リマス、此ノ點ニ付キマシテモ能ク御調査致シマス、成ベク御趣旨ニ副ヒタイト思ツテ居リマス、ソレカラ六尺以下ノ製材ニ對シテ、是ハ寧ろ規格ヲ制定セヨト云フ御話デアリマス、一概ニ六尺以下ト云ヒマス、御承知ノヤウニ非常ニ複雑多岐デアリマス、之ヲ劃一的ニ全國的ニ決メルト云フコトハ中々ツカシイト思ヒマス、隨ヒマシテ縣等ニ於テ適當ニ處理シテ載クコト云フコトガ適當デアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、私共ト致シマス、其ノ點ニ付テハ研究シテ見タイト考ヘテ居リマス

マシテ御迷惑ヲ掛ケテ居ル點ガアラウカト思ツテ居リマス、隨ヒマシテソレニ付キマシテハ吾々ト致シマス、ハ絶エズ指導監督ヲ行ツテ居ル譯デアリマス、尙ホ今後ニ於キマシテモ其ノ點ハ熱心ニ指導ヲ致シマス、更ニ弊害ト認ムベキ點ニ於キマシテハ斷乎トシテ之ヲ改正シテ行キタイト云フ考ヲ以テ運用ヲシツアル譯デアリマス、問題ニナリマシタ素材検査ニ付キマシテハ御趣旨御尤モナノデアリマス、ヤハリ木材検査ト致シマス、是リナイ木材林ノ利用ヲ合理化致シマス、成ルベク捨テラレナイヤウニ、用材トシテ適當ナ所ハ用材ニシテ賣フ、炭ニナツテ居タモノモ用材ニシテ賣フ、其ノ次ハ杭木、枕木等ニ使ツテ賣フ、更ニ枝等ハ木炭ニ利用シテ賣フコト云フヤウニ、木取り等ニ於キマシテモ成ベク合理的ニシテ載キヤウニ御相談ヲ申上ゲタイト云フヤウナ關係モゴザイマス、勿論取引上ノ便宜モ考ヘテ居ル譯デアリマス、サウ云フ點ニ於キマシテ用材ノ検査ヲ今般ニ廢スルコト云フコトハ一寸難カシイヤウニ考ヘテ居リマス、併シ其ノ不便不利ノ點ニ付キマシテハ、例ハバ検査場所ノ問題デアリマス、サウ云フヤウナ問題ニ付キマシテ改ムベキハ改メナケレバナラヌト思ヒマス、ソレニ付キマシテハ私方ニ於キマシテモ努力スル積リテ居リマス、ソレカラ素材小丸太ノ検査ノ表示方法ノ點デアリマス、御話ノ通り木口ガ小サイ關係カラ致シマス、不便ガアルト想像シテ居リマス、此ノ點ニ付キマシテモ其ノ表示方法ニ付キマシテハ成ベク御趣旨ニ副ヤウニ調査研究致シマス、改メタイト思ツテ

更ニ少シ御尋ヲ致シテ置キマス、戦時下ニ於ケル木材統制ノ必要ナコトハ私モ先刻申上ゲタ通りデアリマス、規格統制ト共ニ將來價格統制ヲオヤリニナル御意圖ガアリマス、今ヤ全面的ニ公定相場制、其ノ他ノ制度ガ設ケラレヨウデアリマス、然ルニ材木ハ中々相場ガ公定スルコト云フコトハ實際問題トシテ尙ニ困難ナコトトガト思フノデアリマス、併シ其ノ御意圖ガアリト致シマス、ナラバ、是ハ相當考ヘナケレバナラヌコトデアリマス、此ノ點ハドウデアリマスカ、モウ一ツハ、検査員ノ問題デアリマス、現在ノ検査員ノ素質ヲ見テミマス、全ク材木ノコトモ知ラナイ素人ノ人ガ検査員ニナツテ居ツテ、サウシテ素材ヲ検査シテ、其ノ用途ヲ鑑定シ、或ハ規格ヲ検査スルト云フヤウナコトハ、私共素人カラ想像致シマス、アノ検査員ハ到底出來ナイト云フヤウニ考ヘラレドモ、ゴザイマス、是ガ實際デアリマス、ガカラ政府ノ意圖ノ如ク本當ニ規格ヲ統制シ、サウシテサウ致シマス、ニ付テハ、ドウシテモ此ノ検査員ノ素質ヲ向上シナケレバナラナイ、併シ検査員ノ素質ヲ向上セントスルナラバ待遇等モ相當考ヘナケレバナラナセ、只今ノ待遇ト云フモノハ實ニ貧弱デアツテ、氣ノ毒ニ考ヘルノデアリマス、是ハ到底完全ニ検査ガ出來得ラレドモ、ハナイノデアリマス

ハ想像ガ出來マセヌノデ、是非此ノ検査員ノ數ヲ増シテ載クコトガ必要ガト考ヘルノデアリマス、此ノ點等ニ付テハ政府トシテハ如何様ニ御考ヘナツテ居ルノデアリマス、此ノ點ト伺ツテ置キタイト思フノデアリマス

○田中政府委員 御質問ノ點ハ御尤モデアリマス、價格ノ問題デアリマス、先程申上ゲマシタヤウニ需要者側カラ公定價格ヲ制定シテ貫ヒタイト云フ聲ガ非常ニ強ク昨夏以來起ツテ居ルノデアリマス、私共ト致シマス、是ニ對シテ非常ニ悩ミヲ持ツタ譯デアリマス、御話ノ通り規格ガ非常ニ多クテ數十種モ規格ガアルト稱セラレテ居リマス、ソレニ價格ヲ付ケルト云フコトハ私共ト致シマス、非常ニ困難デアリマス、思ツテ居ツタ次第デアリマス、御承知ノ通り、實ハ九・一八ノ價格ヲ以テ木材ノ價格モ其ノ時以降ニ於テハ、ストッパレテ居ル譯デアリマス、隨ヒマシテ此ノ九・一八ノ價格ハ御承知ノ通り非常ニ複雑多岐デアリマス、此ノ價格ノ調整ヲ或ル程度ニ致サナケレバ木材ノ取引等ニ於キマシテモ非常ニ不便ノヤウニ考ヘテ居リマス、其ノ價格ノ調整ニ付キマシテ何等カ致サナケレバ木材ノ取引等ニ於キマシテモ非常ニ不便ノヤウニ考ヘテ居リマス、團體ト相談ヲシテ適當ニ其ノ點ノ調整ヲ行ヒタイト考ヘテ居リマス

○伊藤委員 非常ニ親切ニ詳細ニ御説明ヲ願ヒマシテ、政府ノ意ノアル所モ承知致シマシタ、尙ホ此ノ規則ガ將來ノ材木ノ統制ノ爲ノ準備トシテ斯ウ云フ検査ヲスルコトニ相成ツタコトモ大體分リマシタ、而シテ検査規則ニ依ツテ検査ヲ實行シテ見マス、云フコトモ非常ニ不便ガアリ、支障ガ起ツテ居ルコトモ政府ハ既ニ御認めノヤウデアリマシテ、其ノ點ニ對シテハ十分研究シテ改ムベキハ改メルト云フ御答辯ヲ得マシテ、是亦安心致シマシタ、ドウカ唯一ツノ答辯デナクテ、此ノ問題ハ當業者ガ非常ニ困ツテ居ルコトデアリマス、一ツ改ムベキハ即時改メテ敷キタイト云フコトヲ希望致

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○伊藤委員 採擇ニ決シマシタ

○伊藤委員 本日ノ日程ヲ終了致シマシタ

○山川委員 資料ノ要求ヲ致シタイト思ヒマス、昭和十二年、十三年、十四年ノ酒ノ



造石高、ソレカラ同搦減制限ノ歩合、ソレカラ軍用酒ノ分量、是ダケ一ツ御願致シマス

○伊藤主査 承知致シマシク——尙ホ御諮リ致シマスルガ、後廻シニ致シマシク請願ガアリマシクガ、ソレハ延期スルト云フコトニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤主査 然ラバ本日ハ是ニテ散會致シマス、次會ハ追ツテ公報ヲ以テ御通知致シマス

午後三時四十一分散會

昭和十五年二月九日印刷

昭和十五年二月十日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局



第七十五回帝國議會 院

請願委員第二分科

(外務省、內務省、厚生省、農林省及商工省所管)

會議錄(速記)第二回

會議

昭和十五年二月二十三日(金曜日)午後一時二十分開議

出席委員左ノ如シ

主査 伊藤東一郎君

坂東幸太郎君

小笠原八十美君

川俣 清吾君

兼務

木村 淺七君

深澤 吉平君

木原 七郎君

大内竹之助君

樋口善右衛門君

伊東 岩男君

永田 良吉君

委員長 清 寛君

同日第三分科所屬員永田良吉君及庄司一郎君ハ本分科兼務ト爲リタリ

出席政府委員左ノ如シ

外務參與官 小高長三郎君

內務參與官 青山 憲三君

北海道廳長官 戶塚九一郎君

文部參與官 仲井間宗一君

農林省農務局長 土屋 正三君

農林省山林局長 田中 長茂君

農林省水産局長 栗屋 仙吉君

農林省蠶絲局長 吉田 清二君

馬政局長官 村上富士太郎君

商工政務次官 加藤鐵五郎君

厚生參與官 飯村 五郎君

厚生省衛生局長 林 信夫君

保險院總務局長 佐藤 基君

主査ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員推尾 辨匡君 同 武田徳三郎君

同 田中 好君 同 世耕 弘一君

同 籾本 太吉君 同 青木 精一君

同 田子 一民君 同 百瀬 渡君

同 中野 實吉君 同 林 平馬君

同 望月 圭介君 同 田代 正治君

同 仲西 三良君 同 杉山元治郎君

同 名川 侃市君 同 吉植 庄亮君

同 手代木隆吉君 同 澤田 利吉君

同 松尾 孝之君 同 高木榮太郎君

同 沖島 鐵三君 同 森 幸太郎君

同 紅露 昭君 同 伊禮 肇君

同 土屋清三郎君 同 野方 次郎君

考證官鳥羽 正雄君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

一 中華民國ニ於ケル稻荷大神奉齋ニ關スル請願(第一九號)

二 國幣中社新田神社昇格ニ關スル請願(第四號)

三 大伴神社再建ニ關スル請願(第二二八號)

四 山林特別伐採稅廢止ニ關スル請願(第一八〇號)

五 白峯、尾口、鳥越、川北四箇村所屬郡變更ノ請願(第四三號)

六 青年禁酒法制定ニ關スル請願(第七號、第八號、第四八號乃至第五八號、第六九號、第二二二號、第二二五號、第二四一號、第二四八號、第二六一號、第二六六號、第二六八號)

七 青年禁酒法制定反對ノ請願(第一三號、第一五號、第一六號、第一九號、第二〇號、第二四號、第二五號、第四二號、第六五號、第六八號、第七二號、第八三號、第八六號、第八八號乃至第九〇號、第九六號、第一〇五號、第一二三號、第一二四號、第一二九號、第一四〇號、第一四二號、第一四九號、第一六六號、第一七〇號、第二〇二號乃至第二二〇號、第二二五號乃至第二七號、第二二〇號、第二二六號、第二三〇號、第二四四號乃至第二四七號、第二七一號)

八 二十五歲未満喫煙禁止法ニ關スル請願(第二五二號)

九 火災豫防ニ關スル法律制定ノ請願(第一七二號)

一〇 猪名川改修工事ニ伴フ「ダム」構築反對ノ請願(第一七號)

一一 國道特二十號線改修促進ノ請願(第二一四號)

一二 盛岡、沼宮内間國道鋪裝ニ關スル請願(第二五三號)

一三 薄川流域砂防改修工事施工ノ請願(第八四號)

一四 香東川改修工事線上施行ノ請願(第二二五號)

一五 日橋川改修其ノ他ノ請願(第一四一號、第一九一號)

二四 渡良瀬川上流改修ニ關スル請願(第一五三號、第一七三號)

一七 千代川河口修築ノ請願(第二一〇號)

一八 鳥取港修築ノ請願(第一五〇號)

一九 苫小牧町ニ工業港築設ノ請願(第一四六號)

二〇 厚岸町大字床潭村ニ船入濶築設ノ請願(第一五七號)

二一 石狩川治水事業促進ニ關スル請願(第一五八號)

二二 石狩川ニ橋梁築設ノ請願(第一五九號)

二三 石狩河口ニ工業港築設ノ請願(第一二七七號)

二四 庚申山地帯ヲ日光國立公園地域ニ編入ノ請願(第一三四號)

二五 理髮料金引上ニ關スル請願(第一七四號)

二六 北海道廳管内ニ於ケル療術取締規則制定ノ請願(第一七八號)

二七 漁業従事者保險制度ニ關スル請願(第一九六號)

二八 國民健康保險組合ニ對スル國庫補助金増額ノ請願(第九一號)

二九 農家世襲財產法制定ニ關スル請願(第一〇七號乃至第一二二號)

三〇 宮城縣仙南米最高販賣價格改定ノ請願(第八五號)

三一 早害救濟施設ニ對シ國庫助成ノ請願(第九九號乃至第一〇三號)







ナイノゴザイマスケレドモ、何時モ豫算査定ニ於テ最後マデ殘サレテ置イテ、最後ニ是ガ査定カ外サレテシマフノデアリマシテ、地方民トシテハ洵ニ遺憾ニ存ジテ居ル次第デゴザイマス、ドウゾ本請願委員會ニ於キマシテハ、此ノ地方ノ實情ニ御同情下サイマシテ、明年度豫算ニ於テハ此ノ渡良瀨川ノ改修費ガ政府ニ依ツテ認メラレ、此ノ僅バカリノ區域ノ爲ニ沿岸ガ非常ナ慘害ヲ被ル所ノ苦痛ヲ除去シテ救テヤウニ御願ヲ致シタイ、即チ此ノ事情ヲ御同情下サイマシテ採擇セラレンコトヲ切ニ御願申上ゲル次第デゴザイマス

○石井委員 只今坂東君カラ勸諭ガ提出サレマシタ、本日ノ日程ノ第六、第七デアリマスガ、禁酒法ニ關スル問題デアリマス、是ハ最後ノ總會マデ延期スルト云フコトニ議決ニナツタノデアリマス、是ハ第一回ノ會合ノ時モサウ決ツタノデアリマス、既ニ委員會ノ議事ガサウ決リマシタ時ニ於キマシテハ、將來ノ日程ニ關シテハ、於キマシテ之ヲ最後ノ日程ニ繰込ラレラレト云フ風ニセラレタラ如何デアラウカト思ヒマス、サウ云フ風ナコトハ出來ヌノデアリマセウカ、御尋勞、一寸私ノ意見ヲ申上ゲタ次第デアリマス

氏ノ祖神天押日命、道臣命ノ二柱ヲ分難シテ大伴神社ヲ創設シマシテ合祀スルト云フ請願デゴザイマス、大伴氏ハ御承知ノ如ク天押日命カラ出テ居リマシテ、同命ハ神武天皇ガ御東征遊バサレマシタ時、道臣命ヲ導キ奉リテ紀伊熊野ヨリ大和ノ宇陀ニ入り、或ハ天神ヲ齋キマツリ、或ハ鬼賊ヲ平定シ、大功ヲ立テラレタコトハ皆様モ御存ジノ通りデアリマス、爾後大伴氏ハ世々國事ニ盡ス所ガ久シクアリマシテ、其ノ率キル所ノ兵士ヲ大伴部ト稱シ、物部氏ト共ニ上代武門ノ家デアツタコトハ是モ亦顯著ナ事實デゴザイマス、隨ヒマシテ長クモ明治大帝ニ於テカセラレマシテハ、軍人勳章ノ冒頭ニ其ノ功績ヲ嘉セラレテ居ル、斯ノ如キ大伴氏ノ功績ルガ如キ赤誠ニ對シマシテ、軍人精神ヲ作興スルコトノ必要ナル現在ニ於キマシテハ、同氏ノ祖神ヲ合祀スルコトハ全ク必要ナコトト思フノデアリマス、左様ニ趣旨ヲ以テマシテ、昔大伴氏ノ祖神ヲ祀ルベク神社ガ建設セラレテ居ツタ承和元年仁明天皇ノ時代ニ於キマシテ、現在ノ住吉神社ガ實リマスル所ノ住吉町ニ土地ヲ賜ハリマシテ、官幣社トシテ祀ラレタノデアリマス、其ノ後兵火ニ災ヒサレマシテ荒廢シテ已ムヲ得ズ附近ノ住吉神社ニ合祀サレルヤウナ憐レナ状態ニ立ツタノデアリマス、右ノ事實ハ恐ラク、内務省ノ考證ニ於テモ否定セラルルコトハ私ハ萬々ナイト思ツテ居リマス、今世紀二千六百年ヲ迎ヘマシテ國民ガ建國ノ大業ヲ景仰シ、興亞ノ聖業ニ力ヲ盡サントスル秋ニ、此ノ建國ノ元勳デアリマスル所ノ大伴氏ノ偉業ヲ思フニ其ノ祖神ヲ祀リマスルコトハ國民トシテ當然ノコトデアルト思フノデアリマス

○青山政府委員 本請願ノ要旨ハ、肇國ノ武神タル天押日命及ビ道臣命ヲ合祀セシ大伴神社ハ現在廢滅ニ歸シ居ルヲ以テ、之ヲ舊社地ニ再建シ、舊社格ニ復歸セシメタイト云フ請願デゴザイマス、按ズルニ天押日命及ビ道臣命ハ大伴氏ノ祖神ニシテ肇國ノ大業ヲ翼賛シタル武神ニシテ其ノ功績顯著ナルコトハ今更ノ言ヲ俟ナイ所デゴザイマス、而シテ同氏ハ長ク武門ノ棟梁トシテ朝廷ニ仕ヘ、仁明天皇承和元年伴宿禰等ニ氏神ヲ祀ル所トシテ山城國葛野郡上林郷地方一町ヲ賜ヒ、醍醐天皇延喜ノ制、伴氏神社ハ大社ニ列シ、新年、月次、新嘗ノ官幣ニ預ツテ居ルノデアリマス、蓋シ本社ハ大伴氏ノ祖神ヲ祀リタリシモ、同氏ノ衰微ト共ニ何時シカ廢滅ニ歸シタルモノニシテ、現今京都市右京區龍安寺住吉町鎮座住吉神社、即チ伴氏神社ナリトモ言ハレテ居ルノデアリマス、尙ホ攻究ノ餘地ガアリ、且ツ大伴氏ノ祖神ヲ祀ル神社ハ、現ニ大阪府南河内郡道明寺村鎮座村伴氏神社(式内社)ヲ初メ數社アルヲ以テ、更ニ本社ヲ復興シテ之ヲ官幣社ニ列スベキヤ否ヤニ付テハ、更ニ考慮ヲ要スルモノト存ズルノデアリマス

○青山政府委員 本請願ハ渡良瀨川水源地ニ對シテハ昭和十二年度以降國直轄ヲ以テ砂防工事ヲ施行中デゴザイマシテ、又同上流改修工事ノ緊要ナルコトモ只今青木君ノ言ハレタ通りニ夙ニ内務省トシテハ其ノ必要ヲ認メ、其ノ調査モ既ニ完了致シテ居ルノデアリマス、國庫ノ財政ノ都合ガ出來マズレバ成ベク速ニ此ノ工事ヲ進メルコトニシテ青木君ノ御請願ノ趣旨ニ副ヒタイト云フ考デゴザイマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス

○伊藤委員 能ク協議ヲ致シマス、サウシテ御注意ニ副フコトニ致シマス



連十分御調査ヲ願ヒマス  
 ○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
 ○伊藤委員 坂東君ノ御意見ニ御異議アリマセカ  
 (異議ナシト呼フ者アリ)

○伊藤委員 然ラバ採擇ニ決シマス

○伊藤委員 日程第四、山林特別伐採稅廢止ニ關スル請願、請願文書表第一八〇——紹介議員世耕弘一君

○世耕弘一君 本請願ノ趣旨ハ、山林伐採ニ付テ、各地方ニ於テ特別ニ高率ノ課稅ヲサレレニ付キ、是ガ即時撤廢ヲ要求スルモノデアリマス、其ノ理由ト致シマシテハ、元來各町村ノ伐採稅徵收許可申請ノ理由トシテ、貧窮町村ニテ財源ナキ名目ノ下ニ、是ガ經常費ニ充當スル旨ヲ明示サレテノデアリマスガ、第七十四議會ニ於テ、議員ノ質問ニ對シ、村上政府委員ノ答辯ノ中ニ以下ノキコトガ言ハレテ居ルノデアリマス、即チ「立木伐採稅ハ、是ハ所ニ依リマス、立木ヲ伐採シテ運ビマスニハドウシテモ村道ヲ使フ必要ガアル、木ハ相當重價ノデアリマスカラ、ソレガ爲ニ道路ヲ破壞スル、斯ウ云フヤウナ意味ニ於テ立木伐採稅ヲ取ツテ居ルノデアリマス、是等ハ或ル場合ニ於テハ容認シナケレバナリマセカ」云ト云フコトヲ村上政府委員ガ述ベタノデアリマス、即チ本省トシテハ前述ノ如キ趣旨ニ基キ許可サレタモノデアラウト思フノデアリマスガ、實際ハ全然其ノ趣旨ニ反シテ、其ノ税金ガ使用サレテ居ルノデアリマス、例ヘバ村道ヲ新設スル場合ニハ、各村ニ於テハ林道組合、又ハ村營ニテ造リ、是ガ使用ニ當ツテハ、出村ノ石數ヲ單

位トシテ、村又ハ組合ニテ料金ヲ取り、又村道ヲ山林業者ガ利用スル場合ニハ、相當ノ損害ヲ要求シテ、是ガ支拂ヲシテ居ルヤウナ現狀デアリマス、尙ホ林道ノ工事資金ハ、縣ヨリ借入レル場合ニハ年賦償還ノ方法ニテ償却致シテ居リマスガ、其ノ償還金ヲ得ルニハ、林道ニ關係アル山林カラ反別割ヲ徵收シ、又使用スル者ニモ其ノ出村ノ石數ニ應ジテ料金ヲ徵收シ、即チ以上ノ二ツノ方法ニ依ツテ縣カラノ林道工事資金ノ年賦償還金ニ充當シテ居ルノデアリマス、即チ以上ノヤウナ次第ヲ植林業者トシテノ立場カラ見マスルト、二重三重ノ高率ノ課稅ヲサレテ居ルコトヲヤウナ實情デアリマス、是デハ政府ガ折角ヤラレテ居ル所ノ林業獎勵ト云フ方針ニ相反スルモノト考ヘザルヲ得ナイノデアリマス、本年度ヨリ戸數割モ全廢サレル今日、何卒本稅ノ廢止ヲ御取計ヒ願ヒタイ、尙ホ此ノ際農林省並ニ大藏省ノ政府委員ノ方モ御出デニナリマシタラ、此ノ山林特別稅ノ許可方針及ビ其ノ許可又ハ許可スル場合ノ條件等モ此ノ際御聽カセ願ヘバ結構ト思フノデアリマス

○田中政府委員 只今ノ請願デゴザイマスガ、農林省ト致シマシテハ、御話ノ通りニ此ノ林業、殊ニ最近ノ生産擴充關係カラ致シマシテ、木材ノ増産、或ハ生活資料トシテノ木炭ノ増産ト云フヤウナ關係カラ致シマシテ、林業家或ハ關係業者ノ負擔ノ輕減ト云フコトハ、時期トシテハ最も必要デアアルト考ヘルノデアリマス、併シナガラ内務省カラモ御答ニナルト思ヒマスガ、地方公共團體ノ財政、收入ノ問題カラ重要ナ意味ガアル關係カラ致シマシテ、簡單ニ此ノ稅、殊ニ全部ノ負擔ノ輕減ト云フコトハ中々容

易デナイト思ヒマスガ、併シ吾々ト致シマシテハ、不合理ナ點ニ付キマシテハ成ベク訂正ヲ致シマシテ負擔ノ輕減ヲ圖ルト云フコトハ、殊ニ時局上必要デアラユウニ思フノデアリマス

○青山政府委員 只今ノ世耕君ノ請願ノ要旨ハ拜承致シマシタ、洵ニ御尤モノ次第デゴザイマス、内務省トシテハ山林伐採稅ハ大體終局ニ於テ農山村民ノ負擔トナリマスノデ、是ガ負擔ノ輕減ヲ圖ル爲、昭和十二年度以降臨時地方財政補助金ヲ以テ道府縣雜種稅及ビ同附加稅ニ付テハ一般的ニ全廢セシムルコトト致シマシタガ、市町村特別稅ニ付テハ地方團體ニソレノ事情ガアリ、一面當該團體ノ施設ニ依ル受益的關係モアリマスデ、一般的ニ廢稅セシムルコトハ不適當ト認メ、地方團體ノ實情ニ應ジテ適宜措置セシムルコトト致シタノデゴザイマス、今次ノ稅制改正ニ當リマシテハ、府縣ニ於テハ獨立稅ヲ限定シテ、伐採稅ハ認メマセカ、市町村獨立稅ニ付テハ市町村民稅外七稅目ヲ法定致シマシタ外ニ、市町村ノ實情ニ應ジテ主務大臣ノ許可ヲ受ケテ、別ニ稅目ヲ起シテ課稅スルコトヲ認メマシタノデ、立木伐採稅ニ付キマシテモ之ヲ許可スルカ否カハ、各個ノ具體ノ場合ニ付テ十分檢討ノ上方針ヲ決定スルコトニナルノデアリマシテ、之ヲ許可スル場合ニ於キマシテハ、是ガ爲負擔過重ニ互リ、延イテ林業ノ發達ヲ阻礙スルコトノナイヤウ十分注意シタイト考ヘルノデゴザイマス、併シ世耕君ノ仰セニナツタ請願趣旨ヲ拜承致シマスルニ御尤モノコトトデゴザイマスカラ、十分ニ對スル研究モ怠ラナイ積リデゴザイマス

○伊東委員 一寸御尋致シマスガ、只今マデ町村トシテ、伐採稅ヲ現ニ課稅シテ居ル町村ガ全國ニ幾ツアルノデアリマスカ、一寸御尋致シマス

○青山政府委員 稅ノコトトデゴザイマシタガ、只今私ノ手許ニ材料ガゴザイマセカ、山林局長ノ方ニ何カアルサウデスカラ、ソレカラ御説明願ヒマス

○田中政府委員 私人ノ方ノハ脇カラ調査シタノデアリマスカラ、果シテ正確カドウカ分リマセカ、御答メサヘナケレバ私ノ方ノ手許チノモノヲ申上ゲマス、是ハ統計ハ舊ウゴザイマスガ、昭和十三年度ニ於キマス市町村ノ立木伐採稅ノ町村數ハ三十八——昭和十三年秋カラ調ベタノデスカラ、若シ間違ヒマシタ場合ニハ内務省ノ方カラ御訂正願ヒマス

○伊東委員 許可スル場合ニハ、將來特殊ナ事情ガアレバ許可スル方針ト云フヤウニ先程承ツタノデアリマスガ、今許可サレテ居リマスル三十八ニハソレノ特殊ノ事情ガアルト思ヒマスガ、ソレ等ノ事情ガ分テテ居ルノデアリマスカ、分ツテ居レバ簡單デ宜イノデアリマスカラ御知ラセテ願ヒタイト思ヒマス

○青山政府委員 ソレモ分リマセカカラ後デ説明ヲサセマス

○坂東委員 本案ハ十分政府ニ研究シテ貰フ、而シテ出來ルコトナラバ此ノ請願ノ趣旨ガ實現サレルコトヲ希望致シマシテ採擇ヲ願ヒマス

○伊藤委員 坂東君ノ御意見ニ御異議アリマセカ  
 (異議ナシト呼フ者アリ)

○伊藤委員 然ラバ採擇ニ決シマス

○伊藤委員 日程第五白峯、尾口、鳥越、川北四箇村所屬郡變更ノ請願、文書表第四三號——紹介議員等本太吉君

○本太吉君 此ノ請願ハ石川縣ノ能美郡白峯、尾口、鳥越、川北ノ四箇村ハ石川郡ニ近接致シテ居リマシテ、殊ニ白峯、尾口、鳥越ノ三箇村ハ政治上、産業上並ニ教育上石川郡ト密接ナル關係ガアルノデアリマス、川北村ハ地理的關係上當然能美郡カラ石川郡ニ編入サルベキモノト思ツテ居ルノデアリマス、此ノ爲ニ關係住民ガ非常ニ不便ヲ感ジテ居ルヤウデアリマスカラ、何卒此ノ四箇村ノ行政區劃變更ノコトヲ御採擇アラシコトヲ御願スル次第デアリマス

○青山政府委員 本請願ノ如ク町村ガ現ニ所屬シテ居リマスル郡ヨリ寧ろ他ノ郡ニ所屬シタガ適當デアルト云フ事例ハ、近時ノ社會經濟事情ノ變遷、交通運輸ノ發達等ノ結果往々ニシテ見受クル所デアリマス、郡制並ニ郡役所廢止後ノ今日ニ於キマシテハ、據ルベキ法的ノ根據ニ付テ明確ヲ缺ク點ガアルヤウニ存ジマスガ、併シナガラ社會事情ノ變遷ニ應ジ、町村ノ所屬ヲ成ベク實際ノ必要ニ適應致サシムルコトハ理由ノアルコトト存ジマスノデ、此ノ意味ニ於テ本請願ハ更ニ十分考究ヲ致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○伊藤委員 坂東君ノ御意見ニ御異議アリマセカ  
 (異議ナシト呼フ者アリ)

○伊藤委員 然ラバ採擇ニ決シマス

○伊藤委員 日程第八、二十五歳未満喫煙禁止法ニ關スル請願、文書表第二五二號——紹介議員吉植庄亮君

○坂東委員 本件ハ延期ヲ望ミマス

○伊藤委員 紹介議員方不在デアリマスカラ延期致シマス——次ハ日程第九、火災豫防ニ關スル法律制定ノ請願、文書表第一七二號——紹介議員坂東幸太郎君

○坂東委員 此ノ請願ハ第六十九、七十、七十三、七十四議會ノ四回採擇ニナツテ居ル請願デアリマス、其ノ趣旨ハ、近時我國ニ於テハ火災ニ依ル損害ガ益々増加スルノ趨勢デアリマシテ、其ノ慘害極メテ深刻ナルモノガアリマス、而シテ是ガ豫防ニ關シテハ現在準備スベキ法律ガゴザイマセカ、昭和十四年四月一日施行ノ警防團令ノ布告ガアリマスケレドモ、主トシテ警防團令ニ依ル事務分擔デアリマシテ、火災豫防上ノ義務履行ノ規定ガアリマセカ、個人ノ權利義務ニ關スル事項ニ對シマシテ活動上幾多ノ不便ガアリマスカラ、速ニ火災豫防ニ關スル法律ヲ制定サレマシテ是等ノ不便ヲ除去シ、尙又火災豫防ノ仕事ガ有效ニナランコトヲ希望スル次第デアリマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○青山政府委員 防空水火災ノ警防團トシテ從來消防組、防護團ガアリマシタ、現在ノ緊迫セル國勢事情ニ鑑ミテ、防空上並ニ國家資源ノ防衛上是ガ整備擴張ノ必要ナルヲ認メ、昨十四年一月二十四日勅令第二十號ヲ以テ警防團令ヲ制定シ、同年四月一日ヨリ是ガ實施ヲ見タ所デアリマス、然レドモ災害防除ノ事タル固ヨリ之ヲ以テ完璧ノ期ヲ得ベキモノニアラズシテ、隣保相團結致シマシテ其ノ豫防ニ努ムルコトハ最も必要ナコトトデゴザイマス、是ガ組織トシテ現在各府縣ニ於テ家庭防護等ト稱スル自治的組合ヲ組織スルモノ漸次多キヲ加ヘタ

ルコトハ洵ニ喜ブベキ現象デアリマス、然ルニ法ヲ設ケテ是等ノ組合ニ火災豫防ノ強制權ヲ與ヘ、又全國民ニ是ガ加入ヲ強制スルガ如キハ、其ノ性質上適當ヲ缺クモノト認メラマスヲ以テ、直チニ贊成致シ難イノデアリマス、寧ろ前述ノ自治的組合ヲ指導督勵致シマシテ、臣民ノ權利義務ニ關スル事項ニ付テハ警察自ラ之ニ當リ、其ノ補助トシテ警防團ヲ活用致シテ遺憾ナキヲ期シタイト存ジテ居ルノデアリマス

○坂東委員 先程申シマシタ通り議會デ四回モ採擇ニナツテ居リマス、法律若クハ勅令ヲ設ケテ之ヲ規定スルコトガ適當ヲ缺クト云フ御意見デゴザイマシタガ、其ノ説ガ寧ろ適當ヲ缺クト思フ、火災及ビ水災等ヲ豫防スルコトハ、最も大切ナコトトス、然ルニソレ等ノ徹底ヲ圖ル爲ニハ單ニ自治的ノ仕事ニ任セルノミナラズ、國家ガ自ラ進ンデ法律勸令等ヲ設ケテ之ヲ徹底スルコトハ大切ナ事デアリマスカラ、ドウカ政府ハ尙ホ十分ニ實際ヲ能ク考ヘマシテ研究セラレシコトヲ希望致シマス、而シテ本案ハ前通り採擇アラシコトヲ希望致シマス

○伊藤委員 採擇シタイト思ヒマスガ、御異議アリマセカ  
 (異議ナシト呼フ者アリ)

○伊藤委員 然ラバ採擇致シマス

○伊藤委員 日程第一〇、猪名川改修工事ニ伴フダム構築反對ノ請願、文書表第一七二號——紹介議員前田房之助君——紹介議員ガ居ラレマセカ後述シテ致シマス——次ハ日程第一一、國道特二十號線改修促進ノ請願、文書表第二二四號——紹介議員田中好君

○田中好君 此ノ請願ノ要旨ハ、京都府東舞鶴ノ國道カラ分岐シマシテ加佐郡朝來村、西大浦村ヲ經テ東大浦村大字田井ニ達スル國道ヲ改修シテ貫ヒタイト云フ請願デアリマス、現在ノ所ハ幅九尺程ノ道路デアリマシテ、迂餘曲折ガ非常ニ多ク、到底軍事上ノ要求ニ堪ヘルコトガ出來マセカ、所ガ御承知ノ如ク最近ニ舞鶴鎮守府ガ開カレマシテ、軍事上一層重要ナル國道トナツタノデゴザイマス、又沿道ニハ要害其ノ他軍事上ノ工作物ガ頗ル多イノデアリマシテ、此ノ道路ニ依ツテ、ソレ等軍事施設ト鎮守府トノ連絡ヲシテ居ルト云フヤウナ有様ナノデアリマス、デゴザイマスカラドウカ直チニ之ヲ改修スルヤウナ方法ヲ御講ジテ願ヒタイ、勿論是ハ海軍省モ陸軍省モ要望シテ居ル所デゴザイマスガ、内務省ノ國道改良ニ關スル費用ガ少イ爲ニマダ著手セラレテ居ナイ、洵ニ遺憾デゴザイマスカラ、ドウカ此ノ請願ヲ御採擇アラシコトヲ御願致シマス

○青山政府委員 政府モ本請願ノ趣旨ニ賛成デアリマス、軍トモ協議ノ上ニ昭和十六年度以降ニ於テ、政府ノ財政ノ許ス限リ成ベク速ニ御希望ニ副ヒタイト思ヒマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○伊藤委員 御異議アリマセカ  
 (異議ナシト呼フ者アリ)

○伊藤委員 採擇ニ決シマス

○伊藤委員 日程第二二、盛岡、沼宮内國道鋪裝ニ關スル請願、文書表第二五三號——紹介議員田子一民君

○田子一民君 此ノ請願ハ岩手縣盛岡市ヨリ岩手郡瀧澤村、厨川村、瀧民村、卷堀村、



速十分御調査ヲ願ヒマス  
○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○伊藤委員 坂東君ノ御意見ニ御異議アリマセカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤委員 然ラバ採擇ニ決シマス

○伊藤委員 日程第四、山林特別伐採稅廢止ニ關スル請願、請願文書表第一八〇——紹介議員世耕弘一君

○世耕弘一君 本請願ノ趣旨ハ、山林伐採ニ付テ、各地方ニ於テ特別ニ高率ノ課稅ヲサレルニ付キ、是ガ即時撤廢ヲ要求スルモノデアリマス、其ノ理由ト致シマシテハ、元來各町村ノ伐採稅徵收許可申請ノ理由トシテ、貧弱町村ニテ財源ナキ名目ノ下ニ、是ガ經常費ニ充當スル旨ヲ明示サレタノデアリマスガ、第七十四議會ニ於テ、議員ノ質問ニ對シ、村上政府委員ノ答辯ノ中ニ以テ、下ノヤウナコトガ言ハレテ居ルノデアリマス、即チ「立木伐採稅ハ、是ハ所ニ依リマス、立木ヲ伐採シテ運ビマスニハドウシテモ村道ヲ使フ必要ガアル、木ハ相當重價ノデアリマスカラ、ソレガ爲メ道路ヲ破壞スル、斯ウ云フヤウナ意味ニ於テ立木伐採稅ヲ取ツテ居ルノデアリマス、是等ハ或ル場合ニ於テハ容認シナクレバナリマセカ」云々ト云フコトヲ村上政府委員ガ述ベタノデアリマス、即チ本省トシテハ前述ノ如キ趣旨ニ基キ許可サレタモノデアラウト思フノデアリマスガ、實際ハ全然其ノ趣旨ニ反シテ、其ノ税金ガ使用サレテ居ルノデアリマス、例ヘバ村道ヲ新設スル場合ニハ、各村ニ於テハ林道組合、又ハ村營ニテ造リ、是ガ使用ニ當ツテハ、出村ノ石數ヲ單

位トシテ、村又ハ組合ニテ料金ヲ取リ、又村道ヲ山林業者ガ利用スル場合ニハ、相當ノ損害ヲ要求シテ、是ガ支拂ヲシテ居ルヤウナ現狀デアリマス、尙ホ林道ノ工事資金ハ、縣ヨリ借入レル場合ニハ年賦償還ノ方法ニテ償却致シテ居リマスガ、其ノ償還金ヲ得ルニハ、林道ニ關係ノアル山林カラ反別割ヲ徵收シ、又使用スル者ニモ其ノ出村ノ石數ニ應ジテ料金ヲ徵收シ、即チ以上ノ二ツノ方法ニ依ツテ縣カラ、林道工事資金ノ年賦償還金ニ充當シテ居ルノデアリマス、即チ以上ノヤウナ次第で植林業者トシテノ立場カラ見マスルト、二重三重ノ高率ノ課稅ヲサレテ居ルト云フヤウナ實情デアリマス、是デハ政府ガ折角ヤラレテ居ル所ノ林業獎勵ト云フ方針ニ相反スルモノト考ヘザルヲ得ナイノデアリマス、本年度ヨリ戶數割モ全廢サレル今日、何卒本稅ノ廢止ヲ御取計ヒ願ヒタイ、尙ホ此ノ際農林省並ニ大藏省ノ政府委員ノ方モ御出デニナリマシタラ、此ノ山林特別稅ノ許可方針及ビ其ノ許可又ハ許可スル場合ノ條件等モ此ノ際御聽カセ願ヘバ結構ト思フノデアリマス

○田中政府委員 只今ノ請願デゴザイマスガ、農林省ト致シマシテハ、御話ノ通りニ此ノ林業、殊ニ最近ノ生産擴充關係カラ致シマシテ、木材ノ増産、或ハ生活資材トシテノ木炭ノ増産ト云フヤウナ關係カラ致シマシテ、林業家或ハ關係業者ノ負擔ノ輕減ト云フコトハ、時期トシテハ最も必要デアアルト考ヘルノデアリマス、併シナガラ内務省カラモ御答ニナルト思ヒマスガ、地方公團體ノ財政、收入ノ問題カラ重要ナ意味ガアル關係カラ致シマシテ、簡單ニ此ノ稅、殊ニ全部ノ負擔ノ輕減ト云フコトハ中々容

易デナイト思ヒマスガ、併シ吾々ト致シマシテハ、不合理ナ點ニ付キマシテハ成ベク訂正ヲ致シマシテ負擔ノ輕減ヲ圖ルト云フコトハ、殊ニ時局上必要デアリヤウニ思フノデアリマス

○青山政府委員 只今ノ世耕君ノ請願ノ要旨ハ拜承致シマシタ、洵ニ御尤モノ次第デゴザイマス、内務省トシテハ山林伐採稅ハ大體終局ニ於テ農山村民ノ負擔トナリマスノデ、是ガ負擔ノ輕減ヲ圖ル爲メ、昭和十二年度以降臨時地方財政補助金ヲ以テ道府縣雜稅及ビ同附加稅ニ付テハ一般ノ全廢セシムルコトト致シマシタガ、市町村特別稅ニ付テハ地方團體ニソレノ事情ガアリ、一面當該團體ノ施設ニ依ル受益ノ關係モアリマスデ、一般ノ廢稅セシムルコトハ不適當ト認メ、地方團體ノ實情ニ應ジテ適當措置セシムルコトト致シタノデゴザイマス、今次ノ稅制改正ニ當リマシテハ、府縣ニ於テハ獨立稅ヲ限定シテ、伐採稅ハ認メマセカガ、市町村獨立稅ニ付テハ市町村民稅外七稅目ヲ法定致シマシタ外ニ、市町村ノ實情ニ應ジテ主務大臣ノ許可ヲ受ケテ、別ニ稅目ヲ起シテ課稅スルコトヲ認メマシタノデ、立木伐採稅ニ付キマシテモ之ヲ許可スルカ否カハ、各個ノ具體的ノ場合ニ付テ十分檢討ノ上方針ヲ決定スルコトニナルノデアリマシテ、之ヲ許可スル場合ニ於キマシテハ、是ガ爲メ負擔重ニ互リ、延イテ林業ノ發達ヲ阻礙スルコトノナイヤウ十分注意シタイト考ヘルノデゴザイマス、併シ世耕君ノ仰セキコトヲ請願委員ガ拜承致シマスルニ御尤モノコトトデゴザイマスカラ、十分之ニ對スル研究モ怠ラナイ積リデゴザイマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤委員 然ラバ採擇ニ決シマス

○伊東委員 一寸御尋致シマスルガ、只今マデ町村トシテ、伐採稅ヲ現ニ課稅シテ居ル町村ガ全國ニ幾ツアルノデアリマスカ、一寸御尋致シマス

○青山政府委員 稅ノコトデゴザイマシタガ、只今私ノ手許ニ材料ガゴザイマセカ、山林局長ノ方ニ何カアルサウデスカラ、ソレカラ御説明願ヒマス

○田中政府委員 私人ノ方ハ臨カラ調査シタノデアリマスカラ、果シテ正確カドウカ分リマセカガ、御答メサヘナクレバ私ノ方ノ手持チノモノヲ申上ゲマス、是ハ統計ハ舊ウゴザイマスガ、昭和十三年度ニ於キマス市町村ノ立木伐採稅ノ町村數ハ三十八——昭和十三年秋カラ調べタノデスカラ、若シ間違ヒマシタ場合ニハ内務省ノ方カラ御訂正願ヒマス

○伊東委員 許可スル場合ニハ、將來特殊ナ事情ガアレバ許可スル方針ト云フヤウニ先程承ツタノデアリマスガ、今許可サレテ居リマスル三十八ニハソレノ特殊ノ事情ガアルト思ヒマスガ、ソレ等ノ事情ガ分テテ居ルノデアリマスガ、分ツテ居レバ簡單デ宜イノデアリマスカラ御知ラセテ願ヒタイト思ヒマス

○青山政府委員 ソレモ分リマセカカラ後デ説明ラサセマス

○坂東委員 本案ハ十分政府ニ研究シテ貰フ、而シテ出來ルコトナラバ此ノ請願ノ趣旨ガ實現サレルコトヲ希望致シマシテ採擇ヲ願ヒマス

○伊藤委員 坂東君ノ御意見ニ御異議アリマセカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤委員 然ラバ採擇ニ決シマス

○伊藤委員 日程第五白峯、尾口、鳥越、川北四箇村所屬郡變更ノ請願、文書表第四三號——紹介議員坂本太吉君

○坂本太吉君 此ノ請願ハ石川縣ノ能美郡白峯、尾口、鳥越、川北ノ四箇村ハ石川郡ニ近接致シテ居リマシテ、殊ニ白峯、尾口、鳥越ノ三箇村ハ政治上、産業上並ニ教育上石川郡ト密接ナル關係ガアルノデアリマス、川北村ハ地理的關係上當然能美郡カラ石川郡ニ編入サルベキモノト思ツテ居ルノデアリマス、此ノ爲メ關係住民ガ非常ニ不便ヲ感ジテ居ルヤウデアリマスカラ、何卒此ノ四箇村ノ行政區劃變更ノコトヲ御採擇アラント御願スル次第デアリマス

○青山政府委員 本請願ノ如ク町村ガ現ニ所屬シテ居リマスル郡ヨリ寧ろ他ノ郡ニ所屬シタ方ガ適當デアルト云フ事例ハ、近時ノ社會經濟事情ノ變遷、交通運輸ノ發達等ノ結果往々ニシテ見受クル所デアリマス、郡制並ニ郡役所廢止後ノ今日ニ於キマシテハ、據ルベキ法的ノ根據ニ付テ明確ヲ缺ク點ガアルヤウニ存ジマスガ、併シナガラ社會事情ノ變遷ニ應ジ、町村ノ所屬ヲ成ベク實際ノ必要ニ適應致シムルコトハ理由ノアルコトト存ジマスノデ、此ノ意味ニ於テ本請願ハ更ニ十分考究ヲ致シタイト考ヘテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○伊藤委員 坂東君ノ御意見ニ御異議アリマセカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤委員 然ラバ採擇ニ決シマス

○伊藤委員 日程第八、二十五歳未満喫煙禁止法ニ關スル請願、文書表第二五二號——紹介議員吉植庄亮君

第三類第三號 請願委員第二分科會議錄 第二回 昭和十五年二月二十三日

○坂東委員 本件ハ延期ヲ望ミマス

○伊藤委員 紹介議員ガ不在デアリマスカラ延期致シマス——次ハ日程第九、火災豫防ニ關スル法律制定ノ請願、文書表第一七二號——紹介議員坂東太郎君

○坂東委員 此ノ請願ハ第六十九、七十、七十三、七十四議會ノ四回採擇ニナツテ居ル請願デアリマス、其ノ趣旨ハ、近時我國ニ於テハ火災ニ依ル損害ガ益々増加スルノ趨勢デアリマシテ、其ノ慘害極メテ深刻ナルモノガアリマス、而シテ是ガ豫防ニ關シテハ現在準備スベキ法律ガゴザイマセカ、昭和十四年四月一日施行ノ警防團令ノ布告ガアリマスケレドモ、主トシテ警防團令ニ依ル事務分擔デアリマシテ、火災豫防上ノ義務履行ノ規定ガアリマセカ、個人ノ權利義務ニ關スル事項ニ對シマシテ活動上幾多ノ不便ガアリマスカラ、速ニ火災豫防ニ關スル法律ヲ制定サレマシテ是等ノ不便ヲ除去シ、尙又火災豫防ノ仕事ガ有效ニナランコトヲ希望スル次第デアリマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○青山政府委員 防空水災火災ノ警防機關トシテ從來消防組、防護團ガアリマシタ、現在ノ緊迫セル國際事情ニ鑑ミテ、防空上並ニ國家資源ノ防衛上是ガ整備擴張ノ必要ナルヲ認メ、昨十四年一月二十四日勅令第二十號ヲ以テ警防團令ヲ制定シ、同年四月一日ヨリ是ガ實施ヲ見タ所デアリマス、然レドモ災害防除ノ事タル固ヨリ之ヲ以テ完備ヲ期シ得ベキモノニアラズシテ、隣保相團結致シマシテ其ノ豫防ニ努ムルコトハ最も必要ナコトトデゴザイマス、是ガ組織トシテ現在各府縣ニ於テ家庭防護群等ト稱スル自治的組合ヲ組織スルモノ漸次多キヲ加ヘタ

ルコトハ洵ニ喜ブベキ現象デアリマス、然ルニ法ヲ設ケテ是等ノ組合ニ火災豫防ノ強制權ヲ與ヘ、又全國民ニ是ガ加入ヲ強制スルガ如キハ、其ノ性質上適當ヲ缺クモノト認メラルルヲ以テ、直チニ贊成致シ難イノデアリマス、寧ろ前述ノ自治的組合ヲ指導監督致シマシテ、居民ノ權利義務ニ關スル事項ニ付テハ警察自治之ニ當リ、其ノ補助トシテ警防團ヲ活用致シテ遺憾ナキヲ期シタイト存ジテ居ルノデアリマス

○坂東委員 先程申シマシタ通り議會デ四回モ採擇ニナツテ居リマス、法律若クハ勅令ヲ設ケテ之ヲ規定スルコトガ適當ヲ缺クト云フ御意見デゴザイマシタガ、其ノ設カテト云フ御意見ト思フ、火災及ビ水災等ノ豫防スルコトハ是ハ最も大切ナコトトデス、然ルニソレ等ノ徹底ヲ圖ル爲メハ單ニ自治的ノ仕事ニ任セルノミナラズ、國家ガ自ラ進ンデ法律勅令等ヲ設ケテ之ヲ徹底スルコトハ大切ナ事デアリマスカラ、ドウカ政府ハ尚十分ニ實際ヲ能ク考ヘマシテ研究セラレテ御願スルヲ希望致シマス、而シテ本案ハ前通り採擇アラント御希望致シマス

○伊藤委員 採擇シタイト思ヒマスガ、御異議アリマセカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤委員 然ラバ採擇致シマス

○伊藤委員 日程第一〇、猪名川改修工事ニ伴フ「ダム」構築反對ノ請願、文書表第一七二號——紹介議員前田房之助君——紹介議員ガ居ラレマセカ後廻シト致シマス——次ハ日程第一一、國道特二十號線改修促進ノ請願、文書表第二二四號——紹介議員田中好君

○田中好君 此ノ請願ノ要旨ハ、京都府東舞鶴ノ國道カラ分岐シマシテ加佐郡朝來村西大浦村ヲ經テ東大浦村大字田井ニ達スル國道ヲ改修シテ貫ヒタイト云フ請願デアリマス、現在ノ所ハ幅九尺程ノ道路デアリマシテ、迂餘曲折ガ非常ニ多ク、到底軍事上ノ要求ニ堪ヘルコトガ出來マセカ、所ガ御承知ノ如ク最近ニ舞鶴鎮守府ガ開カレマシタテ、軍事上一層重要ナル國道トナツタノデゴザイマス、又沿道ニハ要害其ノ他軍事上ノ工作物ガ頗ル多イノデアリマシテ、此ノ道路ニ依ツテ、ソレ等軍事施設ト鎮守府トノ連絡ヲシテ居ルト云フヤウナ有様ナノデアリマス、デゴザイマスカラドウカ直チニ之ヲ改修スルヤウナ方法ヲ御講ジテ願ヒタイ、勿論是ハ海軍省モ陸軍省モ要望シテ居ル所デゴザイマスガ、内務省ノ國道改良ニ關スル費用ガ少イ爲メニマダ著手セラレテ居ナイ、洵ニ遺憾デゴザイマスカラ、ドウカ此ノ請願ヲ御採擇アラント御願致シマス

○青山政府委員 政府モ本請願ノ趣旨ニ賛成デアリマス、軍トモ協議ノ上ニ昭和十六年度以降ニ於テ、政府ノ財政ノ許ス限リ成ベク速ニ御希望ニ副ヒタイト思ヒマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○伊藤委員 御異議アリマセカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○伊藤委員 採擇ニ決シマス

○伊藤委員 日程第一二、盛岡、沼宮内間國道鋪裝ニ關スル請願、文書表第二五三號——紹介議員田子一民君

○田子一民君 此ノ請願ハ岩手縣盛岡市ヨリ岩手郡龍澤村、厨川村、澁民村、卷堀村、







ケレバ宜イガト深愛ニ堪ヘナイ次第デアリマス、必ズ水害ガ餘計太ツテ來ルコトハ明白ナコトデアリマスカラ、此ノ邊ノ事情ヲ能ク御察知セラレマシテ、内務省ニ於テカレテハ速ニ此ノ工事ノ計畫ヲ立テテ戴キタイト思ヒマス、此ノ際政府當局ノ此ノ二件ニ對スル御所見ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○青山政府委員 日橋川改修ニ關シマシテハ縣ニ於テ計畫ヲ立テマシテ、國庫補助ノ要求ガアツク場合ニハ、國庫ハ出來ルダケニ是正ヲ致シタイト考ゴザイマス、尙ホ十六橋水門ノ開閉權ヲ國家管理ニ移スコトニ付テハ、内務省ニ於テハ調査中ニ係リ、猪苗代湖及ビ各支川ノ河水統制調査ノ結果ト、東京電燈株式會社ガ出願ニ係ル永續的湖面前下ノ公共ノ利害ニ及ボス影響等ヲ慎重ニ研究シテ、成ベク願意ニ副ヒタイ積リテゴザイマス、而シテ是等ノ方針モ決定致ス要ガアルノデゴザイマス

○林平馬君 一寸……

○伊藤主査 林君成ベク簡單ニ御願致シマシラス

○林平馬君 簡單ニ申上ゲマス、政府委員ノ御話デハ、縣ノ方デ只今立案サレテ内務省ニ廻ツテ來レバ十分ニ考慮シテ見タイト云フヤウナ御話デゴザイマスガ、縣ノ方デサウ云フ立案ヲスルコトハ今般ニハ行カナイト思フ、ト云フノハ少クトモ縣ノ豫算ハ疾ウニ濟ンデ居リマスカラ、幾ラ急イデモ來年度、即チ十六年度ニナルノデゴザイマス、此ノ問題ハ縣ノ方カラサウ云フ計畫ガ出テ來タ時ハ勿論御願シナケレバナリマセヌケレドモ、此ノ議會ニ現ハレテ來タ請願、差迫ツタ問題デゴザイマス、足元ニ火ガツイテ來タ問題デアリマス、今毎日々々工事ニ

著手シテヤツテ居ルノデゴザイマスカラ、春ノ雪解水ガ出テ來テ、ドンナ酷イ水ガ流レテ來ルカ分ラナイヤウナ問題デアリマスカラ、縣ノ方カラサウ云フ計畫ガ出ルノ俟ツト云フヤウナコトデナク、内務省カラ御キ掛ケテ戴キタイト思フノデスカ、如何デゴザイマセウカ

○青山政府委員 只今ノ林君ノ御意見ハ承ツテ置イテ、尙ホ十分研究スルコトニ致シマス

○坂東委員 今林君ノ紹介ヲ聞イテ見マス、福島縣會ハ此ノ問題ニ對シテハ何モヤツテ居ラスノデアリマスガ、其ノ點ヲ御伺シマス

○中野實吉君 坂東君ノ御尋ニ御答致シマス、是ハ福島縣ニ於テハヤハリ縣ノ建議トシテ、サウシテ内務大臣ノ方ニ寄越シテ居ル、内務省ハ之ヲ進ンデ御調査下サル義務ガアルト思ヒマス、坂東君ニ御答致シマス

○坂東委員 今青山政府委員ノ御答辯デハ、少シモ何モ知ラスヤウデスカ、中野君ノ方デハ既ニ縣會ノ方カラ意見書ヲ出シテ居ルサウデスカ、ソレハドチラガ本當デスカ

○青山政府委員 ソレハ日橋川ハ直轄河川デナイノデゴザイマシテ、縣ノ計畫ニ依ツテ助成スルト云フ補助河川ニナツテ居ルノデアリマス

○坂東委員 ソレハ分ツテ居リマスガ、今中野君ノ御話デハ、縣會カラハ意見書ガ、補助シテ呉レト云フ意味デアリマセウガ、出テ居ル、出テ居ル以上ハ放任スルト云フコトハ、ソレハ内務省ノ怠慢ダト思フノデスカ、ソレハ出テ居ルノデスカ、出テ居ラ

スノデスカ

○青山政府委員 洵ニ不束デスカ、存ジマセスデゴザイマス、後刻取調ベマシテ御返事申シマス

○中野實吉君 洵ニ坂東委員カラ有利ナ御質問ヲ下スツテ有難ウゴザイマス、必ズ出テ居リマスカラ、ドウゾ内務省ニ於カレテモ、是ハ全國的ノ川デス、先刻日橋川ト言ツタ方ガアリマスガ、全國的ノ川デスカラ、ドウゾ宜シク御調査下サランコトヲ御願申シマス

○坂東委員 モウ一遍伺ヒマスガ、日橋川ノ水利權ハ何處ニアルノデスカ——政府ノ方デモ分リマセウガ、紹介議員デ結構デス

○林平馬君 日橋川ノ水利權ハ、東京電燈ト新潟電氣ト二社デゴザイマス、尙ホ湖水ノ方ノ水利權ハ東電ガ持つテ居リマス

○坂東委員 水利權ハ電燈會社ニアル譯デアリマスガ、併シ其ノ水ヲ沿岸ノ農民諸君ハ使ツテ居ル、斯ウ云フ譯デス、サウスルト一寸モウ一遍伺ヒマスガ、農民諸君ガ使ツテ居ル其ノ水ハ、電燈會社ノ方カラソレヲ有價力無價力貰ツテ居ル、斯ウ云フ譯デスカ

○林平馬君 ソレガ自然ニ湖水カラ流レテ來ル水利利用ノ權利ハ、電氣會社ガ持つテ居ルノデゴザイマスガ、使ツテ見タ所ガ水ハ無クナツテシマフ譯デアリナイ、流レテ來ル水其ノモノハ當然料金ヲ拂フ譯デナク、沿岸ノ人々ガ其ノ使便ツテ居リマス、ソレハ何處デモ同ジコトデセウ

○坂東委員 水利權ハ電燈會社ニアリマシテモ、事實ニ於テ農民諸君ガ使ツテ、ソレデ以テ耕作シテ居ル、デアリマスカラ内務省トシテモ抛ツテ置クベキモノデナイト思

フ、殊ニ利害關係ガ大キイノデアリマスカラ、内務省ガ調ベマシテ此ノ橋梁ノ改修、或ハ又沿岸ノ破壊ヲ防グト云フコトニ付キマシテモ、十分考慮セラレンコトヲ切望致シマシテ、本請願ハ採擇ヲ希望致シマス

○青山政府委員 本問題ニ付テハ尙ホ一層調ベマシテ、サウシテ適當ナ機會ニ此ノ御説明ヲ追加スルコトニサセテ戴キマス

○伊藤主査 坂東君ノ御説ニ御異議アリマセウカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○伊藤主査 採擇ニ決シマス

○伊藤主査 日程第一七、千代川河口修築ノ請願、文書表第二〇〇號——紹介議員日橋直道君——一寸前以テ申上ゲマスガ、大分盛澤山ニナツテ居リマスカラ、アナタノコトヲ御伺ヒタイト信ジテ居リマスガ、成ベク簡明ニ御願致シマス

○稲田委員 鳥取縣ノ千代川ハ先年四百數十方間ヲ以テ改修セラレマシタ、ソレニ依ツテ鳥取市ノ中心トスル因幡地方ノ多年ノ水禍ヲ激減セシメマシタケレドモ、唯憾ムラクハ何ノ故ニヤ其ノ河口約一軒餘ノ修理ヲ完全ニ爲サズシテ、今日マデ抛棄セラレテ居ル爲ニ、折角大金ヲ投ジテ爲サレタル千代川改修ノ眞價モ、今尙ホ漸ク七分位ノ成績タルヲ免レヌノデアリマス、地方民ハ舉ツテ遺憾至極ト致シテ居ル實情デアリマスノデ、仍テ政府ハ速ニ千代川河口ノ修理ヲ行ハレンコトヲ懇願致シマス次第デアリマス

○青山政府委員 千代川河口修築ノ必要ハ之ヲ認ムル所デゴザイマスガ、河川改修ノ進捗ヲ待ツテ、適當ナル對策ヲ講ズルノ要

ガアツテ、目下是ガ考究中デゴザイマス、尙ホ鳥取港ヲ國ノ事業トシテ修築スルコトニ付テハ、慎重調査ノ必要アルモ、地方公共團體ニ於テ企業施行スル場合ニハ、國家財政ノ許ス限リ是ガ助成ニ關シテ考慮ヲ致シタイト存ジテ居リマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○伊藤主査 坂東君ノ御説ニ御異議アリマセウカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○伊藤主査 然ラバ採擇ニ決シマス

○伊藤主査 日程第一八、鳥取港修築ノ請願、文書表第一五〇號——紹介議員稲田直道君

○稲田委員 鳥取市ヲ中心トスル中部山陰地方ハ、近時製絲業ヲ中心ト致シマシテ諸種ノ産業漸次發達シ、將來東部山陰地方工業ノ中心地トシテ居リマス、而シテ舊ニ千代川ノ改修竣工シ、多年鳥取市産業ノ振興ヲ阻害シタル水禍モ、漸ク其ノ跡ヲ斷ツニ至リマシタケレドモ、産業振興ノ一要素デアル運搬輸送ノ便ハ、本市ニ在ツテハ唯鐵道アルノミデアリマス、今若シ鳥取港ヲ改修シ、大イニ海運ノ便ヲ旺盛ニセンカ、目下著々發展途上ニアリマス産業ノ振興建設上ニ、最モ有利且ツ容易デアリマスコトハ常ニ識者ノ唱フル所デアツテ、尙、多年市並ニ縣民ノ熱望シテ已マナイ所デアリマス、恰モ宜シ、舊ニ千代川改修工事漸ク成リ、剩ス所今ヤ僅ニ河口整理事業ノミトナツテ居リマス、此ノ時ニ當ツテ河口整理ト共ニ、河口ニ位スル鳥取港ヲ改修シ、千噸級ノ汽船ヲ自由ニ出入セシムルコトヲ得ルナラバ、交通ノ至便ト運賃ノ低廉等ヲ

來シ、隨テ物資ノ集散ハ頻繁トナリ、鳥取市ヲ中心トスル東部山陰地方ノ産業ハ、今後一層ノ振興ヲ來スニ至ルデアラウト思フノデアリマス、本案ハ舊ニ請願二回、建議案二回通過シテ居ル所ノ地方ニ於テ重要ナル案件デアリマスガ故ニ、希クハ政府ニ於テハ前案ノ千代川改修ト不可分ノ關係ニアリマス此ノ港ノ改築ニ付キマシテ、右ノ事情ヲ御察ノ上、同地方民ノ熱望ヲ御容レ下サイマシテ、速ニ鳥取港ヲ修築シ、以テ東部山陰地方ノ振興ニ資セラレンコトヲ希望スル次第デアリマス、ドウカ満場御賛成下サイマシテ御採擇アランコトヲ希望致シマス

○青山政府委員 鳥取港ハ防波堤及ビ防砂堤ノ外、特ニ港灣施設ト致シマシテ何等見ルベキモノナク、同地方ノ産業的發展ノ爲ニハ、是ガ修築ノ要ガアラウト思ヒマスガ、國ノ事業トシテ之ヲ修築スルコトニ付テハ、尙ホ慎重調査ノ必要ガアルノデゴザイマス、唯地方公共團體ニ於テ企業施行ノ場合ハ、國庫財政ノ都合ヲ以テ是ガ助成ニ努メタイト考ヘテ居リマス

○永田委員 請願ハ前ノ千代川ノ改修ト關聯シマシテ鳥取市ノ發展上、死活問題デアルト思ヒマス、今政府ノ御意見ヲ承ツテモ、地方ノ熱望如何ニ依ツテハ、敢テ反對デモナイト云フ御意見デアリマスカラ、是ハ速ニ此ノ請願ノ目的ヲ達スルヤウニト云フコトヲ御願シマシテ、採擇アランコトヲ希望スル次第デアリマス

○伊藤主査 永田君ノ御説ニ反對ノ方ハアリマセウカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○伊藤主査 然ラバ採擇ニ決シマス、日程

第一九、苫小牧町ニ工業港築設ノ請願、文書表第一四六號——紹介議員手代木隆吉君

○坂東委員 紹介議員ガ御見エニナリマセウカ後週シテ願ヒマス

○伊藤主査 後週シテ御異議ハアリマセウカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○伊藤主査 然ラバ後週シテ致シマス——御話ヲ致シマス、日程第二十、第三十二ハ紹介議員ヨリ延期ノ申出ガアリマシタノデ延期致サウト思ヒマスガ、御異議アリマセウカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○伊藤主査 然ラバ延期致シマス

○伊藤主査 日程第二一、石狩川治水事業促進ニ關スル請願、文書表第一五八號——紹介議員深澤清平君

○深澤委員 本請願ノ要旨ハ請願文書表ニ概略ヲ記シテアリマスガ、其ノ主眼トスル所ハ四ツデアリマス、ソレハ一、石狩川本流石狩町河口、江別町字對雁間ノ第一區工事ノ殘程工事ヲ繰上ゲ急遽完成ヲ圖ラレタキコト、二、石狩川本流江別町字對雁間ヨリ上流上川地方ニ互ル區間ニ於ケル治水事業ヲ連續シ急遽セラレタキコト、三、支流豊平川、夕張、千歳、江別川ノ治水事業殘程ヲ繰上ゲ施行シ、急遽完成ヲ圖ラレタキコト、四、支流空知及ビ雨龍川ノ治水事業ヲ急遽施工セラレタキコト、本請願ハ連年本委員會ヲ通過シ且ツ政府ニ要望シ、是ガ實施ヲ見ツツアリマスガ、其ノ工程ガ豫期ノ如ク進捗セザル故ヲ以テマシテ、北海道ニ於ケル石狩平原ノ中心地點ノ開發治水上ノ問題ナノデアリマシテ、三十年ノ第一期計

畫ヲ經マシタ、所謂第一區工事ト云フモノモ、未ダ全ク完成ニ至ラナイト云フコトハ遺憾ニ思ヒマスガ、更ニ第二區工事デアルトカ第三區ニ於キマシテハ、豫算關係其ノ他ニ依ツテ是ガ完成ヲ見ルノハマダ年所ヲ要スルコトト思ヒマス、地方住民ハ奥地ノ開發ニ伴フ水害ノ度合、又流域ニ於ケル河川ノ決潰ト云フヤウナ多クノ災害問題ヲ思ヒマスト、速ニ北海道ノ中心沃野ノ災害ヲ免レタイト云フ請願ノ趣旨デアリマス、速ニ政府ニ於キマシテハ請願ノ要望ニ一層ノ力ヲ入レラレマシテ、此ノ治水事業ノ完成ノ速カラシムコトヲ要望スル次第デアリマス、以上概略ヲ述ベマシテ請願ノ趣旨ニ附加ヘテ置キマス

○戸塚政府委員 只今石狩川治水工事促進ノ御話ガゴザイマシタガ、改メテ申上ゲルマデモナク、石狩川ノ治水工事ハ本流第一區、本流第二區、江別、夕張、千歳川支流ノ工事、豊平川ノ工事、此ノ四ツノ工事デ今進行シツツアルノデアリマス、第一區工事ニ付キマシテハ江別町ヨリ下流河口ニ至ル間約十二里半デアリマス、此ノ間ニ於ケル屈曲部分ニ對スル直流水路ノ切替掘鑿工事モ、豫定ノ通り完成ヲ致シテ居リマス、尙ホ堤防工事ノ大部分モ竣工シテ居リマス、殘餘ノ工事及ビ附帯ノ工事ハ、豫定デハ昭和十八年度マデニ完了ノ見込ニ相成ツテ居リマス、是ハ御話ニモアリマシタヤウニ、多少ノ繰延ト云フ結果ニナルカモ知レマセウガ、道廳當局トシテハ、石狩川治水工事ニ付テハ、他ノ工事ヨリハ特ニ力ヲ入レテ進メテ居ルヤウナ次第デアリマス、本流第二期ノ治水工事ガ稍進レテ居ル觀ガアルノデアリマシテ、是ハ昭和九年度ニ起工



致シマシテ、江別町ヨリ上流月形ニ至ルマデ、切替掘鑿工事ノ外、堤防工事約十一里ノ所デアリマスガ、只今ノ所略半分バカリ完了シタト存ジテ居リマス、ソレカラ支流ノ江別、夕張、千歳川ノ治水工事デアリマスガ、是ハ大正九年度ニ起工致シマシテ、其ノ主要部分ハ略、出来上ツテ居ルト思フデアリマス、是モ昭和十七年度マデニハ完成ノ豫定ニ相成ツテ居リマス、尙ホ豊平川ノ治水工事ハ昭和二十年度ニ起工致シマシテ、昭和十九年度ニ竣工スル豫定ニ相成ツテ居リマスガ、是亦大部分ノ工事ハ出来上ツテ居ルト承知致シテ居リマス、其ノ上ニ石狩川ト致シマシテハ、更ニ本流第二期工事ニ連續致シテ居リマス第三期部分、只今御話ニナリマシタ支流空地川、雨龍川ニ對シテ治水工事ヲ行ツテ行カナレバナラヌデアリマシテ、是ハ豫定計畫ハマダゴザイマセマスガ、先ノ工事ガ終ルト同時ニ進メテ行カナレバナラヌ、左様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○深澤委員 能ク御説明デ諒解シマシタガ、長官ハ、北海道ノ拓殖ニ對シテハ、更ニ綜合的ノ、河川、港灣其ノ他之ニ關聯致シマシテノ工事施設ト云フモノノ綜合拓殖計畫ガアルヤニ聞キ及ビマシタガ、此ノ北海道ノ綜合拓殖計畫ノ創設ニ伴ツテ、此ノ中心ヲ成シテ居ル所ノ土地、治水、治山ト云フモノニ付キマシテモ此ノ際概略御意見ヲ聽カシテ戴ケレバ幸ダト思ヒマス

○戸塚政府委員 多少私自身ノ意見トシテ、北海道ニ對スル觀察ヲヤツタ結果、考ヘル所ガナイデモナリマセマスガ、マダ正確ナ具體案ヲ得マセヌノデ、此ノ席デ鳥濱ガマシク申上ゲルコトハ如何カト存ジマスカ

ラ、差控ヘタイト思ヒマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○伊藤委員 採擇ニ決シマス

○伊藤委員 採擇ニ決シマス

○伊藤委員 日程第二、石狩川ニ橋梁架設ノ請願、文書表第一五九號——紹介議員 松尾孝之君

○深澤委員 本請願ノ要旨ハ、文書表ニモアル通り、北海道樺戸郡月形村ヨリ空知郡美唄町字峯延ニ至ル交通ハ、石狩川ニ遮ラレ、現在渡船ニ依リ連絡セラルル状態ニシテ、交通頗ル不便ナルノミナラズ、輸送能力ノ減殺甚シク、産業上其ノ不利便甚大ナリ、仍テ前記月形村ヨリ美唄町字峯延ニ通スル路線中、石狩川治水計畫ニ依ル新川切替ノ箇所、橋梁ヲ架設シテ貫ヒタイト云フ請願ノ趣旨デアリマス、此ノ地域ハ石狩平原ノ肥沃地帯デアリマシテ、農産物其ノ他山林地帯ニ於ケル林産物、其ノ他礦産物ノ埋藏量ハ多クアルヤウニ聞イテ居リマス、ケレドモ交通不便、橋梁ノナキ爲ニ是ガ生産物ヲ市場ニ送り出ス上ニ、非常ニ不便ガアルノデアリマス、殊ニ住民ノ不便ハ甚ダシイモノガアリ、出水其ノ他融雪期、降雪期ニ於ケル交通社絶ハ惱ノ種トナルノデアリマスガ故ニ、石狩川治水工事ノ切替ノ完成ト同時ニ、連ニ地方住民ノ不利便ヲ除クト同時ニ、道拓殖ノ完成ノ上ニ遺憾ナキヲ期セラレタイト爲ニ、本請願ニ及シテデアリマス、ドウゾ請願ノ趣旨ヲ御採擇ノ上、速ニ架設アランコトヲ要望スル次第デアリマス、此ノ際御當局ノ御意見ヲ聽クヲ得バ幸ト存ジマス

○戸塚政府委員 本請願ノ御趣旨ハ洵ニ御尤モト存スルノデアリマス、御話ノ如ク、石狩川第二期治水工事ニ關聯致シマシテ、直流水路ニ切替ヲ行フ豫定ニ相成ツテ居リマスノデ、其ノ竣工ト相俟ツテ本橋梁ノ架橋ニ付テ計畫ヲ立タイトイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○伊藤委員 採擇ニ決シマス

○伊藤委員 日程第二三、石狩河口ニ工業港築設ノ請願、文書表第二七七號——紹介議員 澤田利吉君

○坂東委員 先程後廻シニシテ居リマシタ日程第一九、苫小牧町ニ工業港築設ノ請願ヲ紹介議員ガ來マシタカラ一括シテ議題ニ供セラレンコトヲ希望致シマス

○伊藤委員 御話ヲ致シマスガ、日程第十九ヲ、紹介議員ガ御出席ニ相成リマシタカラ、北海道ニ關聯シタ問題デアリマシタカラ、一括シテ上程シタイト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

○伊藤委員 然ラバ左様ニ致シマス——手代木隆吉君

○手代木隆吉君 苫小牧港ニ工業港築設ノ請願ノ要旨ヲ御紹介申上ゲマス、文書表ニハ至ツテ簡單ニ出テ居リマスガ、併シ此ノ問題ハ毎年採擇ニナツテ居ルモノデアリマシタカラ、茲ニサウ詳シク申上ゲマセヌデモ宜イカトモ思ヒマスガ、至ツテ概略ダケヲ振擲申上ベテ置キタイト思ヒマス、北海道ニ工業港ノ必要ナコトハ言フマデモア

リマセヌ、當局デモ此ノ點ニ付テハ數年來其ノ實現ニ向ツテ努力ヲシテ居ラレルノデアリマシテ、又北海道ノ道民トシテモ、其ノ實現ノ一日モ早イコトヲ熱望致シテ居ルノデアリマス、殊ニ今日ノ時局下ニ於テ其ノ要望ガ一層痛切ナモノガアルノデアリマス、苫小牧ニ築設ヲ要望致シマスル所ノ理由ニハ色々アリマスケレドモ、第一ニハ、氣候ガ北海道ノ中デモ、工業港ヲ築設スル、即チ工場地帯ヲ建設スル上ニ於テ適當デアルト云フコトガ其ノ一デアリマス、第二ニハ、工業地帯ハ廣大ナル地積ヲ要スル譯デアリマスガ、苫小牧ノ地形、地勢ハソレニ非常ニ適當致シテ居リ而シテ廣大ナル面積若シ之ヲ少シ大製袋ニ言フナラバ、無限ニ地積ヲ得ラレル、而モ頗ル安價ナ土地ヲ得ラレル、又其ノ大部分ハ所謂國有未開地デアリマシタカラ、是ガ處分ニ付テモ民有地等ヲ收用スルトハ非常ニソコニ難易ノ點ニ於テ此ノ土地ガ優良性ヲ持ツテ居ル譯デアリマス、第三ニハ工業地帯ニハ燃料及ビ動力ガ必要デアルトコト、是ガ先決條件デアルトコトハ言フマデモアリマセマスガ、苫小牧ニハ此ノ附近ニ既設ノ北海道トシテハ多量ノ發電量ヲ持ツテ居ル支笏湖ノ發電所デアリ他ニ、未開發ノモノトシテ附近ノ鶴川、沙流川、或ハ、其ノ他ノ染邊川、斯ウ云フモノヲ合セマス、少ク共尙ホ三十万「キロ」ノ發電可能状態ニアルノデアリマス、而モ苫小牧ト近距離ニ是ガアリマス爲ニ、之ヲ利用スルコトガ出来ル、燃料ノ點ニ付テハ夕張、勇拂ノ二大炭田、北海道トシテ最モ埋藏量ノ豐富ナ炭田ヲ後方ニ控ヘテ居ルノデアリマシタカラ、此ノ點ニ付テハ他ノ何レノ地點モ追隨ヲ許サナイ情勢ニアルト思フノデアリマス、第

四ニハ用水ノ點デアリマスガ、是ハ河川ガ渾山アル、尙ホ又井戸ヲ掘リマシテモ多量ノ優良ナル工業用水ヲ得ルコトガ出来ルト云フ點、第五ニハ運輸交通ノ便ナル點、既ニ苫小牧ハ現在鐵道交通ノ要衝ニ當ツテ居ル、一方札幌ニモ、或ハ奥地ノ方ニ、一方日高ノ方ニ、一方室蘭ノ方面、又一方十勝方面ニ通スル所謂四通八達ノ關係ニアルノデアリマス、此處ニ工業港ヲ設ケルトナレバ、所謂大陸連絡ノ交通ト云フモノガ整備サレル、斯ウ云フ點ガアリマス、第六ニハ工業用ノ原料ノ豐富ナル點、北海道ニ於テ工業原料ノ最モ豐富ナルハ此ノ苫小牧ノ屬シテ居ル釧路、日高、石狩國、此ノ三箇國デアリマス、此ノ三箇國ニハ殆ド必要ナル工業原料品ノナイ物ハナイト云フ状態ニアリマシマシテ、北海道ノ將來ノ振興ハ此ノ三箇國ノ資源ニ依ツテ一大躍進ヲ見ルデアラウト思フノデアリマス、現在十五億内外ノ生産ヲ舉ゲテ居ルガ、將來ハ三十億四十億ノ生産ヲ舉ゲベキ所ノ原料資源ノ大部分ハ此ノ三箇國ニアルト申シテ宜イ位デアリマシテ、サウ云フ大ナル將來性ヲ持ツテ居ル點デアリマス、第七ニハ労働力ノ點デアリマスガ、此ノ點ニ付テモ工業地帯ノ建設ニ伴フ所ノ労働力ヲ得ル上ニ於テハ、何等ノ懸念ガナイ状態ニアルノデアリマス、第八ニハ、現在ニ於テモ所謂社會的施設ト云フモノニ付テ相當具ツテ居ルト云フ點ガアル、第九ニハ軍事國防上ノ點カラ見テ、此ノ地點ガ重大ナル地點ニナツテ居ル、其ノ外ニモアリマスガ、大體斯様ナ事柄ハ此ノ苫小牧ヲ工業港トシテ設定スル上ニ於テ有力ナル資料ニナルデアラウト思フノデアリマス、サウ云フヤウナ關係カラ致

シマシテ、當局ニ於テ道内ニ設ケラレントスル工業港、是ガ御計畫ハ一ニ足ラズシテ二ナリ三ナリト云フコトモアリマスケレドモ、將來ハ固ヨリ二モ三モ或ハソレ以上ニ當然設ケラレナレバナラヌノデアリマスケレドモ、相當多額ノ經費ヲ伴フ問題デアリマシタカラ、サウ手ヲ取リ早ク格ヘル譯ニ行カスノデアリマス、ドウシテモ先ツ第一ニ著手ニナルモノヲ慎重ニ研究調査ヲシテ、ソレヲ先ツ實現シ、而シテ漸ク道ハナケレバナラヌコトヲ思フノデアリマス、此ノ點ハ次ニ紹介セラレレル石狩河口ノ問題トモ最モ緊密ナル關係ガアリ、比較検討ヲ要スルコトデアリマシテ、當局デモ慎重重々期シテ居ラレルヤウデアリマスガ、固ヨリ當然ニハ慎重ニ御研究ヲ願ハナケレバナラヌ關係ニアルノデアリマシテ、大體私ヨリ御紹介申上ゲル所ハ以上ノ通りデアリマスガ、後ノモノ或ハ其ノ他ノモノト比較ヲサレテ、當局ニ於テモ慎重ニ此ノ場所ノ選定ヲ誤ラナイヤウニ要望致シタイト思フノデアリマス、簡單ナガラ以上ヲ以テ本請願ノ紹介ト致シマス

○澤田利吉君 石狩河口ニ工業港ヲ造ツテ置キタイト云フ請願ノ紹介申上ゲマシタ、其ノ要旨ニ付テハ殆ド或ル點ハ同ジウ致シテ居ルノデアリマシテ、勿論ハ問題デナクシテ、實ニ我國ノ國策上相當重大ナル問題デアリマス、御承知ノ通り北海道ノ産物ト云フモノヲ調ベテ見マスルト、昭和三年度ニハ五億ヲ算シテ居リマシタノガ昭和十三年度ニハ既ニ十億ヲ突破致シマシテ、北海道ノ過去ノ拓殖計畫ナルモノハ主

トシテ陸上ノ、或ハ農産デアルトカ、或ハ水産デアルトカ云フ、形ノ上ニ現ハレタ方面ニ多クカヲ入レテ居リマシタ、地下資源ト云フモノニ對シテハ、ヤツテハ居リマスケレドモ、政治的ニ見テ比較的遅レテ居ルヤウナ形デアリマス、然ルニ事變後日本全體ノ産業ニ對シテ非常ナル變化ヲ來シテ居ルコトハ言フマデモアリマセヌ、北海道モ其ノ將來ノ國策ノ上カラ考ヘテ、日滿支ノ經濟「プロット」ト云フ上カラ考ヘテ、是ト結付ケテ有ル工業ヲ起スト云フコトハ重大ナル問題デアリマス、ソレニ對シテ北海道ハ如何ナル地位ニ在ルカト言ヘバ、言フマデモナク滿洲、朝鮮ニ相對シテ居ル北海道路アリ、而モ將來ノ是等ノ工業ニハナクテハナラヌ石炭、動力——是ハ此ノ度ノ石炭問題、電氣問題ニ依ツテ最モ世人ニ深キ知識ヲ與ヘマシタガ、此ノ點ニ對シテハ北海道ノ石炭ハ御承知ノ通り百億噸トハレテ居リマス、現在我が日本ガ一年ニ費シテ居ルガケノ數量ヲ全部北海道ガ引受ケマシテモ、約二百年ダケノ炭ハ持ツテ居ツテ、而モ其ノ炭ヲ取出スコトガ容易デアル、努力モ亦現在豐富デアツテ、此ノ度ノ電氣飢饉ニ際シテモ、北海道ハ其ノ飢饉ニ遭ハナカツタ、更ニ補助的ノ機關ヲ使ヒマスニシマシテモ、粗悪ナル石炭ヲ以テ發電スベク、今現ニ五万「キロ」ノ火力發電ヲ張方面デアツテ居ルト云フ風ニ、將來ノ近代工業ヲ起スニ對シテ資源ガ十分デアル、又大陸トノ關係モ非常ナ好位置ニアルノデアツテ、新シク北海道ノ工業ノ使命ト云フモノノ重大性ヲ加ヘテ來テ居ル次第デアリマス、斯様ナ意味カラ北海道ニ工業港ヲ作ラナケレバナラヌト云フコトハ、政府ニ於テモ其

ノ考ハサレテ居ルデアラウシ、民間ニ於テモソレガ叫バレテ居ツテ、而モ是ハ一日モ忽セニセズシテ、直チニ計畫ヲ立テナケレバナラナイ時代ガ來テ居リ、其ノ場所ノ選定モ當然ニ起ツテ來ル問題デアリマス、今手代木君ハ苫小牧ヲ紹介サレタノデアリマスガ、私ハ石狩ノ紹介ヲスルノデアリマス、是ハヤハリ今御話ノ通り將來第一、第二ト行クベキモノデアリ、更ニ大キク考ヘル人ハ、ソナナ小サナ港ヲアチラコチラニ一ツ二ツ拵ヘルヨリ、今問題ニナツテ居ル石狩カラ、苫小牧マデ運河ヲ作ツタラ宜イデハナイカト云フヤウナコトモ、決シテ是ハ夢想的ナコトデアリナク、サウスルコトガ本當ダト云フ意見モアル位デアリマスガ、將來ヲ考ヘテ大キナ計畫ヲ立テナケレバナラナイノデアツテ、私ハ此ノ點ニ對シテ當局ノ注意ヲ先ツ喚起致シテ置ク次第デアリマス

ソコデ餘ハ極ク簡單ニ二ノ重要ナル點ヲ申上ゲマス、今御話ガアリマシタガ、第一原料ノ蒐集或ハ動力ノ十分デアルト云フコトハ、是ハ雙方共ニ一致致シテ居リマス、交通ノ點カラ行キマス、北海道鐵道ノ中、詰リ札幌ト函館ヲ通ズル其ノ要路デアリ、而モ今問題トナツテ居ル所ハ、小樽ト札幌ノ中間ニ在ル所ノ平原デアリマス、サウシテ石炭ノ産地アル所カラ、其處ハ複線ニナツテ居リ、一面ニ於テハ石狩ノ當別カラ別レテ一本ノ鐵道ガアリ、或ハ夕張鐵道ト通ズル等、交通的ニハ四通發達ノ状態デアリマス、土地ノ安イト云フコト、労働力ノ多イト云フコトモ今手代木君ノ言ハレタコトト一致致シテ居リマス、ソレカラ政治經濟文化ノ點ヲ考ヘマス、一方ハ札幌ト云フ都市ヲ持ツテ居リマシテ、政治ノ



中心デアリ、一方ハ文化ノ中心デアアル、經濟的ニ言フナラバ、小樽ハ北海道唯一ノ經濟商港デアリマス、私ガ日本ノ近來ノ工業地帯ヲ見マスノニ、工業地ニ唯工業ホカリ拵ヘテシマツテ、是等ノモノヲ閉却スル結果ハ、非常ニ困ツテ居ルト云フコトハ、川崎市ノ状態ヲ見テモ分ルノデアツテ、一ツノ工業ガ起レバ近頃ハ直グ二十萬三十萬ノ土地ガ要リマス、ソレニ更ニ勤メル人ノ子弟ノ學校デアルトカ、或ハ病院デアルトカ其ノ他ノ文化施設ガ必要デアルトデアリマスガ、更ニ進シテソレ等ノ者ノ高等ノ教育ヲスルト云フヤウナコトニシマシテモ、其ノ附近ニ文化的都市ノ必要ヲ叫ビ、經濟的ノ都市ガ近クニアルト云フコトガ、其ノ地方ノ工業ヲ發達サセルノニ非常ニ大切ナ要件デアルトデアリマス、其ノ點カラ行キマス、此ノ石狩河口ヲ利用シテ、工業港ヲ拵ヘテ貫ヒタイト云フコトニ對シテハ、非常ニ好位置ヲ占メテ居ルト云ヒ得ルノデアリマス、ソレカラ先程申シタル炭田カラノ距離カラ言ヒマシテモ、非常ニ近イ所ニ在ルト云フヤウナ、色々ナ點カラ、結局北海道ニ工業港ヲ造ツテ貫ヒタイト云フ趣旨ハ同一デアリマスガ、今申スヤウナ諸點ヲ考ヘテ拵ヘル爲ニハ、其ノ順序ヲ誤ラナイヤウニヤツテ貫ヒタイト云フコトナラバデアリマス、唯茲ニ一言附加ヘテ置キマスガ、此ノ請願書ニハ石狩河口ニ造ルコトト、石狩川ヲ切替ヘテ結果トシテ廣川ガ出來タカラ其處ニヤレト云フヤウナコトヲ言ウテ居リマスケレドモ、此ノ點ハサウ或ル一ツノ所ニコダハツタ意味ハナイノデアリマシテ、結局小樽ノ隣村ニ朝里ト云フ村ガアリマスガ、是ガ最近小樽ニ併合スルコトガ

ニナツテ居リマス、サウスルト所謂併合サレタ小樽其ノ次ガ申述ベタ石狩平原デ、ソレガズツト札幌マデ被イテ居ル、デアアルカラ技術的ニ見マシテ請願書ニアル所ガ果シテ良イカ、悪イカト云フ點モ、是ハ當然政府デ工專ナサレ場合ニ於ケル調査ニ委ヌベキ問題デアツテ、ソレニ決シテコダハルベキ問題デアリナド、結局アノ附近ニ造ツテ載クコトガ最モ適當ナリト云フ主張ノ下ニ、札幌市長及ビ其ノ附近ノ十三箇町村其ノ他ノ關係者ガ之ヲ請願シテ次第デアリマス、何卒慎重ニ御審議願ヒタイト思フデアリマスガ、尙ホ之ニ對スル政府委員ノ御答辯ヲ聽クコトガ出來タナラバ幸デアリマス

ガアリマシタヤウニ、小樽トノ關係性ヲモ考ヘテ見テ、從來ノ案ガ果シテ適當デアルカドウカト云フコトニ付テモ、一層調査致サナケレバナラヌト思ハレル點ガアリマス、石狩港ニ付テハ實ハ來年度ノ豫算ニ、大藏省ニ石狩河口ニ外港ヲ築設スルヤウニ要求ヲ致シタノデアリマスガ、是ハ財政ノ都合ガ認メラレナカクツテガゴザイマス、是ハ今更申上ゲルマデモナク、能ク御承知ノコトト存ジマスガ、更ニ今後此ノ兩地ニ對シマシテハ十分研究ヲ重ネテ參ラナケレバナラヌト思ツテ居リマス、又私ガ丁度兩工業地ニ付テハ御話ガ出テ都合ガ好カウタト申上ゲマシタノハ、兎角ドチラニスルカト云フ氣持ガ北海道ノ方ニモアルヤウニ承知致シテ居リマスガ、私ハ是ハ兩方ダト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、唯、今申上ゲタヤウナ意味デ、或ハ順序ガ付カモ知レナイガ、兩方一緒ニヤツテモ宜イモノダト思ツテ居リマス、又御話ノアリマシタ兩者ヲ繋グ運河、是ハ或ハ今日デハ言過ギカモ知レマセヌガ、私見ヲ以テスレバ當然將來生ズベキ運河ノモノダト考ヘテ居リマス、サウ云フ譯デ、北海道ノ工業ノ發展ノ爲ニ工業地ヲ建設スルト云フコトハ是非必要ナコトデアリ、又問題ニナツテ居リマス兩地何レヲ先ニスルカト云フコトハ、寧ろ港ニ付テコト問題ガアリマシテ、之ヲ工業地トシテ助長發達サシテ行クト云フ上ニ於テハ、私ハ優劣ヲ付ケナクテモ宜イノダト云フ風ニ考ヘテ居リマス

地方ハ太平洋沿岸ノ砂濱デアルト云フ立場カラ、技術上困難ダト云フ風ニ仰シヤツタヤウデアリマスガ、一體此ノ苦小牧地方ノ本當ノ專門的技術的ノ條件等ニ付テ御調ニナツテサウ仰シタルノカドウカ、私共ハ甚ダ疑問ニ考ヘテ居ルノデアリマス、先ヅ同地ノ地形カラ考ヘマシテモ渡島半島ト襟裳岬ニ依ツテ形成サレテ居ル大灣形ノ最モ引込シテ所ニ曲線形ノ砂濱デアリマス、水深ハ沖合ガ千米ニ於テ十米乃至十一米ニ達シテ築港上ノ或ル專門家ノ調査ニ依レバ、相當適當ナ所ダト云フ調査モ私共聞イテ居リマスガ、斯ウ云フヤウナ點カラ考ヘテモ、又同地方ノ風光其ノ他カラ考ヘマシテモ、又苦小牧海岸ノ潮ノ干満ノ差ト云フヤウナ點カラ考ヘマシテモ、モウ少シ專門的ニ御調査ヲ願ヘバ、此ノ苦小牧ト云フ所ガ工業港トシテ必ズ適當デアルト云フコトヲ御認ニナルコトガ出來ヤウト思ヒマスガ、此ノ點ニ付テ内務省、北海道廳等ハ特ニ御調査ヲ願ヒタイト思ヒマス、簡單ト云フ御話デゴザイマスガ、以上申上ゲマシテ、是非此ノ港灣ノ問題ニ付テ更ニ深イ御研究ヲ願ツテ、目的達成ニ御努力ヲ仰ギタイト思ヒマス、此ノ意味ニ於キマシテ是非御採擇ヲ希望致シマス

○戸塚政府委員 苦小牧ニ付テ港ノ築設ガ困難ダト申上ゲタノハ、十分研究ヲシテ結果カト云フコトデアリマシタガ、是ハ道廳ノ專門ノ者ガ研究致シマシタノデス、私ハ併シ困難ダト云フコトヲ強イ意味デ申上ゲヨウトハ思ハナカクツタ、兩方ヲ是非將來ヤツテ行キタイト云フ氣持ガ多分ニアリマシテ、又技術ノ知識ト云フモノモ一日毎ニ進歩スルノデアリマシテ、今出來ナイコトガ

來年ハ出來ルヤウニナルカモ知レヌ、私ハサウ云フ時ヲ望ムデ居リマス  
○深澤委員 私モ北海道ノ状態ハ承知シテ居リマスガ、一ハ日本海ニ面シテ亞細亞大陸ニ接シ、一ハ太平洋ニ接スル苦小牧デアリマスガ、北海道ノ工業開發ノ見地カラ兩案ヲ採擇スベシト云フ動議ヲ出シマス  
○坂東委員 採擇ヲ望ミマスガ、長官ノ説明ニアリマシタ通り、北海道ニハ工業港一港ガ宜イカ或ハ二港ニスルガ宜イカト云フコトモ亦相當研究ノ餘地ガアルカラ、十分研究ヲ願ヒ、而シテ此ノ二港ハ何レモ有力ナ候補地デアアル、斯ウ云フ意味ニ於テ兩案トモ採擇願ヒマス  
○伊藤委員 坂東君ノ動議ニ御異議アリマセカ  
○伊藤委員 然ラバ日程第十九及第二十ニハ共ニ採擇ニ決シマシタ  
○伊藤委員 尙ホ御話リ致シマスガ、北海道ニ關聯シタ問題デアリマスガ、日程第二十六ヲ繰上ゲ審議致シタイト思ヒマス、御異議アリマセカ  
○伊藤委員 然ラバ日程第二十六、北海道廳管内ニ於ケル採擇規則制定ノ請願、文書表第一七八號——紹介議員坂東幸太郎君

極メテ不統一ノ諍ヲ免レマセヌ、隨テ是等業者ノ技術ノ向上ニ關シマシテ洵ニ憂フベキ實情ニ在ルノデアリマス、仍テ北海道廳管内ニモ他ノ府縣ト同様採擇規則制定セラレタイト云フノデアリマス、政府ノ御意見ヲ伺ヒマス  
○飯村政府委員 採擇行為ノ取締ヲ全國的ニ統一セル法規ヲ制定スル必要ニ付キマシテハ、當局ニ於キマシテモ考慮致シテ居ルノデアリマス、日下醫藥制度調査會ニ於テ研究中デアリマスガ、只今ノ程度ニ於キマシテハ、ヤハリ地方廳ニ一任シテ置クノガ便宜ノ方法ト致シマシテ致シ方ガナイデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス  
○坂東委員 幸ヒ長官モ居ラレマスガ、北海道廳ニ於テ左様ナ規則ガナイト云フノハドウ云フヤウナ見解デアリマスガ、其ノ點ヲ一寸承リタイ  
○戸塚政府委員 只今御話ガアリマシタヤウニ、政府ノ方針トシテ早タ全國的ノ取締規則ヲ設ケタイト云フ氣持ガアルコトヲ承知致シマシテ、其ノ時期ヲ待つテ居ルト云フノガ今日マデノ實ハ状態デアツタヤウデアリマス、併シ現在ニ於テ他ノ府縣デモヤツテ居リマスヤウニ、北海道廳トシテ取締ヲスル必要ガアルノデハナイカ、政府ノ方ガ遅レルナラバ北海道ガクデモヤハリ適當ナ方法ヲ講ジナケレバナラヌデヤナイカト云フコトヲ、私最近ニ實ハ聞イテ考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、尙ホ研究ヲ致シタイト思ヒマス  
○坂東委員 今政府ノ方カラハ地方ニ任シタラ宜シイトハツキリシマシタカラ道廳ハ速ニ此ノ規則ヲ制定セラレルコトガ宜イト思ヒマスガ如何デスカ

○深澤委員 此ノ場合厚生省ノ御方針ヲ伺ヒタイノデスガ、何故地方廳ニ任スラ便宜トスルカト云フ理據、論據ヲ聽キタイ、此ノ問題ハ醫學ノ部ニ行キテ採擇キマシテ、幾何學的方面ノ治療デアリ、サウシテ其ノ治療モ技術的ノ意味カラハ千差萬別、ソレヲ地方廳ニ向ツテ、厚生省ハドウ云フ指示ヲ與ヘテ、地方ニ取締ヲサセヨウトスルカ、此ノ二點ヲ御伺致シマス  
○林政府委員 只今ノ御尋ノ點ハ御尤モデアリマシテ、政府ニ於テモ出來ルダケ早ク基本方針ヲ決定シタイト思ツテ居リマス、唯御承知ノ通りニ採擇行為ト云フモノニ付キマシテハ、其ノ基本ヲ何處ニ置イテ、或ハ之ヲ許シ、或ハ之ヲ取締ツテ行カト云フコトハ、實ハ容易ノ問題デアリナドデアリマシテ、醫藥制度調査會ニ於ケル醫師ノ爲ス所謂營業範圍ト云フモノノ決定カラ自然ニ決ツテ來ナケレバ、基本法規ト云フモノガ中々作レナイト私共考ヘテ居ルノデアリマス、目下調査會ノ方ニ於テ醫師ニ對スル基本法規ノ改正案ヲ考ヘテ居リマス、ソレカラ後ニ採擇行為ナリ、其ノ他所謂治療行為トシテ行ツテ居マス方々ノ法規ヲ制定シタイ、斯ウ云フ順序ニナツテ居ル譯デアリマス、隨ヒマシテ一日モ早ク中央法令ヲ出シテ、全國ヲ統一スルコトハ望マシイノデアリマスガ、今其ノ基本ノ問題ニ轉掌シテ居リマスガ、其ノ決定ノ後ニ御決定ヲ願ヒタイ、斯ウ思ツテ居ル次第デアリマス、隨テ現在各府縣デハ多ク取締ツテ居ルトハ言ヘ、届出主義ニ依ツテ居ルノデアリマス、届出主義ニ依ツテ業者ノ實體ヲ明ニシ、其ノ醫藥行為ニ紛ハシキモノ、若クハ醫藥行為ナルモノ付テハ之ヲ行ハシ

メナイ、斯ウ云フ行政ノ便利ノ爲ノ届出ノ制度ニナツテ居リマス、隨ヒマシテ先程申上ゲマシタ通り、今暫ク地方廳ニ於ケルサウシタ取締上ノ便利カラ來ル方法ニ於テノ地元廳令デヤツテ行ツタラドウカ、斯ウ云フ趣旨デアリマス  
○飯村政府委員 一寸私一言御參考マデニ申上ゲマス、地方廳ニ一任シテ居リマスノデ、大多數ノ府縣ニ於キマシテハ、ソレノ取締ノ法令ヲ出シテ居リマス、北海道廳ト、埼玉縣デゴザイマシタカ、全國ニ於キマシテ、二縣カハ何等ノ法令ヲ出シテ居リマセヌノガ現状デアリマス  
○永田委員 本請願ハ只今政府當局ノ御意見ヲ承ツテ見ルト意見ガ二ツニ岐レテ居ルヤウデアリマス、仍テ本案ハ政府ニ參考送付ニ決セラレルコトヲ望ミマス  
○深澤委員 本員ハ只今ノ御説明デ議論スルノデハナイガ、技術ノ點ヨリ今一點御尋シタイ、獨逸、佛蘭西、亞米利加、其ノ他歐羅巴諸國ノ「カイロプラチック・ハイスコ」レー、所謂「ドクトル」ハ日本ノ醫師法ニ依レバ之ヲ認メテ居ラナイ、サウスルト歐羅巴ニ於ケル所ノ專門醫者、所謂「ドクター」之ヲ地方長官ハドウ云フ風ニ取締ルノデアリカ、其ノ中心ニ對スル、技術的論據、及ビ學理的論據ガナイノニ、地方廳ニ取締レト云フノハ理據ガハツキリシナイ、只今政府委員ニ御伺スレバ、マダ研究中ダト云フ時代ニ、地方廳ニ取締レト云フコトデハ、無責任極マル、恐ラク此ノ點ハ厚生省デハハツキリシナイデ、俺ニハ出來ヌガ、オ前ノ方デ取締レト云フコトニナツテ、是程進ンダ帝國トシテハ餘リ感服シナイ、



此ノ點ヲ政府デハ能ク考ヘテ、自分ニ技術的ニ學理的ニ根據ガアツテ、斯ウ云フ風ニ取締レト云フナラバ出來ルガ、俺ノ方ハ研究中一致シナイケレドモ、地方廳デハ取締レト云フコトハ、ソコニ論理ノ矛盾ガアル、實際ノ不徹底ガ暴露サレテ面白クナイ、此ノ點ハ速ニ研究ヲ遂ゲラレトイ、歐羅巴諸國ニ於ケル所ノ「カイロプラチック」、「ドクトル」ニ對スルモノモ之ト同意意味ノヤウナ今ノ政府當局ノ答辯デアリマスガ、此ノ點ヲ明ニサレトイ

○林政府委員 尙ホ此ノ點ニ付テ申上ゲテ置キマスガ、現在ノ取締ノ方針ハ地方廳ニ於テ届出ヲシテ、療術行爲ヲ致シマス場合ニ、其ノ行爲ガ醫師ノ行フベキ行爲ニ該當スルニ至ルヤウナ事案ガアリマシタ場合ニ於テハ、中央政府ハ之ニ向ツテ其ノ行爲ハ醫師ノ爲スベキ行爲デアルカラ、左様ナ療術行爲ハスベキモノデナイト云フヤウニ個々別々ノモノニ對スル解釋ヲ、中央政府トシテ下シテ居ルノデアリマス、隨ヒマシマシタモトテハ、療術行爲者ノ届出ニナリマシタモノヲ受理シ、其ノ届出ノ内容ガ醫療ニ類似スルト考ヘラレル場合ニハ中央政府ノ意見ヲ求メテ、其ノ指示ニ依ツテ取締ルト云フコトヲ致シテ居ルノデアリマス、御参考ニ申シテ置キマス

○深澤委員 「カイロプラチック」ニ對シテハドウ云フ御感想デス、獨逸ヤ亞米利加、英吉利ノ「ドクトル」ハ陰斷等モヤリ、總テ醫師ト同ジ行爲ヲヤツテ醫師法ニ依ツテ扱ツテ居リマス、日本ニハソレガナイ、是ハドウ云フ風ニナサイマスカ

○林政府委員 只今ノヤウナ特別ノ問題ニ付キマシテハ、現在ノ日本ノ建前ニ於テ醫師ガサウ云フ治療方法ヲ用ユルト云フコトニ付テハ何等ノ禁止スル前合デゴザイマセヌ、醫師ガ行ヒマス場合ニ於テハ出來ルト云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ、醫師ノ資格ノ無イ方ガサウ云フコトヲヤリマス場合ニ只今申ス療術行爲トシテ認ムベキデアルカ、醫師ノ爲スベキ醫療行爲トシテ、醫療形態トシテ取締ルベキカト云フコトニ分レテ參ルノデアリマス、現在ノ日本ニ於キマシテハ左様ナモノハ醫師トシテ爲ス場合ニ於テハ何等ノ掣肘ヲ受ケナイ、他ノ者ガ爲シマス場合ニ付テハ、現在ノ所デハ先程申上ゲマス通り療術行爲ニ對スル基本取締法規ト云フモノヲマダ制定致シテ居リマセヌカラ、其ノ行爲ガ醫師ノ行フ行爲デアルト吾々カラ判斷シ得ラレル場合ニ於テ療術行爲トシテハ許サナイト云フノガ現在ノヤリ方デアリマス

○深澤委員 是ハ重大問題デアリマス、日本ニ於テ此ノ「カイロプラチック」ノ醫師ヲ、今ノ醫師法デハ認めテ居ラナイノデアリマス、若シ亞米利加ヤ獨逸ノ醫師ノ資格ヲ受ケテ居ツテ、向フノ「カイロプラチック」ハイスコーレ「ラ」卒ヘテ來テ、醫師ノ資格ヲ持ツテ居ルガ、日本ニ來ルト云フト、醫學ハ修メテ居ルケレドモ、日本ノ醫師法ニ當嵌マラナイ、之ヲ認メルカ認めナイカト云フコトニ付テ一寸御伺シタイ

○林政府委員 現在ノ所デハ日本ノ法令デハ外國ノ醫師ノ免許ヲ持ツテ居リマス場合ニ、其ノ免許ノ本質ガ日本ノ醫師法ノ建前カラ見テ、日本デノ免許ヲ與フルニ支障ナイト云フ場合ニ日本ノ醫師ノ免許ヲ與ヘルコトニナツテ居リマス、隨ヒマシテ只今ノ、左様ナモノデ、外國ノ醫師ノ免許ヲ持ツテ

師ガサウ云フ治療方法ヲ用ユルト云フコトニ付テハ何等ノ禁止スル前合デゴザイマセヌ、醫師ガ行ヒマス場合ニ於テハ出來ルト云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ、醫師ノ資格ノ無イ方ガサウ云フコトヲヤリマス場合ニ只今申ス療術行爲トシテ認ムベキデアルカ、醫師ノ爲スベキ醫療行爲トシテ、醫療形態トシテ取締ルベキカト云フコトニ分レテ參ルノデアリマス、現在ノ日本ニ於キマシテハ左様ナモノハ醫師トシテ爲ス場合ニ於テハ何等ノ掣肘ヲ受ケナイ、他ノ者ガ爲シマス場合ニ付テハ、現在ノ所デハ先程申上ゲマス通り療術行爲ニ對スル基本取締法規ト云フモノヲマダ制定致シテ居リマセヌカラ、其ノ行爲ガ醫師ノ行フ行爲デアルト吾々カラ判斷シ得ラレル場合ニ於テ療術行爲トシテハ許サナイト云フノガ現在ノヤリ方デアリマス

○深澤委員 是ハ重大問題デアリマス、日本ニ於テ此ノ「カイロプラチック」ノ醫師ヲ、今ノ醫師法デハ認めテ居ラナイノデアリマス、若シ亞米利加ヤ獨逸ノ醫師ノ資格ヲ受ケテ居ツテ、向フノ「カイロプラチック」ハイスコーレ「ラ」卒ヘテ來テ、醫師ノ資格ヲ持ツテ居ルガ、日本ニ來ルト云フト、醫學ハ修メテ居ルケレドモ、日本ノ醫師法ニ當嵌マラナイ、之ヲ認メルカ認めナイカト云フコトニ付テ一寸御伺シタイ

○林政府委員 現在ノ所デハ日本ノ法令デハ外國ノ醫師ノ免許ヲ持ツテ居リマス場合ニ、其ノ免許ノ本質ガ日本ノ醫師法ノ建前カラ見テ、日本デノ免許ヲ與フルニ支障ナイト云フ場合ニ日本ノ醫師ノ免許ヲ與ヘルコトニナツテ居リマス、隨ヒマシテ只今ノ、左様ナモノデ、外國ノ醫師ノ免許ヲ持ツテ

シテ常ニ考ヘルノデアリマス、最近私ノ縣デモ四十四名行方不明ニナツテ居ルノデアリマス、其ノ他危カ助カツテ居ル者モアルカモ知レマセヌガ、拿捕ヲセラレタト云フヤウナコトモ新聞ニアツタノデアリマス、兎ニ角漁業者ト云フモノハ、漁業資源ヲ得ル爲ニ非常ニ勇敢ニ働イテ居ルノデアリマス、ケレドモ、政府ハサツバリ之ニ對シテ同情ガナイ、假ニ昨年、本年ノ豫算ヲ見マシテモサウデス、農林豫算デ増産計畫ト云フコトヲ言ツテ居ル、水産局長サンモ増産ト云フコトヲ言ツテ居ルケレドモ、實際數字ニ現ハレテ居ルノハドウウカト云フト、殆ド見レベキモノガナイ、本年僅カ十萬圓内外シカ新規模算ハナイノデアリマシテ、是デハアノ廣イ海上ニ於ケル増産計畫ハ出來得ルモノデナイト思ヒマス、兎ニ角漁業者ハ板子一枚下ハ地獄ト云フ所デ生活シテ居リ、而モ大和魂ノ根柢ハ此處カラ生レテ來ルノデナイトカト云フ位ニ勇敢ニ働イテ居ル、私ハ昨年ノ議會デモ、漁業者ハ、太平洋ハ公海デアツテ日本ノ領海デナイトケレドモ、既ニ漁業者ハ爲政者ノ向フ所ヲ示シテ居ルト云フコトヲ申上ゲタガ、假令領海デアツテモナクテモ、ソレヲ領海以上ニ利用シテ、世界人類ノ幸福ヲ圖ルト云フコトニ努力シテ居ルニ拘ラズ、之ニ對シテ社會的ノ同情ガ何モナイ、調査中々々ト言ツテ、調査ニ名ヲ藉リテ結局ヤル意思ガナイノデナイトカト私ハ疑フノデアリマス、私ハ昨年申上ゲテ居ルコトダカラ長イコトハ申シマセヌガ、ドウウカ此ノ請願ノ趣旨ヲ御酌取ニナツテ御採擇アランコトヲ御願致シマス

○飯村政府委員 只今大變御叱リヲ受ケタ

居リマスカラトシテモ内地ニ歸リマシタ場合ニハ、現在ノ日本ノ見方デハ醫師トシテノ免狀ハ差上げニタイモノダト考ヘテ居ル次第デアリマス

○永田委員 是ハモット研究ノ意味ヲ以テ今回ハ延期セラレシコトヲ希望致シマス

○伊藤委員 永田君ノ御説ニ御異議ハアリマセヌカ

○飯村政府委員 如何デスカ

○伊藤委員 如何デスカ

○伊藤委員 如何デスカ

○伊藤委員 如何デスカ

○伊藤委員 如何デスカ

○伊藤委員 如何デスカ

○伊藤委員 如何デスカ

○伊藤委員 如何デスカ

○飯村政府委員 政府ノ所見ヲ開陳致シマス、御承知ノ如ク國立公園ノ區域ヲ決定スルニ當リマシテハ優秀ナル風景ノ形式構成並ニ施設ノ完備、之ヲ基本ト致シマシテ國立公園委員會ニ於テ國立公園ト決定致シ今日ニ至ツテ居ルノデアリマス、而シテ政府ト致シマシテハ爾來其ノ内容ノ充實ニ鋭意努力致シテ居ルノデアリマス、内容ノ充實ト申シマス、國立公園ノ統制計畫、施設計畫其ノ他ノ計畫ニ付テハ一心ヲ注イデ居ルノデアリマスガ、丁度昨年、昭和十四年十二月ヲ以テマシテ吉野、熊野ノ國立公園ヲ最終ト致シマシテ、ヤツト統制計畫ノ完了ヲ見タノデアリマス、而シテ第二ノ施設計畫ノ第一歩ニ現ニ入ツテ居ルノデアリマス、日光ノ如キハ其ノ一部分ヲ著手致シテ居ルノデアリマス、斯様ナ關係デアリマシテ、十二ノ國立公園全般ニ對シマシテハ全般的ニ只今ノ計畫ヲ實施中デアリマス、是ガ區域ノ擴張等ニ付キマシテハ、將來ノ問題ト致シマシテ篤ト考慮致シタイト存スルノデアリマス

○飯村政府委員 採擇ヲ願ヒマス

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ



郡ノ町村長會代表、不肖私、仙南五郡ノ農會代表、其ノ他各位ヨリノ請願デゴゼイマス、宮城縣ノ米ノ銘柄ト云フモノハ二ツゴザイマス、農林當局御承知ノ通り、仙臺市ヲ中心ニ北ノ方ハ本石米、仙臺市ノ南五郡ノ米ハ仙南米デゴザイマス、然レニ政府買上米ノ場合ニ於キマシテ、昨年ノ九月仙南米ノ政府買上ノ公定價格ガ、仙南ノ本石米ト比較致シマスト、概米ニ於テ五十錢、糯米ニ於テ六十錢政府買上ノ公定價格ニ差額ガアルノデアリマス、宮城縣ノ縣當局或ハ農林當局ノ長イ間ノ此ノ問題ニ關スル御說明ハ、本石米ハ米ノ種ガ長粒種デアル、或ハ陸羽百三十二號、福坊主、或ハ奥羽十四號ト云フヤウニ米ノ粒ガ長イノデアリマス、仙南米ノ方ハ概シテ丸種デアル、即チ愛國種デアル、愛國種ト云フモノハ京濱ノ市場ニ於テハ食味ガ惡イト云フノデ評判ガ惡イ、隨テ値段モ惡イ、左様ニ農林省ノ米穀局當局ニ於カレマシテハ、御批判ガアツクノデアリマス、併シナガラ今ヤ時代ハ食味本位ノ時代デハナイ、米ノ増産ノ時代デアリマス、仙南五郡ニ於テ生産スル米ハ——宮城縣ノ米ノ産額合計ハ御承知ノ如ク昨年ハ二百三十萬石、仙南五郡ニ於キマシテ約七十萬石デアリマス、唯米ノ粒ガ丸イトカ長イニ依ツテ、或ハ米ノ銘柄、本石米ト仙南米ト云フ名前ノ相違ニ依ツテ、或ハ多少食味、嗜好上ノ善惡ハゴザイマセウケレドモ、此ノ愛國種ト云フ種ハ日清戰爭ノ戰勝ノ記念ニ命名セラレタ米ノ銘柄デゴザイマス、此ノ愛國種ト云フモノニ對シテハ、宮城縣仙南ノ農民ハ長イ間耕作上、植付上ノ體驗ヲ持ツテ居リマス、此ノ愛國種ト云フ名前ニ對シテ限リナイ憶レト執著心ヲ

持ツテ居リマス、ソコデ本石米ト仙南米ハ政府買上ノ公定相場ニ於テ價格ヲ表示セラレタヤウニ、糯米ニ於テ六十錢、概米ニ於テ五十錢ト云フヤウナ差額ガアルカト云フト決シテアリマセヌ、實際ノ買上ニ於テハサウ云フ統計ニハナツテ居ラスノデアリマス、昭和十一年ニハ六十錢七厘ダケ本石米ヨリ仙南米ノ方安カツタノデアリマス、昭和十二年度ハ六十錢二厘、昭和十三年度ハ二十八錢五厘、昭和十四年度ハ八月マデノ計算デ十八錢ダケハアベコベニ仙南米ノ方高カツタ、政府買上ノ直前マデハ十八錢高カツタ、斯様ナ狀態デアリマシテ、仙南米ハ唯粒ガ丸イトデアル、銘柄ガ違フ、或ハ公平ニ言ヒマシテ食味ガ長粒種ヨリ旨クナイカモ知レマセウケレドモ、時代ハ最早食味本位デナク、増産時代デアアル、此ノ愛國種ハ一反歩ニ付テ玄米ニ於テ約四斗依一依平均増産ニナツテ居ル、長粒種ノ米ヲ作ルヨリモオ百姓ハ一依ダケ得テシテ居ル、殊ニ小作階級ガ仙南米地方ハ多イカラ、小作ハ長粒種ヲ中々作ラヌ、一依ダケ多ク穫レル所ノ仙南米ヲ作ツテ居リマス、左様ナ關係上同ジ宮城縣ニ於テ銘柄ガ違フダケデ、仙臺市ノ真中ヲ流レテ居ル廣瀬川ヲ距テダケデ、價ガ石五十錢、六十錢ノ相違アルト云フコトハ、大變地方農民ガ困却致シテ居ル次第デアリマス、特ニ糯米ノ場合ニ於テハ、本石米ノ糯米ヨリモ、仙南米ノ糯米ハ高賣人同士ノ取引ニ於テ約一圓ダケ高イノデアリマス、此ノ約一圓高イ所ノ糯米ガアベコベニ六十錢ダケ格安ニ公定相場ヲ付サレタト云フコトハ甚ダ遺憾ナコトデアリマス、是ハ獨リ宮城縣ノ仙南米ト云フ小サナ問題デナク、全國三

府四十三縣、可ナリ銘柄ニ依ツテ、其ノ種ニ依ツテ、米粒ガ圓イト云フダケニ依ツテ格差ヲ付ケラレテ居ル府縣ガ相當イヤウデゴザイマス、農林省ニ於カレテハ近キ將來ニ於テ此ノ銘柄、或ハ長粒種、或ハ圓粒種ノ差別等ハ、政府買上米ノ公定相場ヲ是正サレル場合ニ於テ、成べく速ニ斯様ナ差別ガナイヤウニ、サウシテ一反歩カラ玄米四斗依一依平均増産ニナツテ居ル此ノ愛國種ノ如キ丸粒ノ米モ、餘リ價格ノ點ニ於テ虐待セラレナイヤウニ、増産ヲ獎勵スル意味ニ於テハ寧ろ之ヲ高ク買ツテ下サル方安當デナイカト云フ考ヲ持ツテ居リマス、此ノ請願ハ産業組合、或ハ米穀商或ハ町村、買上方モ賣ル方モ、生産者モ三位一體トナツテ提出セラレマシヤウナ次第デゴザイマス、何卒、御採擇ヲ御願申上ゲマス、尙ホ農林省ノ御係ノ方ノ御高見ヲ拜聽シタイと思ヒマス

○田中政府委員 米穀局長ガ米ノ關係法律案ノ委員會ニ出席シテ居リマス、此處デ御說明出來ナイノヲ遺憾ト致シマス、私カラ出來ル範圍デ御答シマシテ、尙ホ說明員ガ參ツテ居リマス、御希望ニ依リマシテ說明員ノ方カラ說明シタイと思ヒマス、御話ノヤウニ成程愛國種ノ相場ノ問題ニ付テハ從來トモ大キナ問題デアリマシテ、過去ニ於テハ相當劣等米ノヤウナ感ジラ與ヘテ居ツタ譯デアリマス、併シ段々ト米ノ品種改良其ノ他ニ關スル觀念ガ違フテ來ツツアルコトハ御話ノ通りデアリマシテ、新シイ經濟觀念ハ米ノ事情カラ眺メル必要ガアラウトと思ヒマス、唯御話ノ通り、米穀新法ニ依ル最高販賣價格ヲ變更スルト云フコトハ、公定價格ノ變更ヲ伴フコトニ

ル、今日戰地デモ都會地方デモ此ノ木炭飢饉ニ困ツテ居ル、石炭バカリデハナイ、木炭ニ又困ツテ居ル、斯ウ云フ時期ニハヤハリ此ノ大隅半島ノ國有林ノ木炭等モ、戰地ヤ都會ニ適當ニ出シタ方宜イト思フノデアリマス、何分ニモマダ林道ヲ開設シテ居ラレナイ爲ニ、全ク千古斧鐵ヲ入レザル昔カラノ天然林ガアルノデアリマス、此ノ地方ニハ縣トシテモ從來縣道開鑿ノ計畫モアリマシタケレドモ、何分貧弱ナ縣ノ豫算デハ其ノ目的ヲ十分達セラレヌノデアリマス、仍テ政府ハ國費ヲ以テ、此ノ三万町歩ノ大國有林ノ中央ヲ貫通スルヤウナ、例ヘテ申上ゲマスト、肝屬郡内之浦町大字岸良カラ同郡田代村ニ至ル區間及ビ田代村ヨリ同郡大根占町宇池田ヲ經テ同郡給良村ニ至ル區間ノ林道ノ如キヲ速ニ開設セラレテ、サウシテ此ノ大森林ノ木炭ヤ或ハ木材、斯ウ云フモノヲ戰地デアルトカ、都會ノ地方ニ出シテ賣キタイ、從來此ノ地方ノ國有林カラ毎年政府ニ納マツテ居ル金ノ額モ、大藏省ノ統計ヲ見マシテモ随分ナ金額ニ上ツテ居ルノデアリマス、是等ノ關係ヲ考ヘマシテモ、ヤハリ地方ニ斯ウ云フ道路デモ開設シテ多少ノ利便ヲ圖ツテ貰ハナイト困ルノデアリマス、一昨年ノ水害デ大被害ヲ被ツタト云フモノ、或ハ此ノ國有林ノ伐リ方ガ一部ニ偏在シタ結果其處ノ土地ガ崩壞シテ、サウシテアア云フ五百人モ死スツ云フヤウナ大被害ヲ起シ、地方民ハ數千萬圓ノ大損害ヲ被ツタ例モアルノデアリマス、其ノ點カラ考ヘテモ、政府ハアノ地方ノ救済事業ノ一ツトシテ、此處ニ林道ヲ開設シテ載クコトハ必要ナ事ト思フノデアリマス、此ノ

○田中政府委員 御話ノ大隅半島ノ國有林開發ノ爲ノ林道ノ問題デアリマス、御承知ノヤウニ此ノ高山、岸良、田代方面ノ國有林ニ付キマシテハ、既ニ軌道ノ敷設ガアリマシテ、國有林ト致シマシテハ其ノ軌道ヲ通ジテ林産物ノ搬出ヲ致シテ居ル譯デアリマス、更ニ林道ノ建設ニ付キマシテハ、御話ノヤウニ一昨年ノ風水害ニ對シマシテ相當國トシテモ御援助ヲ申上ゲタ譯デアリマス、尙ホ必ズシモ十分デハナイと思ヒマス、將來經費ノ許シ場合ニ於キマシテハ考ヘテ見タイ、サウ云フヤウニ思ツテ居ル次第デアリマス

○坂東委員 採擇ヲ望ミマス  
○伊藤委員 坂東君ノ御説ニ御異議アリマセカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○伊藤委員 然ラバ採擇ニ決シマス  
○伊藤委員 日程第三六、大藏國有林野無償交付ニ關スル請願、文書表第二二二號——紹介議員林平馬君

○田中政府委員 此ノ地區ハ東京營林局所管デゴザイマス、數方町歩ニ互ル大圍地ノ國有林ノ一部デアリマシテ、明治三十八年國有林野法ニ依ル成規ノ境界査定ニ依リマシテ、官民有地ノ境界ガ測定セラレタノデアリマス、御承知ノ通り境界査定ニ付キマシテハ、公圖簿其ノ他ノ證據ニ基キマシテ地主ノ立會ノ下ニ慎重ニ行ハレルモノデアリマス、若シ其ノ境界査定ニ不服ガアリマス場合ニ於キマシテハ、其ノ査定通告後六十日以内ニ行政裁判所ニ出訴スルト云フ權利ガ與ヘラレテ居ル譯デアリマス、此ノ地區ニ付キマシテハ實ハサウ云フコトデゴザイマス、サウ云フ次第デアリマシテ、無償交付ヲサレタイト云フ御意見ノ請願ニ付テハ、實ハ法規上其ノ途ガナイノデゴザイマス

○坂東委員 此ノ請願ハ實ハ林君ガ居レバ尙ホ詳細ヒマセカ、私モ聞イテ知ツテ居リマス、其ノ時分ニハ成程合法的ニ決ツタノデアリマス、實ハ此ノ部落ハ非常ニ困ツテ居ル譯ナンデアリマス、デアリマスカラ政府モ尙ホ一層進シテ何等カノ方法ニ依ツテ一部デモ無償交付ノ方法ヲ講ジラレタイ、斯ウ云フ趣意デアリマシテ、第七十、第七十三、第七十四議會デモ採擇セラレテ居リマス、十分此ノ際御調査ヲ願フ○伊藤委員 坂東君ノ動議ニ御異議アリマセカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○伊藤委員 然ラバ採擇ニ決シマス

○伊藤委員 御話ノ致シマス、先程延期ヲ致シマシタ日程第三二ニ戻リタイと思ヒ

○伊藤委員 此ノ請願ハ實ハ林君ガ居レバ尙ホ詳細ヒマセカ、私モ聞イテ知ツテ居リマス、其ノ時分ニハ成程合法的ニ決ツタノデアリマス、實ハ此ノ部落ハ非常ニ困ツテ居ル譯ナンデアリマス、デアリマスカラ政府モ尙ホ一層進シテ何等カノ方法ニ依ツテ一部デモ無償交付ノ方法ヲ講ジラレタイ、斯ウ云フ趣意デアリマシテ、第七十、第七十三、第七十四議會デモ採擇セラレテ居リマス、十分此ノ際御調査ヲ願フ○伊藤委員 坂東君ノ動議ニ御異議アリマセカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○伊藤委員 然ラバ採擇ニ決シマス

○伊藤委員 御話ノ致シマス、先程延期ヲ致シマシタ日程第三二ニ戻リタイと思ヒ







買成ノ事柄デゴザイマシテ、私カラハ餘リ内容ヲ申上ルノヲ遠慮シテ控ヘマスガ、ドウ云フコトデシテナクハ、於テ斯様ナコトヲ地帯シテ居ルノデゴザイマセウカ、支那ノ言葉ニ、惡ノ政治ハ虎ヨリモ怖イト云フコトゴザイマスルガ、日本ナラバ、昔鎮西事件トカ、煙毒事件トカ云フモノモアツタガ、アツタナ事件ガ治マツテカラ以テ、アレニ餘リ劣ラナイ不可思議ナル事件ト思フノデゴザイマス、一應政府當局...

○要屋政府委員 小八幡ノ漁業組合ノ専用漁業權、其ノ他定置漁業、特別漁業權ヲ許セト云フ出願ハ、昭和六年六月二十五日ニ於キマシテ専用漁業權、ソレカラ昭和七年ニ定置漁業其ノ他ノ特別漁業權ノ出願ガアツタノデアリマス、之ニ付キマシテハ明治三十五年以來此ノ川邊某氏ト其ノ小八幡村トノ間ニ非常ナ複雑ナル關係ガアリマス、係争ヲ續ケテ參ツテ居ルノデアリマス、色色出願ヲシ、ソレガ却下サレ、或ハ行政訴訟ガ起リ、色々ナコトヲ連レ合ツテ參リマシタガ、是ハ洵ニ遺憾ナコトデアツタト考ヘルノデアリマス、此ノ願書ヲ私共調ベマ...

ツテ居ルノデアラウト思フテ居ルノデアリマシテ、是等ノ狀況ヲ十分ニ調査致シマシテ、慎重考究ノ上ニ處分ヲ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、尙又定置漁業及ビ特別漁業ノコトニ付キマシテハ、申スマデモナク是ハ地方長官ノ所管ニ屬シテ居ルノデアリマシテ、是ハ神奈川縣知事ニ於テ、適當ナル處分ヲ致スヤウニシタイト考ヘテ居リマス

○川崎委員 只今水産局長ハ此ノ事件ニ關スル少シノ部分ヲ仰シヤツタヤウデゴザイマシテ、ソレダケガ全部ナラ、其ノ材料甚ダ貧弱デ御氣ノ毒ニ堪ヘナイノデゴザイマスガ、昭和七八年ニ始マツタノデハナクシテ、大分古クカラ始マツテ居リマスガ、此ノヤウナ口論ハ此處デハ止メマス、篤ト考慮シテ下サルコトハ、此ノ一千五百名ノ漁民ガ漁業ニ依ツテ生キルヤウナ風ニ考慮シテ下サルノデアルカ、或ハ今ノ四十年間無様ナ状態ヲ續ケテ、日本ニ何百カアル漁業組合ノ中デ、漁業權ヲ拒否セラレテ居ルノハ、此處一ツデアルト云フ話デアリマスルカ、其ノ大體ノ決心ヲ伺ヒタ...

ガ、此ノ前ノ武蔵濱若ノ質問演説ノ時ニ、農林省ノ代表ノ戸田次官其ノ他ノ御話デハ、行政訴訟確定シタコトデアルカラツテ居コトデアツタガ、行政訴訟ハ三回行ツテ居リマスケレドモ、其ノ川邊某ニ、サウ云フ一人ニ不法ニ許シテ居ルト云フコトハ、三回ノ行政訴訟ノ何處ニモ見エテ居ナイ、審議ヲ經テ居ナイ、隨テ判決モ受ケテ居リマセヌ、今日ハ左様仰シヤラナイカラ、ソコヲ追究スルコトハ差控ヘマスケレドモ、行政訴訟ハ三回ヤツテ居ルケレドモ、川邊某ニ對スル不法免許ヲ取消サナイ點ハズツト繼續シテ居ツテ、甚ダ困ツテ居ルノデゴザイマスガ、ドンナ風ニ考慮シテ下サルノデアリマスガ、御決心ヲ伺ツテ、私共此ノ點ニ關スル請願委員會ノ態度モ決メ、且ツハ請願委員ダケデ聽カナケレバ、斯様ナ不思議ナコトノアルコトハ以テノ外ト思ヒマスカラ、外ニ有ル手段ヲ執リタイト思ヒマスノデ、此ノ機會ニ政府委員ノ御氣持ヲ言ヒ現ハシテ戴キタイト思フノデアリマス

○要屋政府委員 先程申シマシタガ、此ノ事ニ付キマシテハ現在ノ狀況ヲ能ク調べマシテ、只今ノ海面ノ狀況、附近ノ狀況等カ十分ニ調査ヲ致シマシテ、今日ノ實際ニ適シマスルヤウニ、適當ノ處分ヲ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス

漁業組合ニノミハ與ヘル、斯ウ云フノデゴザイマスガ、漁業組合デナイノ私人ニ與ヘテ居ル、其ノ時ノ口實ハ資力ガアルト云フ、所ガソレガ資力ガ無クナツテ數十方圓ノ借金ヲ負フテ、家屋敷ナド三重ニモ抵當ニナツテ居ル、是ハ當局モ御存ジノ管デアリ、今ハ仕事ガ止マツテ、漁民ハ指ヲ唾テ飢腹デ居ルト云フ状態デアル、ソレカラノ權利デアル、ソレハ何處デ分ルカト云ヘバ、神奈川縣廳ニ登錄原簿ガアル、左様ナコトヲ取消サナイデ、斯様ナ不可思議ナコトハ、甚ダ困ルコトデゴザイマスカラ、御參考ニ供シテ、左様ナ意味ノ御考慮ヲ當局ニ御願シテ置キマス、詳シイコトヲ述ベタイト思フノデマスガ、一切省略シテ此ノ程度ニシテ置キマス

○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○伊藤委員 採擇ニ御異議アリマセスカ  
○伊藤委員 然ラバ左様決定致シマス  
○伊藤委員 御諮リ致シマス、先程後廻シト致シマシタ第三十四號議案ヲ、此ノ際上程シタイト思ヒマスガ、御異議アリマセスカ  
○吉植庄亮君 本請願ハ千葉縣香取、海上、匝瑳三郡下二十五箇町村ニ互ツテ居リマ...

ス早害激甚地帯ノ耕地約七千町歩地方民ヲ救済スベキ、千葉縣香取、海上、匝瑳三郡下二十五箇町村ニ互ル早害激甚地帯ノ耕地約七千町歩地方民ヲ救済スル用排水事業デアリマス、其ノ總工費ハ二百二十五万圓デアリマシテ、昭和九年カラ著工ヲ致シテ居リマス、其ノ二百二十五万圓ノ總工費ヲ一期、二期、三期、四期、五期ト五ツニ分ケマシテ、第一期ガ七十万圓、是ハ昭和九年度ノ著工デアリマシテ、本年度竣工ノ豫定デアリマス、第二期三十万圓、是ガ昭和十二年度著工、第三期四十万圓、昭和十三年度著工、第四期四十万圓、昭和十四年度著工、何レモ只今工事中デアリマス、残りノ第五期ガ四十万圓デアリマシテ、是ハ昭和十五年度著工ノ豫定デアリマス、只今縣カラヤリタイト云ツテ、申請ガ參ツテ打合セ中デアリマス、此ノ第五期ノ事業ガ出來上リマスト、此ノ請願ノ趣旨ハ達スルダラウト思ヒマス

○伊藤委員 採擇ヲ望ミマス  
○伊藤委員 御異議アリマセスカ  
○伊藤委員 採擇致シマス  
○伊藤委員 御諮リ致シマス、日程第三八、第三九、第四〇、第四七、第四八ハ紹介議員ガ同ジデアリマスカラ、一括上程シタイト思ヒマスガ御異議アリマセスカ  
○伊藤委員 採擇致シマス  
○伊藤委員 御諮リ致シマス、日程第三八、第三九、第四〇、第四七、第四八ハ紹介議員ガ同ジデアリマスカラ、一括上程シタイト思ヒマスガ御異議アリマセスカ

爲政者ハ少シハ水産ヲ考ヘナケレバナラズト思フノデアリマス、無論米ハ我が日本國民ノ主要食糧デアルカラ、米ノ増産ヲ圖ルトデアリマスケレドモ、併シナガラ其ノ米ニ致シマシテモ、其ノ不足ヲ補フ養食糧ヲ求メルト云フコトニ付テハ、是非ヤハリ水産物ト云フコトニ考フ及ボサナケレバナラズト思フノデアリマスケレドモ、爲政者ガ其處ニ考フ置カナイト云フコトハ、私ハ甚ダ遺憾ニ思フノデアリマス  
次ニ水産會ノ活動促進ニ關スル事デスガ、水産會ハ御承知ノ通り是ハ漁業ノミニアラズシテ、製造販賣、有ル水産部門ヲ統轄シテ行ク會デアリマスケレドモ、之ニ對スル政府ノ支持ガ甚ダ少イノデ餘リ活躍ハ出來得ナイノデアリマス、其ノ水産會ヲモウ少シ御理解下スツテ、活躍スルヤウニシテ戴キタイト云フ簡單ナ意味デアリマス

次ノ漁業資料ノ充實ニ關スル請願デアリマスガ、漁業ノ資料ガ近時非常ニ缺乏シテ居ルノデアリマシテ、斯ウ云フ時代デアリマスルカラ、漁業者ニ於テモ忍ブベキダケハ忍ビテ居ルノデアリマス、即チ不足ナル物資ヲ以テ多收獲ヲスルコトニ、十分努メテハ居リマスケレドモ、此ノ嚴寒ノ時ニ護護靴モナイノデ、草鞋ヲ履イテ沖ニ出ルヤウナ狀況デアリマス、又網ヲ染メル染料モナイト云フ狀況デ、非常ニ前途ガ心配ニナルヤウニ思フノデアリマスカラ、其ノ資料ノ充實ニ關シ、是ガ配給ニ適切ナル考慮ヲ拂ツテ戴キタイト云フコトガ、請願ノ要旨デゴザイマス、尙卒御採擇ヲシコトヲ希望致シマス  
○要屋政府委員 先ヅ初ニ生産擴充ノコト...



漁業用資材ノ充實ニ關スル御意見ヲ承リ  
マシタ、漁業用資材ノ供給確保ニ付キマシ  
テハ、昭和十四年度物動計畫ノ設定ニ際シマ  
シテ、漁業用資材ノ最低需要量ヲ出來ルダ  
ケ他ノ物資ト特定分離スルヤウニ努メマシ  
テ、漁船ノ燃料漁網ノ現在量、染料等ニ  
付キマシテハ、其ノ分譲ヲ見タノデアリマス、  
併シナガラ其ノ配給ノ實際ニ於キマシテハ、  
國內生産力ノ關係、又輸入力ノ關係等モア  
リマシテ、十分ニ供給ヲ得タトハ考ヘ  
テ居ラナイノデアリマス、特ニ又歐洲戰爭  
勃發以後ニ於キマシテハ、世界的物價高ノ  
影響ヲ受ケマシテ、他ノ一般物資ト同ジク、  
供給ニ於キマシテ十分ナルヲ得ナカッタ狀  
況ニアルノデアリマス、併シナガラ漁業用  
資材デアリマス所ノ漁船ノ燃料、漁網網等  
ニ付キマシテハ、大體物動數量ニ依リマシ  
テ配給ヲ行ツテ居ルノデアリマスガ、輸  
入資金又國內生産力ノ點ヲ考ヘマシテ、出  
來ルダケ共ノ物資ニ不自由ナク行ケマスヤ  
ウニ、關係當局トモ話合ヒマシテ、最善ノ  
努力ヲ拂ヒツツアル次第デアリマス、是ガ  
生産配給機構ニ付キマシテモ、物動計畫設  
定ノ趣旨ニ應ジマシテ、萬般ノ措置ヲ行ヒ、  
需要ノ充實ニ遺憾ナキヲ期シテ居ル次第  
デアリマス

○伊藤主査 然ラバ採擇ニ決シマス  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○坂東委員 一括シテ採擇ヲ希望致シマス  
○伊藤主査 坂東君ノ御意見ニ御異議アリ  
マセスカ  
○伊藤主査 其ノ次ハ日程第四一、網代漁  
港修築ノ請願、文書表第一九三號 紹介  
議員稲田直道君

○稲田委員 鳥取縣ノ網代漁港ハ鳥取港米  
子港ト共ニ鳥取縣下ニ於テノ三指定漁港ノ  
一ツデアルト信ジテ居リマス、兵庫縣ノ  
香住漁港ト共ニ山陰道中有數ノ優良漁港デ  
アリマス、而シテ其ノ修築後ニ於テハ、北  
滿鮮ノ地方ニ對スル漁業ノ根據地トナリマ  
シテ、今日デハ此ノ香住港ノ年收ハ百萬圓  
以上ニ及ンデ居ルノニ比シマシテ、其ノ港  
ノ地形内容其ノ他ニ於テ香住港ヨリ遙ニ優  
ツテ居ルト思ハレマス、此ノ鳥取縣ノ網代  
港ヲ修築致シマスナラバ、其ノ國家地方ニ  
及ボシマス利益ハ洵ニ多大デアルト思フノ  
デアリマス、而モ本港ハ天然ノ良港ナルガ  
故ニ、其ノ修築モ極メテ容易デアリマス、  
隨テ費用モ僅少デ済ムト思フノデアリマス、  
其ノ地方ノ發展ニ資スル爲ニ、費用ノ許ス  
限リ速カニ此ノ網代漁港ヲ修築セラレンコ  
トヲ望ム次第デアリマス、是ガ提案ノ理由  
デアリマス、ドウカ御採擇アランコトヲ希  
望致シマス

○伊藤主査 然ラバ採擇ニ決シマス  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○坂東委員 採擇ヲ願ヒマス  
○伊藤主査 坂東君ノ御意見ニ御異議アリマ  
セスカ  
○伊藤主査 日程第四二、四三、四四、五  
二、五四ハ紹介議員ヨリ延期ヲ申出デラレ  
マシタ、仍テ日程四五、千葉縣安食ノ  
市場買収ニ關スル請願、文書表第一二六  
號 紹介議員土屋清三郎君  
○土屋清三郎君 此ノ請願ハ先年鹽濱處理  
統制ニ基キマシテ、千葉縣下ニ於テ、縣當  
局ノ指圖ニ依リマシテ、印旛、香取、匝瑛  
三郡ヲ通ジテ下總縣組合ガ設立サレマシ  
タ、其ノ際三郡内既設ノ市場ハ即チ八街  
多古、府馬及ビ八日市場等ノ市場ハ何レ  
モ相當ノ價格ヲ以テ此ノ下總縣組合ニ買  
收セラレマシタニモ拘ラズ、獨リ安食市場  
場ノミハ何等買収ニ關スル話モナク取殘サ  
レマシタ爲ニ、組合關係者ハ非常ニ當惑致  
シマシテ、一昨年來議會ニ請願ヲ致シテ參  
リマシタ、其ノ都度農林當局ヨリ懇切ナル  
御答辯ガアリマシタニモ拘ラズ、縣當局ハ  
今日ニ至ツテ、未ダ實現スルヤウナ運ビニ  
致シテ呉レマセス、非常ニ困難ヲ致シテ居  
リマスカラ、此ノ際至急政府當局ニ於カレ  
マシテ他ノ市場買収ニ準ズル公正ナル價格  
ヲ以テ安食市場ガ買収セラレルヤウニ御  
願ヒ致シタイト云フノガ此ノ請願ノ趣旨デ  
ゴザイマス、之ニ付キマシテハ一昨年モ昨  
年モ本請願委員會ニ於キマシテ農林當局ヨ  
リ至急縣ヲ督促シテ實現サス、尙ホ價格モ  
他ノ市場買収ニ準ズル公正ナル價格ヲ以テ  
買收スルト云フコトニ付テモ縣當局ヲ督促  
シテヤラスト云フ御答辯ガアツタノデアリ  
マス、然ルニ未ダ實現ナクシテ重ネテ斯様  
ナ提案ヲ致シタコトハ紹介議員トシテモ洵

ニ遺憾デゴザイマスノデ、此ノ際政府當局  
ヨリ御方針ヲ一應承リタイト存ジマス  
○吉田政府委員 此ノ下總縣組合安食ノ請  
願トノ買収ノ問題デゴザイマスガ、今土  
屋サシノ仰セラレタ通り、昨年モ出ク問題  
デアリマス、農林省ト致シマシテハ縣ノ方  
ヘ速カニ兩者ノ間ニ調停ヲ致シテ適正ナル  
價格ヲ買收スルヤウニ話ヲ付ケルヤウニト  
云フコトヲ再三申シテ居ルノデアリマス、  
縣ノ方ニ於キマシテモ其ノ方針ノ下ニ目下  
折角調停中デゴザイマス、度々農林省ノ方  
カラハ早ク結果ヲ付ケルヤウニト云フコト  
ヲ申シテ居リマス、最近ノ機會ニ於キマシ  
テモ、縣當局ニモ督促ヲ致シテ居ルヤウナ  
次第デゴザイマスカラ、縣ノ方ニ於キマシテ  
モ責任ヲ以テ近ク話ヲ解決スル考デアルト  
云フコトヲ申シテ居リマスカラ、近イ中ニハ  
話モ付タコトヲ考ヘテ居ル次第デアリマス  
○坂東委員 採擇ヲ望ミマス  
○伊藤主査 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○伊藤主査 然ラバ採擇ニ決シマス

狀ハ實ニ甚深ナルモノガアリマシタ、我が  
鳥取縣西伯郡弓濱部地方約十二箇町村地帯  
ハ地域狹少、地味又瘠薄、加フルニ水利ニ  
惠マレザルヲ以テ往昔ヨリ農業ノ經營上特  
異性ヲ有シ、農作物ノ變遷ハ經濟狀況ニ順  
應シ來リマシタガ、偶々養蠶業ノ移入セラ  
ルニ、能ク其ノ地利ト民性ニ適應シタル  
爲メ直チニ長足ノ發達ヲ遂ゲ、全ク專業化  
シマシタ、今ヤ桑園ハ既ニ耕地ノ八割餘ヲ  
占メ、單位面積ニ於ケル產額ハ全國第一  
位トモ稱セラレルニ至ツテ居ルノデアリマ  
ス、然ルガ故ニ此ノ地方ノ經濟生活ハ一切  
ヲ學ガテ殆ド養蠶業ノ收入ニ依ツテ支持シ  
來ツテ居リマス、折カラ遺般ノ旱害ニ遭遇  
シタルヲ以テ當業者ハ茫然自失殆ド生氣ヲ  
失ヒ、剩ヘ地方經濟ハ根本的ニ其ノ機能ヲ  
失フニ至リ、且ツハ又僅々辛ウジテ耕作シ  
居リマス普通農作物中水陸稻ハ勿論、甘  
藷、蔬菜ニ至ルマデ、生活資源ノ自給力ヲ喪  
失セル此ノ地方民ハ今ヤ全ク困惑シテ居ル  
次第デアリマス、希クハ政府ニ於カセラレ  
テハ如上ノ諸事情ヲ何卒御諒察ノ上速ニ其  
ノ實情ヲ御調査下サレ、左記各項ニ付キ格  
別ノ御配慮ヲ賜ランコトヲ希望致シマス  
一 適切ナル恒久對策ヲ速ニ講ゼラレタ  
キコト  
一 政府米ヲ安價ニ拂下テラレタキコト  
一 特別ノ方法ヲ以テ義務教育費國庫下  
渡金及ビ財政補助金額ヲ増額セラレタ  
キコト  
一 各種政府資金ノ償還ヲ延期セラレタ  
キコト  
一 罹災者ニ對スル公課ノ減免ヲ爲サレ  
タキコト  
一 桑園ニ對スル肥料代ノ補助助ニ無機

質肥料ノ追加増額ト共ニ有機質肥料ノ  
優先的且ツ迅速ナル配給アリタキコト  
一 蠶業用木炭、消毒藥品、桑園間作綠  
肥種子及ビ生産資材ノ配給ニ關シテハ  
優先迅速ヲ期セラレタキコト  
一 養蠶指導員及ビ農會技術員ノ設置費  
補助金ヲ特ニ増額セラレタキコト  
右デアリマス、政府當局ノ御意向ヲ承リマ  
シテ、ドウカ一ツ御協賛アランコトヲ御願  
致シマス  
○仲井間政府委員 昨夏ノ旱害ニ當リマシ  
テ御地方ニ被害ノ生ジマシタコトハ洵ニ遺  
憾ニ存ジマス、只今請願ノ御説明ノ中ニ養  
務教育費國庫下渡金ノ増額ニ關スル點ガゴ  
ザイマシタノデ、文部省トシテハ各町村別ニ  
上ガマス、本件ニ付キマシテハ各町村別ニ  
被害ノ程度ヲ調査致シマシテ、災害ノ爲ニ  
教育上ニ及ボス影響等ヲ參酌シテ、町村ノ  
義務教育費國庫負擔法ニ依ル今年度ノ特別  
町村トシテ之ヲ認定シ、國庫支出金ノ増額  
交付ヲ致シタイト爲ニ目下其ノ對策中デゴ  
ザイマシテ、成ベク速ニ此ノ實現ヲ致シタイ  
ト思ヒマス  
○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○伊藤主査 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○伊藤主査 採擇ニ決シマス

○伊藤主査 日程第四九、日程第五三ハ紹  
介議員ガ見エマセスカ後廻シニ致シマス  
一 日程第五〇沼田村ニ國有種牡馬種付所  
設置ノ請願、文書表第一五六號 紹介議  
員深澤吉平君  
○深澤委員 本請願ノ趣旨ハ此處ニ概略書  
イデアリマスガ、種牡馬種付所ガ遠距離ノ  
爲ニ不便デアルカラ沼田村ニ隣村中心ニ設  
ケテ貫ヒタイト云フ趣旨デアリマス、其ノ  
隣村ト申スハ北龍村秩父別村、多度志村  
デ、之ニ沼田村ヲ加ヘテ四箇村ニナルノデ  
アリマスガ、此ノ附近ノ馬ノ頭數ハ隨分多  
ク、是ガ遠方ノ深川ノ種馬所マデ行キマ  
スト、遠イ所ニナリマスト十里、近クモ四  
分ニ短縮サレ、此ノ見地カラ見マシテモ、  
馬匹改良ノ趣旨カラ申シマシテモ、請願ノ  
要旨ヲ御採納ノ上、實施サレルコトヲ要望  
スルノデアリマス、御賛成ヲ願ヒマス  
○坂東委員 採擇ヲ希望致シマス  
○伊藤主査 採擇ニ御異議アリマセスカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○伊藤主査 採擇ニ決シマス

○伊藤主査 次ハ日程第五一、長沼村ニ國  
有種牡馬種付所設置ノ請願、文書表第二六  
二號 紹介議員松尾孝之君  
○松尾孝之君 此ノ問題モ前同様ノ趣旨デ  
アリマス、長沼村ハ昭和七年ニ經濟更生村  
ニ指定サレタ結果、有者農業ヲ經營スル必  
要ガ生ズルニ至ツタノデアリマスガ、同村  
ニハ種付所ノ設置ガナイバカリデナク、隣  
接町村所在ノ種付所ガ何レモ遠クテ利用上  
多大ノ不便ヲ感ジテ居リマス、仍テ同村ニ  
是非トモ設置セラレタイト云フノデアツテ、  
前年モ衆議院ノ採擇ヲ得テ居リマスガ、未  
ダニ其ノ運ビニナツテ居ナイノデ非常ニ不  
便ヲ感ジテ居リマスガ、ドウゾ政府委員ノ  
御意見ヲ一應承ツテ御採擇ヲ願ヒタイト思  
ヒマス、ソレデハ此ノ長沼村ト前ノ沼田  
村、此ノ兩請願ニ對スル農林省ノ御意見ヲ

承リタイト思ヒマス  
○村上政府委員 沼田村ノ方ノ件ニ付キマ  
シテハ請願地方ノ産馬ハ近時著シク發展シ  
テ參リマスノデ、政府ニ於キマシテモ種付  
所ヲ増設スル必要ヲ認メテ居リマス、國有  
種牡馬増設計畫ノ進捗ニ從ヒマシテ、昭和  
十六年度以降ニ於テ御希望ニ副ヒタイト思  
フテ居リマス、ソレカラ長沼村ニ關スル件  
ニ付キマシテハ此處ハ只今請願村ヲ管區ト  
スル所ノ空知畜産組合ニ現在三十二頭ノ種  
牡馬ヲ貸付ケテゴザイマスガ、將來貸付種  
馬ヲ相當増加スル積リデゴザイマス、種付  
所ノ増設ニ付キマシテハ、豫算ノ關係上只  
今マダ必ズ増設スルト云フコトヲ言明致ス  
運ビニナツテ居リマセスカ  
○坂東委員 日程第五一モ採擇ヲ希望致シ  
マス  
○伊藤主査 御異議アリマセスカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ  
○伊藤主査 採擇ニ決シマシタ、日程第五  
十五ハ延期ノ申出ガアリマシタ、之ヲ以テ  
マシテ本日ノ日程全部ヲ終了致シマシタ、  
本日ハ是ニテ散會致シマス  
午後五時五十分散會